

令和 6 年度 市民意識調査

報 告 書

令和 7 年 3 月

加 古 川 市

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 回収状況.....	1
4. 報告書の見方.....	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性.....	2
(1) 性別.....	2
(2) 年齢.....	2
(3) 家族構成.....	2
(4) 居住地域.....	3
(5) 居住年数.....	4
(6) 職業.....	4
(7) 通勤・通学先.....	5
(8) 普段利用する交通手段.....	5
(9) 結婚の経験.....	6
(10) 子どもの有無.....	6
(11) 子どもの年齢・人数.....	7
2. 定住意向とこのまち（加古川市）に対する誇りや愛着について.....	8
(1) 定住意向.....	8
(2) 転居したい理由.....	11
(3) 市内で希望する居住場所.....	15
(4) 市外で希望する居住場所.....	18
(5) このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度.....	21
3. 市の施策に対する満足度・重要度.....	24
4. 「防災」及び「防犯」対策への取組について.....	139
(1) 「防災」対策として取り組んでいること.....	139
(2) 「防犯」対策として取り組んでいること.....	141
5. 子育てと仕事に関することについて.....	143
(1) 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか.....	143
(2) 子育てと仕事の両立についての理解.....	146
6. 協働のまちづくりについて.....	149
(1) 市民活動の参加状況.....	149
(2) 市民活動への参加意向.....	152
7. SDGs（エス・ディー・ジーズ）の取組について.....	155
(1) SDGsの認知度.....	155
(2) SDGsを意識した行動を行っているか.....	158

8. 市に対するイメージや魅力、今後期待することについて.....	161
(1) 加古川市のイメージ	161
(2) 加古川市の自慢や魅力	177
(3) 将来、加古川市にどうなってほしいか	184
(4) 加古川市の取組等の認知度	193
9. その他.....	197
(1) 自由意見	197
Ⅲ 総括.....	204
1. 経年比較.....	204
2. 考察.....	223

I 調査の概要

1. 調査目的

加古川市総合計画（計画期間：令和3年度から令和8年度まで）に掲げた施策に対する市民の満足度と重要度などの意識を調査することにより、総合計画の進行管理を行うとともに、今後の施策展開に活用することを目的に実施した。

2. 調査設計

調査対象：加古川市在住の満18歳以上の市民の中から4,500人

（住民基本台帳から無作為抽出）

調査方法：紙の調査票及びオンライン調査票による

40歳未満の市民2,100人へオンライン調査票へアクセス可能なQRコード等を記載した案内文を、40歳以上の市民2,400人へ紙の調査票を郵送配布（40歳未満の市民のうち、希望者には紙の調査票を別途送付）

なお、紙の調査票にはオンライン調査票へアクセス可能なQRコード等を記載

調査期間：令和6年(2024年)11月12日（火）から令和6年(2024年)11月29日（金）まで

調査項目：・回答者の属性

- ・定住意向とこのまち（加古川市）に対する誇りや愛着について
- ・市の施策に対する満足度・重要度
- ・「防災」及び「防犯」対策への取組について
- ・子育てと仕事に関することについて
- ・協働のまちづくりについて
- ・SDGs（エス・ディー・ジーズ）の取組について
- ・市に対するイメージや魅力、今後期待することについて
- ・自由意見

3. 回収状況

配布数	有効回収数			有効回答率
全体	全体	紙	Web	全体
4,500人	1,501人	864人(57.6%※)	637人(42.4%※)	33.4%

※有効回収数に占める割合

4. 報告書の見方

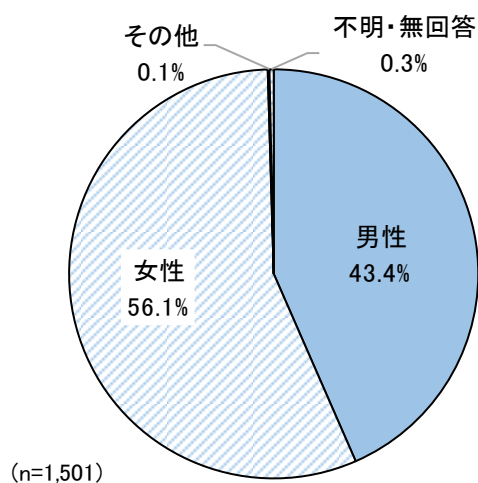
- ① 図表上の「n」は、設問に対する回答者数（number of case）のことである。
- ② 回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出している。小数点以下第2位を四捨五入しており、内訳の合計が計に一致しないことがある。
- ③ 図表上の「MA%」（Multiple Answerの略）や「3LA%」（3 Limited Answerの略）という表示は、複数回答形式の設問（回答選択肢の中から「あてはまるものをすべて」や「あてはまるもの3つまで」を選択する形式の設問）であり、複数の回答を求める設問では、回答比率（%）の計は100.0%を超える。
- ④ 本文中にある前回調査とは「令和5年度 市民意識調査」を指している。
- ⑤ 回答者の属性及び加古川市の取組等の認知度を除き、「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計している。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別

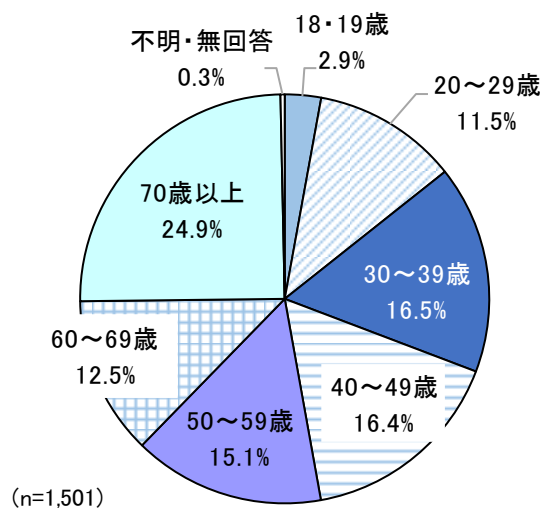
【図1-1 性別】



●回答者の性別は、「男性」が43.4%、「女性」が56.1%、「その他」が0.1%となっている。
(図1-1)

(2) 年齢

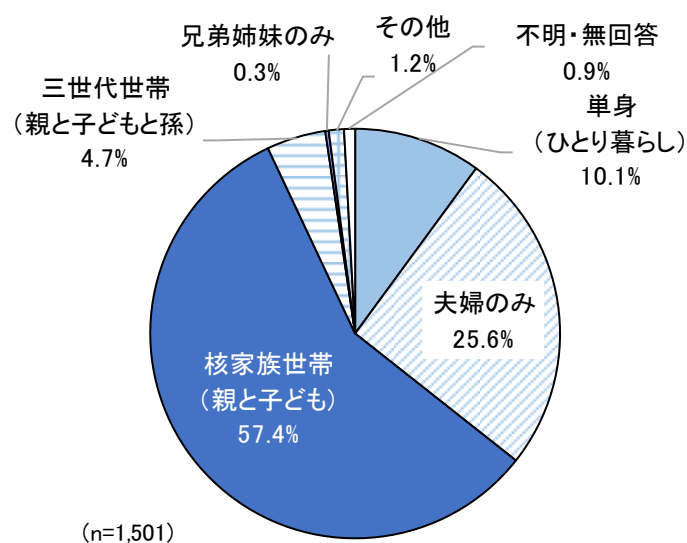
【図1-2 年齢】



●回答者の年齢は、「70歳以上」が24.9%と最も高く、次いで、「30～39歳」が16.5%、「40～49歳」が16.4%となっている。(図1-2)

(3) 家族構成

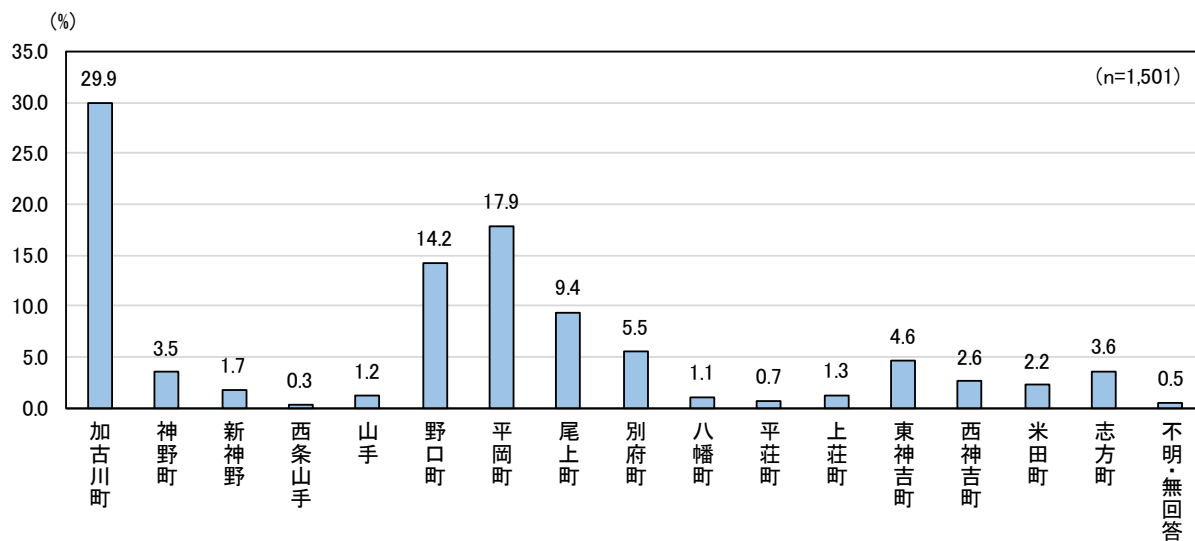
【図1-3 家族構成】



●回答者の家族構成は、「核家族世帯 (親と子ども)」が57.4%と最も高く、次いで、「夫婦のみ」が25.6%、「単身 (ひとり暮らし)」が10.1%となっている。(図1-3)

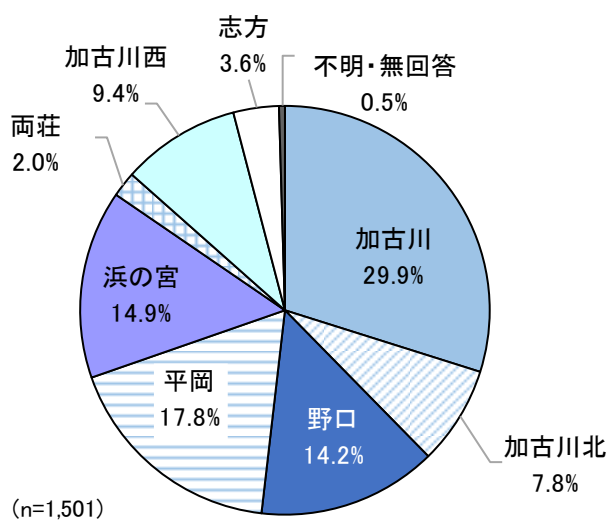
(4) 居住地域

【図1-4-1 居住地域】



【図1-4-2 居住地区】

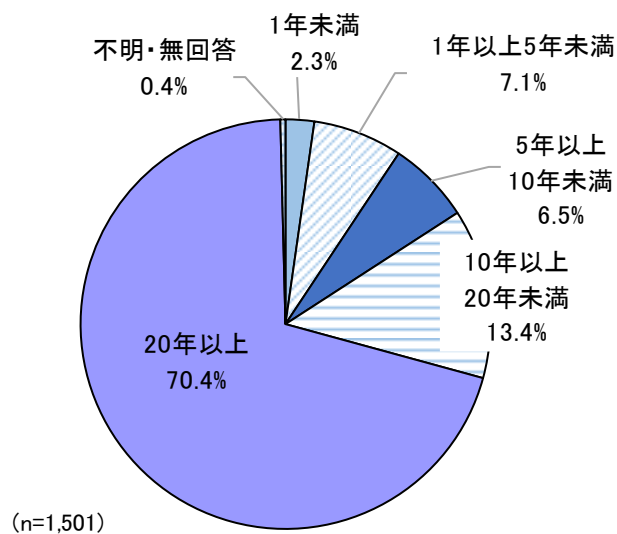
居住地区	町名等
加古川	加古川町
加古川北	神野町 新神野 西条山手 山手 八幡町
野口	野口町
平岡	平岡町
浜の宮	尾上町 別府町
両荘	平荘町 上荘町
加古川西	東神吉町 西神吉町 米田町
志方	志方町



●回答者の居住地区は、「加古川」が29.9%と最も高く、次いで、「平岡」が17.9%、「浜の宮」が14.9%となっている。(図1-4-2)

(5) 居住年数

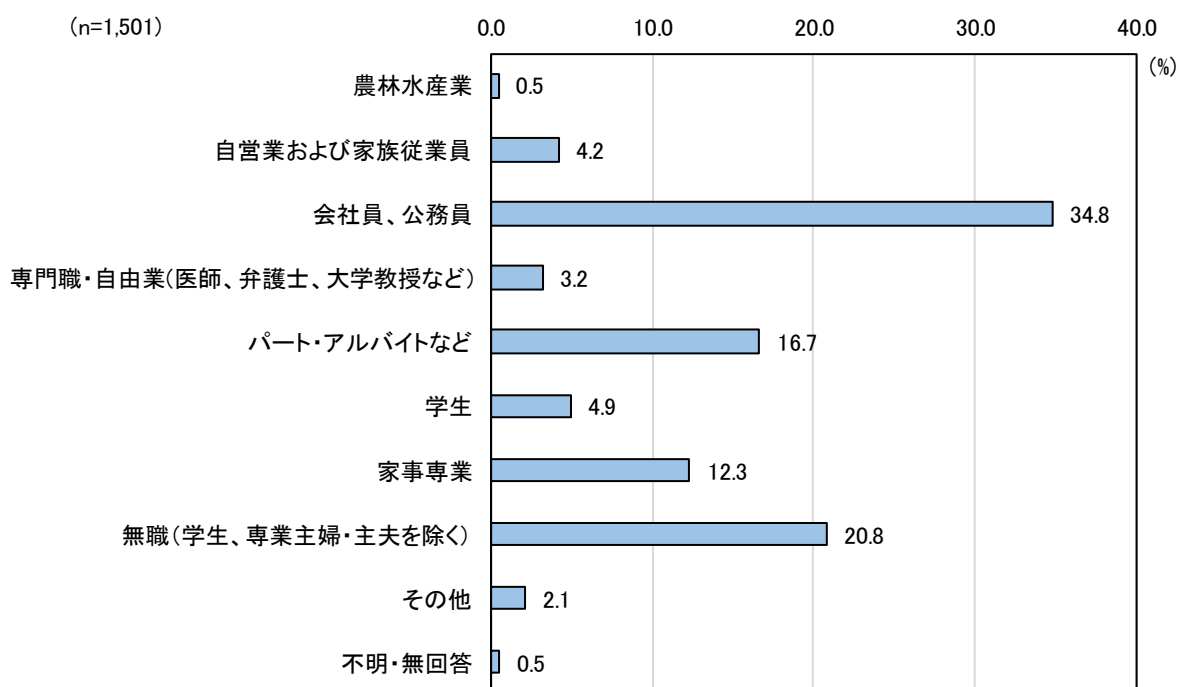
【図1-5 居住年数】



●回答者の加古川市での居住年数は、「20年以上」が70.4%と最も高く、次いで、「10年以上20年未満」が13.4%、「1年以上5年未満」が7.1%となっている。(図1-5)

(6) 職業

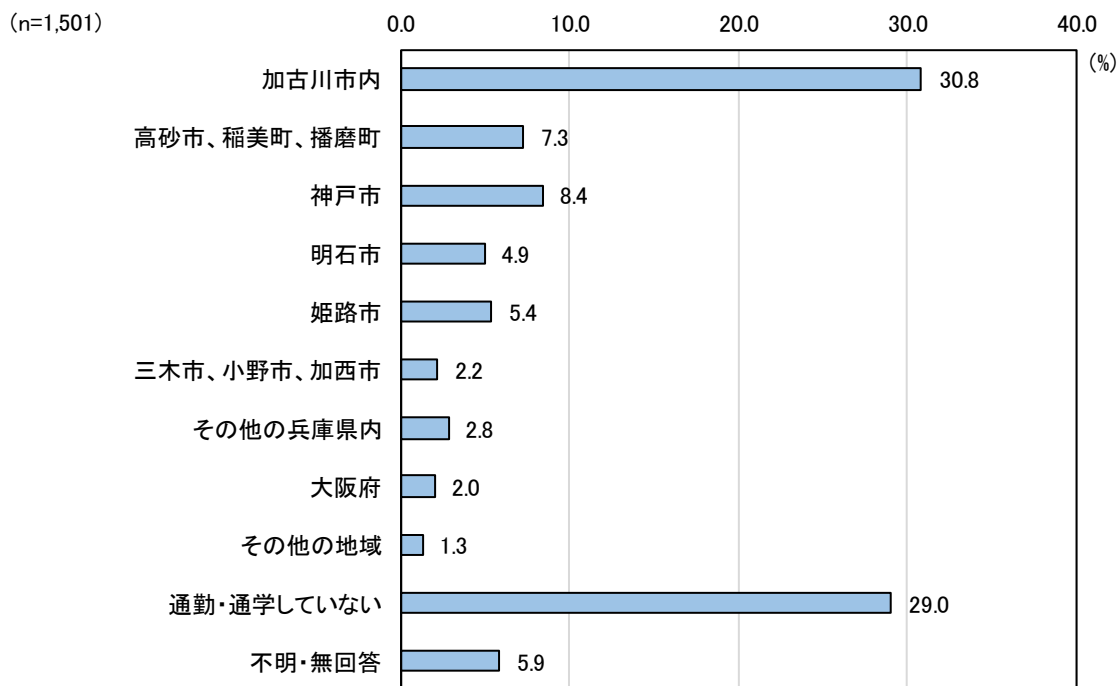
【図1-6 職業】



●回答者の職業は、「会社員、公務員」が34.8%と最も高く、次いで、「無職(学生、専業主婦・主夫を除く)」が20.8%、「パート・アルバイトなど」が16.7%となっている。(図1-6)

(7) 通勤・通学先

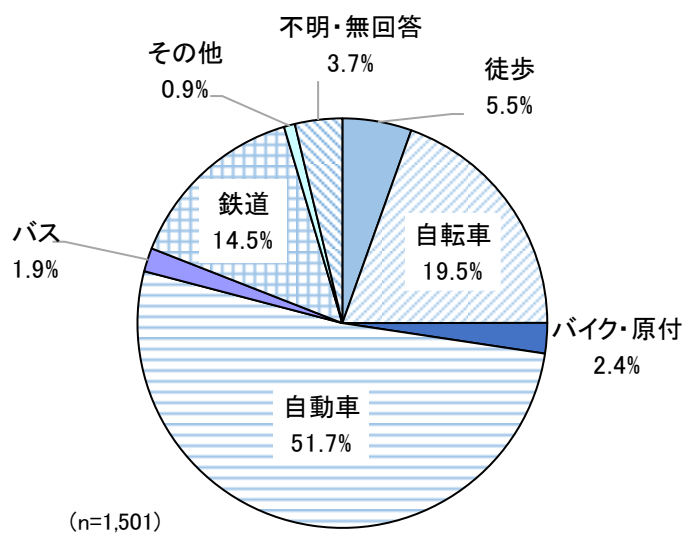
【図1-7 通勤・通学先】



●回答者の通勤・通学先は、「加古川市内」が30.8%と最も高く、次いで、「通勤・通学していない」が29.0%、「神戸市」が8.4%となっている。(図1-7)

(8) 普段利用する交通手段

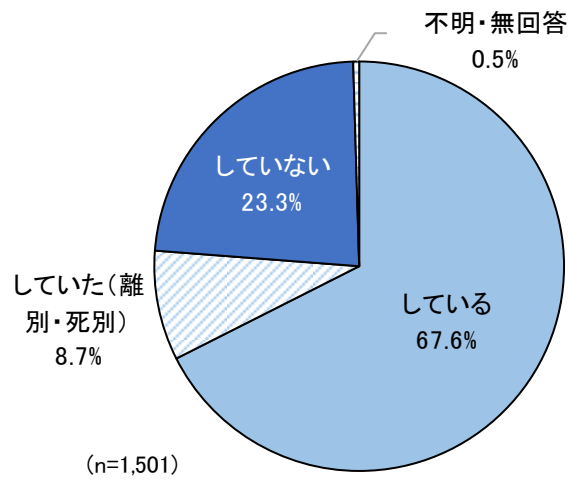
【図1-8 普段利用する交通手段】



●普段利用する交通手段は、「自動車」が51.7%と最も高く、次いで、「自転車」が19.5%、「鉄道」が14.5%、「徒歩」が5.5%となっている。(図1-8)

(9) 結婚の経験

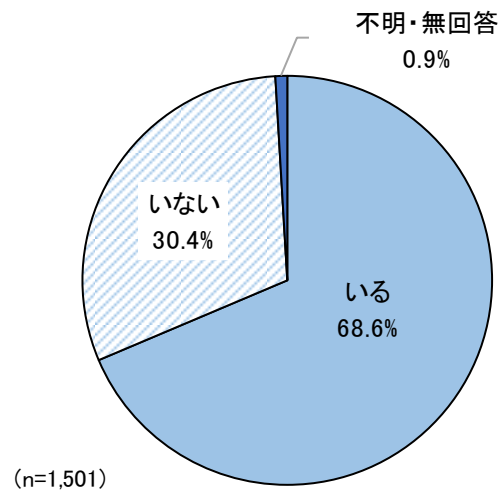
【図1-9 結婚の経験】



●結婚の経験については、「結婚している」が67.6%と最も高く、次いで、「結婚していない」が23.3%、「結婚していた（離別・死別）」が8.7%となっている。（図1-9）

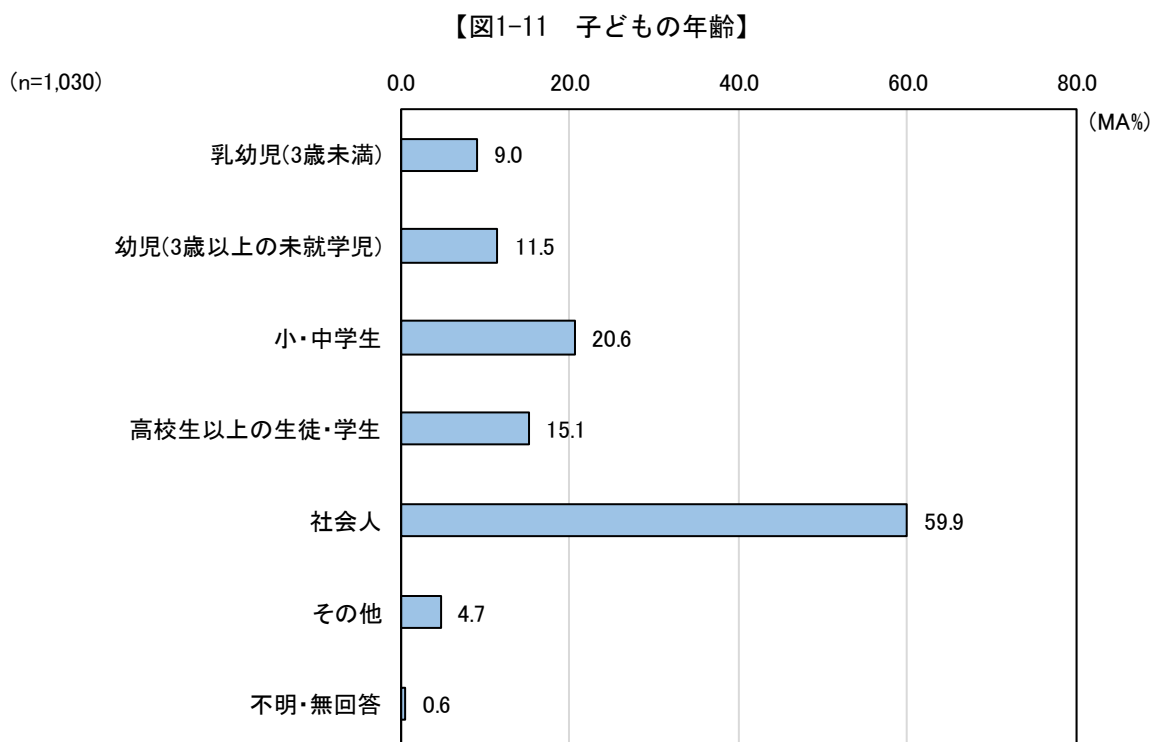
(10) 子どもの有無

【図1-10 子どもの有無】



●子どもの有無については、「いる」が68.6%、「いない」が30.4%となっている。（図1-10）

(11) 子どもの年齢・人数



●子どもの年齢は、「社会人」が59.9%と最も高く、次いで、「小・中学生」が20.6%、「高校生以上の生徒・学生」が15.1%となっている。(図1-11)

●子どもの人数の内訳は、以下のとおりとなっている。(表1-11-1)

【表1-11-1 子どもの人数】

(件)

(n=1,030)	乳幼児 (3歳未満)	幼児 (3歳以上の 未就学児)	小・中学生	高校生以上の 生徒・学生	社会人	その他
合 計	93	118	212	156	617	48
1 人	85	93	126	106	167	24
2 人	6	24	72	45	299	16
3 人以上	1	0	13	5	120	6
不明・無回答	1	1	1	0	31	2

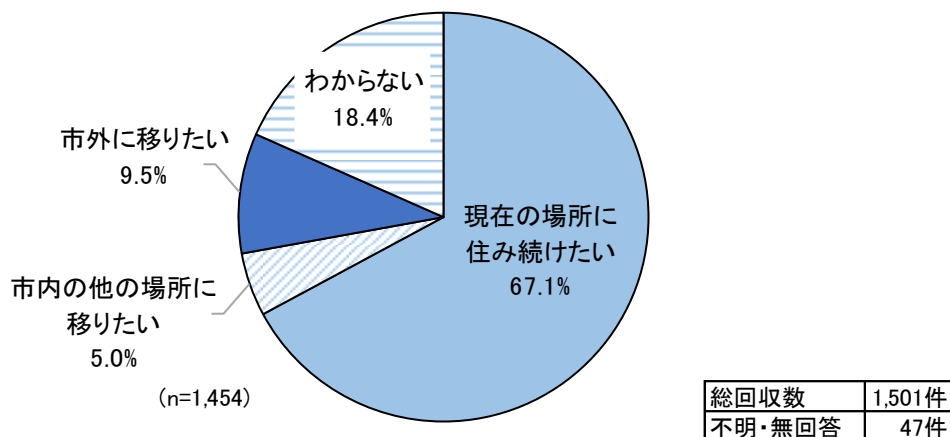
※複数回答のため、合計はサンプル数と一致しない

2. 定住意向とこのまち（加古川市）に対する誇りや愛着について

（１）定住意向

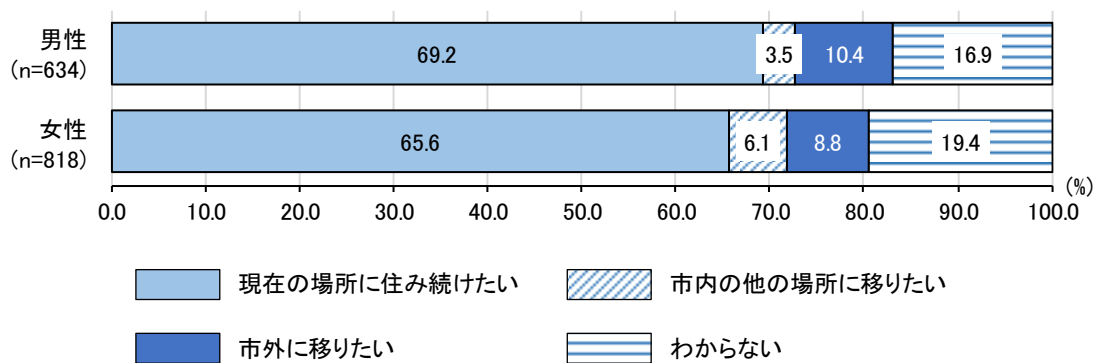
問２ あなたは、現在お住まいの場所にこれからも住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

【図2-1 定住意向】



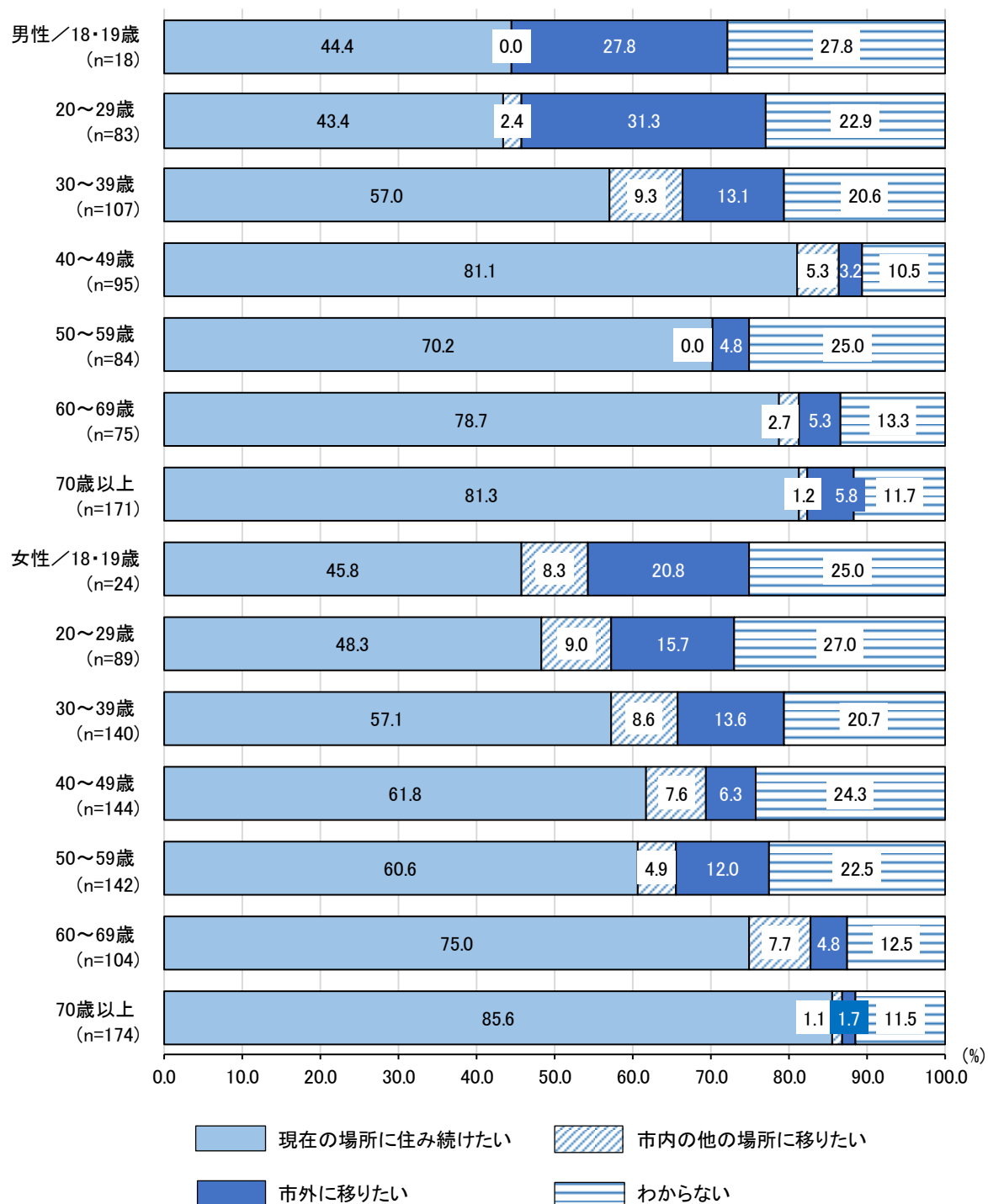
- 定住意向については、「現在の場所に住み続けたい」が67.1%と最も高く、次いで、「市外に移りたい」が9.5%、「市内の他の場所に移りたい」が5.0%となっている。（図2-1）
- 性別でみると、男女ともに「現在の場所に住み続けたい」が最も高く、男性では69.2%、女性では65.6%となっている。（図2-1-1）

【図2-1-1 性別 定住意向】



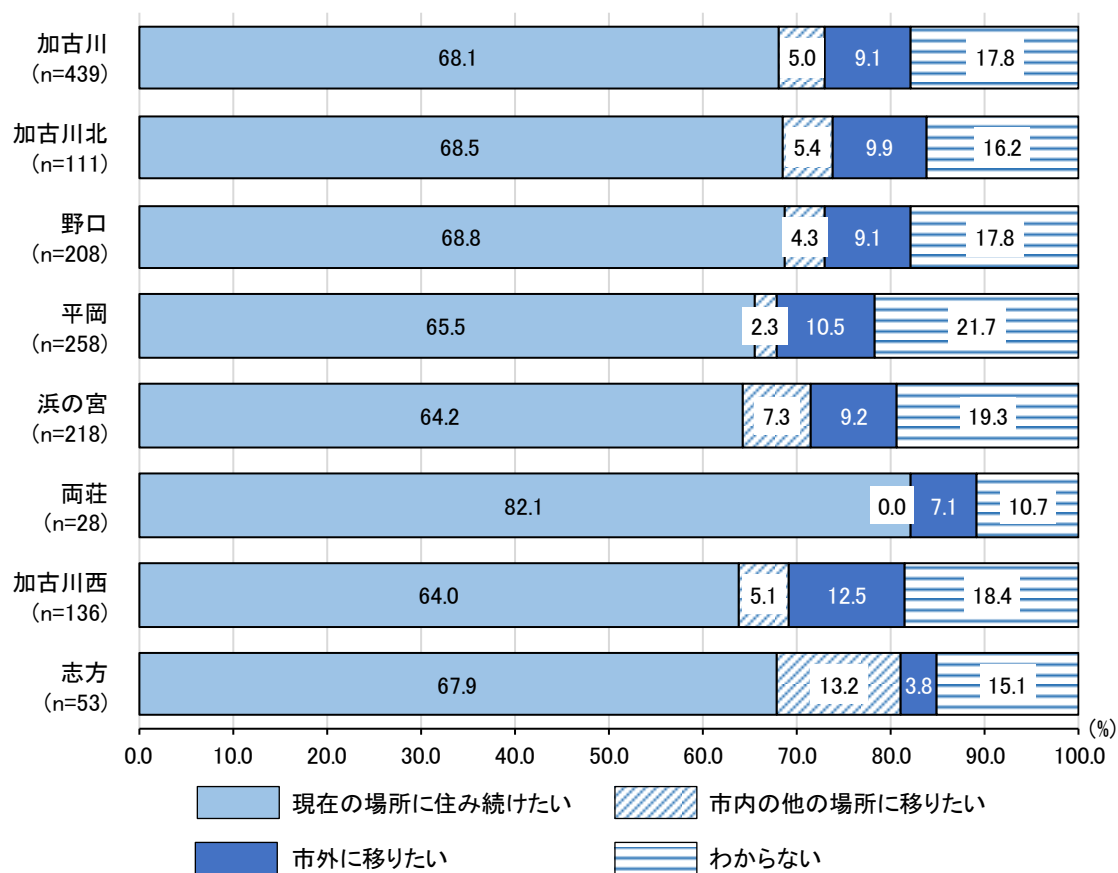
●性年代別でみると、最も回答の多い「現在の場所に住み続けたい」は、「女性70歳以上」(85.6%)、「男性70歳以上」(81.3%)、「男性40～49歳」(81.1%) で高くなっている。また、「市外に移りたい」は「男性18・19歳」、「男性20～29歳」、「女性18・19歳」で他の性年代より高くなっている。(図2-1-2)

【図2-1-2 性年代別 定住意向】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「現在の場所に住み続けたい」は、「両荘」(82.1%)、「野口」(68.8%)、「加古川北」(68.5%) で高くなっている。(図2-1-3)

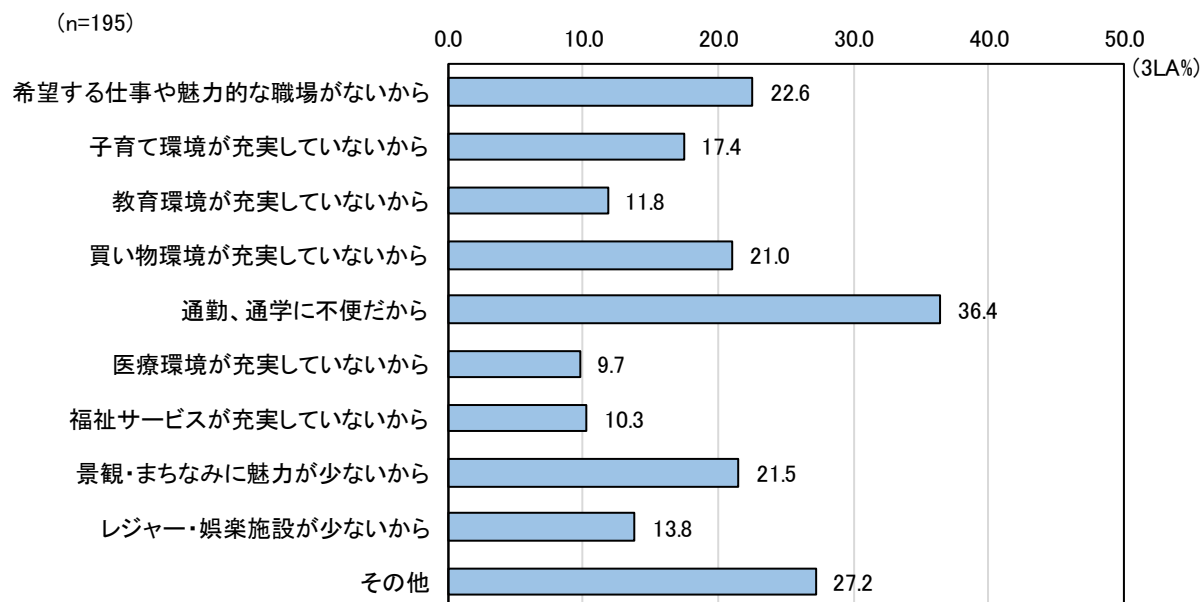
【図2-1-3 居住地区別 定住意向】



(2) 転居したい理由

問2-① 問2で「2. 市内の他の場所に移りたい」または「3. 市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。現在お住まいの場所から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

【図2-2 転居したい理由】



総回収数	211件
不明・無回答	16件

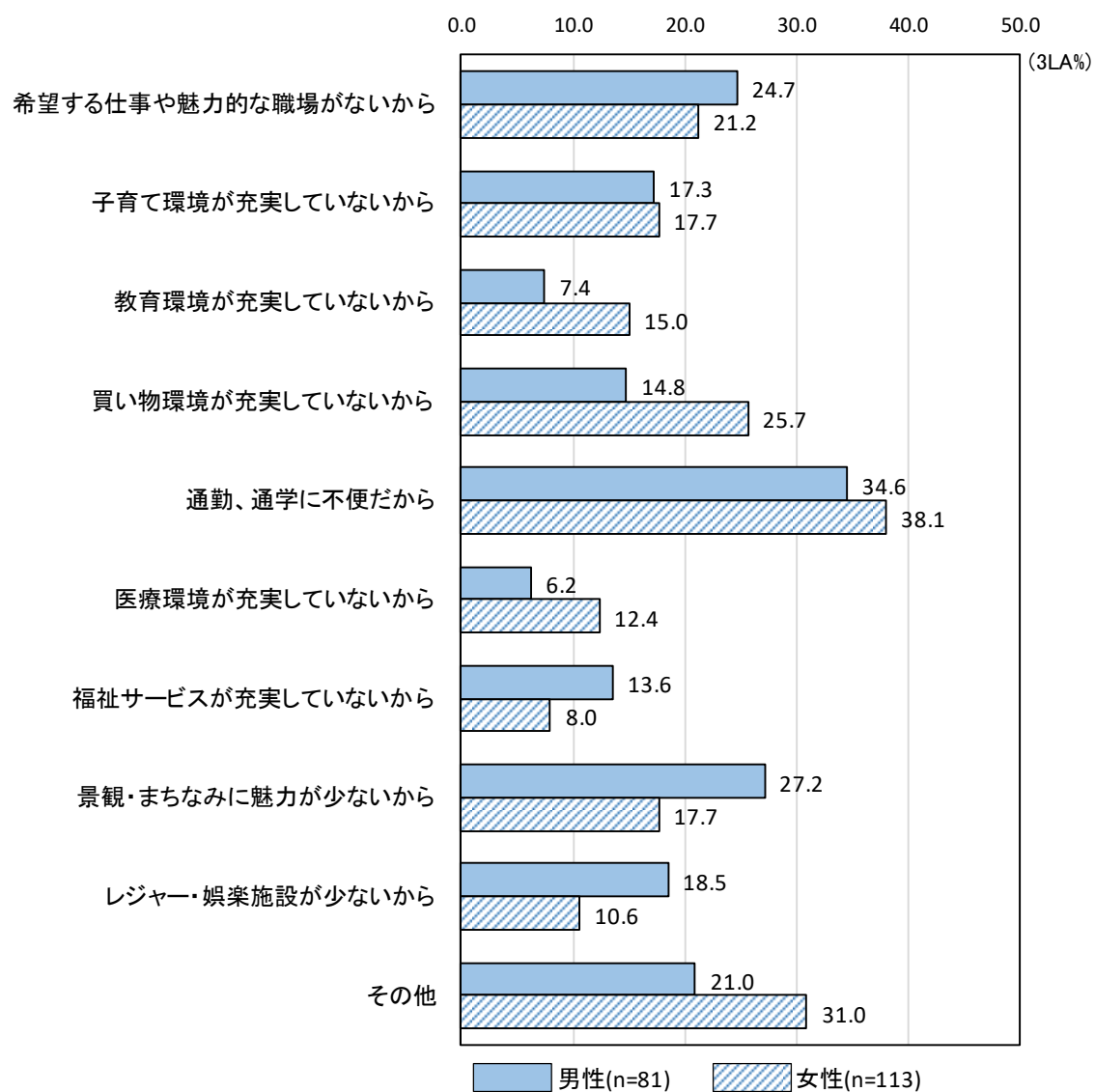
●転居したいと回答した人の理由としては、「通勤、通学に不便だから」が36.4%と最も高く、次いで、「希望する仕事や魅力的な職場がないから」が22.6%、「景観・まちなみに魅力が少ないから」が21.5%となっている。(図2-2)

【その他の主な回答】

主な内容	件数
家が狭い・危険、借家だから、家を建てるから、一軒家を購入したいから	7
交通が不便、免許返納後が不安、バスが少ない、J Rに近い方が便利	5
家族の事情（子どもが遠方にいるため、両親と離れて暮らしたいなど）	4
治安が悪い、騒音	4
ひとり暮らしをしたい、独立したい	4
道が狭い、通りにくい	3
土地が狭い、土地の利用活用ができない、土地が空かなかった	3

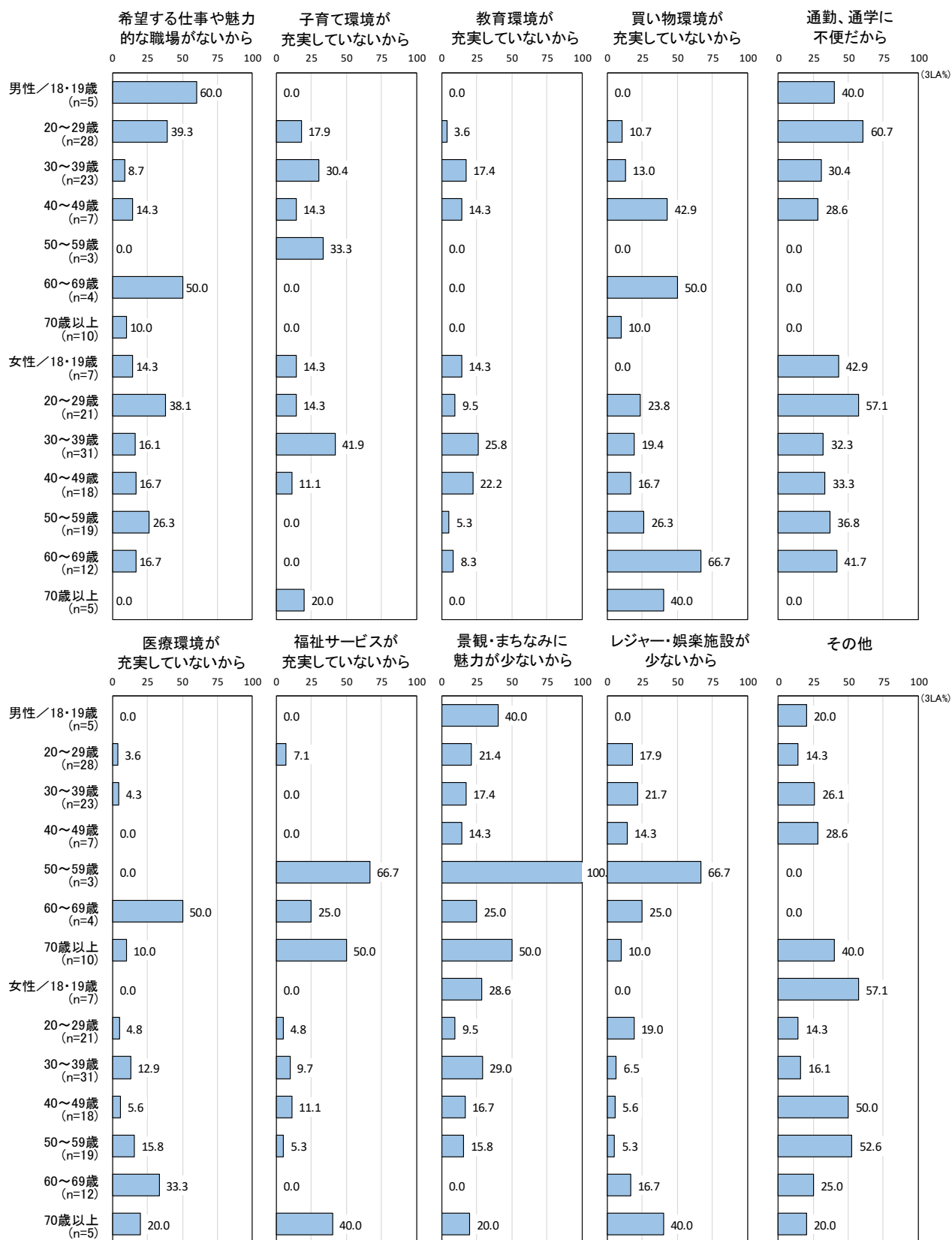
●性別でみると、男女ともに「通勤、通学に不便だから」が最も高く、男性では34.6%、女性では38.1%となっている。（図2-2-1）

【図2-2-1 性別 転居したい理由】



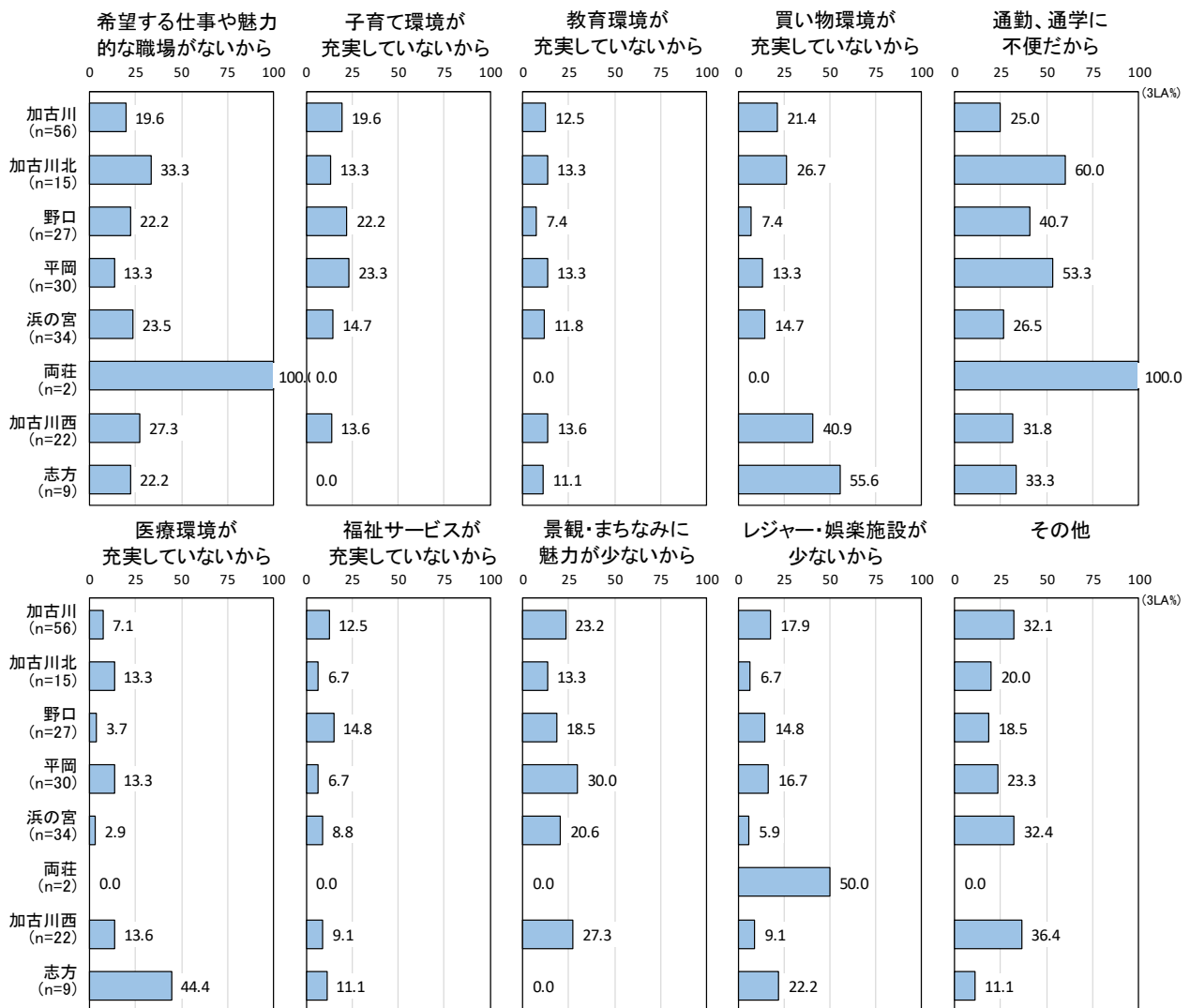
●性年代別でみると、最も回答の多い「通勤、通学に不便だから」は、「男性20～29歳」(60.7%)、「女性20～29歳」(57.1%)、「女性18・19歳」(42.9%) で高くなっている。(図2-2-2)

【図2-2-2 性年代別 転居したい理由】



●居住地区別でみると、最も回答の多い「通勤、通学に不便だから」は、「両荘」(100.0%)、「加古川北」(60.0%)、「平岡」(53.3%) で高くなっている。(図2-2-3)

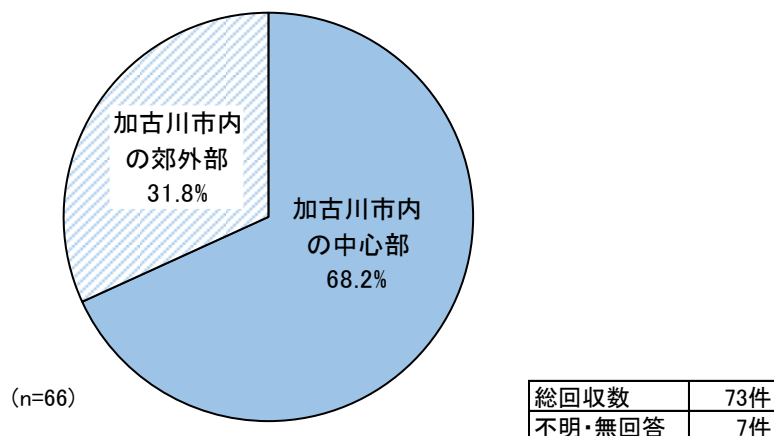
【図2-2-3 居住地区別 転居したい理由】



(3) 市内で希望する居住場所

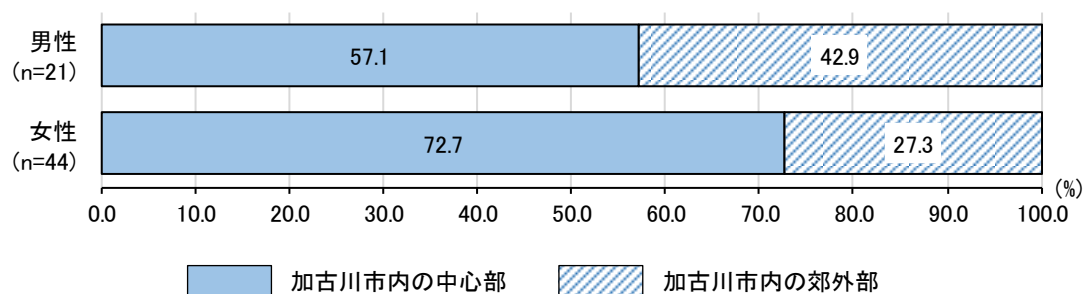
問2-② 問2で「2. 市内の他の場所に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。(○は1つ)

【図2-3 市内で希望する居住場所】



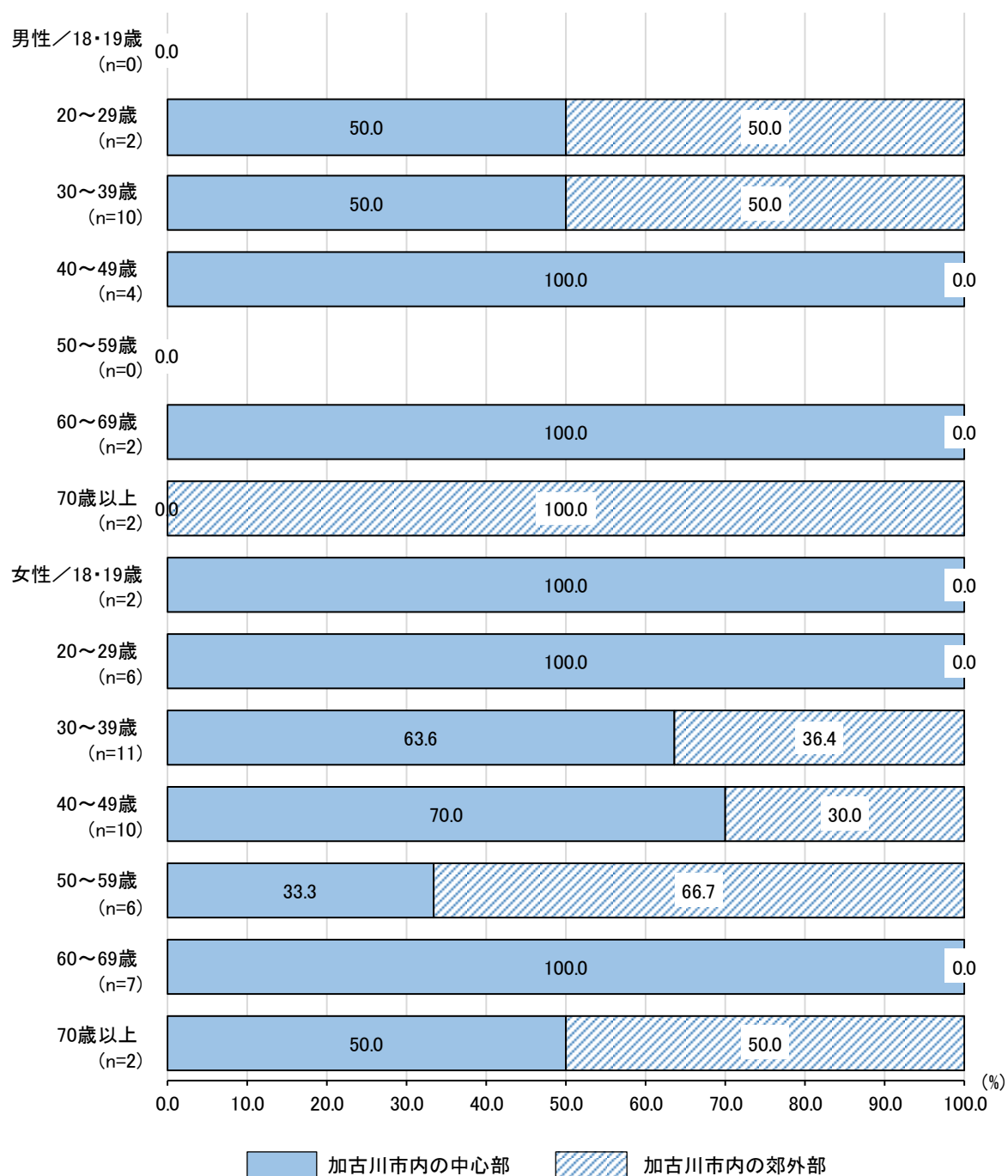
- 市内の他の場所に移りたいと回答した人の希望する居住場所としては、「加古川市内の中心部」が68.2%、「加古川市内の郊外部」が31.8%となっている。(図2-3)
- 性別でみると、男女ともに「加古川市内の中心部」が高く、男性では57.1%、女性では72.7%となっている。(図2-3-1)

【図2-3-1 性別 市内で希望する居住場所】



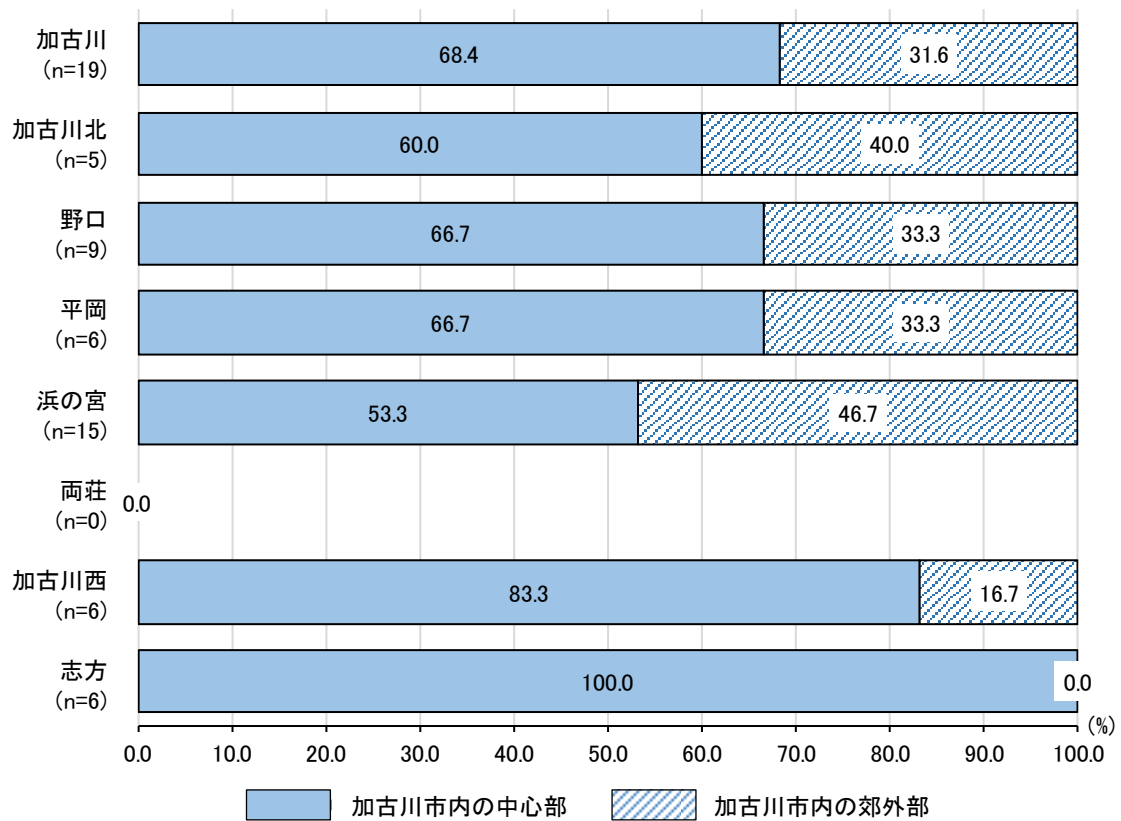
●性年代別でみると、「加古川市内の中心部」は「男性40～49歳」、「男性60～69歳」、「女性18・19歳」、「女性20～29歳」、「女性60～69歳」で100.0%となっている。(図2-3-2)

【図2-3-2 性年代別 市内で希望する居住場所】



- 居住地区別でみると、「加古川市内の中心部」は「志方」(100.0%)、「加古川西」(83.3%)、「加古川」(68.4%) で高くなっている。(図2-3-3)

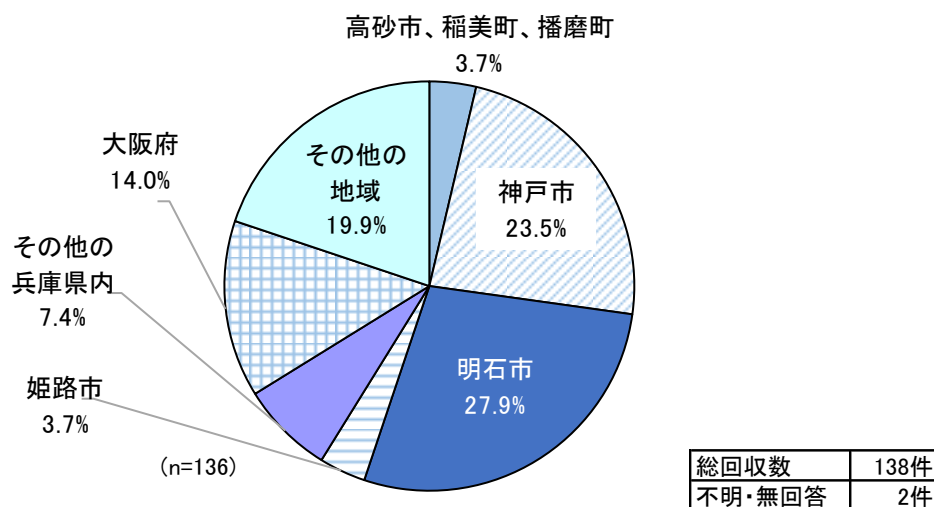
【図2-3-3 居住地区別 市内で希望する居住場所】



(4) 市外で希望する居住場所

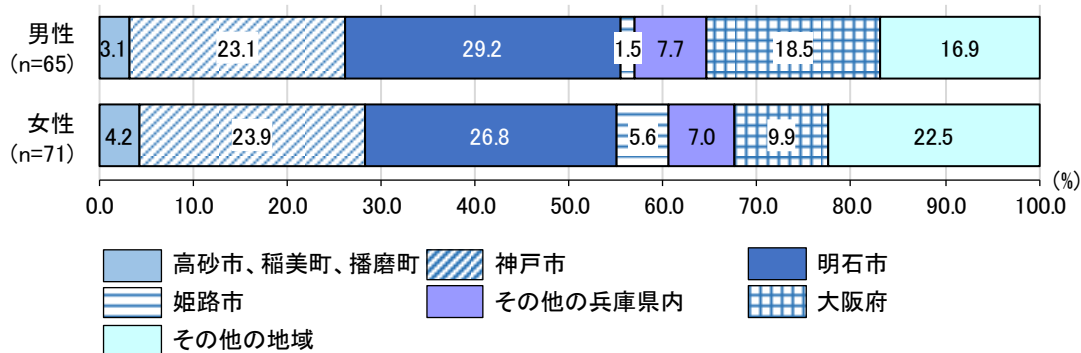
問2-③ 問2で「3. 市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。(○は1つ)

【図2-4 市外で希望する居住場所】



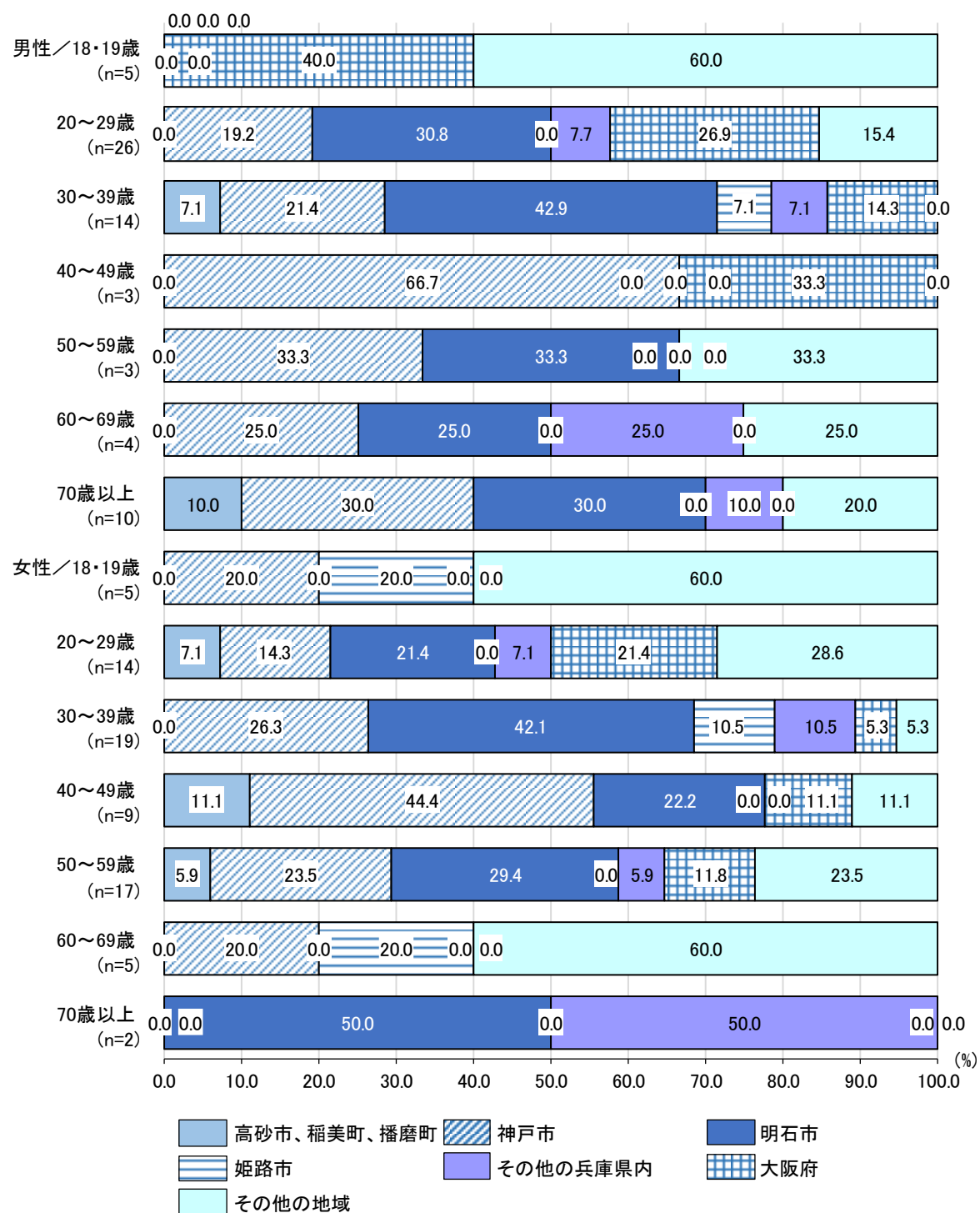
- 市外に移りたいと回答した人の市外で希望する居住場所としては、「明石市」が27.9%と最も高く、次いで、「神戸市」が23.5%、「その他の地域」が19.9%となっている。(図2-4)
- 性別でみると、男女ともに「明石市」が最も高く、男性では29.2%、女性では26.8%となっている。(図2-4-1)

【図2-4-1 性別 市外で希望する居住場所】



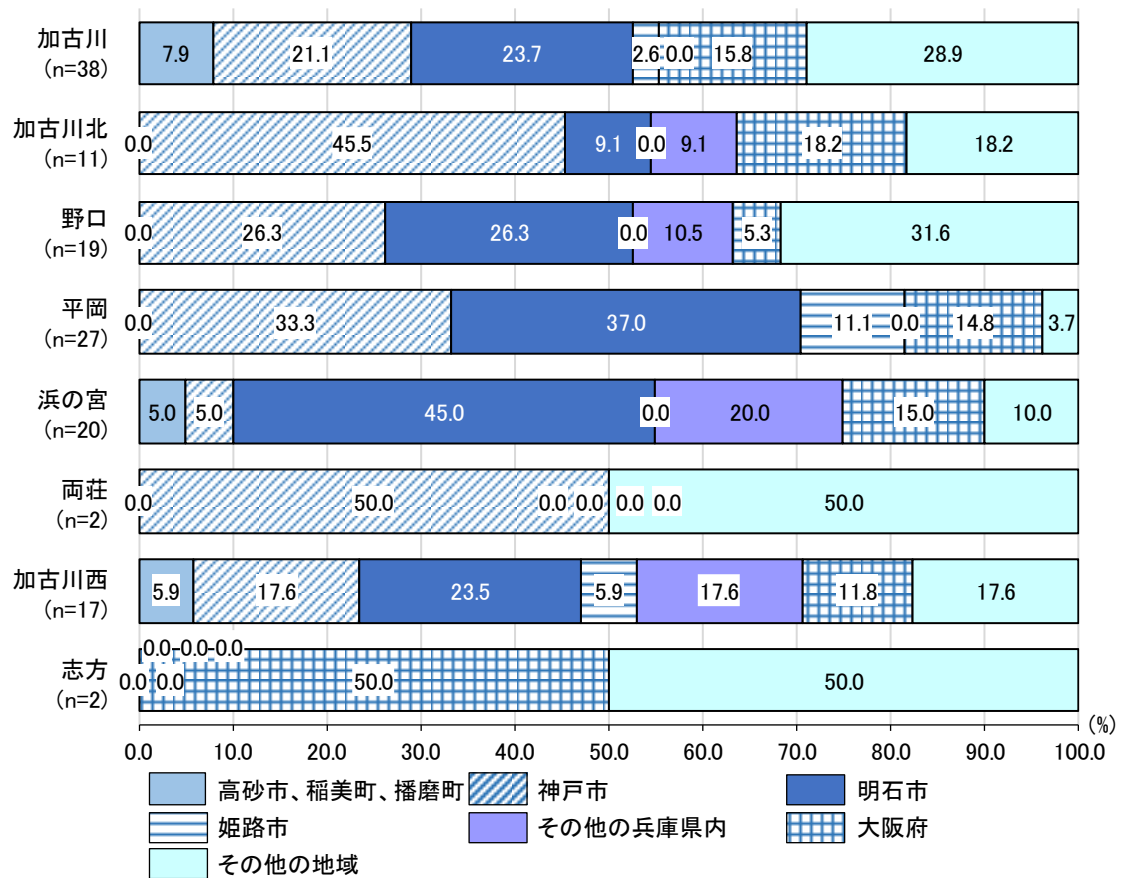
●性年代別でみると、最も回答の多い「明石市」は、「女性70歳以上」(50.0%)、「男性30～39歳」(42.9%)、「男性50～59歳」(33.3%) で高くなっている。(図2-4-2)

【図2-4-2 性年代別 市外で希望する居住場所】



●居住地区別でみると、最も回答の多い「明石市」は、「浜の宮」(45.0%)、「平岡」(37.0%)、「野口」(26.3%) で高くなっている。(図2-4-3)

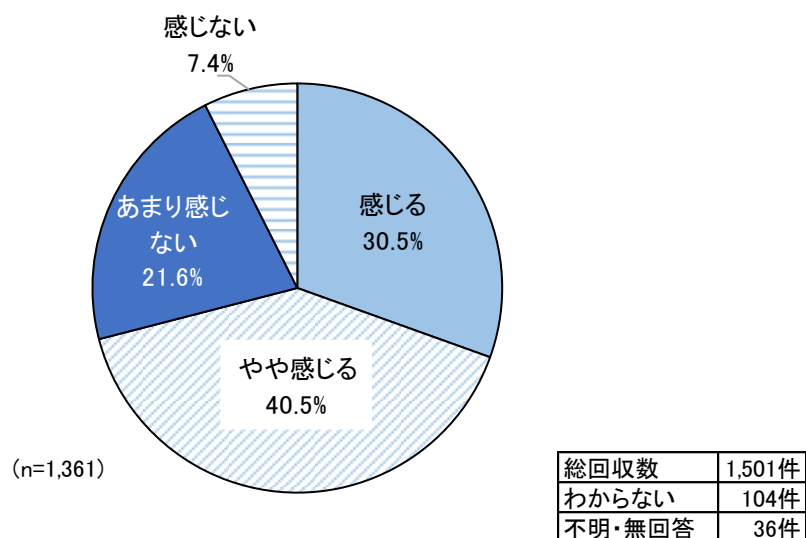
【図2-4-3 居住地区別 市外で希望する居住場所】



(5) このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度

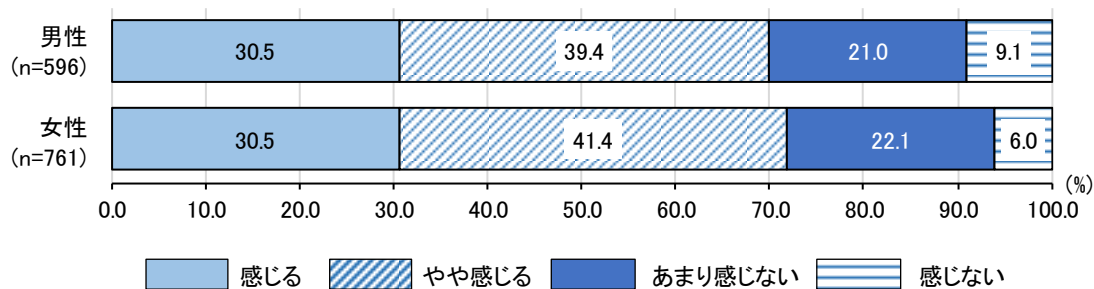
問3 あなたは、このまち（加古川市）に、誇りや愛着を感じていますか。（○は1つ）

【図2-5 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



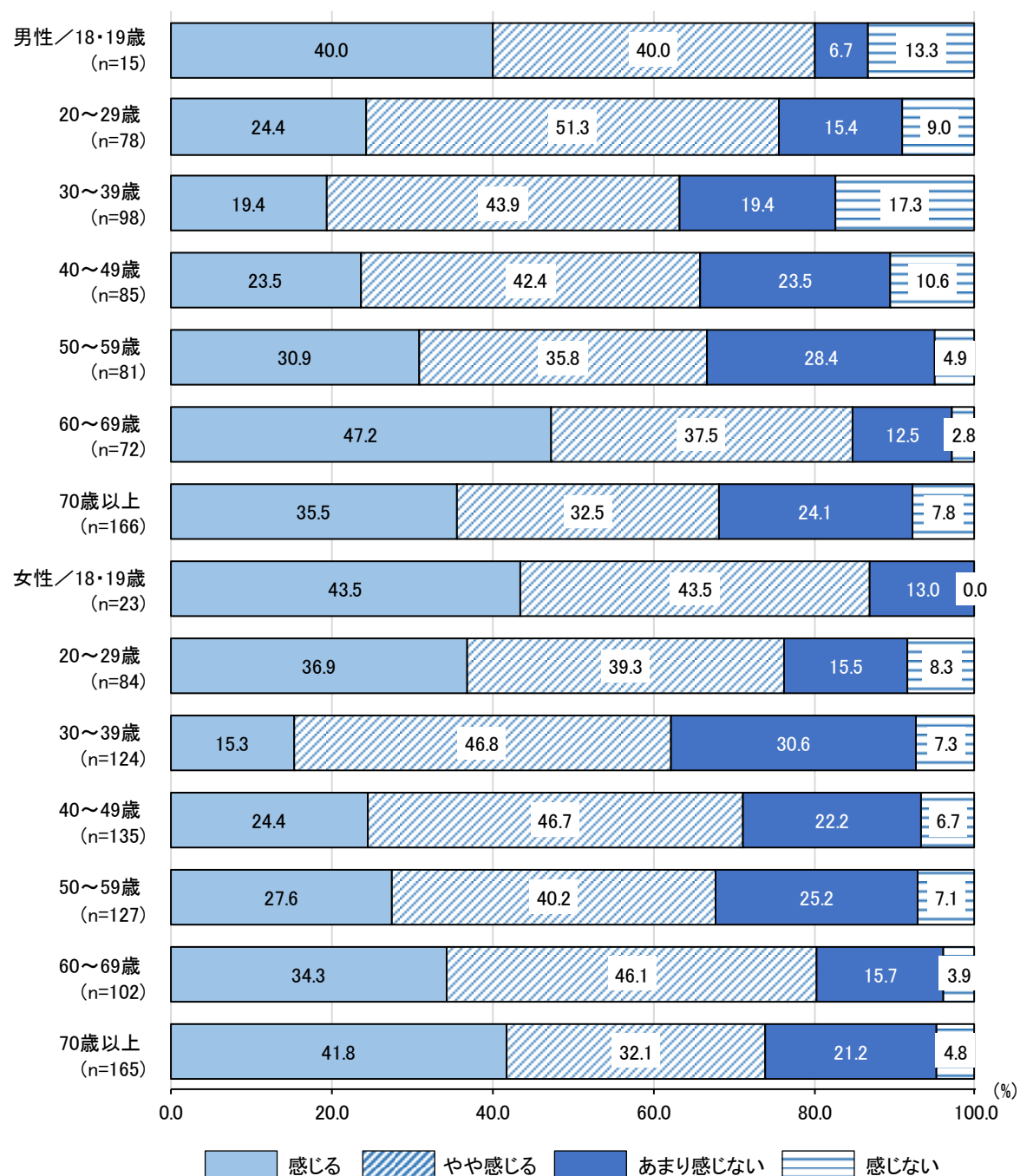
- 市や居住地域に、誇りや愛着を感じているかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』が71.0%、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた『感じない』が29.0%となっている。（図2-5）
- 性別でみると、男女ともに『感じる』が高く、男性では69.9%、女性では71.9%となっている。（図2-5-1）

【図2-5-1 性別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



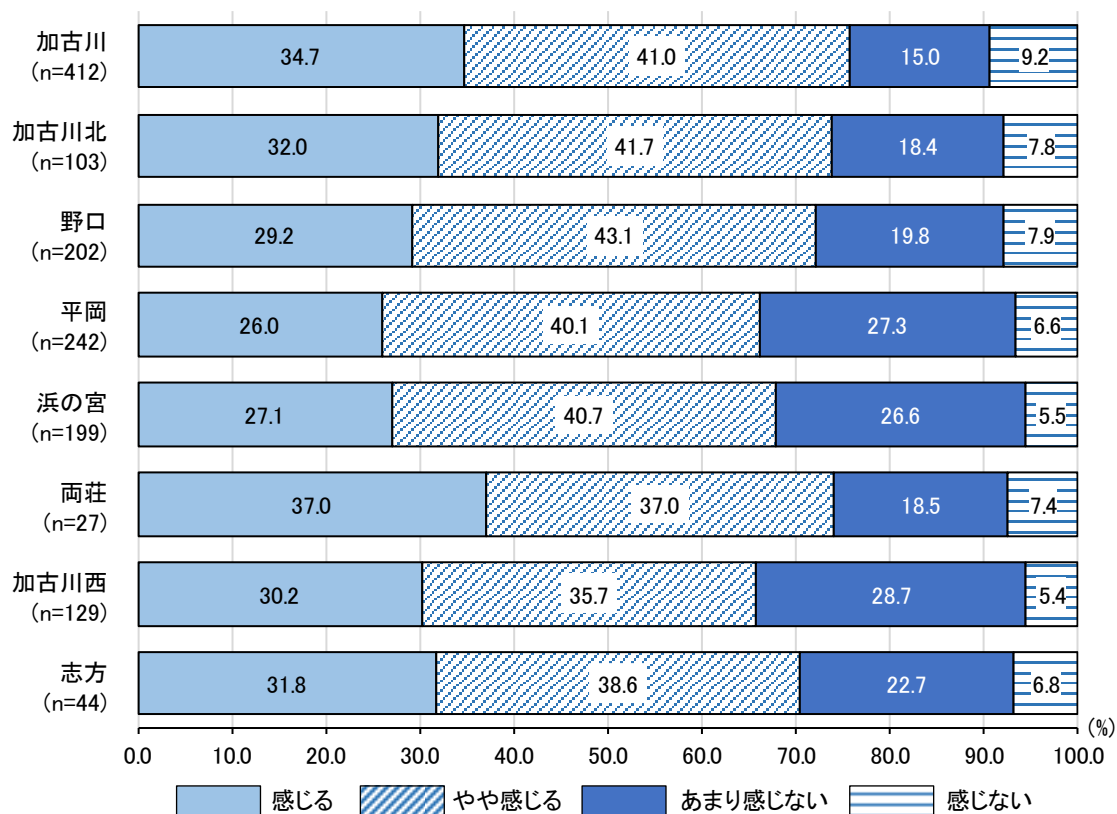
●性年代別でみると、『感じる』は、「女性18・19歳」(87.0%)、「男性60～69歳」(84.7%)、「女性60～69歳」(80.4%) で高くなっている。(図2-5-2)

【図2-5-2 性年代別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



- 居住地区別でみると、『感じる』は、「加古川」(75.7%)、「両荘」(74.0%)、「加古川北」(73.7%)で高くなっている。(図2-5-3)

【図2-5-3 居住地区別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】

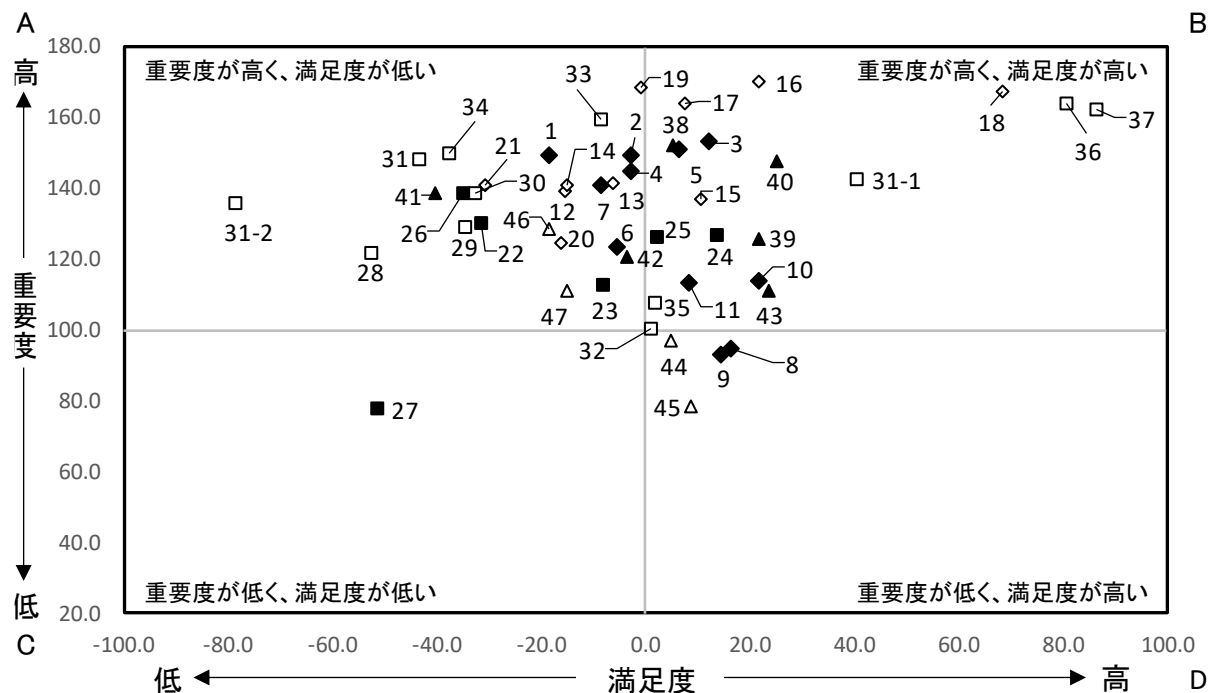


3. 市の施策に対する満足度・重要度

問4 次にあげる市の取組について、あなたは、どの程度満足していると感じていますか。また、今後はどの程度重要だと思いますか。

以下の項目の『①現在の満足度』、『②今後の重要度』それぞれ1つを選んで番号に○をつけてください。答えることが難しい場合は、「わからない」を選んで番号に○をつけてください。

〔満足度と重要度の関係〕



● 心豊かに暮らせるまち	1	(1)結婚・出産・子育てに関する支援	□ 快適なまち	28	(1)地域特性を生かした効果的な土地利用
	2	(2)就学前教育・保育の内容		29	(2)加古川駅周辺の都心としての魅力
	3	(3)義務教育の内容		30	(3)幹線道路の整備
	4	(4)特別支援教育の内容		31	(4)公共交通機能の充実
	5	(5)教育を支える体制や学習環境		31-1	(5)鉄道の便利さ
	6	(6)生涯学習の機会や環境		31-2	(6)バスの便利さ
	7	(7)青少年の健全な育成		32	(7)景観や、まちなみの美しさ
	8	(8)スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境		33	(8)防災・防犯のための基盤の整備
	9	(9)文化・芸術に接する機会		34	(9)生活に身近な道路の安全性や便利さ
	10	(10)人権に関する教育や啓発		35	(10)良質な住宅供給の促進
	11	(11)男女共同参画の推進		36	(11)水道水の供給
◇ 安心して暮らせるまち	12	(1)地域福祉の推進	▲ うるおいのあるまち	37	(12)下水道の整備
	13	(2)障がい者に対する支援		38	(1)大気や水質などの環境対策
	14	(3)高齢者に対する支援		39	(2)地域の自然環境の保全
	15	(4)健康の保持・増進		40	(3)ごみの減量・不用品のリサイクルの推進
	16	(5)安心できる医療体制		41	(4)ポイ捨てやペットのふん害防止
	17	(6)地域の防災体制		42	(5)公園・緑地の整備・管理
	18	(7)消防や救急・救命体制	△ まちづくりの進め方	43	(6)まちなみの緑化や河川敷等の活用
	19	(8)防犯・交通安全対策の推進		44	(1)市民活動や行政との協働
	20	(9)消費生活に関する教育や消費者保護対策		45	(2)シティプロモーションの推進
	21	(10)就業機会の確保や働き方改革の推進		46	(3)行政の効率化
■ 活力とにぎわいのあるまち	22	(1)農業の振興		47	(4)近隣都市との広域的な連携
	23	(2)水産業の振興			
	24	(3)工業の振興			
	25	(4)地場産業の振興			
	26	(5)商業・サービス業の振興			
	27	(6)観光の振興			

「3. 市の施策に対する満足度・重要度」のグラフの見方

政策名

「加古川市総合計画」の「政策」です。

施策名

「加古川市総合計画」の「施策」です。

施策を代表する項目

満足度折れ線グラフ

○ —◆— 市全体のスコアを軸に各折れ線グラフが上下に広がるほど、性年代別や居住地区別などのスコアが高い（もしくは低い）ことを示しています。

重要度折れ線グラフ

○ —◆— 市全体のスコアを軸に各折れ線グラフが上下に広がるほど、性年代別や居住地区別などのスコアが高い（もしくは低い）ことを示しています。

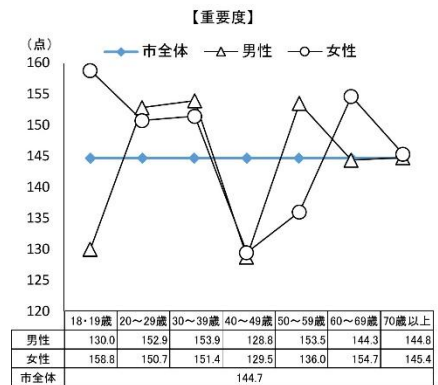
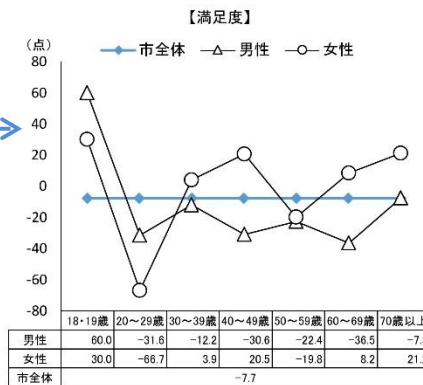
子どもの健やかな成長を支援する

〔結婚・出産・子育ての支援〕

（１）結婚・出産・子育てに関する支援

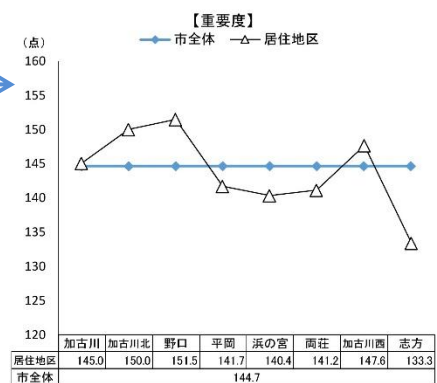
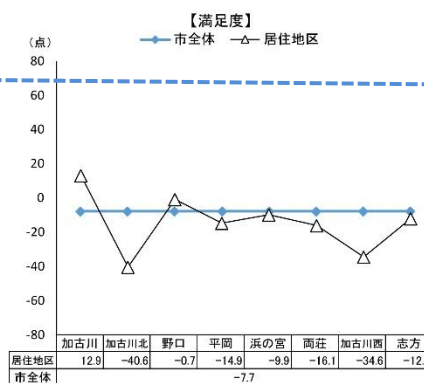
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳の男女と、30歳代、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、50歳代の男性、18・19歳、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



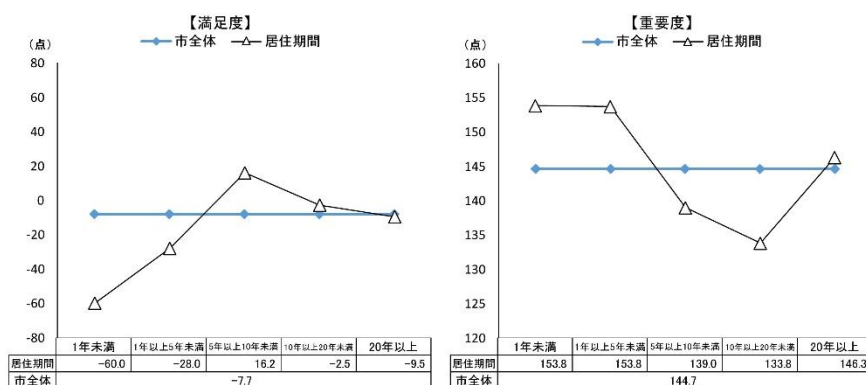
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、加古川西で市全体平均より高くなっている。



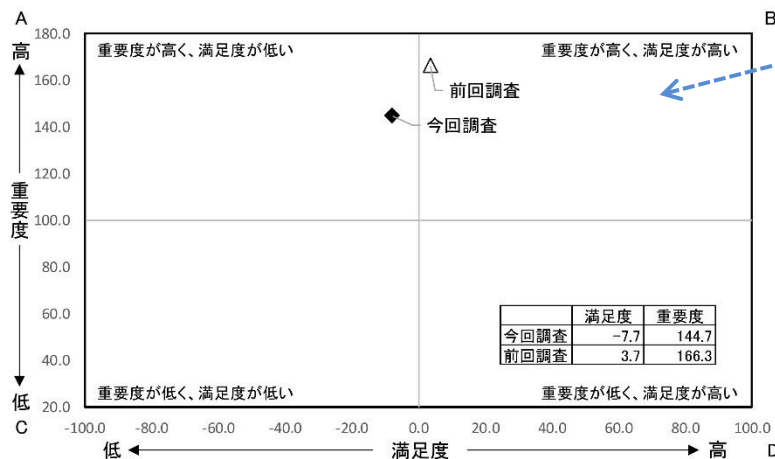
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに低くなっている。



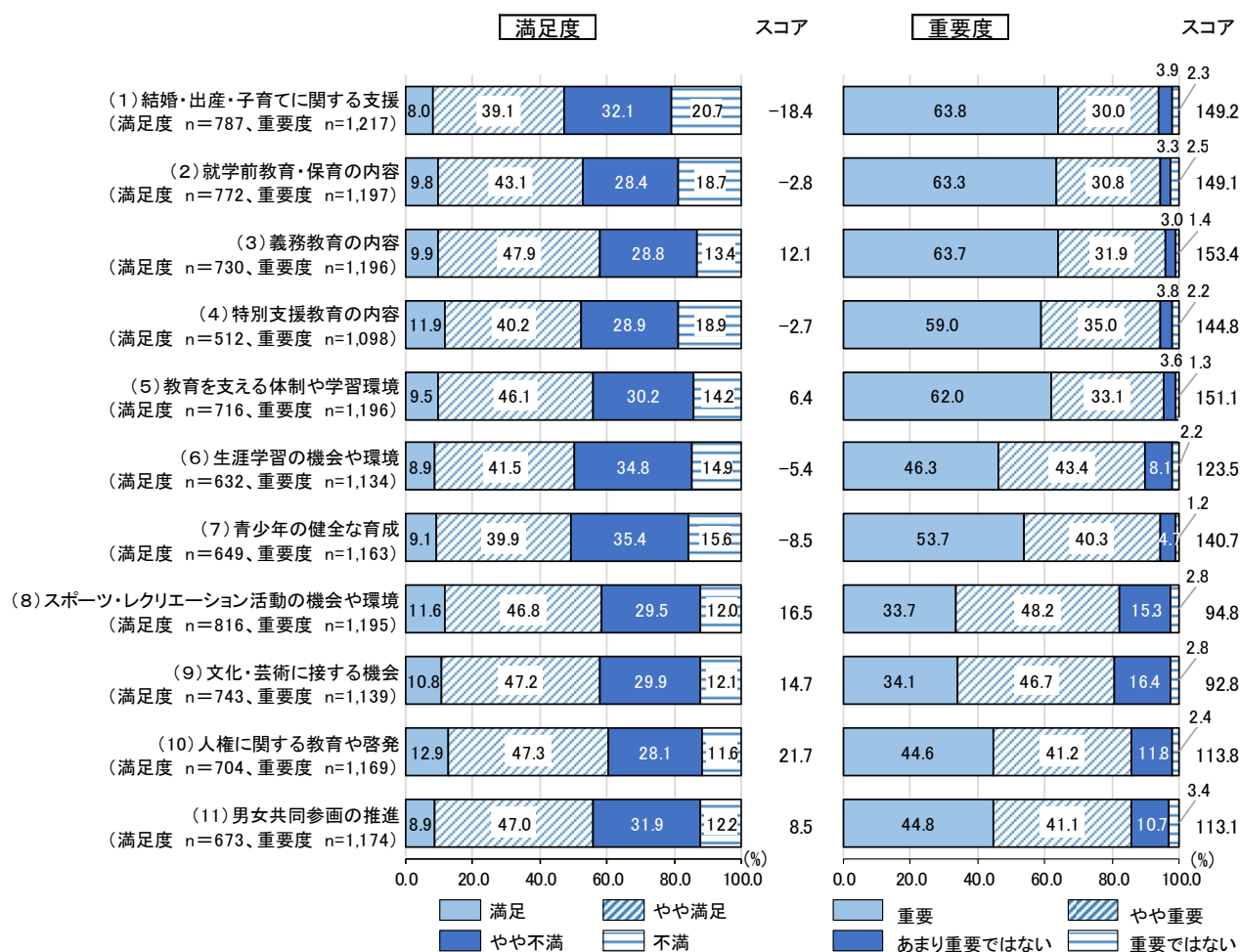
満足度・重要度関係グラフ

- ある施策の満足度スコアと重要度スコアとの関係を点としてプロット（データを図表上に示すこと）したグラフで、施策の優先度を判断するのに利用します。
- 例えば象限Aに点がある場合、満足度が低く重要度は高いので、今後最優先に取り組むべき施策と判断できます。また、象限Bは、満足度も重要度も高いので、Aに比べると優先度は低く、満足度が低下しないよう取り組む必要のある施策を示しています。
- 過年度のデータをプロットすることで、施策の優先度の推移（満足度・重要度の関係性の変化）をみることができます。

3-1 心豊かに暮らせるまち

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(10) 人権に関する教育や啓発」、次いで「(8) スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境」となっている。一方、最も低い項目は「(1) 結婚・出産・子育てに関する支援」、次いで「(7) 青少年の健全な育成」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(3) 義務教育の内容」、次いで「(5) 教育を支える体制や学習環境」となっている。一方、最も低い項目は「(9) 文化・芸術に接する機会」、次いで「(8) スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境」となっている。

《全体》※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



※スコアは以下の手順で得点化し、算出している

〔満足度〕	満足	やや満足	やや不満	不満
	2点	1点	-1点	-2点

2点×「満足」の割合+1点×「やや満足」の割合+(-1点)×「やや不満」の割合+(-2点)×「不満」の割合=満足度スコア

※ただし、「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計

〔重要度〕	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
	2点	1点	-1点	-2点

2点×「重要」の割合+1点×「やや重要」の割合+(-1点)×「あまり重要ではない」の割合+(-2点)×「重要ではない」の割合=重要度スコア

※ただし、「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計

子どもの健やかな成長を支援する

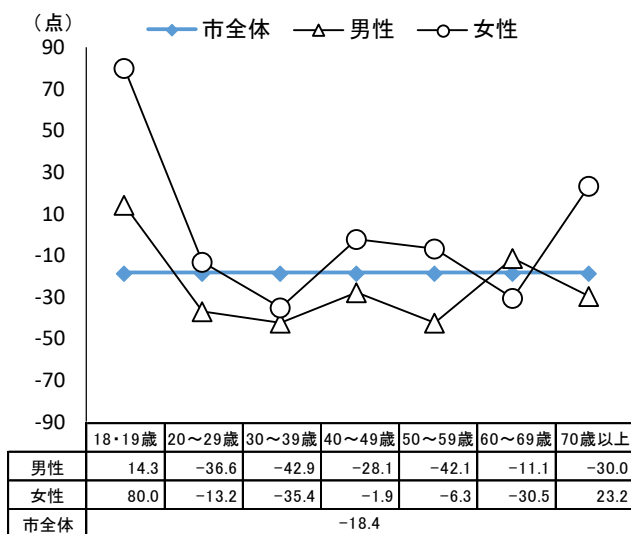
〔結婚・出産・子育ての支援〕

(1) 結婚・出産・子育てに関する支援

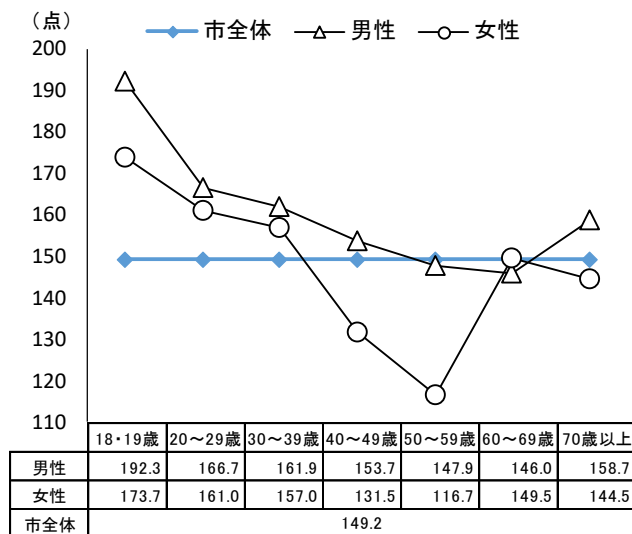
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19代の男女と、60歳代の男性、20歳代、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女、40歳代、70歳以上の男性、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



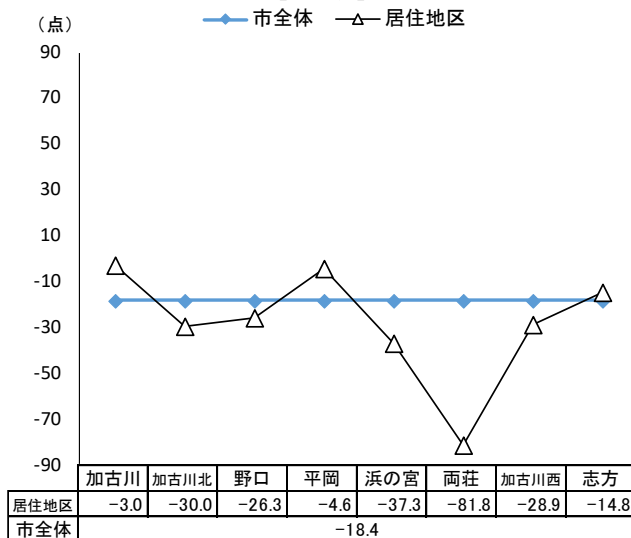
【重要度】



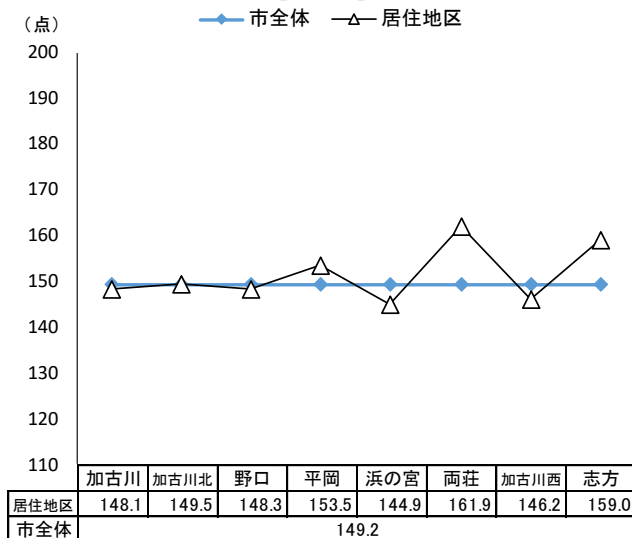
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

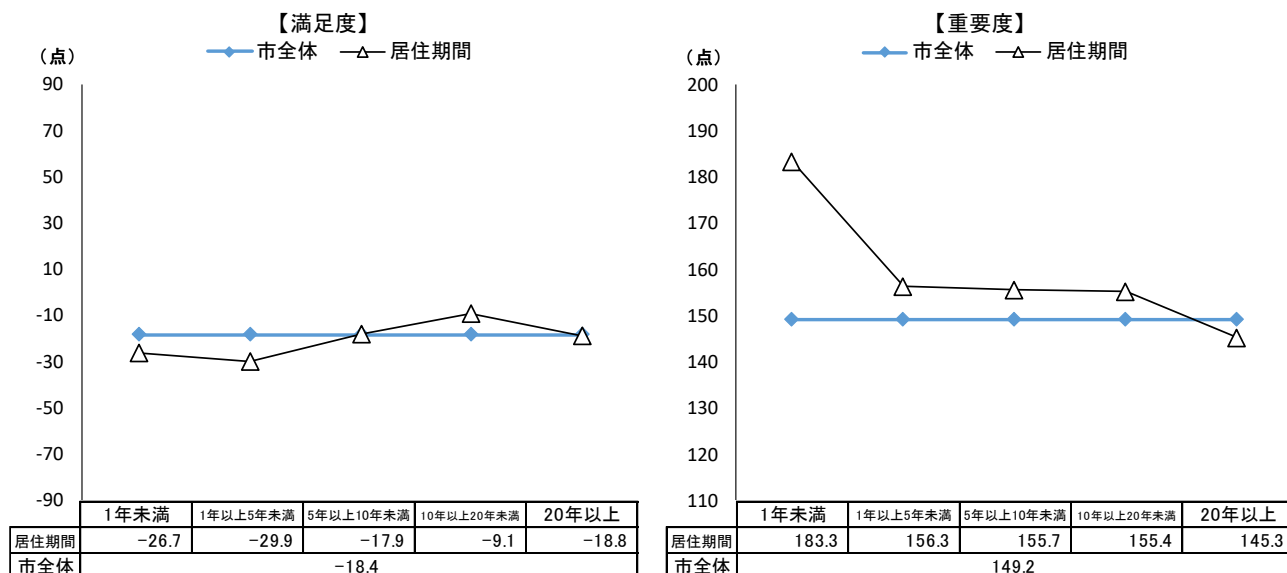


【重要度】



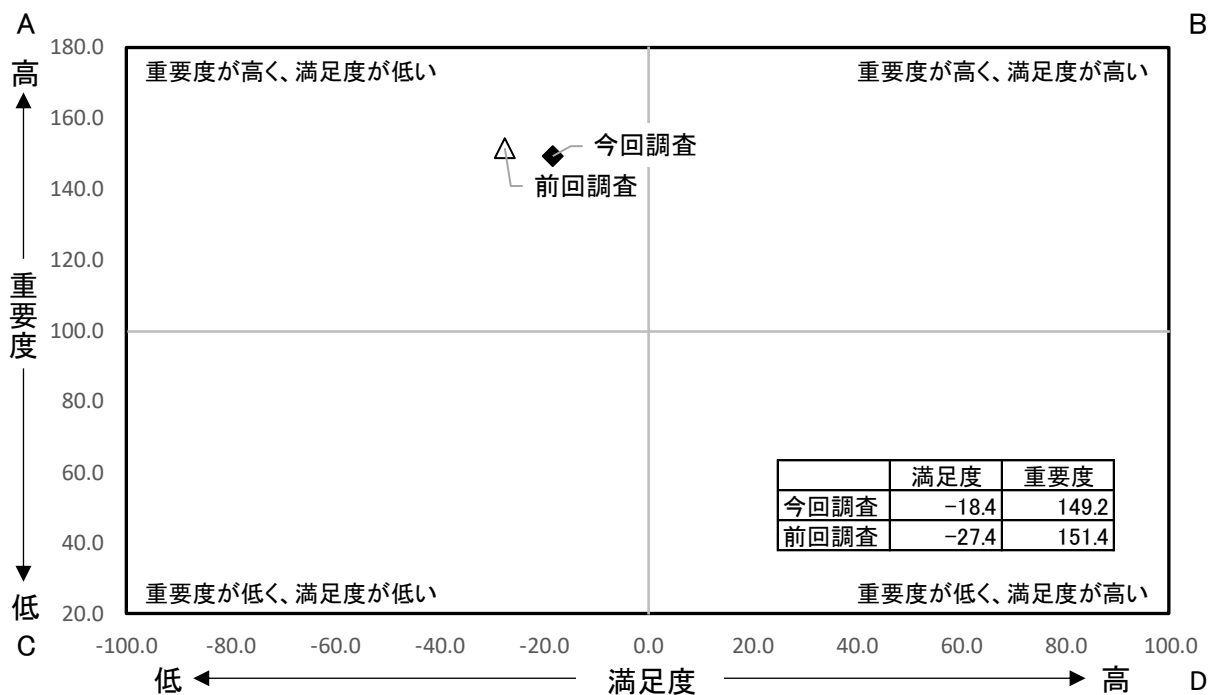
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



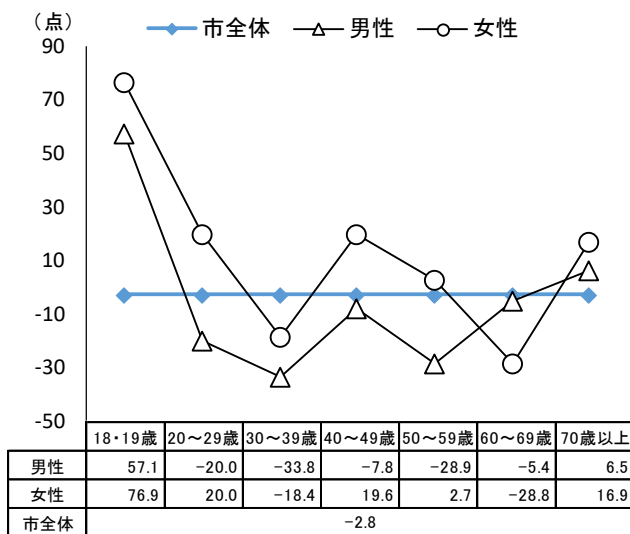
〔就学前教育・保育の充実〕

（２）就学前教育・保育の内容

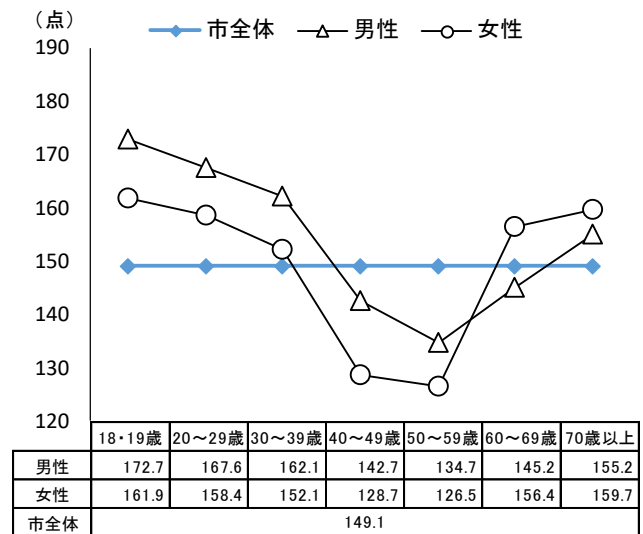
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女と、20歳代、40歳代、50歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



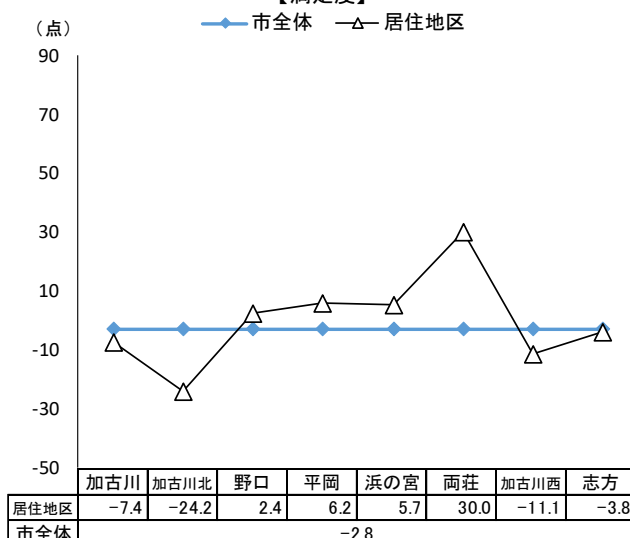
【重要度】



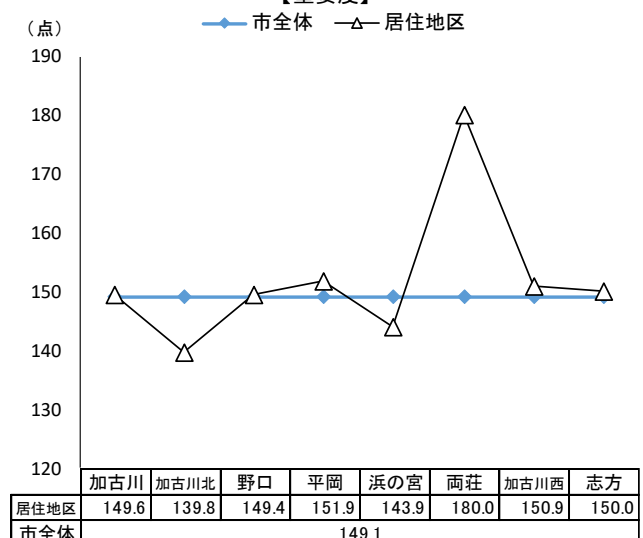
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

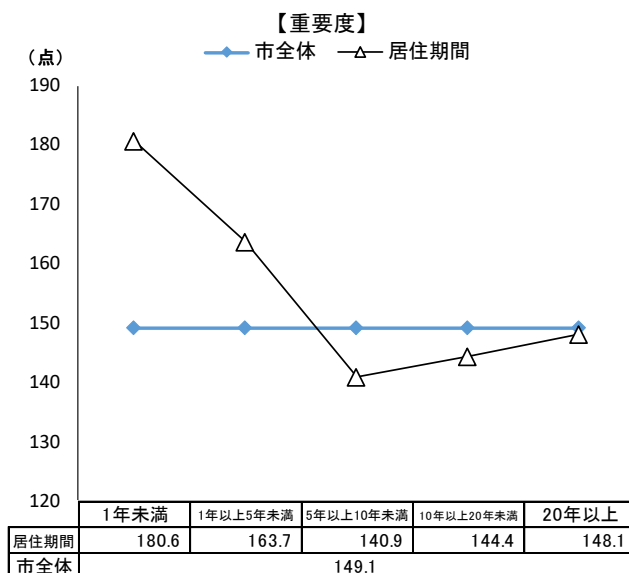
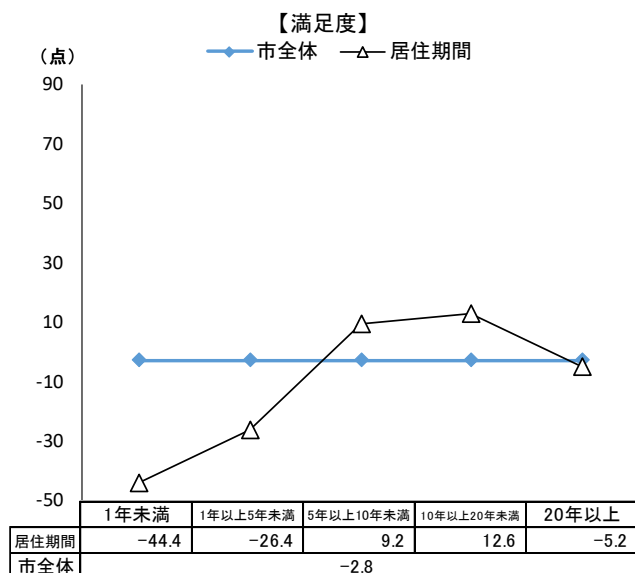


【重要度】



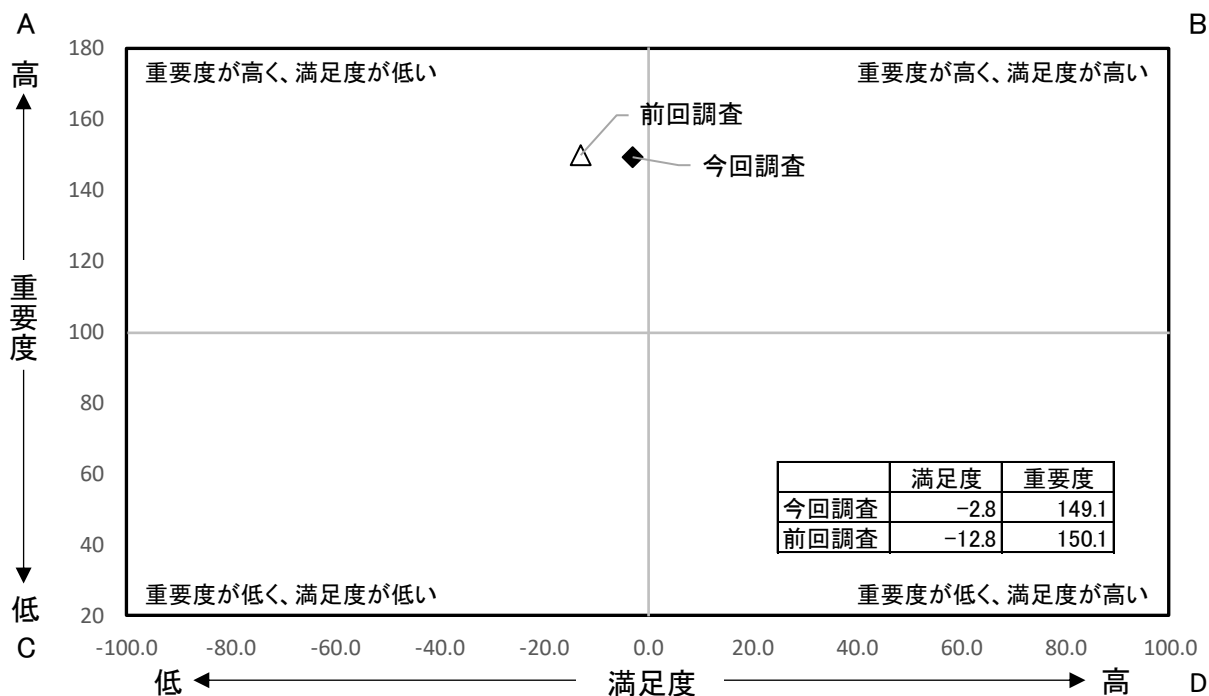
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

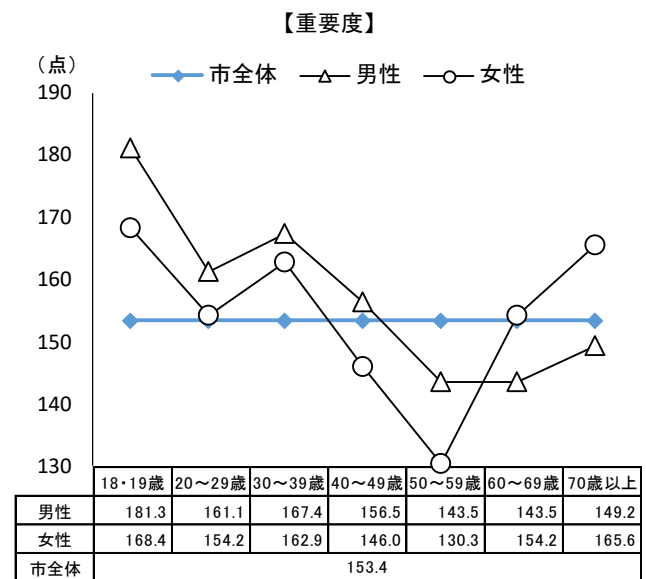
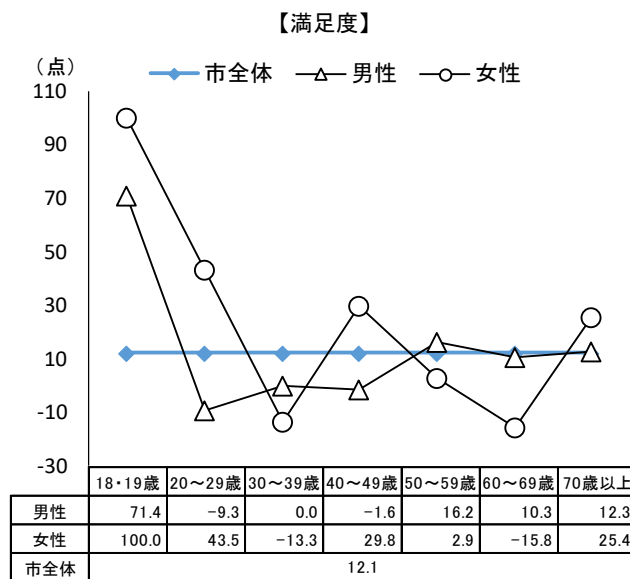


〔義務教育の充実〕

(3) 義務教育の内容

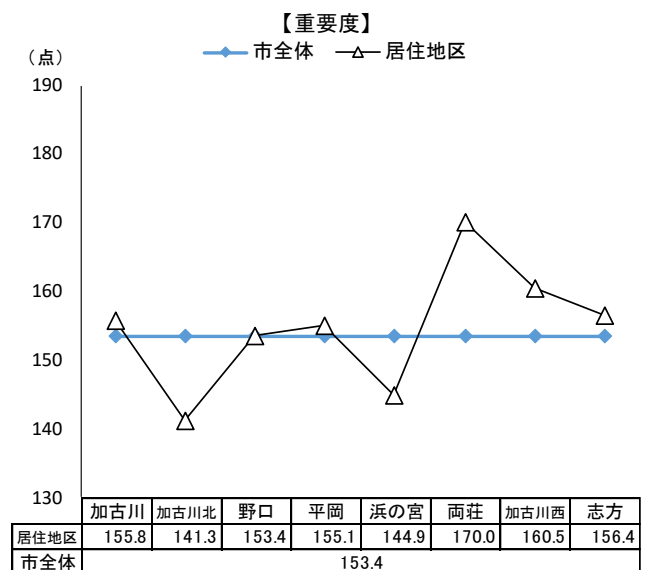
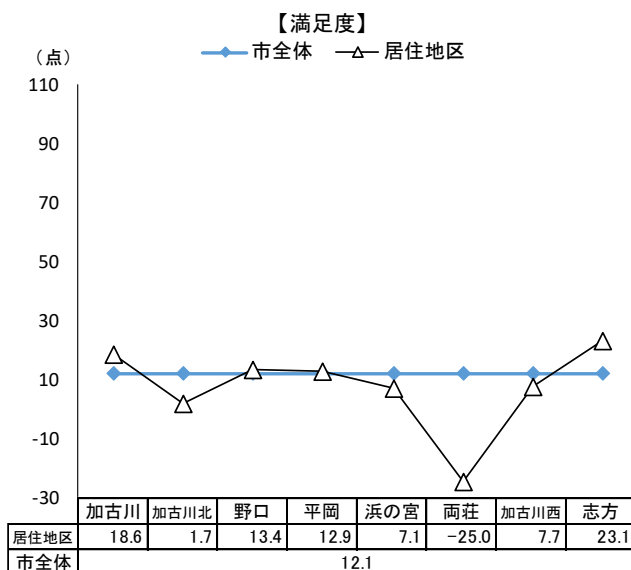
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女と、50歳代の男性、20歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、40歳代の男性、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



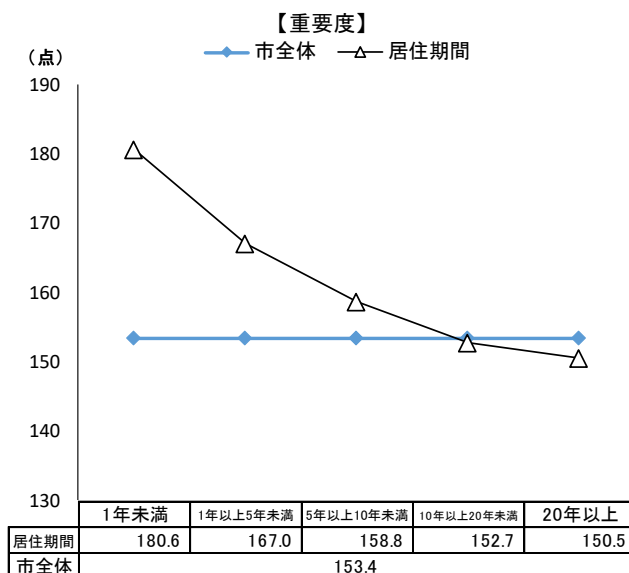
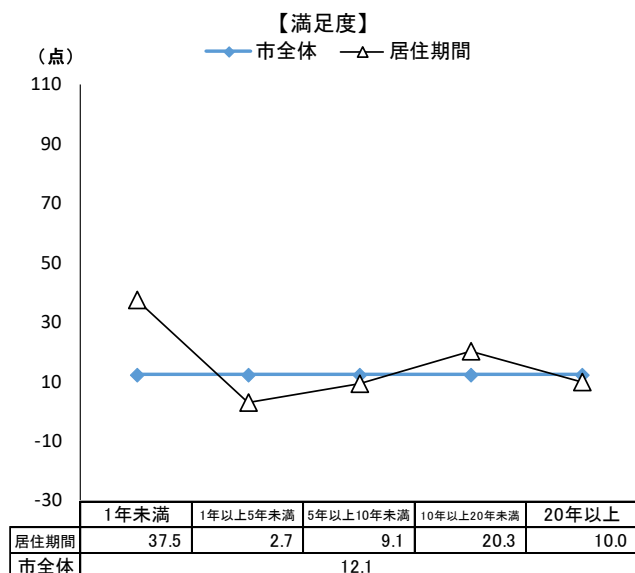
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



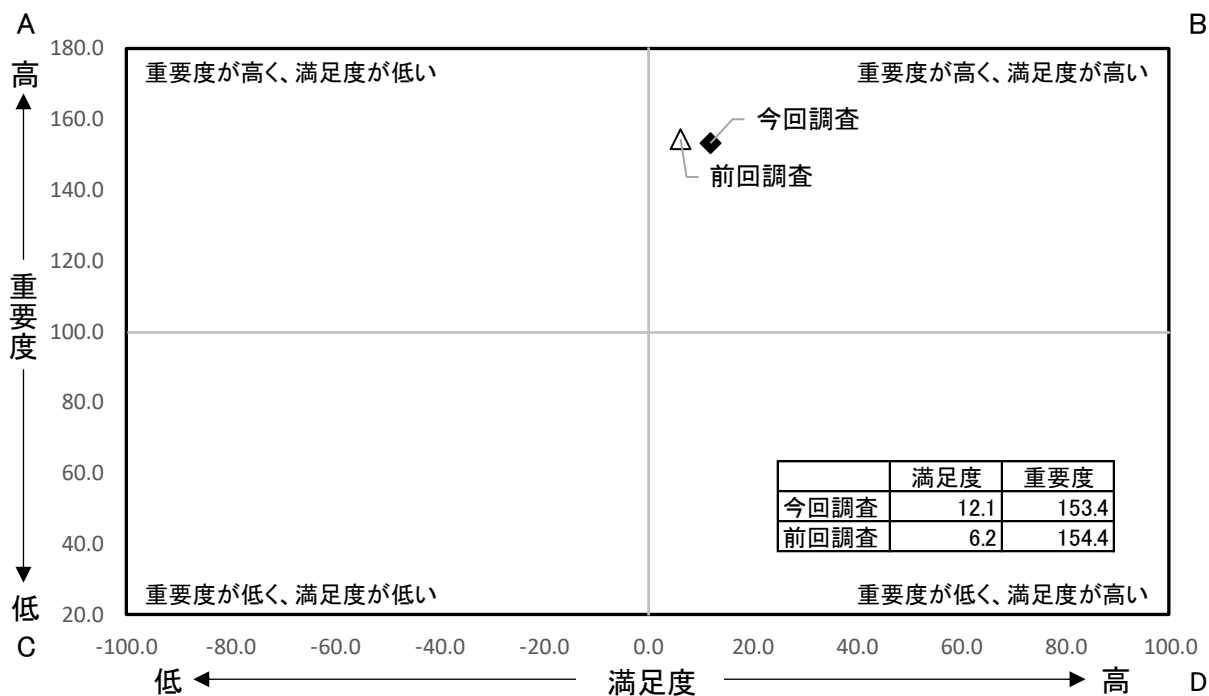
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

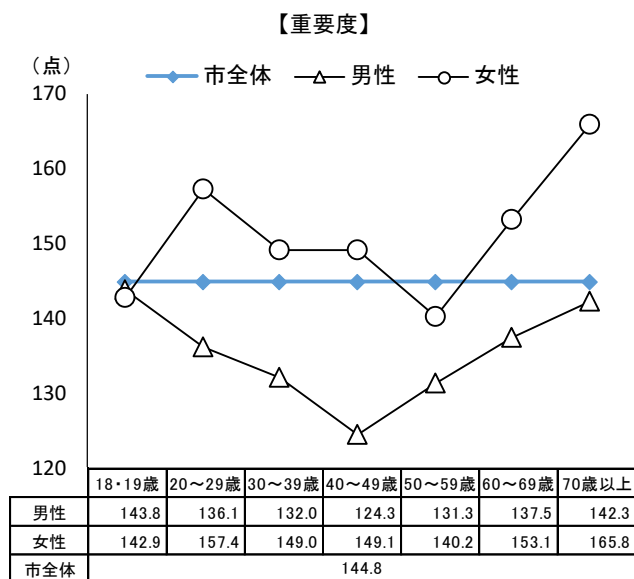
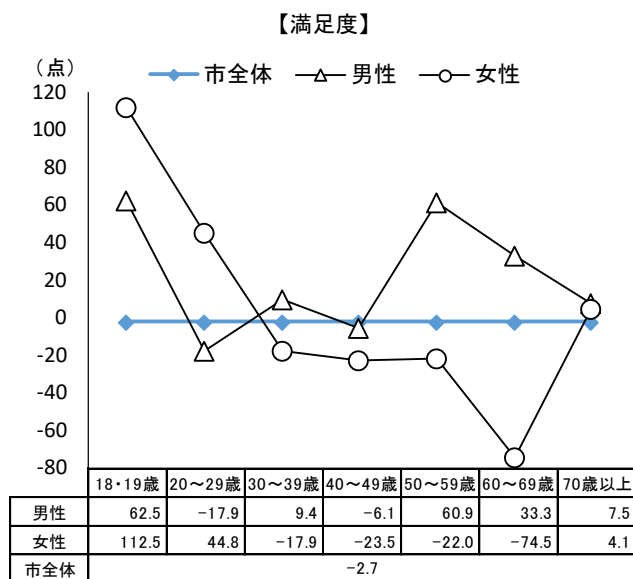


〔特別支援教育の充実〕

（４）特別支援教育の内容

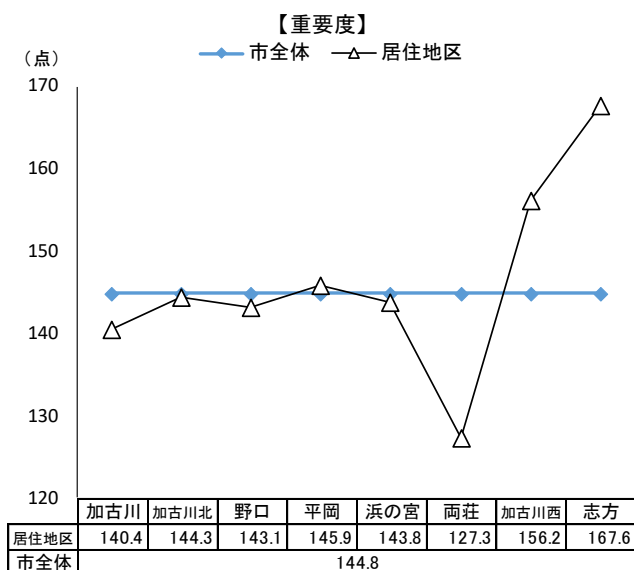
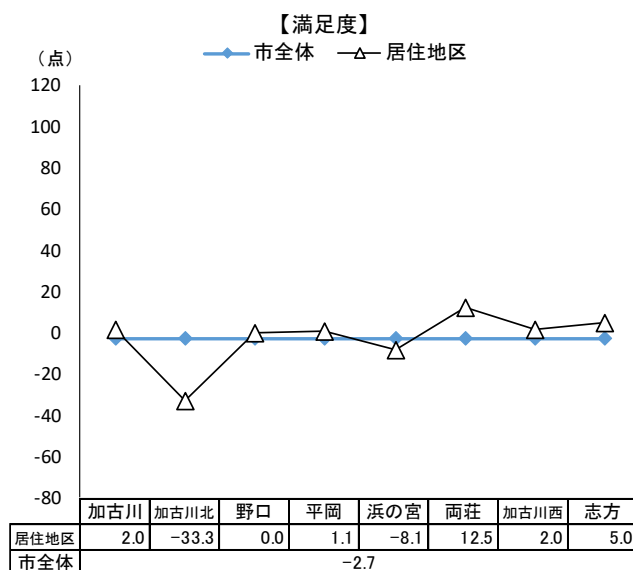
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女、30歳代、50歳代、60歳代の男性、20歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、30歳代、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



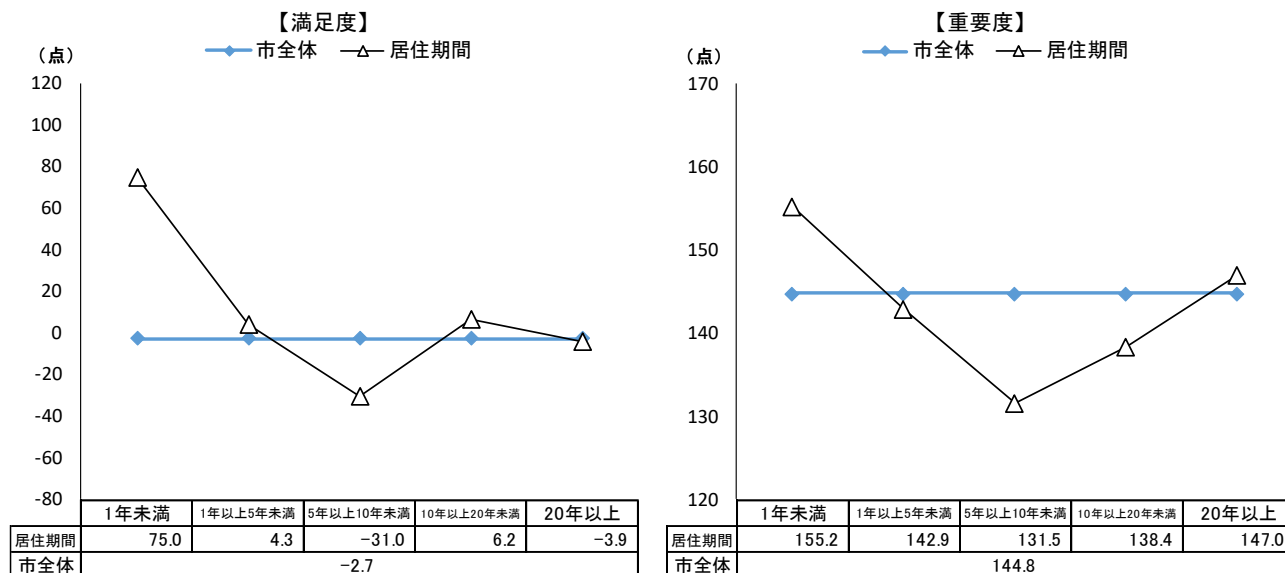
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



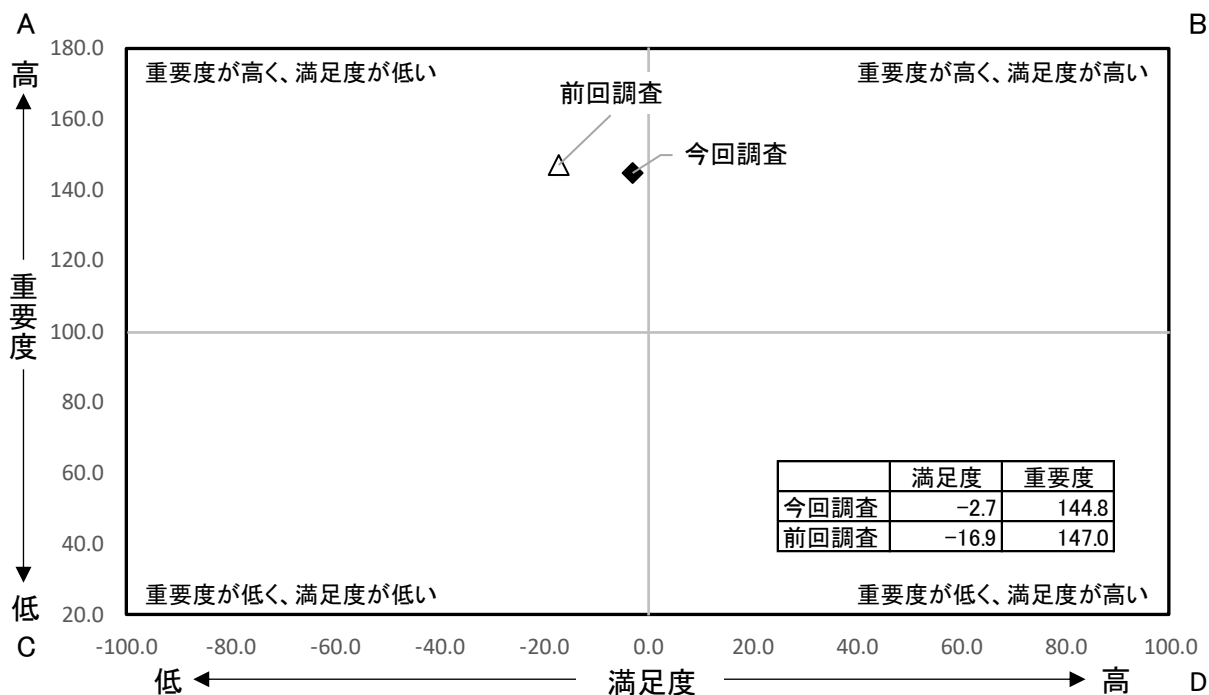
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



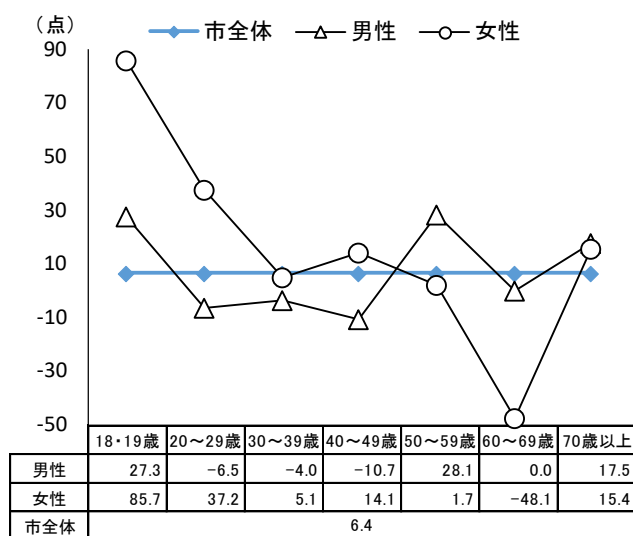
〔教育環境の充実〕

（５）教育を支える体制や学習環境

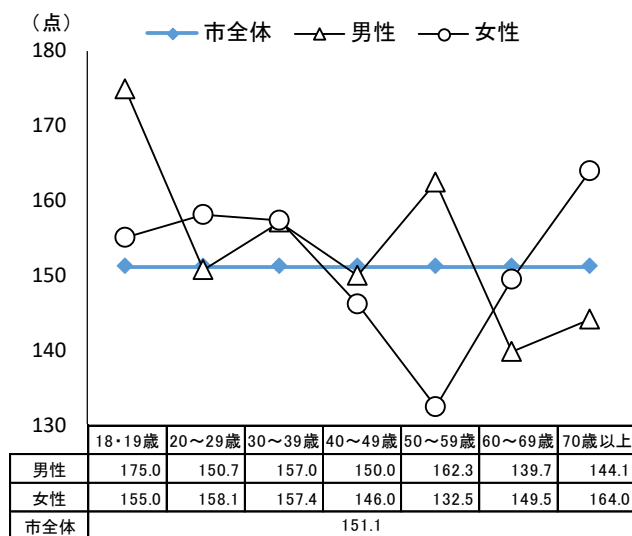
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女と、50歳代の男性、20歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、30歳代の男女と、50歳代の男性、20歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



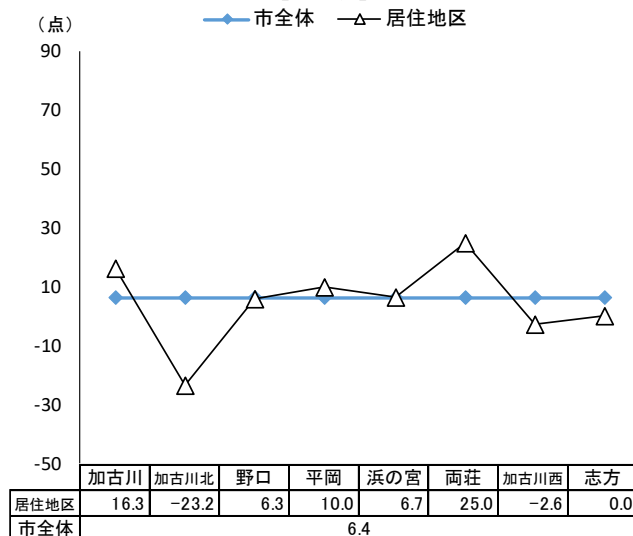
【重要度】



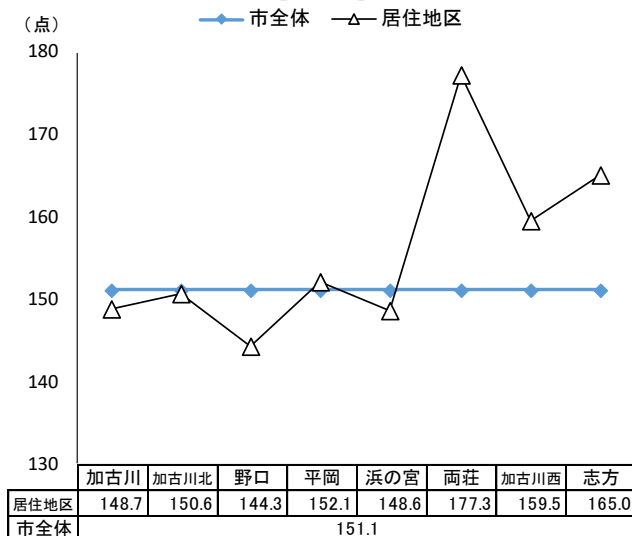
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

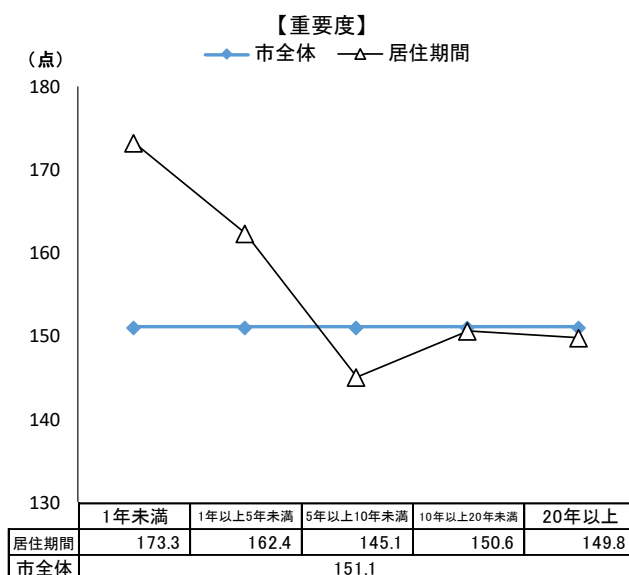
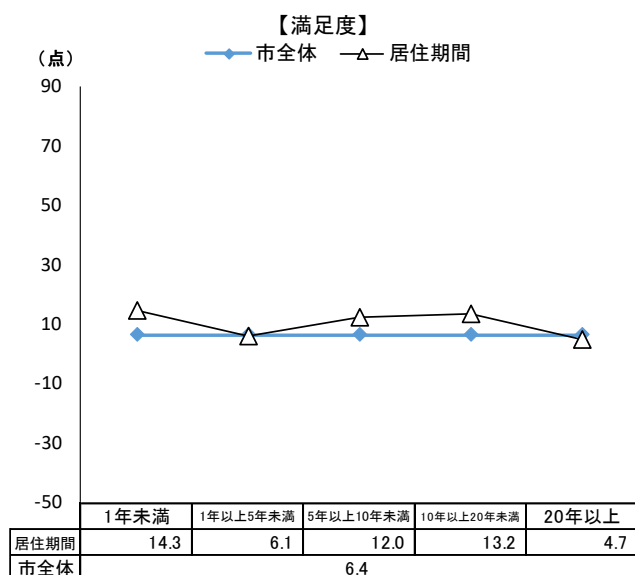


【重要度】



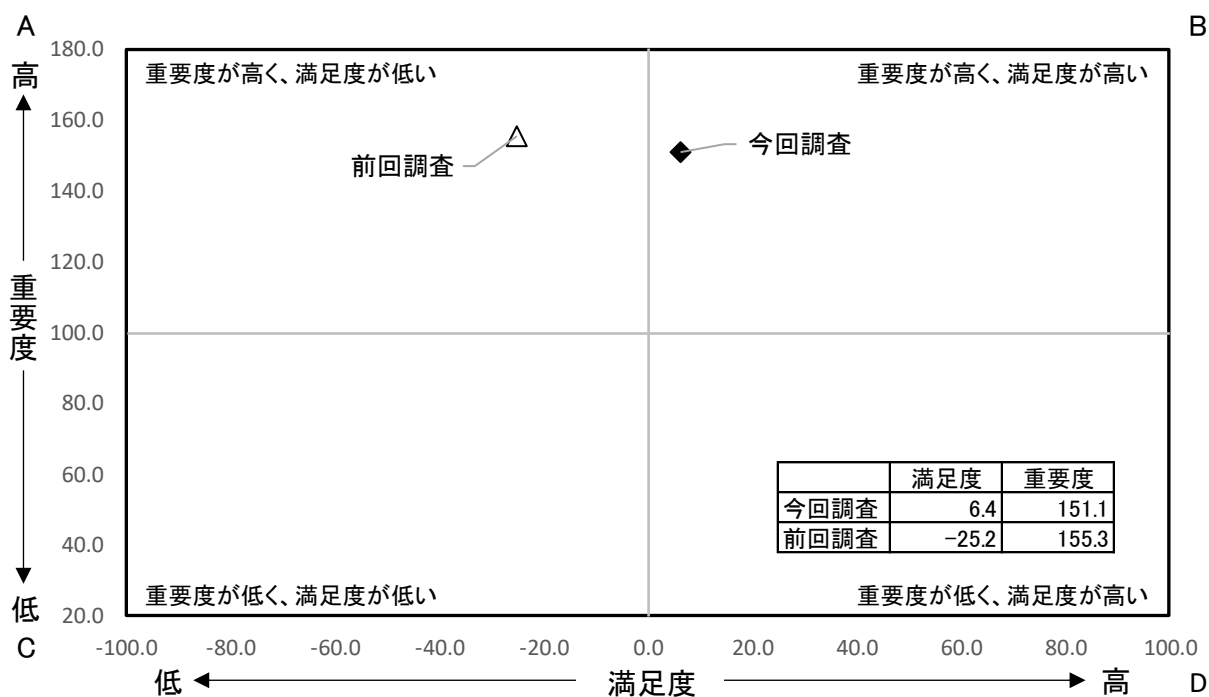
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



地域における教育・学習環境を整備する

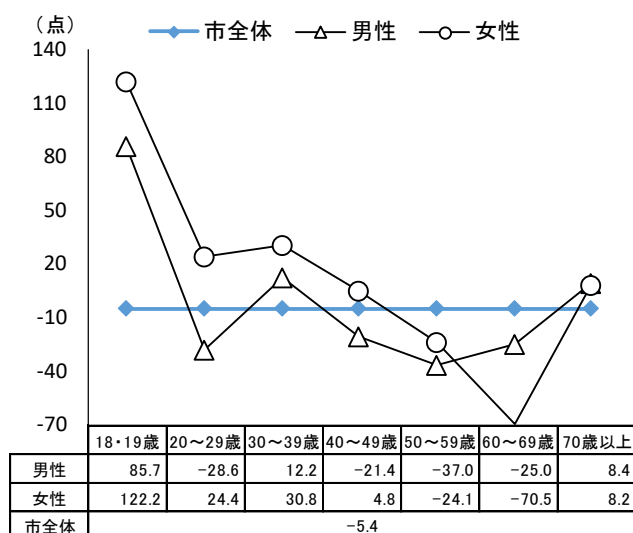
〔生涯学習の推進〕

（６）生涯学習の機会や環境

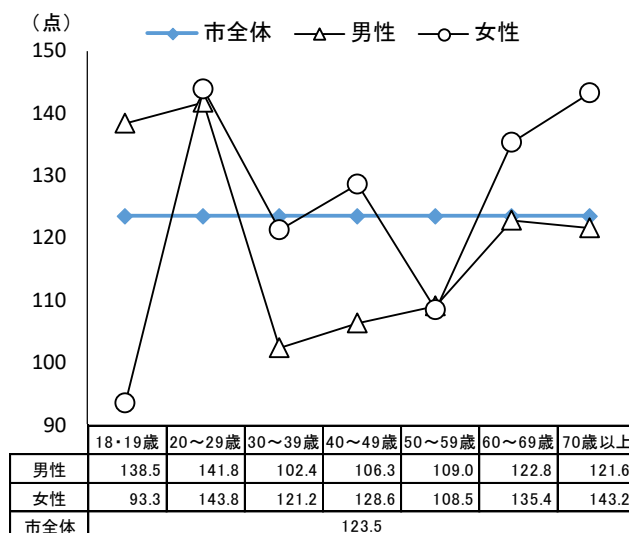
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、30歳代、70歳以上の男女と、20歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、18・19歳の男性、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



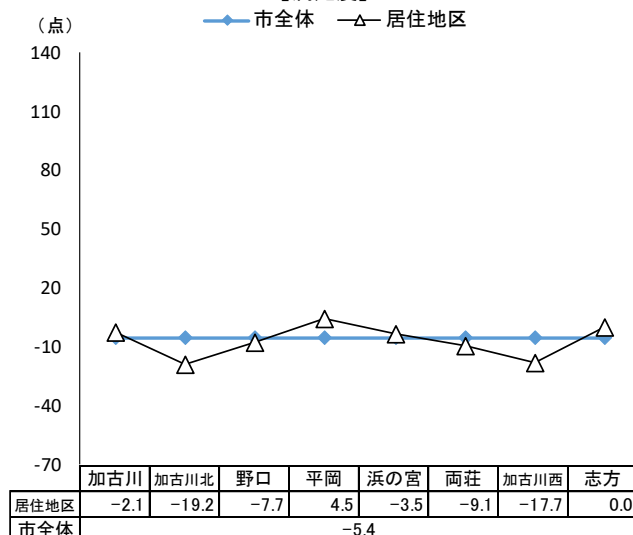
【重要度】



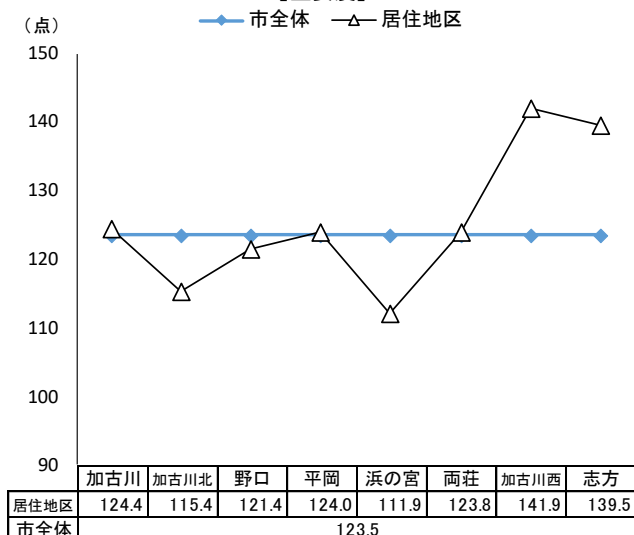
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

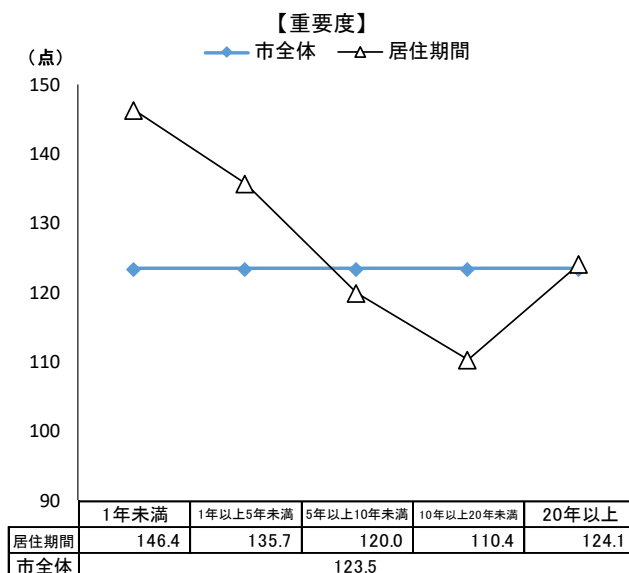
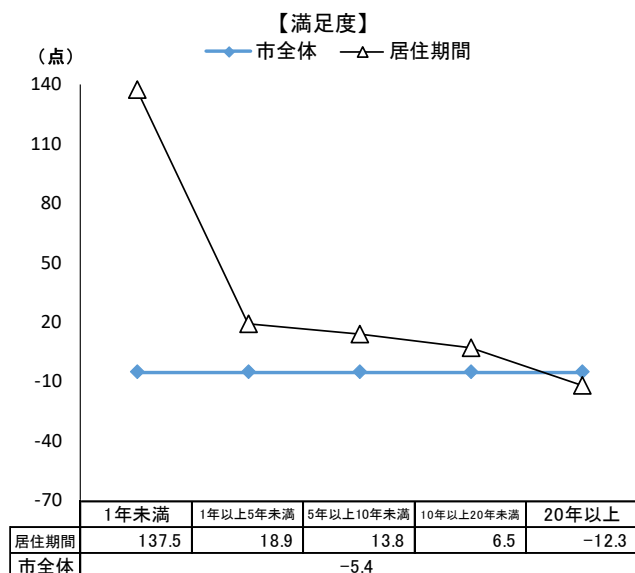


【重要度】



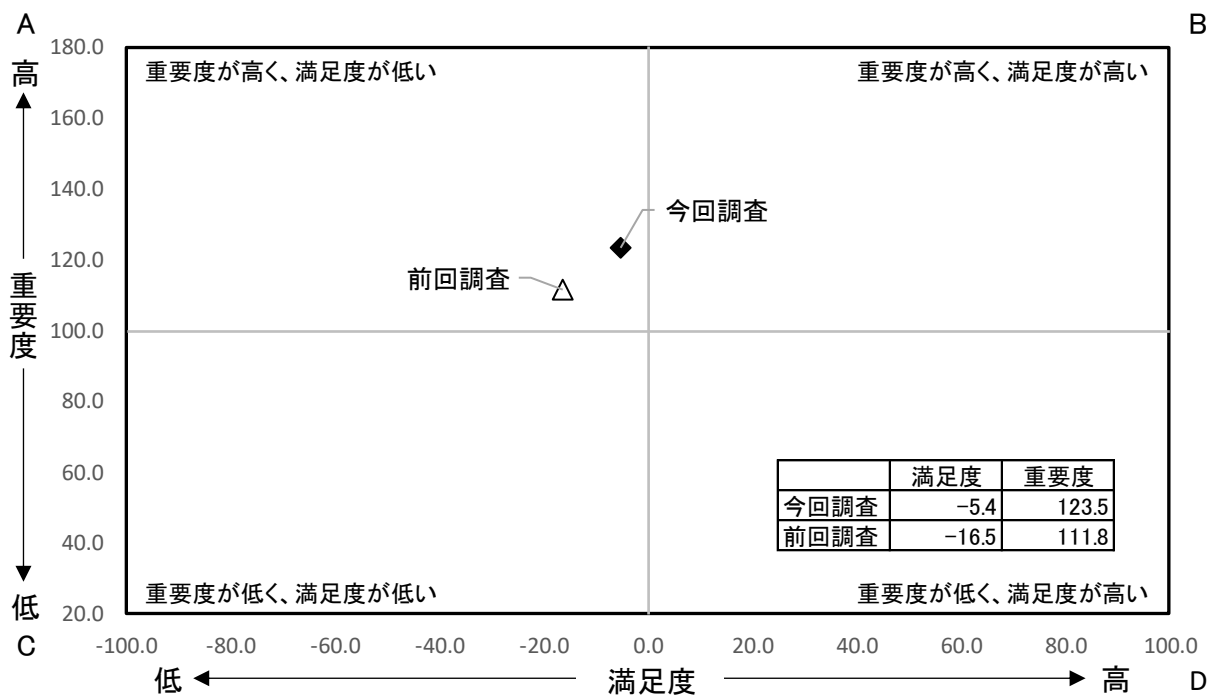
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

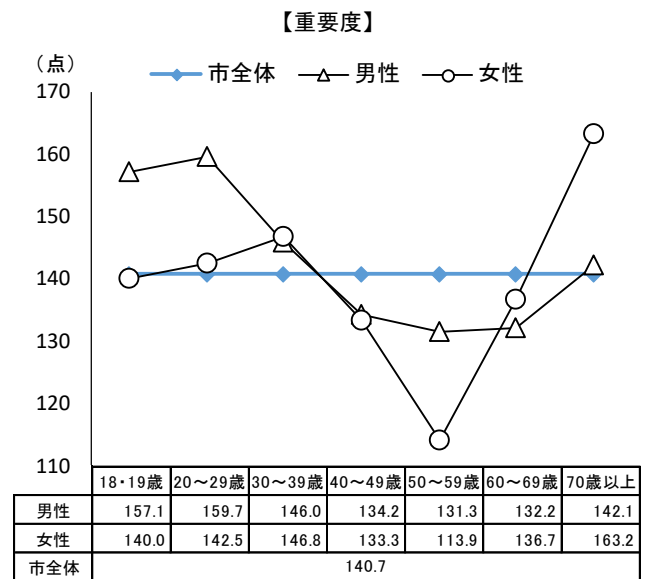
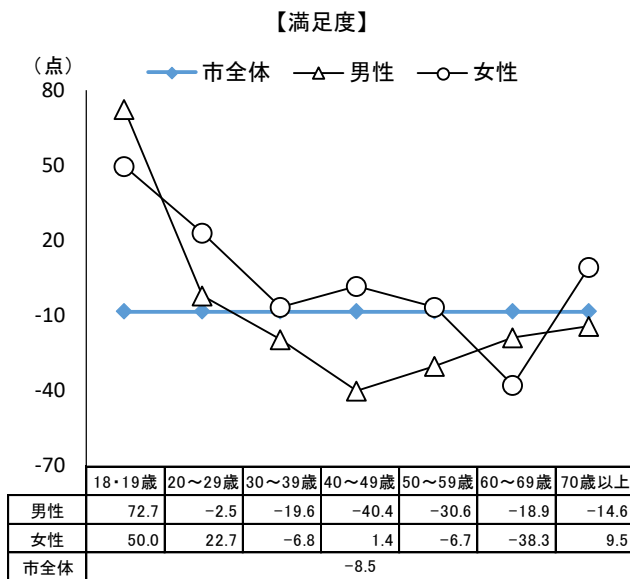


〔青少年の健全育成〕

（７）青少年の健全な育成

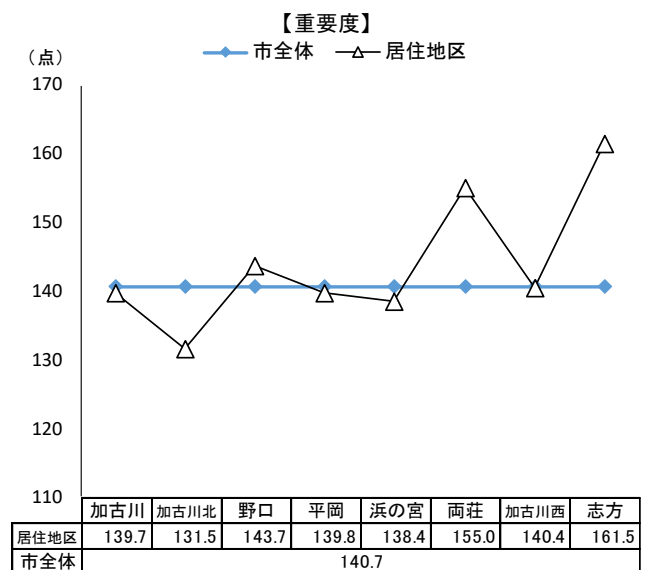
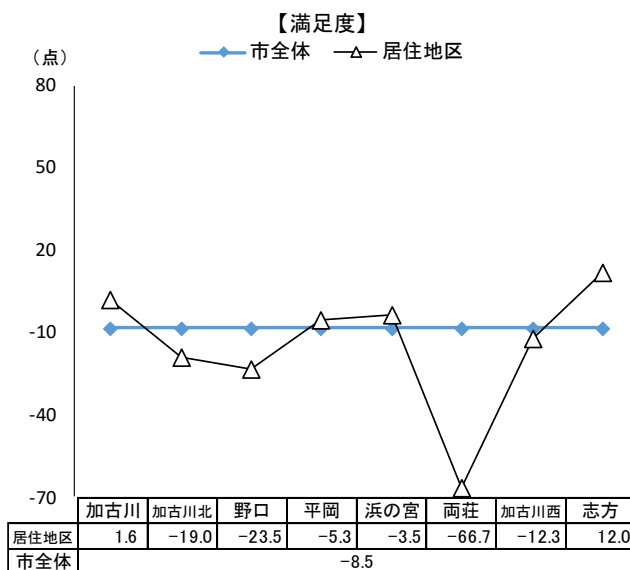
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、18・19歳の男性で市全体平均より高くなっている。



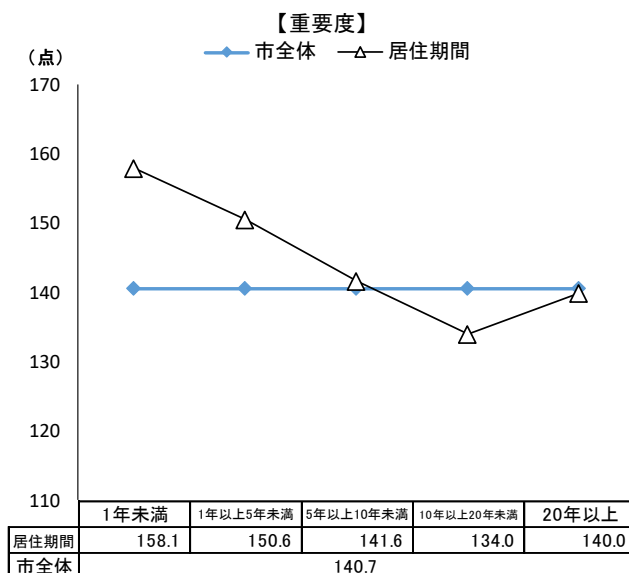
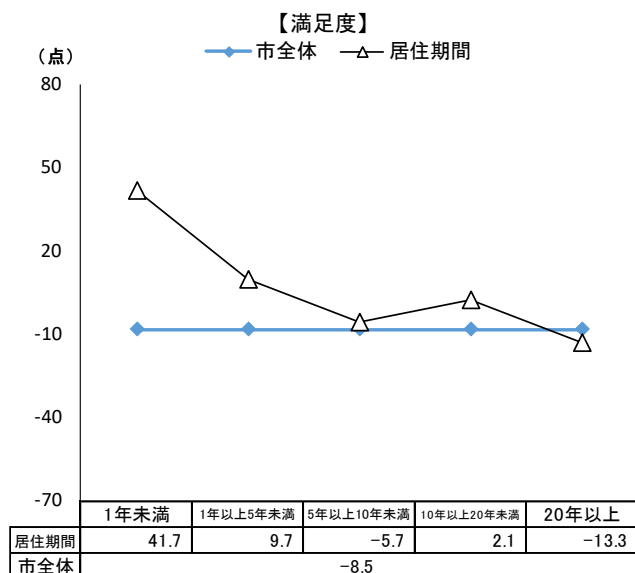
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。



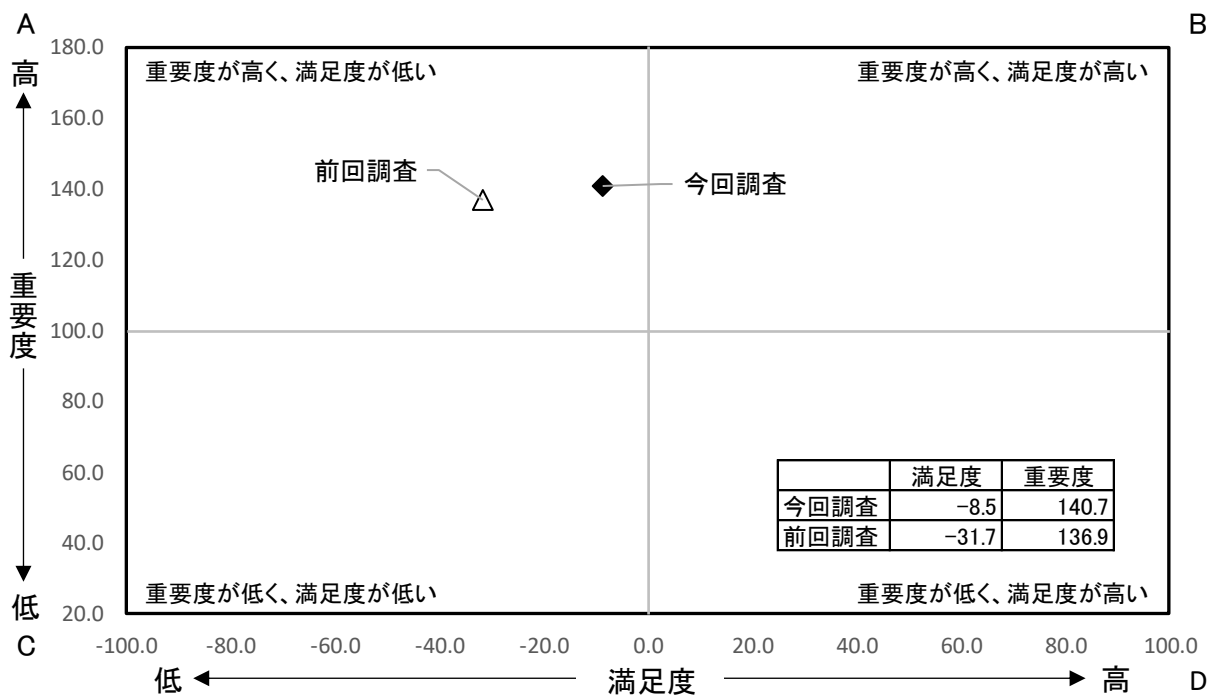
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



スポーツや文化・芸術を振興する

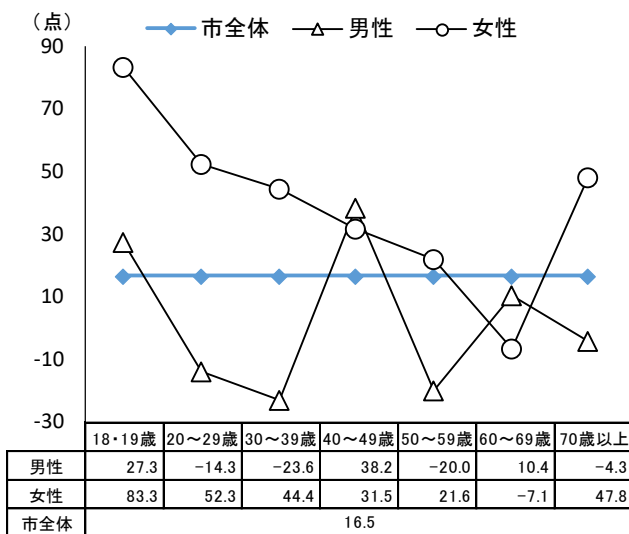
〔スポーツ・レクリエーション活動の推進〕

（８）スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境

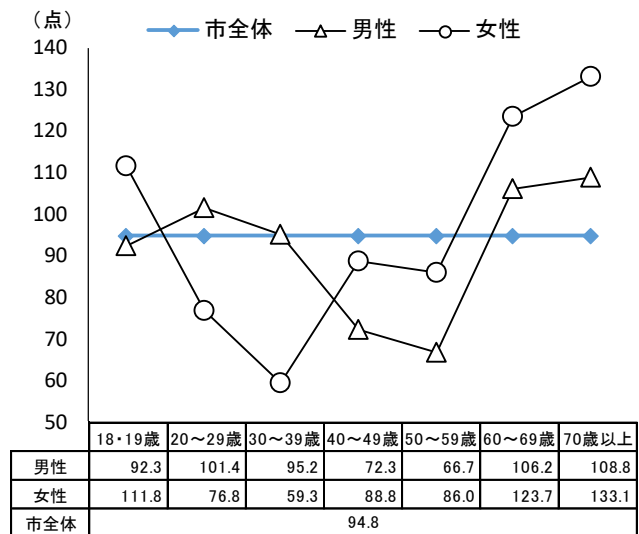
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、40歳代の男女と、20歳代、30歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、60歳代、70歳以上の男女と、20歳代、30歳代の男性、18・19歳の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



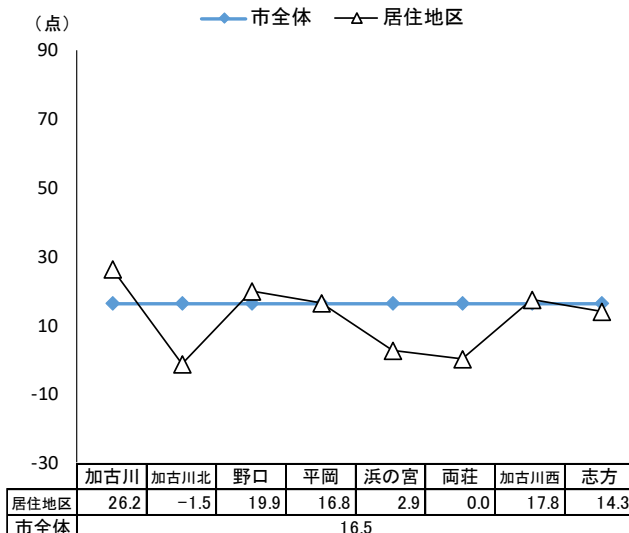
【重要度】



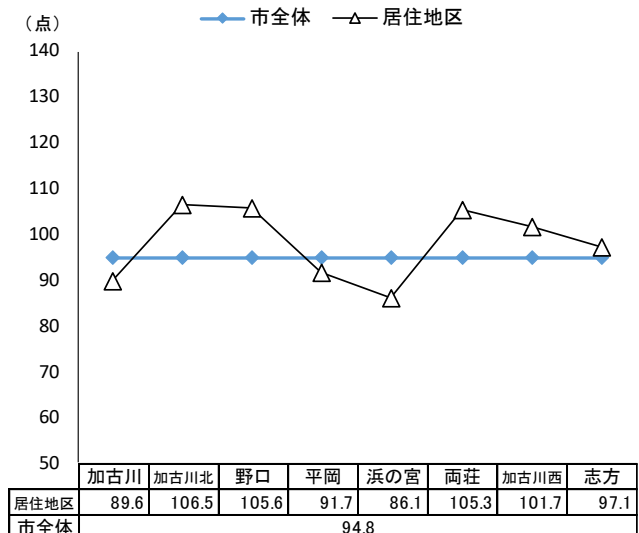
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、加古川西で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

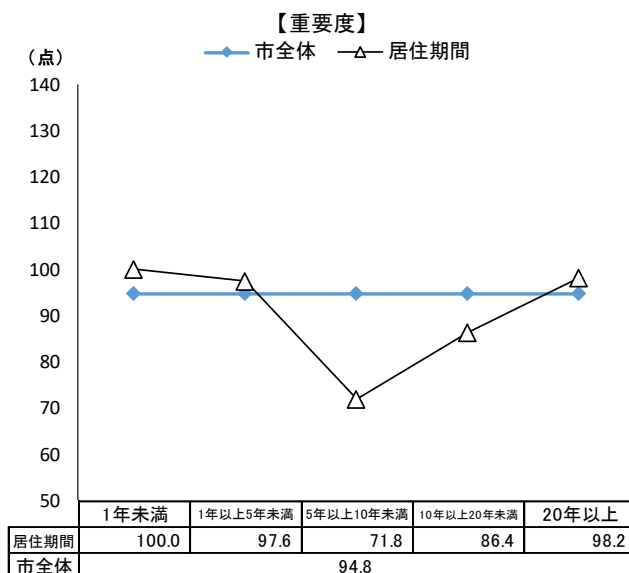
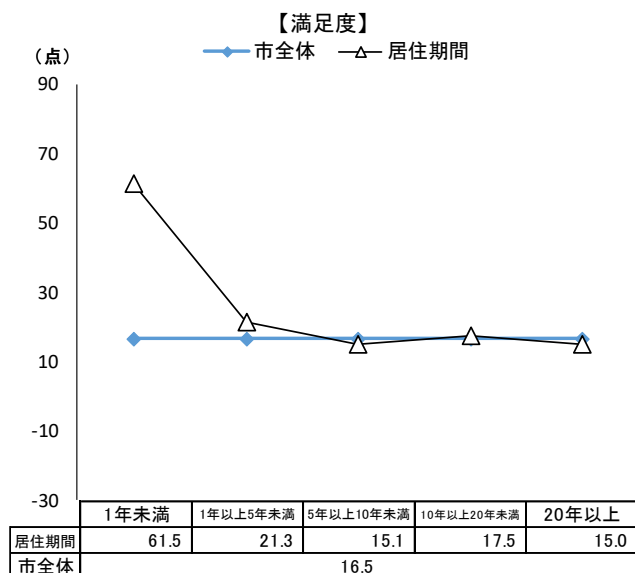


【重要度】



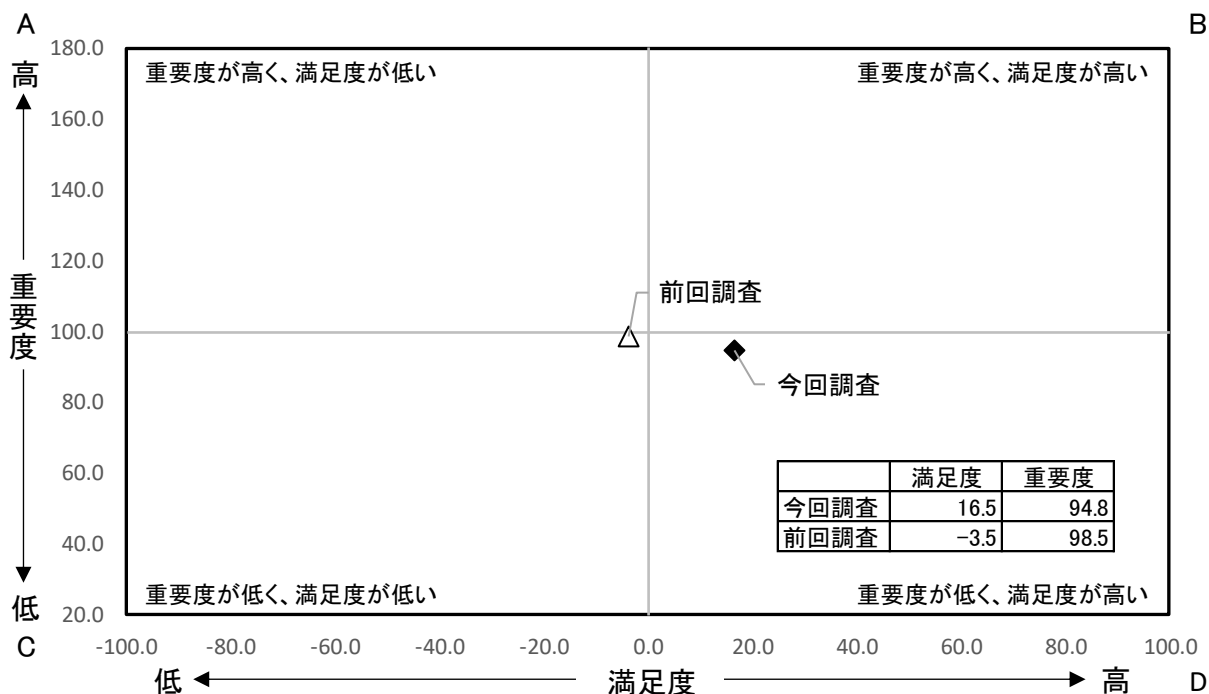
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

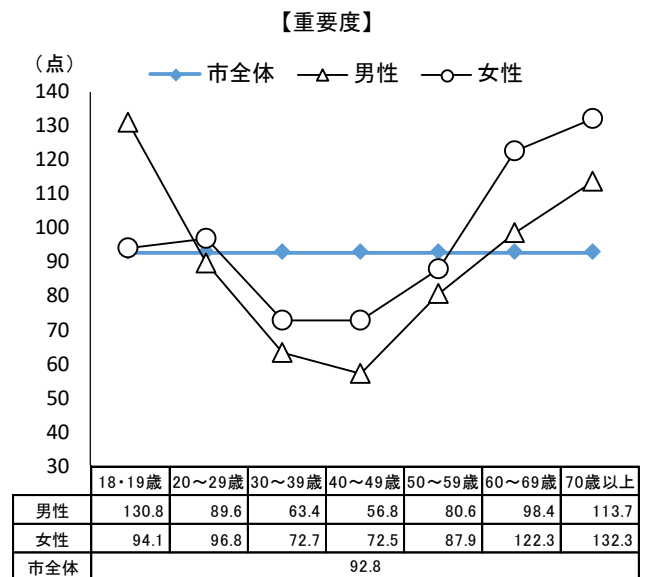
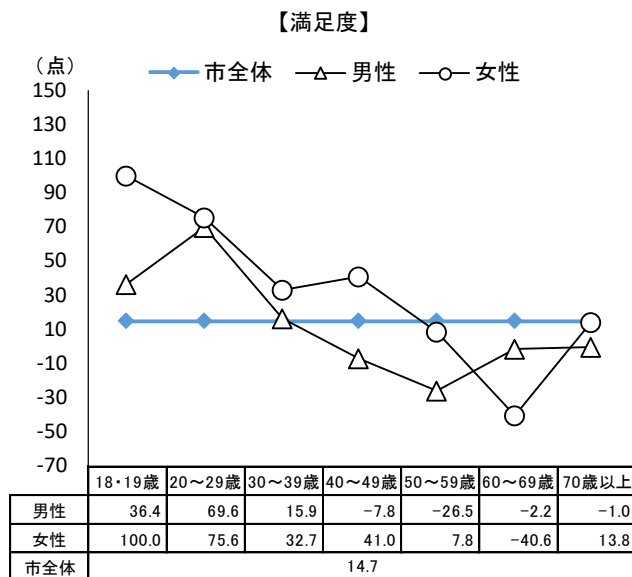


〔文化・芸術の振興〕

（９）文化・芸術に接する機会

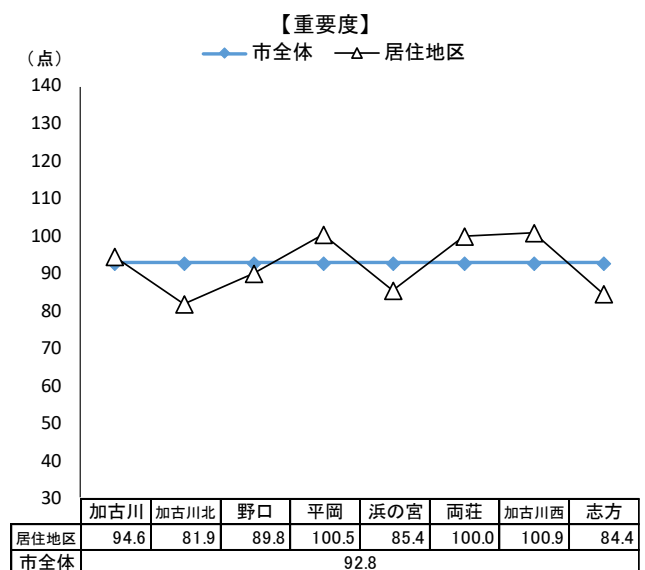
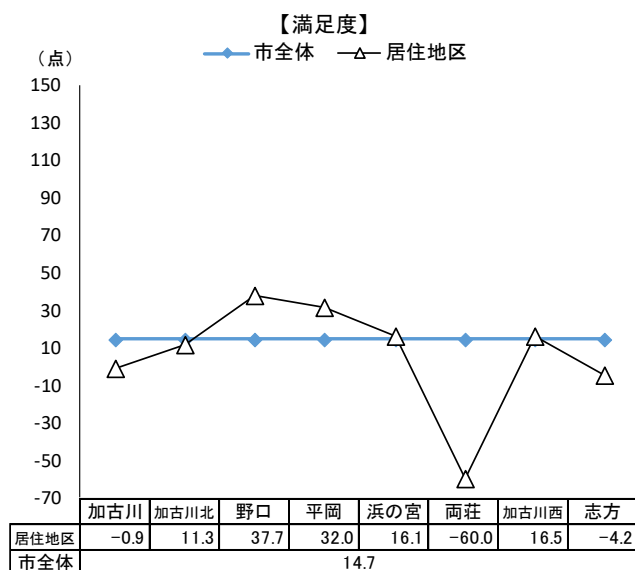
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代、70歳以上の男女と、20歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



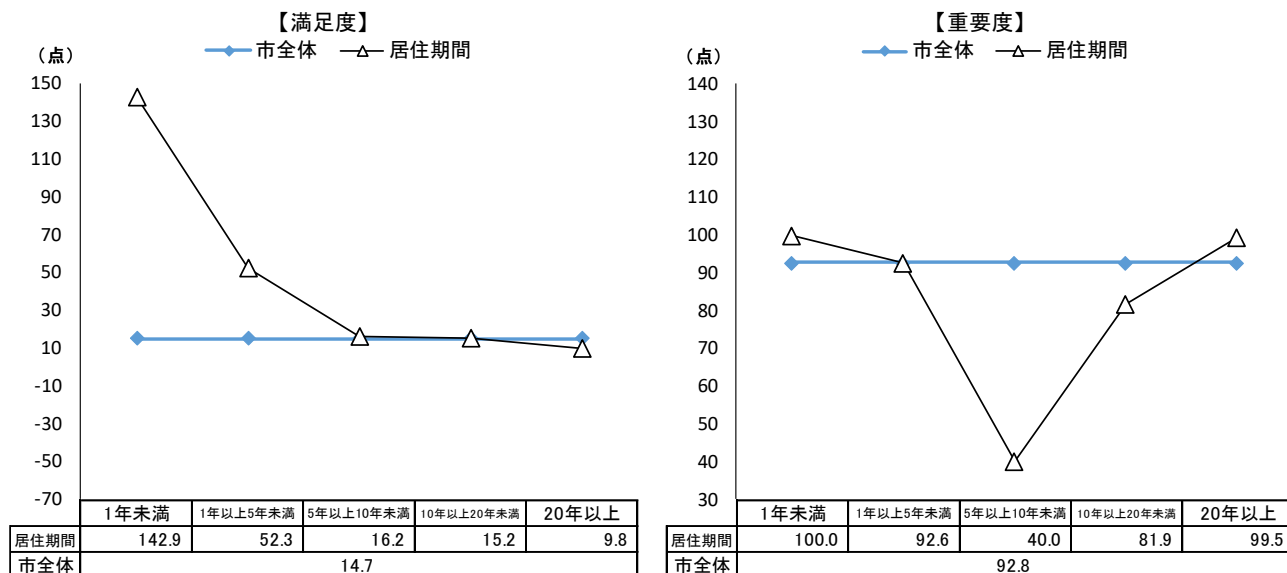
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、加古川西で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、両荘、加古川西で市全体平均より高くなっている。



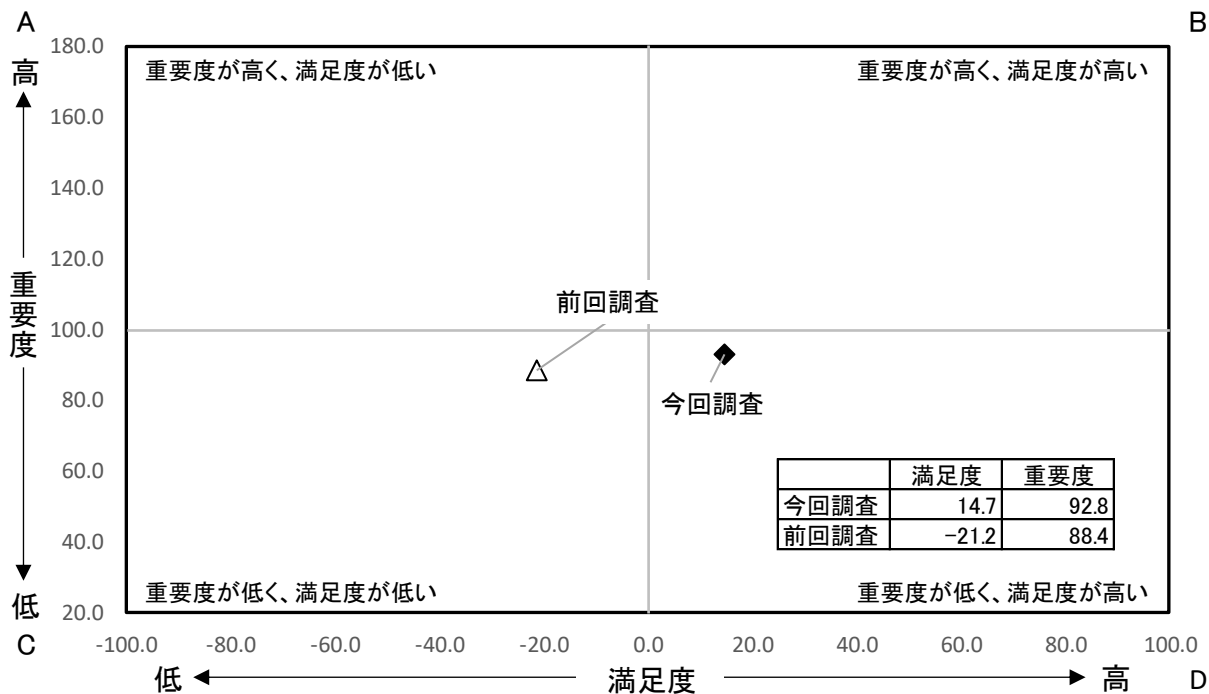
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する

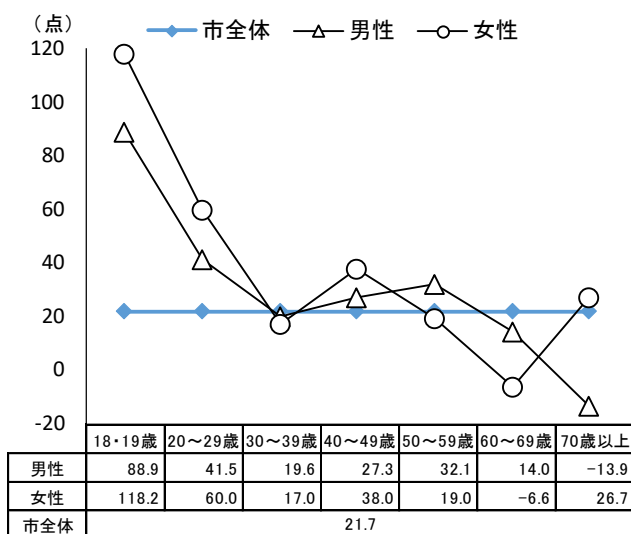
〔人権文化の確立〕

(10) 人権に関する教育や啓発

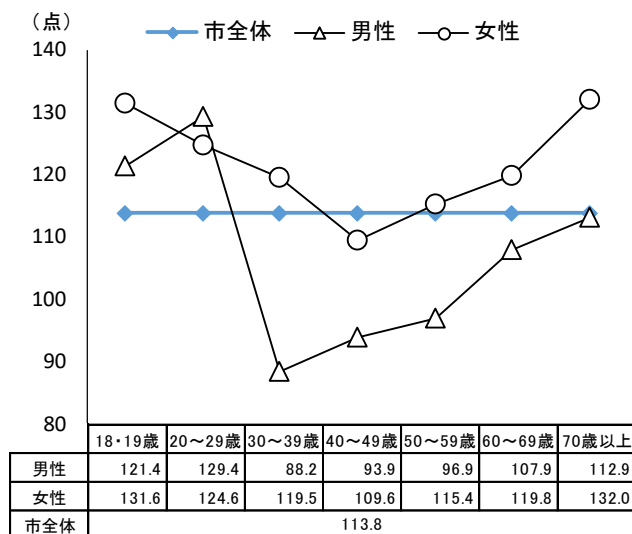
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、40歳代の男女と、50歳代の男性、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



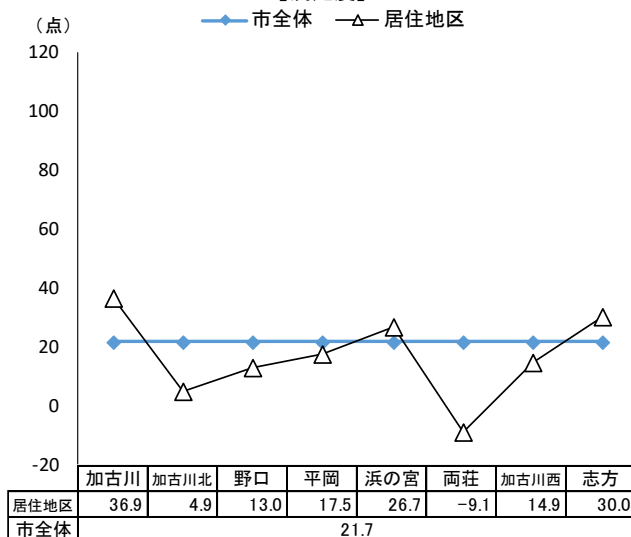
【重要度】



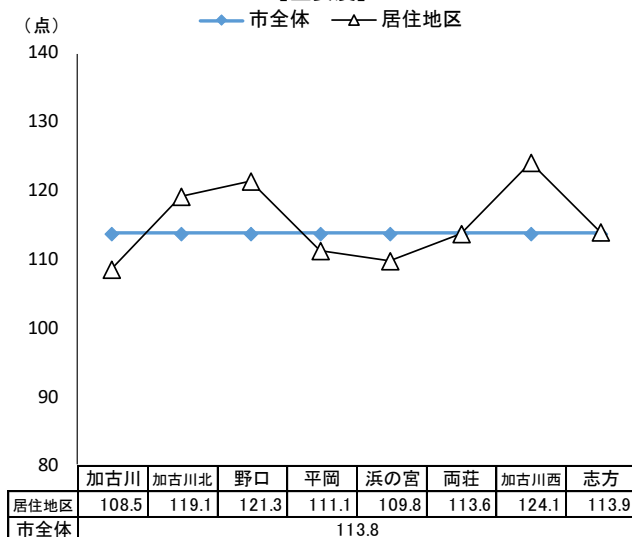
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

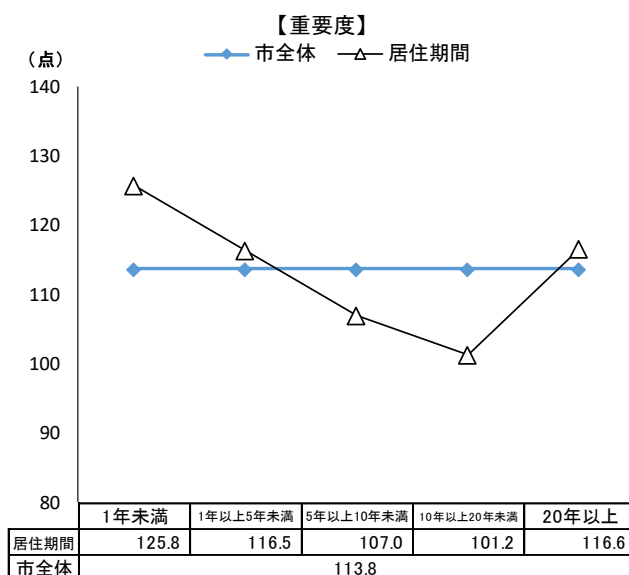
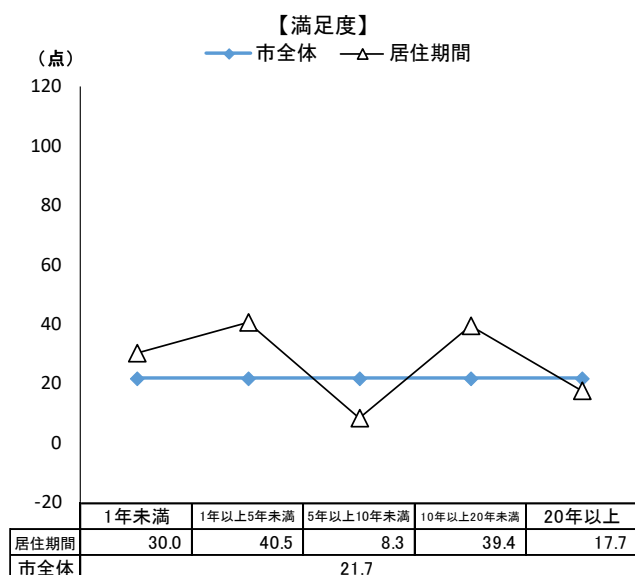


【重要度】



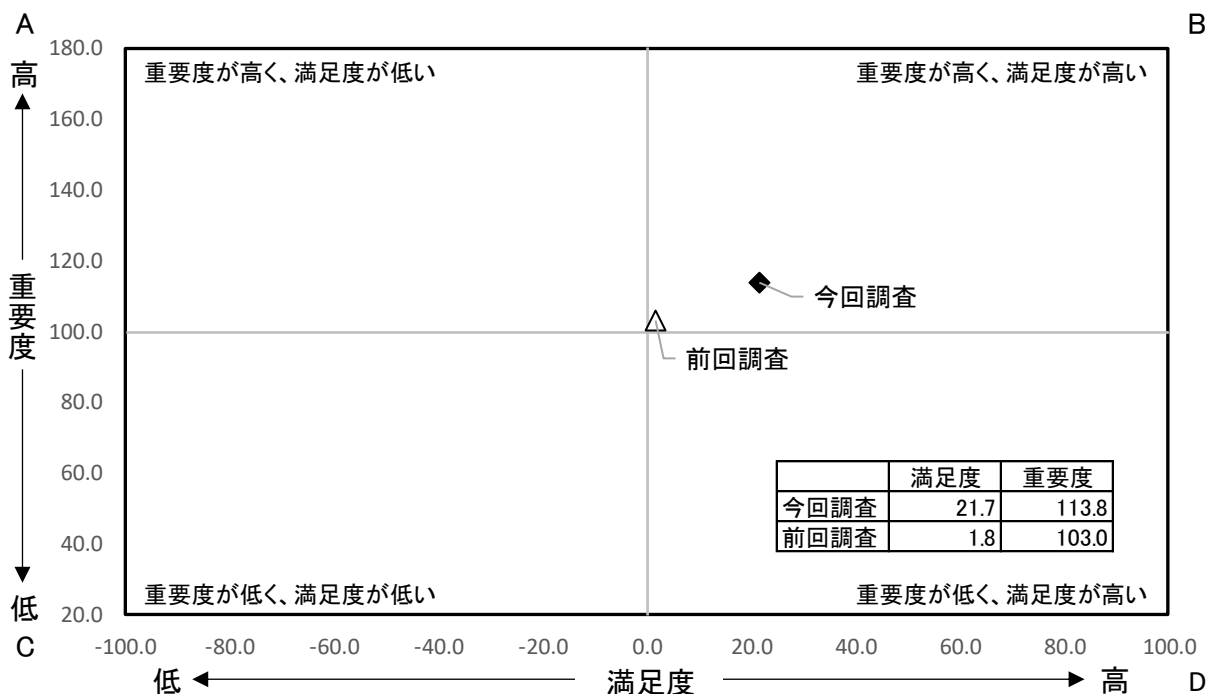
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



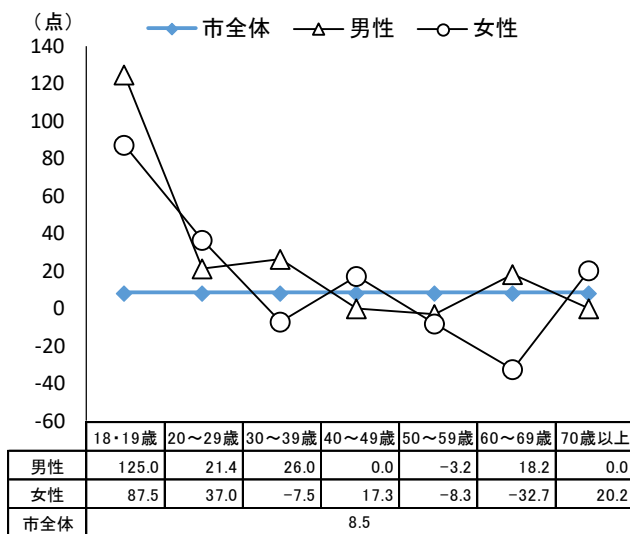
〔男女共同参画社会の形成〕

(11) 男女共同参画の推進

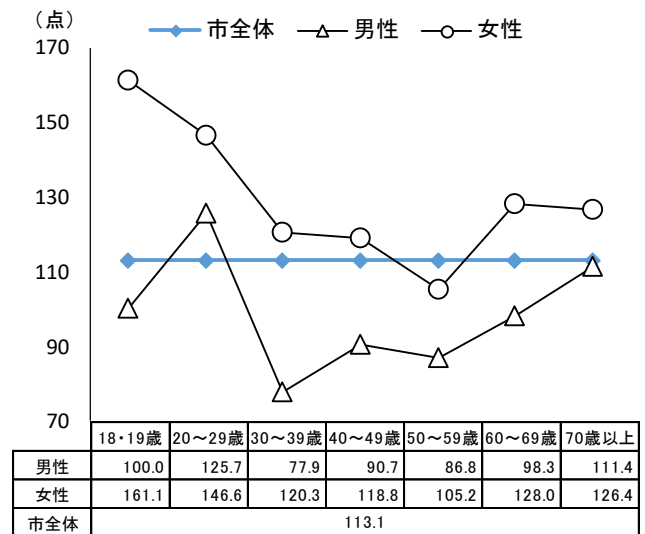
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、60歳代の男性、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、18・19歳、30歳代、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



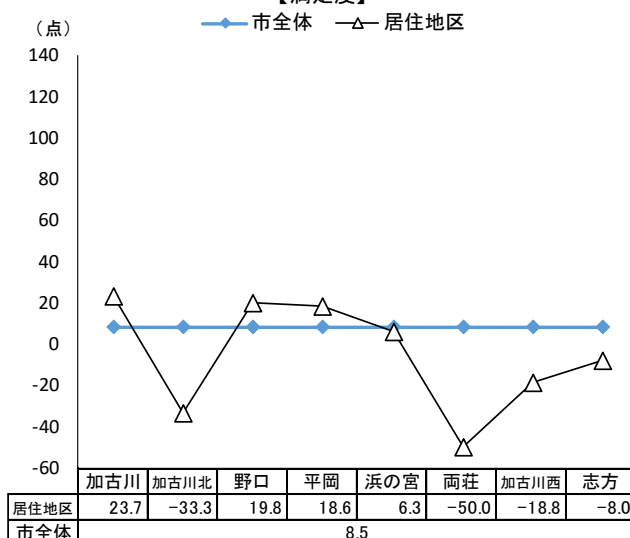
【重要度】



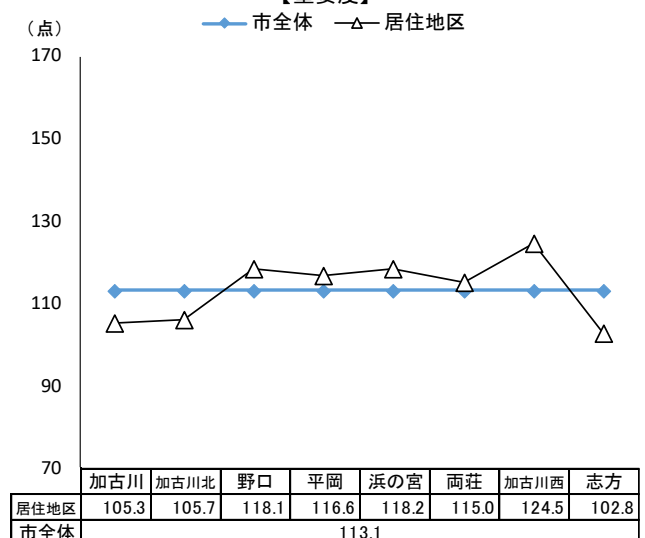
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、両荘、加古川西で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

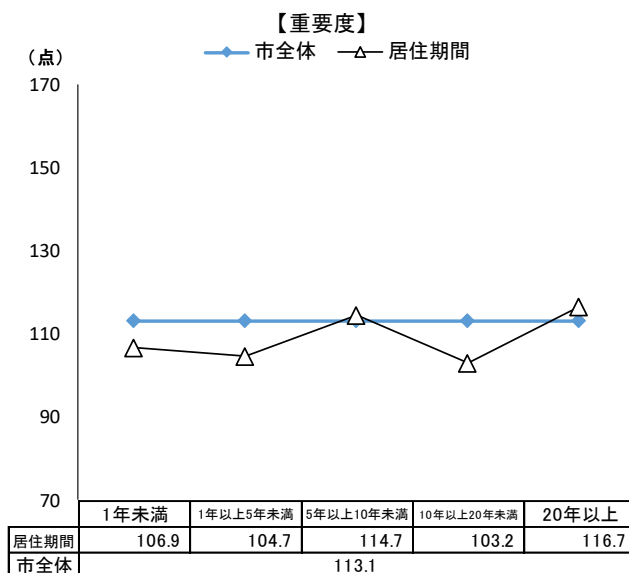
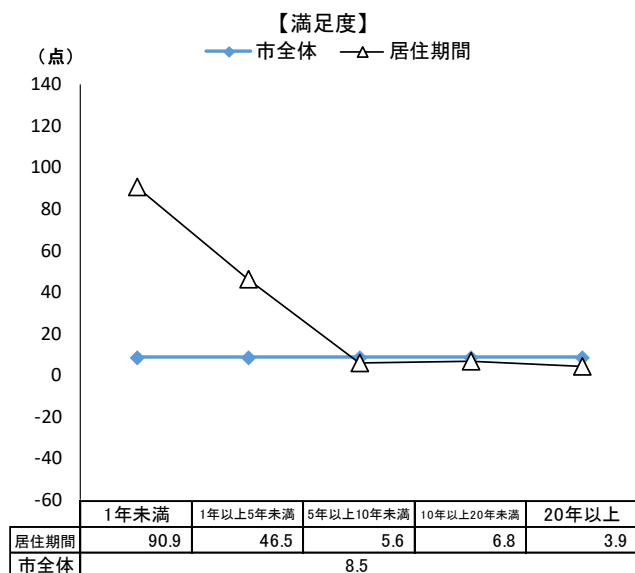


【重要度】



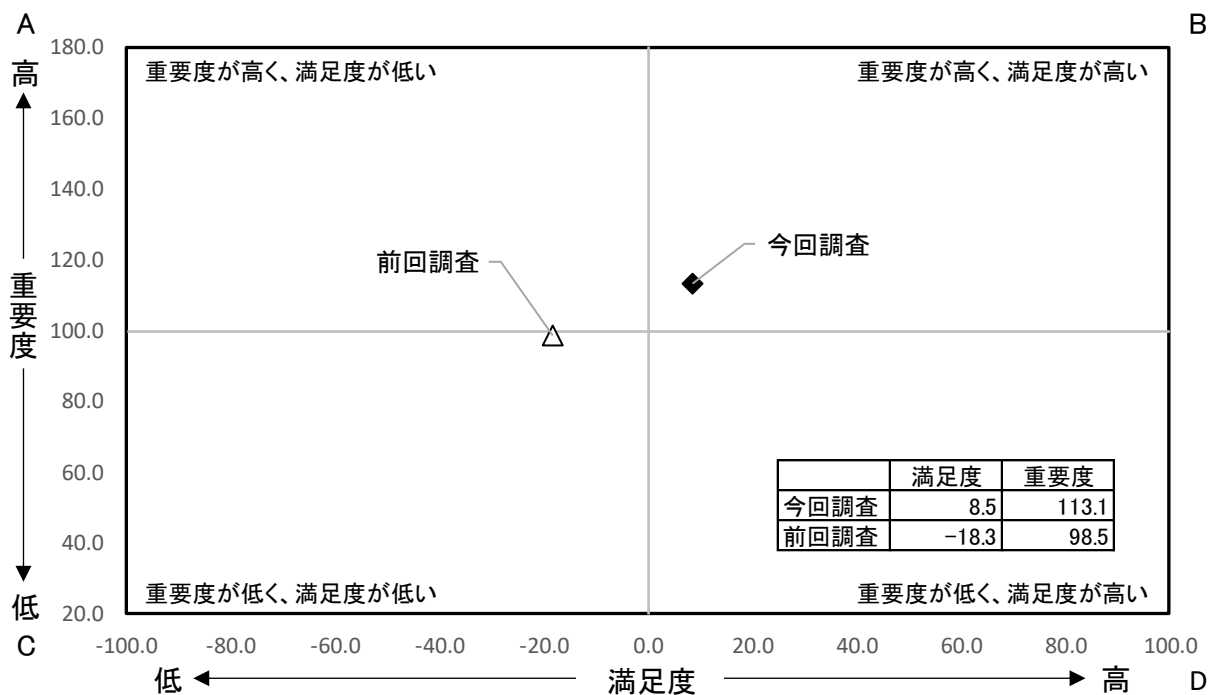
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「5年以上10年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

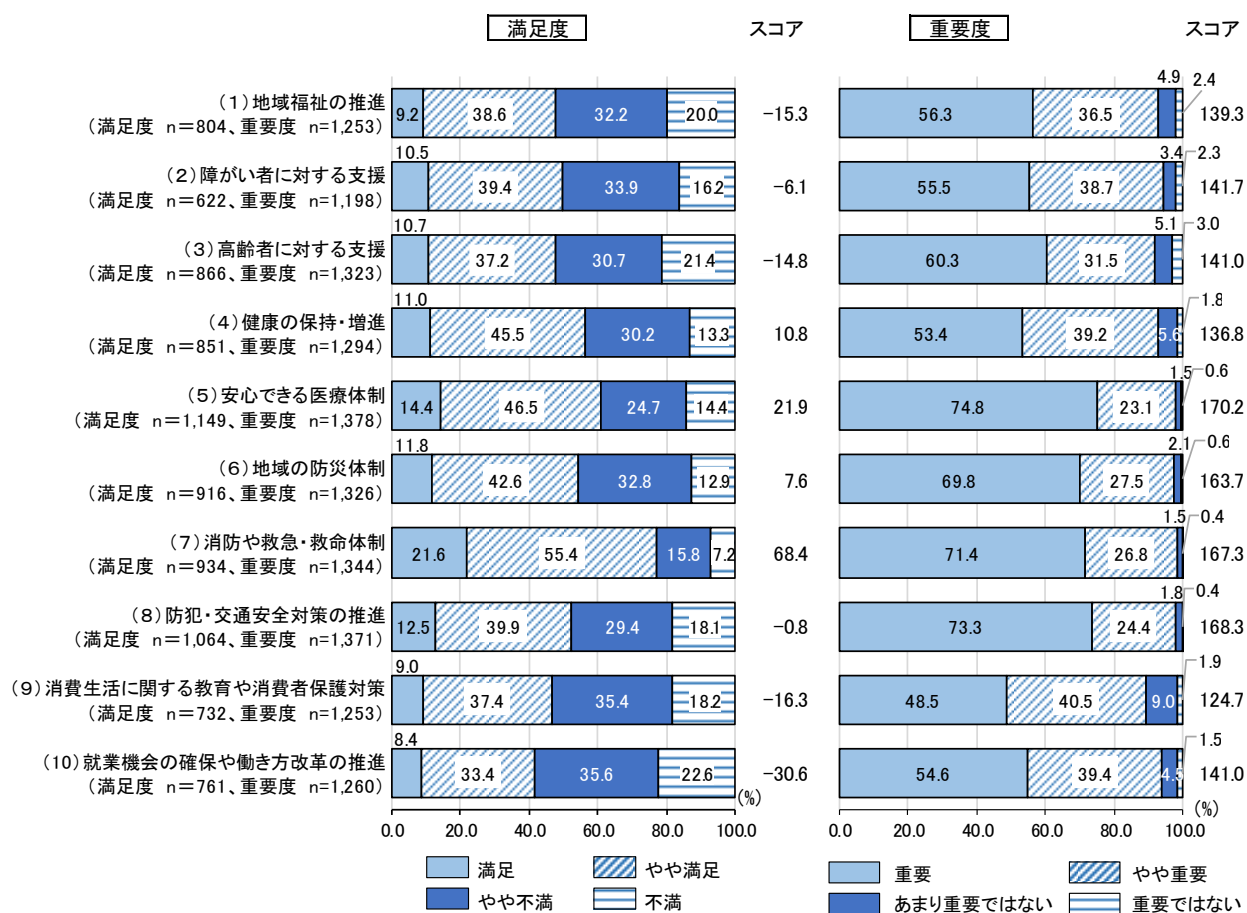
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



3-2 安心して暮らせるまち

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(7) 消防や救急・救命体制」、次いで「(5) 安心できる医療体制」となっている。一方、最も低い項目は「(10) 就業機会の確保や働き方改革の推進」、次いで「(9) 消費生活に関する教育や消費者保護対策」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(5) 安心できる医療体制」、次いで「(8) 防犯・交通安全対策の推進」となっている。一方、最も低い項目は「(9) 消費生活に関する教育や消費者保護対策」、次いで「(4) 健康の保持・増進」となっている。

《全体》※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



ともに支えあう福祉社会を実現する

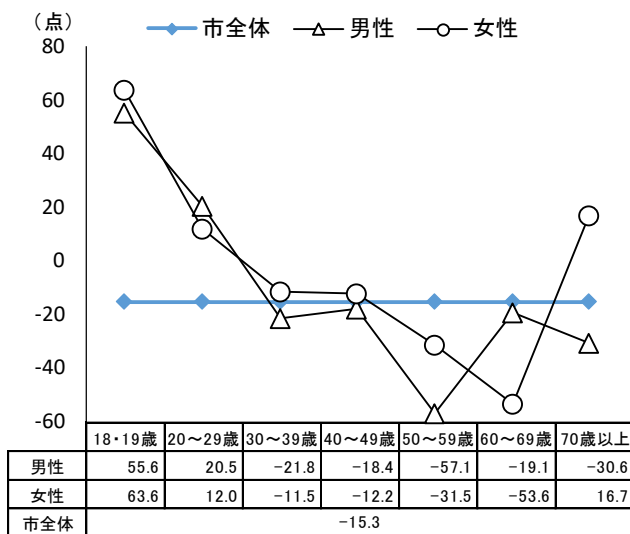
〔地域福祉の充実〕

(1) 地域福祉の推進

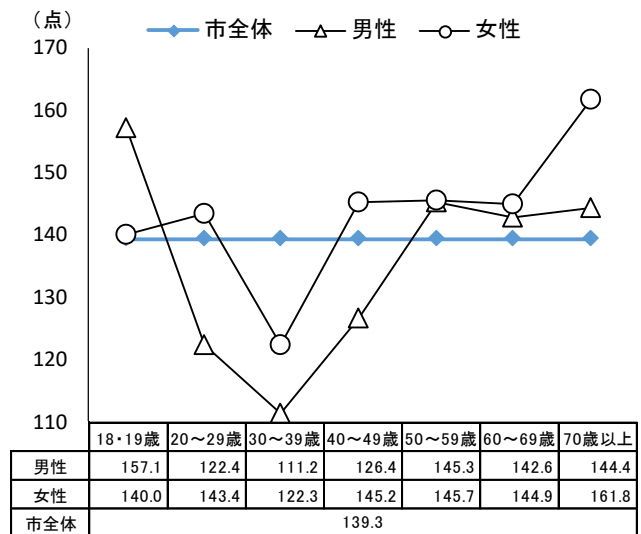
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、50歳代、60歳代、70歳以上の男女と、20歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



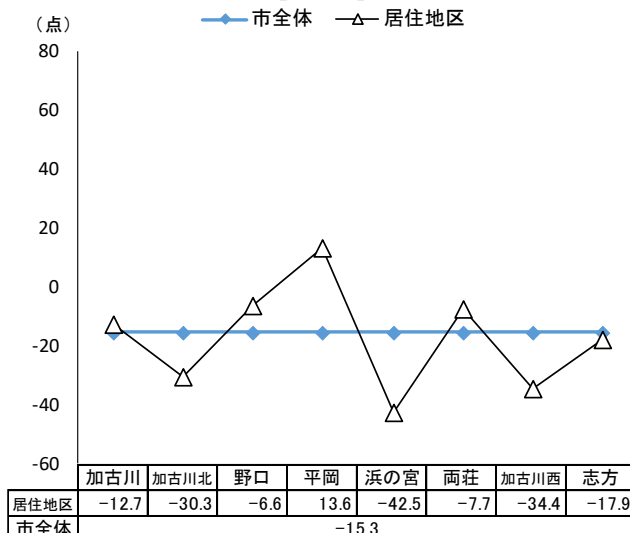
【重要度】



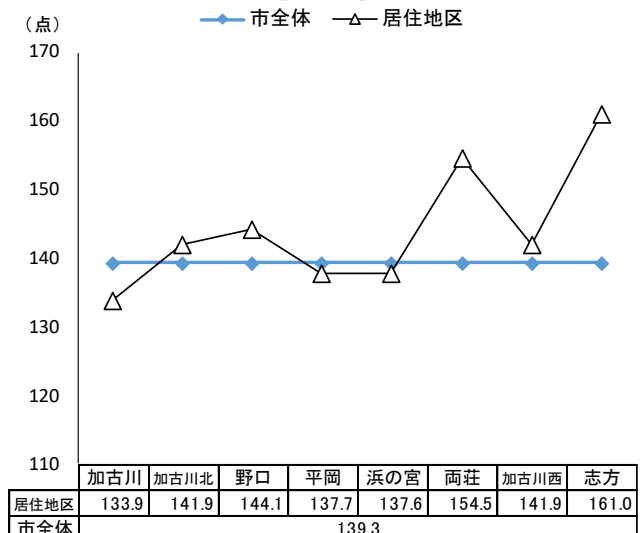
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

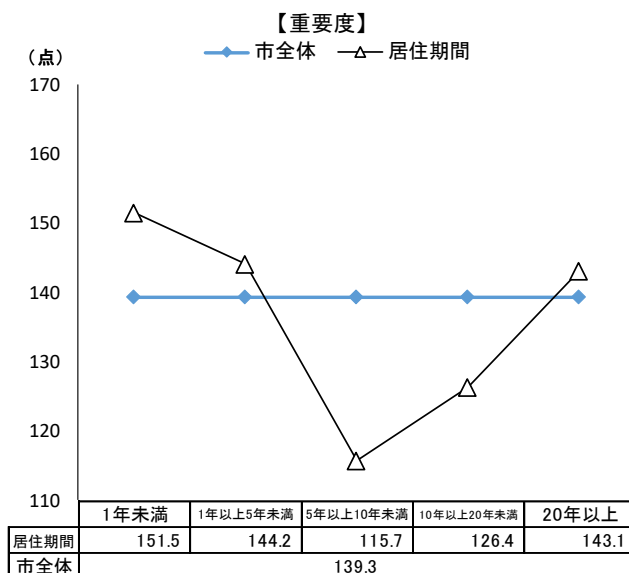
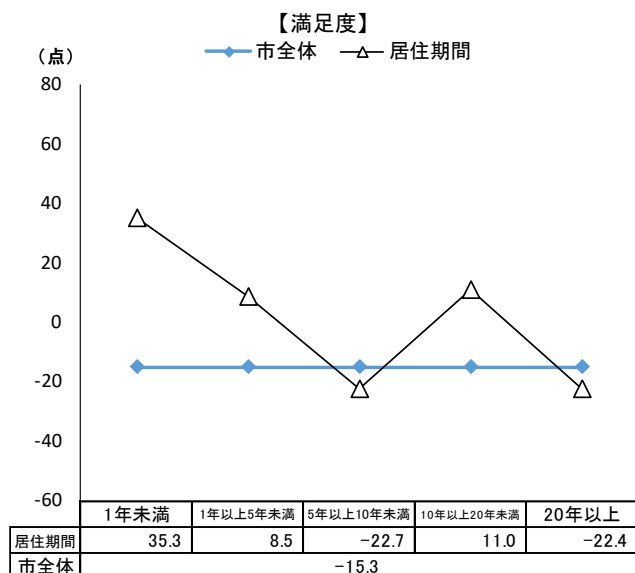


【重要度】



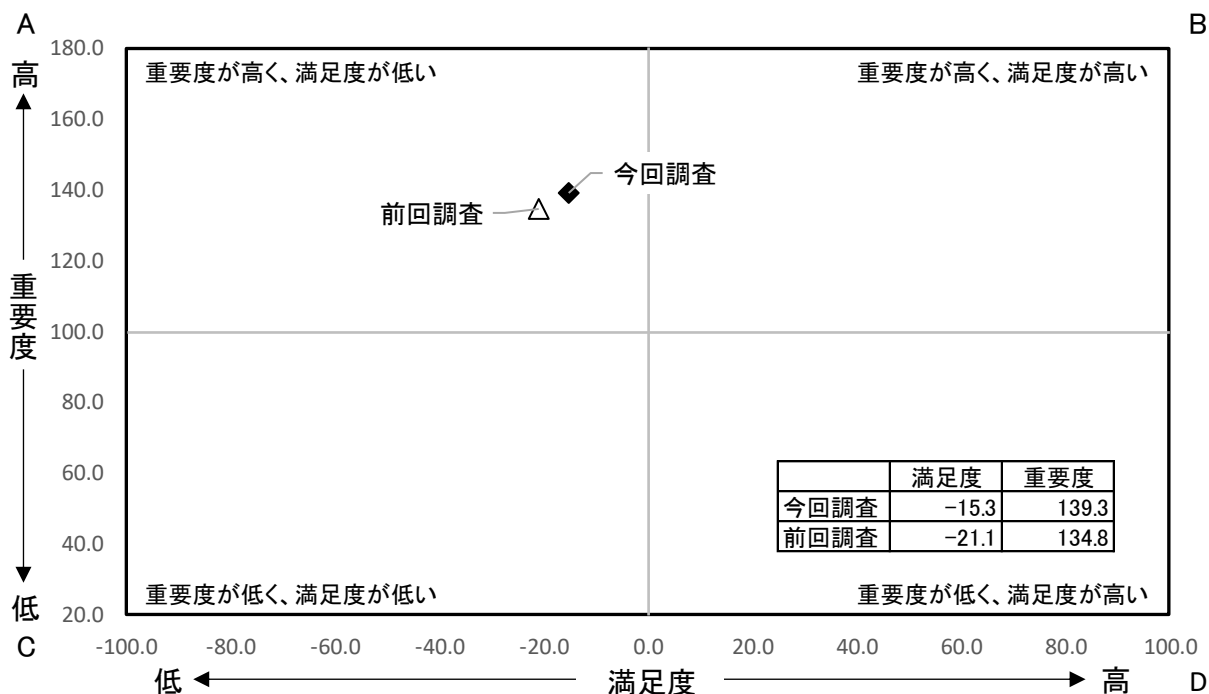
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



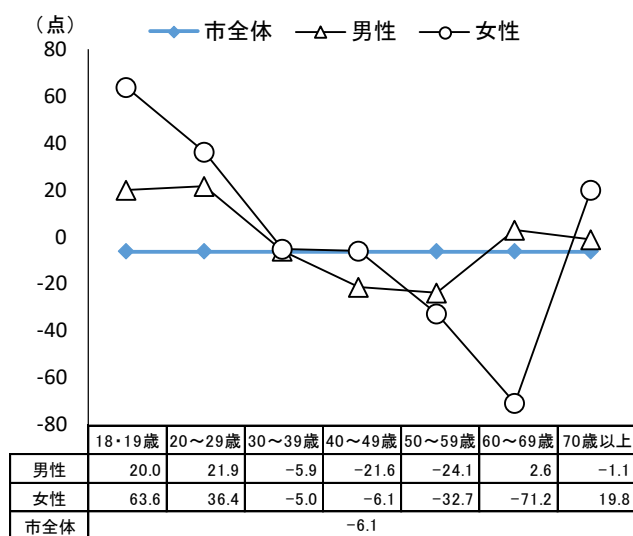
〔障がい者福祉の充実〕

(2) 障がい者に対する支援

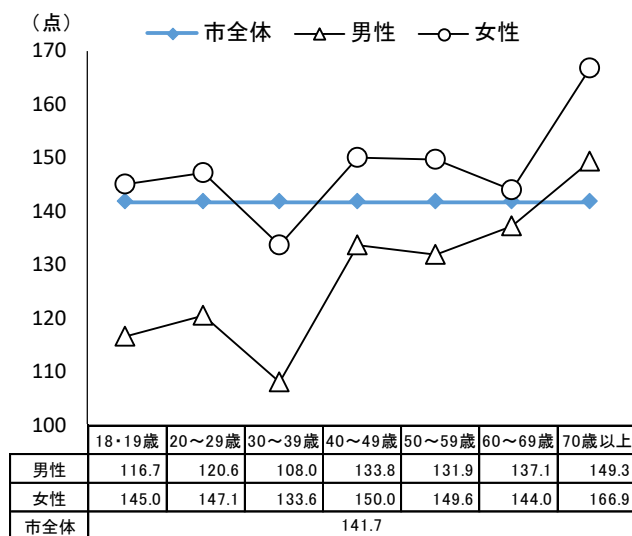
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、60歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、70歳以上の男女と、18・19歳、20歳代、40歳代、50歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



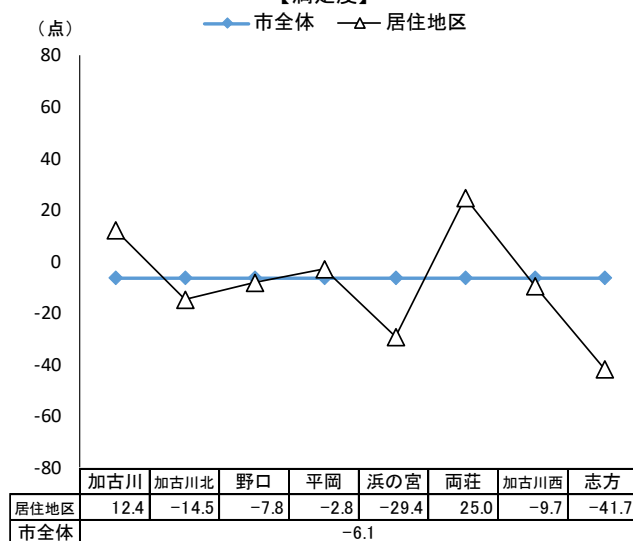
【重要度】



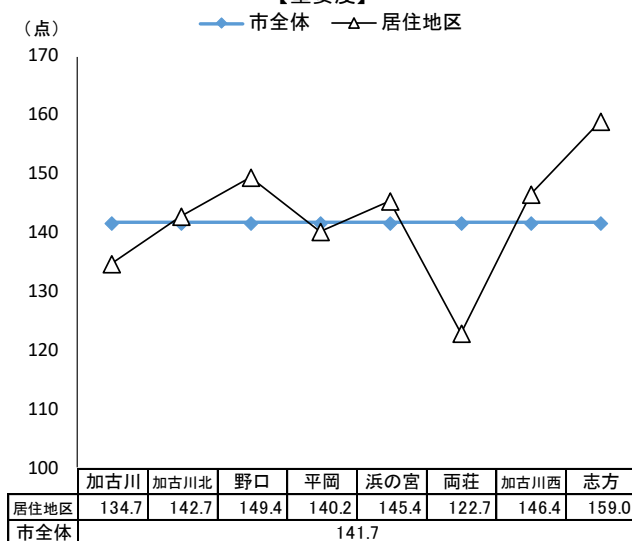
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、浜の宮、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

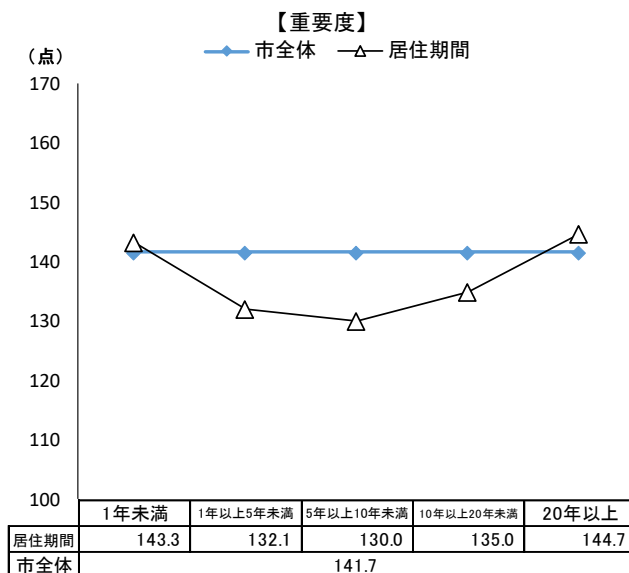
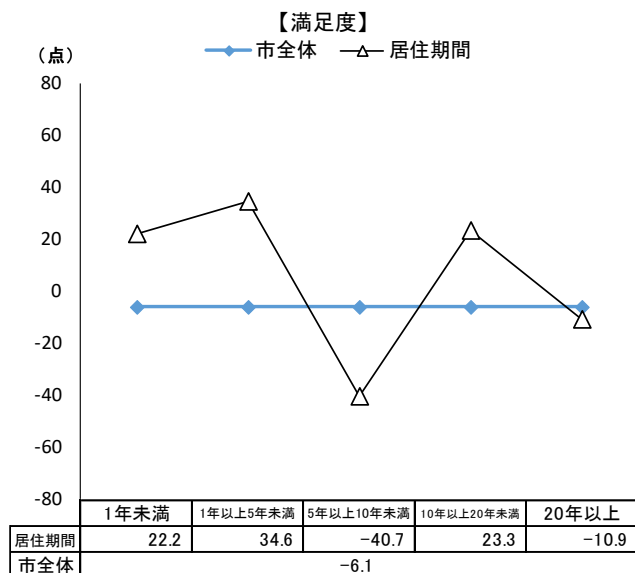


【重要度】



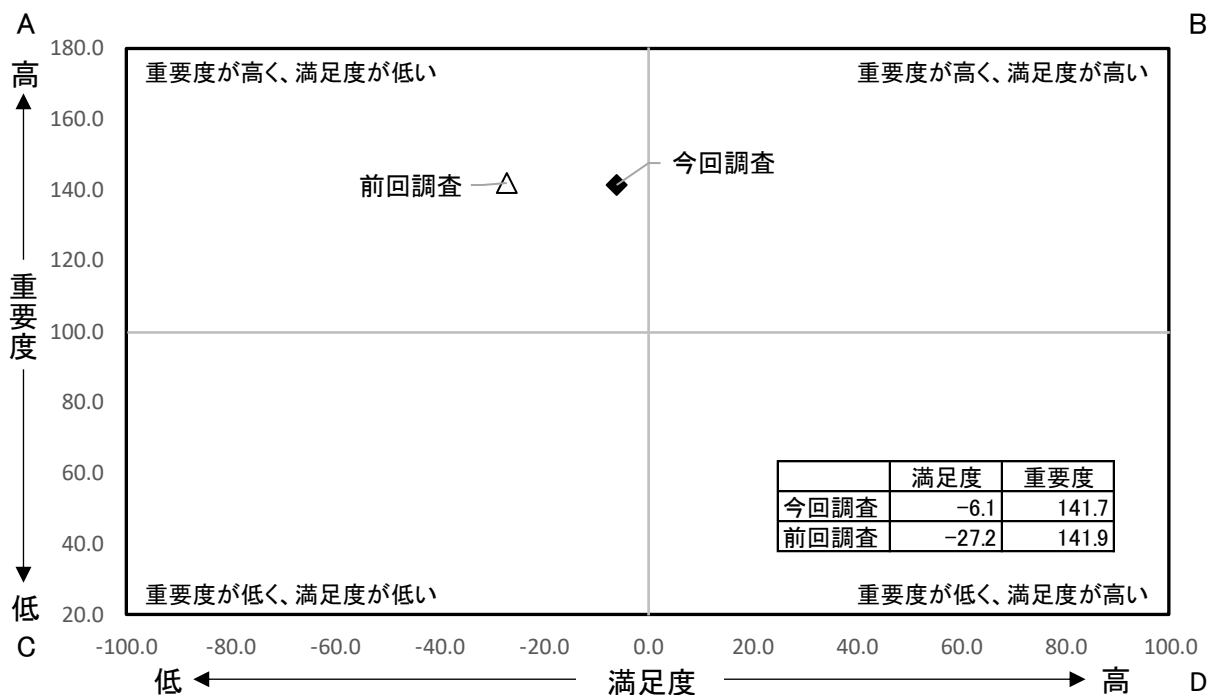
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



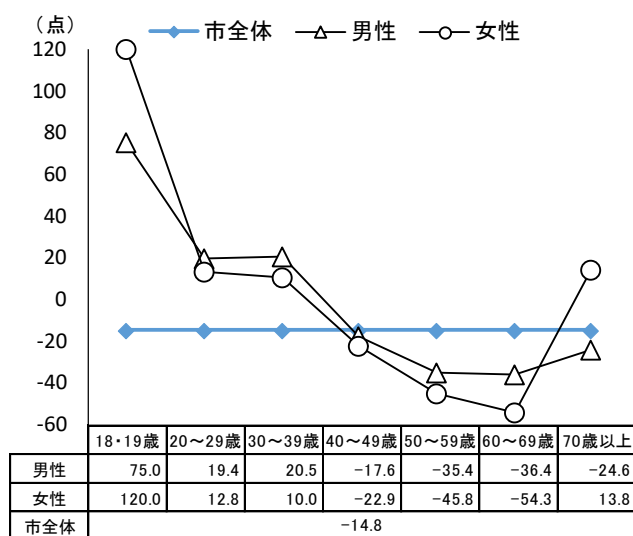
〔高齢者福祉の充実〕

（３）高齢者に対する支援

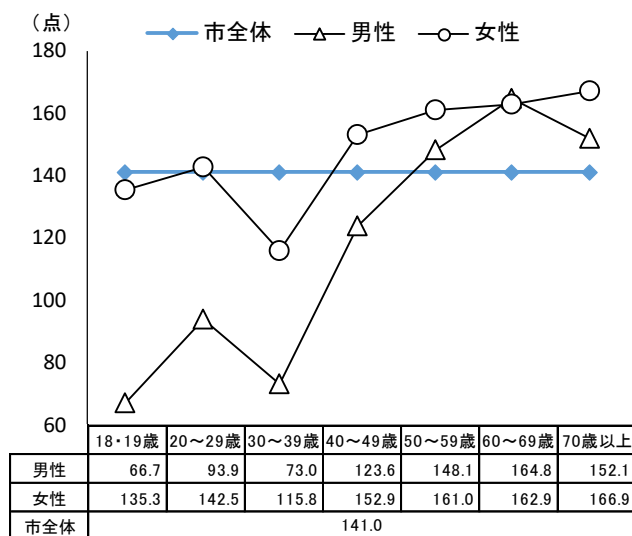
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、50歳代、60歳代、70歳以上の男女と、20歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



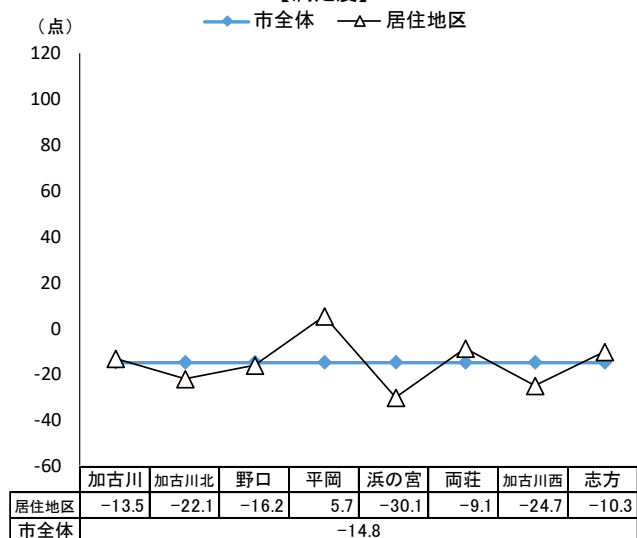
【重要度】



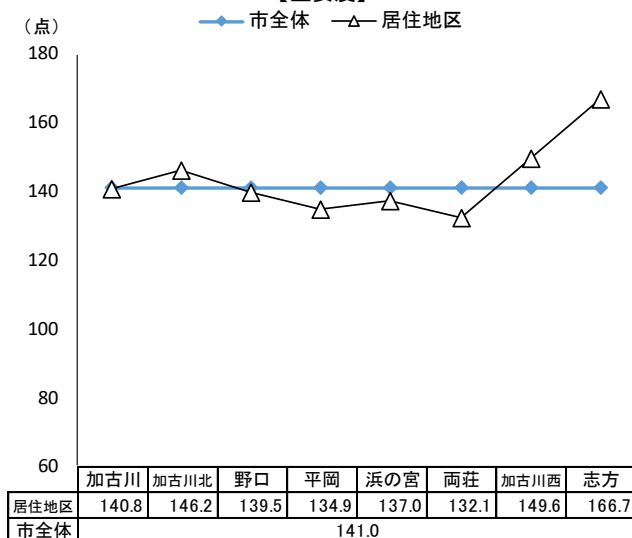
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

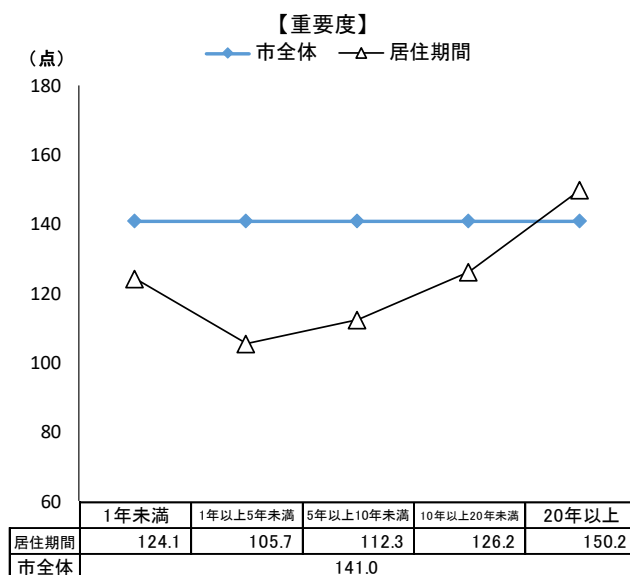
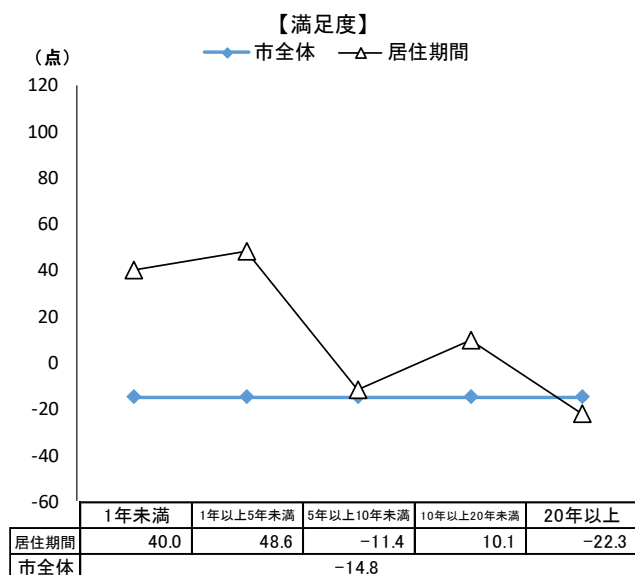


【重要度】



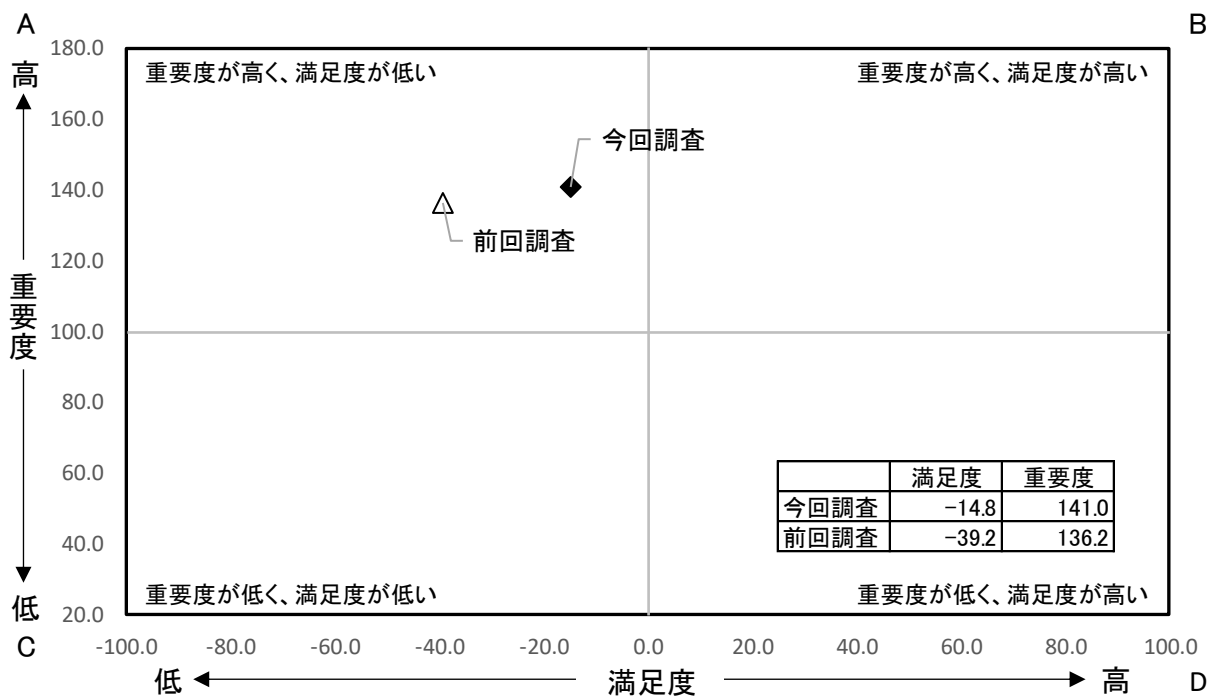
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



健康づくりや地域医療を充実する

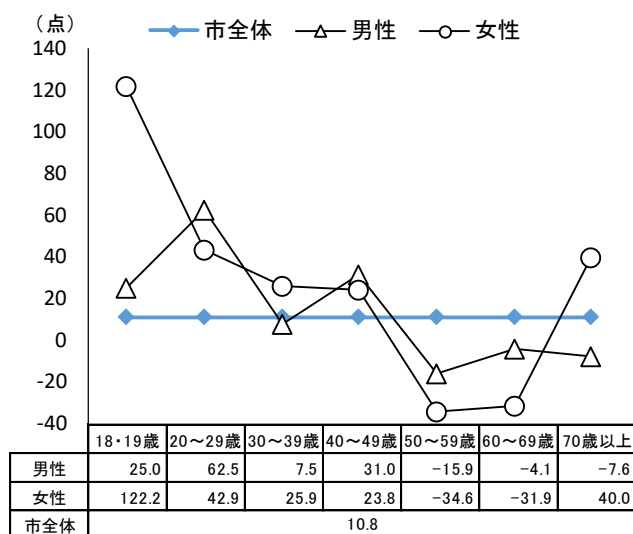
〔健康の保持・増進〕

（４）健康の保持・増進

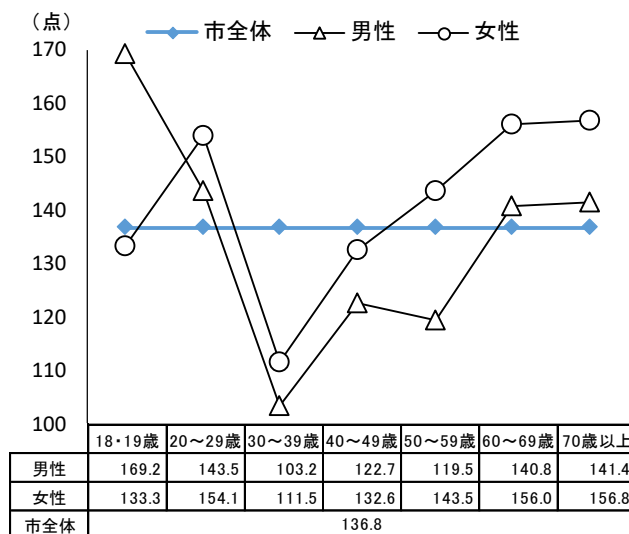
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、40歳代の男女と、30歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、60歳代、70歳以上の男女と、18・19歳の男性、50歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



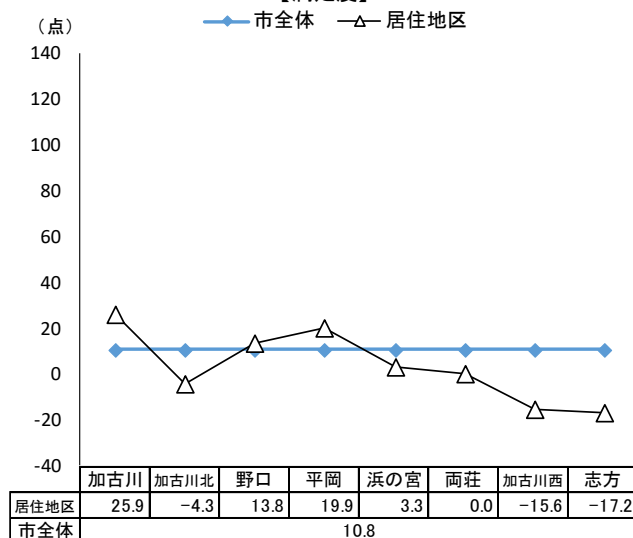
【重要度】



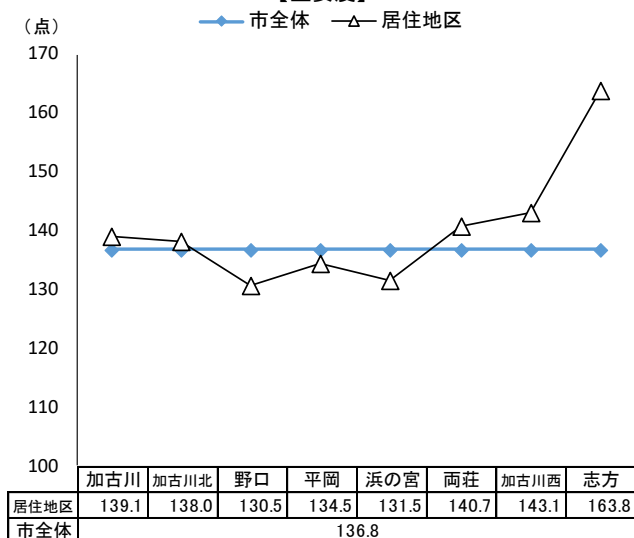
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

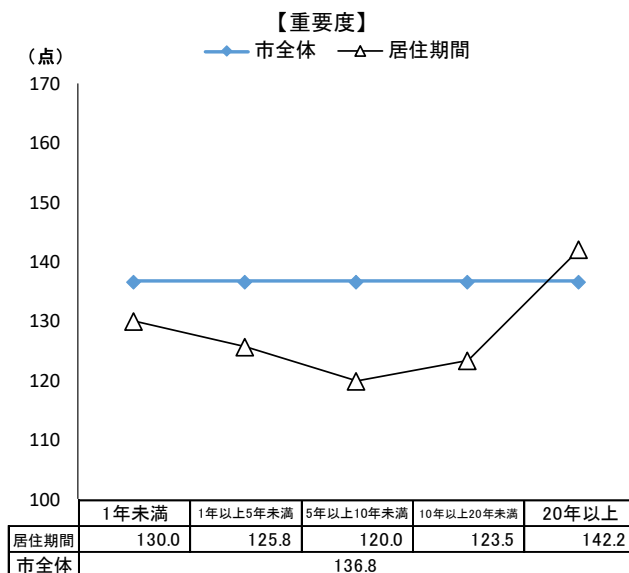
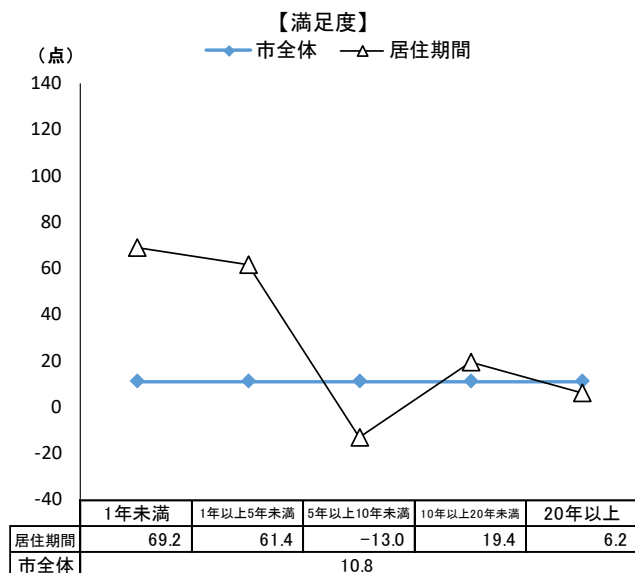


【重要度】



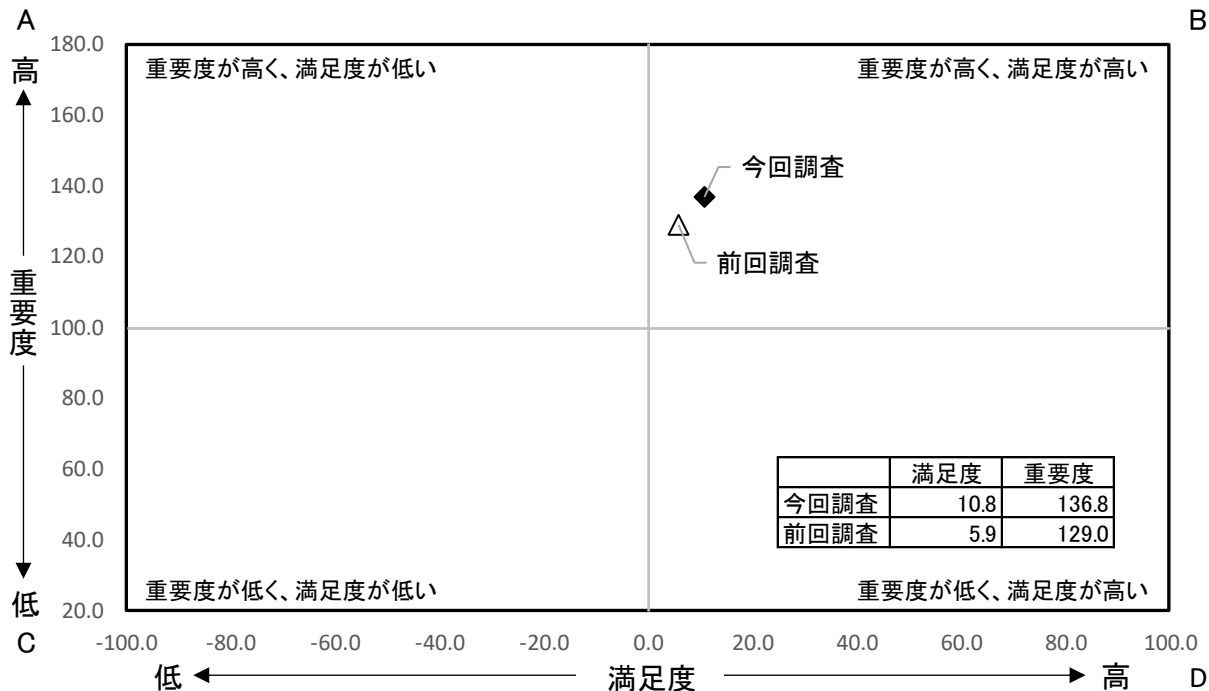
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



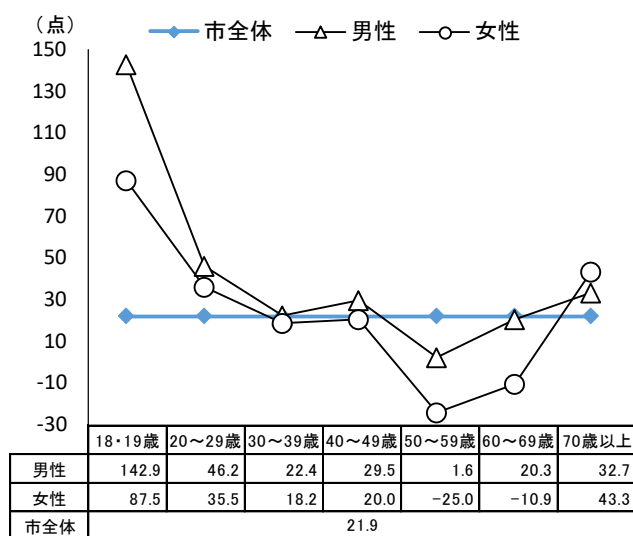
〔地域医療の充実〕

(5) 安心できる医療体制

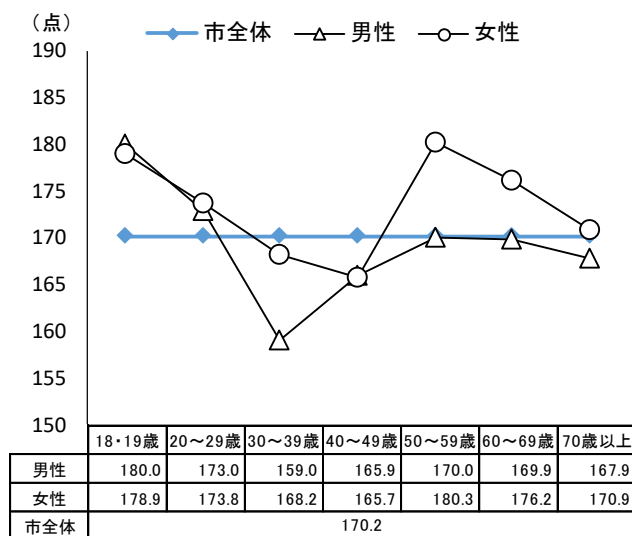
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、30歳代、40歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



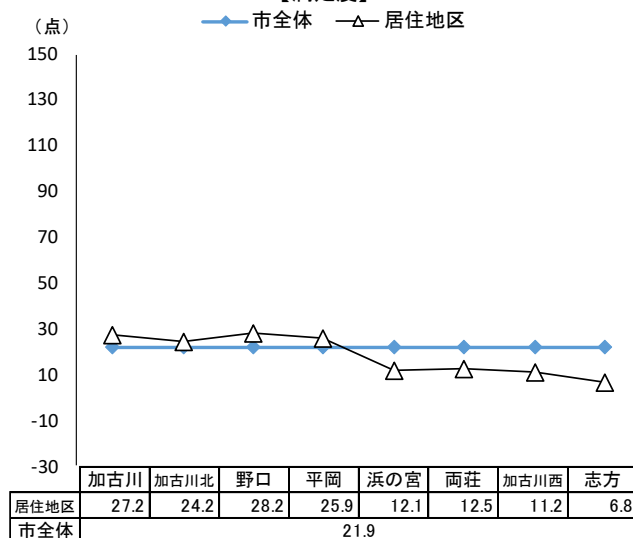
【重要度】



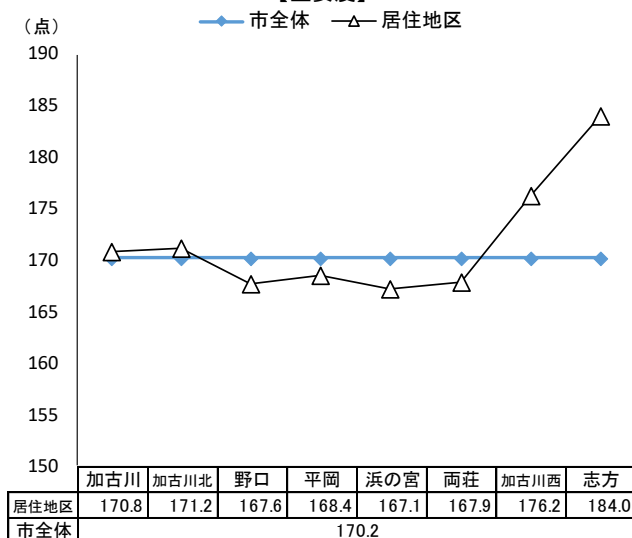
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

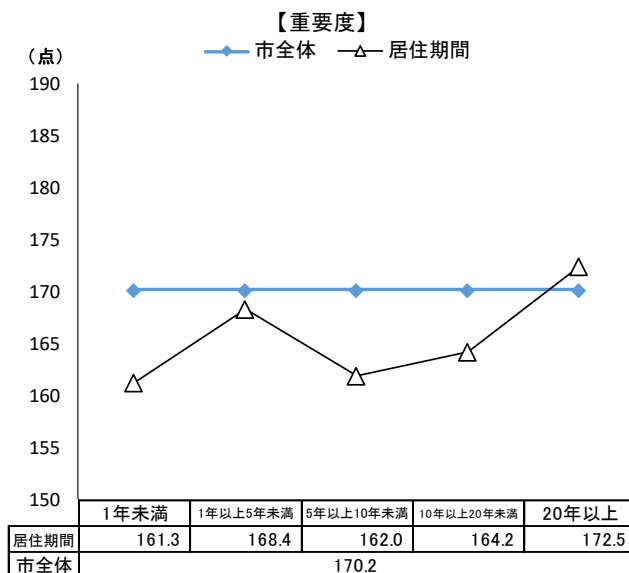
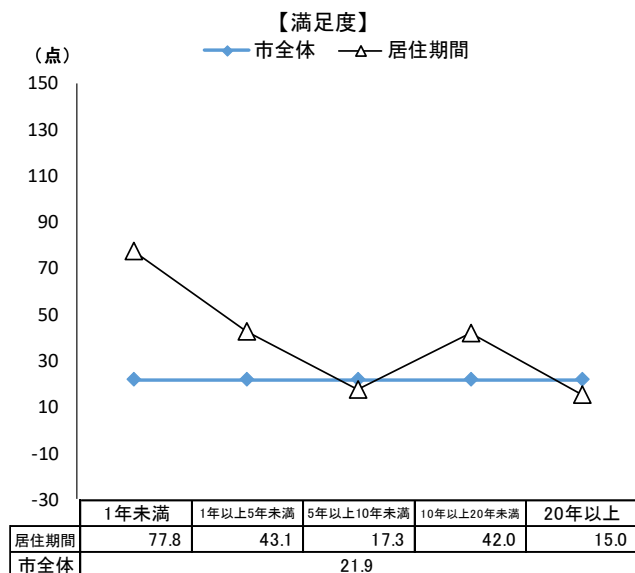


【重要度】



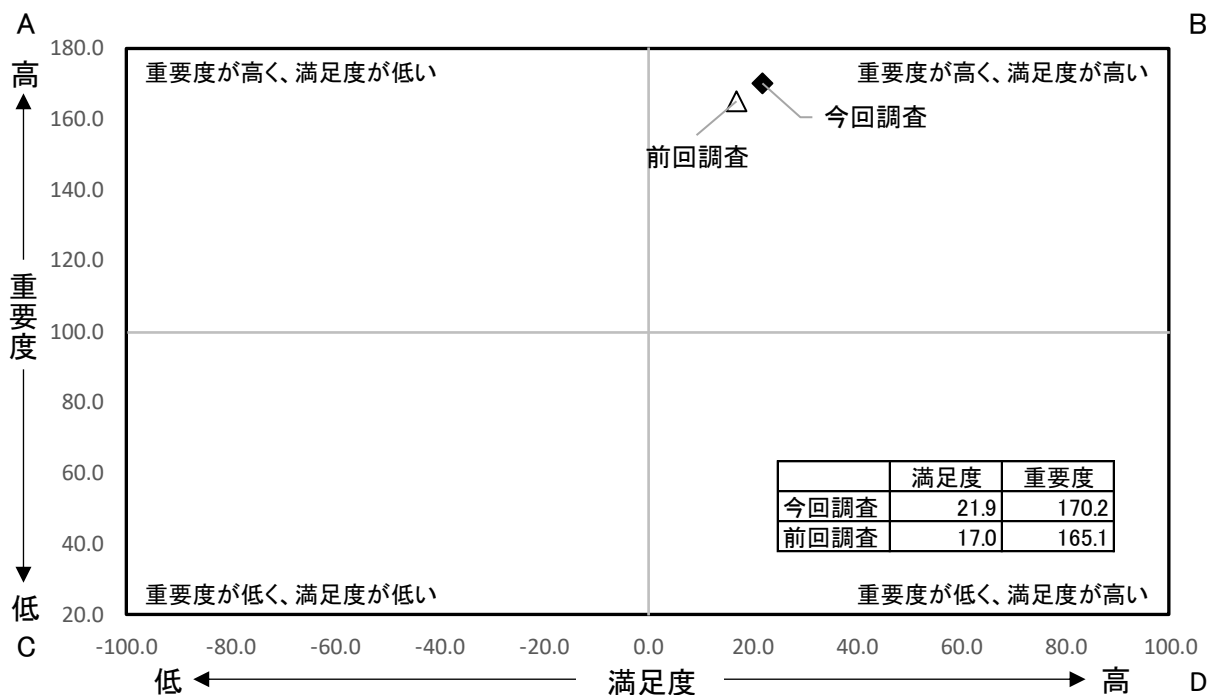
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



市民生活の安全・安定を確保する

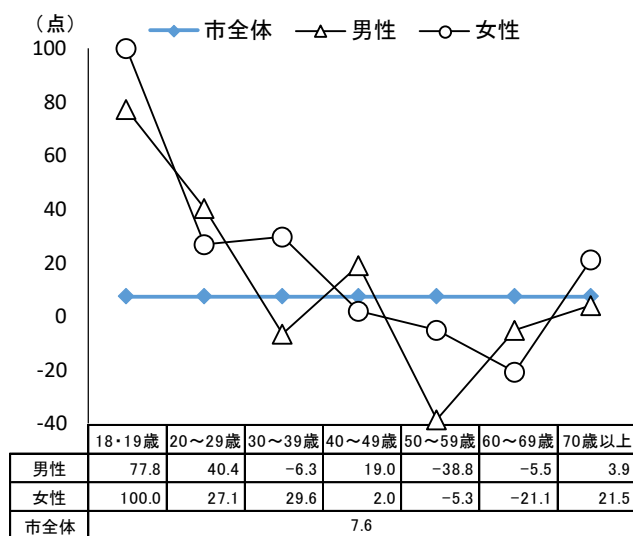
〔危機管理体制の充実〕

（６）地域の防災体制

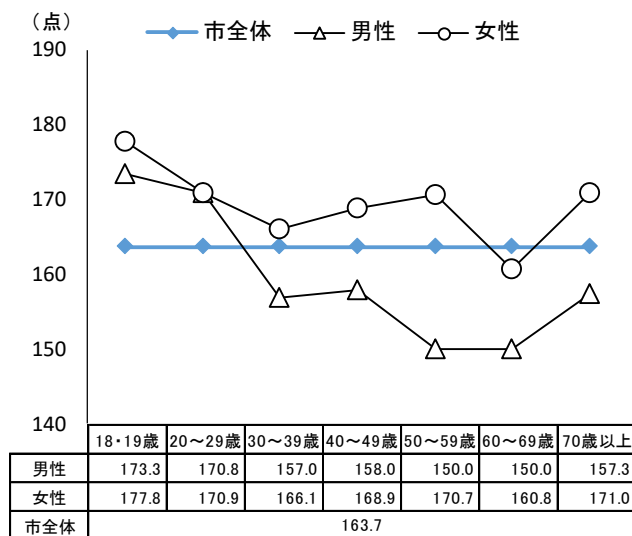
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、40歳代の男性、30歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



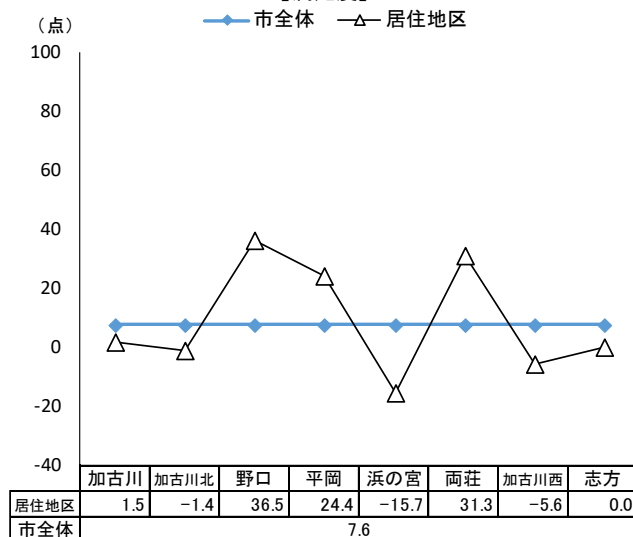
【重要度】



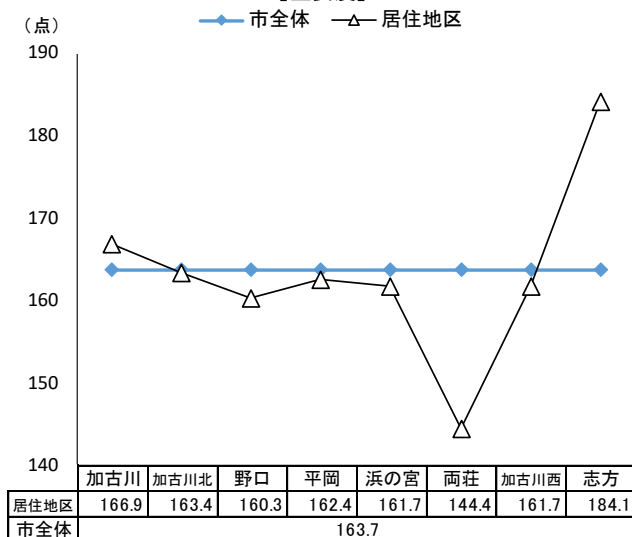
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

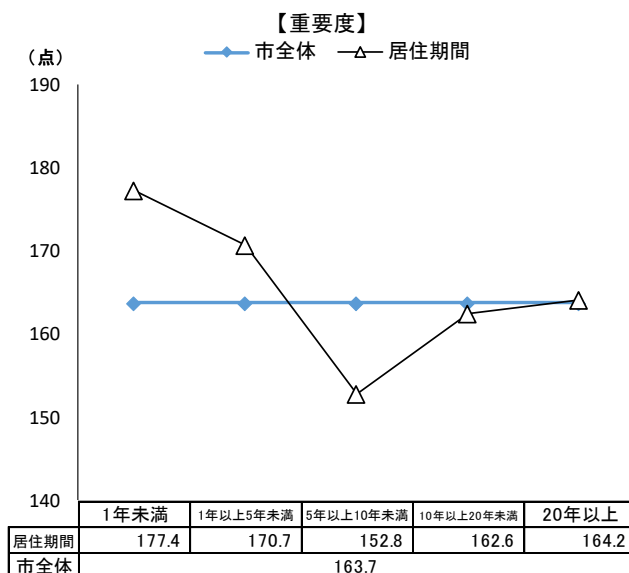
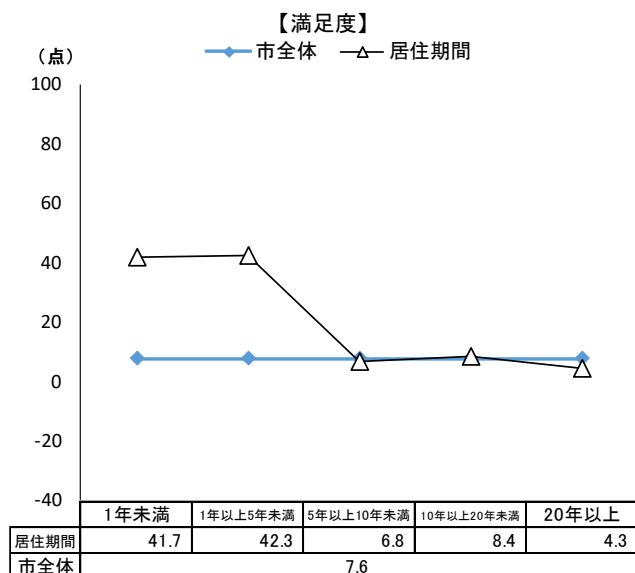


【重要度】



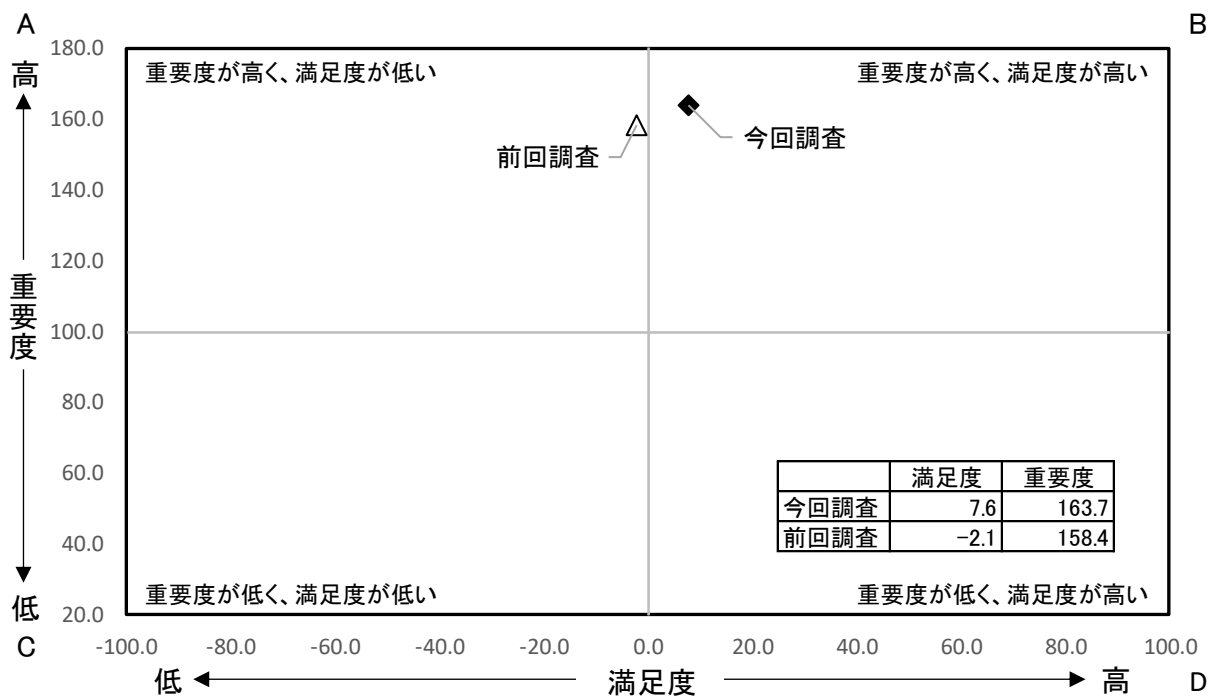
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

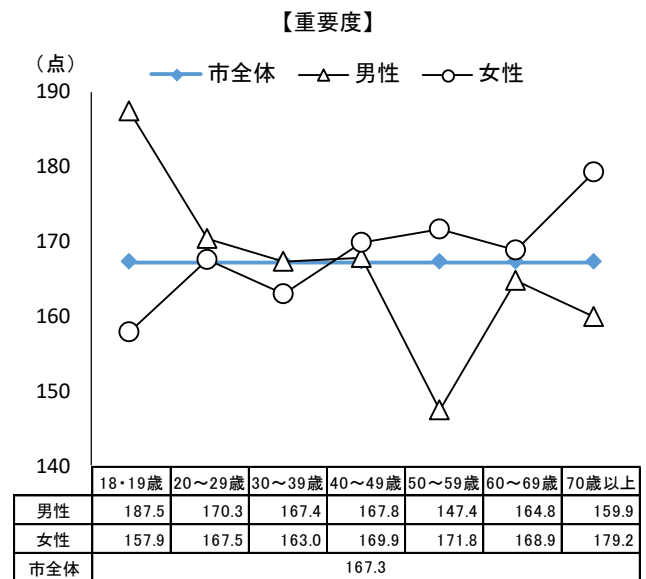
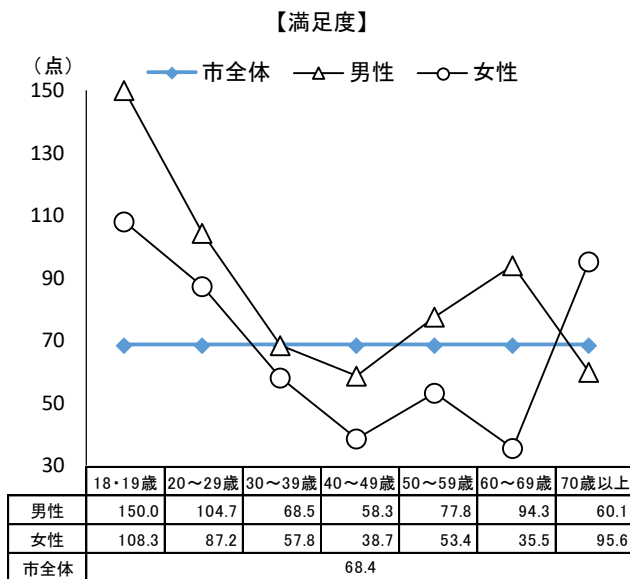


〔消防・救急体制の充実〕

（７）消防や救急・救命体制

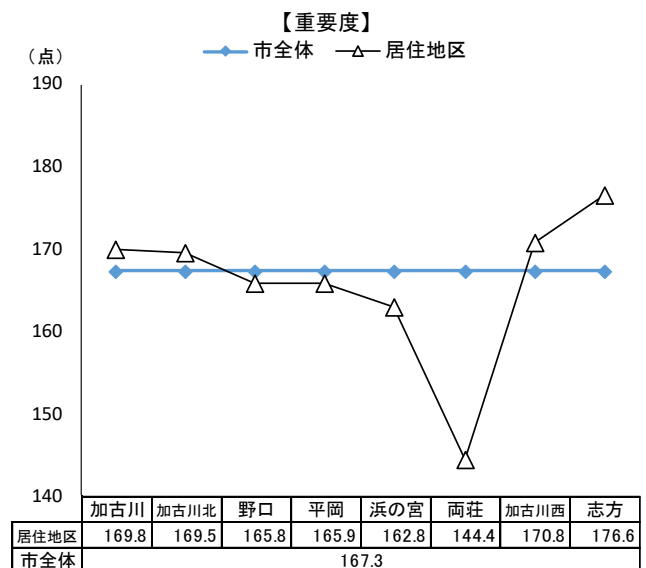
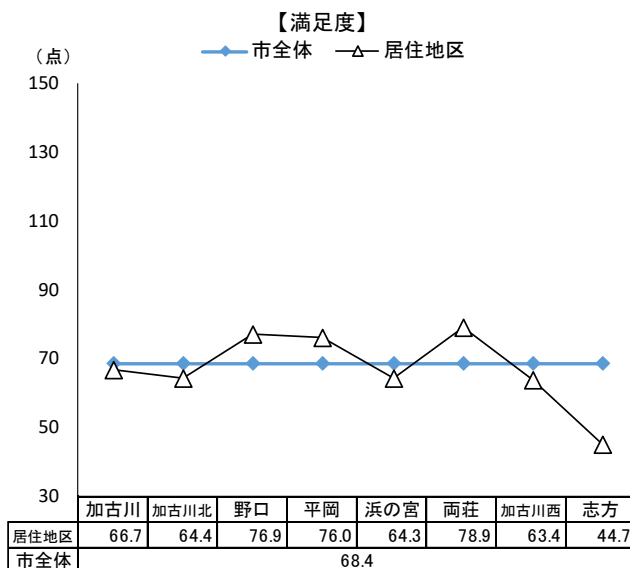
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、50歳代、60歳代の男性、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、40歳代の男女と、18・19歳、30歳代の男性、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



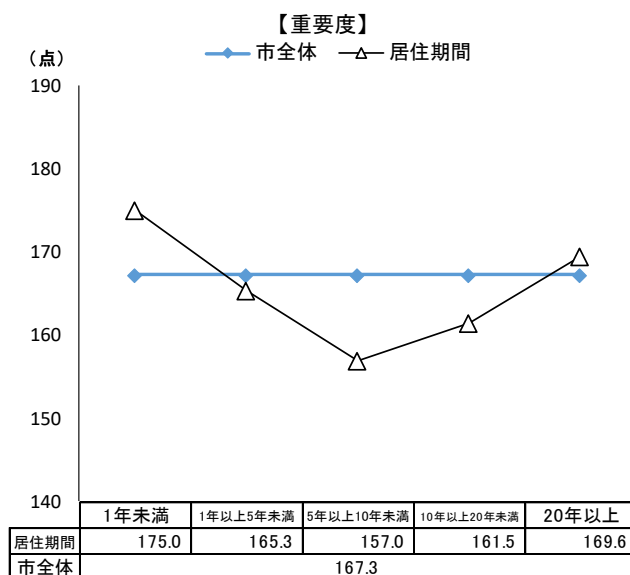
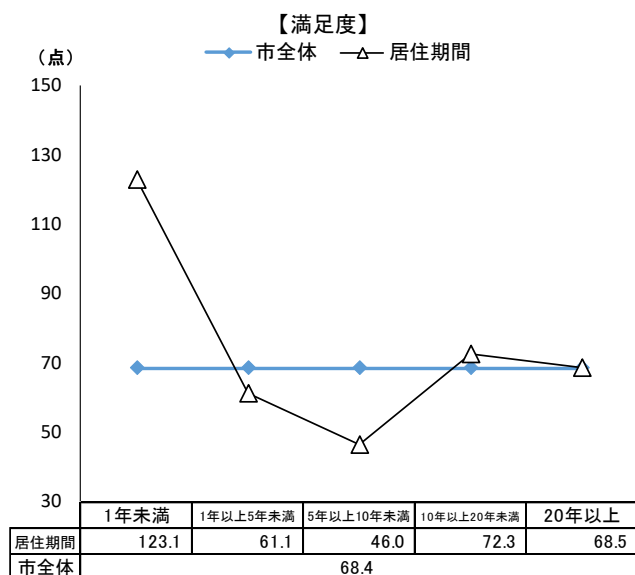
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



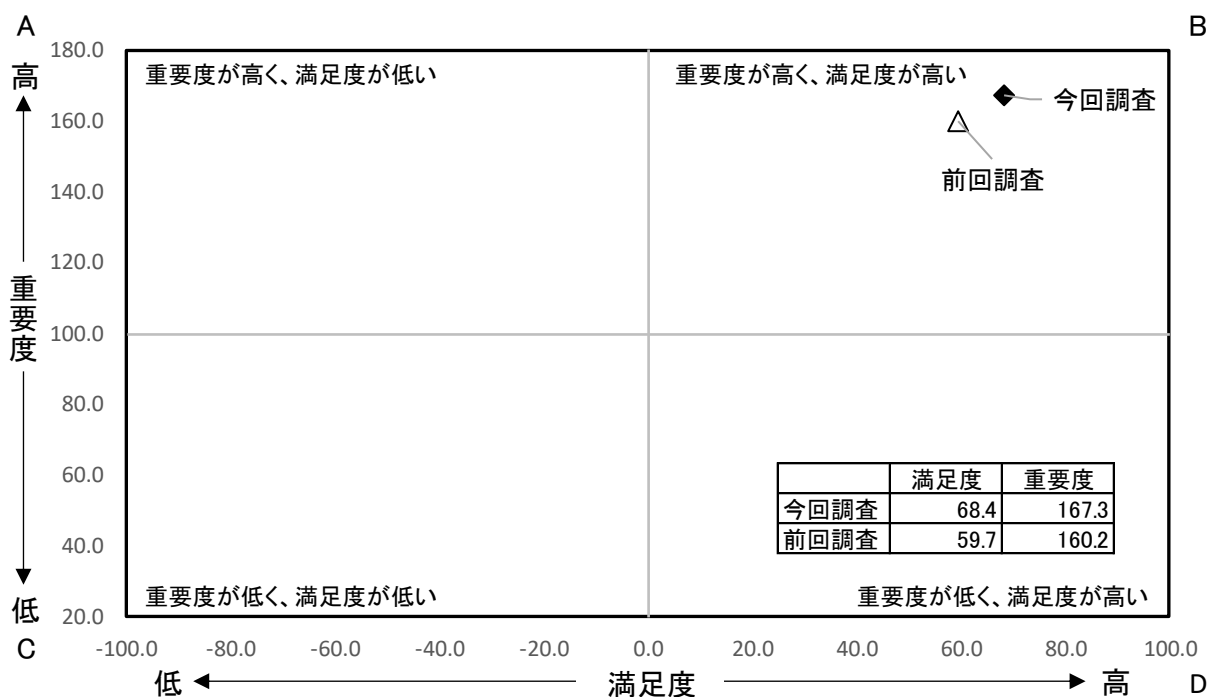
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

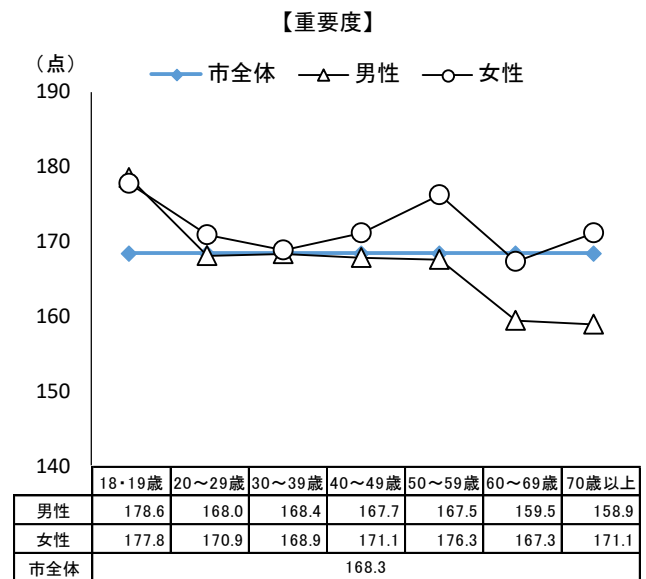
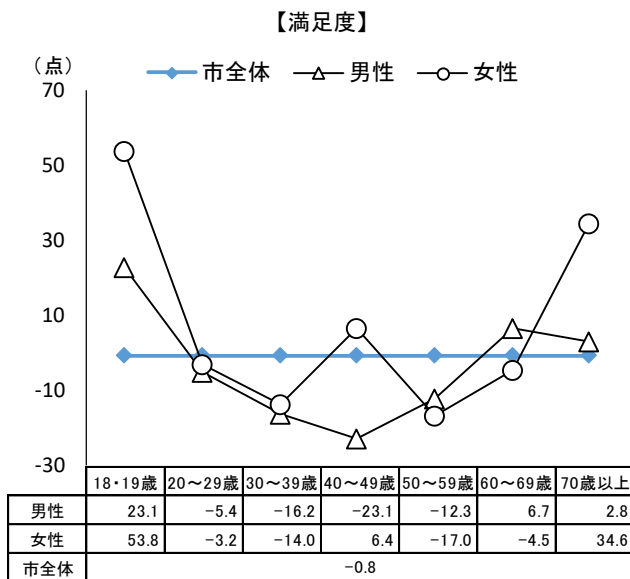


〔防犯・交通安全対策の推進〕

（８）防犯・交通安全対策の推進

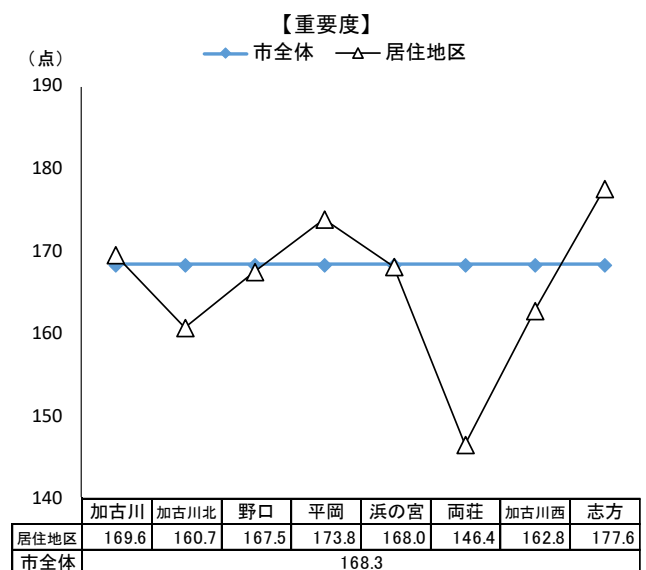
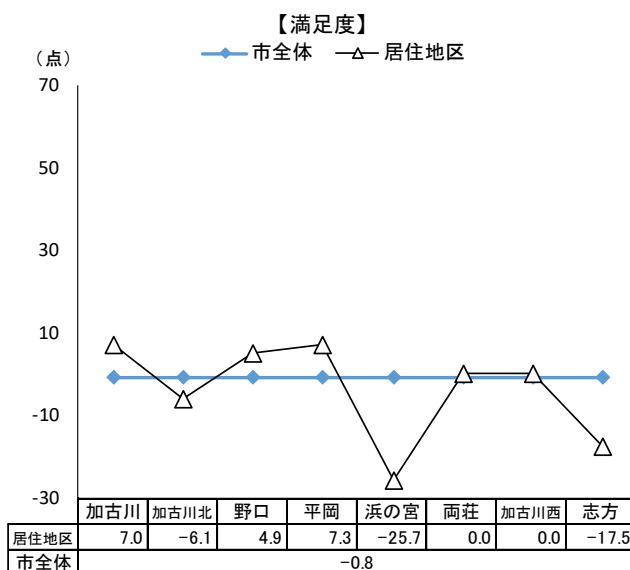
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女と、60歳代の男性、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、30歳代の男女と、20歳代、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



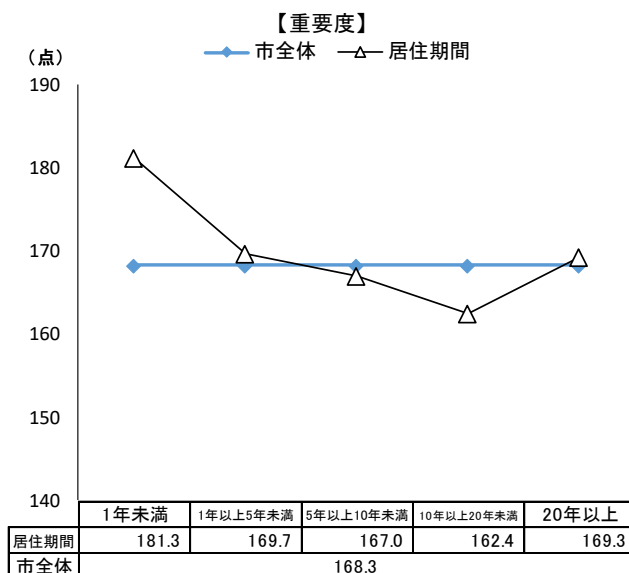
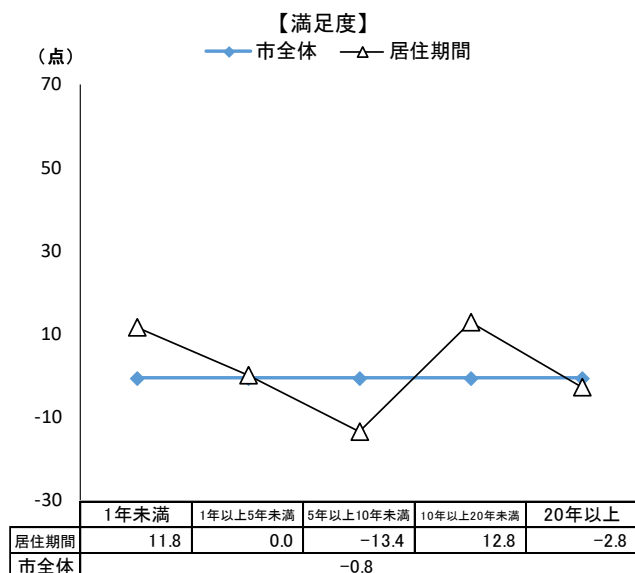
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘、加古川西で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。



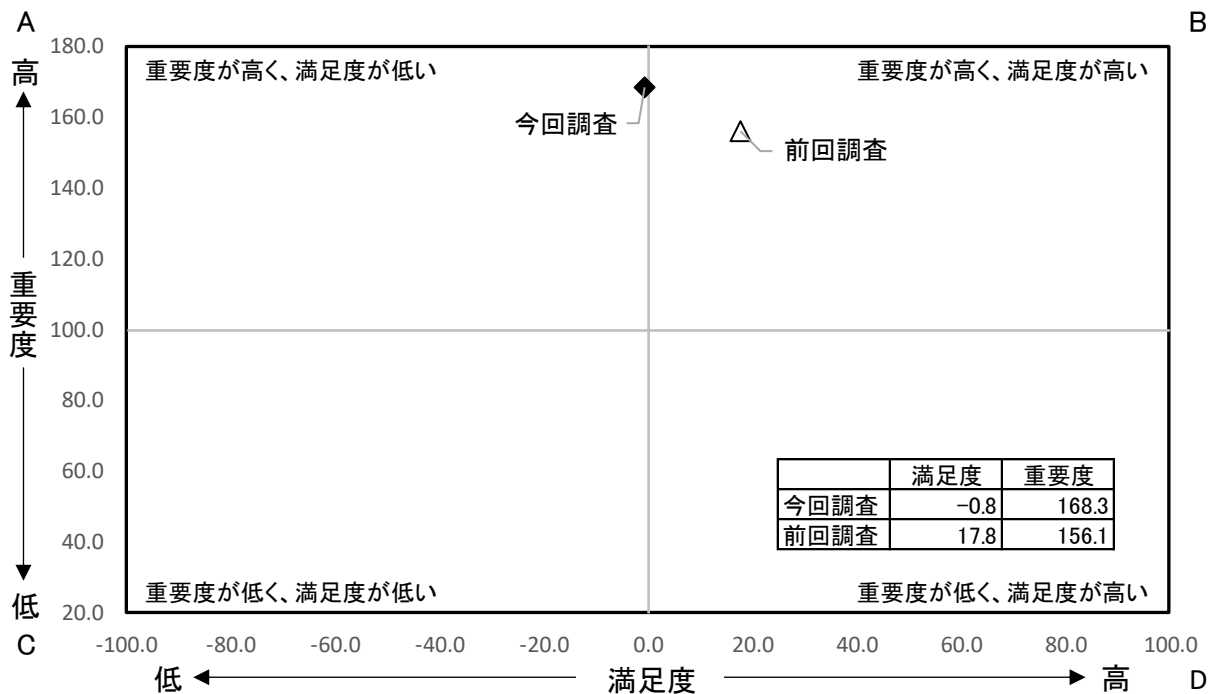
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は低く、重要度は高くなっている。

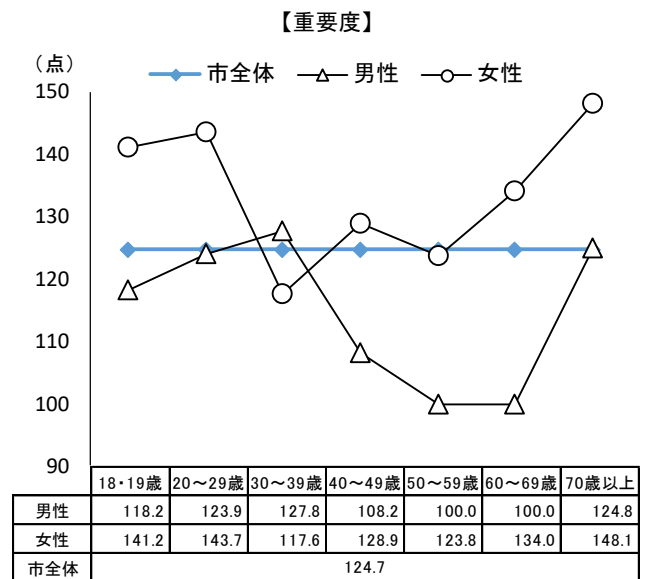
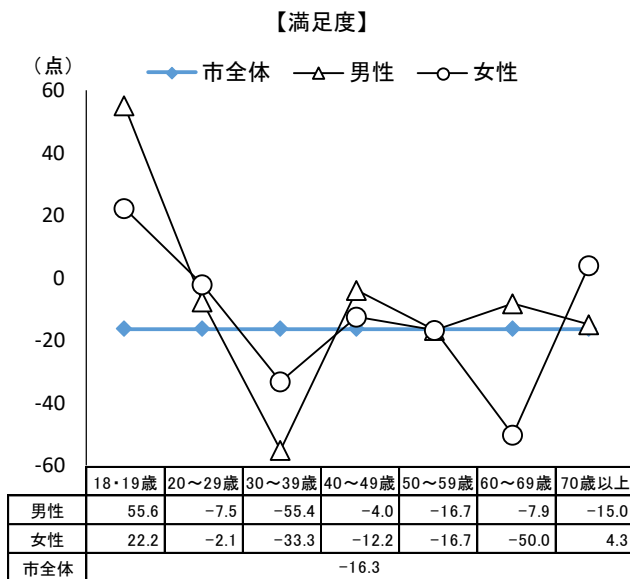


〔安全・安心な消費生活の推進〕

（９）消費生活に関する教育や消費者保護対策

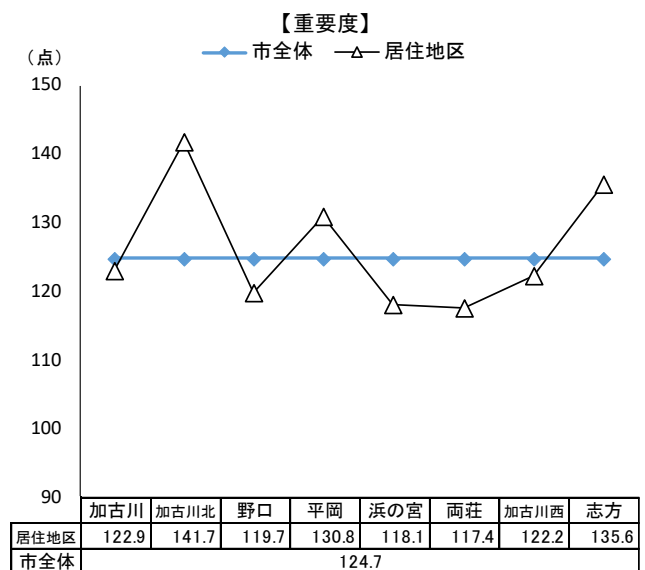
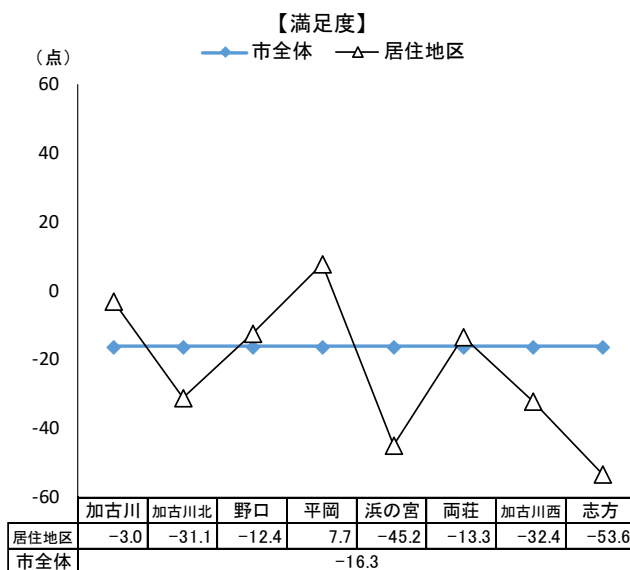
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、40歳代、70歳以上の男女と、60歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、70歳以上の男女と、30歳代の男性、18・19歳、20歳代、40歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



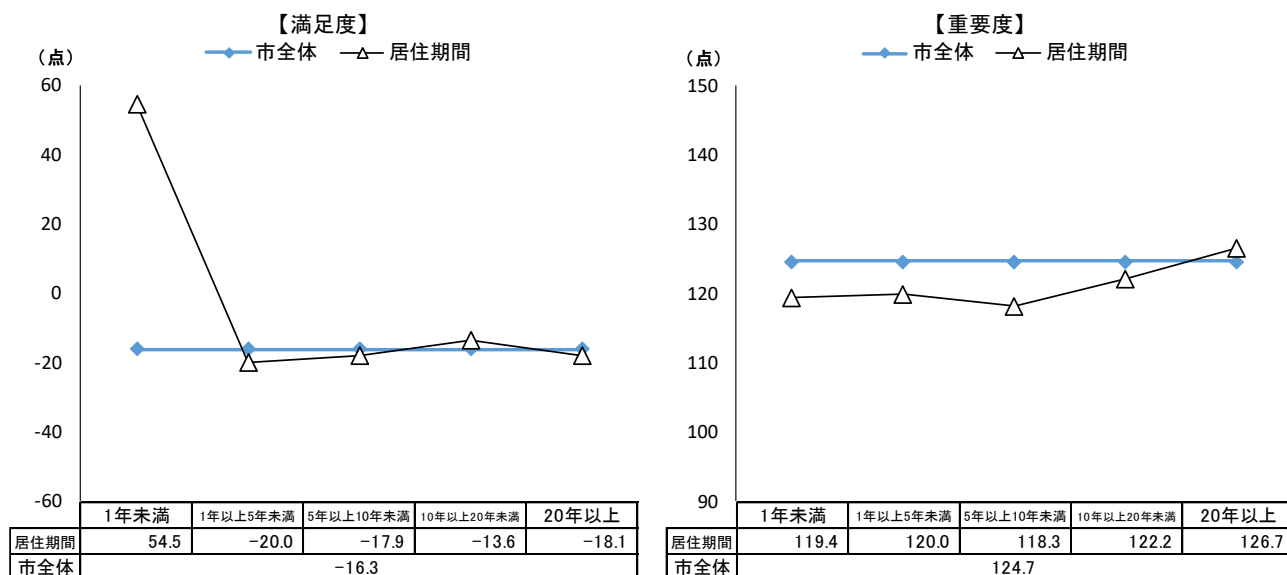
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。



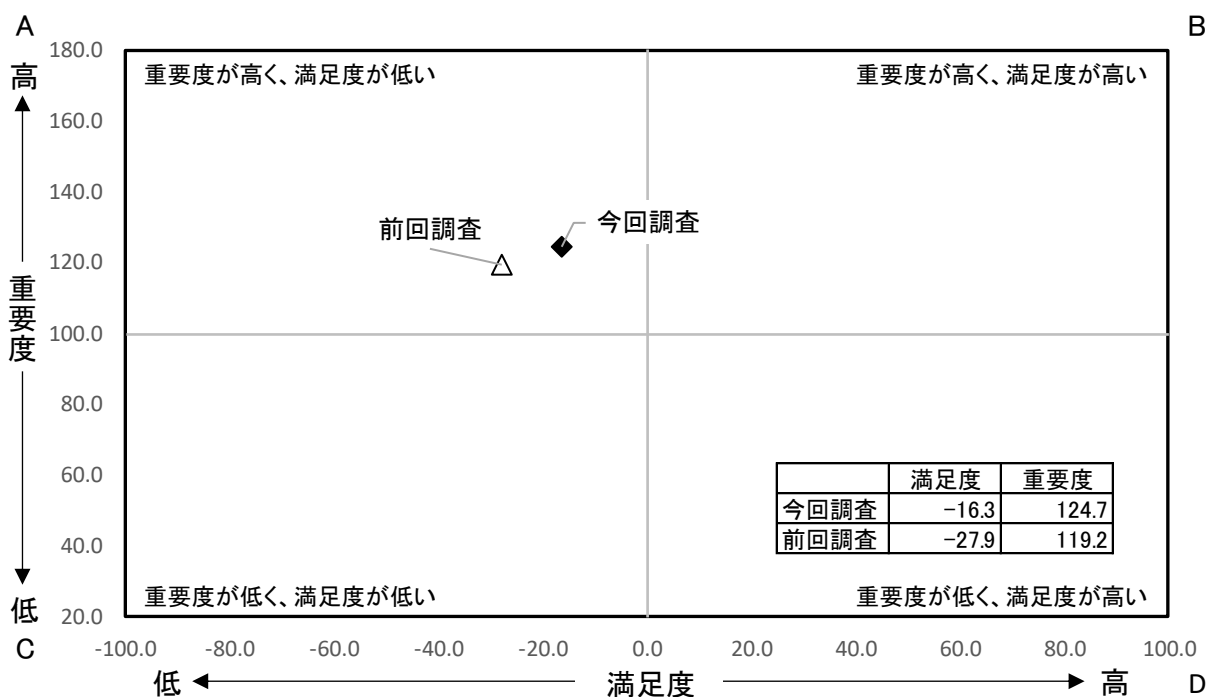
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

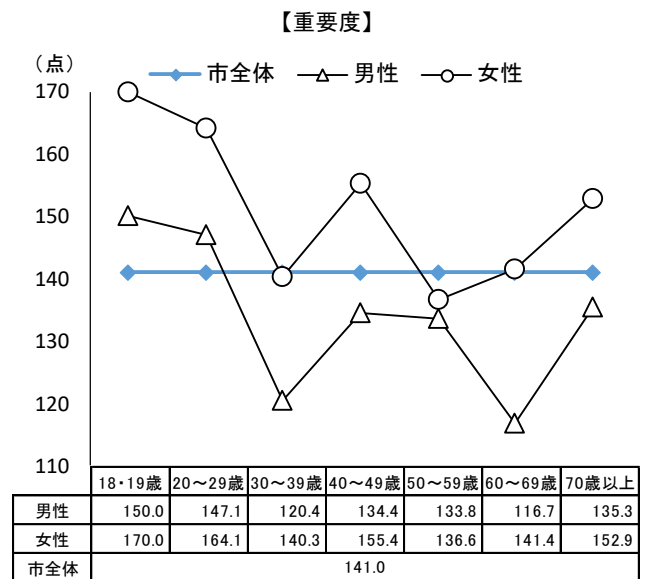
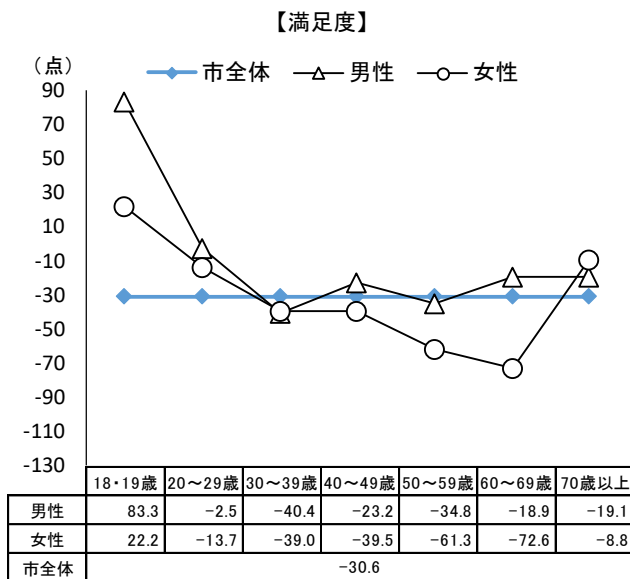


〔就業機会の確保と労働環境の向上〕

(10) 就業機会の確保や働き方改革の推進

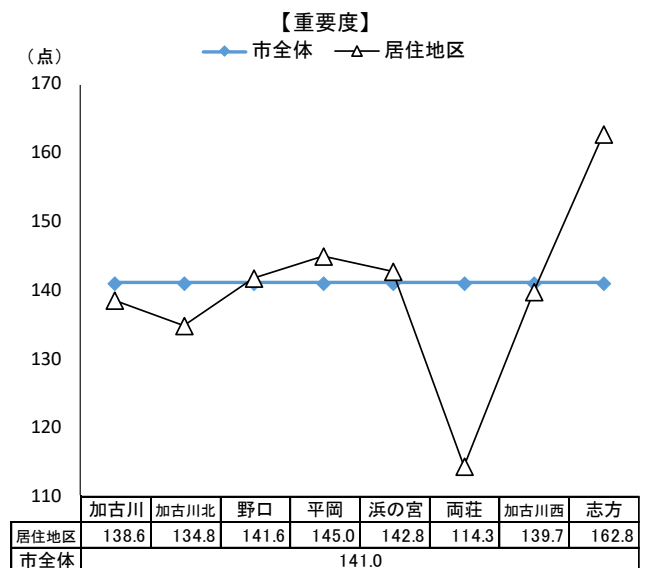
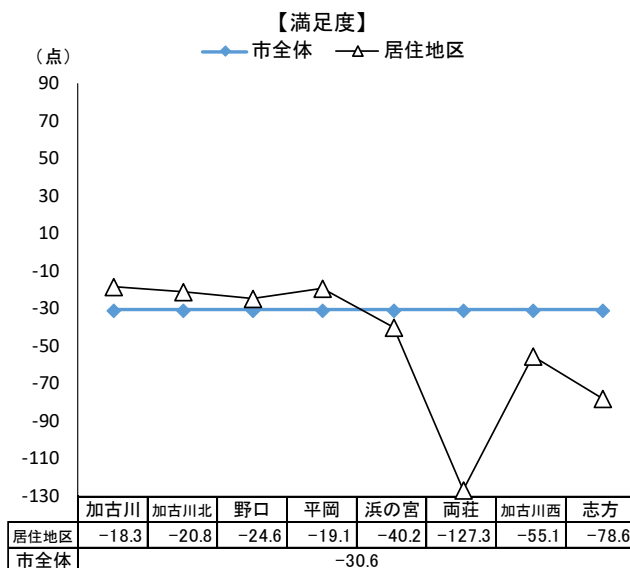
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代、60歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



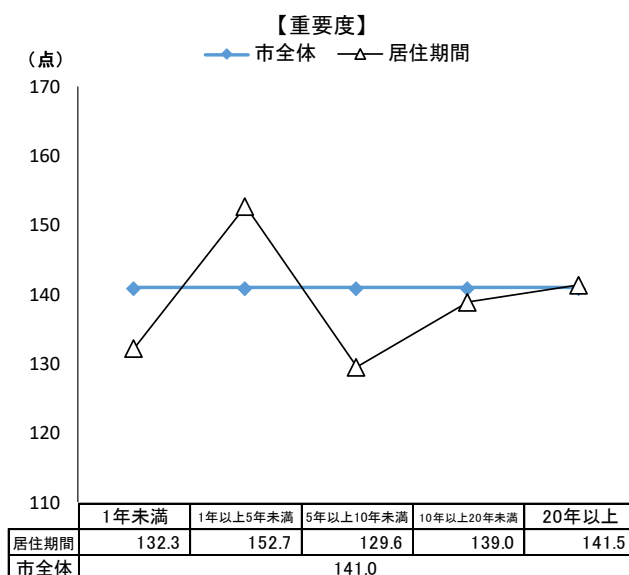
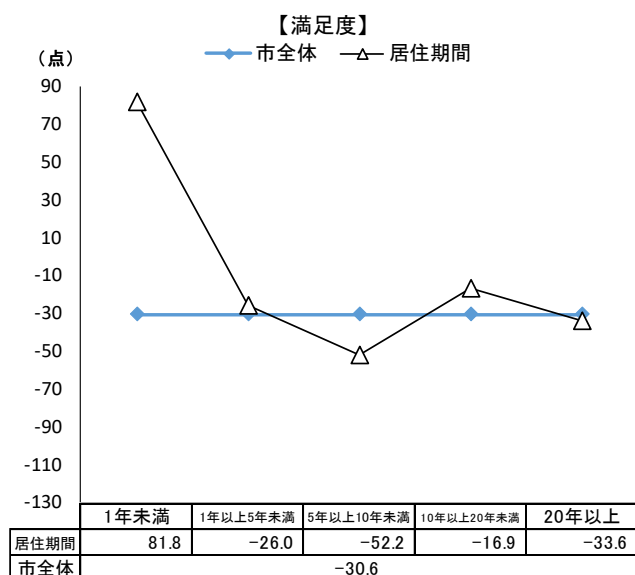
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。



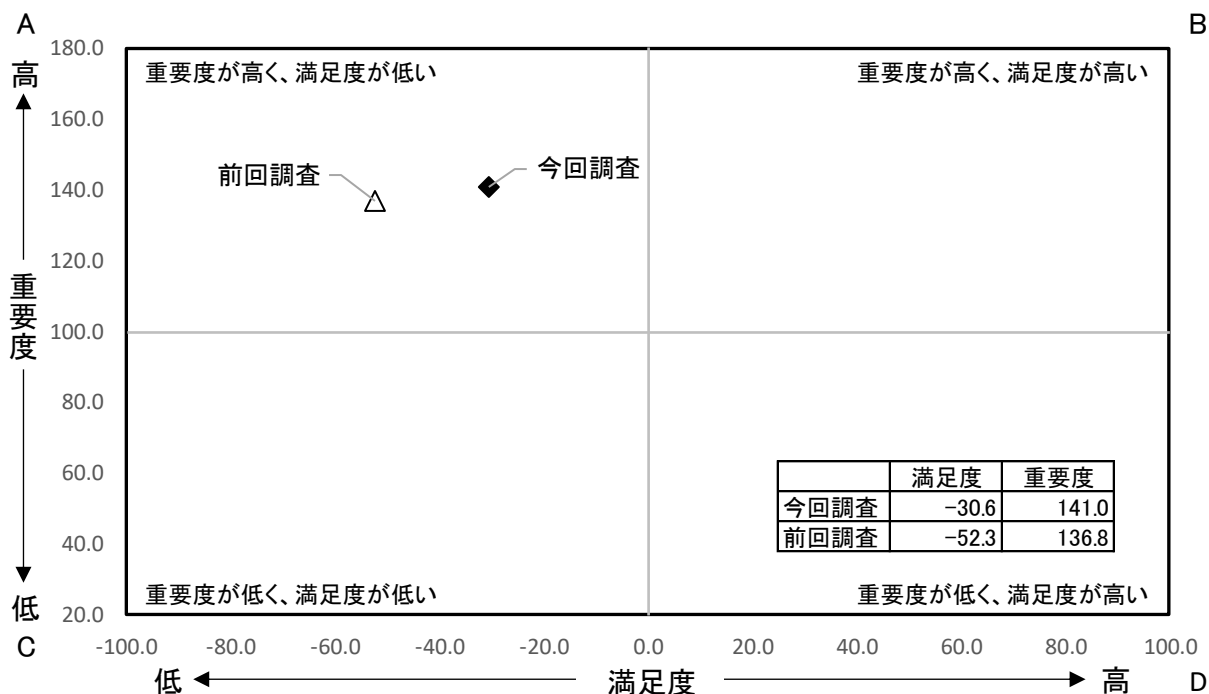
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

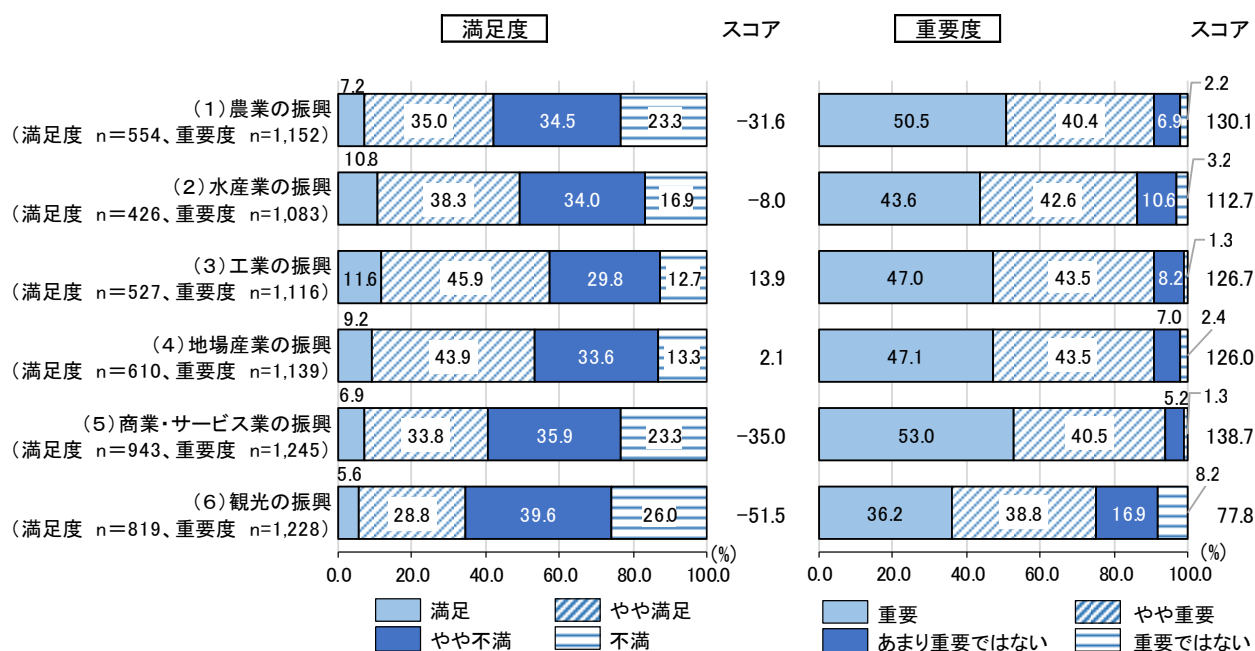
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



3-3 活力とにぎわいのあるまち

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(3) 工業の振興」、次いで「(4) 地場産業の振興」となっている。一方、最も低い項目は「(6) 観光の振興」、次いで「(5) 商業・サービス業の振興」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(5) 商業・サービス業の振興」、次いで「(1) 農業の振興」となっている。一方、最も低い項目は「(6) 観光の振興」、次いで「(2) 水産業の振興」となっている。

《全体》 ※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



農業・水産業を振興する

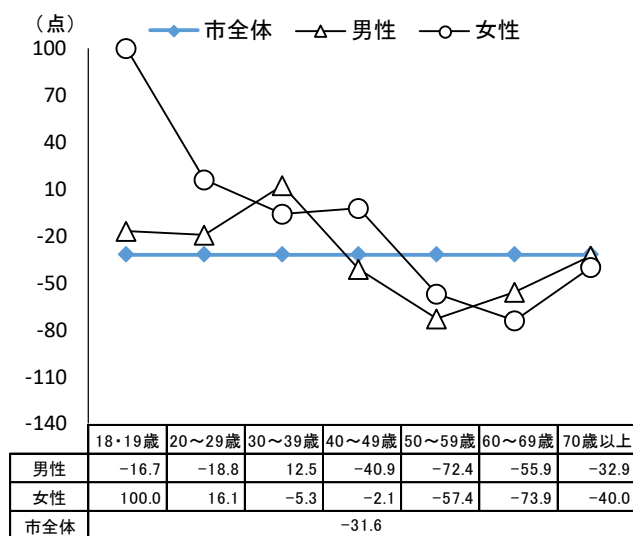
〔農業の振興〕

（１）農業の振興

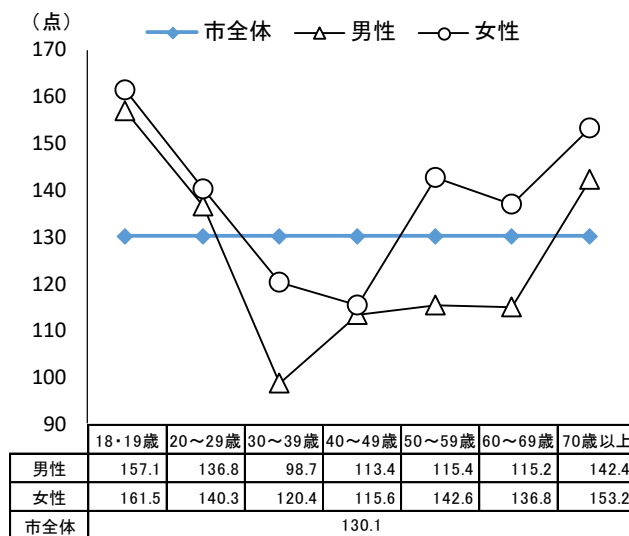
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、50歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



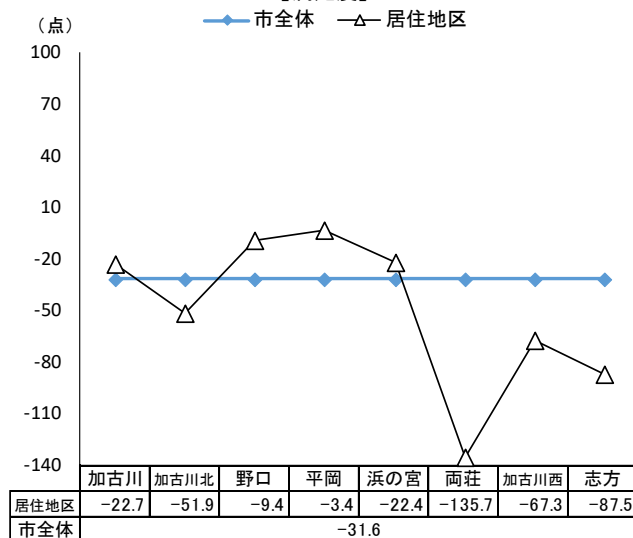
【重要度】



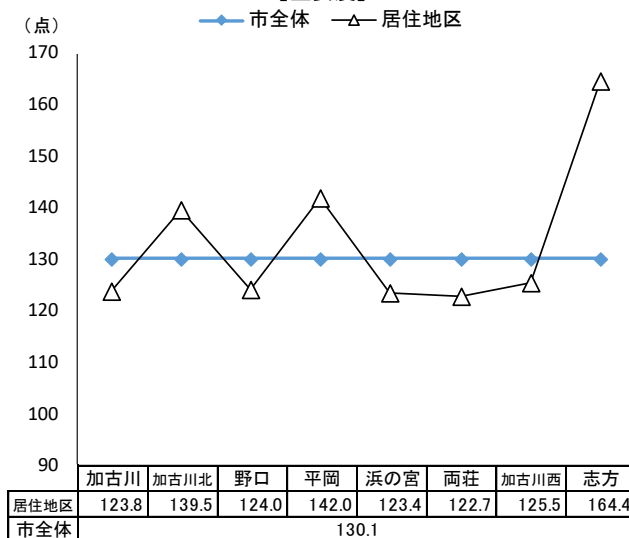
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、浜の宮で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

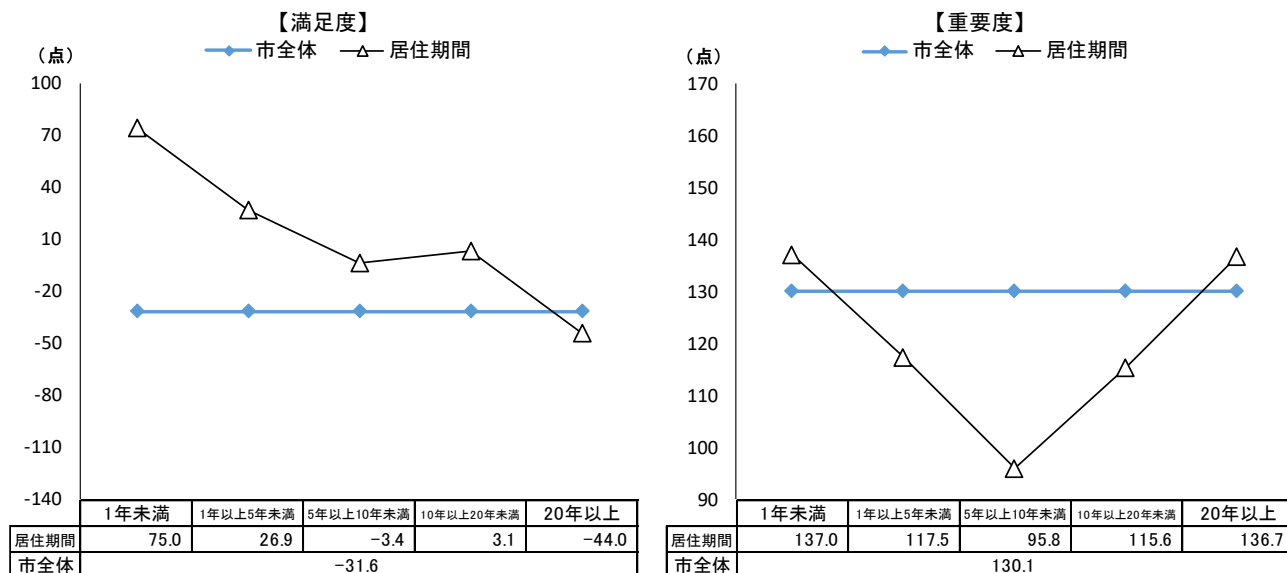


【重要度】



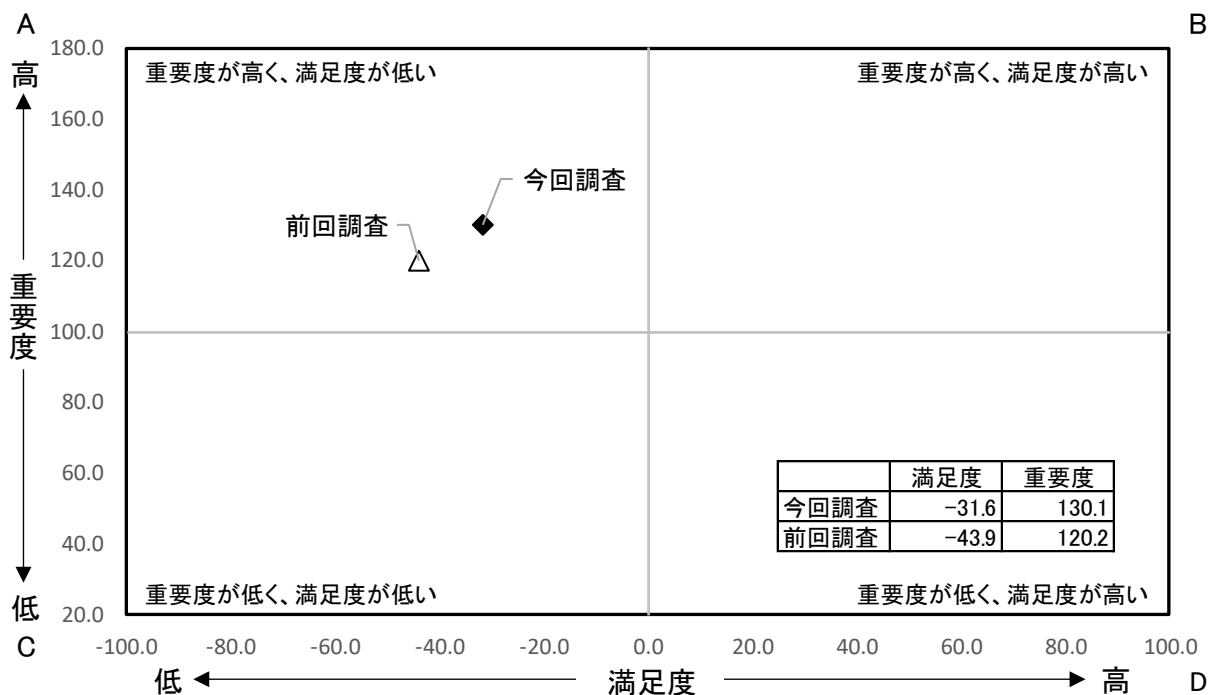
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



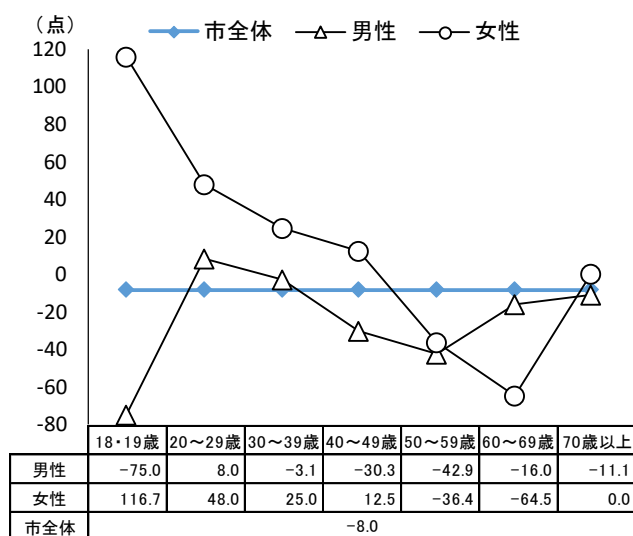
〔水産業の振興〕

(2) 水産業の振興

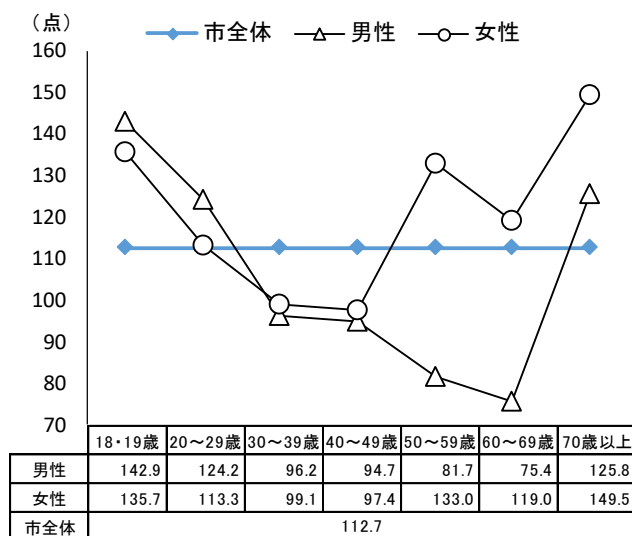
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代、30歳代の男女と、18・19歳、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、50歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



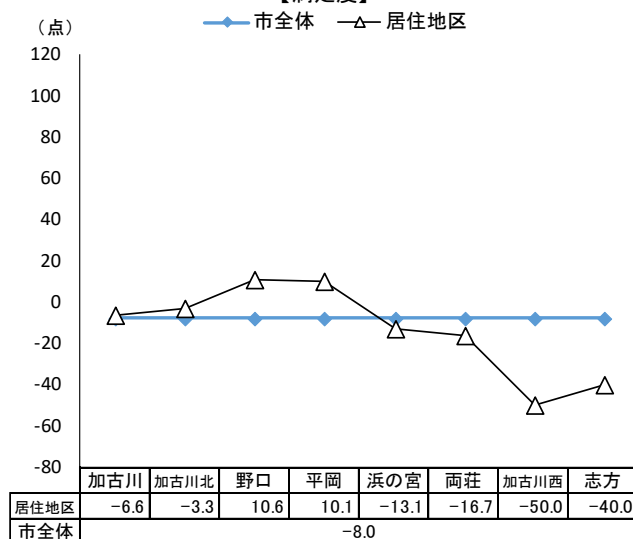
【重要度】



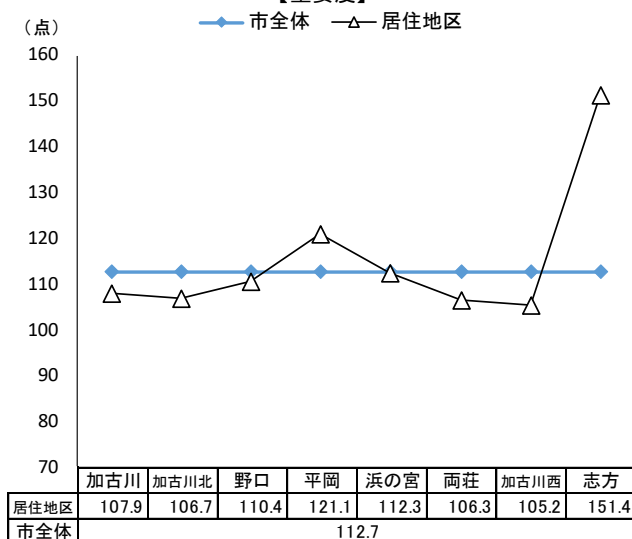
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

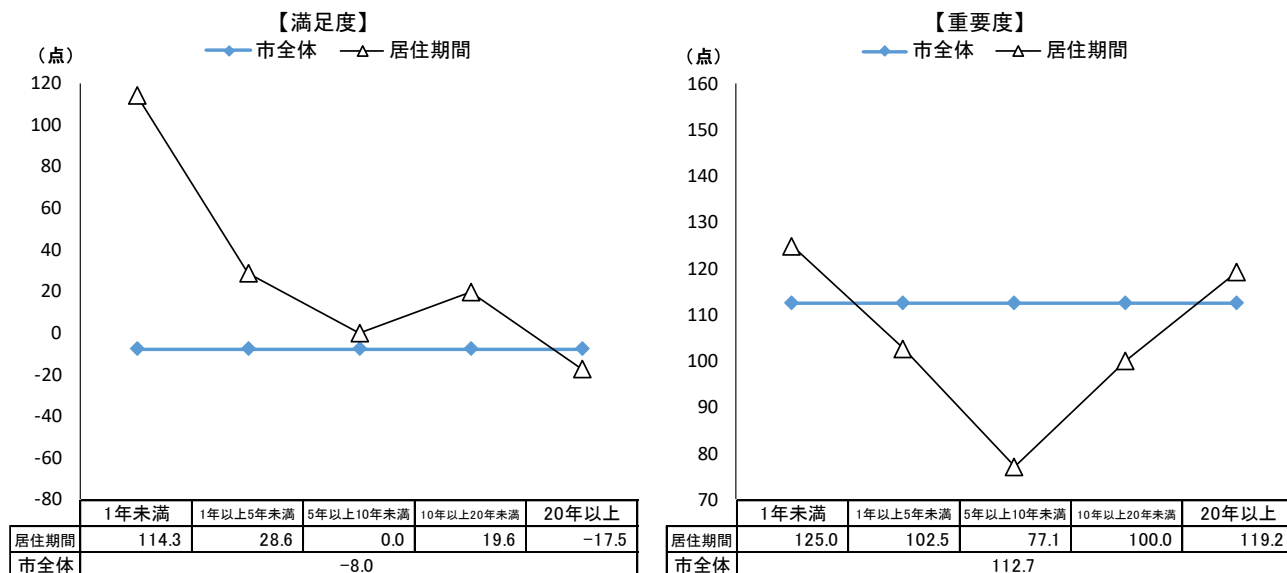


【重要度】



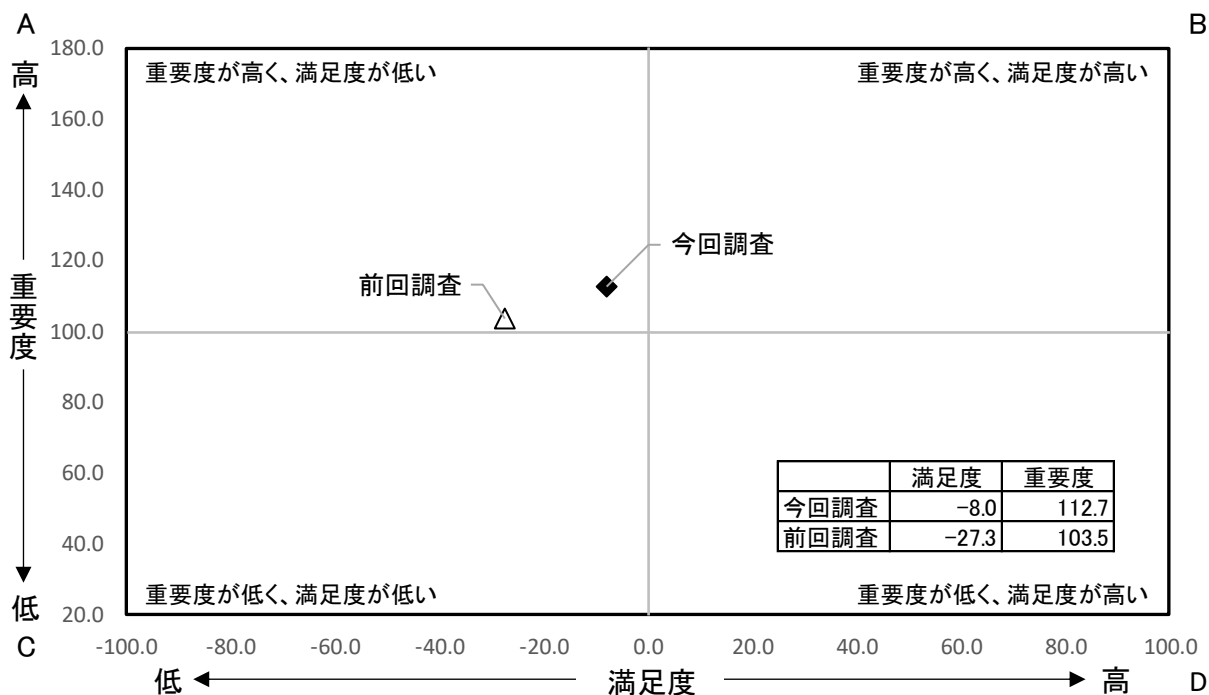
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



工業・地場産業を振興する

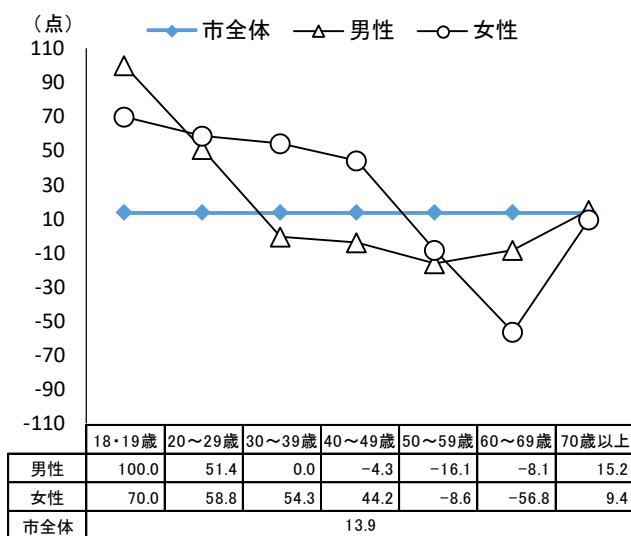
〔工業の振興〕

(3) 工業の振興

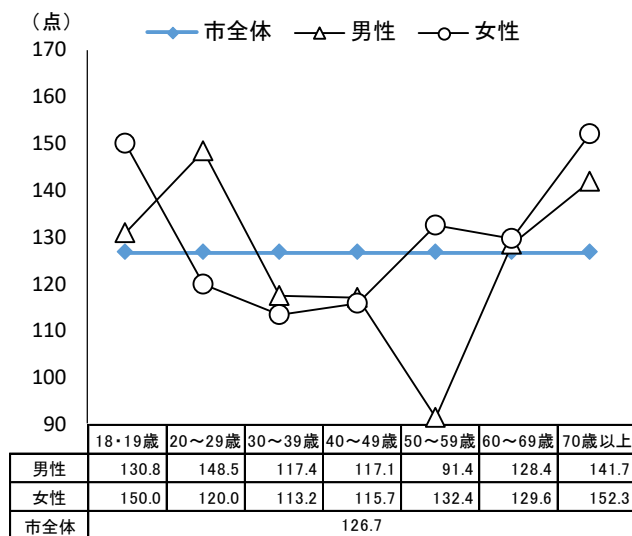
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、70歳以上の男性、30歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代、70歳以上の男女と、20歳代の男性、50歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



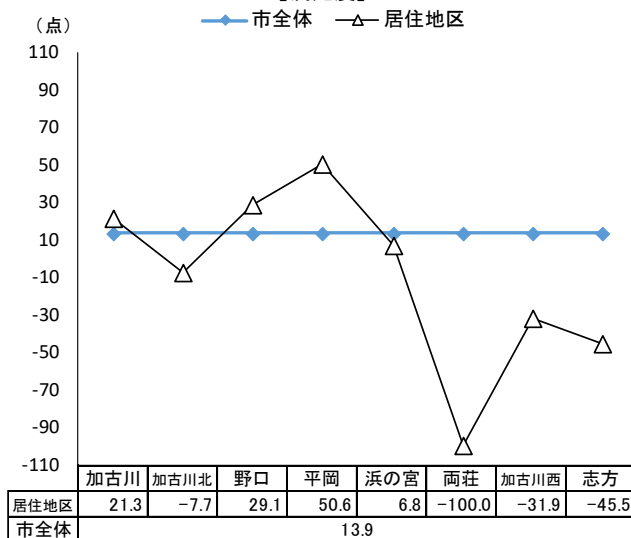
【重要度】



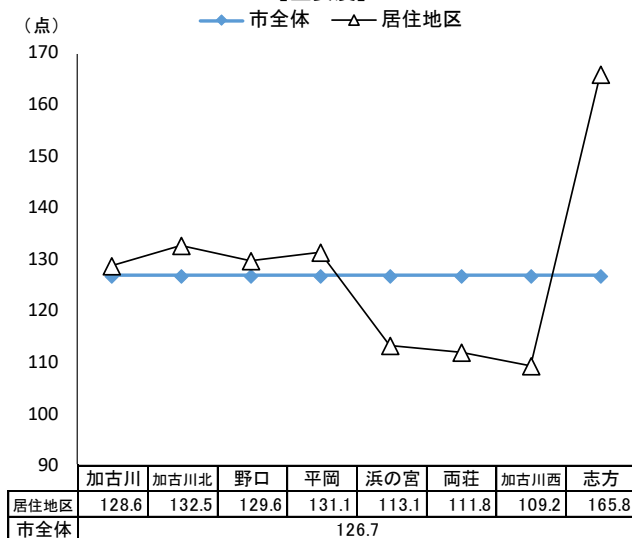
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

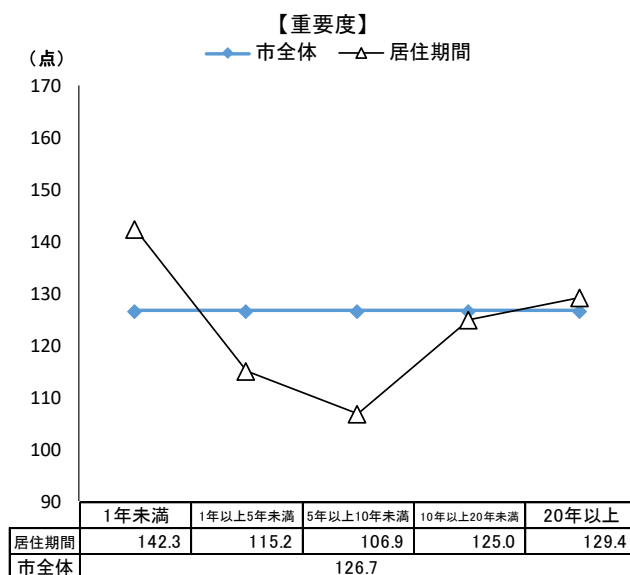
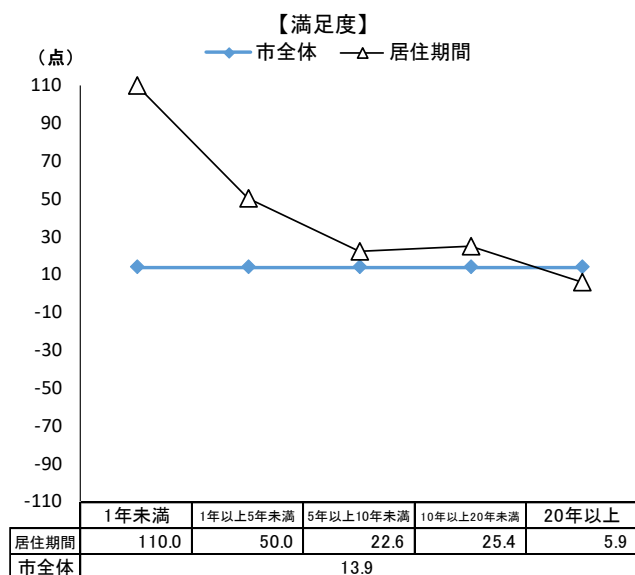


【重要度】



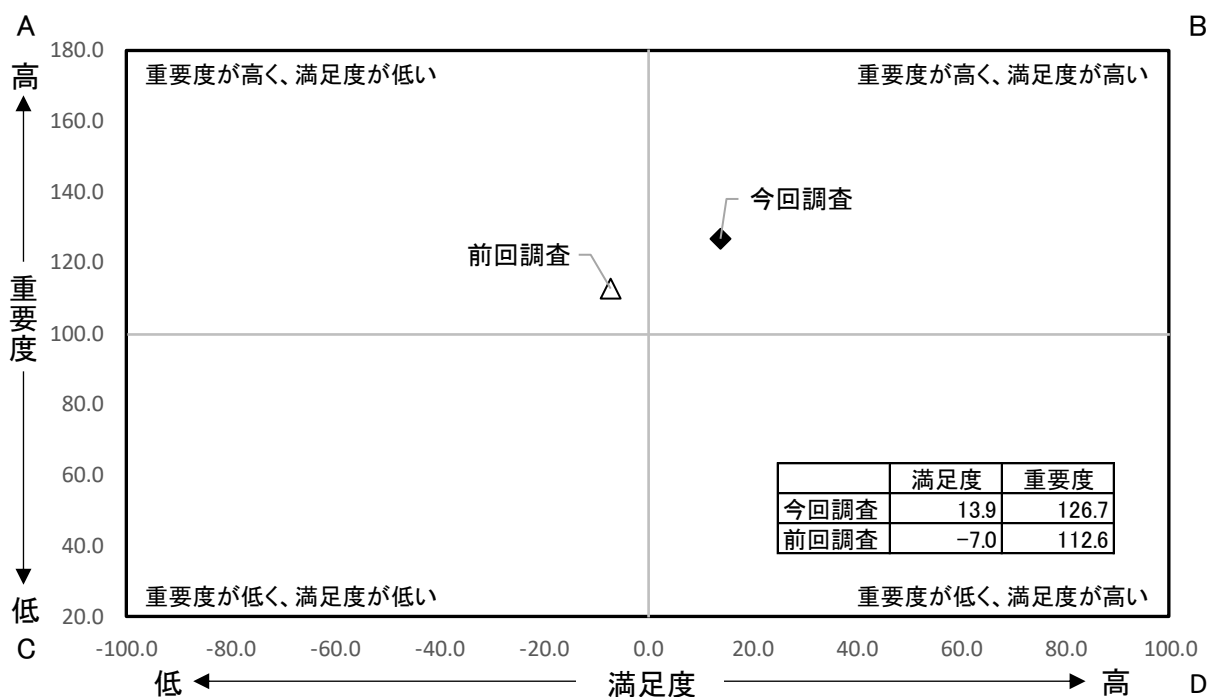
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



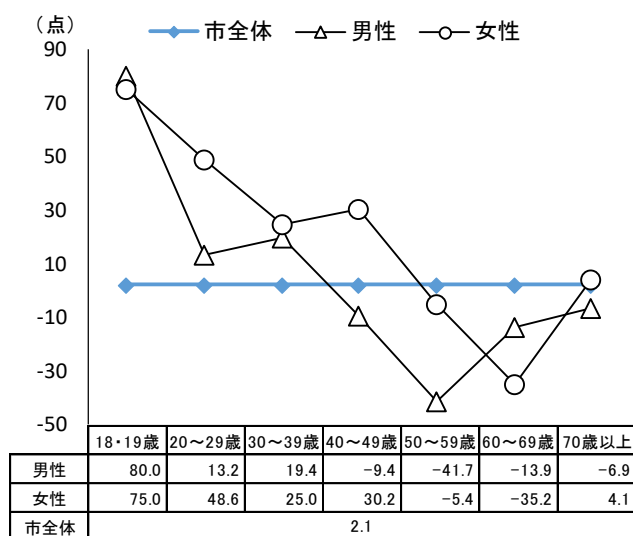
〔地場産業の振興〕

（４）地場産業の振興

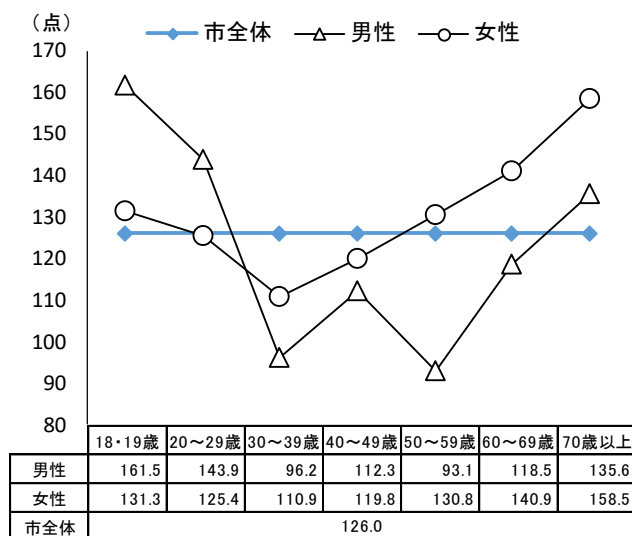
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、70歳以上の男女と、20歳代の男性、50歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



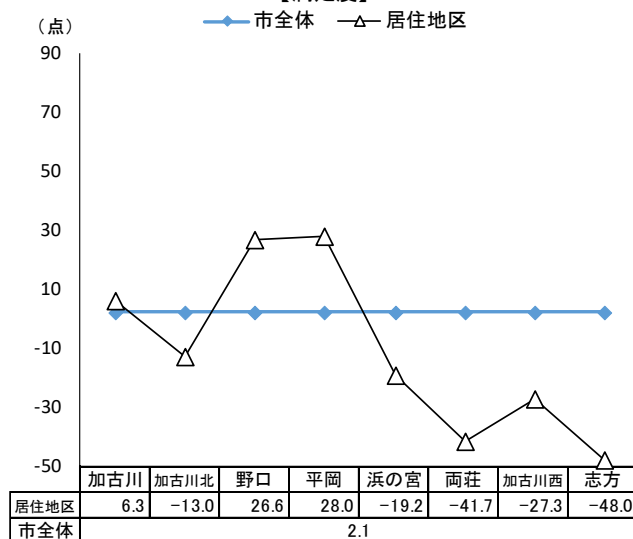
【重要度】



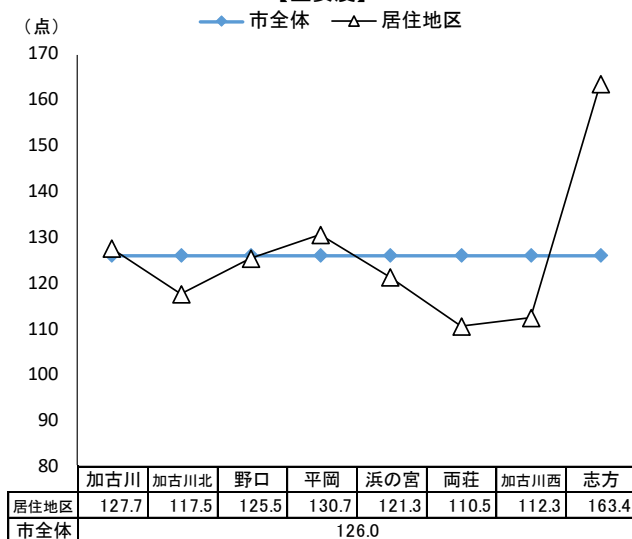
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

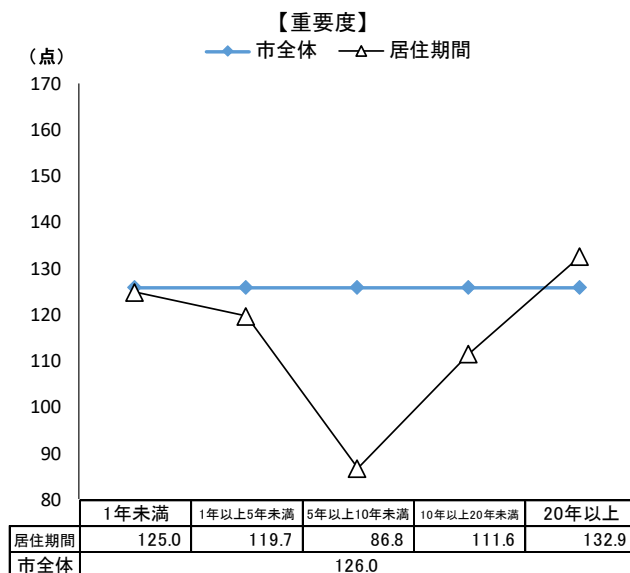
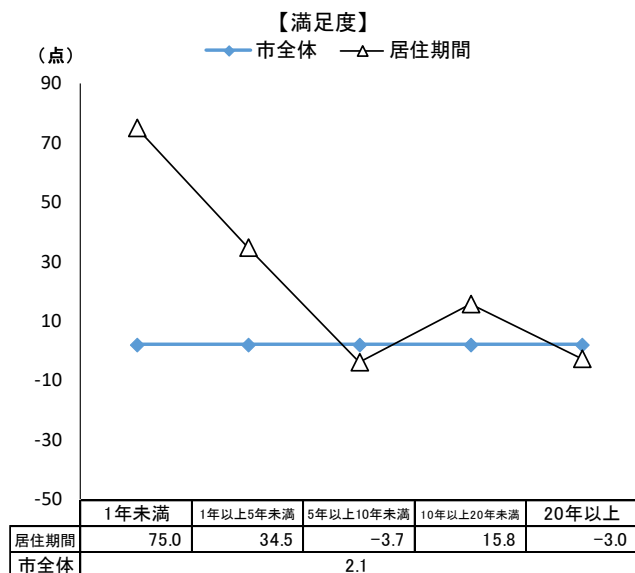


【重要度】



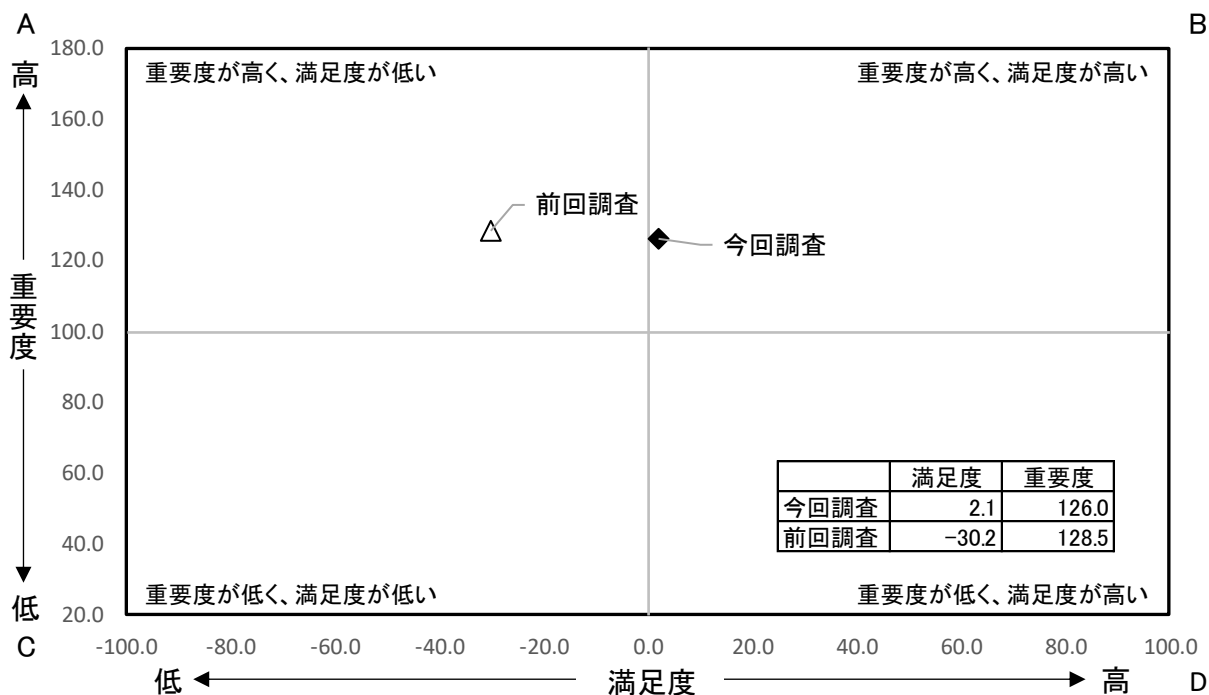
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



商業・観光を振興する

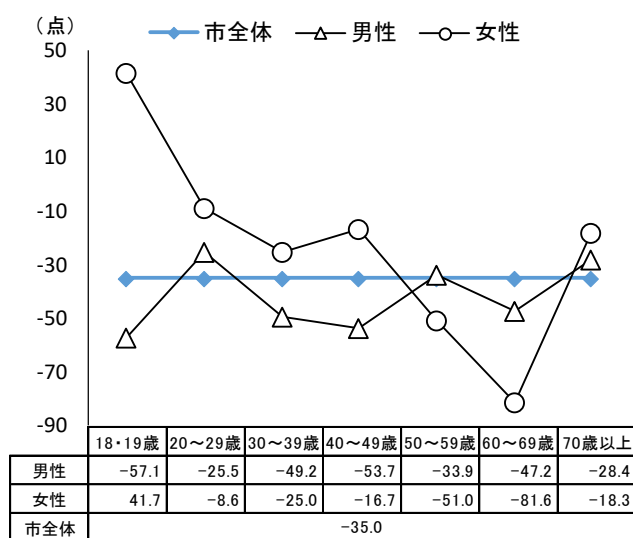
〔商業・サービス業の振興〕

(5) 商業・サービス業の振興

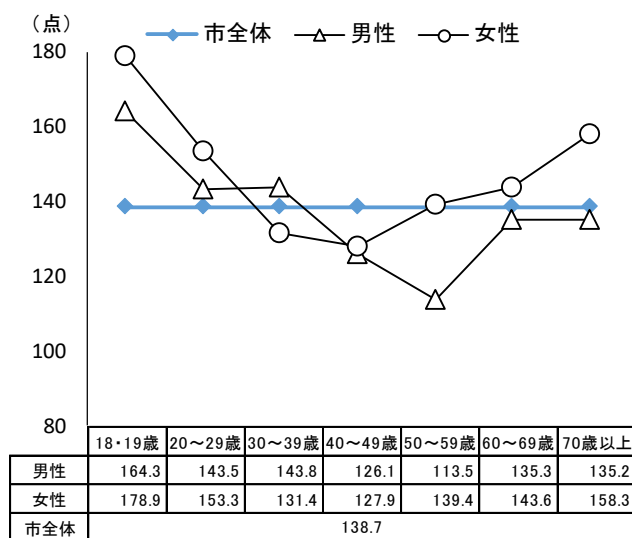
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代、70歳以上の男女と、50歳代の男性、18・19歳、30歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代の男性、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



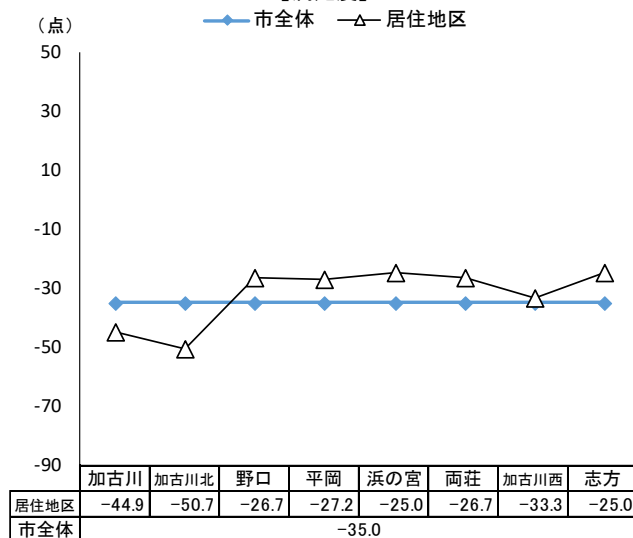
【重要度】



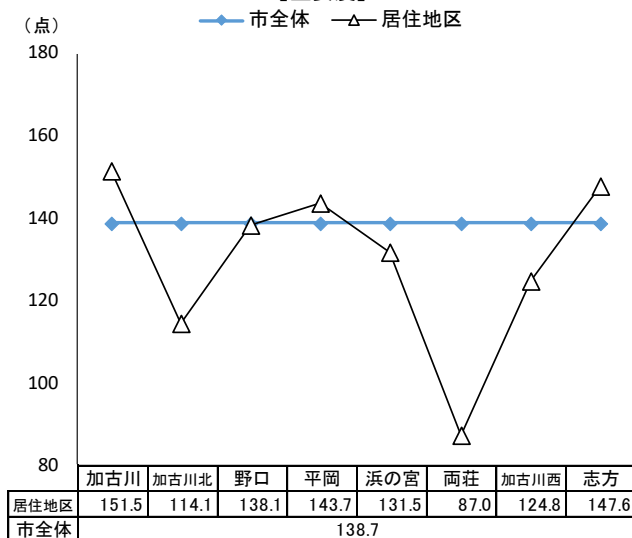
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

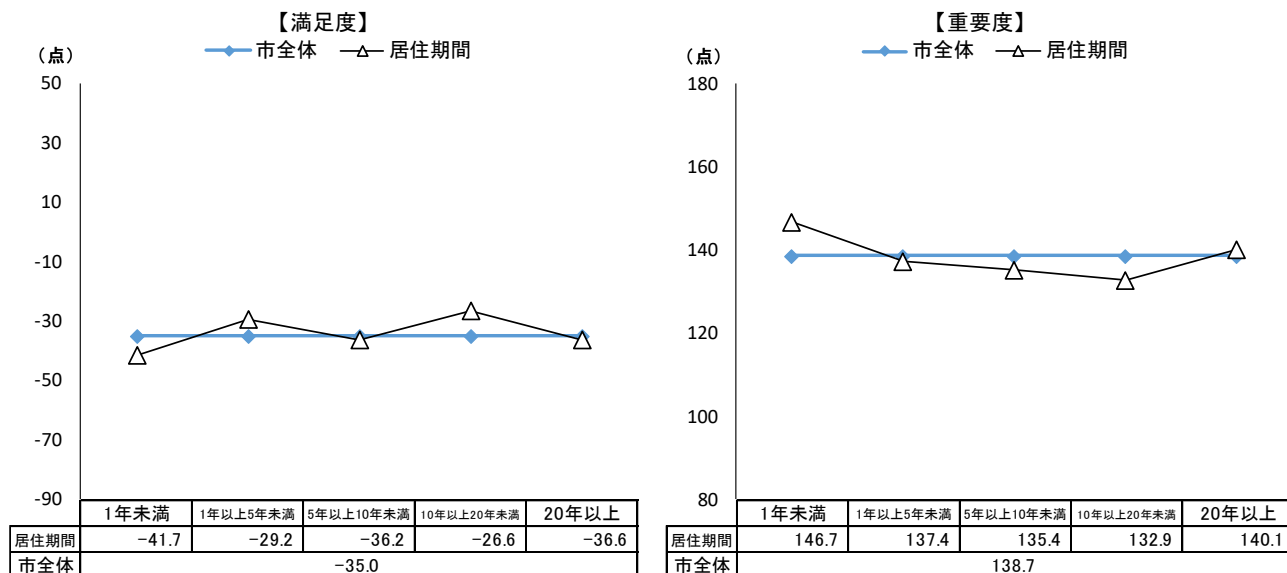


【重要度】



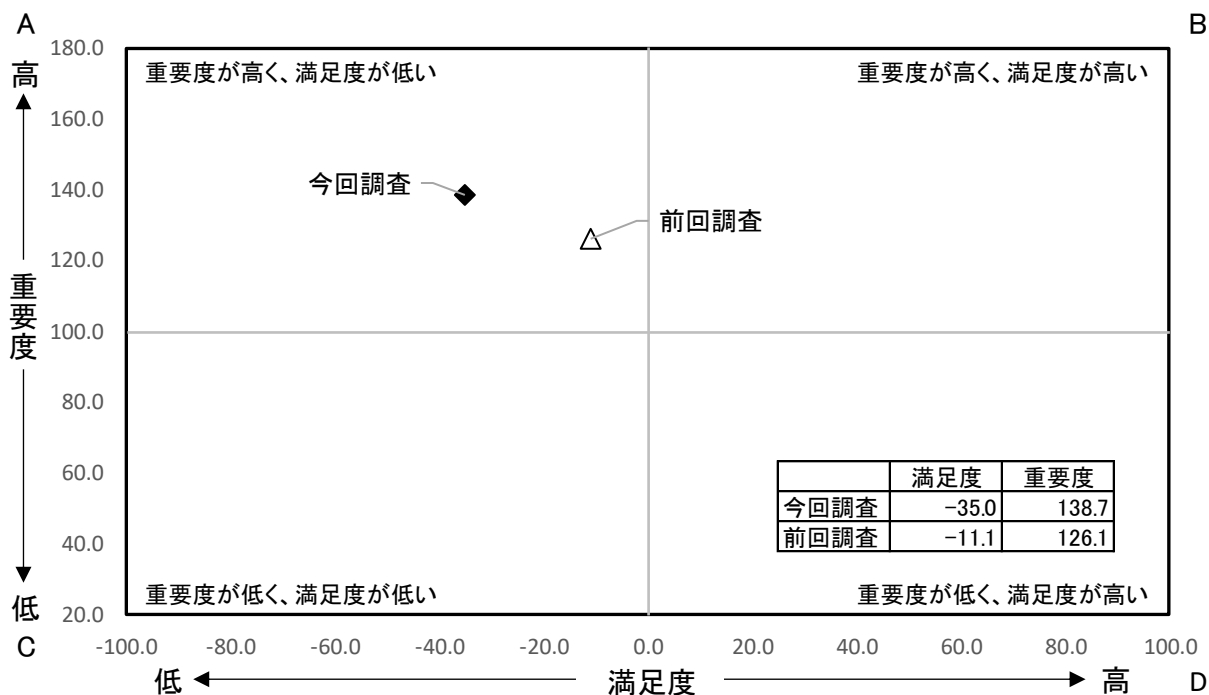
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は低く、重要度は高くなっている。



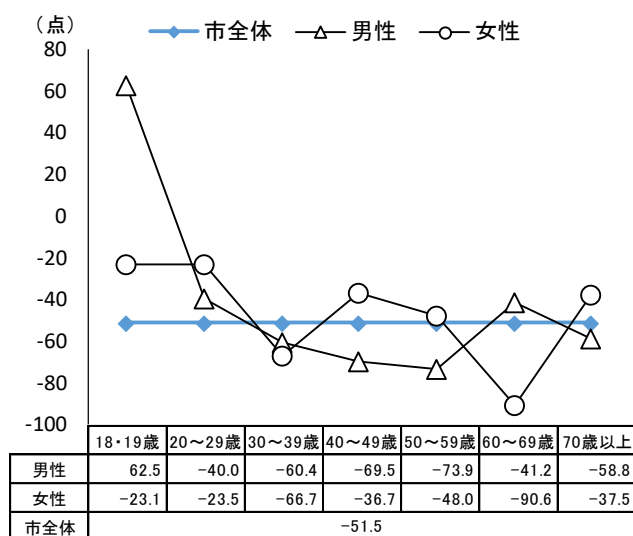
〔観光の振興〕

(6) 観光の振興

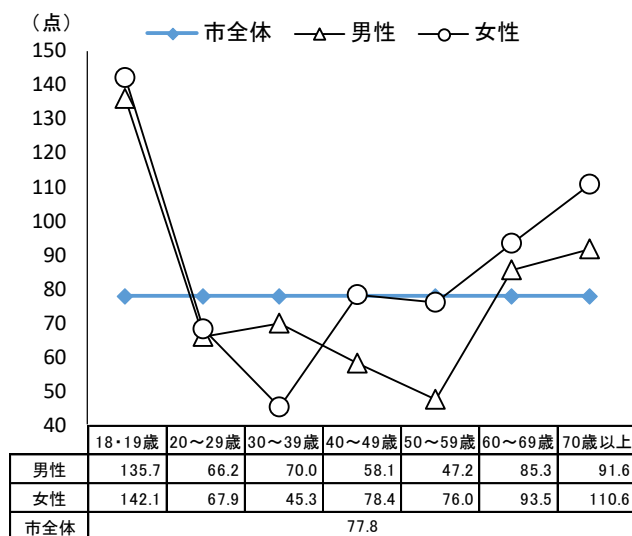
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、60歳代の男性、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代、70歳以上の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



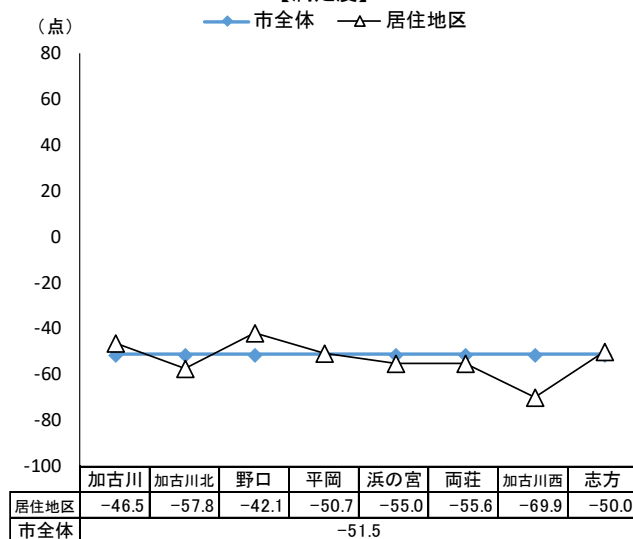
【重要度】



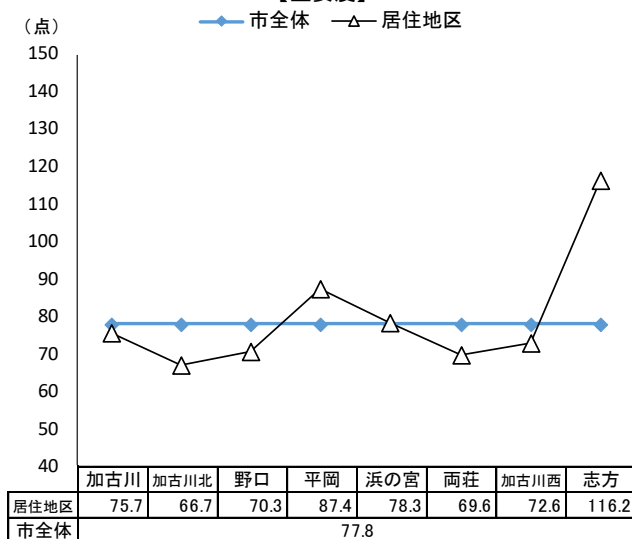
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

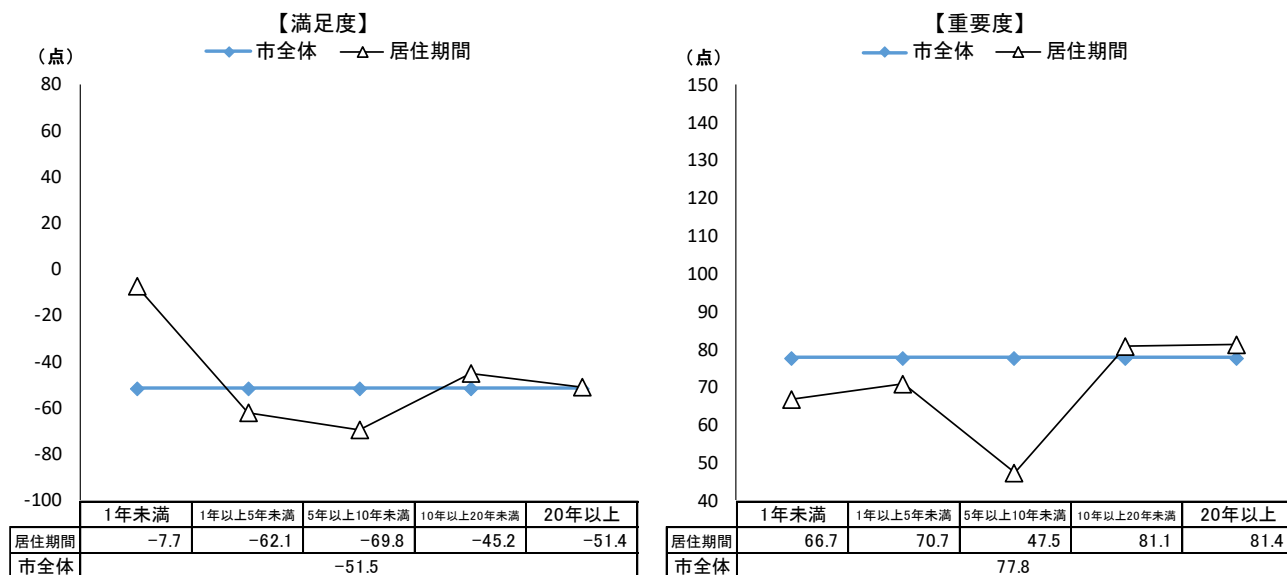


【重要度】



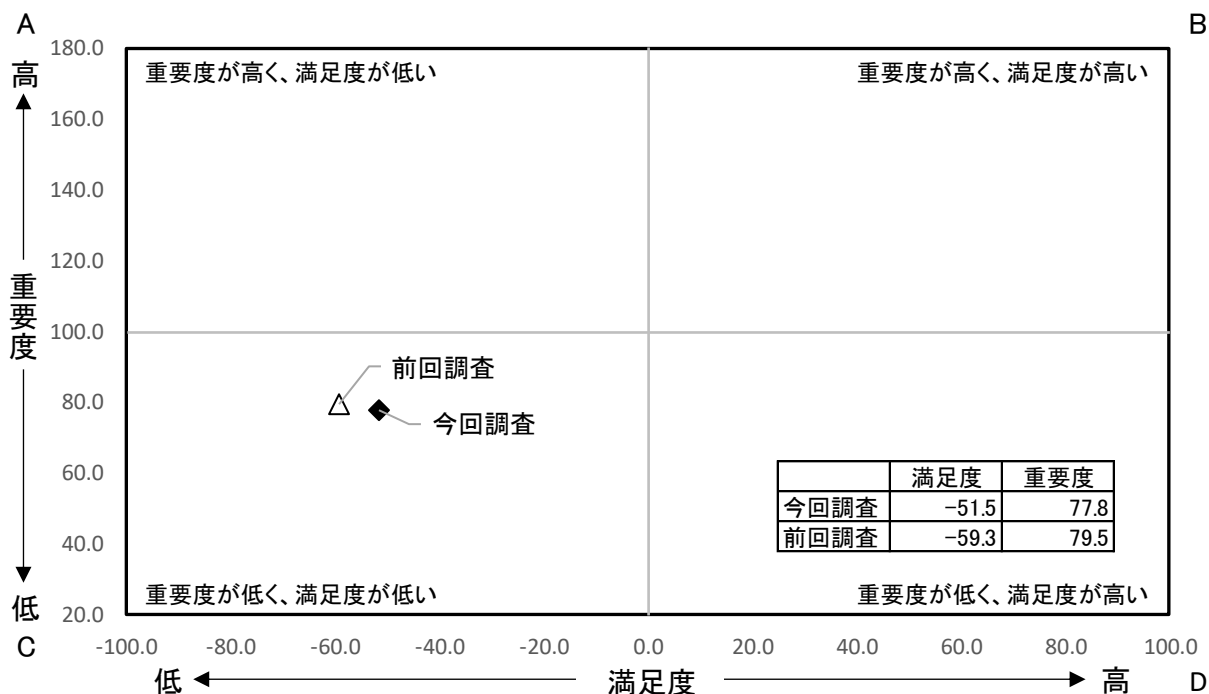
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

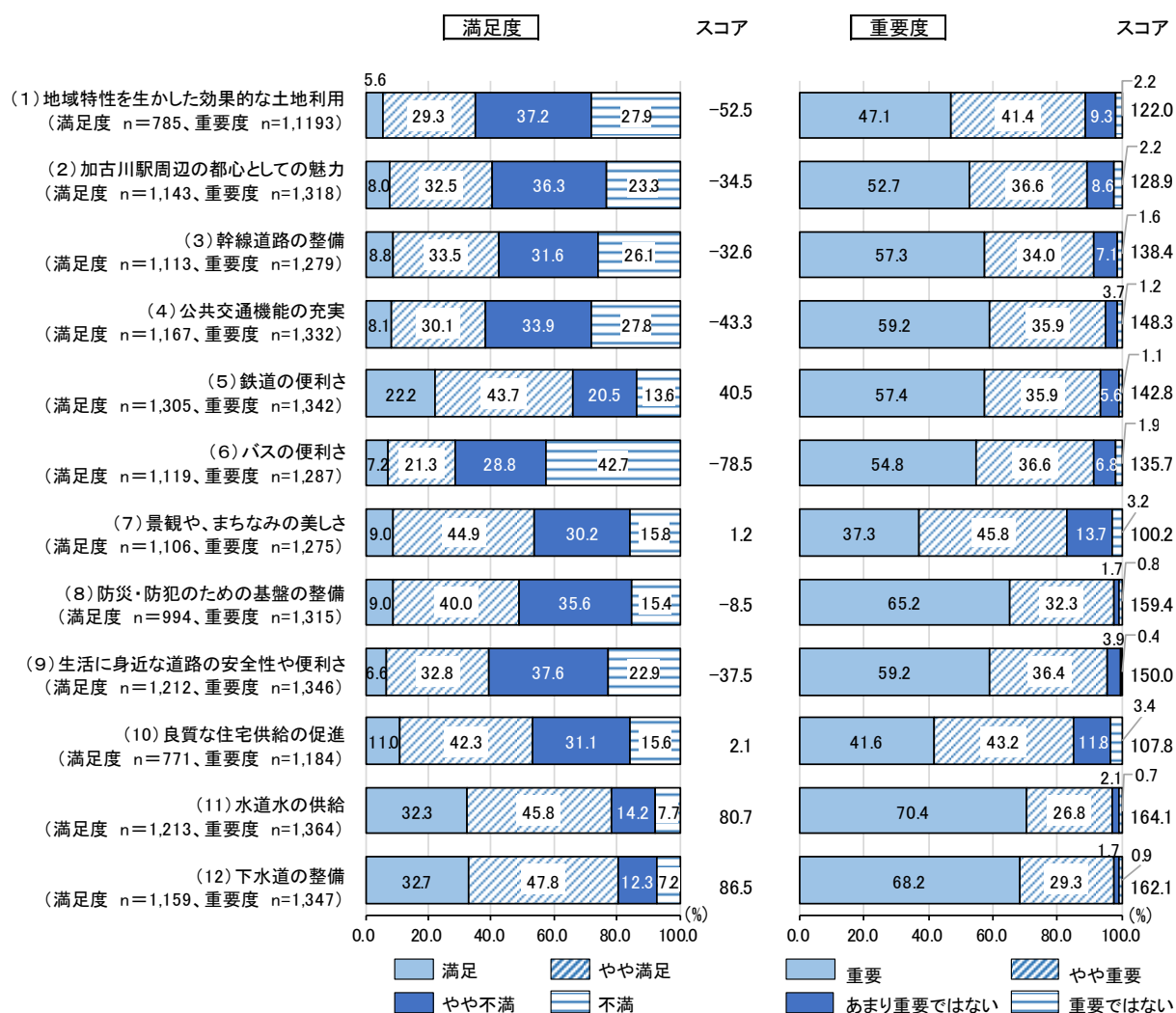
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



3-4 快適なまち

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(12) 下水道の整備」、次いで「(11) 水道水の供給」となっている。一方、最も低い項目は「(6) バスの便利さ」、次いで「(1) 地域特性を生かした効果的な土地利用」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(11) 水道水の供給」、次いで「(12) 下水道の整備」となっている。一方、最も低い項目は「(7) 景観や、まちなみの美しさ」、次いで「(10) 良質な住宅供給の促進」となっている。

《全体》※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



機能的・効率的なまちを形成する

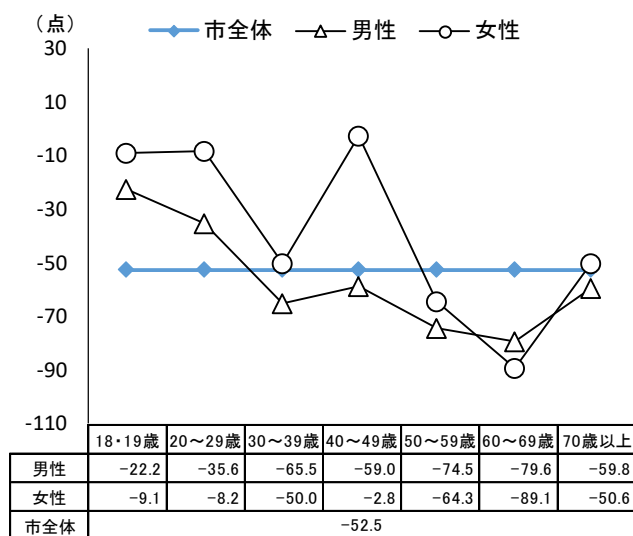
〔計画的な土地利用〕

（１）地域特性を生かした効果的な土地利用

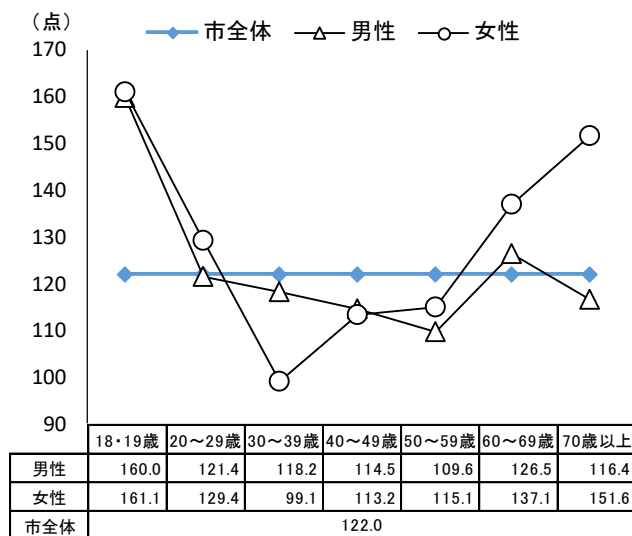
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代の男女と、20歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



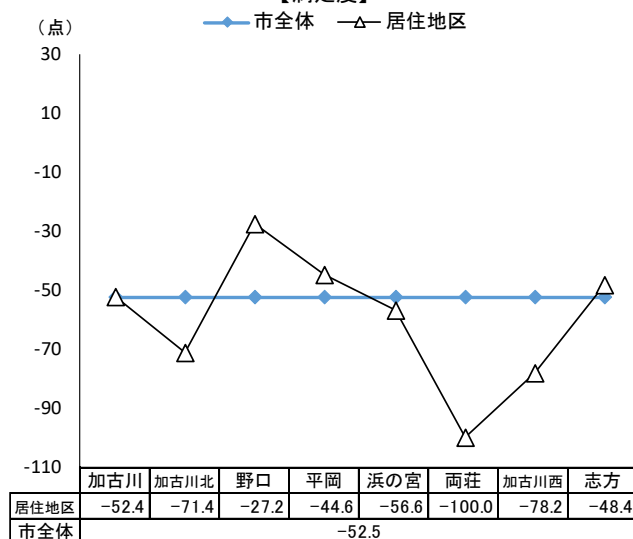
【重要度】



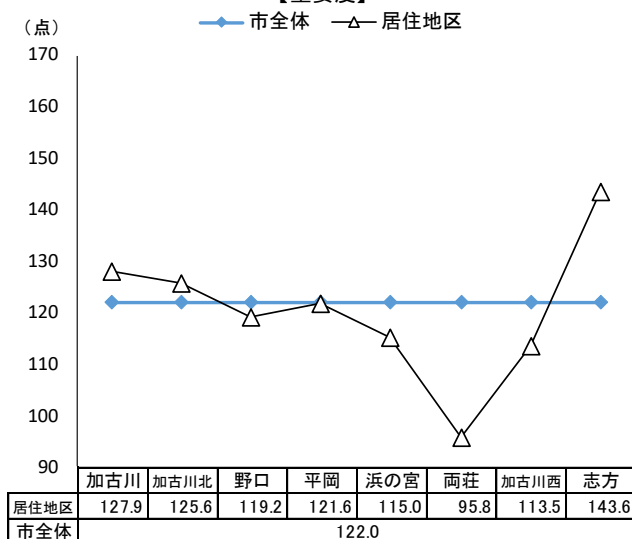
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

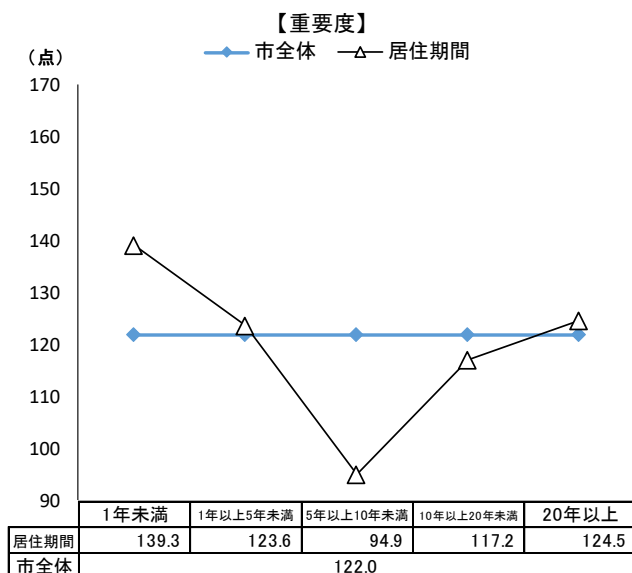
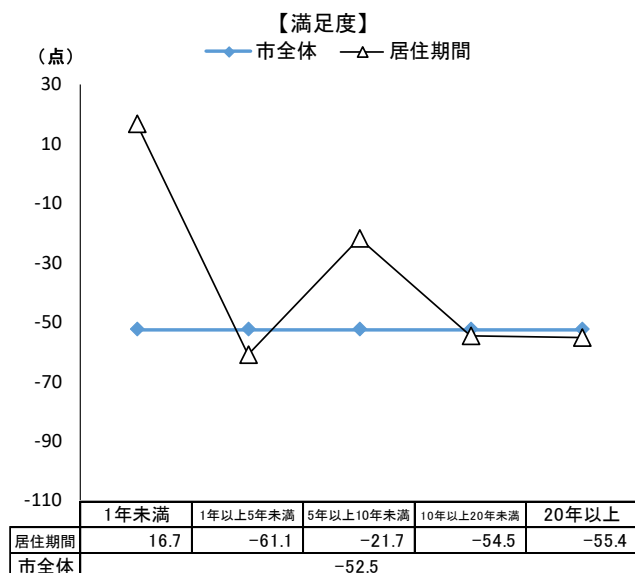


【重要度】



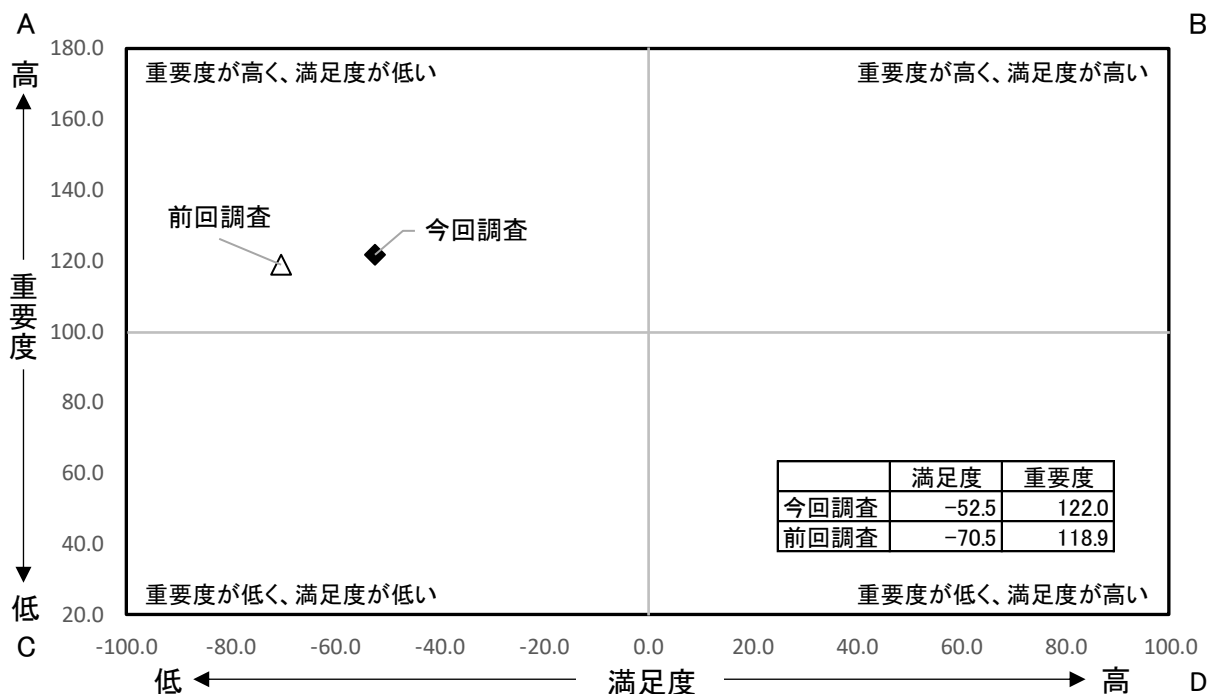
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「5年以上10年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



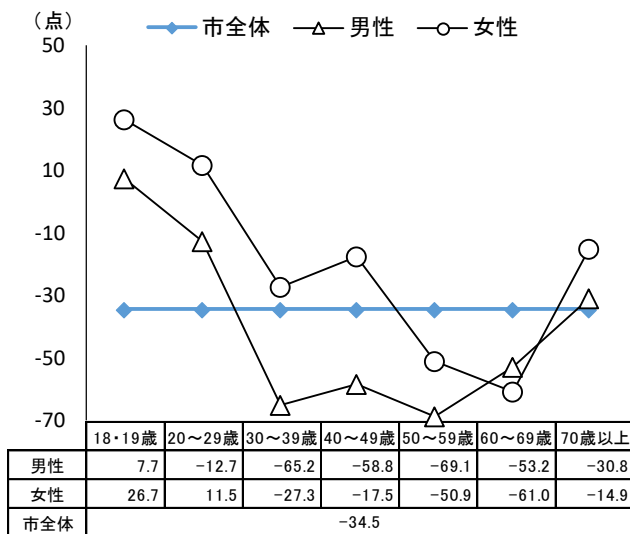
〔都市拠点機能の充実〕

（２）加古川駅周辺の都心としての魅力

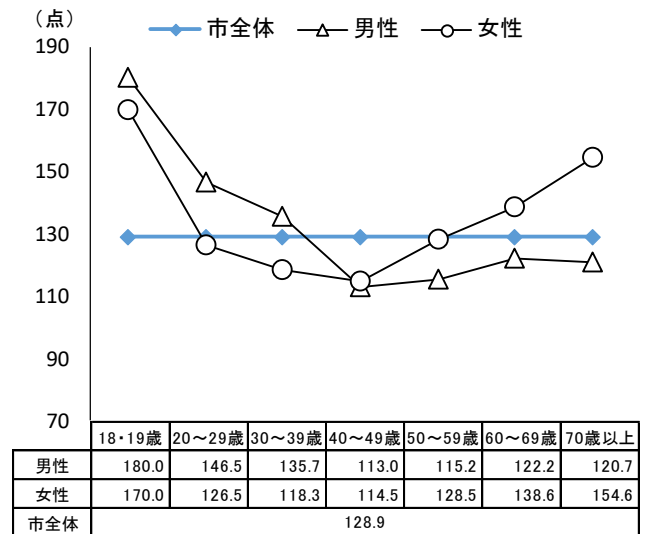
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、30歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳の男女と、20歳代、30歳代の男性、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



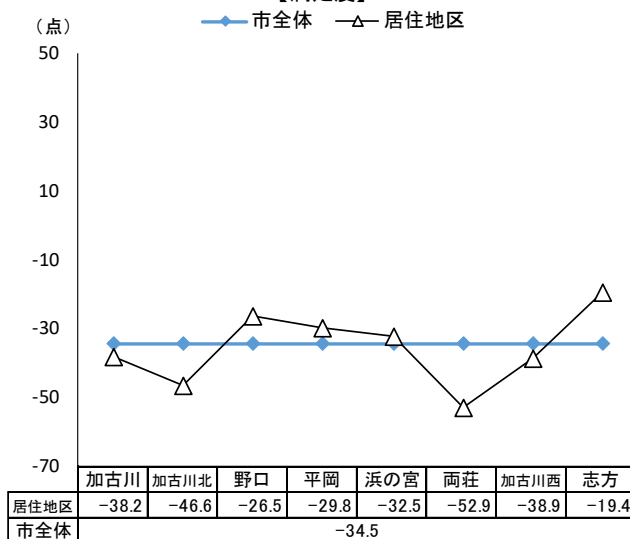
【重要度】



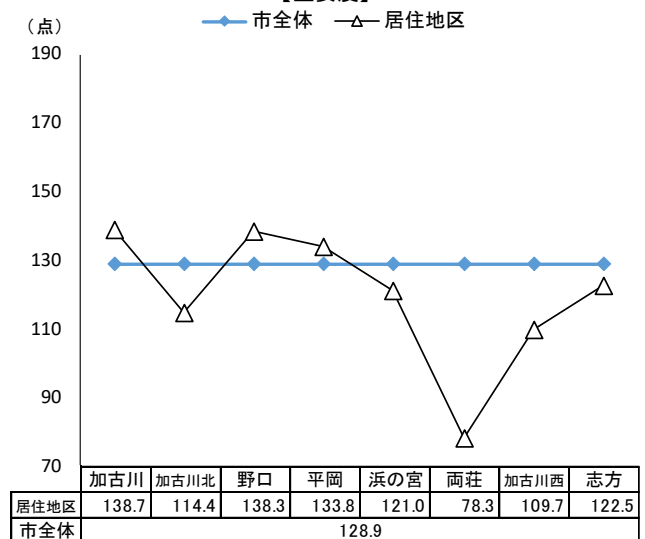
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

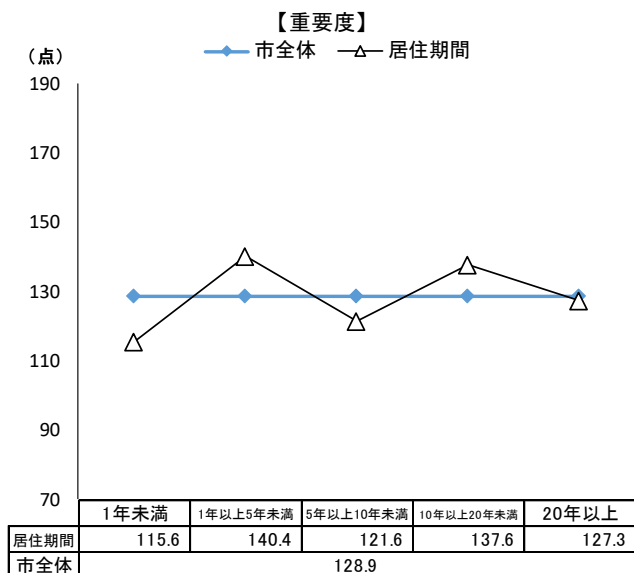
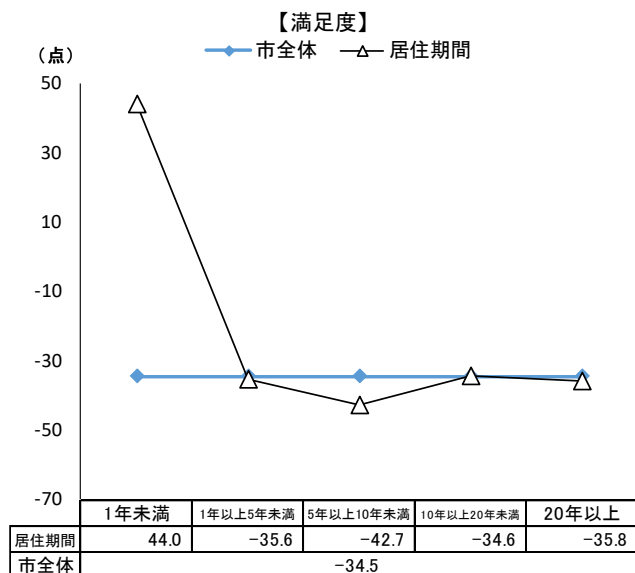


【重要度】



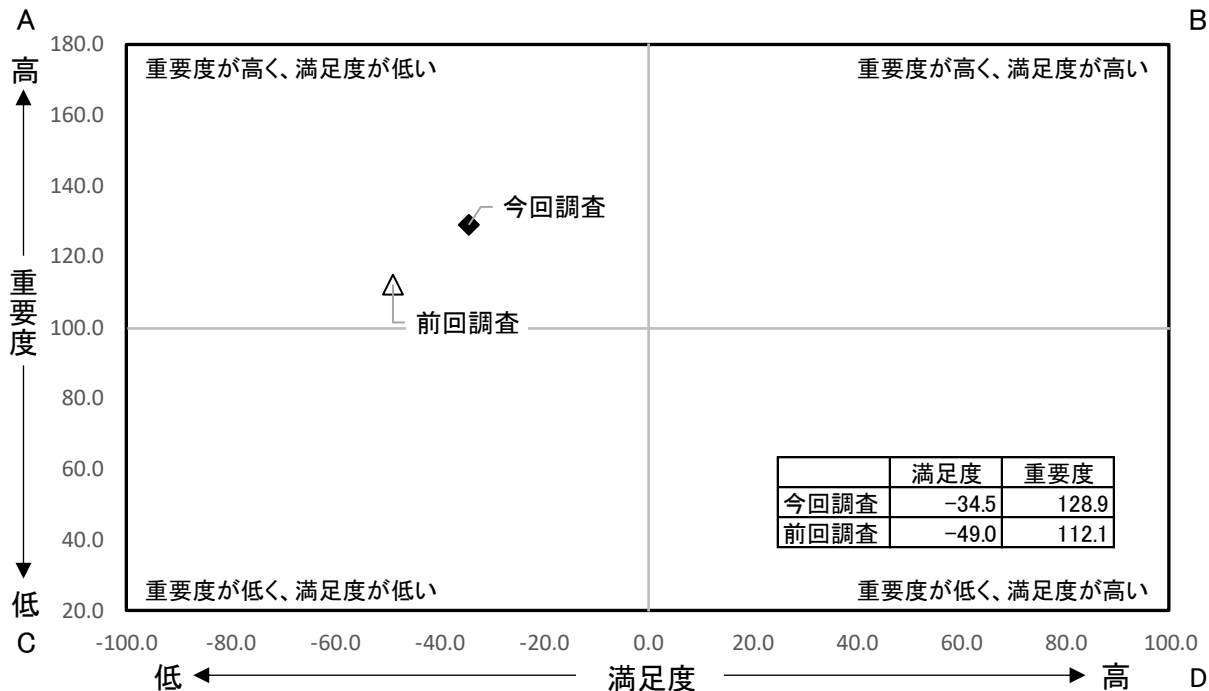
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



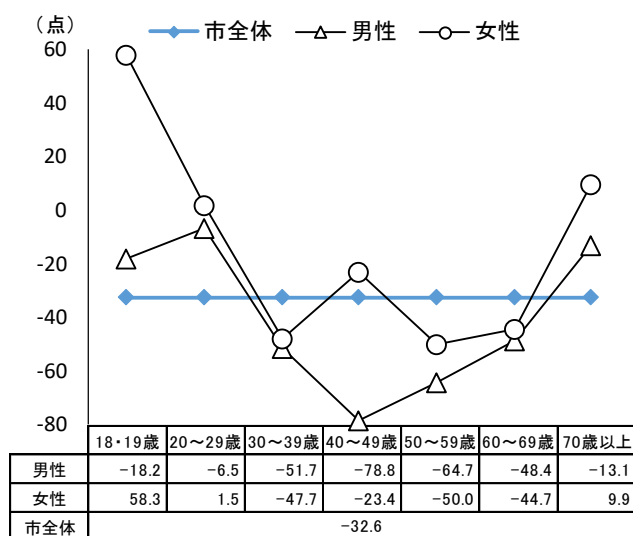
〔幹線道路・港湾機能の充実〕

(3) 幹線道路の整備

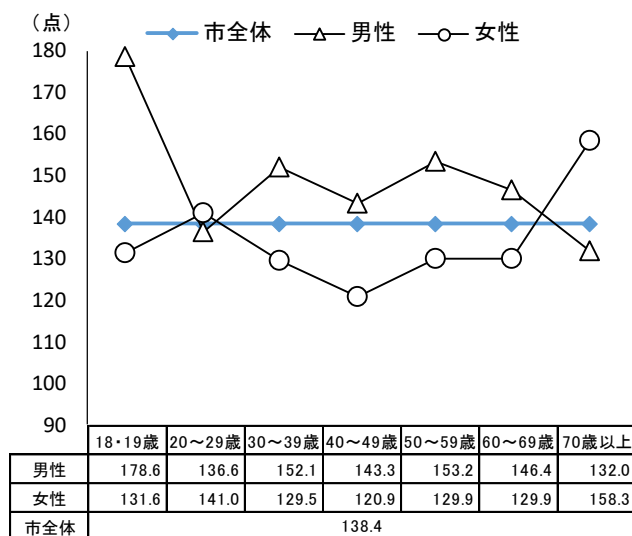
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代の男性、20歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



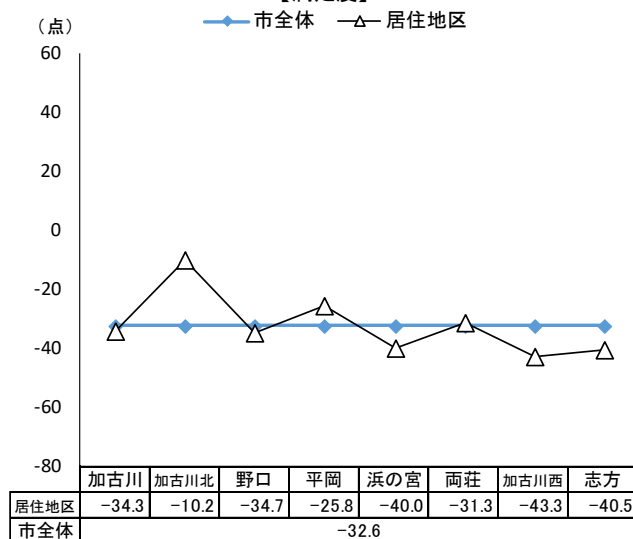
【重要度】



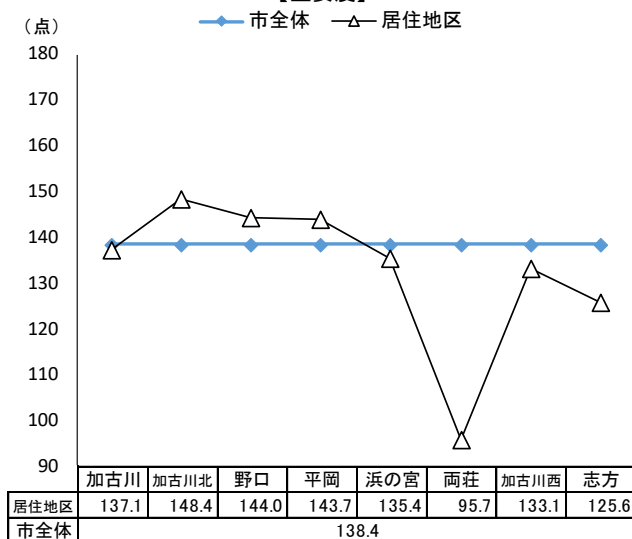
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、両荘で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

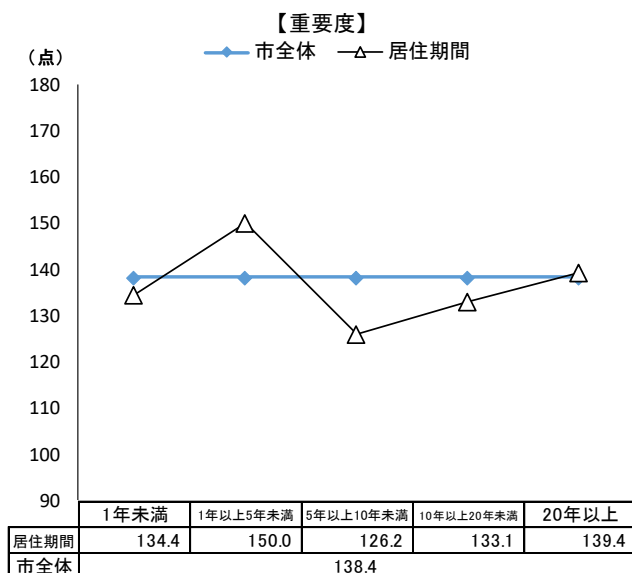
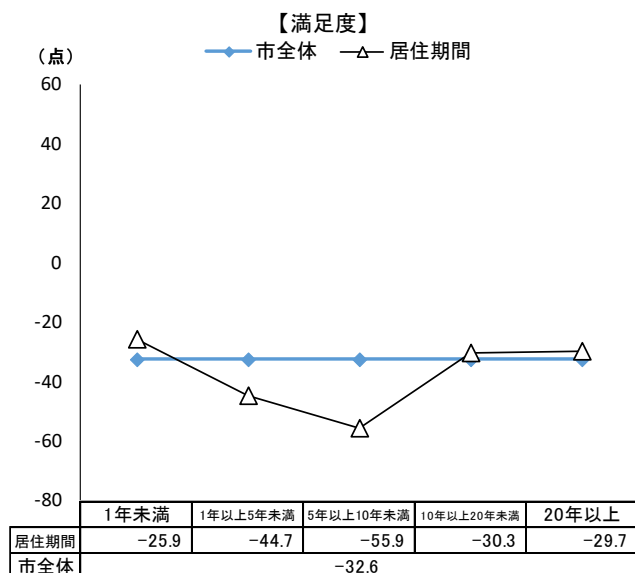


【重要度】



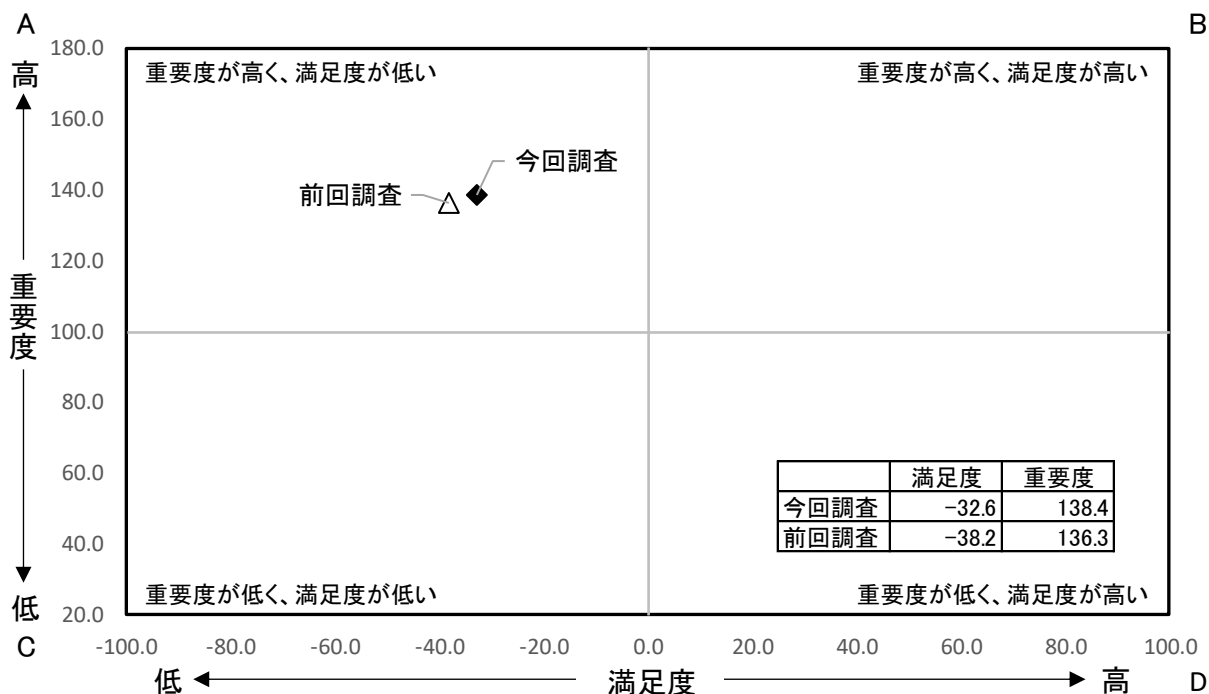
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

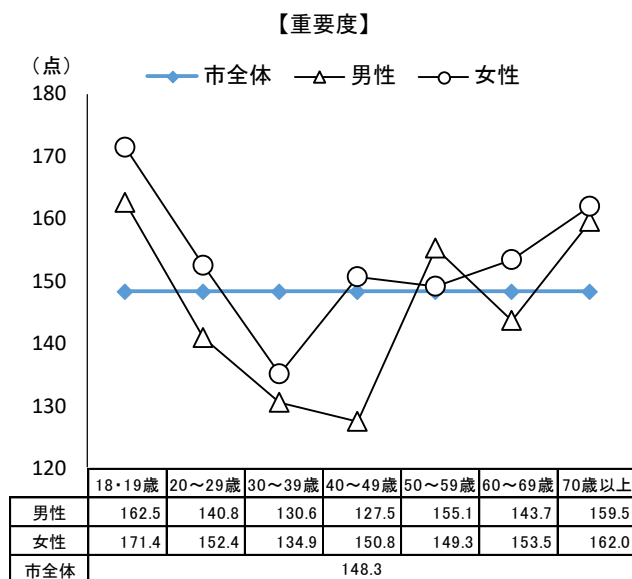
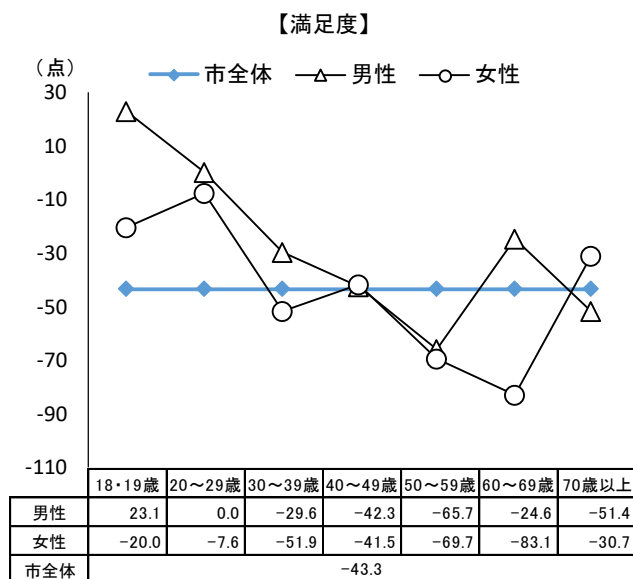


〔公共交通機能の充実〕

（４）公共交通機能の充実

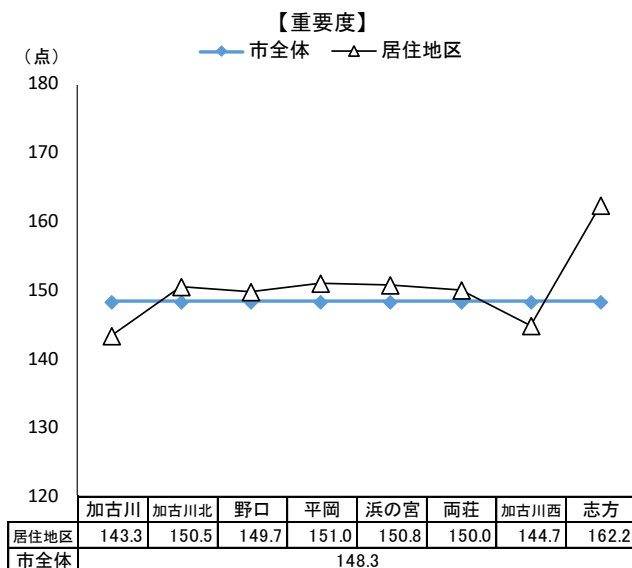
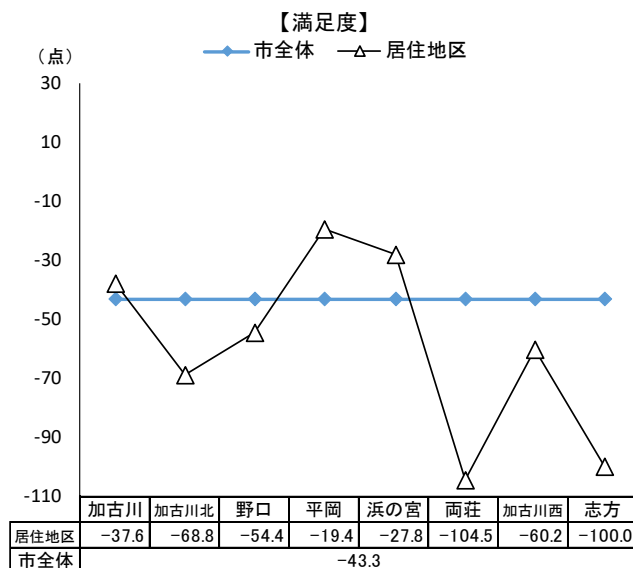
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、40歳代の男女と、30歳代、60歳代の男性、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、50歳代、70歳以上の男女と、20歳代、40歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



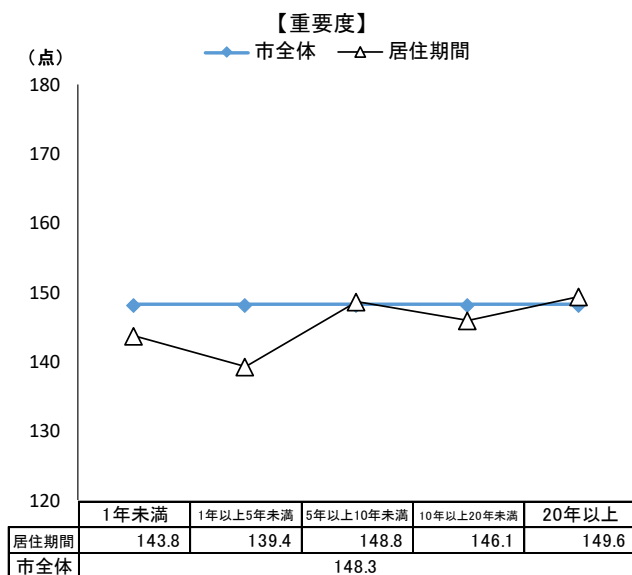
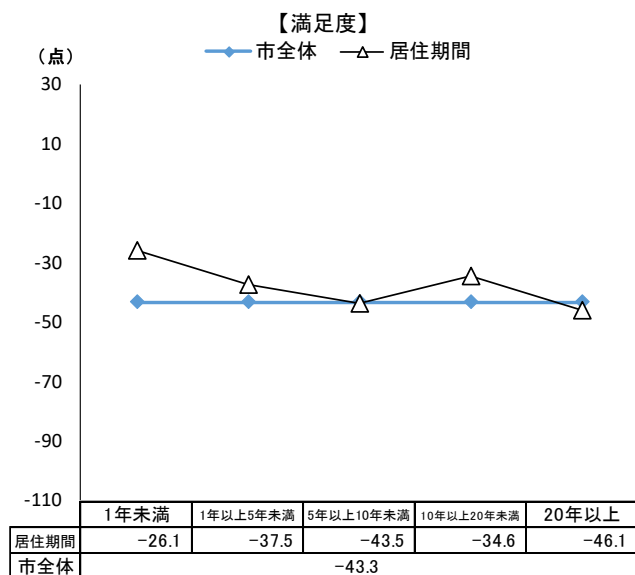
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、平岡、浜の宮、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。



《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「5年以上10年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



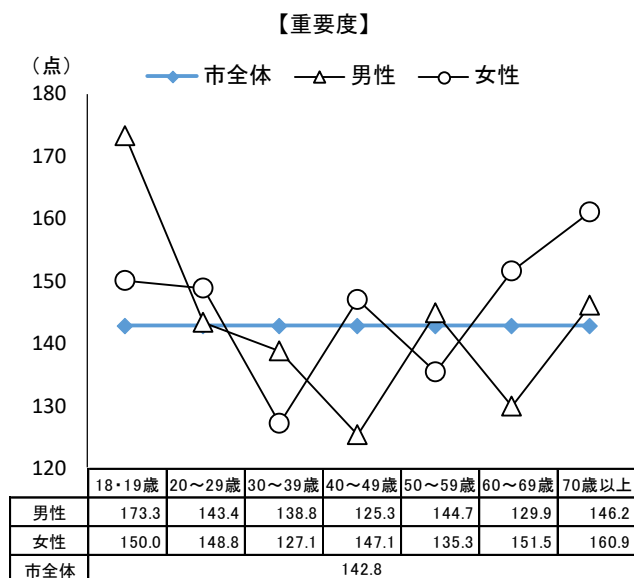
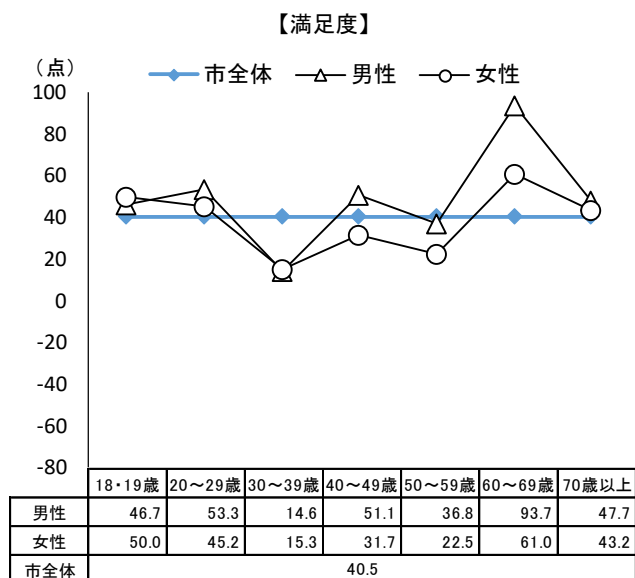
《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 前回調査にはない項目のため、比較していません。

(5) 鉄道の便利さ

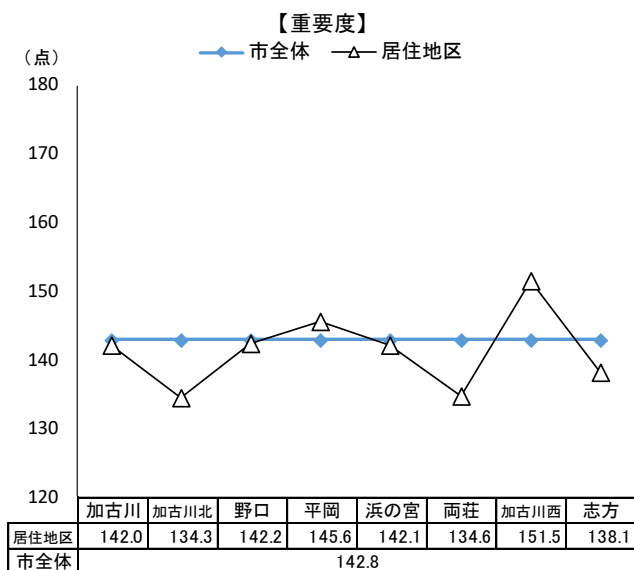
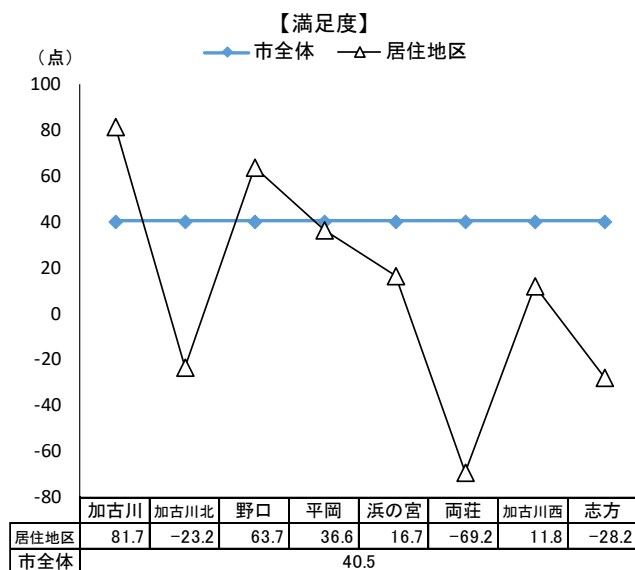
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、60歳代、70歳以上の男女と、40歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、50歳代の男性、40歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



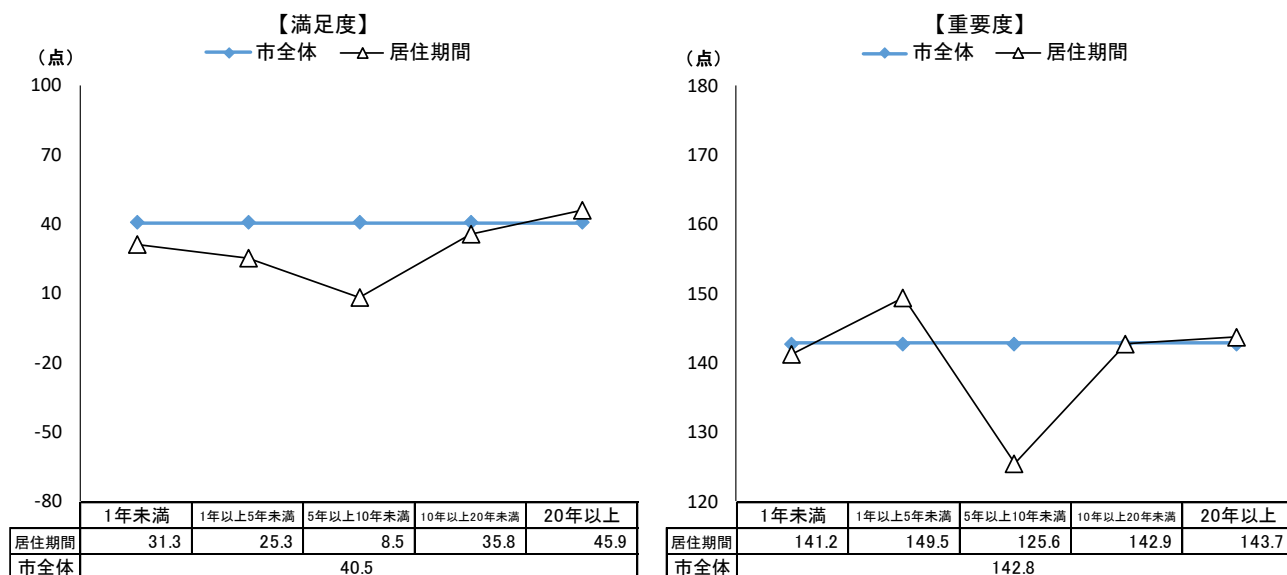
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、加古川西で市全体平均より高くなっている。



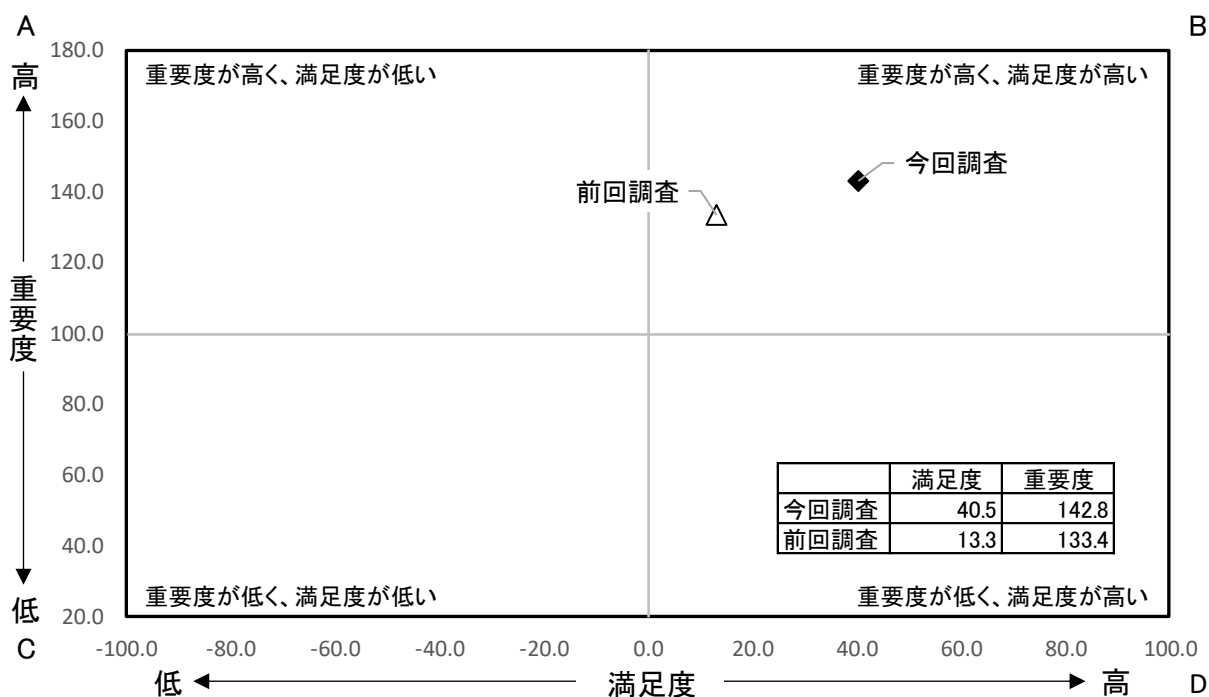
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

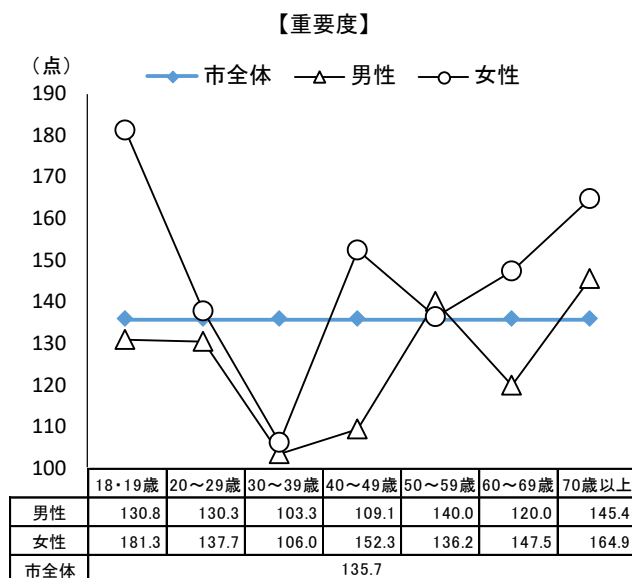
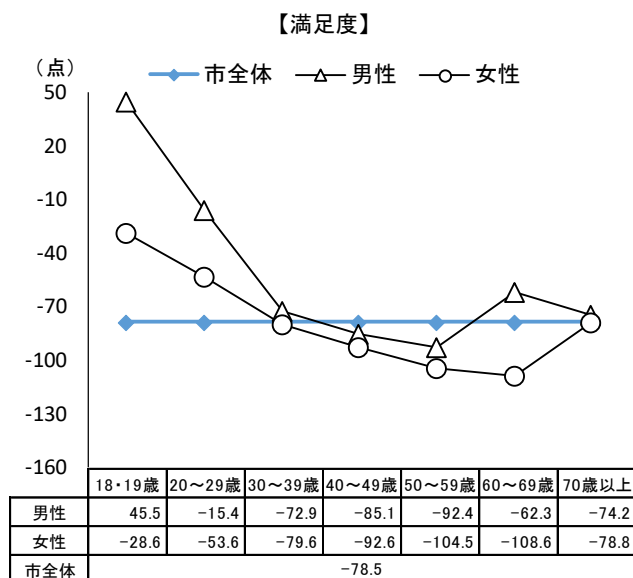
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



(6) バスの便利さ

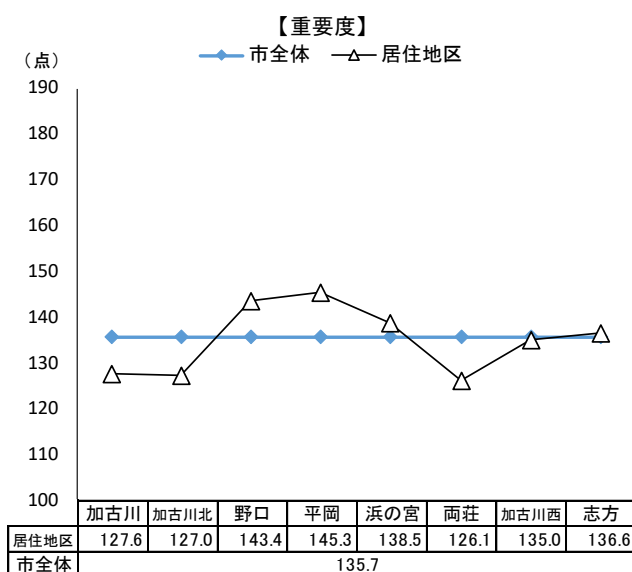
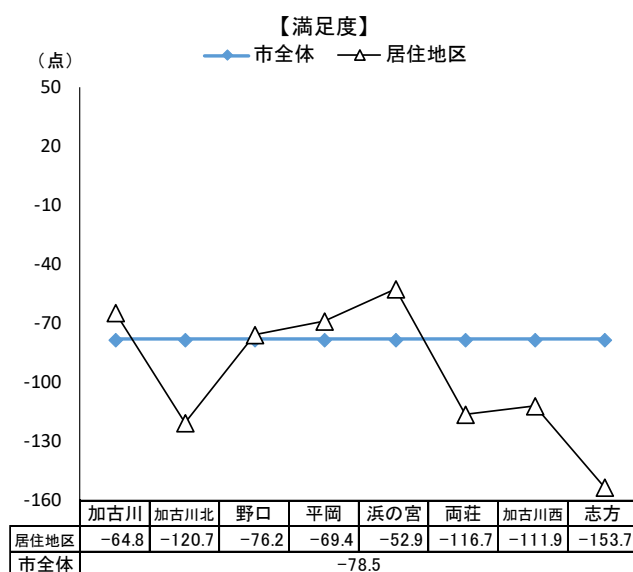
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代、60歳代、70歳以上の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、50歳代、70歳以上の男女と、18・19歳、20歳代、40歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



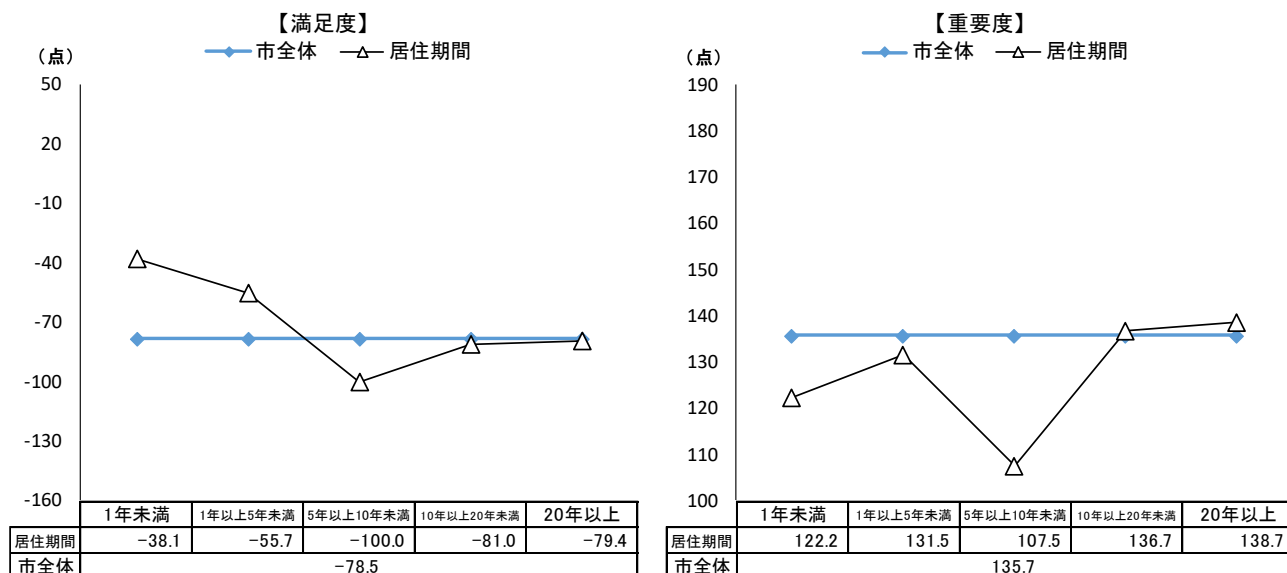
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡、浜の宮で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。



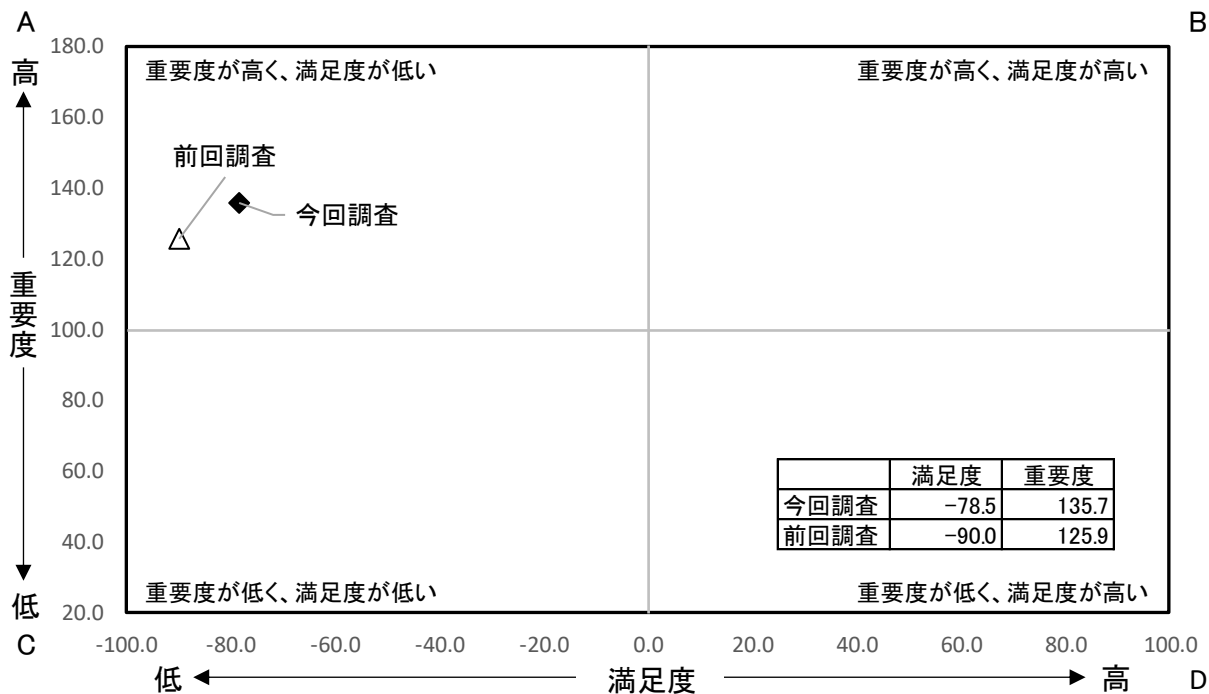
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



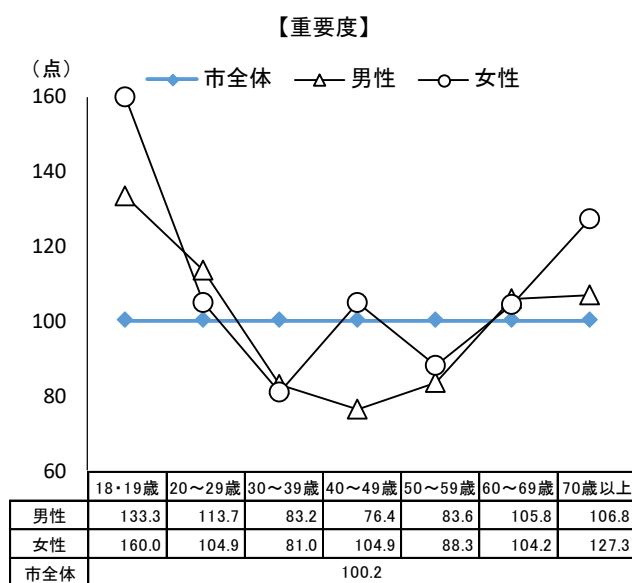
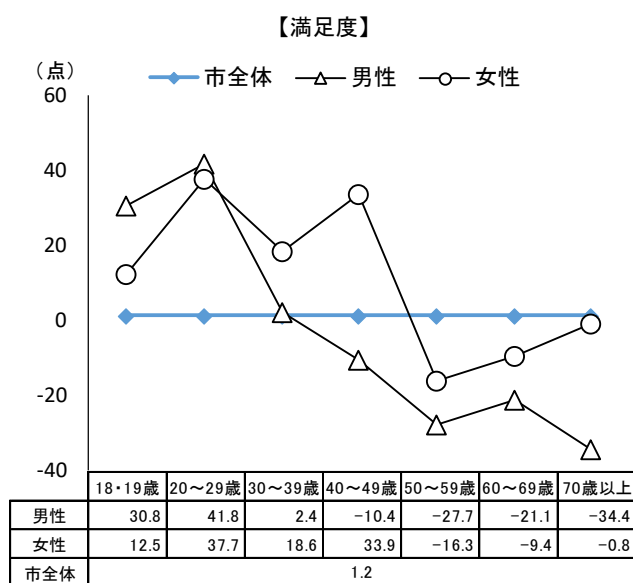
安全で快適な暮らしの基盤を整備する

〔秩序あるまちなみの形成〕

(7) 景観や、まちなみの美しさ

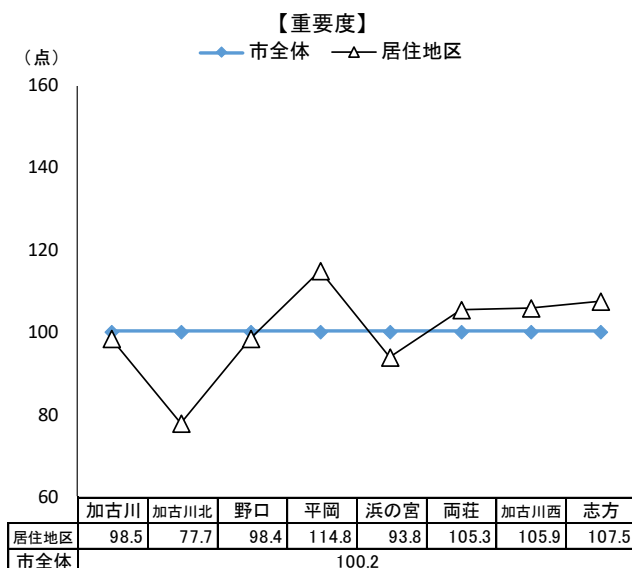
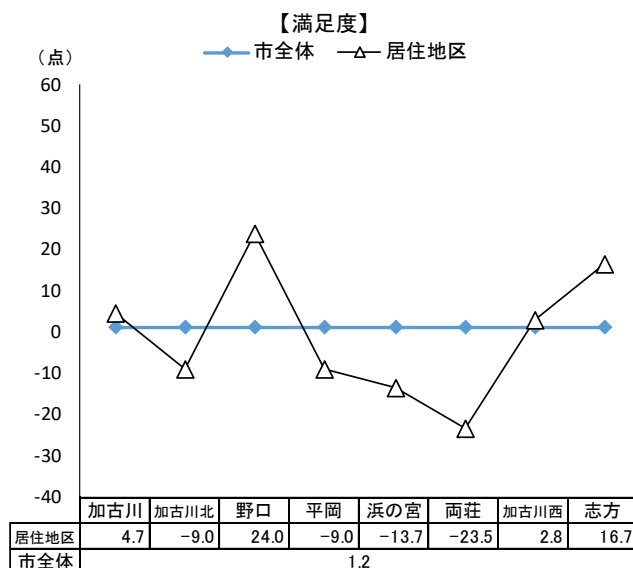
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、60歳代、70歳以上の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



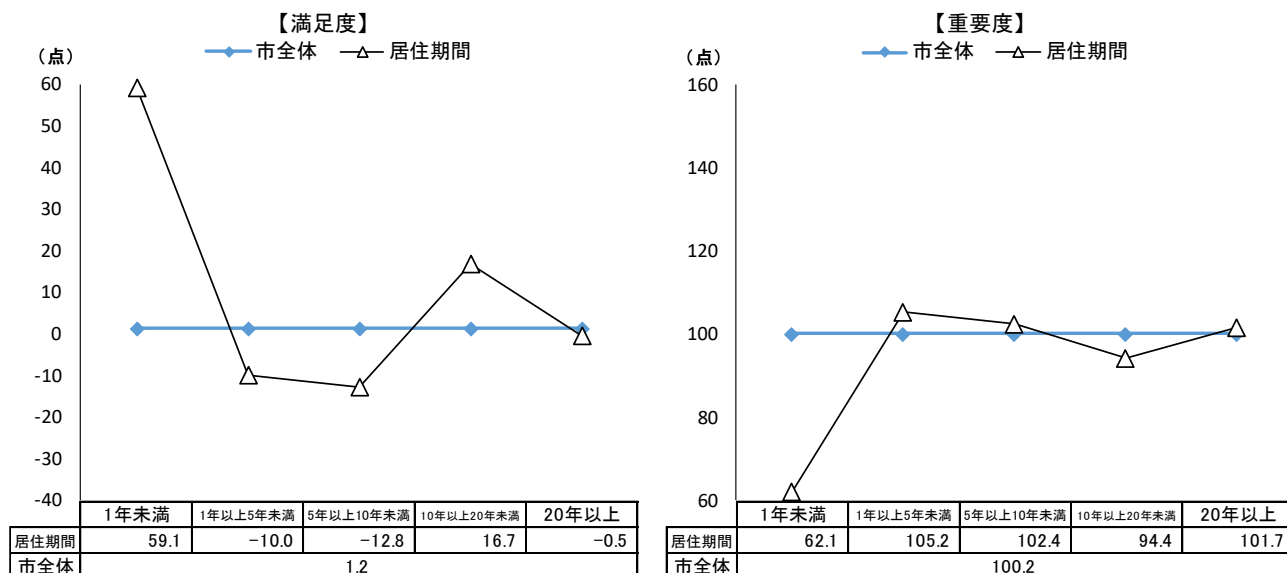
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



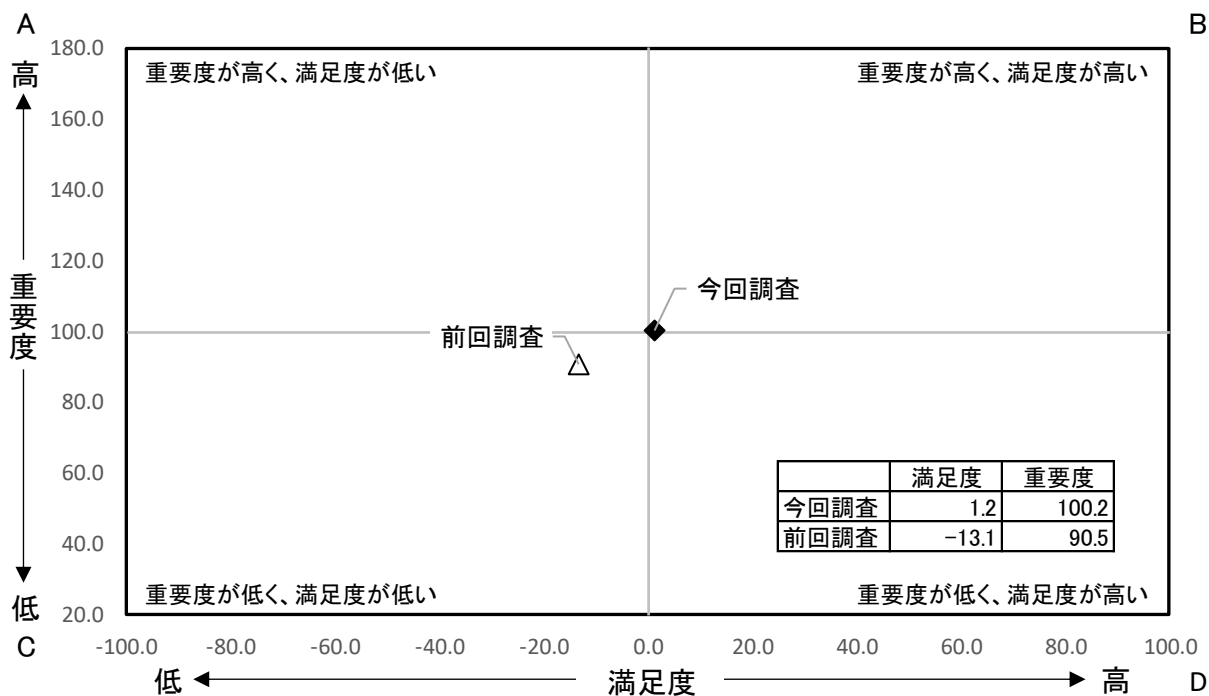
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



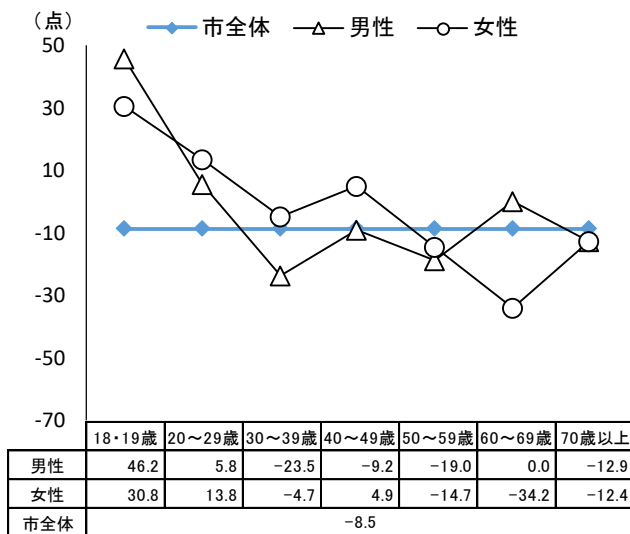
〔防災・防犯のための基盤の整備〕

（８）防災・防犯のための基盤の整備

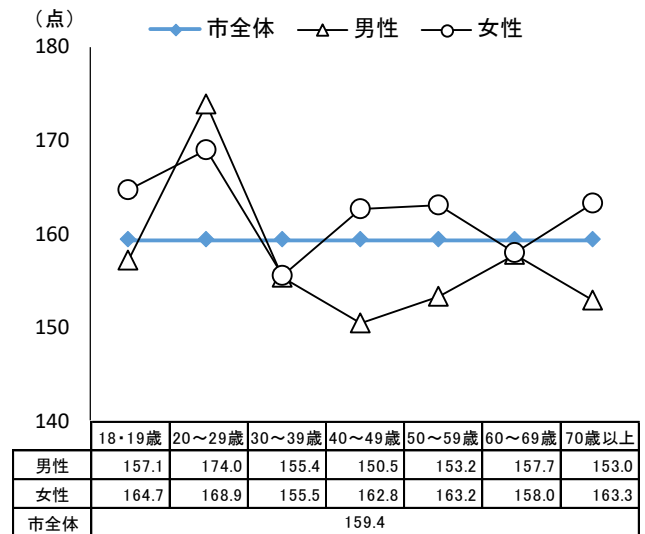
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、60歳代の男性、30歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、18・19歳、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



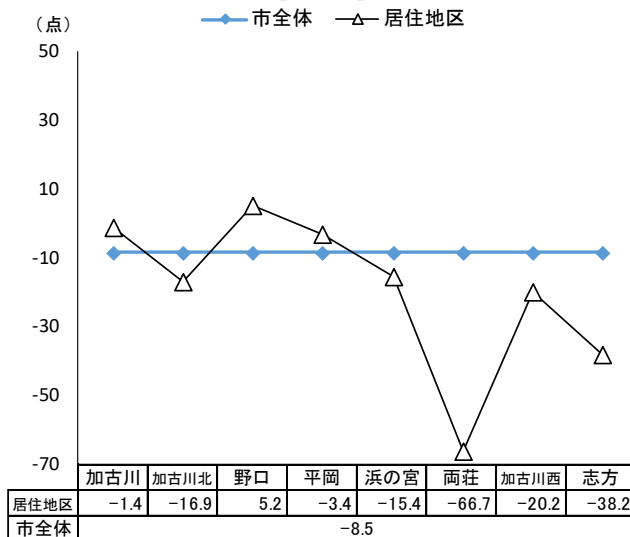
【重要度】



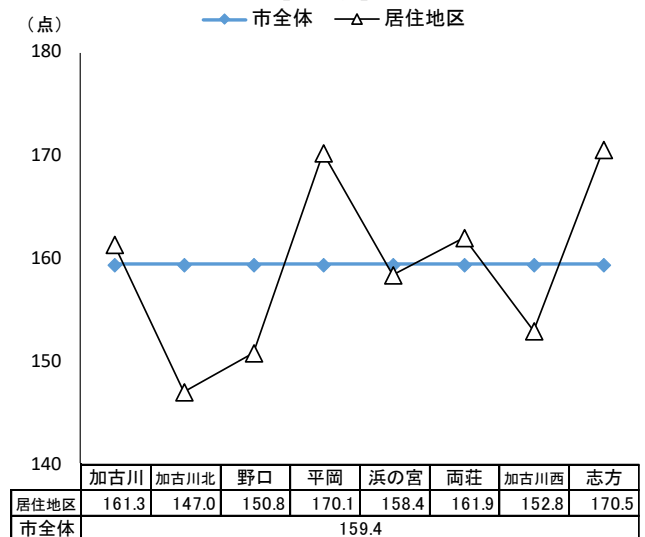
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

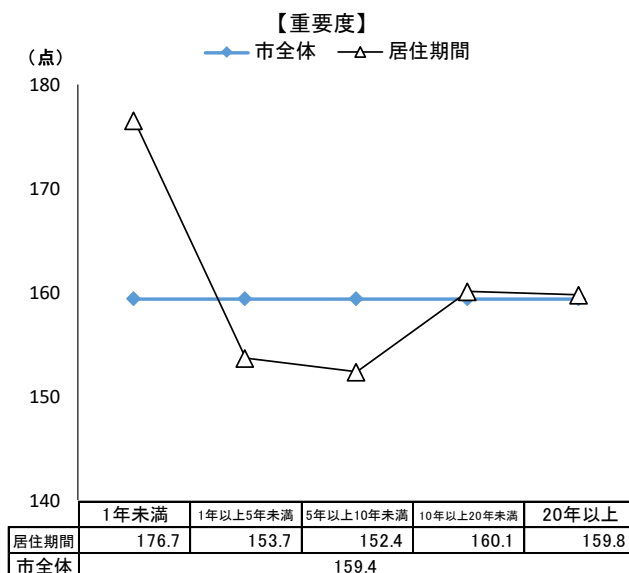
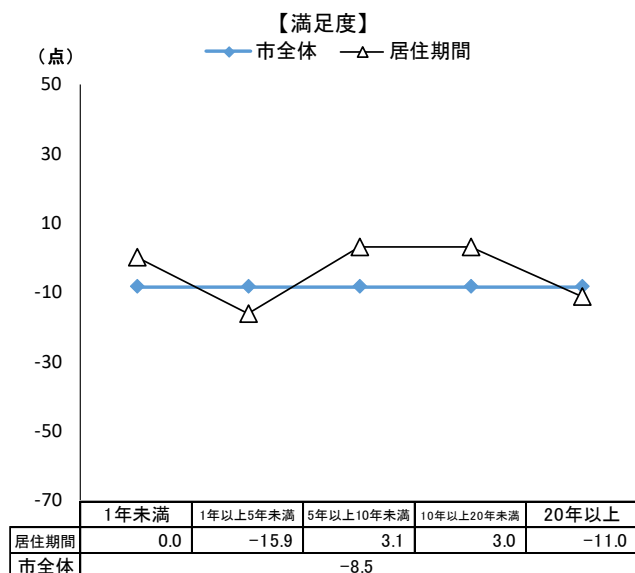


【重要度】



《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

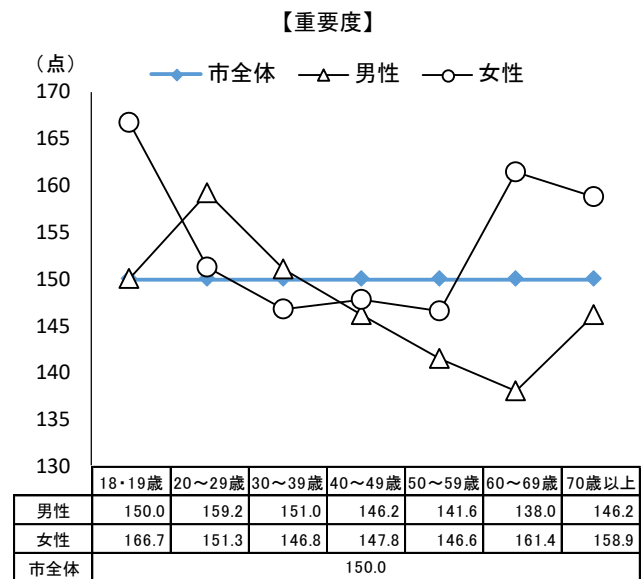
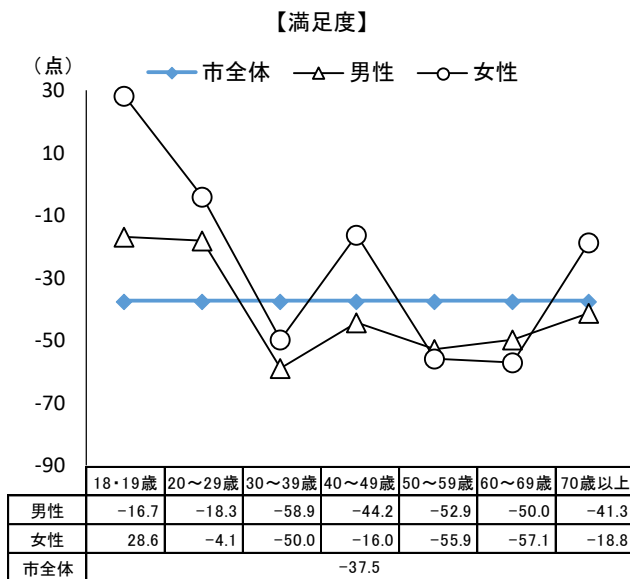
- 前回調査にはない項目のため、比較していません。

〔生活に身近な道路の整備〕

（９）生活に身近な道路の安全性や便利さ

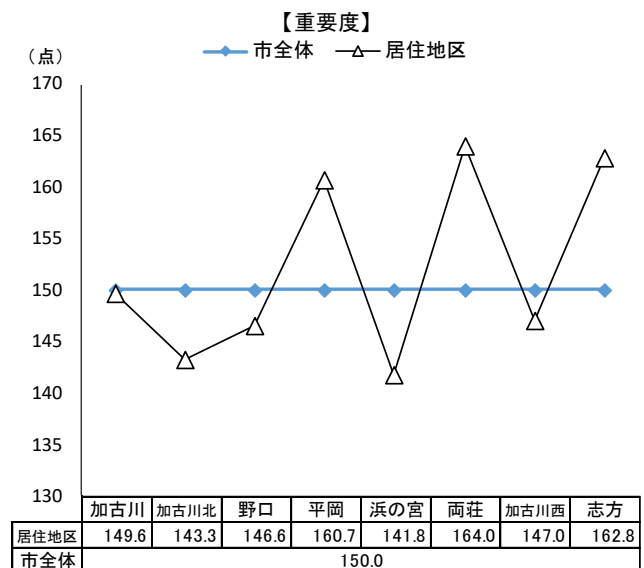
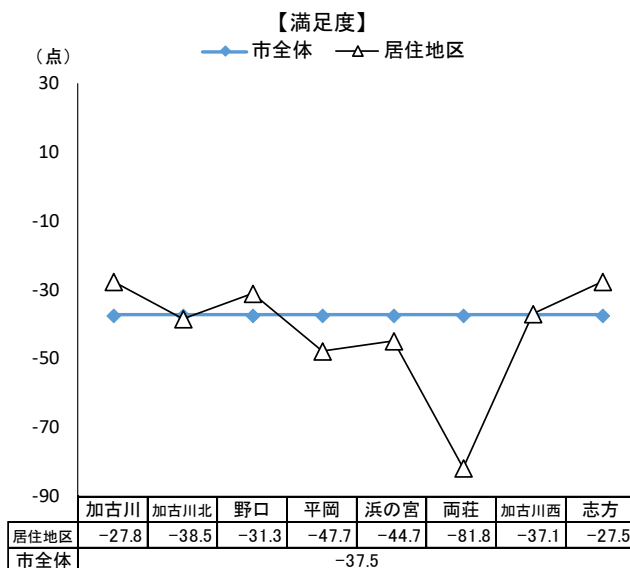
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、30歳代の男性、18・19歳、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



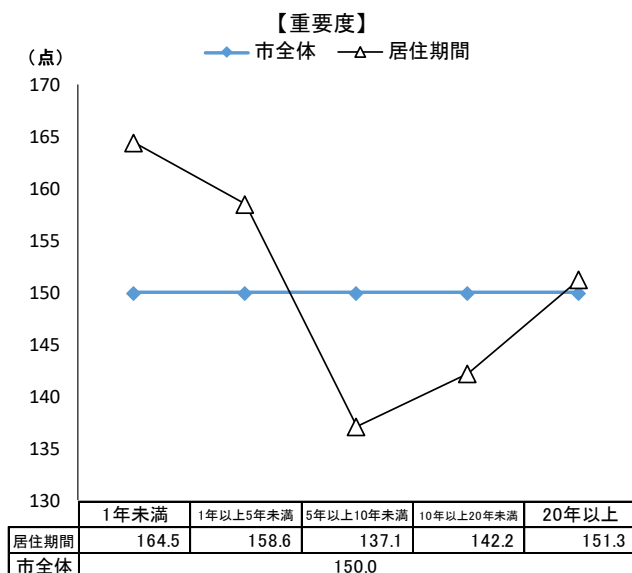
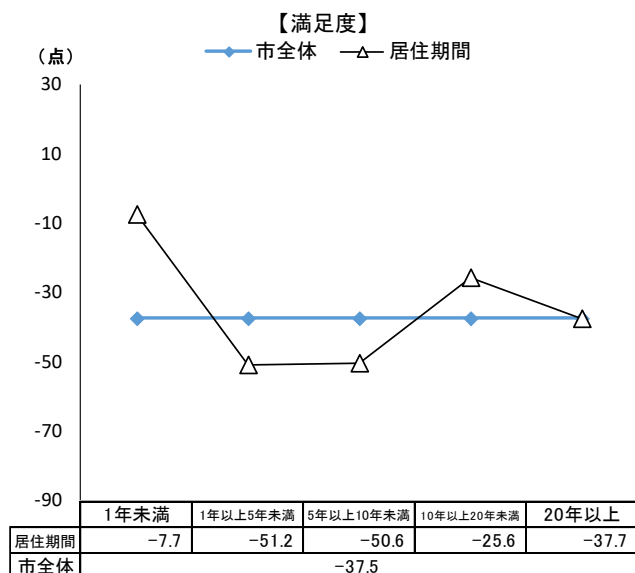
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。



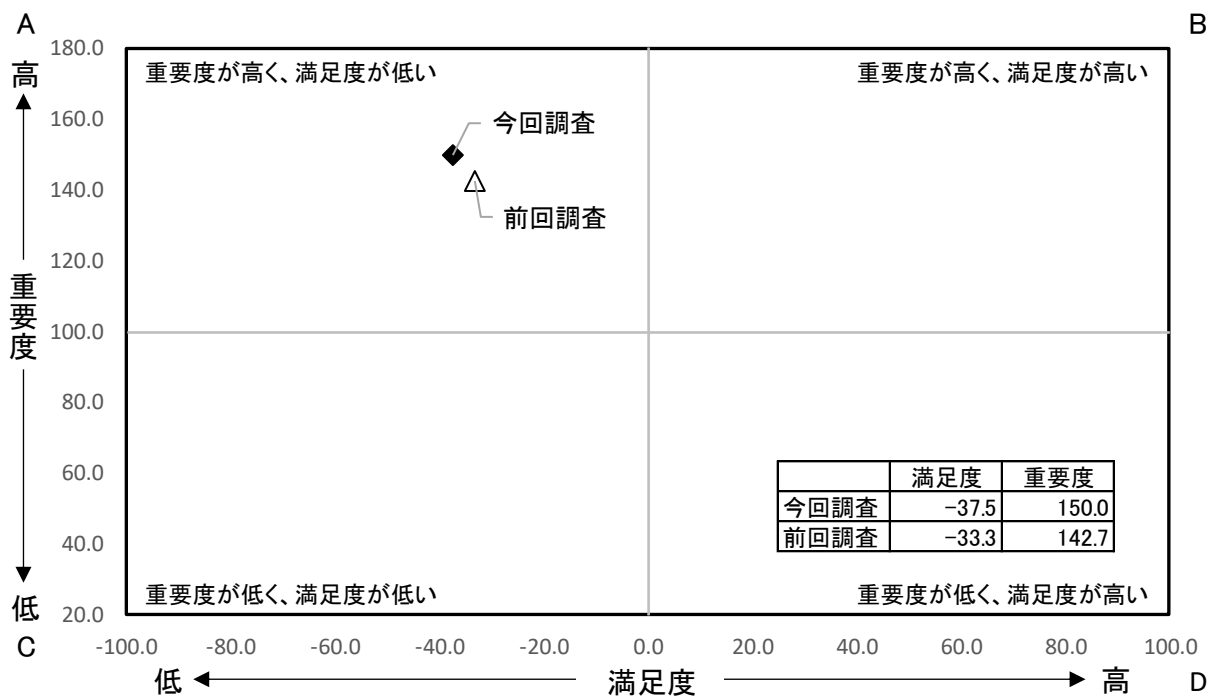
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は低く、重要度は高くなっている。



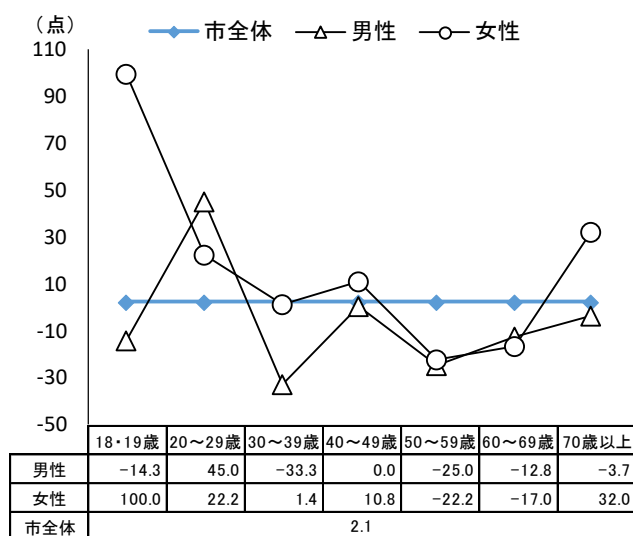
〔良質な住宅供給の促進〕

(10) 良質な住宅供給の促進

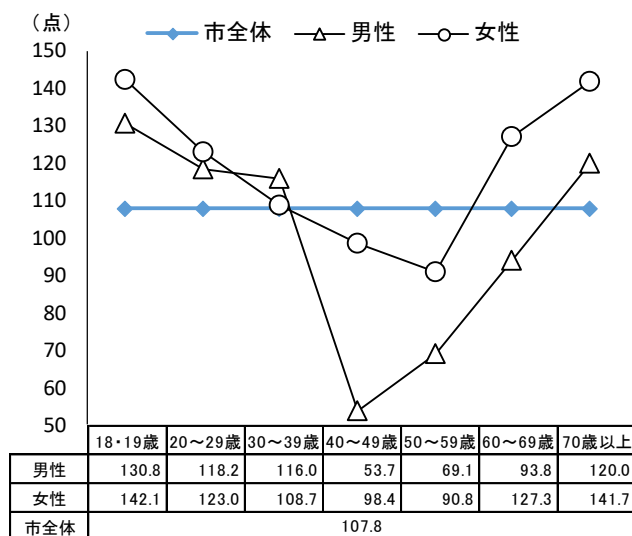
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代の男女と、18・19歳、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



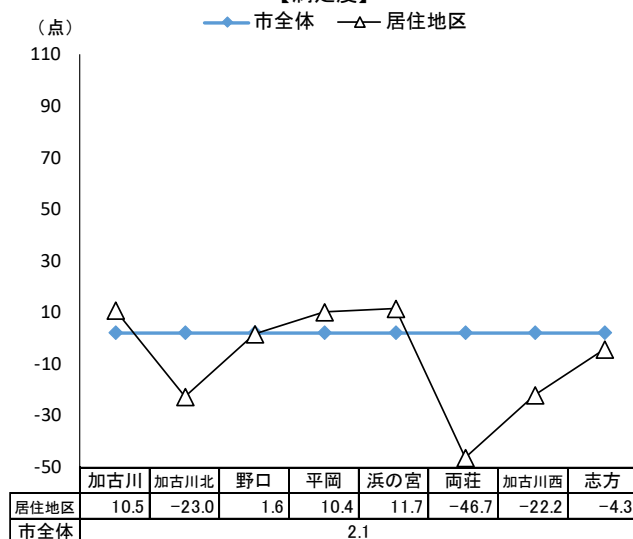
【重要度】



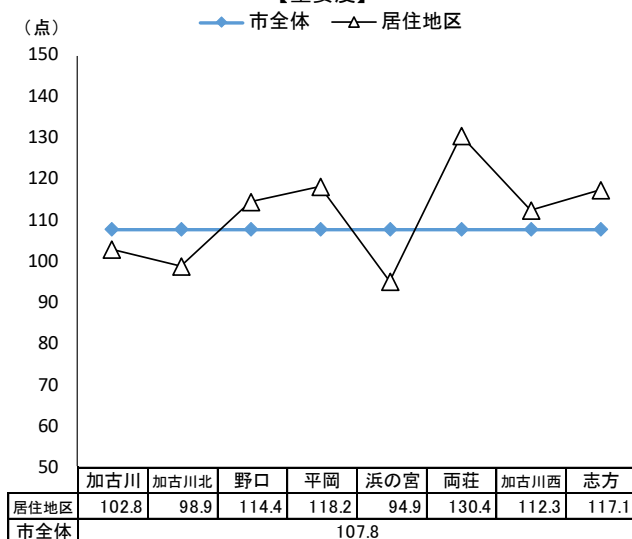
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

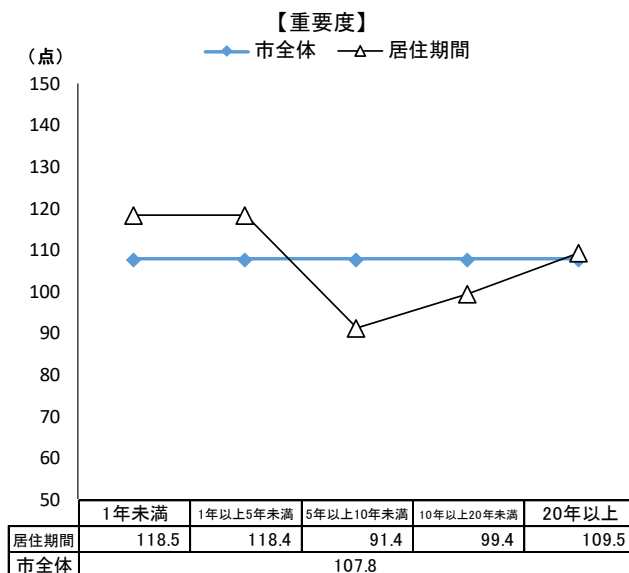
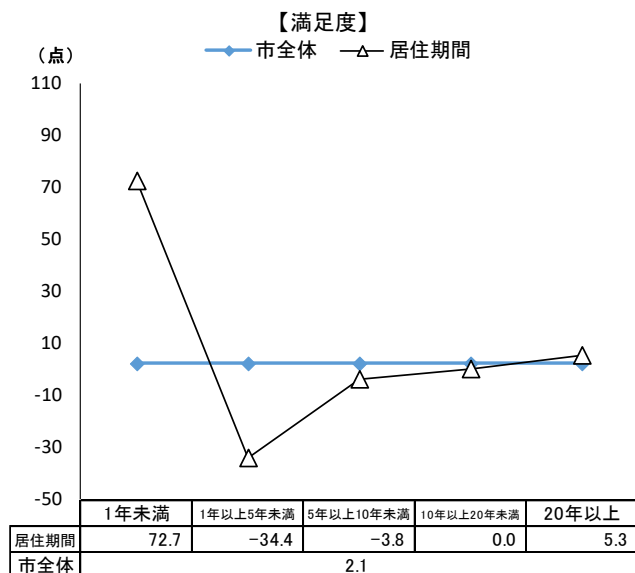


【重要度】



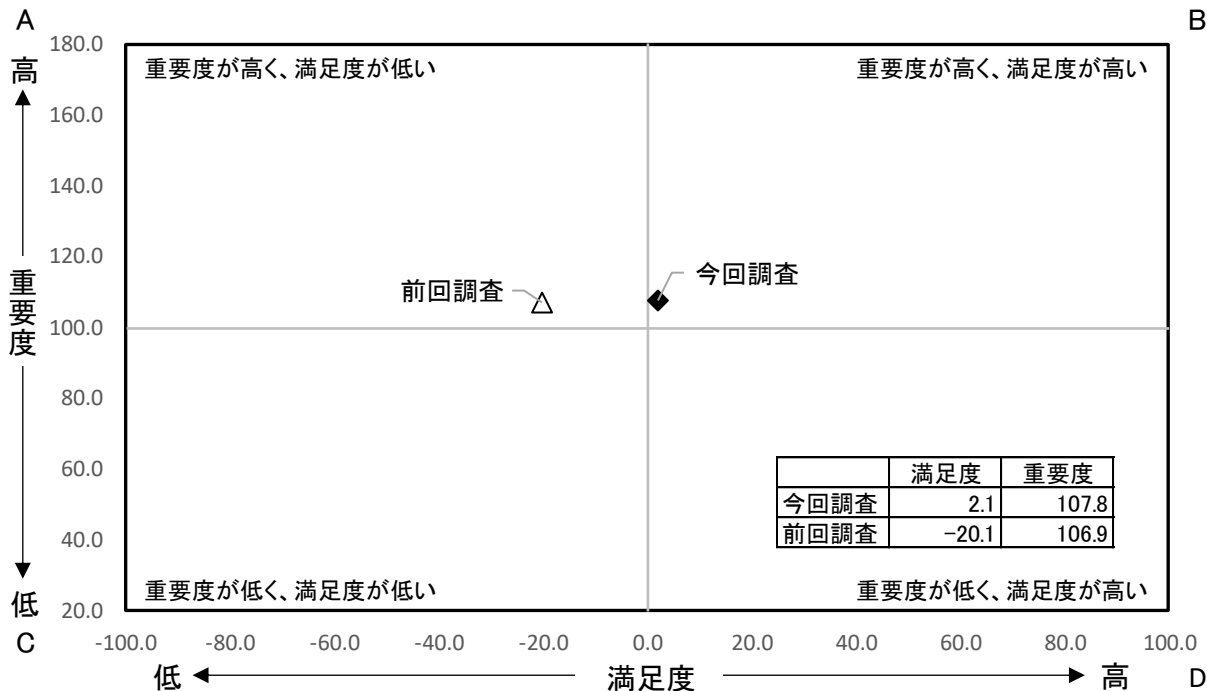
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

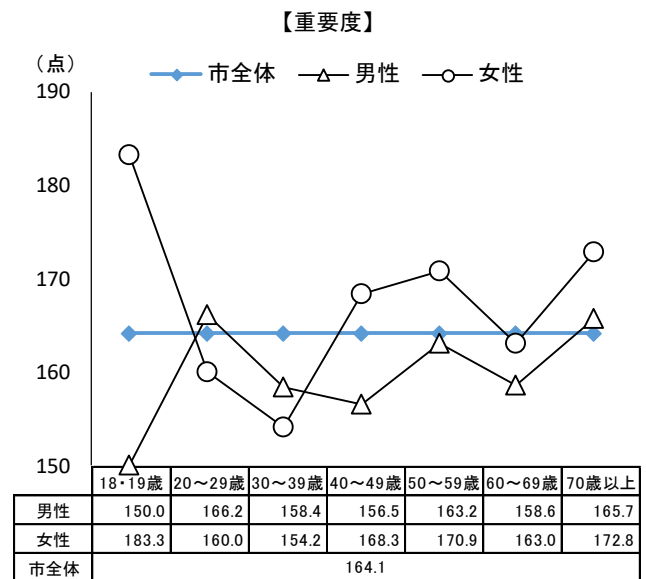
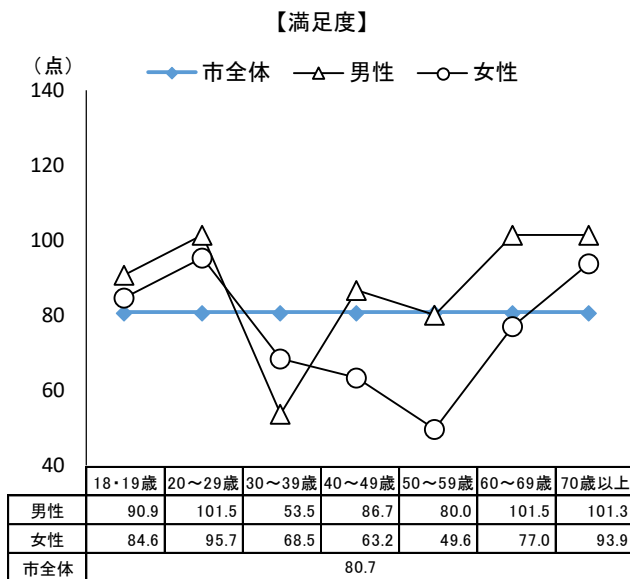


〔安全で良質な水道水の供給〕

(11) 水道水の供給

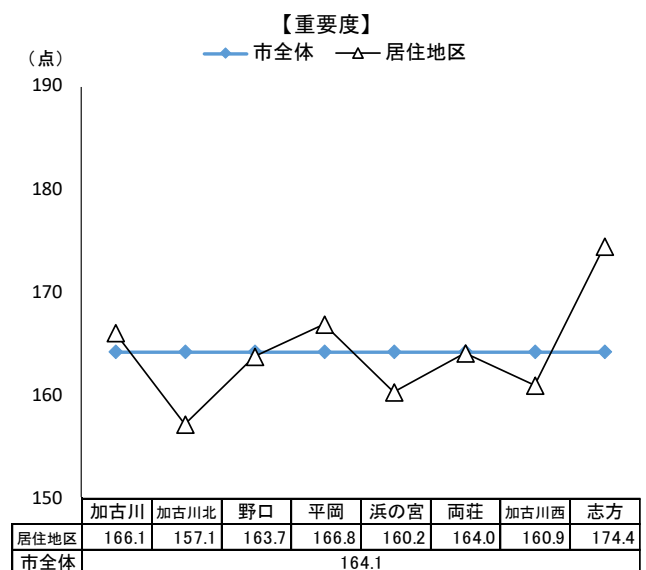
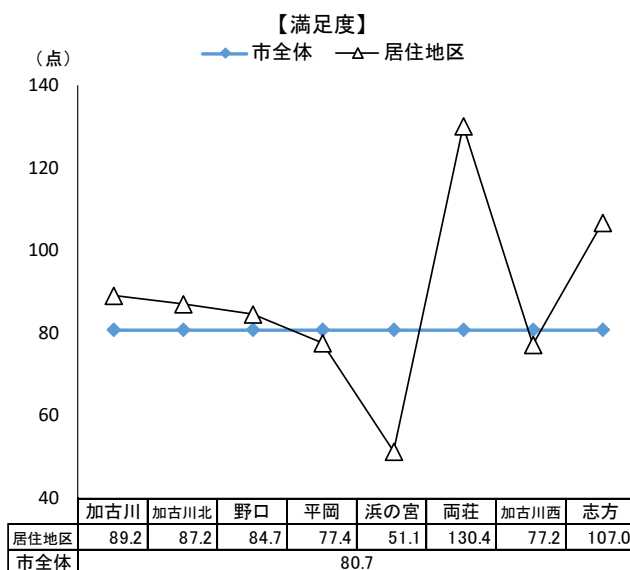
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代、60歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、70歳以上の男女と、20歳代の男性、18・19歳、40歳代、50歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



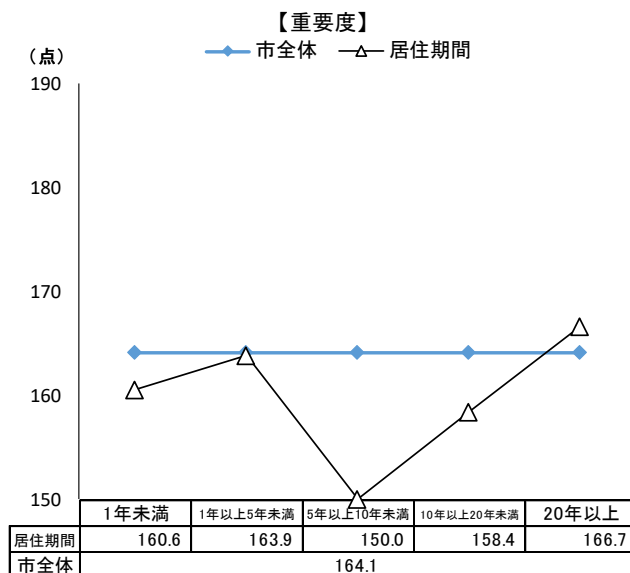
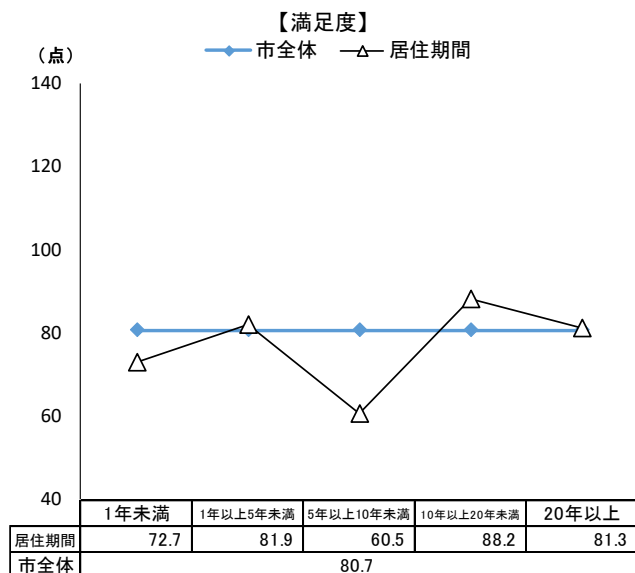
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。



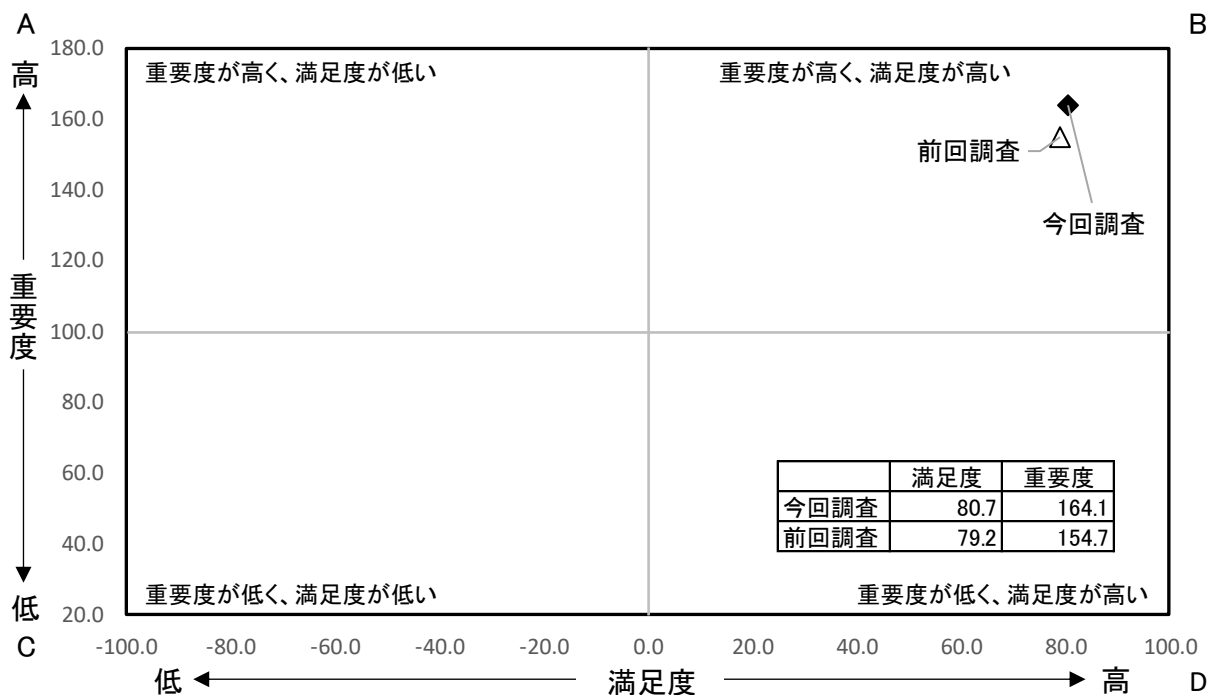
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



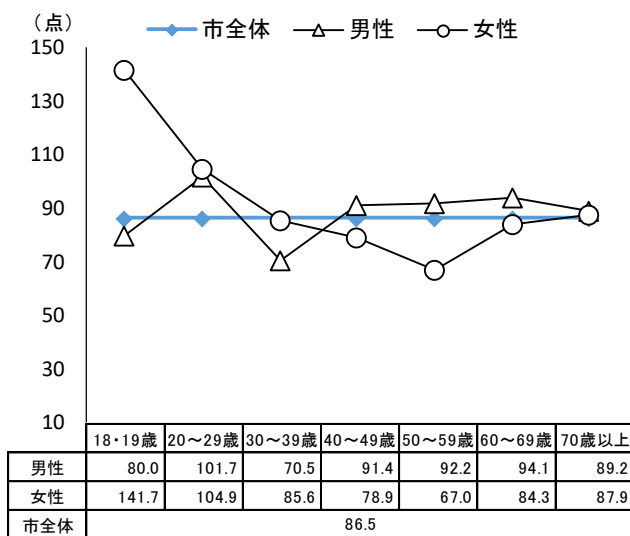
〔雨水・汚水の適切な処理〕

(12) 下水道の整備

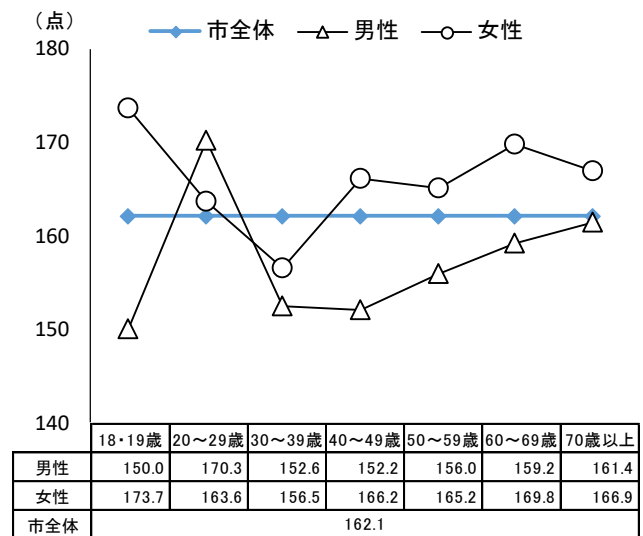
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代、50歳代、60歳代の男性、18・19歳の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、18・19歳、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



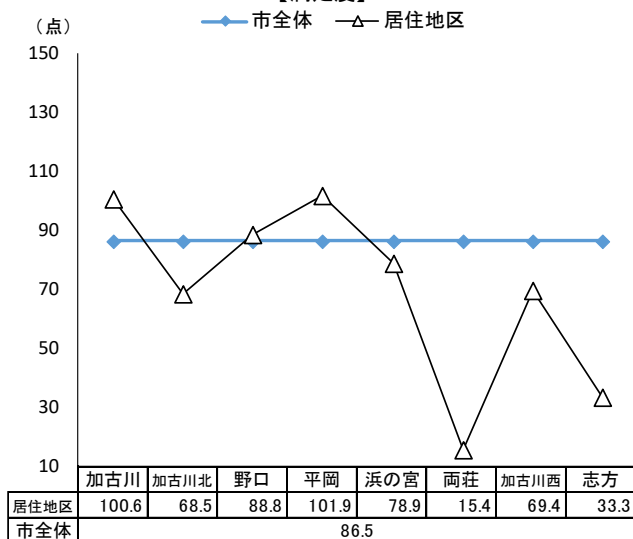
【重要度】



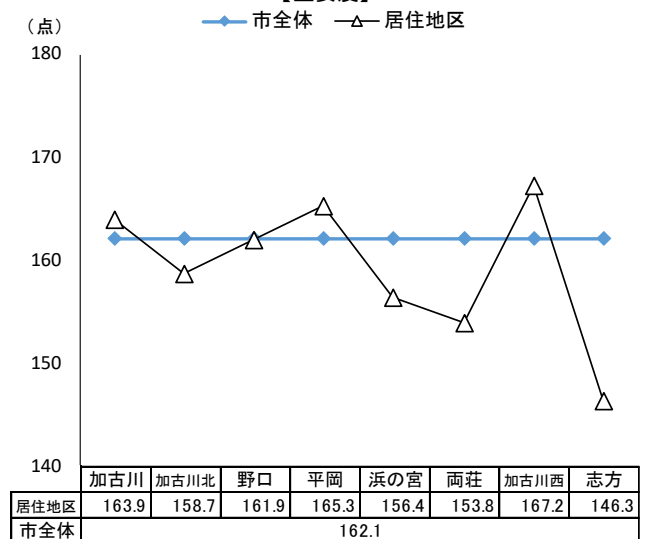
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、加古川西で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

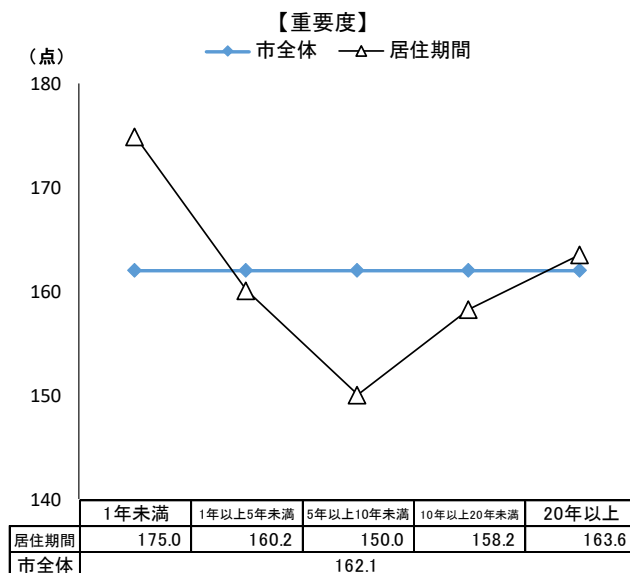
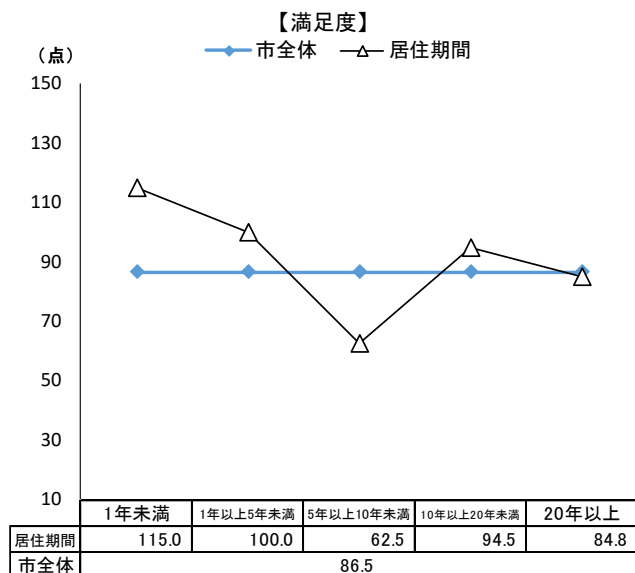


【重要度】



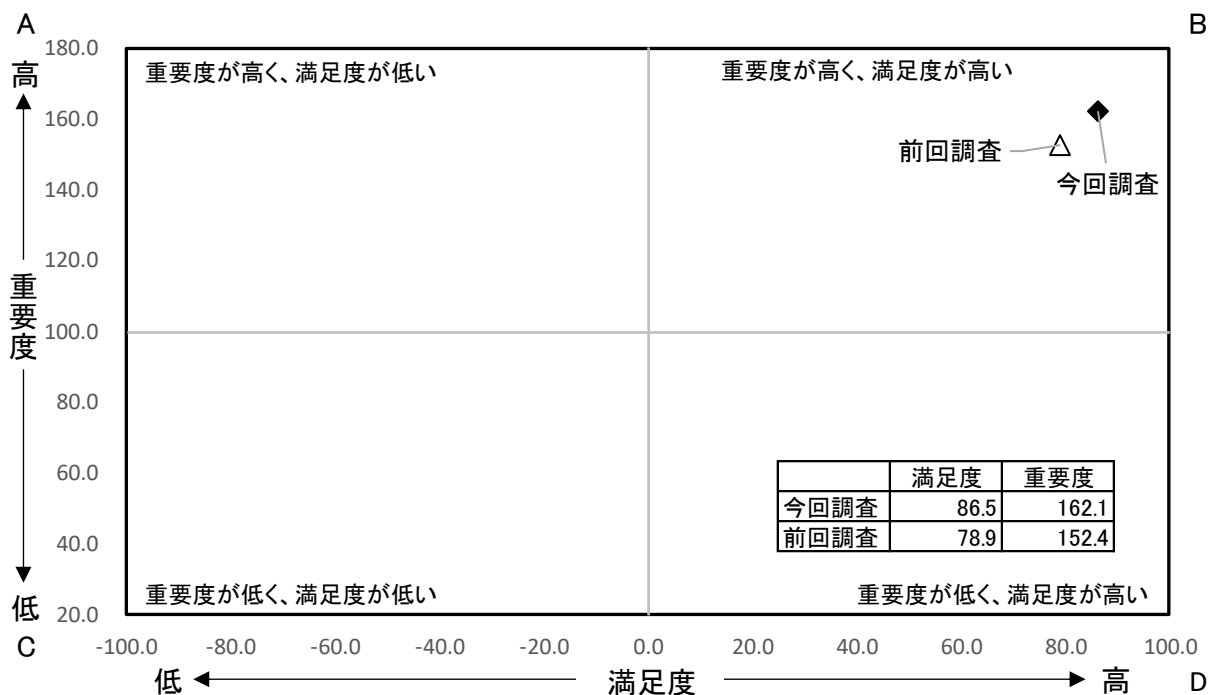
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

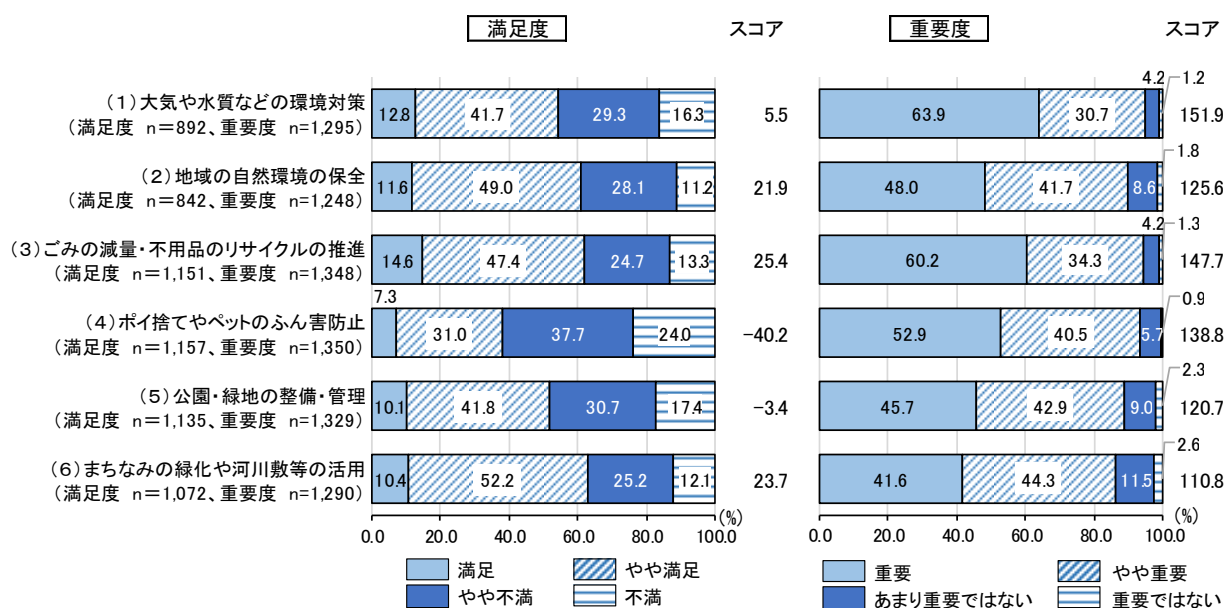
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



3-5 うるおいのあるまち

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進」、次いで「(6) まちなみの緑化や河川敷等の活用」となっている。一方、最も低い項目は「(4) ポイ捨てやペットのふん害防止」、次いで「(1) 公園・緑地の整備・管理」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(1) 大気や水質などの環境対策」、次いで「(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進」となっている。一方、最も低い項目は「(6) まちなみの緑化や河川敷等の活用」、次いで「(5) 公園・緑地の整備・管理」となっている。

《全体》 ※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



地球環境と地域の環境を保全する

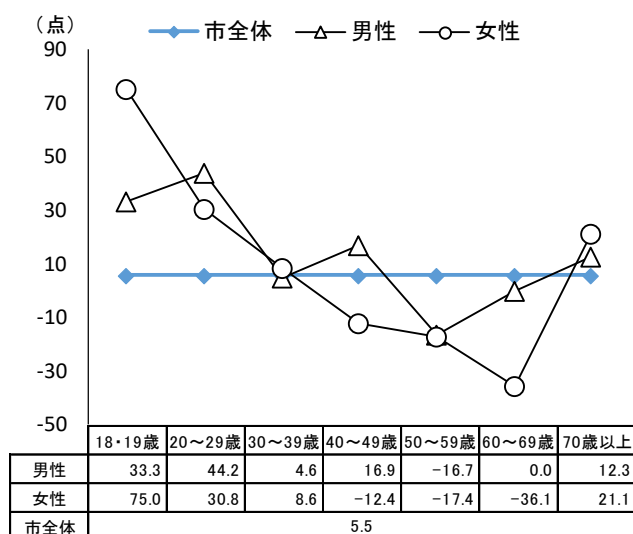
〔地球環境の保全〕

(1) 大気や水質などの環境対策

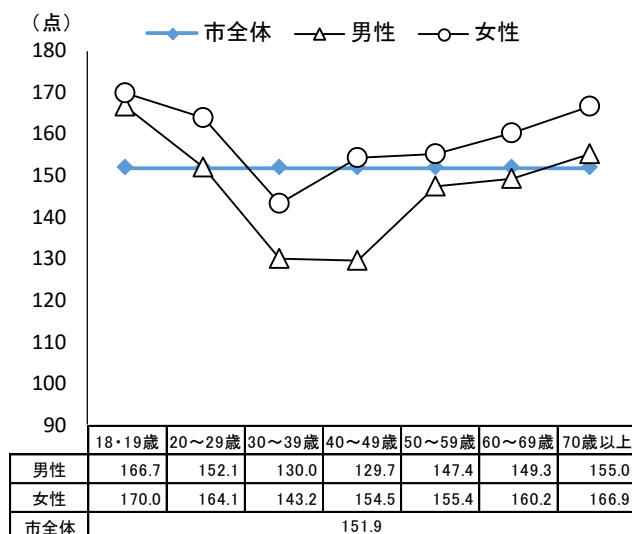
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代の男性、30歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代、50歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



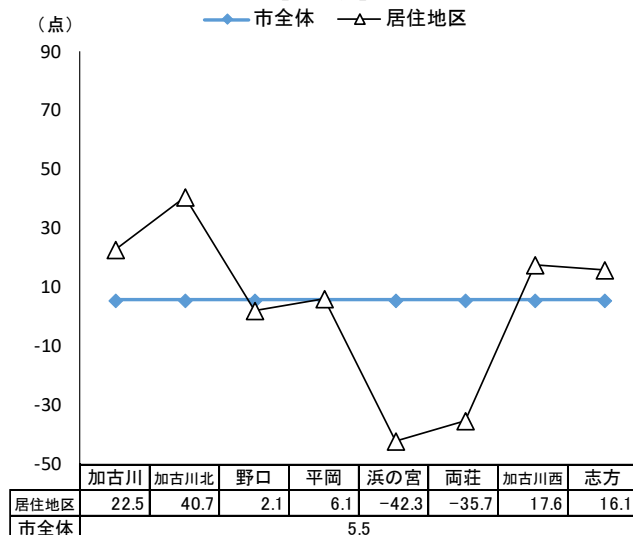
【重要度】



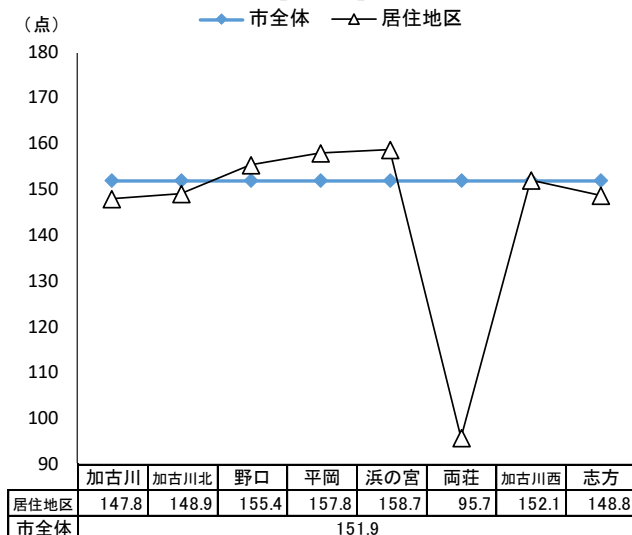
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、平岡、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮、加古川西で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

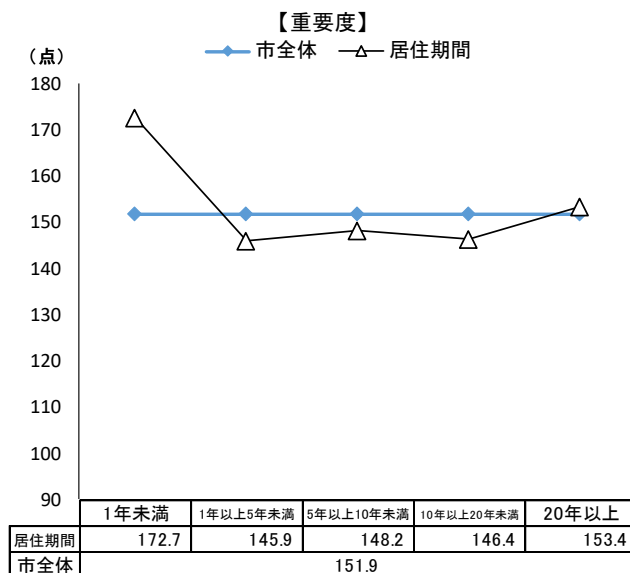
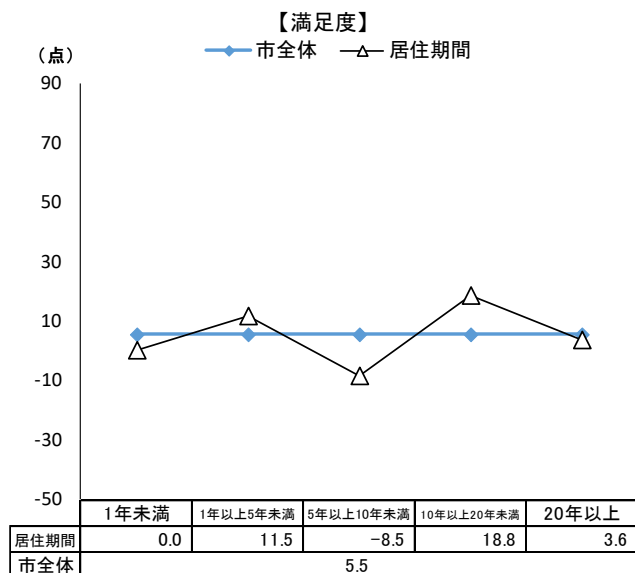


【重要度】



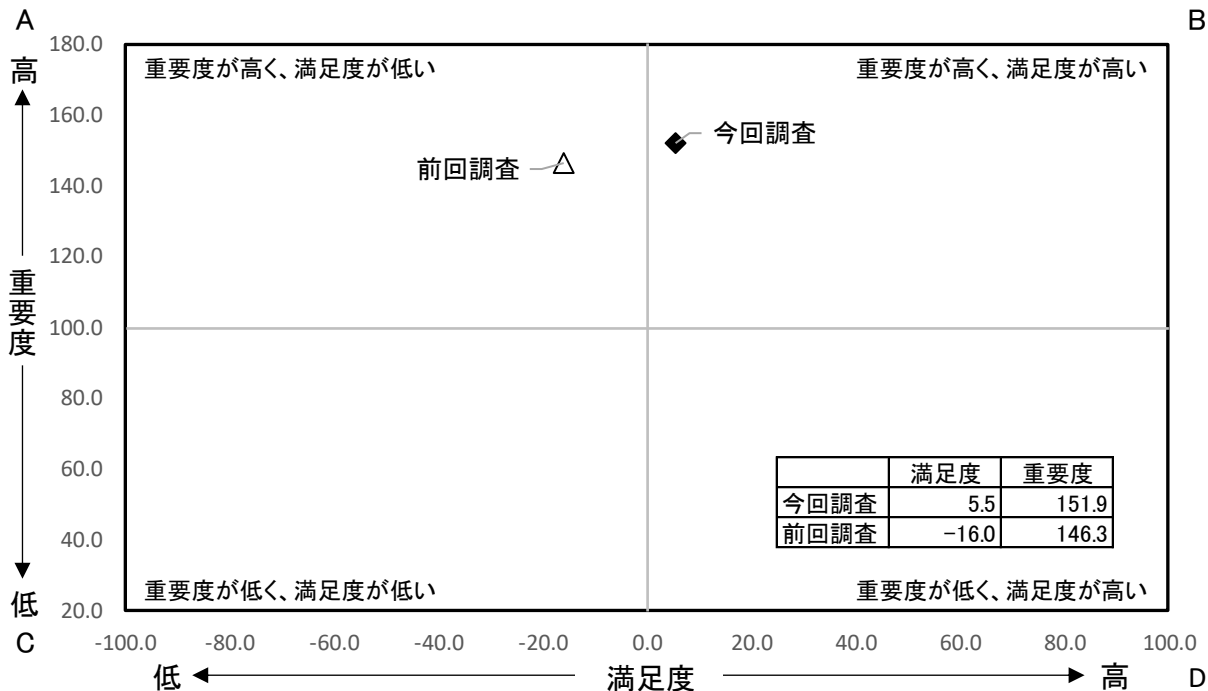
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



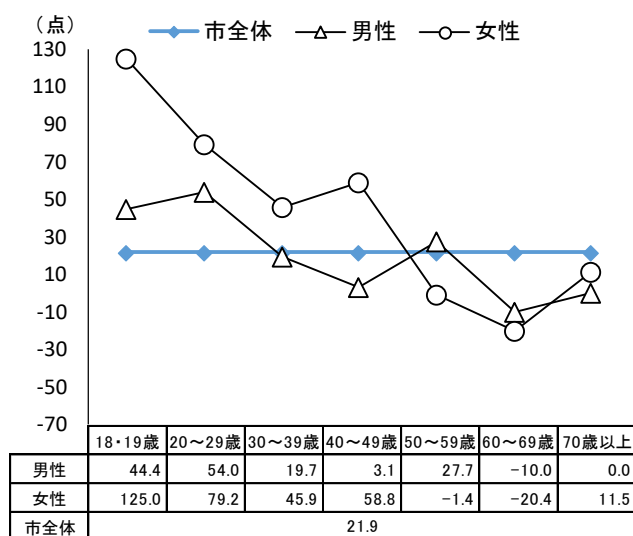
〔地域の自然環境の保全〕

（２）地域の自然環境の保全

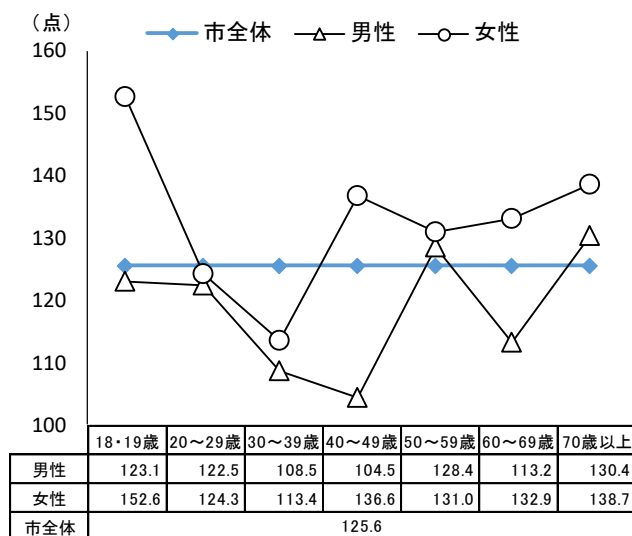
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、50歳代の男性、30歳代、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、50歳代、70歳以上の男女と、18・19歳、40歳代、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



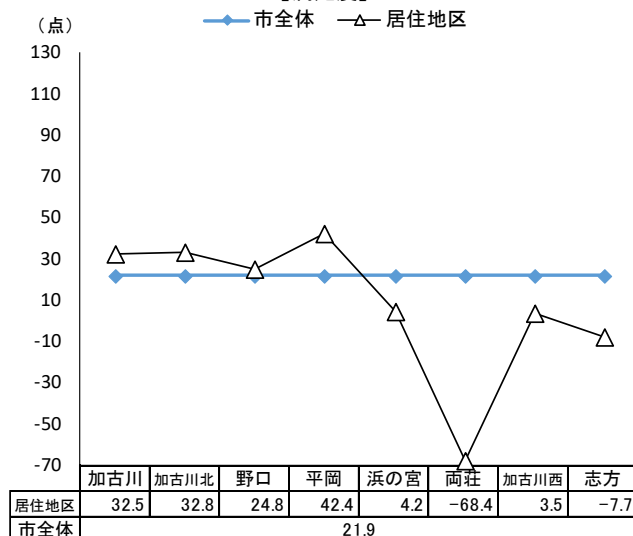
【重要度】



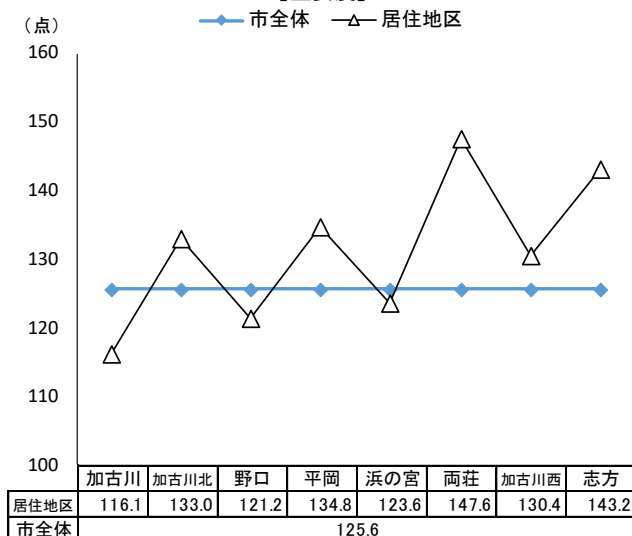
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

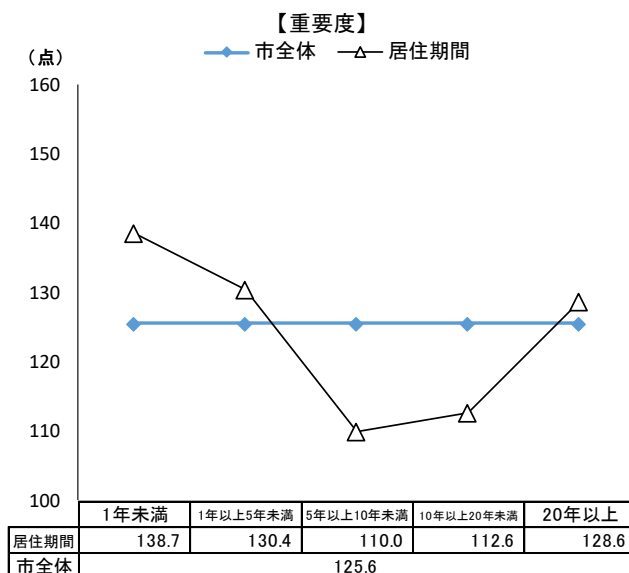
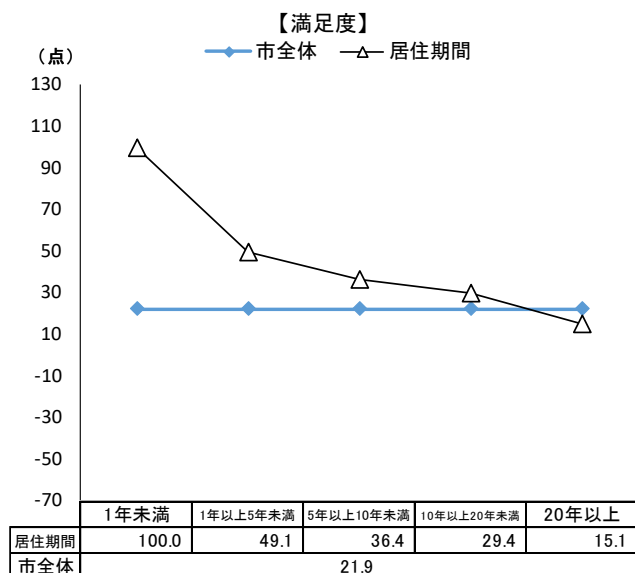


【重要度】



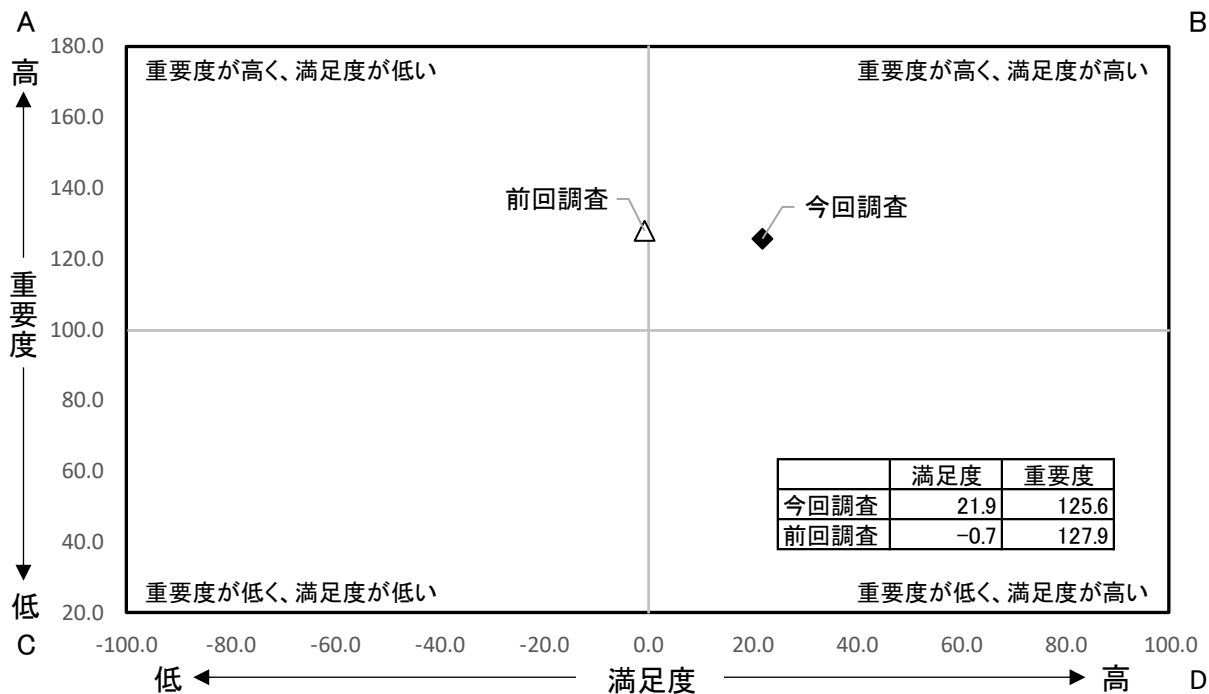
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。



資源の循環と環境美化を推進する

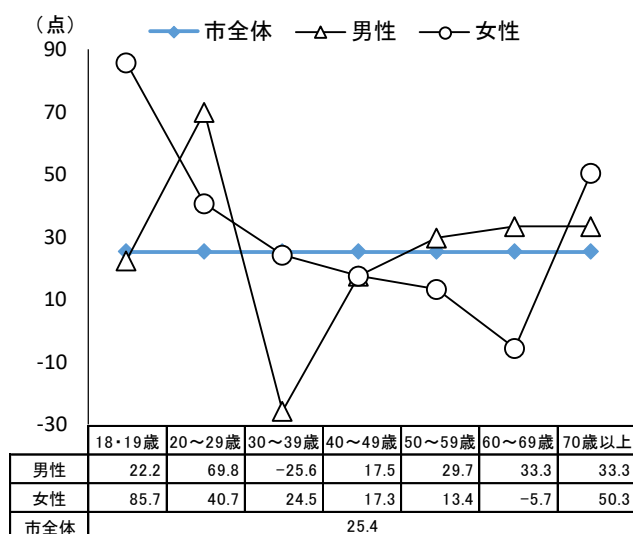
〔ごみの減量・再資源化の推進〕

(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進

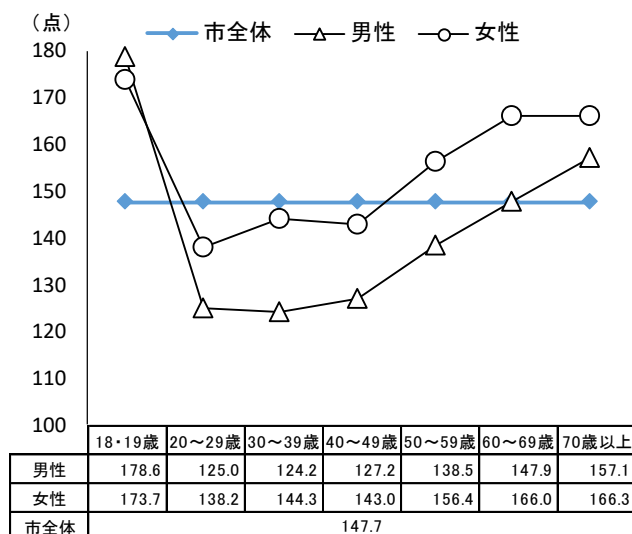
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代、70歳以上の男女と、50歳代、60歳代の男性、18・19歳の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代、70歳以上の男女と、50歳代の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



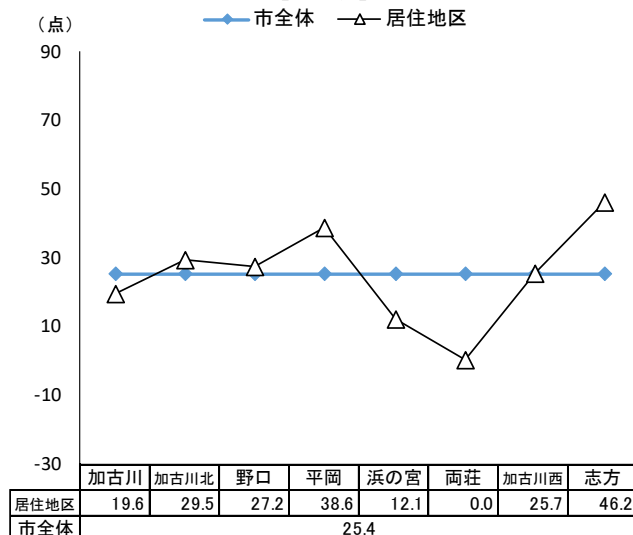
【重要度】



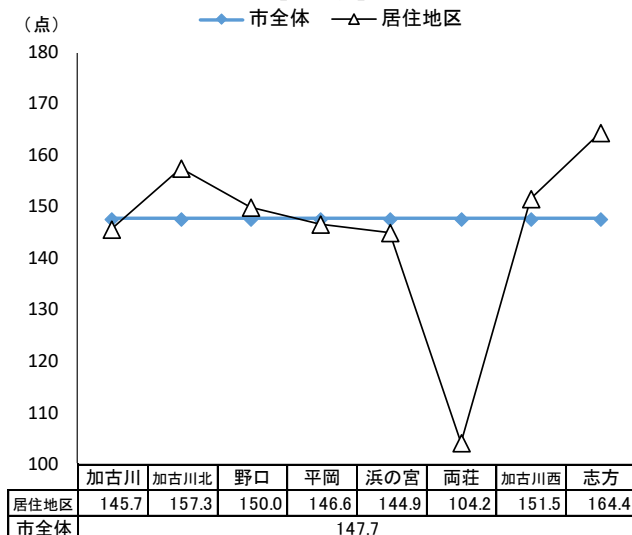
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川北、野口、平岡、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、野口、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

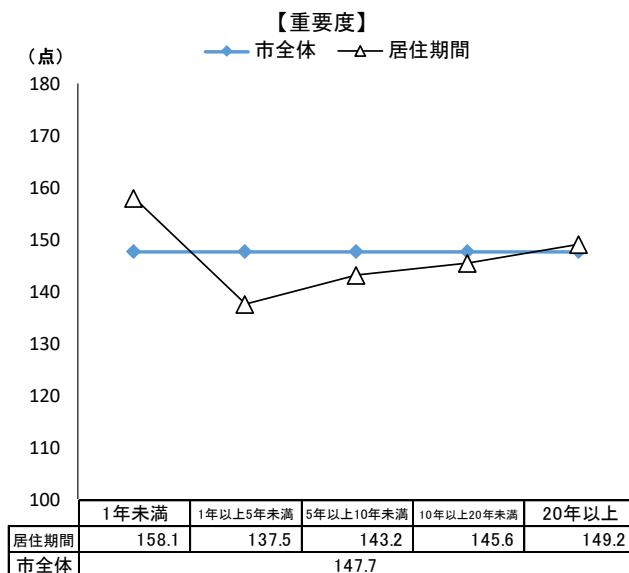
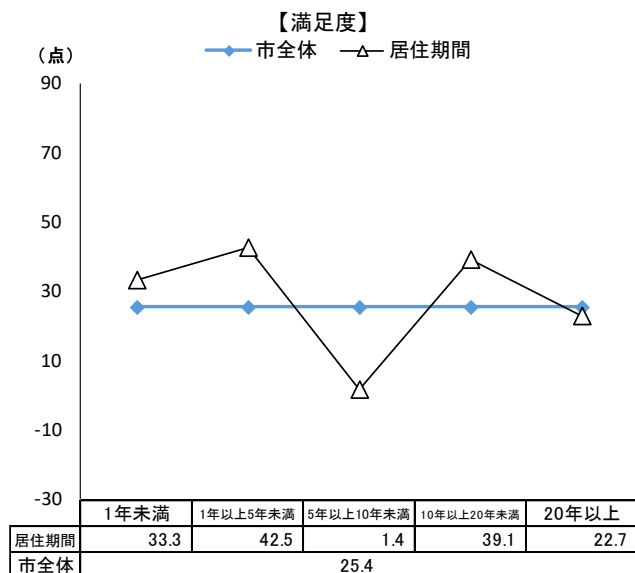


【重要度】



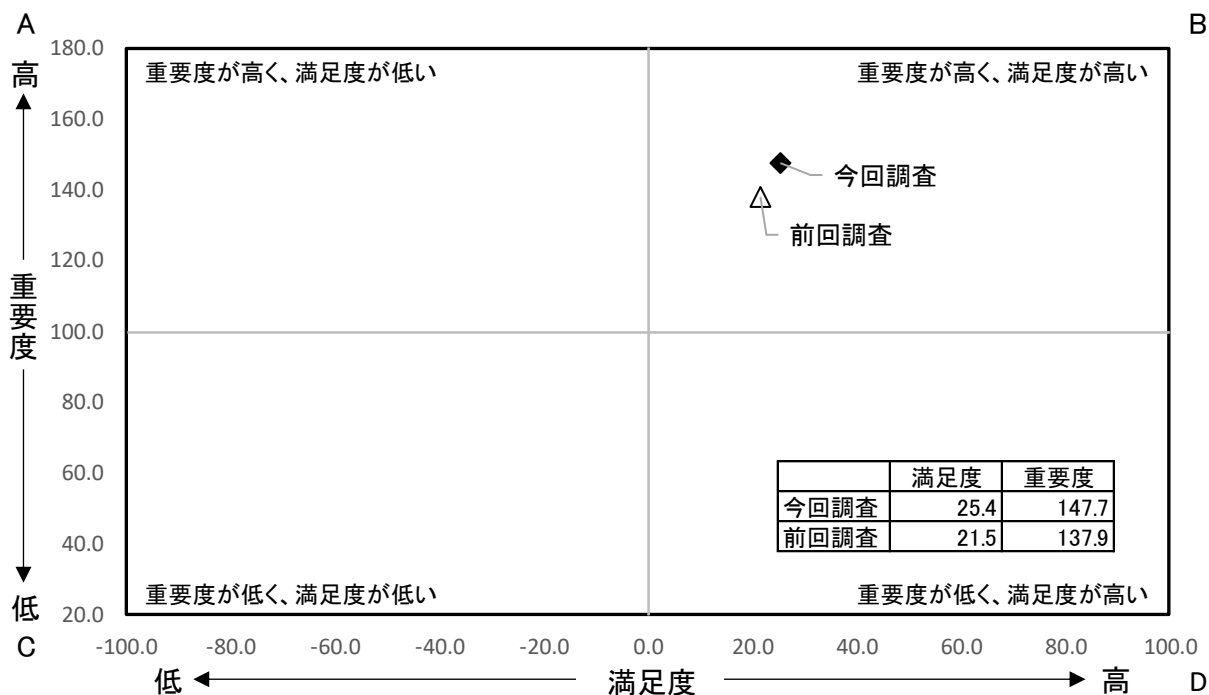
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

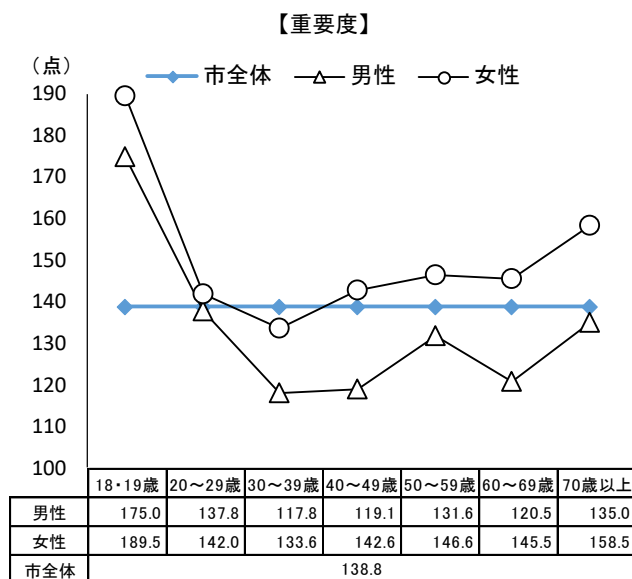
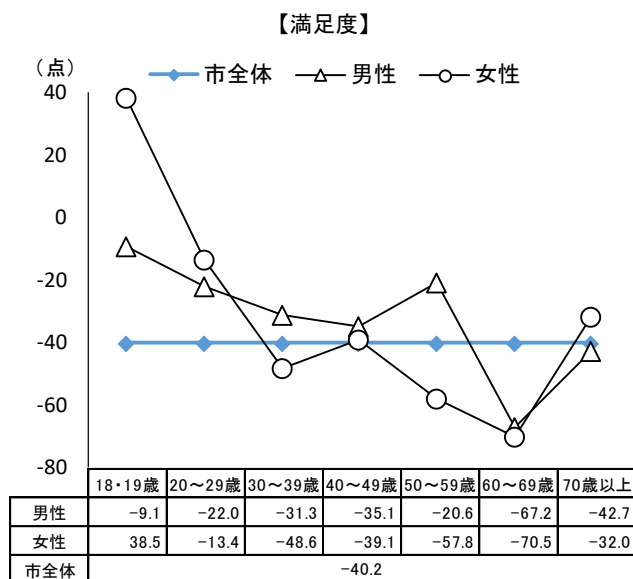


〔環境美化の推進〕

（４）ポイ捨てやペットのふん害防止

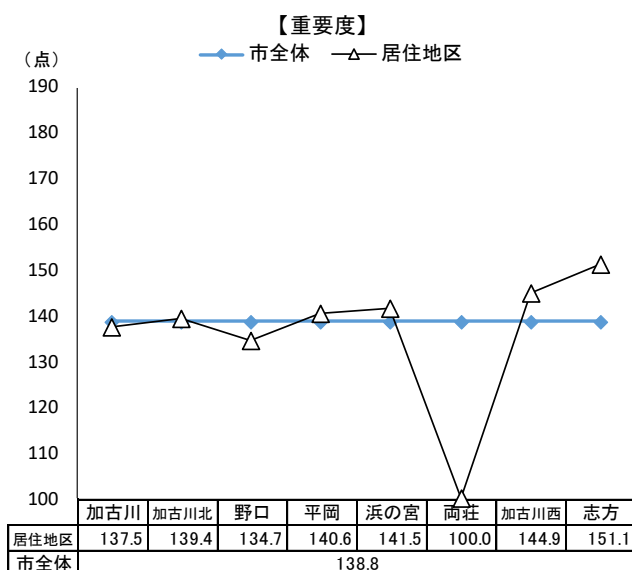
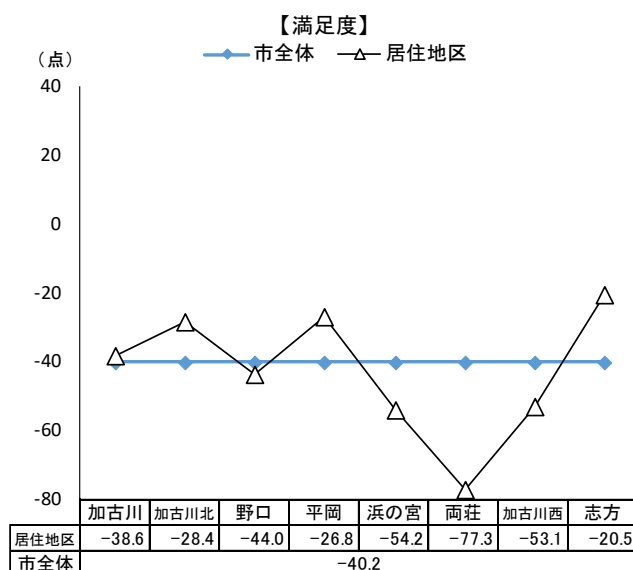
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、40歳代の男女と、30歳代、50歳代の男性、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳の男女、20歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



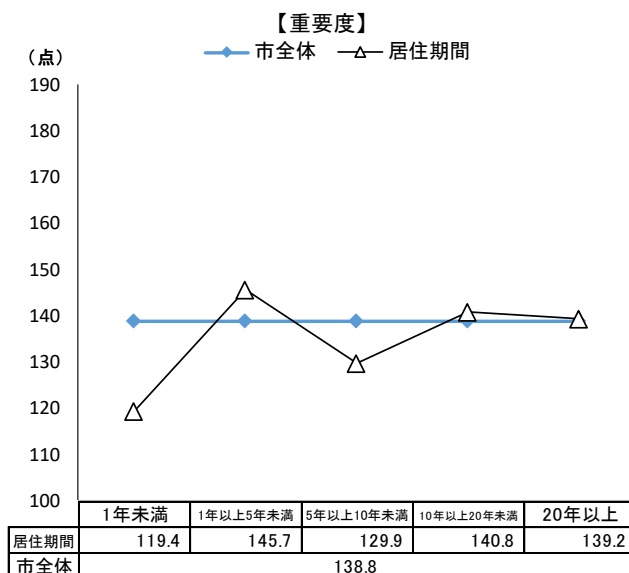
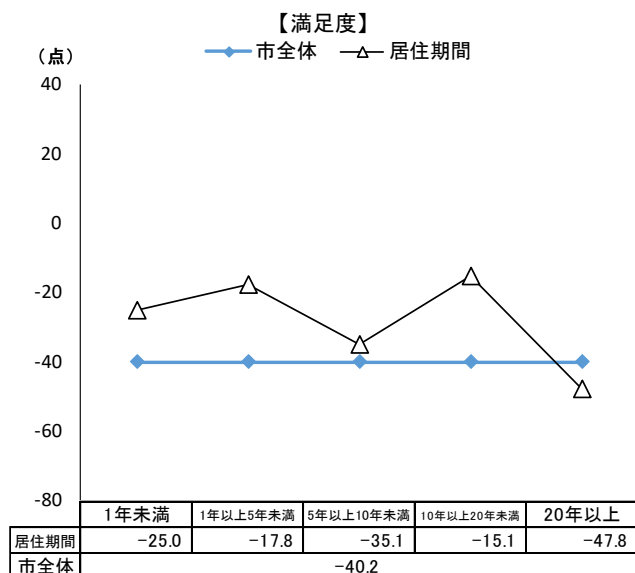
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、平岡、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、浜の宮、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



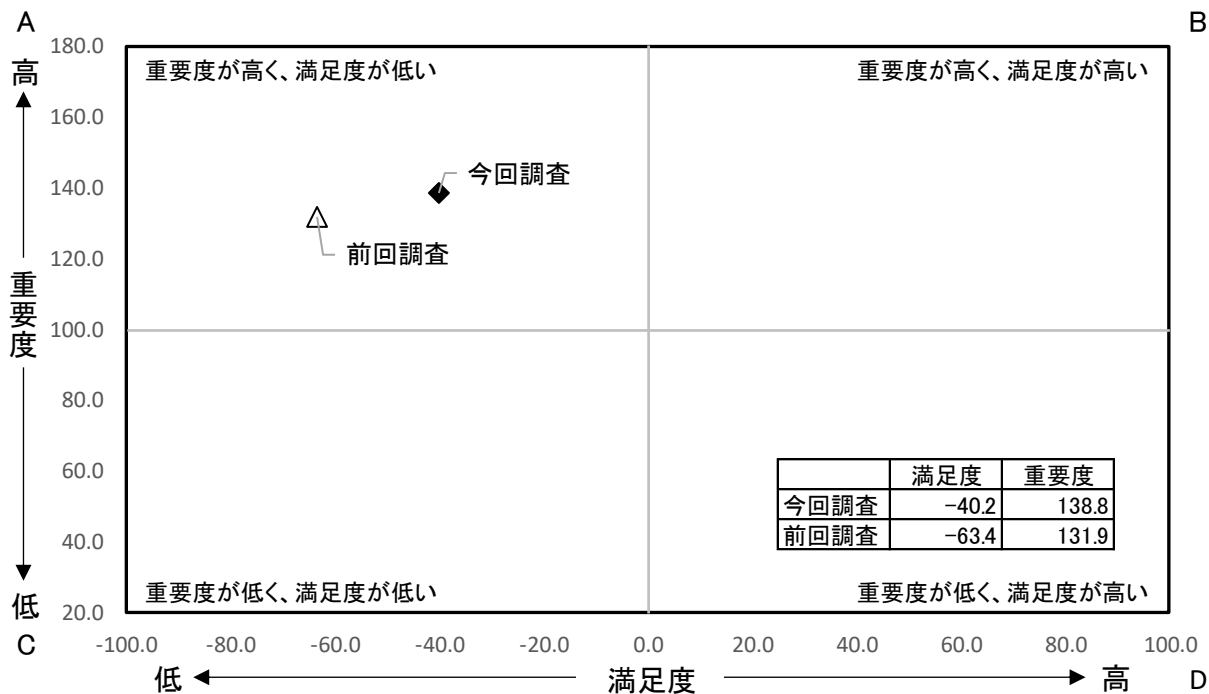
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



水と緑の空間を形成する

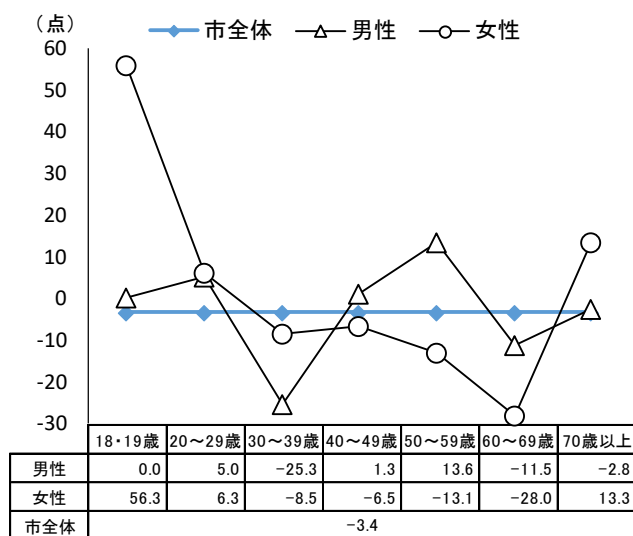
〔公園等の整備〕

(5) 公園・緑地の整備・管理

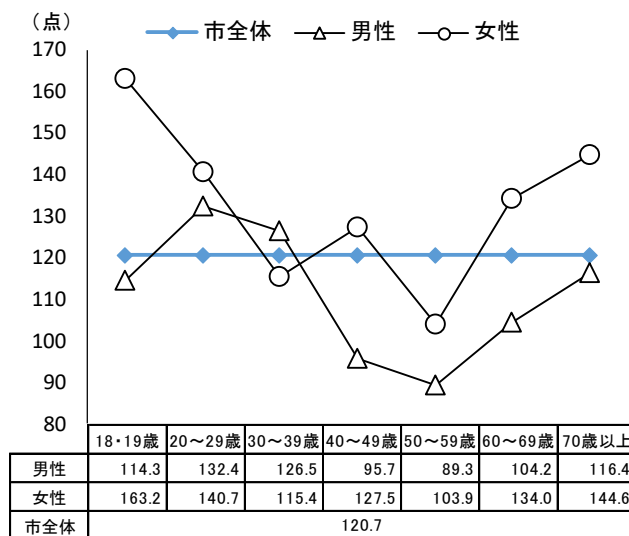
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代、50歳代の男性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代の男女と、30歳代の男性、18・19歳の女性、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



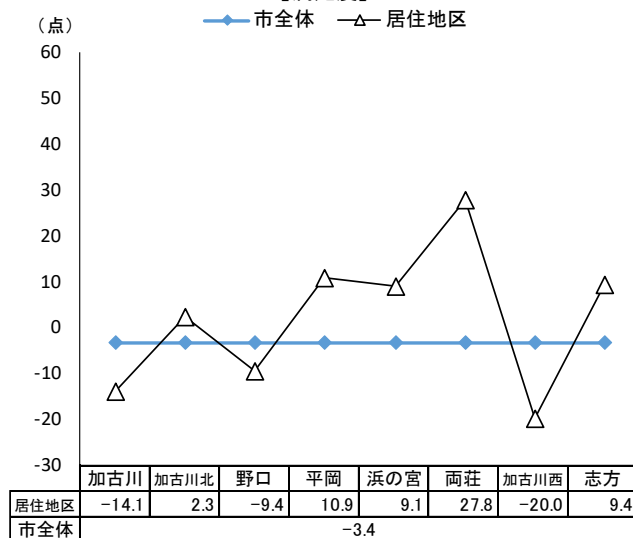
【重要度】



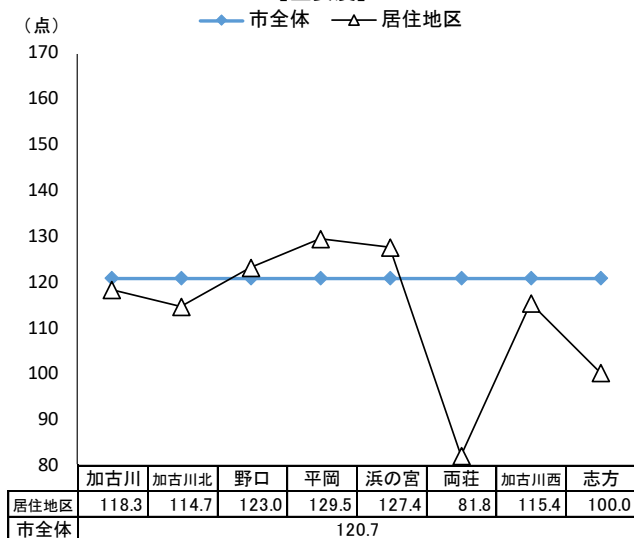
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、浜の宮、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、野口、平岡、浜の宮で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

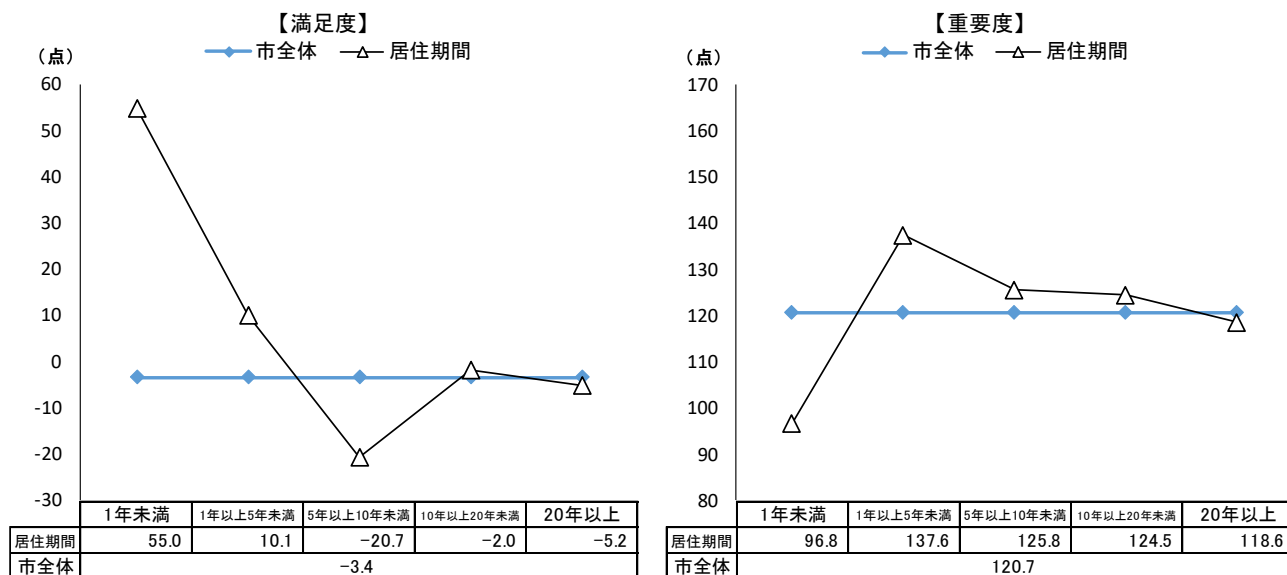


【重要度】



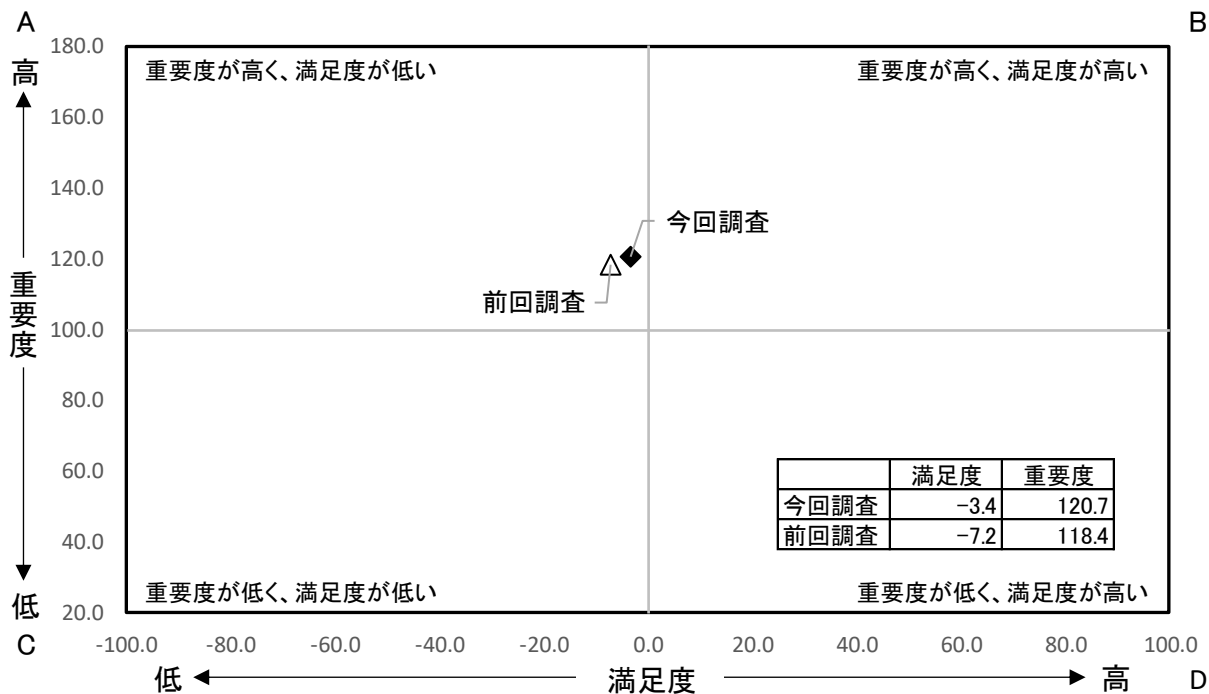
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

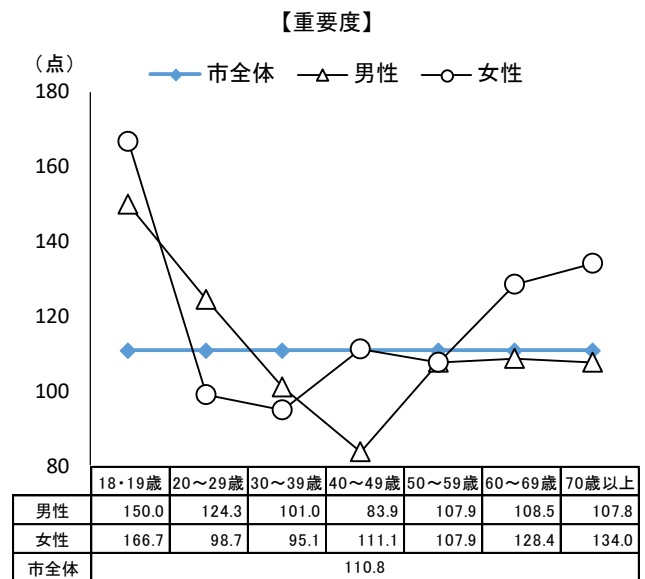
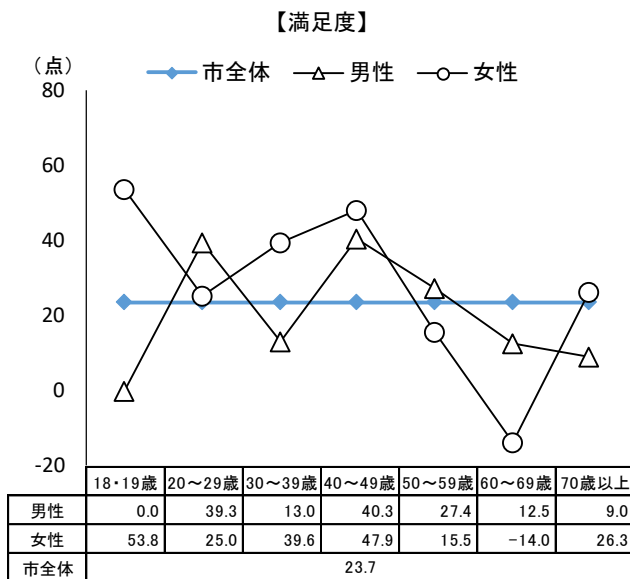


〔緑化・親水空間の活用〕

(6) まちなみの緑化や河川敷等の活用

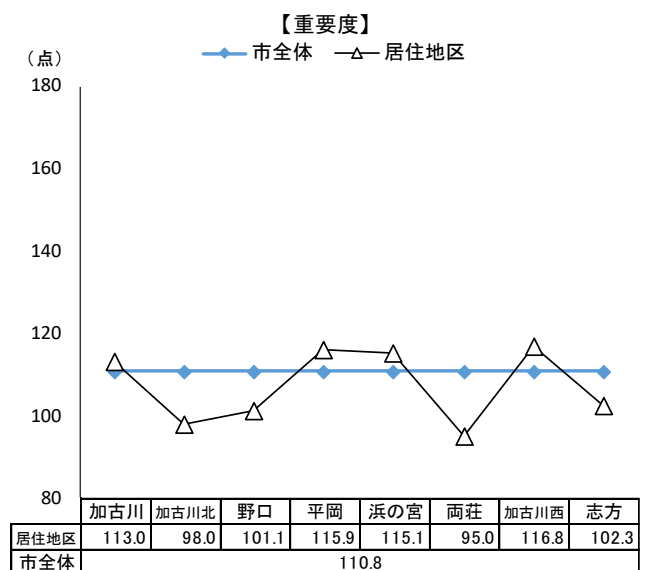
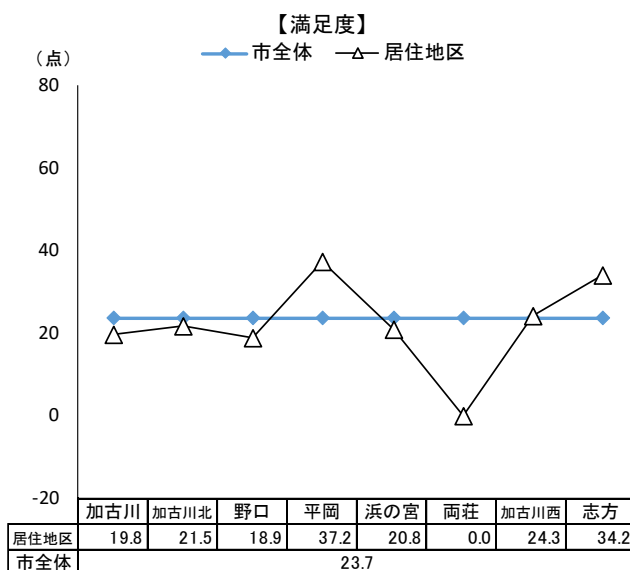
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代、40歳代の男女と、50歳代の男性、18・19歳、30歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳の男女と、20歳代の男性、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



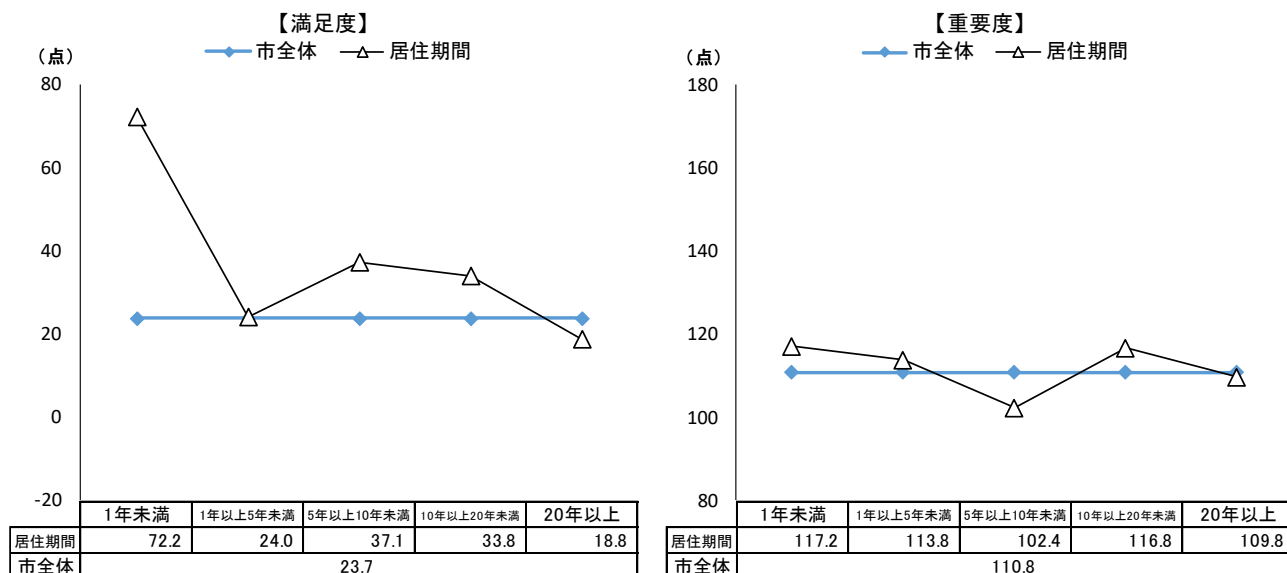
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、平岡、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、平岡、浜の宮、加古川西で市全体平均より高くなっている。



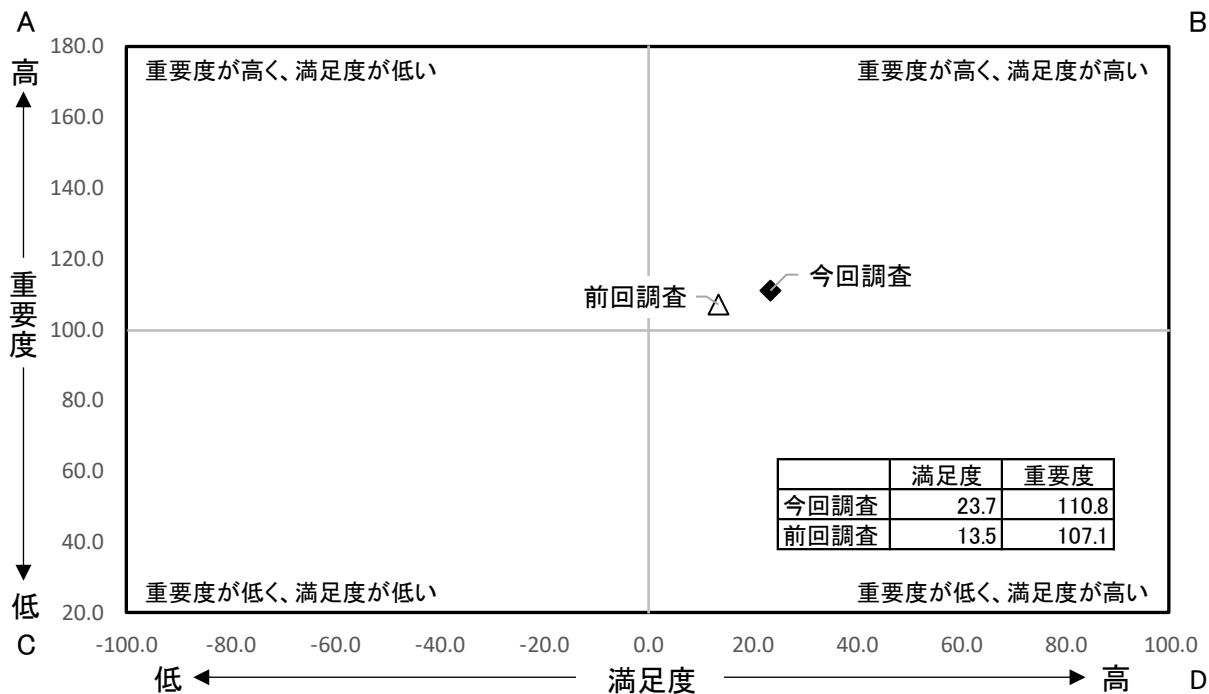
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

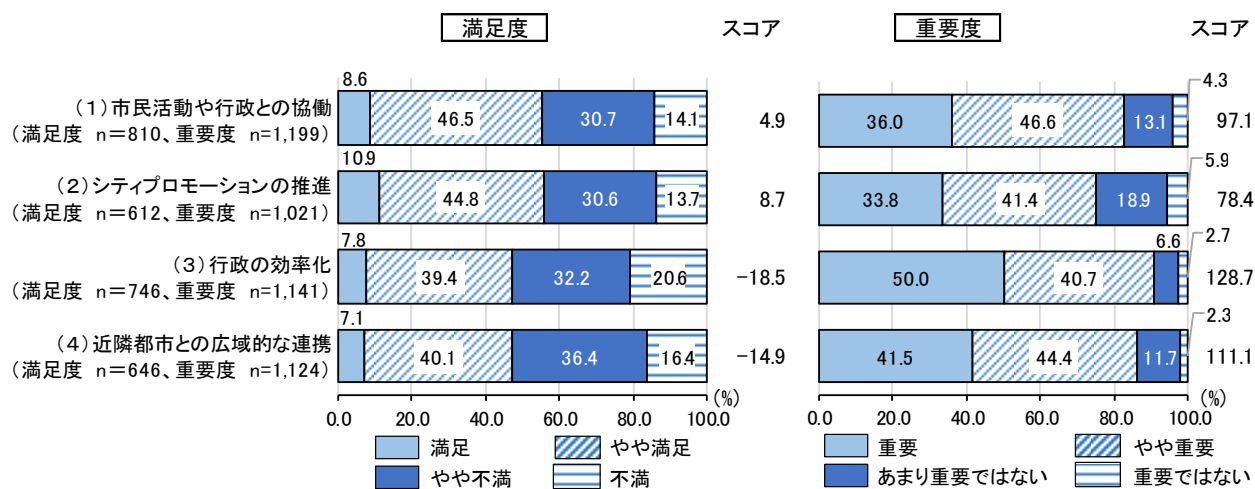
- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。



3-6 まちづくりの進め方

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は「(2) シティプロモーションの推進」、次いで「(1) 市民活動や行政との協働」となっている。一方、最も低い項目は「(3) 行政の効率化」、次いで「(2) 近隣都市との広域的な連携」となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は「(3) 行政の効率化」、次いで「(4) 近隣都市との広域的な連携」となっている。一方、最も低い項目は「(2) シティプロモーションの推進」、次いで「(1) 市民活動や行政との協働」となっている。

《全体》 ※グラフは「わからない」、「不明・無回答」を除いて集計



まちづくりの進め方

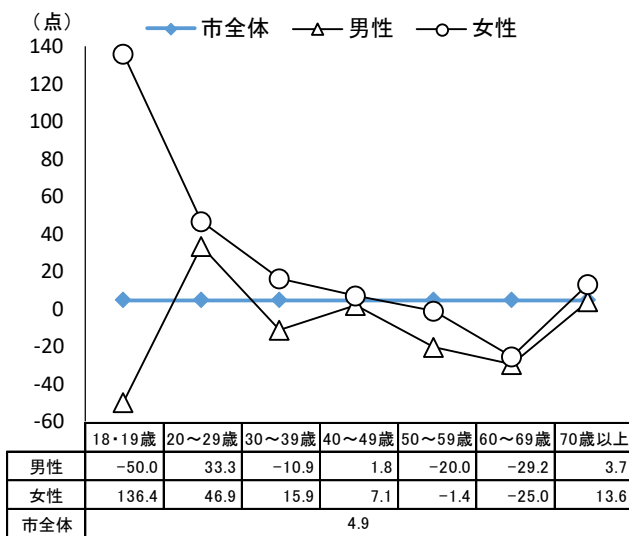
〔多様な主体と行政との協働〕

（１）市民活動や行政との協働

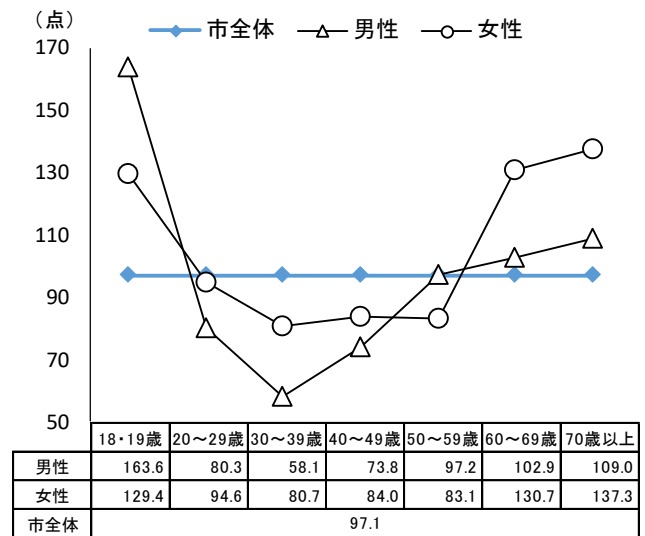
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、20歳代の男女、18・19歳、30歳代、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、60歳代、70歳以上の男女、50歳代の男性で市全体平均より高くなっている。

【満足度】



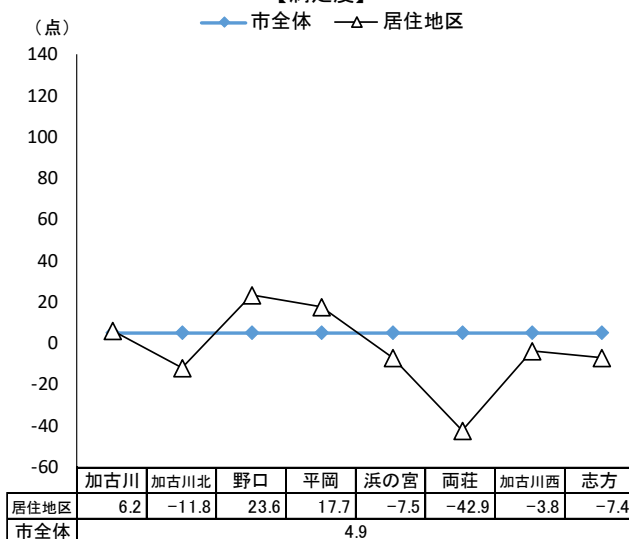
【重要度】



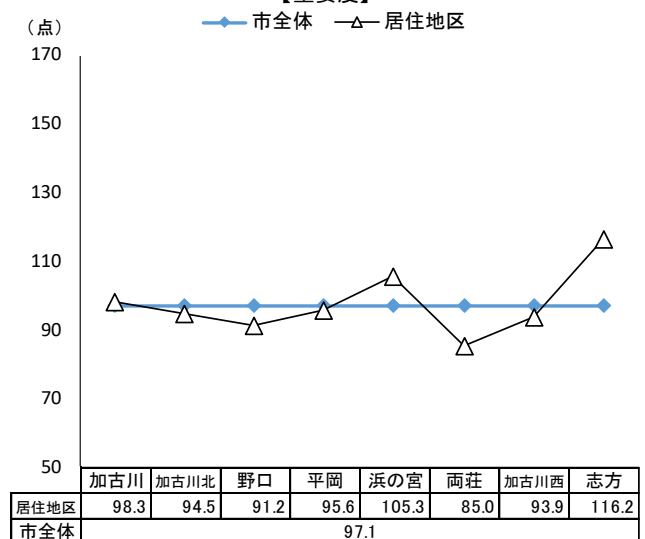
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川、浜の宮、志方で市全体平均より高くなっている。

【満足度】

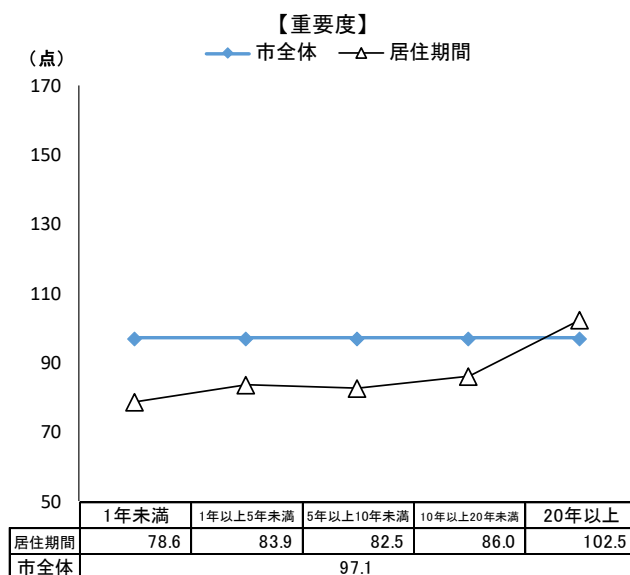
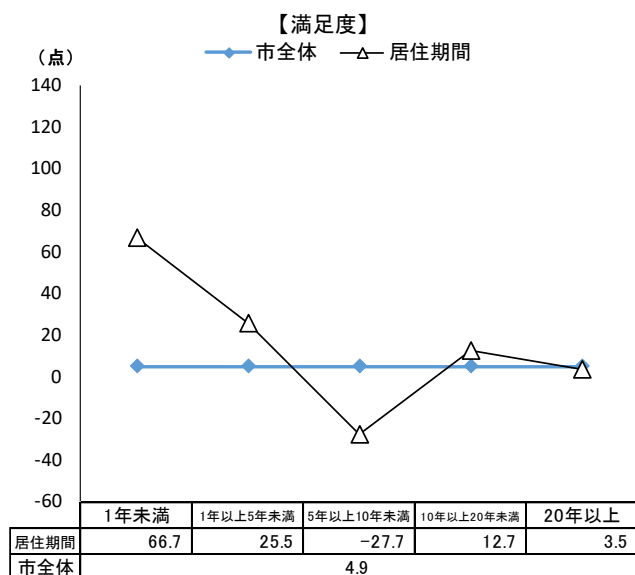


【重要度】



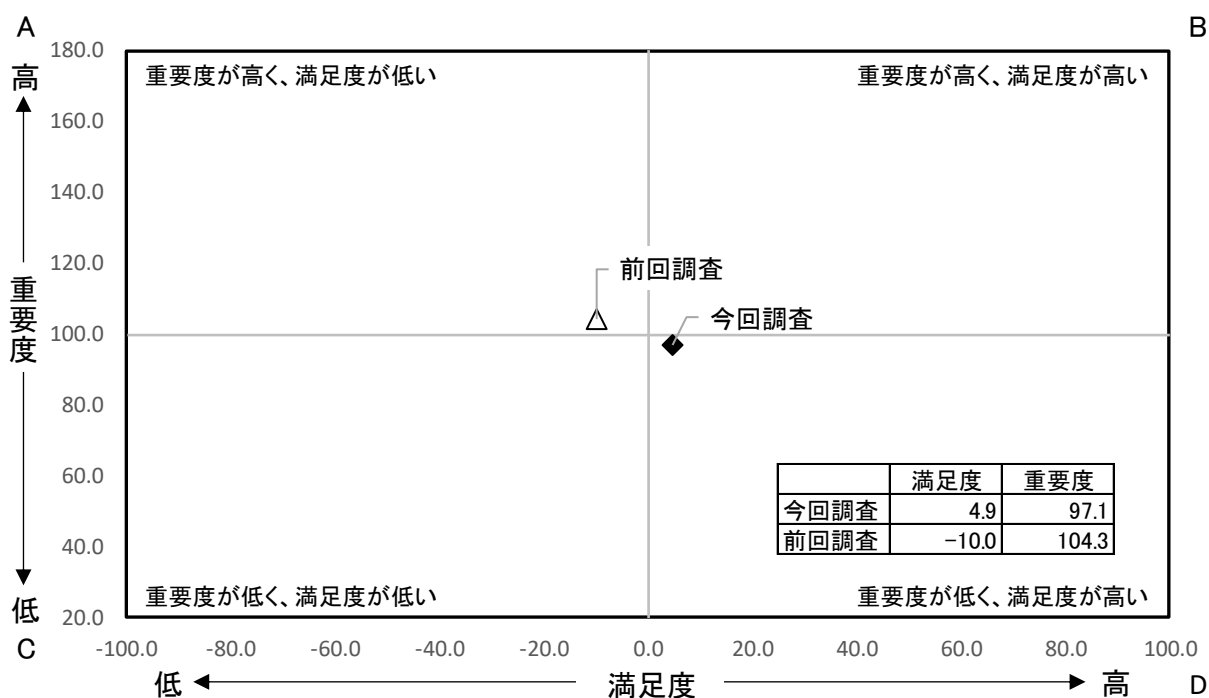
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

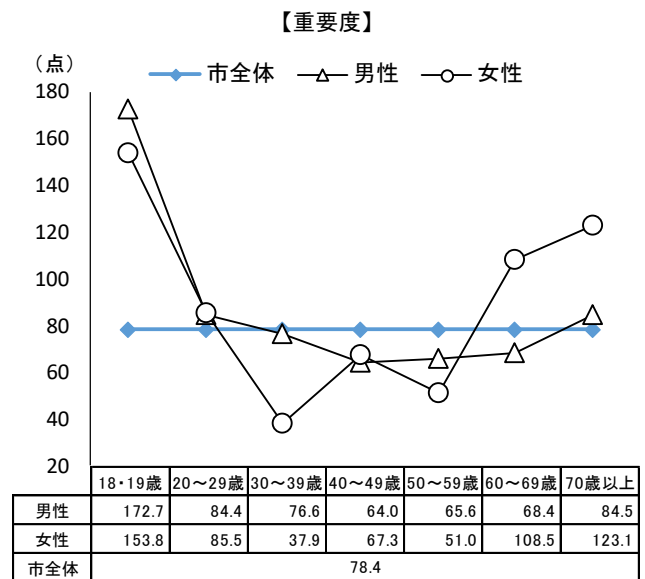
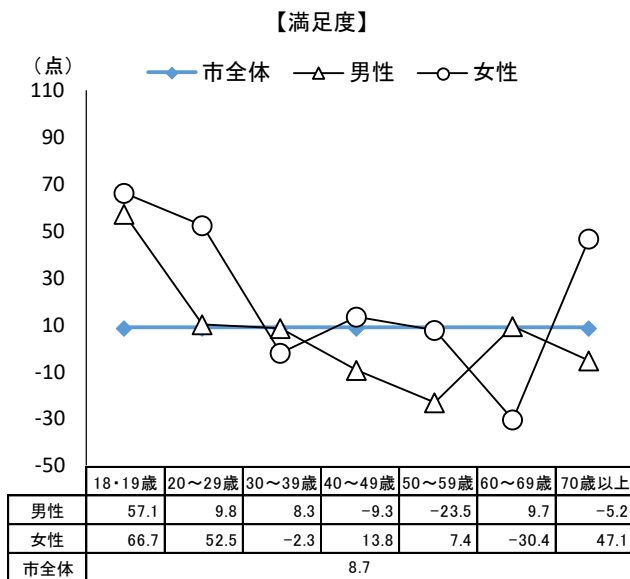


〔シティプロモーションの推進〕

（２）シティプロモーションの推進

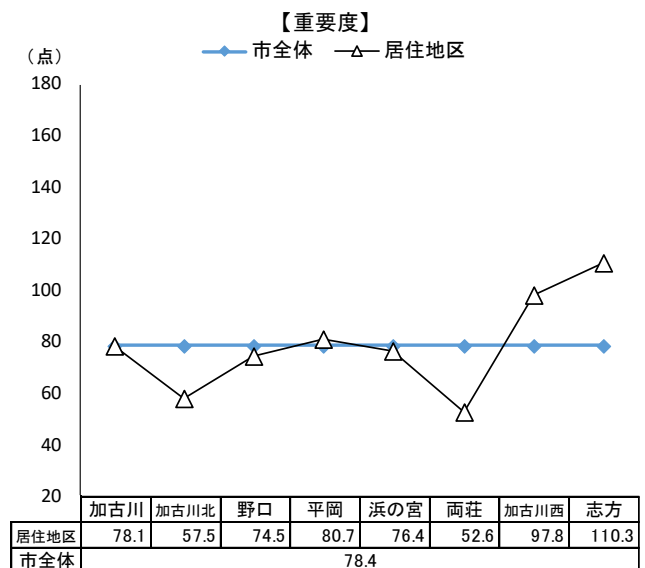
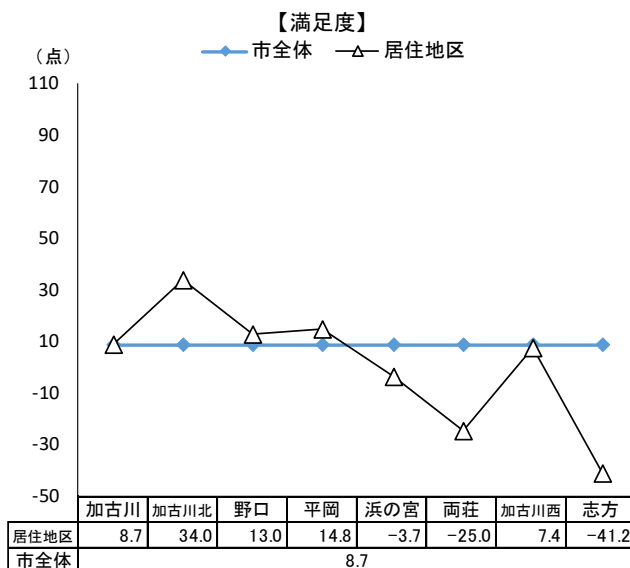
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、60歳代の男性、40歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



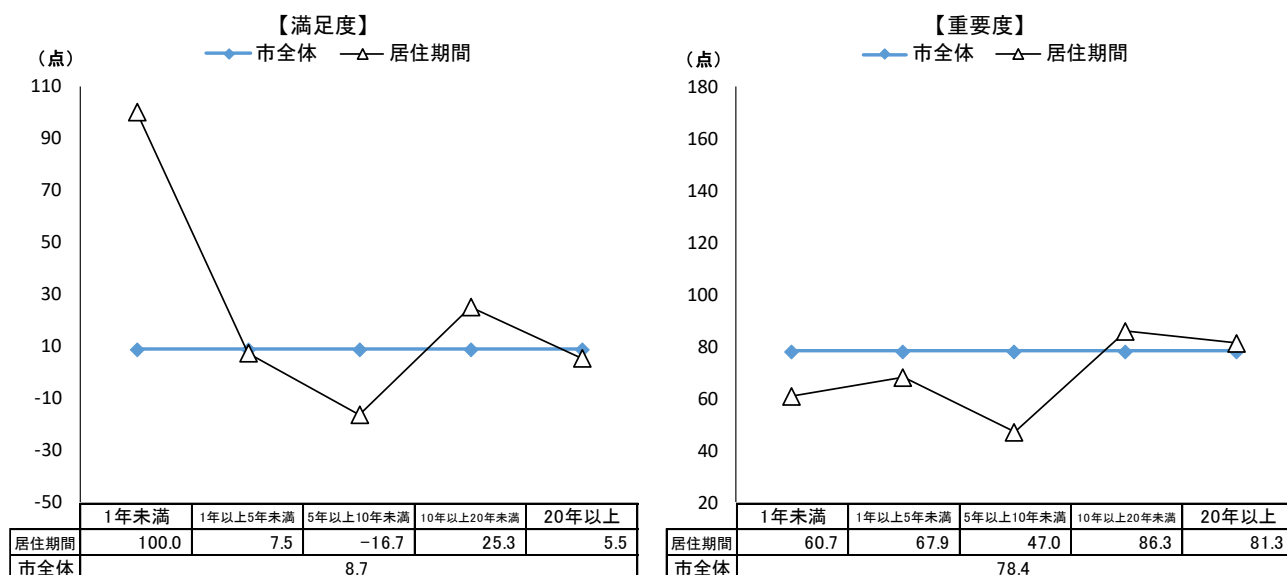
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、加古川北、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、平岡、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



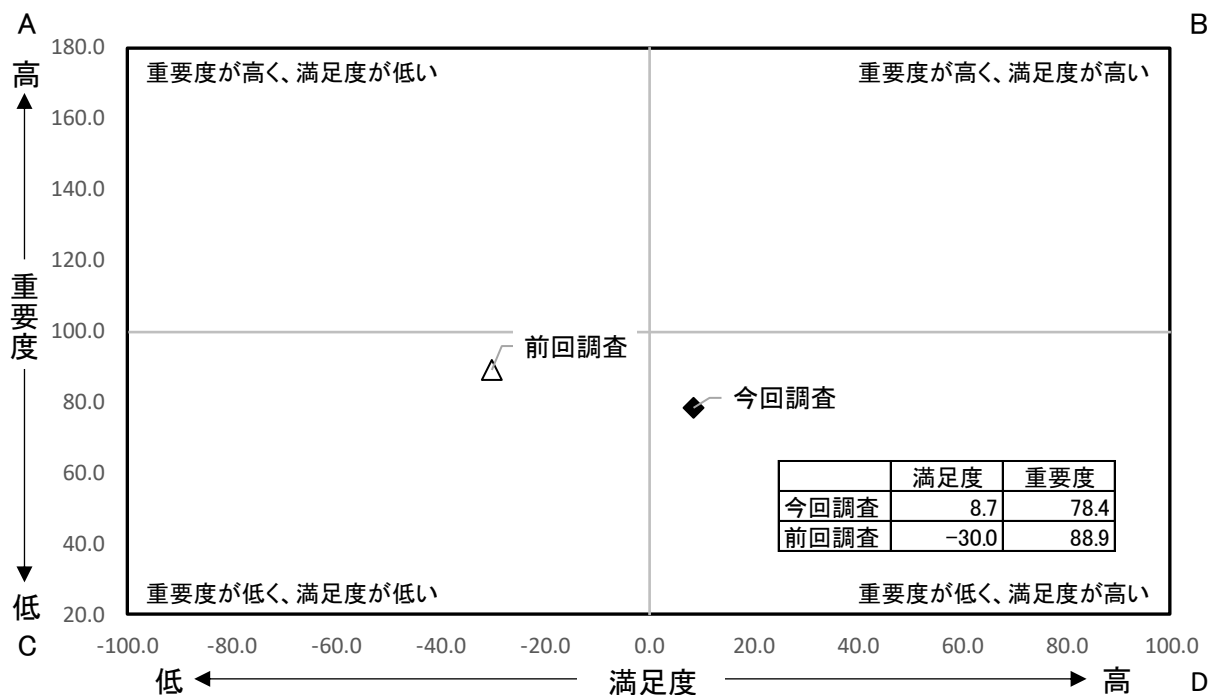
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

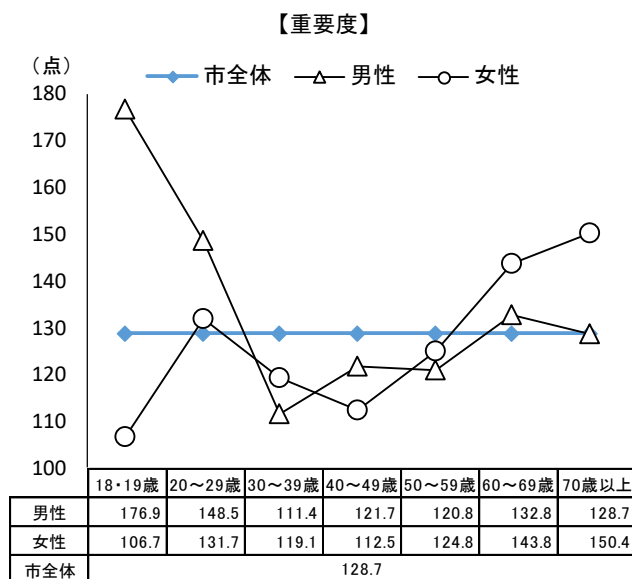
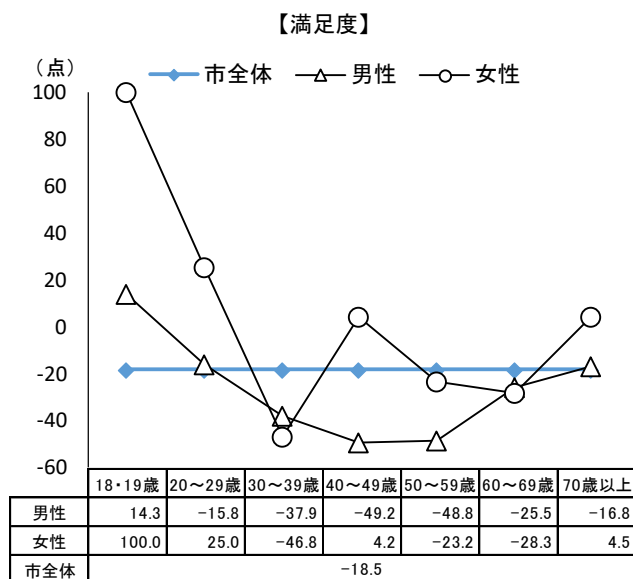


〔効果的・効率的な行財政運営〕

（３）行政の効率化

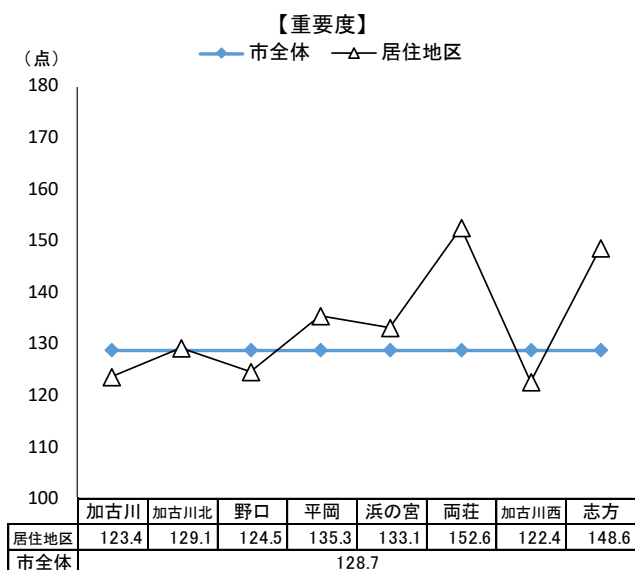
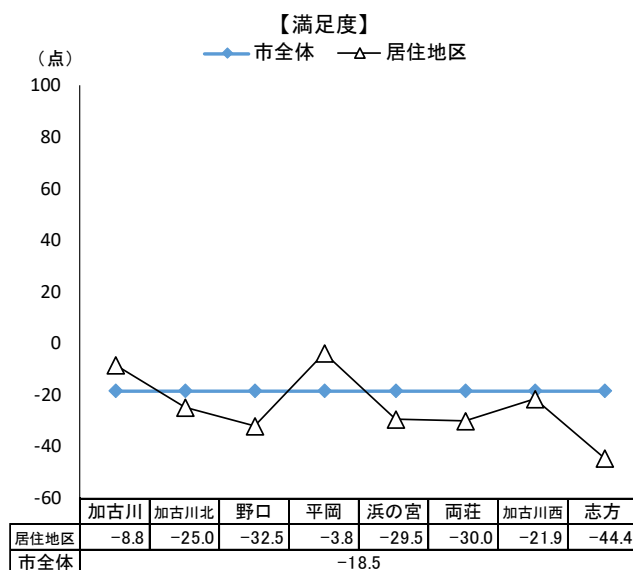
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代、70歳以上の男女と、40歳代の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、20歳代、60歳代の男女と、18・19歳の男性、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



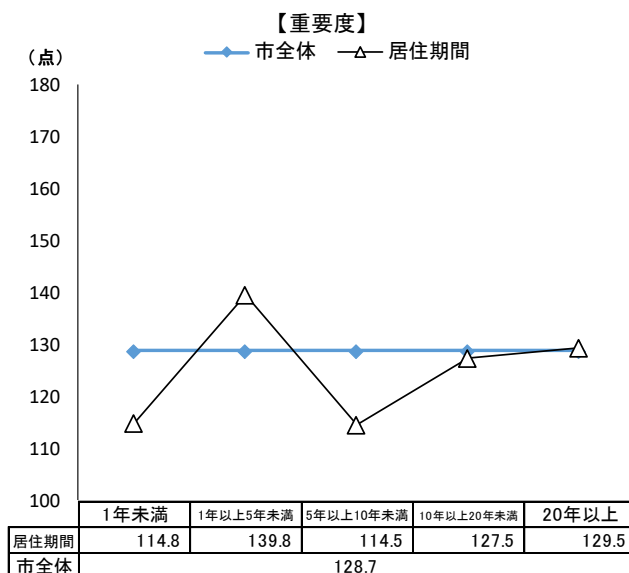
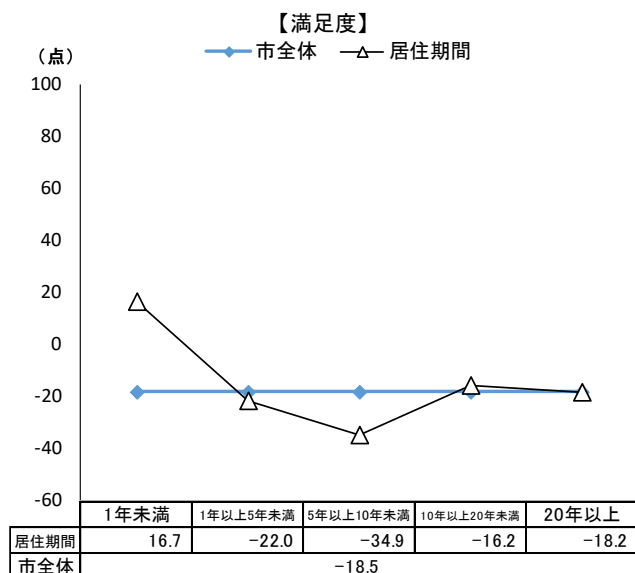
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、浜の宮、両荘、志方で市全体平均より高くなっている。



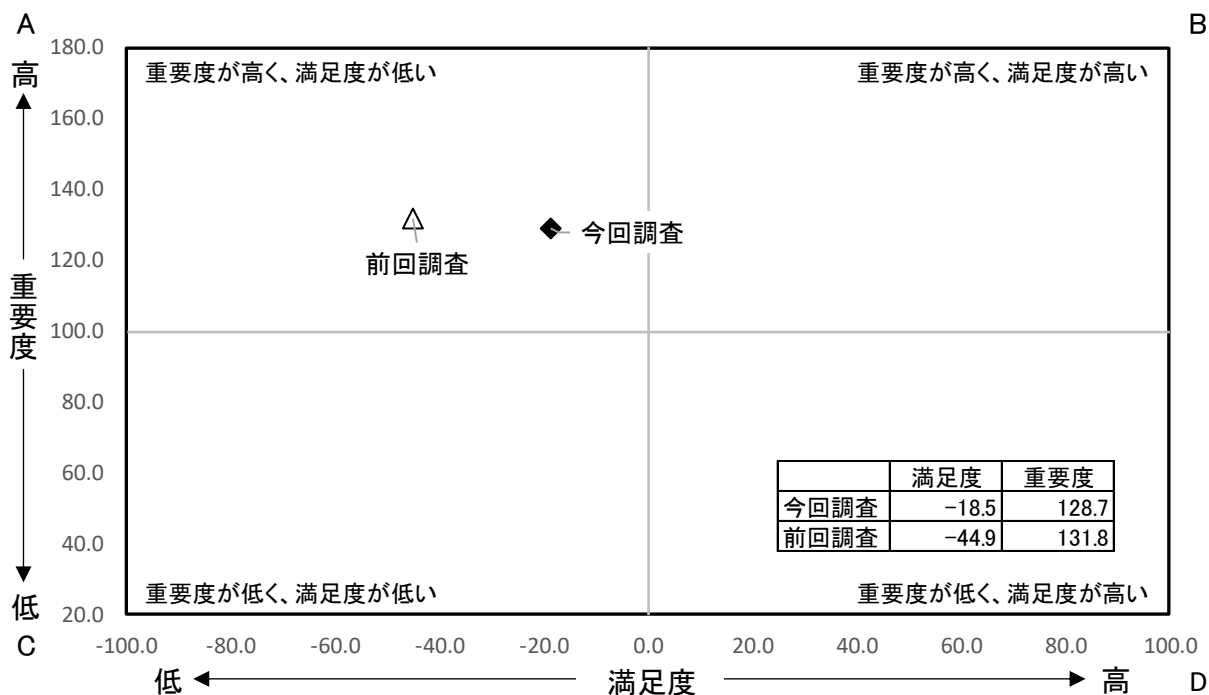
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年以上5年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度は高く、重要度は低くなっている。

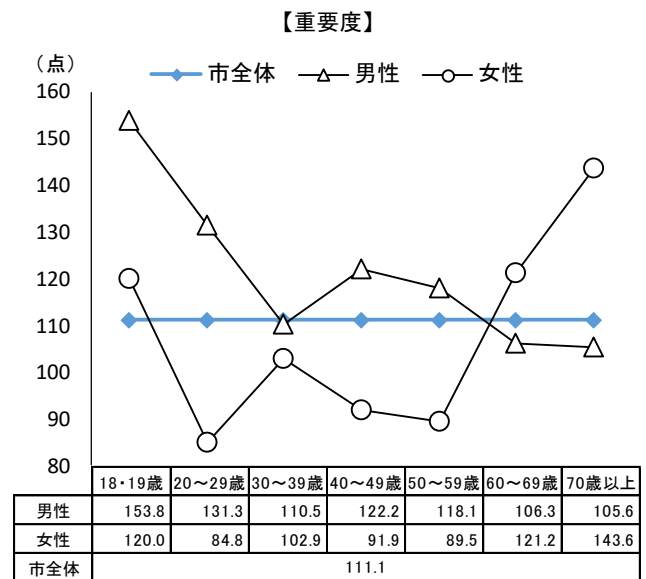
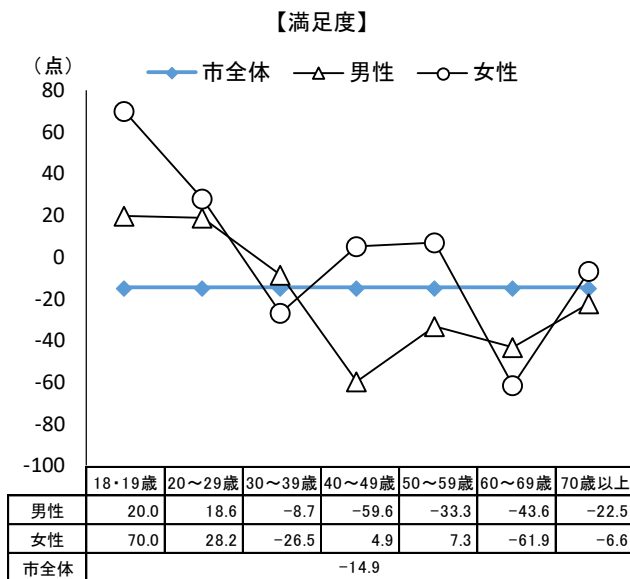


〔広域的なまちづくりの推進〕

（４）近隣都市との広域的な連携

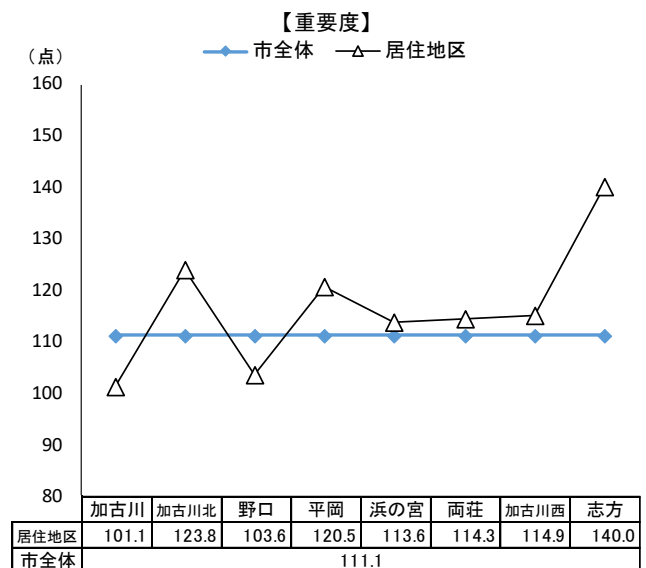
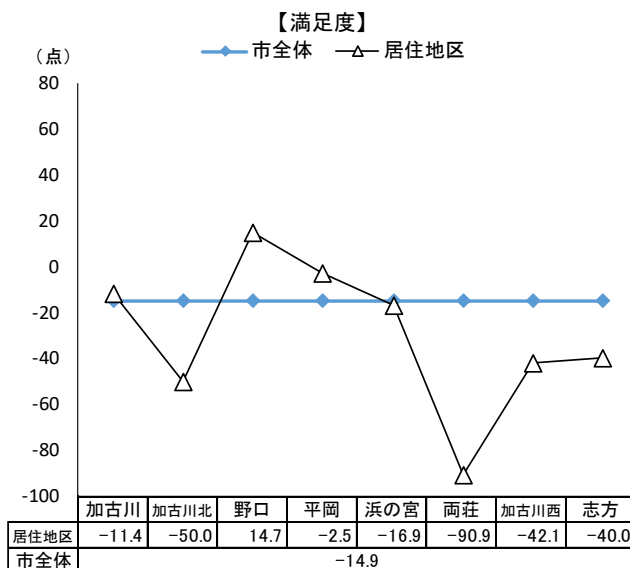
《性年代別》

- 満足度を性年代別でみると、18・19歳、20歳代の男女と、30歳代の男性、40歳代、50歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別でみると、18・19歳の男女と、20歳代、40歳代、50歳代の男性、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。



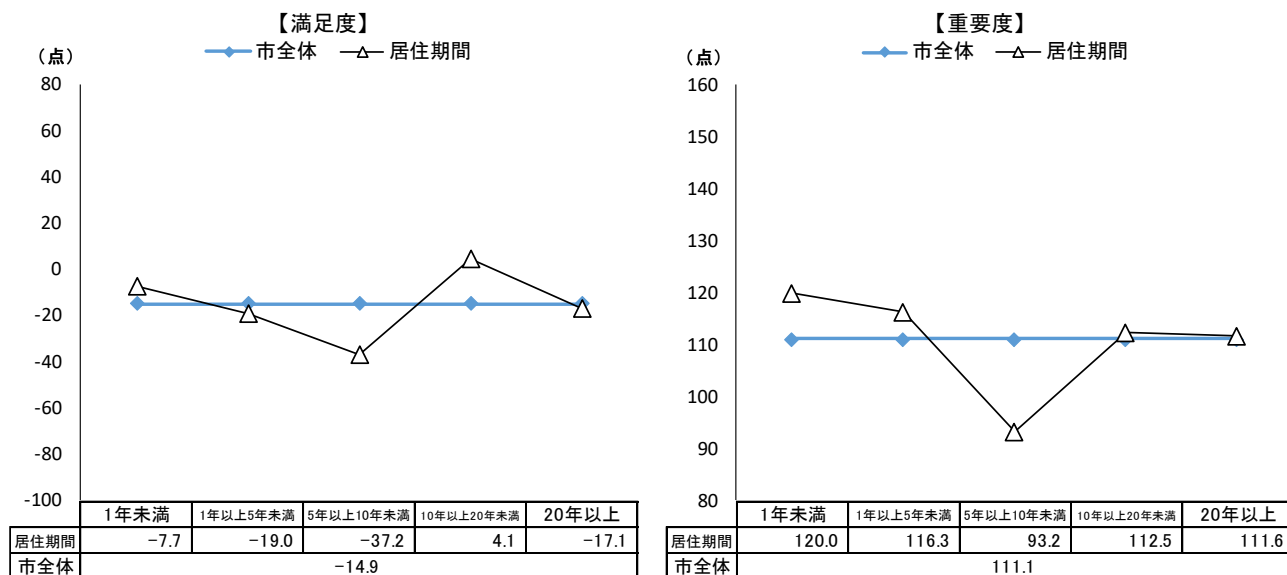
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別でみると、加古川、野口、平岡で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別でみると、加古川北、平岡、浜の宮、両荘、加古川西、志方で市全体平均より高くなっている。



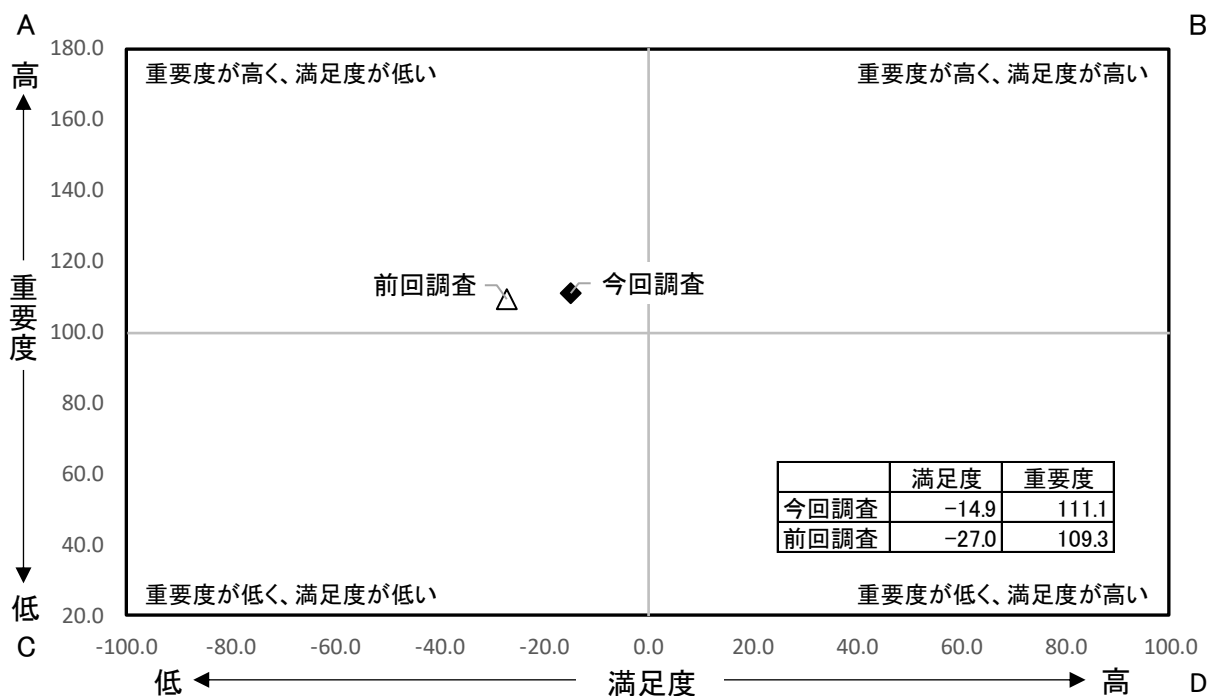
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別でみると、「1年未満」「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別でみると、「1年未満」「1年以上5年未満」「10年以上20年未満」「20年以上」で市全体平均より高くなっている。

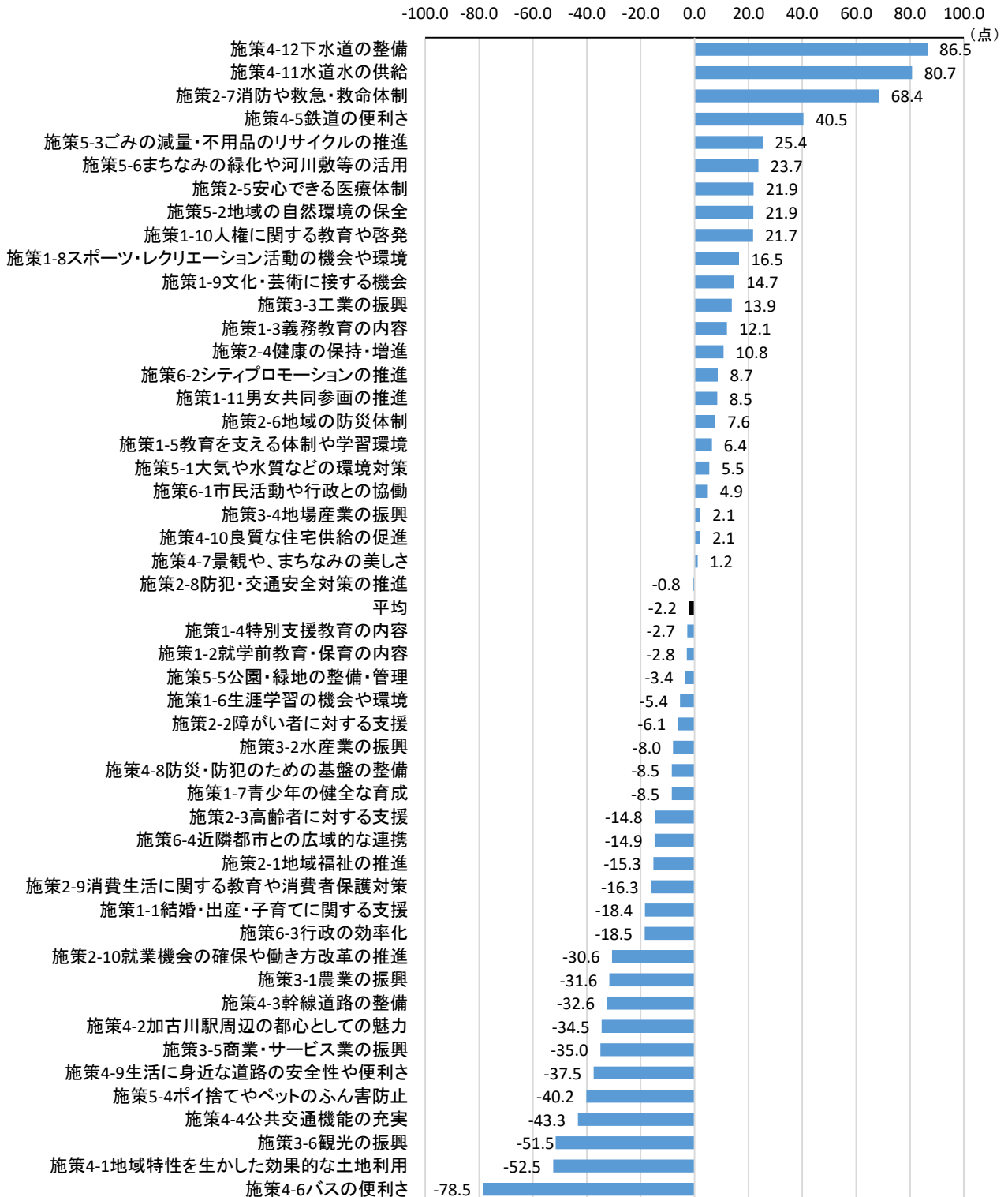


《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係でみると、前回調査より満足度と重要度はともに高くなっている。

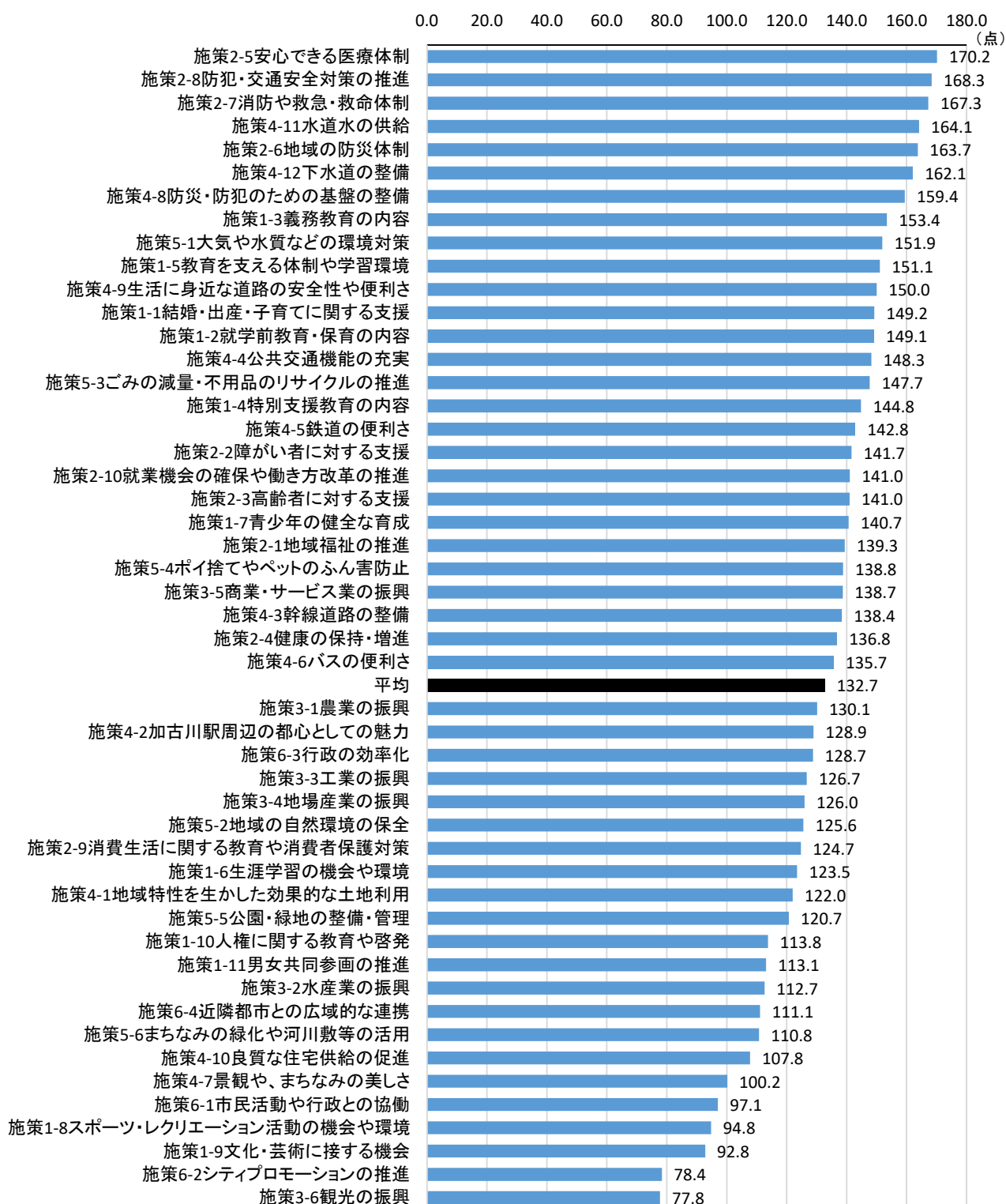


【参考】満足度スコアの一覧



※上記の「平均」は算出したスコアの平均を示したもの

【参考】重要度スコアの一覧



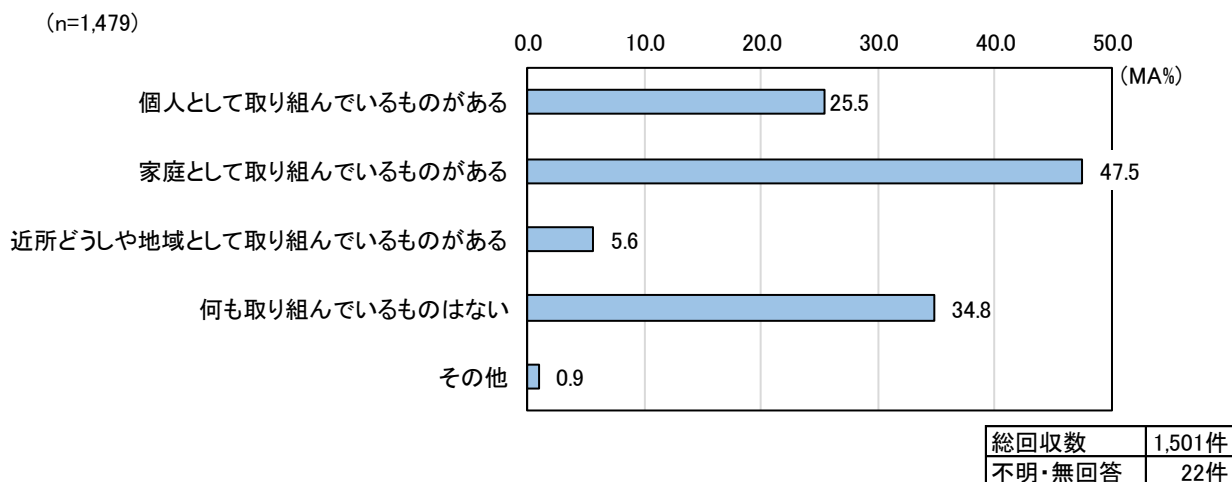
※上記の「平均」は算出したスコアの平均を示したもの

4. 「防災」及び「防犯」対策への取組について

(1) 「防災」対策として取り組んでいること

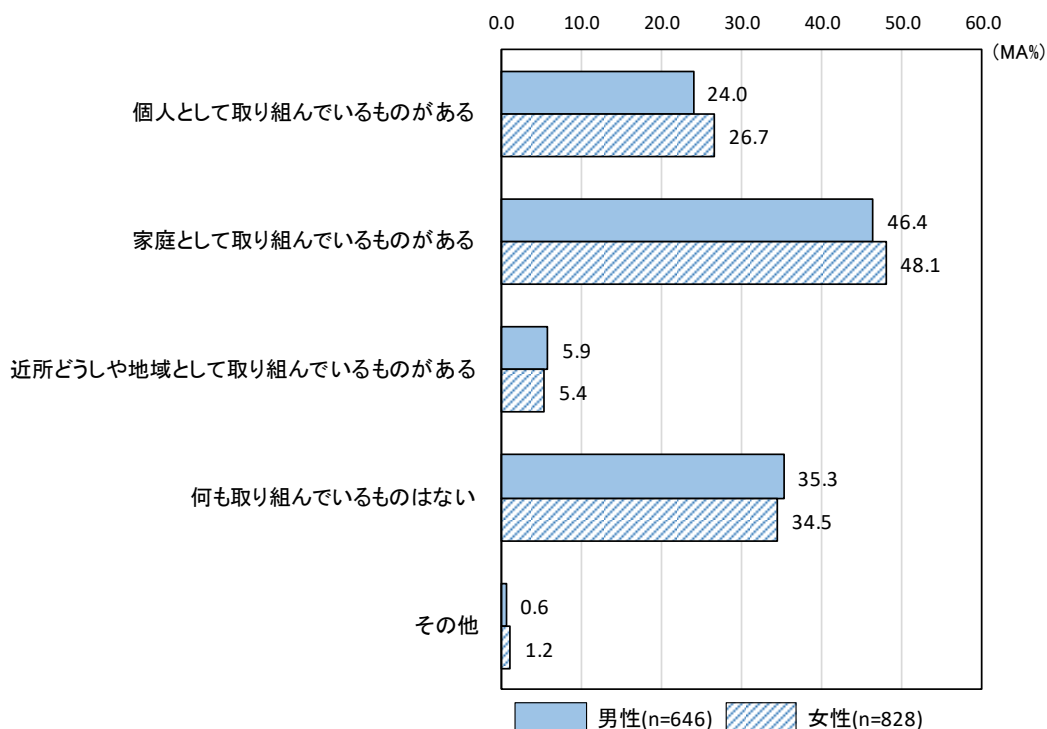
問5 「防災」対策として、あなたご自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか
(あてはまるものすべてに○)

【図4-1 「防災」対策として取り組んでいること】



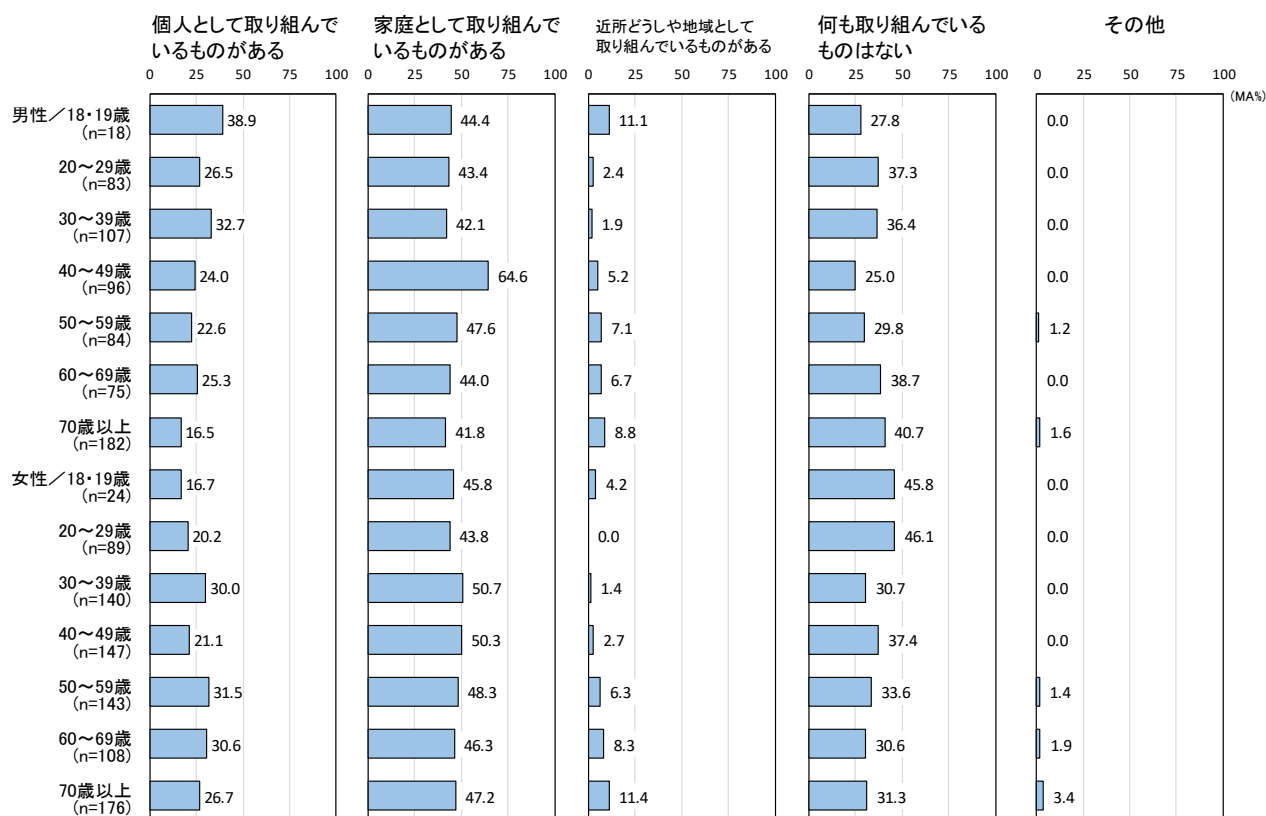
- 「防災」対策として取り組んでいることについては、「家庭として取り組んでいるものがある」が47.5%と最も高く、次いで、「何も取り組んでいるものはない」が34.8%、「個人として取り組んでいるものがある」が25.5%となっている。(図4-1)
- 性別でみると、男女ともに「家庭として取り組んでいるものがある」が最も高く、男性では46.4%、女性では48.1%となっている。(図4-1-1)

【図4-1-1 性別 「防災」対策として取り組んでいること】



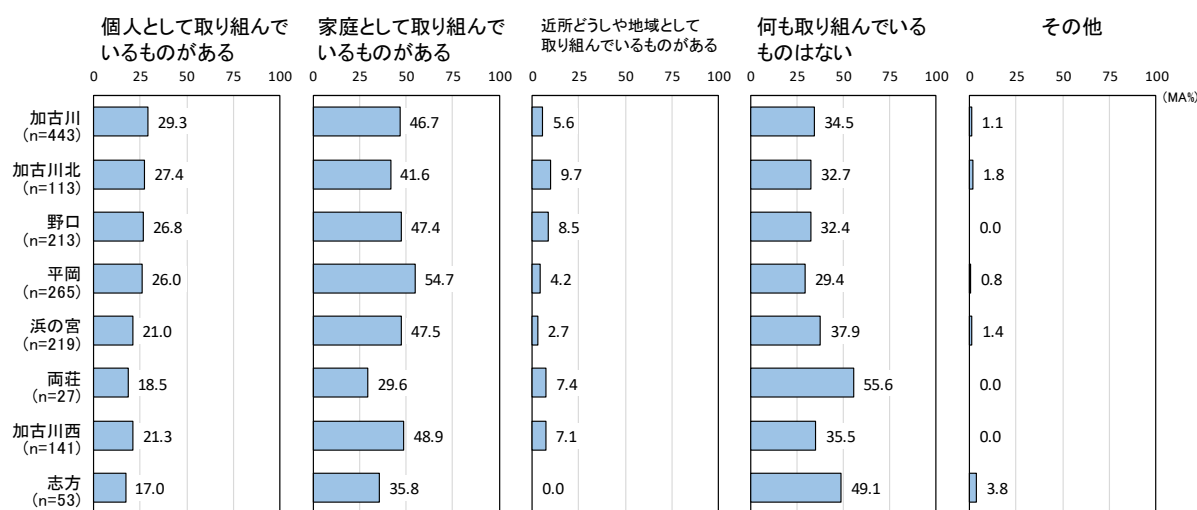
- 性年代別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「男性40～49歳」（64.6%）、「女性30～39歳」（50.7%）、「女性40～49歳」（50.3%）で高くなっている。（図4-1-2）

【図4-1-2 性年代別 「防災」対策として取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「平岡」（54.7%）、「加古川西」（48.9%）、「浜の宮」（47.5%）で高くなっている。（図4-1-3）

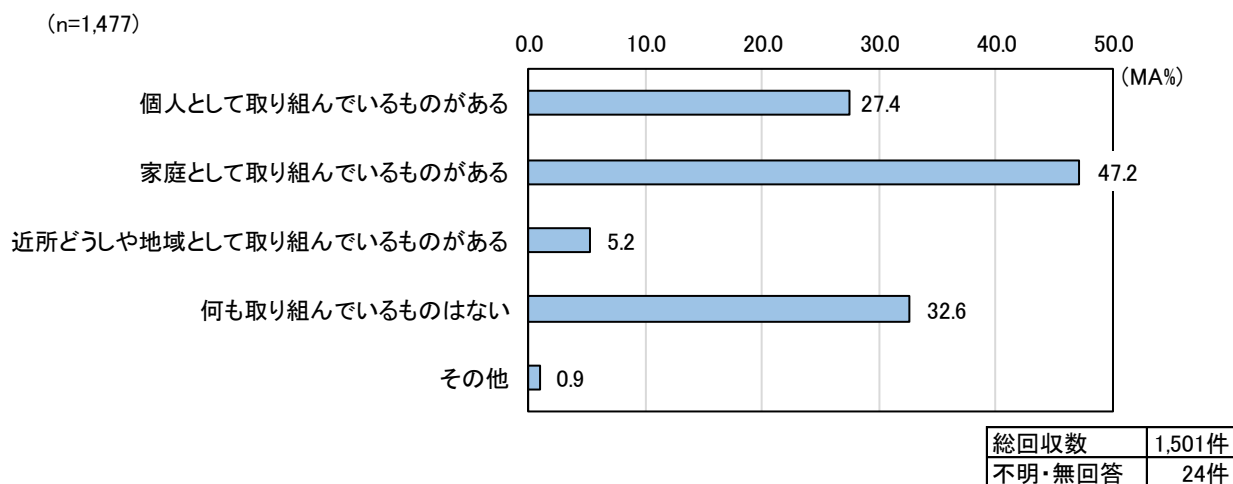
【図4-1-3 居住地区別 「防災」対策として取り組んでいること】



(2)「防犯」対策として取り組んでいること

問6 「防犯」対策として、あなたご自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか
(あてはまるものすべてに○)

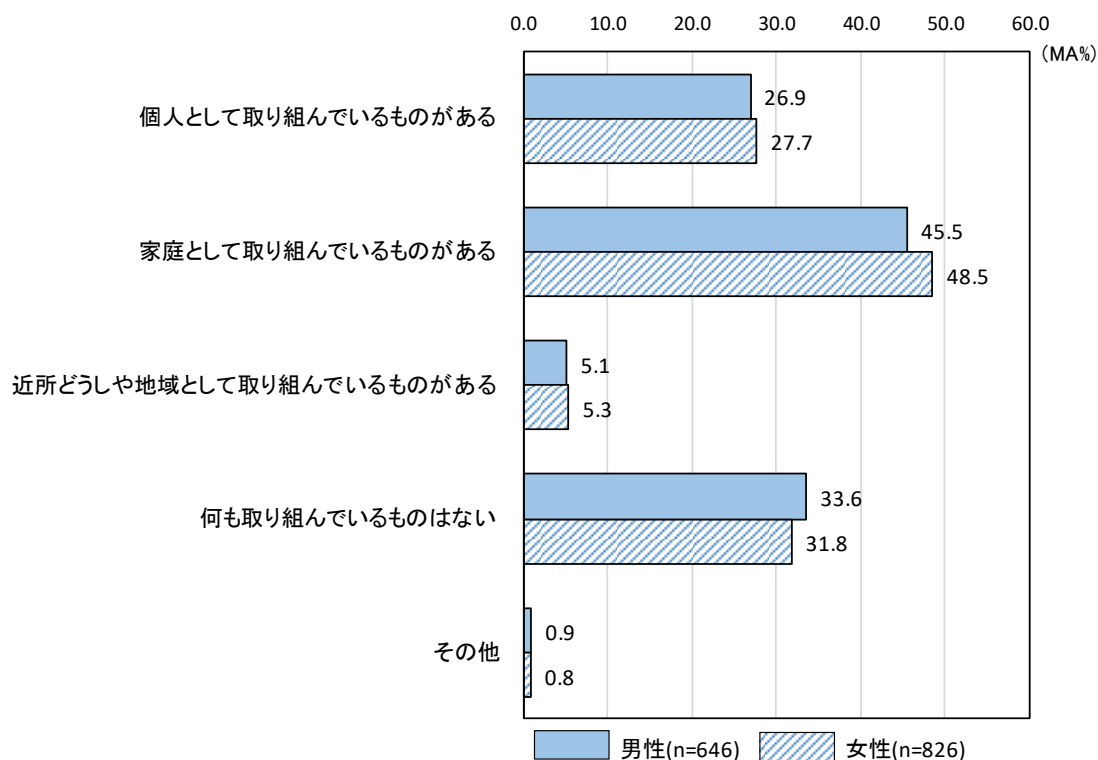
【図4-2 「防犯」対策として取り組んでいること】



●「防犯」対策として取り組んでいることについては、「家庭として取り組んでいるものがある」が47.2%と最も高く、次いで、「何も取り組んでいるものはない」が32.6%、「個人として取り組んでいるものがある」が27.4%となっている。(図4-2)

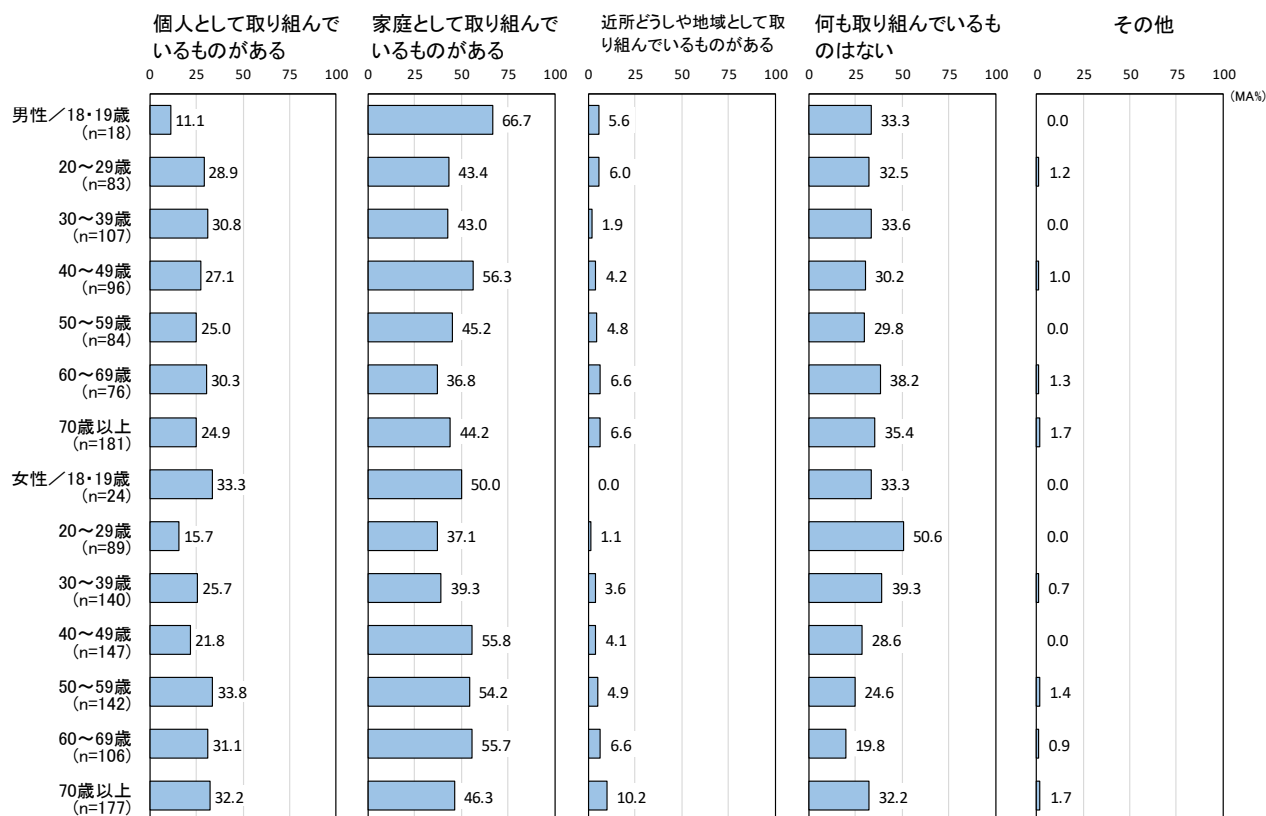
●性別でみると、男女ともに「家庭として取り組んでいるものがある」が最も高く、男性では45.5%、女性では48.5%となっている。(図4-2-1)

【図4-2-1 性別 「防犯」対策として取り組んでいること】



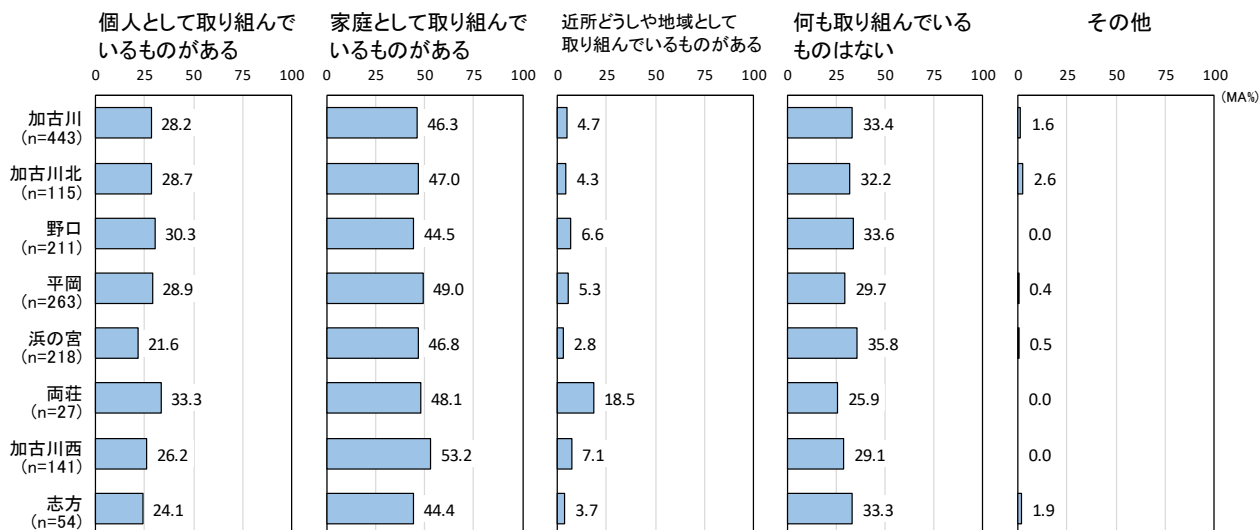
- 性年代別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「男性18・19歳」（66.7%）、「男性40～49歳」（56.3%）、「女性40～49歳」（55.8%）で高くなっている。（図4-2-2）

【図4-2-2 性年代別 「防犯」対策として取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「加古川西」（53.2%）、「平岡」（49.0%）、「両荘」（48.1%）で高くなっている。（図4-2-3）

【図4-2-3 居住地区別 「防犯」対策として取り組んでいること】

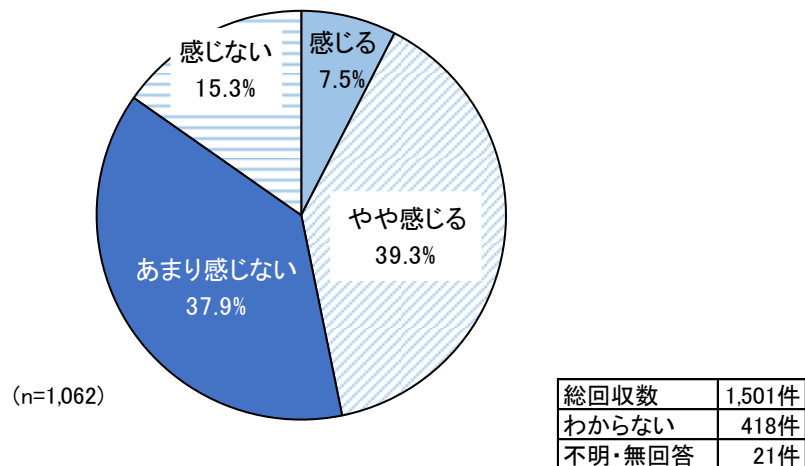


5. 子育てと仕事に関することについて

(1) 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか

問7 あなたは、加古川市が子育てしやすいまちだと感じますか（○は1つ）

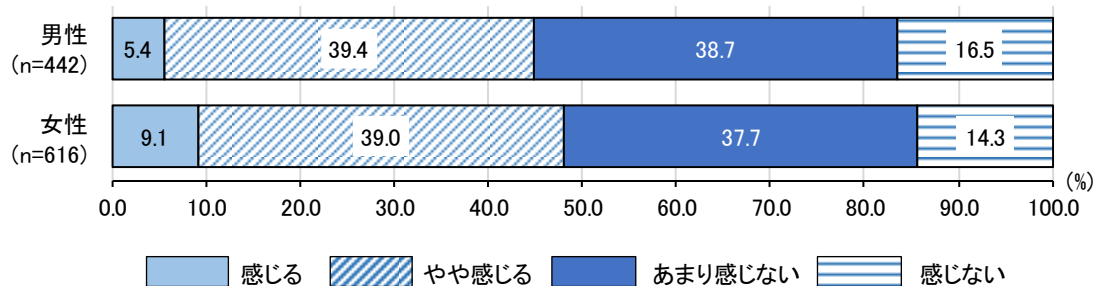
【図5-1 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか】



●加古川市が子育てしやすいまちだと感じるかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』が46.8%、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた『感じない』が53.2%となっている。（図5-1）

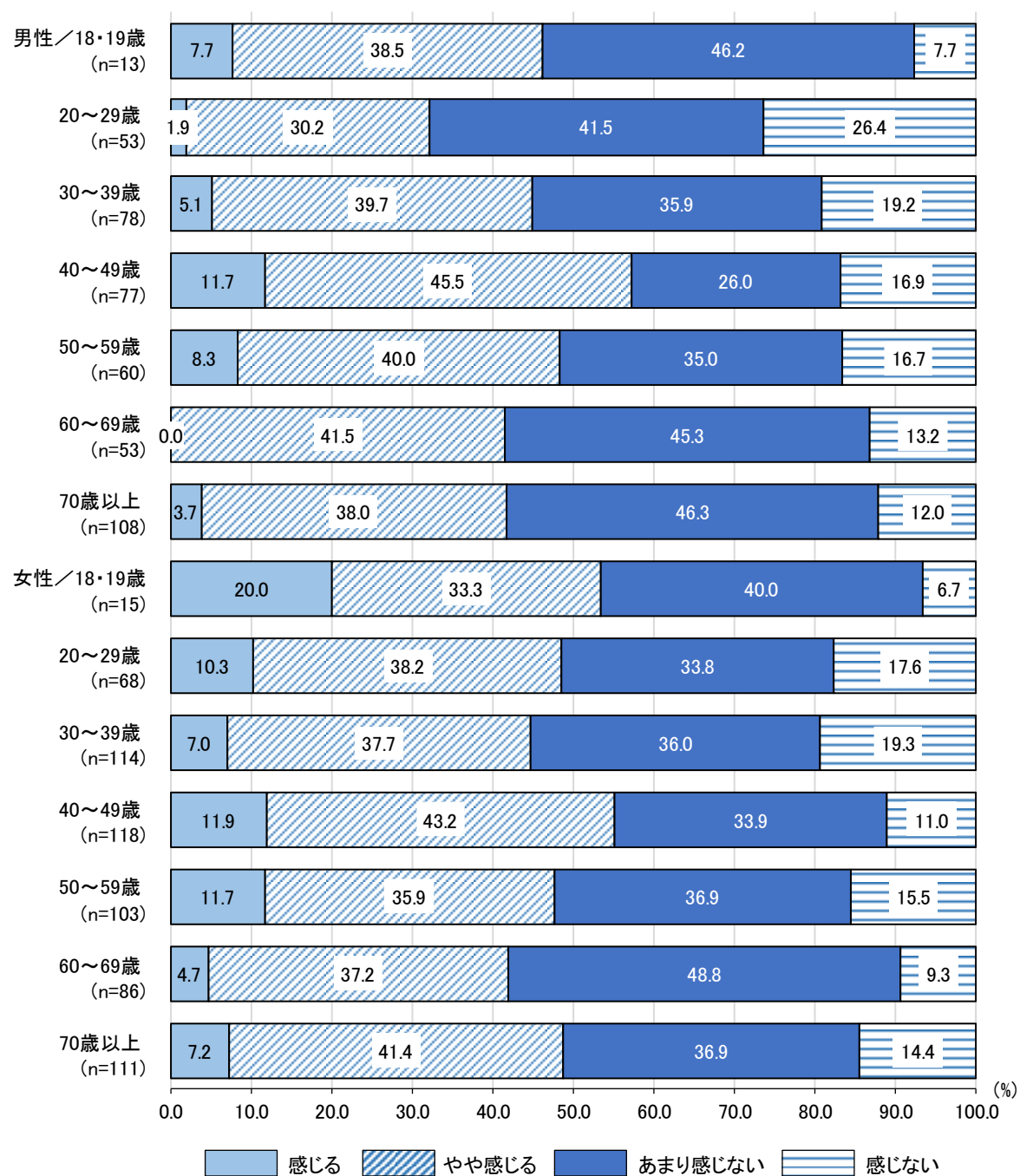
●性別でみると、男女ともに『感じない』が高く、男性では55.2%、女性では52.0%となっている。（図5-1-1）

【図5-1-1 性別 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか】



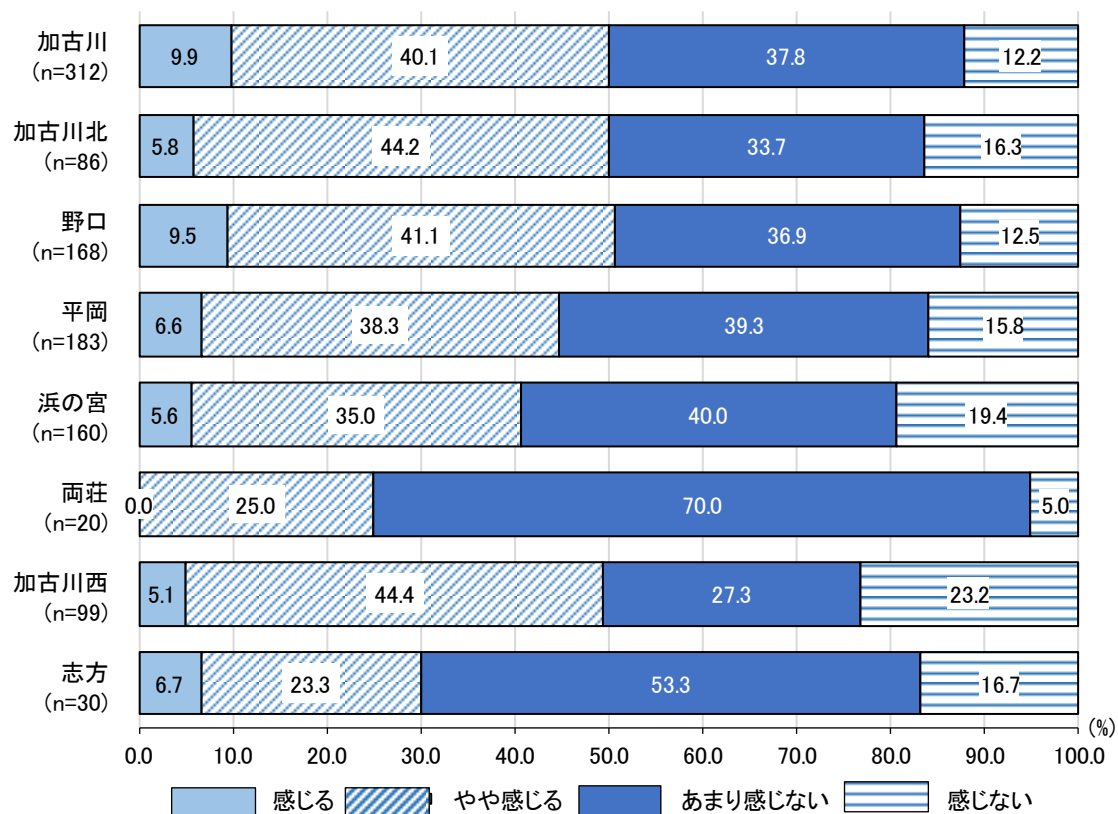
●性年代別でみると、『感じない』は、「男性20～29歳」(67.9%)、「男性60～69歳」(58.5%)、「男性70歳以上」(58.3%)、で高くなっている。(図5-1-2)

【図5-1-2 性年代別 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか】



- 居住地区別でみると、『感じない』は、「両荘」(75.0%)、「志方」(70.0%)、「浜の宮」(59.4%)で高くなっている。(図5-1-3)

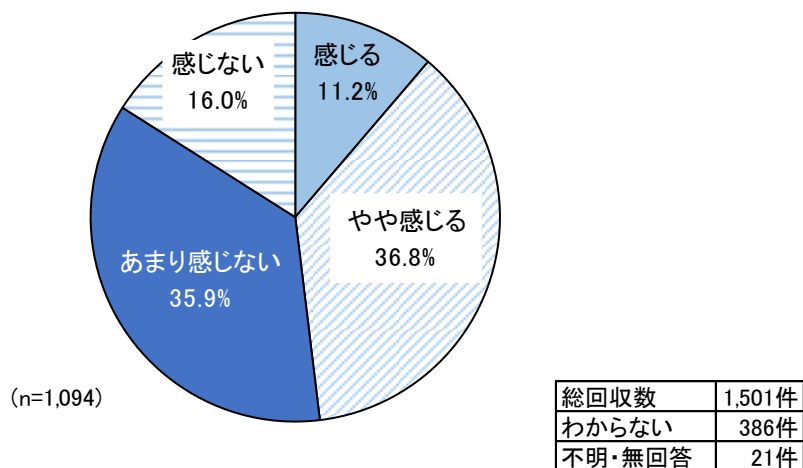
【図5-1-3 居住地区別 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるか】



(2) 子育てと仕事の両立についての理解

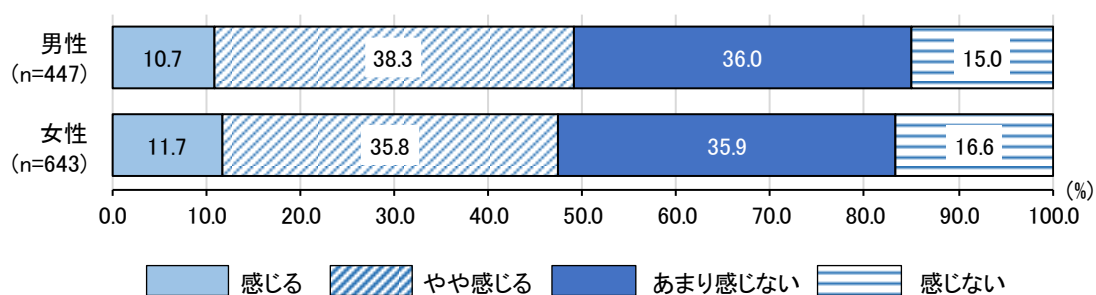
問8 子育てと仕事の両立について、あなたの周りでは理解が進んでいると感じますか（〇は1つ）

【図5-2 子育てと仕事の両立についての理解】



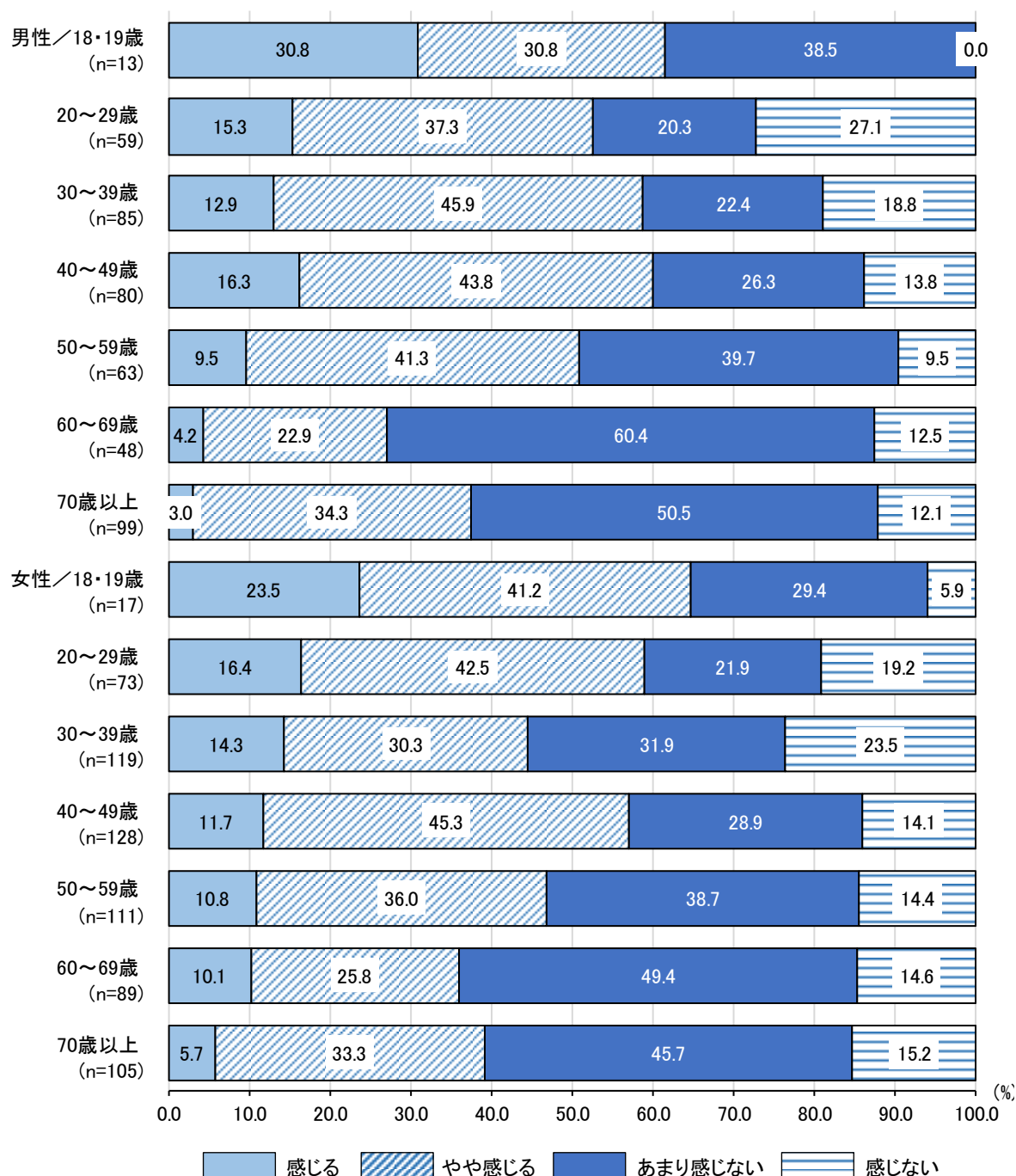
- 子育てと仕事の両立について理解が進んでいると思うかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』が48.0%、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた『感じない』が51.9%となっている。（図5-2）
- 性別でみると、男女ともに『感じない』が高く、男性では51.0%、女性では52.5%となっている。（図5-2-1）

【図5-2-1 性別 子育てと仕事の両立についての理解】



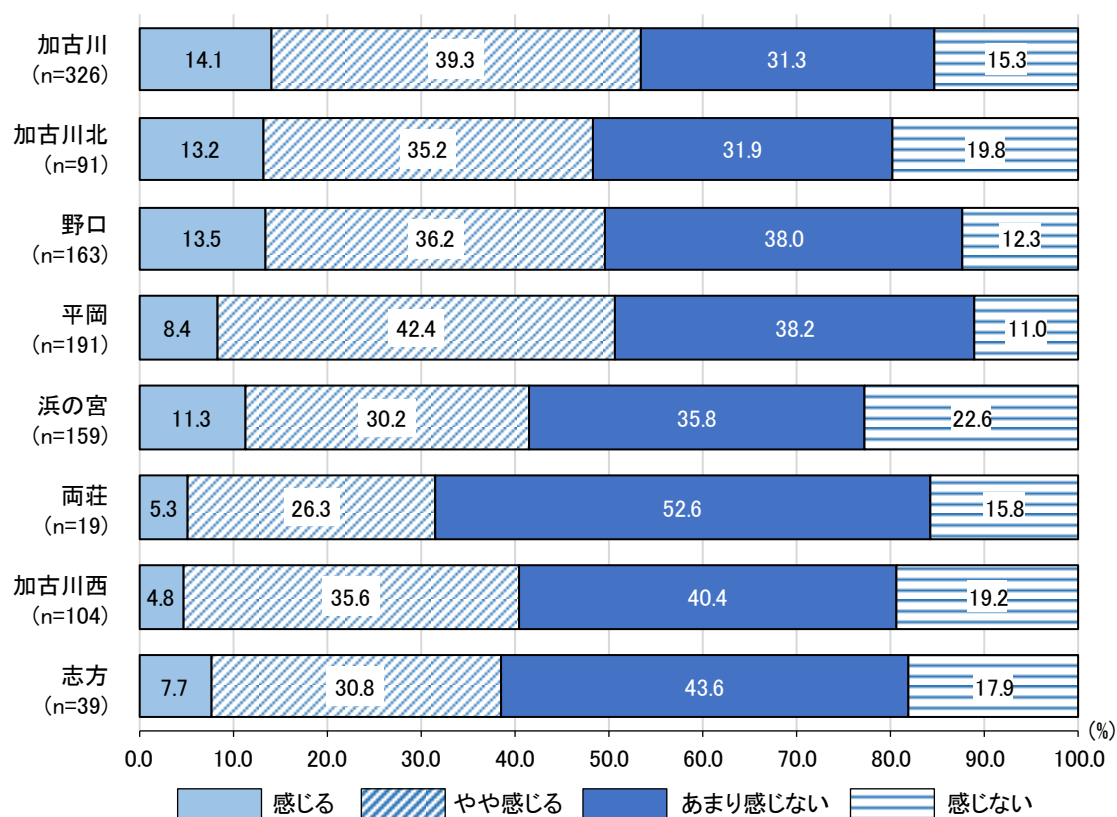
- 性年代別でみると、『感じない』は、「男性60～69歳」（64.0%）、「女性60～69歳」（64.0%）、「男性70歳以上」（62.6%）で高くなっている。また、「あまり感じない」は「男性60～69歳」、「男性70歳以上」、「女性60歳以上」、「女性70歳以上」で他の性年代より高くなっている。（図5-2-2）

【図5-2-2 性年代別 子育てと仕事の両立についての理解】



●居住地区別でみると、『感じない』は、「両荘」(68.4%)、「志方」(61.5%)、「加古川西」(59.6%)で高くなっている。(図5-2-3)

【図5-2-3 居住地区別 子育てと仕事の両立についての理解】



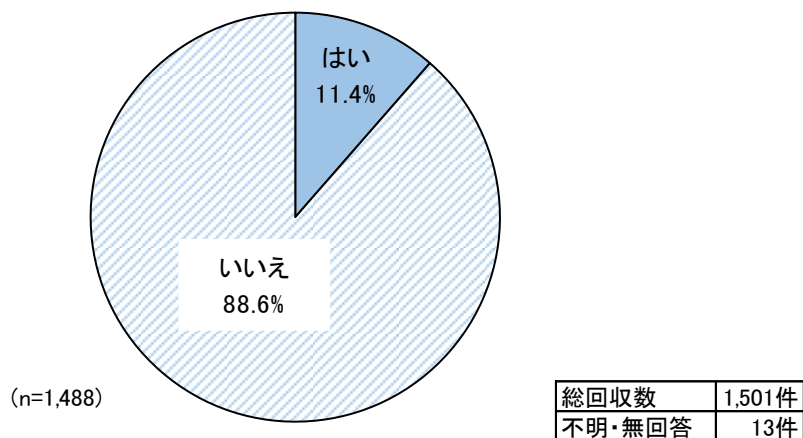
6. 協働のまちづくりについて

(1) 市民活動の参加状況

問9 あなたは、市民活動（※）に参加していますか。（○は1つ）

※市民活動とは、ボランティアやNPO活動など、営利を目的とせず、多くの人にとって役に立つこと・ためになることを行う活動です。

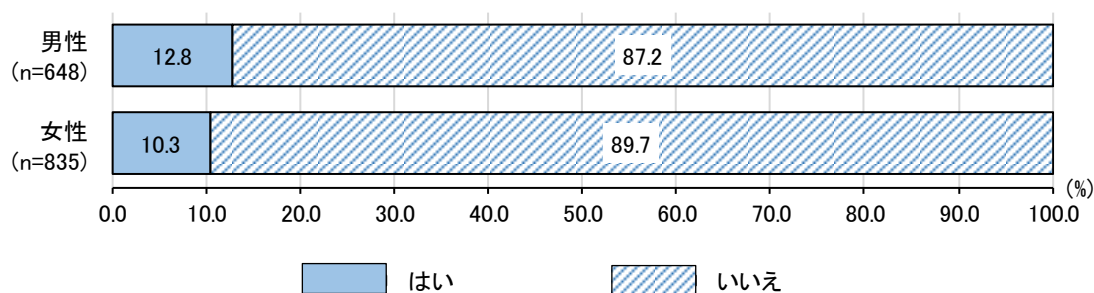
【図6-1 市民活動の参加状況】



●市民活動の参加状況については、「はい」（参加している）が11.4%、「いいえ」（参加していない）が86.6%となっている。（図6-1）

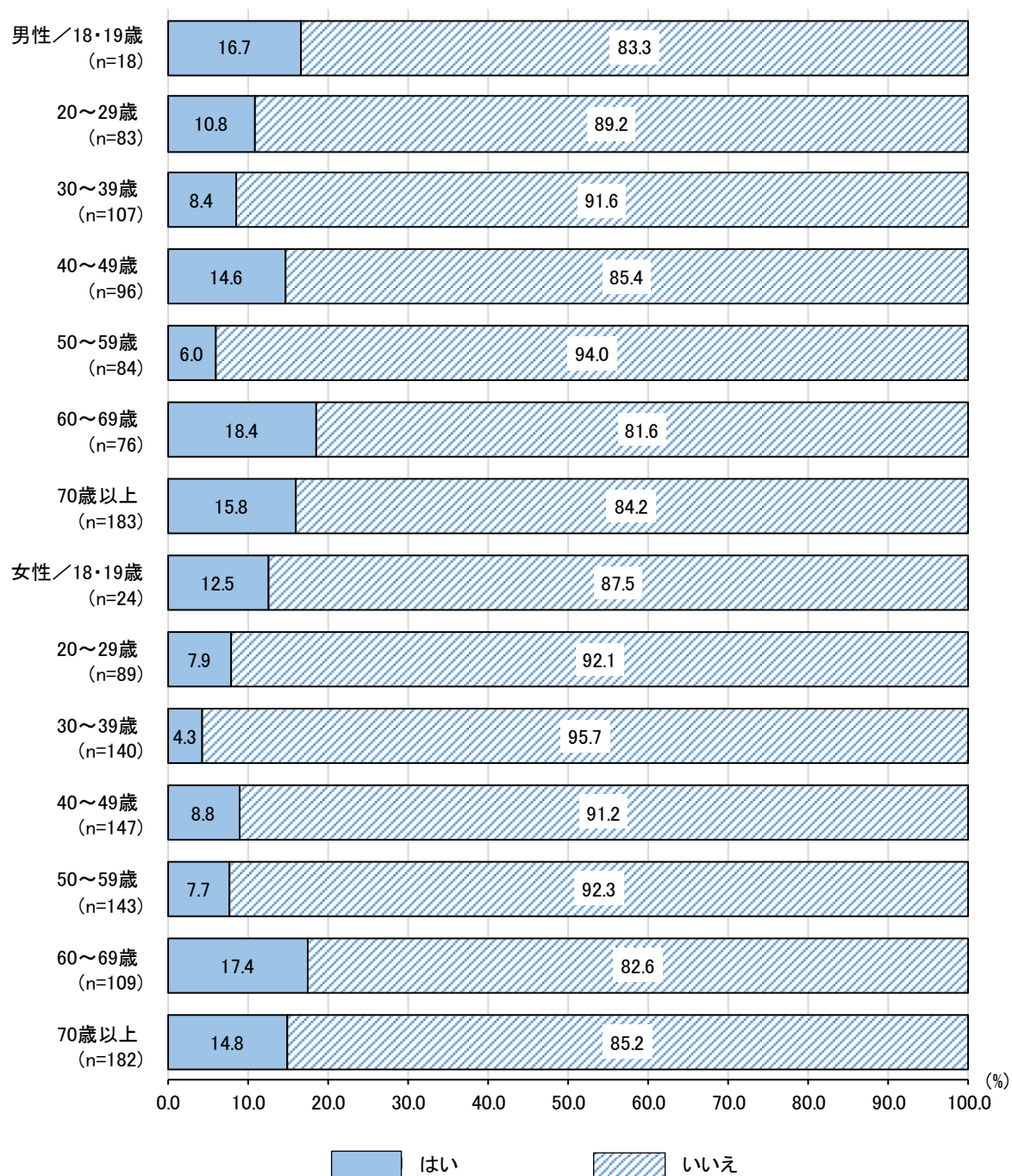
●性別でみると、男女ともに「いいえ」が高く、男性では87.2%、女性では89.7%となっている。（図6-1-1）

【図6-1-1 性別 市民活動の参加状況】



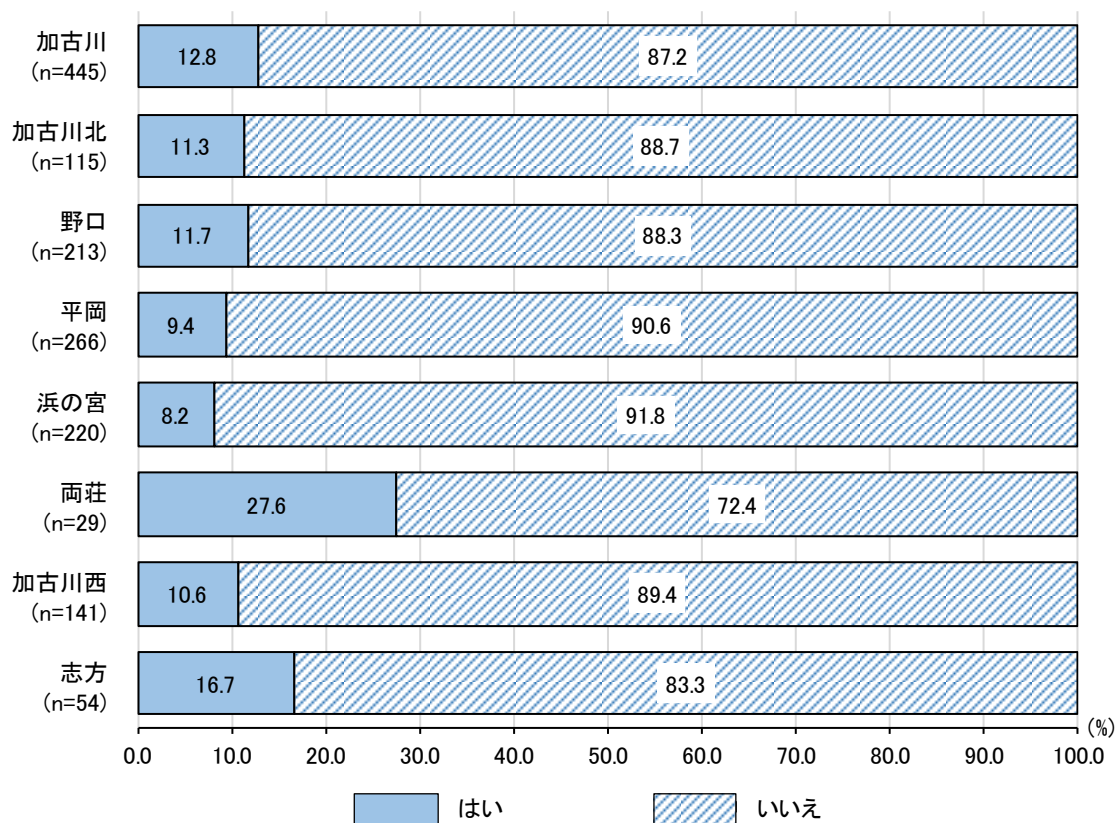
●性年代別でみると、「いいえ」は、「女性30～39歳」(95.7%)、「男性50～59歳」(94.0%)、「女性50～59歳」(92.3%) で高くなっている。(図6-1-2)

【図6-1-2 性年代別 市民活動の参加状況】



●居住地区別でみると、「いいえ」は、「浜の宮」(91.8%)、「平岡」(90.6%)、「加古川西」(89.4%)で高くなっている。(図6-1-3)

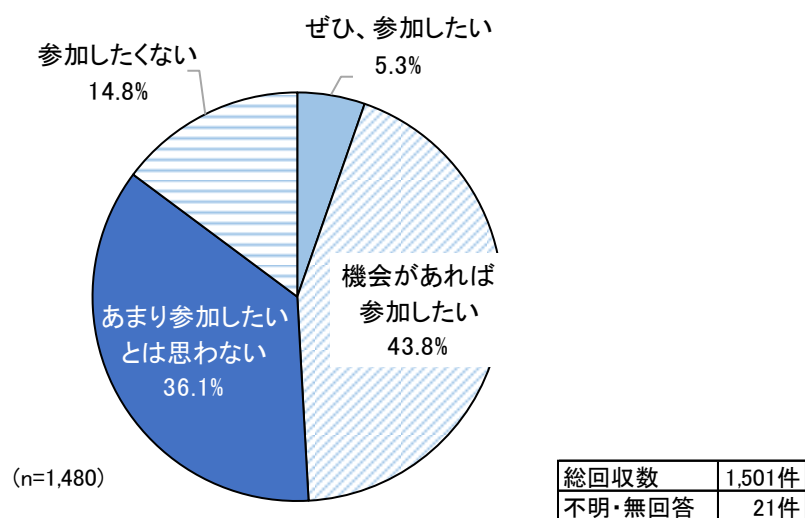
【図6-1-3 居住地区別 市民活動の参加状況】



(2) 市民活動への参加意向

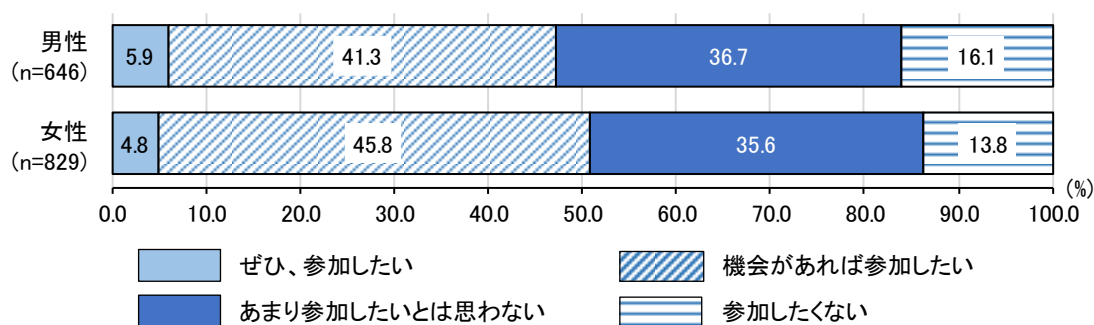
問10 あなたは、問9のような活動に参加したいと思いますか。現在、何らかの活動に参加されている方は、引き続き活動に参加したいと思いますか（○は1つ）

【図6-2 市民活動への参加意向】



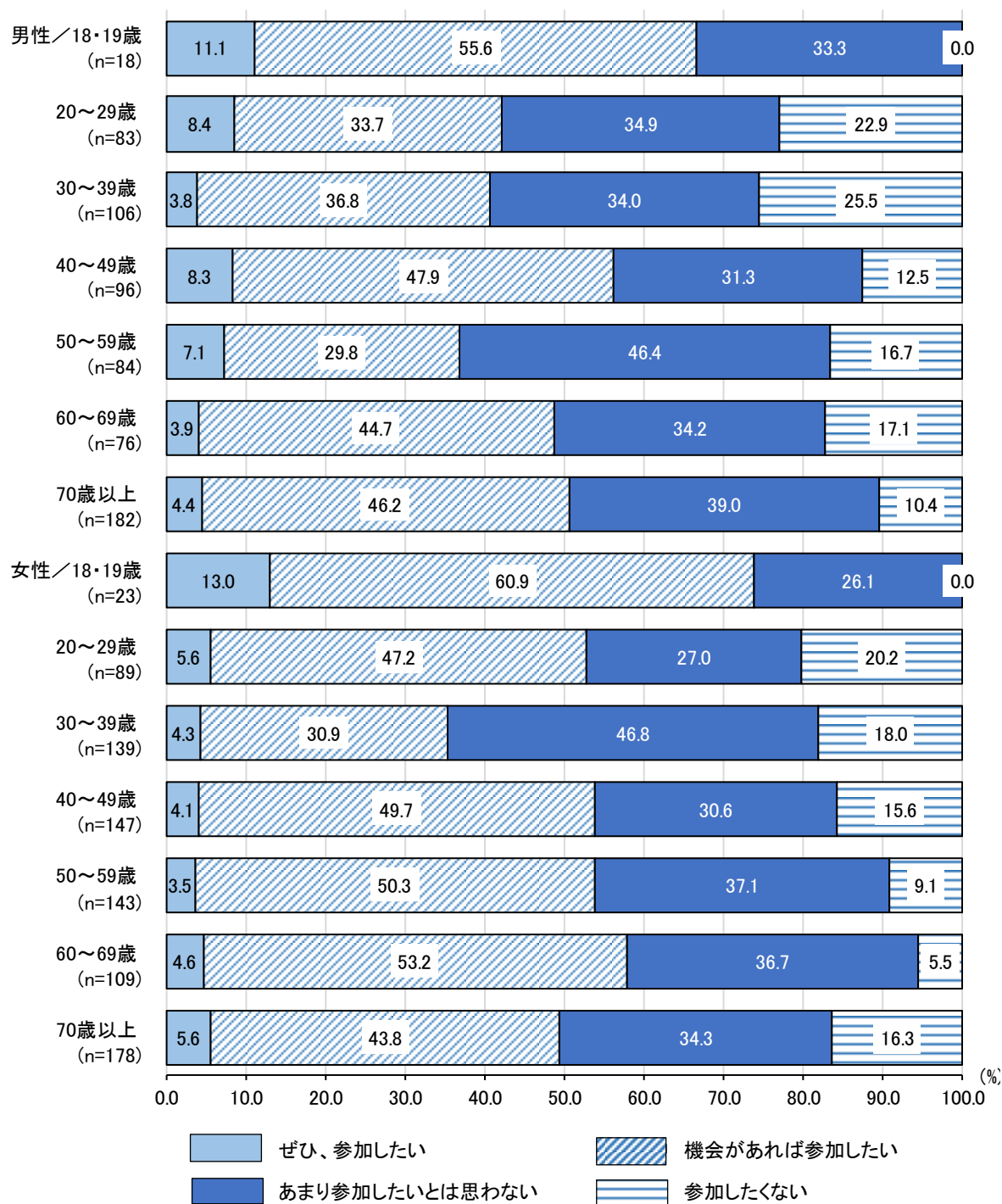
- 市民活動への参加意向については、「ぜひ、参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせた『参加したい』が49.1%、「参加したくない」と「あまり参加したいとは思わない」を合わせた『参加したくない』が50.9%となっている。（図6-2）
- 性別でみると、男性では『参加したくない』が52.8%、女性では『参加したい』が50.6%で、それぞれ高くなっている。（図6-2-1）

【図6-2-1 性別 市民活動への参加意向】



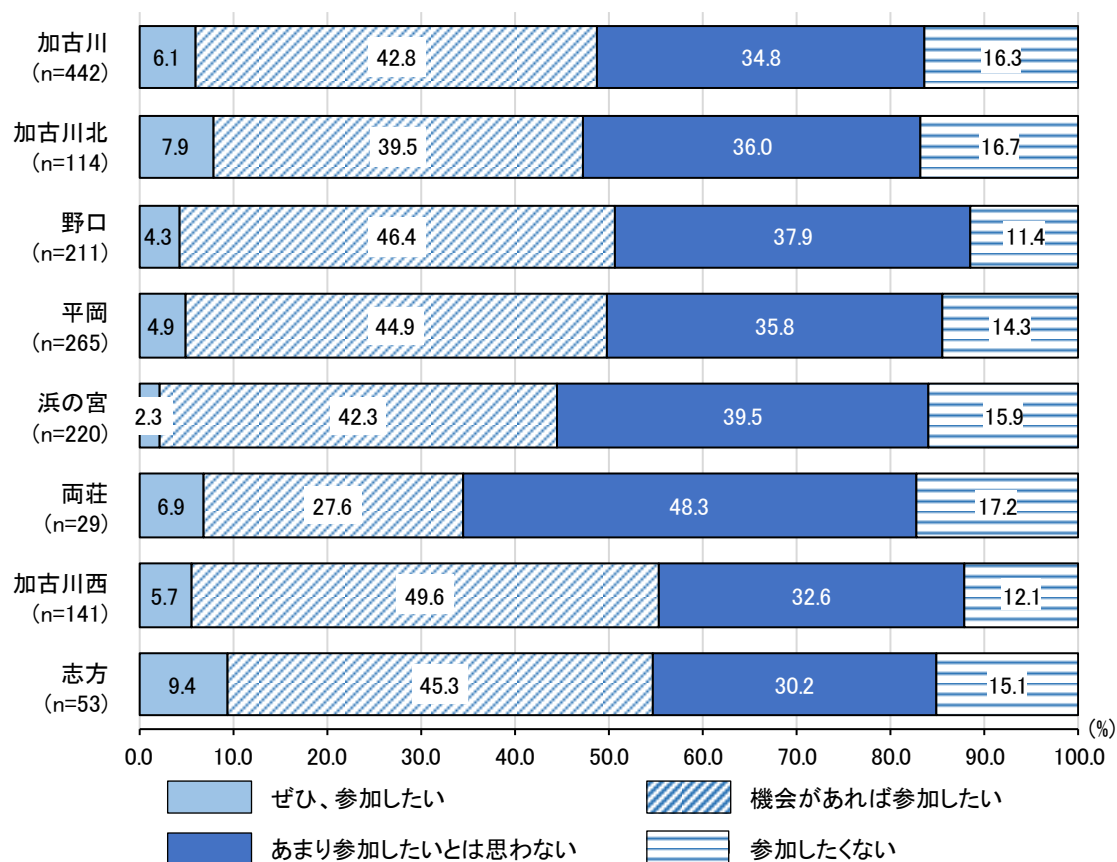
- 性年代別でみると、『参加したくない』は、「女性30～39歳」(64. 8%)、「男性50～59歳」(63. 1%)、「男性30～39歳」(59. 5%) で高くなっている。(図6-2-2)

【図6-2-2 性年代別 市民活動への参加意向】



●居住地区別でみると、『参加したくない』は、「両荘」（65.5%）、「浜の宮」（55.4%）、「加古川北」（52.7%）で高くなっている。（図6-2-3）

【図6-2-3 居住地区別 市民活動への参加意向】

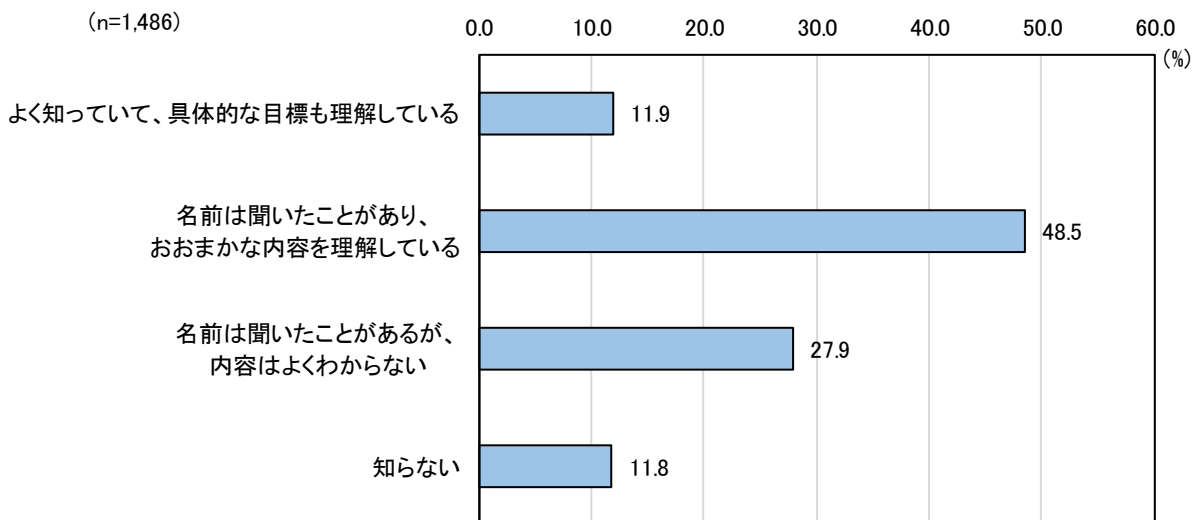


7. S D G s（エス・ディー・ジーズ）の取組について

（１）S D G s の認知度

問11 持続可能な社会を目指す国際的な目標（S D G s）について、あなたはどの程度知っていますか。（〇は1つ）

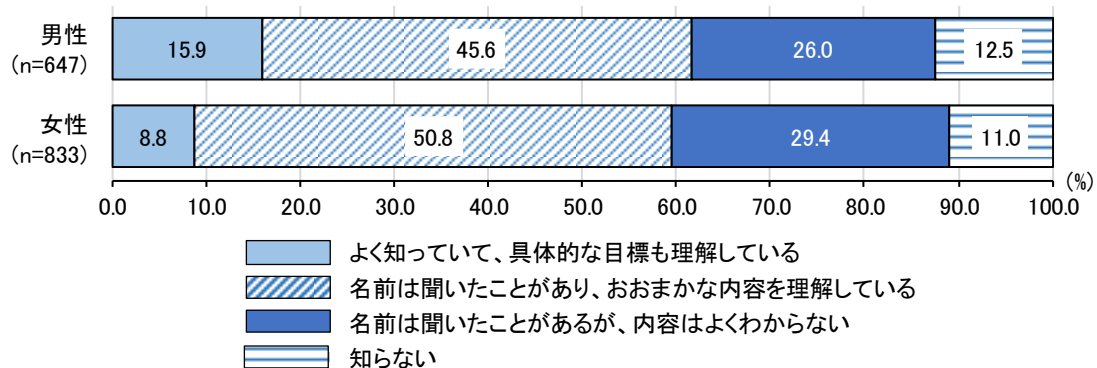
【図7-1 S D G s の認知度】



総回収数	1,501件
不明・無回答	15件

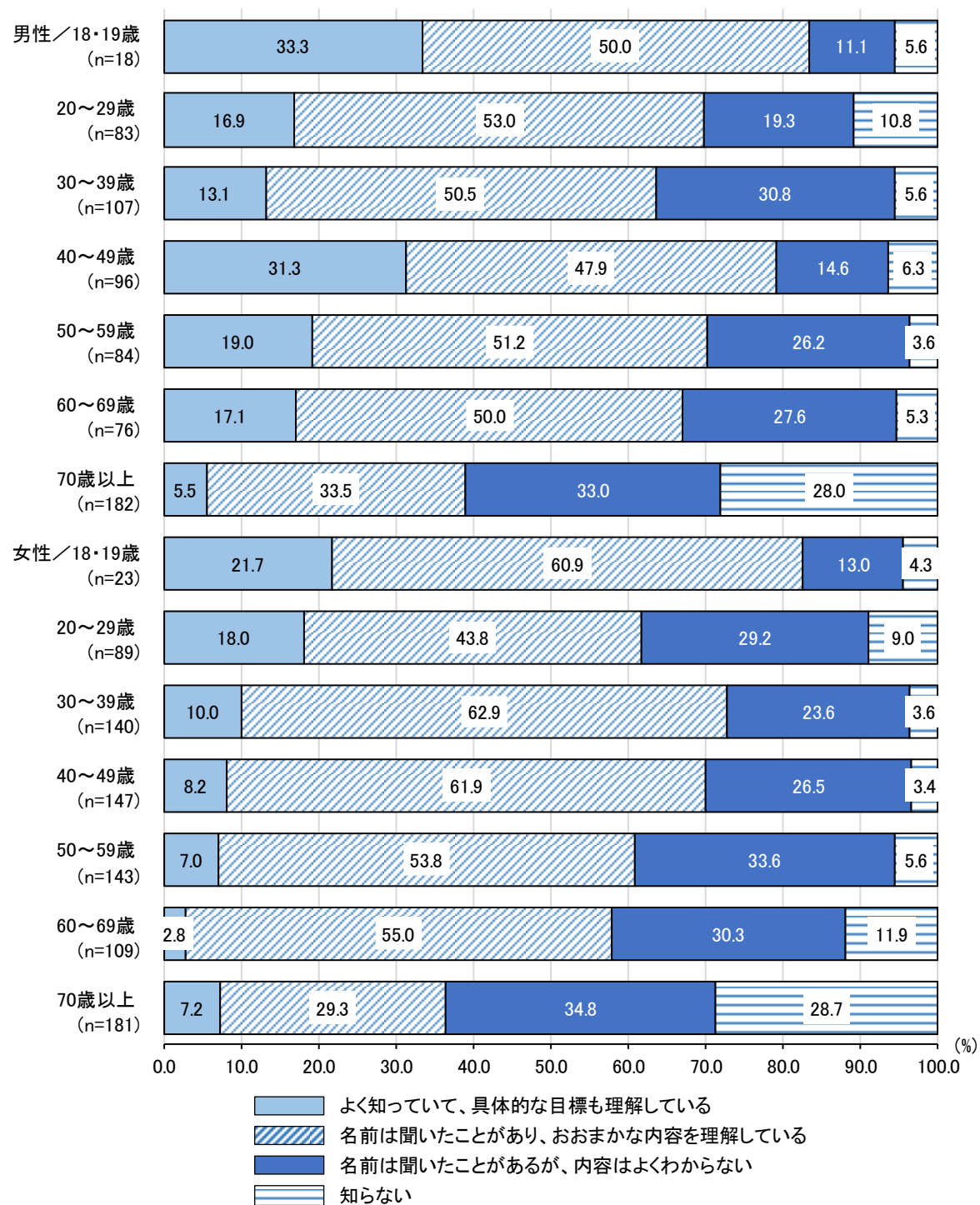
- S D G s の認知度については、「名前は聞いたことがあり、おおまかな内容を理解している」が48.5%と最も高く、次いで、「名前は聞いたことがあるが、内容はよくわからない」が27.9%、「よく知っていて、具体的な目標も理解している」が11.9%となっている。（図7-1）
- 性別でみると、男女ともに「名前は聞いたことがあり、おおまかな内容を理解している」が最も高く、男性では45.6%、女性では50.8%となっている。（図7-1-1）

【図7-1-1 性別 S D G s の認知度】



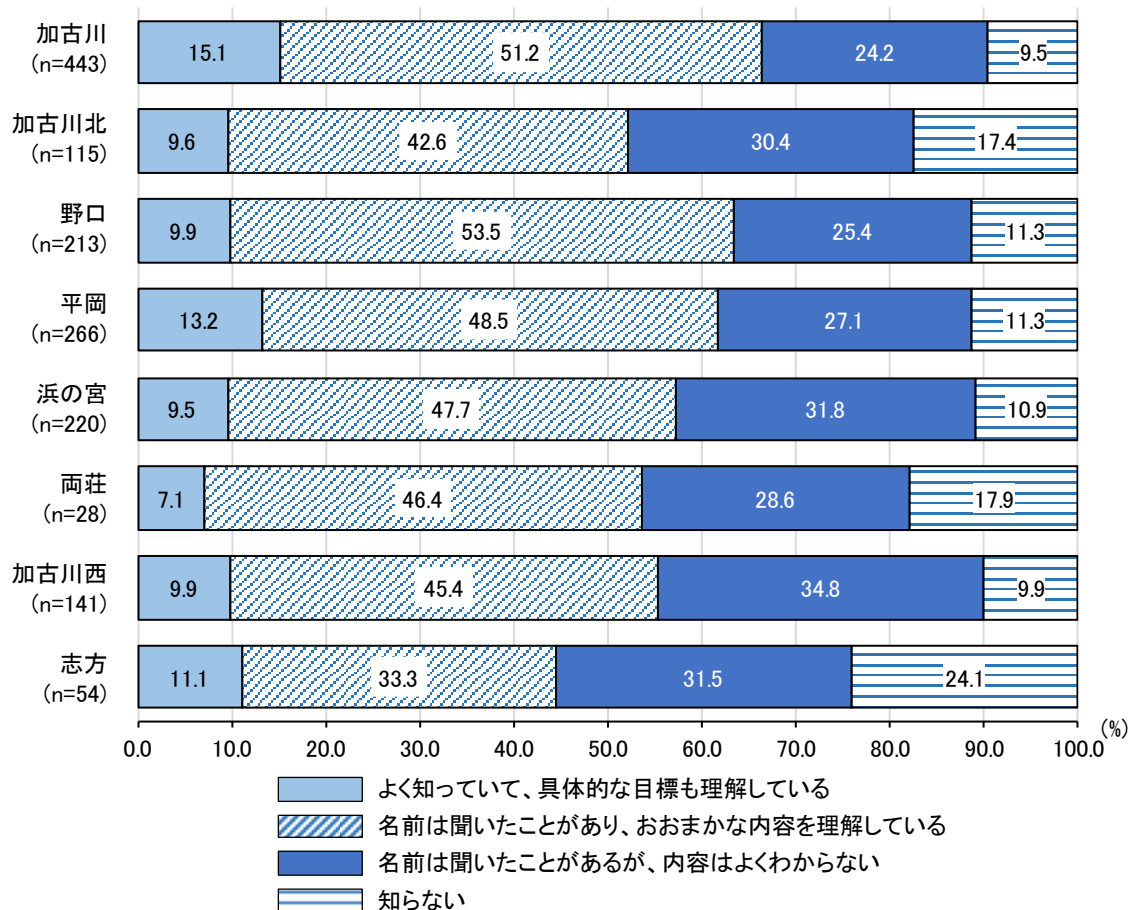
●性年代別でみると、最も回答の多い「名前は聞いたことがあり、おおまかな内容を理解している」は、「女性30～39歳」(62.9%)、「女性40～49歳」(61.9%)、「女性18・19歳」(60.9%)で高くなっている。また、「知らない」は「男性70歳以上」、「女性70歳以上」で他の性年代より高くなっている。(図7-1-2)

【図7-1-2 性年代別 S D G s の認知度】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「名前は聞いたことがあり、おおまかな内容を理解している」は、「野口」(53.5%)、「加古川」(51.2%)、「平岡」(48.5%) で高くなっている。(図7-1-3)

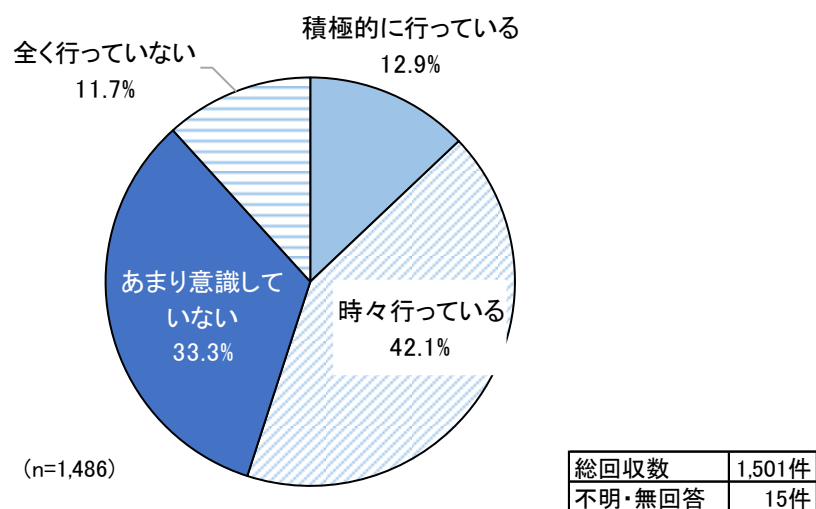
【図7-1-3 居住地区別 SDGs の認知度】



(2) SDGsを意識した行動を行っているか

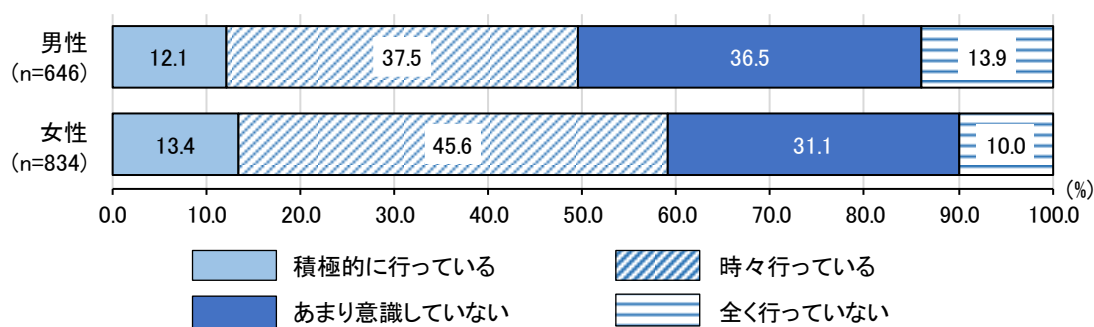
問12 あなたは、日常生活や仕事の中でSDGsを意識した行動を行っていますか。(〇は1つ)

【図7-2 SDGsを意識した行動について】



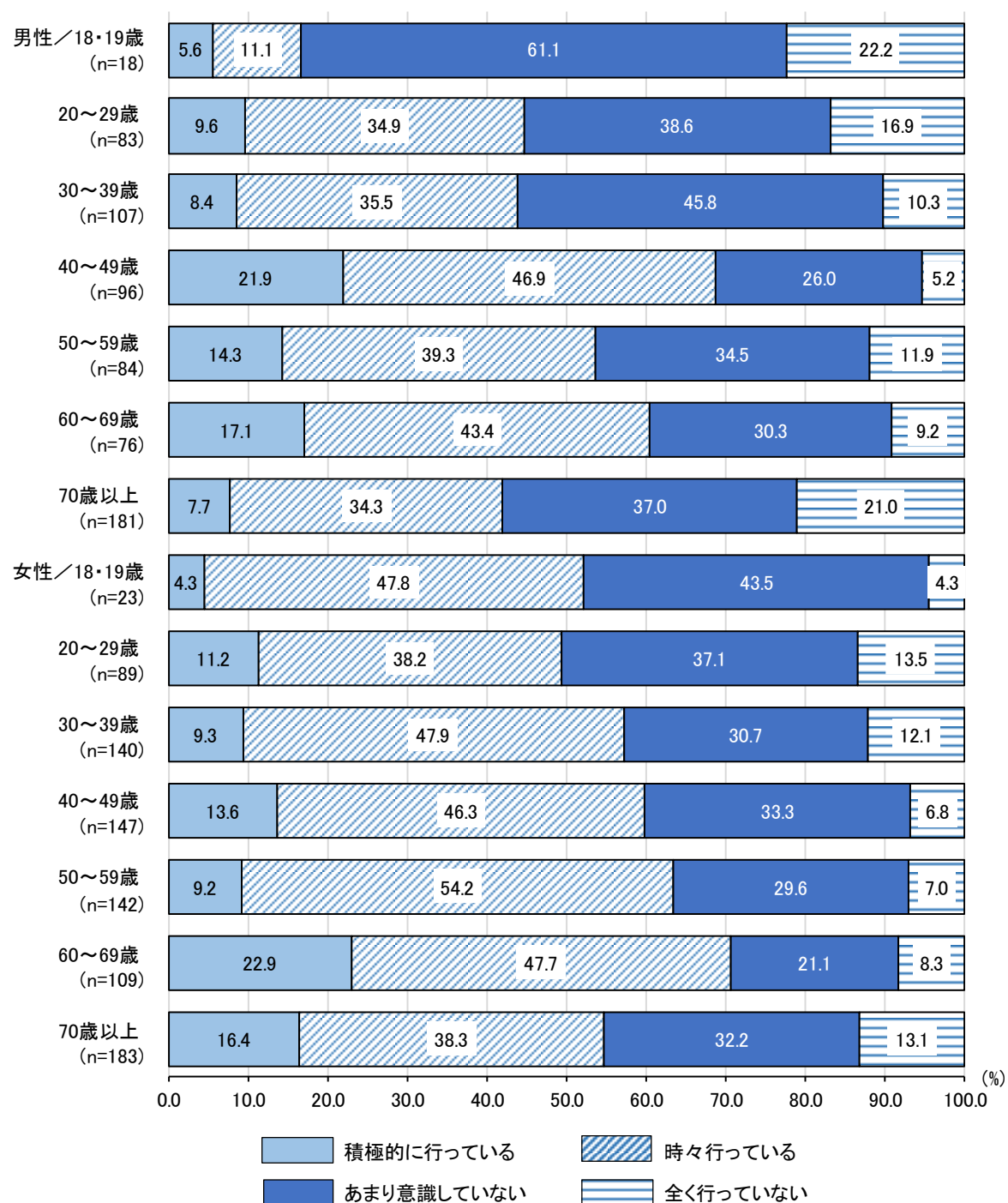
- 加古川市の取組等の認知度については、「時々行っている」が42.1%と最も高く、次いで、「あまり意識していない」が33.3%、「積極的に行っている」が12.9%となっている。(図7-2)
- 性別でみると、男女ともに「時々行っている」が最も高く、男性では37.5%、女性では45.6%となっている。(図7-2-1)

【図7-2-1 性別 SDGsの認知度】



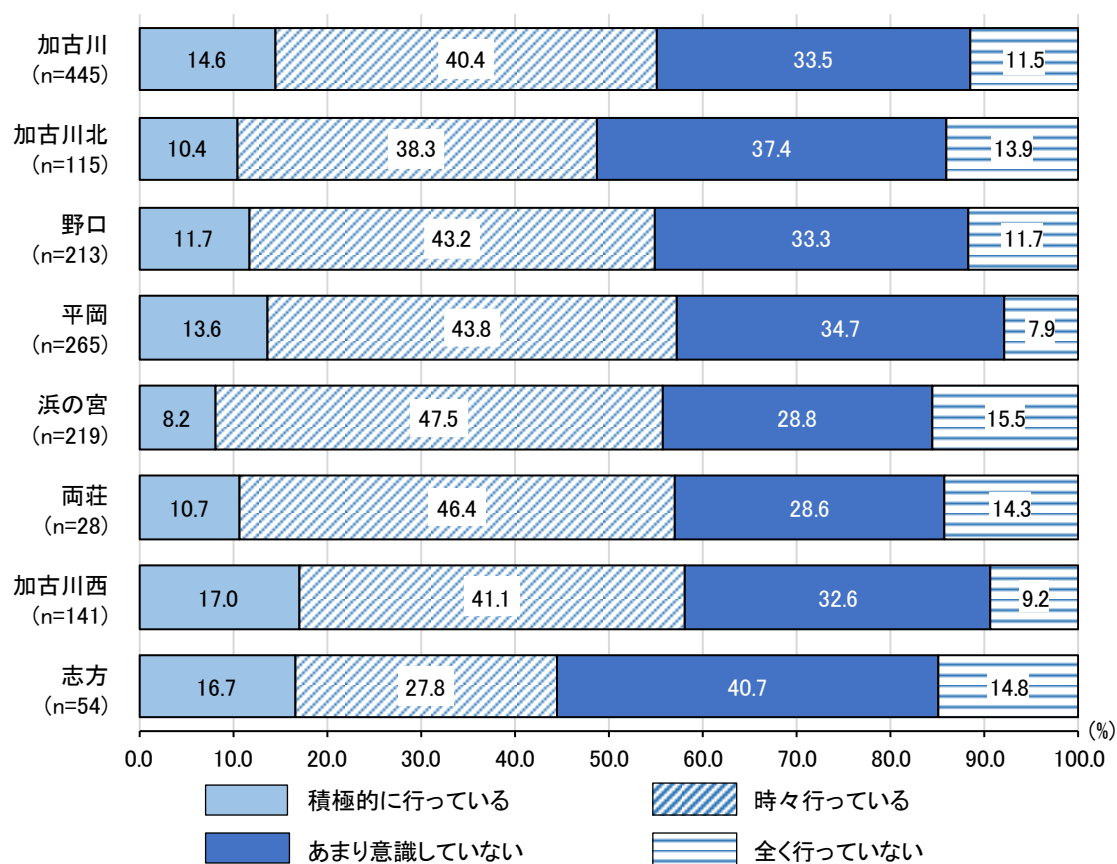
●性年代別でみると、最も回答の多い「時々行っている」は、「女性50～59歳」(54.2%)、「女性30～39歳」(47.9%)、「女性18・19歳」(47.8%) で高くなっている。(図7-2-2)

【図7-2-2 性年代別 S D G s の認知度】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「時々行っている」は、「浜の宮」(47.5%)、「両荘」(46.4%)、「平岡」(43.8%) で高くなっている。(図7-1-3)

【図7-1-3 居住地区別 S D G s の認知度】



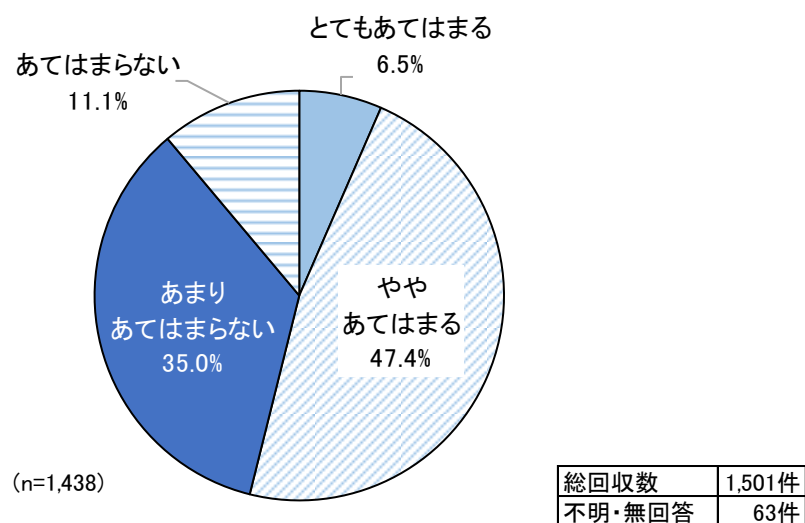
8. 市に対するイメージや魅力、今後期待することについて

(1) 加古川市のイメージ

問13 あなたの「加古川市のイメージ」を教えてください。1から5の各項目で、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

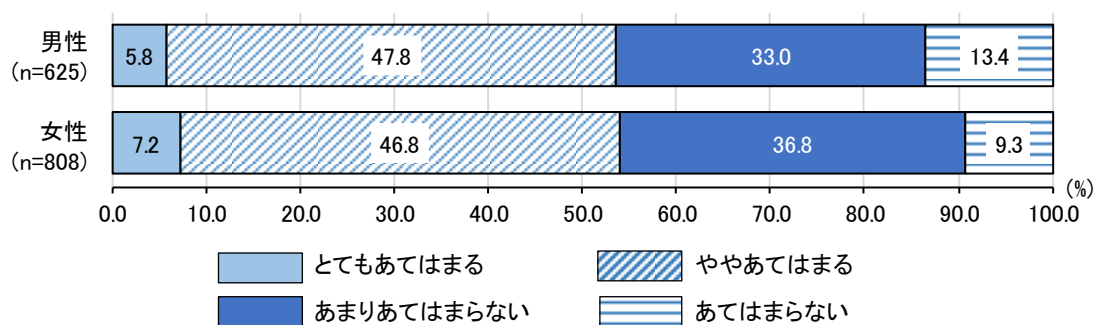
1 未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち

【図8-1-1 未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち】



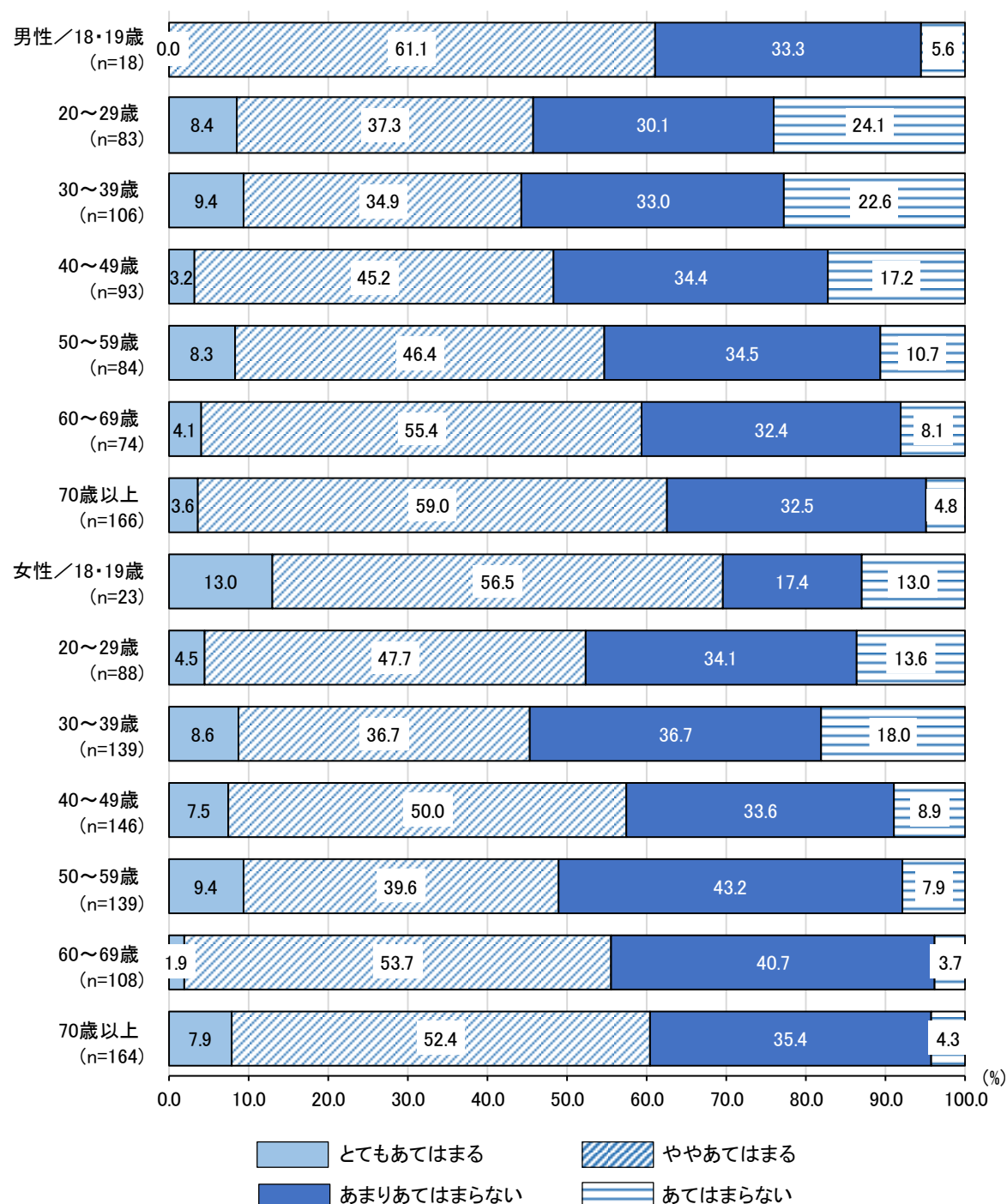
- 「未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち」については、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『あてはまる』が53.9%、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が46.1%となっている。(図8-1-1)
- 性別でみると、男女ともに『あてはまる』が高く、男性では53.6%、女性では54.0%となっている。(図8-1-1-1)

【図8-1-1-1 性別 未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち】



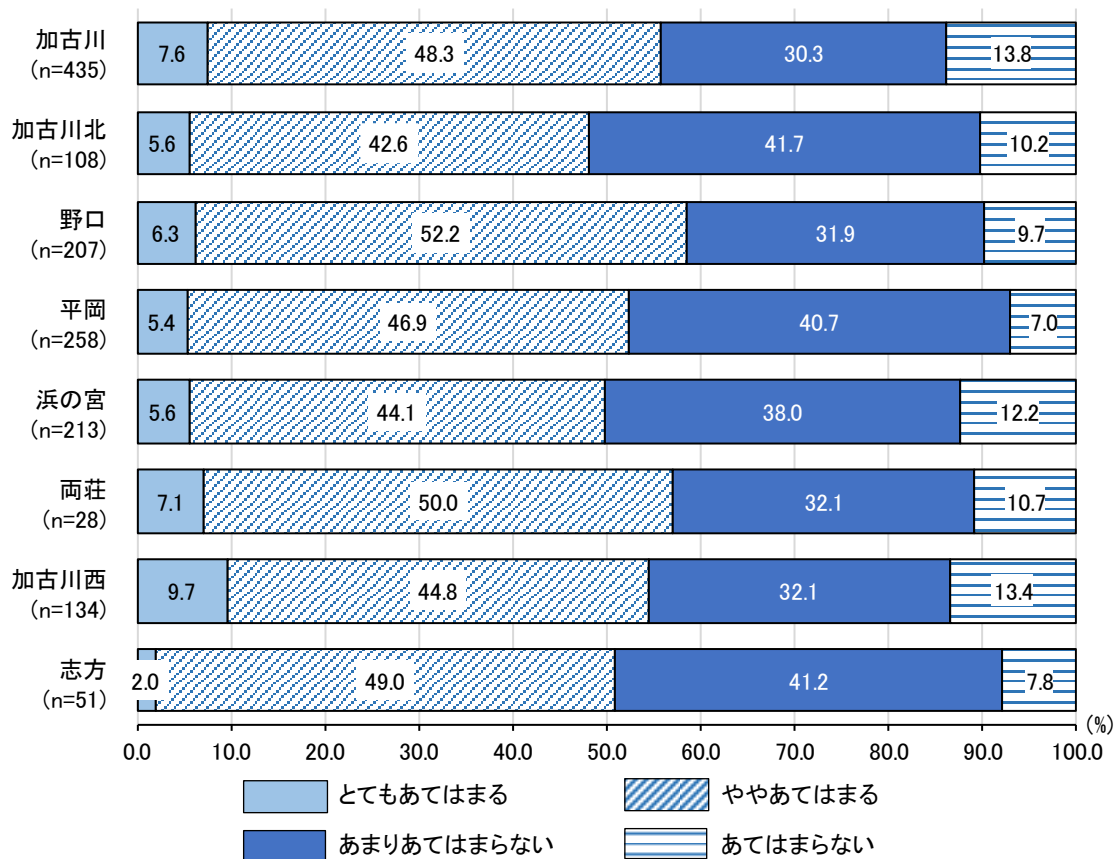
●性年代別でみると、『あてはまる』は、「女性18・19歳」(69.5%)、「男性70歳以上」(62.6%)、「男性18・19歳」(61.1%) で高くなっている。また、「あてはまらない」は「男性20～29歳」、「男性30～39歳」、「女性30～39歳」で他の性年代より高くなっている。(図8-1-1-2)

【図8-1-1-2 性年代別 未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、
勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち】



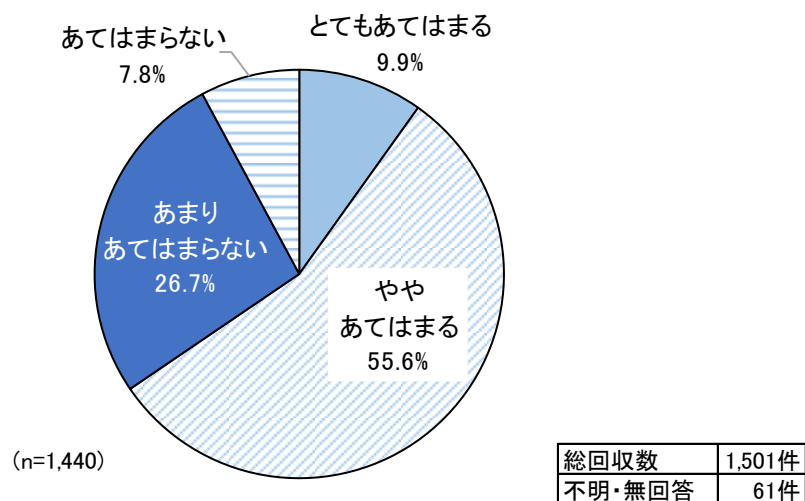
●居住地区別でみると、『あてはまる』は、「野口」(58.5%)、「両荘」(57.1%)、「加古川」(55.9%)で高くなっている。(図8-1-1-3)

【図8-1-1-3 居住地区別 未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち】



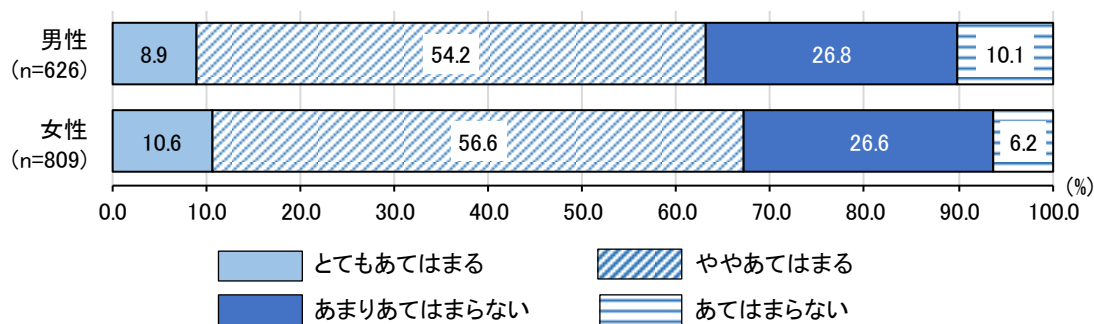
2 子どもから大人まで健康で安心に暮らせるまち

【図8-1-2 子どもから大人まで健康で安心に暮らせるまち】



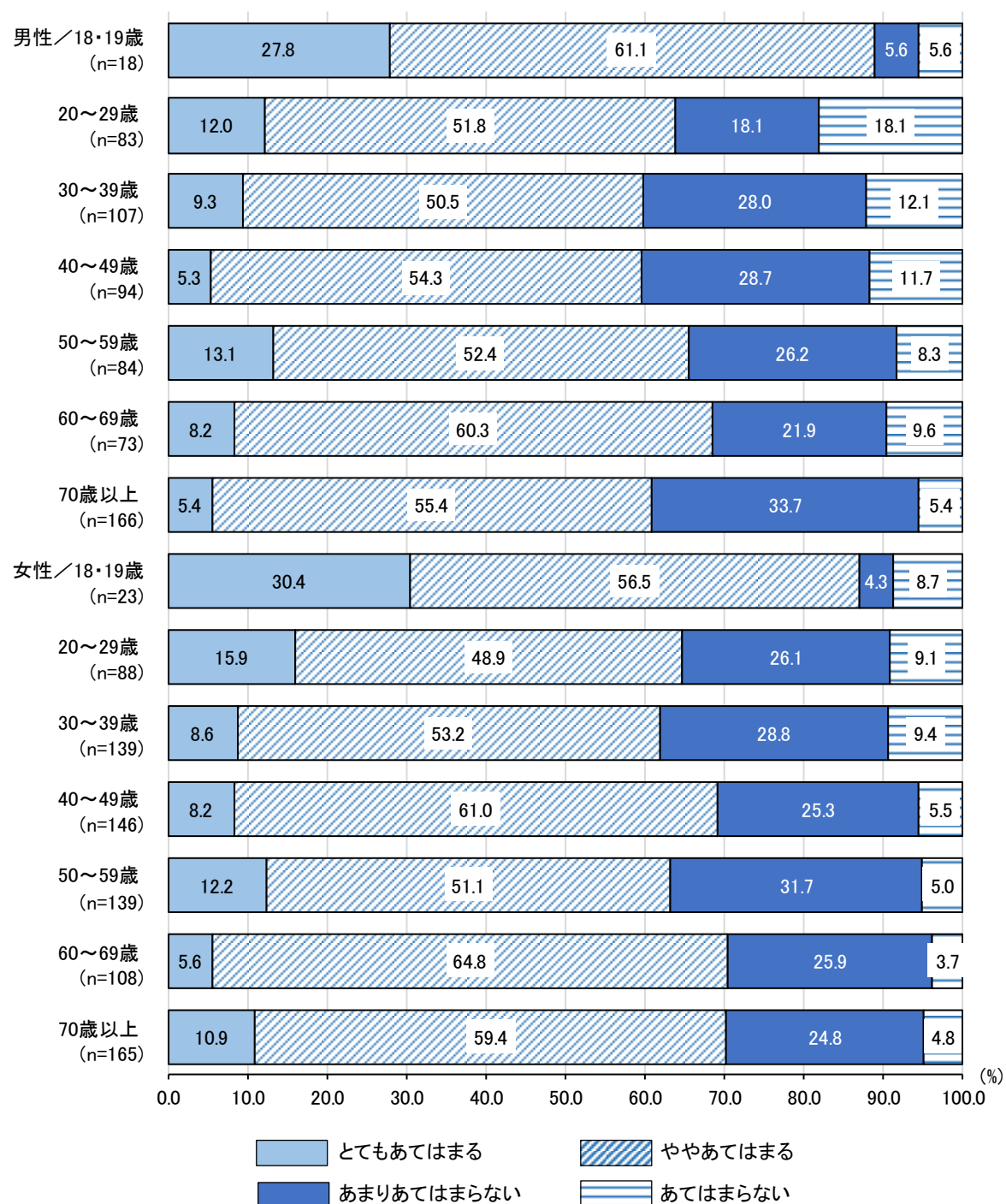
- 「子どもから大人まで健康で安心に暮らせるまち」については、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『あてはまる』が65.5%、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が34.5%となっている。（図8-1-2）
- 性別でみると、男女ともに『あてはまる』が高く、男性では63.1%、女性では67.2%となっている。（図8-1-2-1）

【図8-1-2-1 性別 子どもから大人まで健康で安心に暮らせるまち】



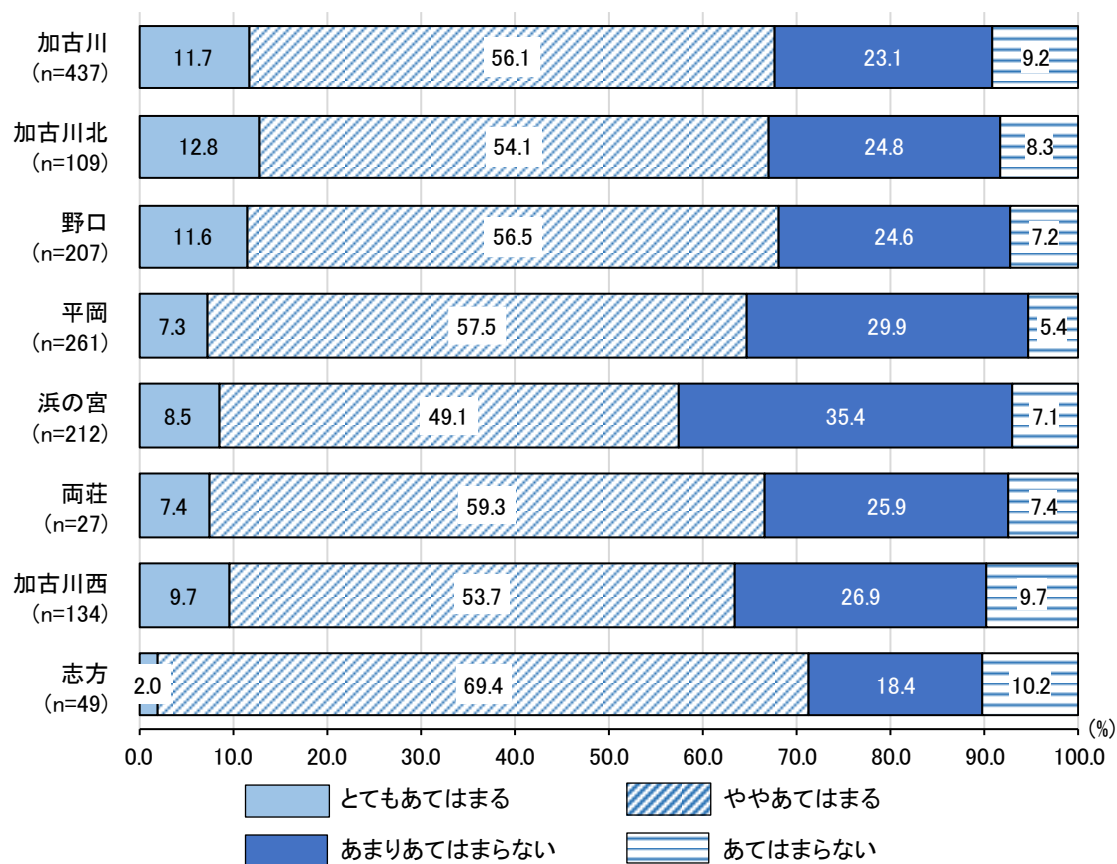
●性年代別でみると、『あてはまる』は、「男性18・19歳」(88.9%)、「女性18・19歳」(86.9%)、「女性60～69歳」(70.4%) で高くなっている。(図8-1-1-2)

【図8-1-1-2 性年代別 子どもから大人まで健康で安心して暮らせるまち】



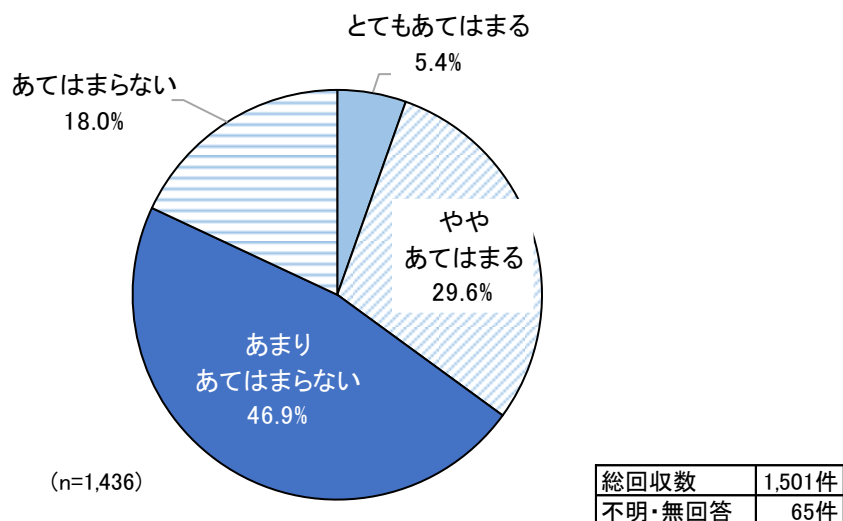
- 居住地区別でみると、『あてはまる』は、「志方」(71.4%)、「野口」(68.1%)、「加古川」(67.8%)で高くなっている。(図8-1-2-3)

【図8-1-2-3 居住地区別 子どもから大人まで健康で安心して暮らせるまち】



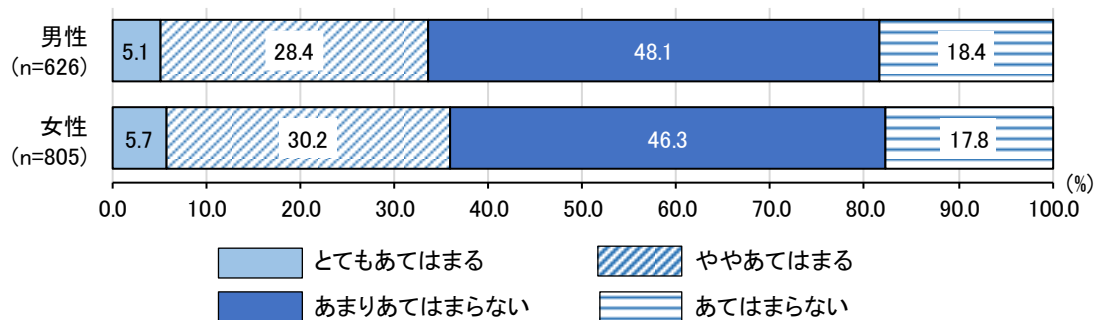
3 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち

【図8-1-3 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち】



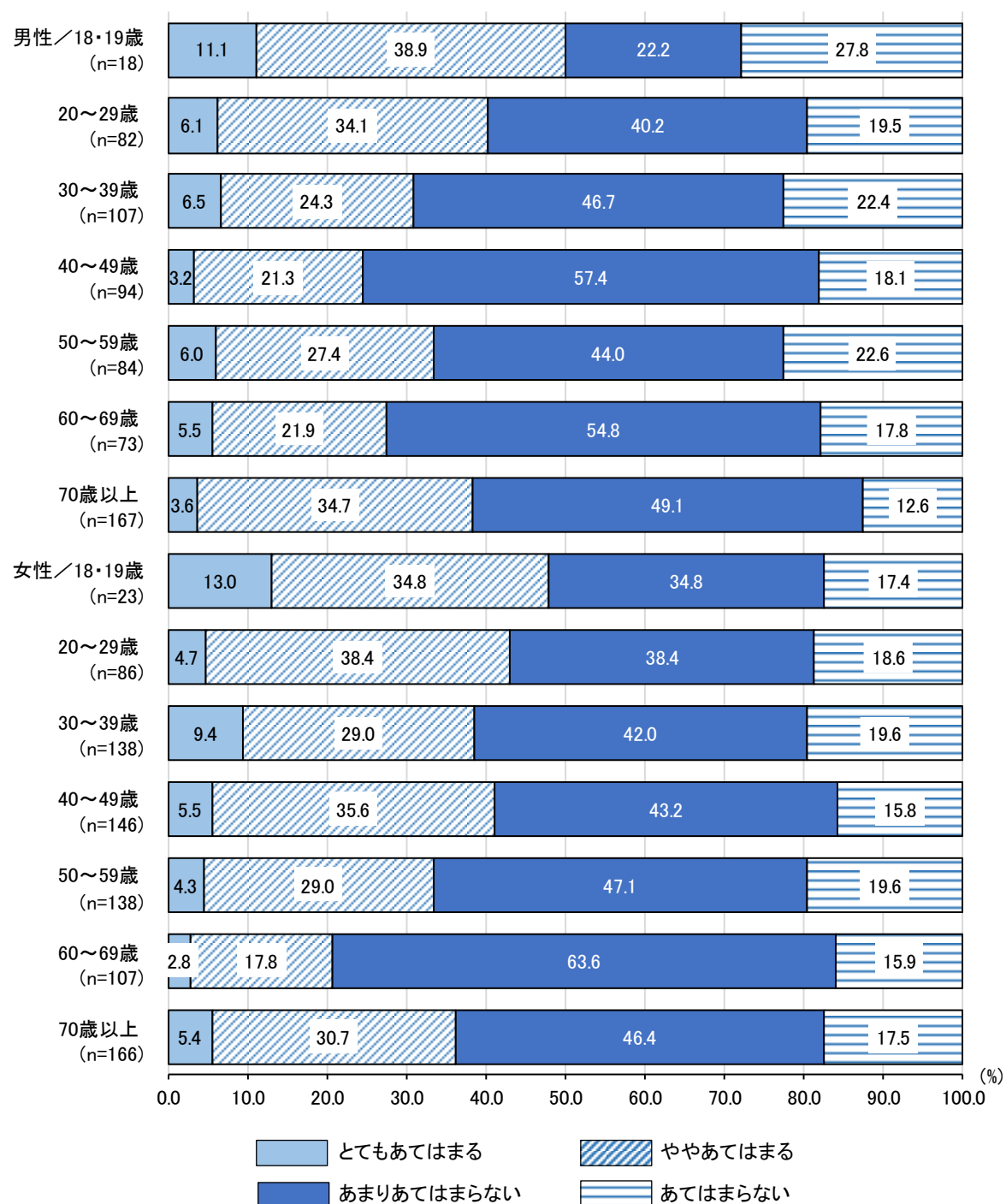
- 「賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち」については、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『あてはまる』が35.0%、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が64.9%となっている。(図8-1-3)
- 性別でみると、男女ともに『あてはまらない』が高く、男性では66.5%、女性では64.1%となっている。(図8-1-3-1)

【図8-1-3-1 性別 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち】



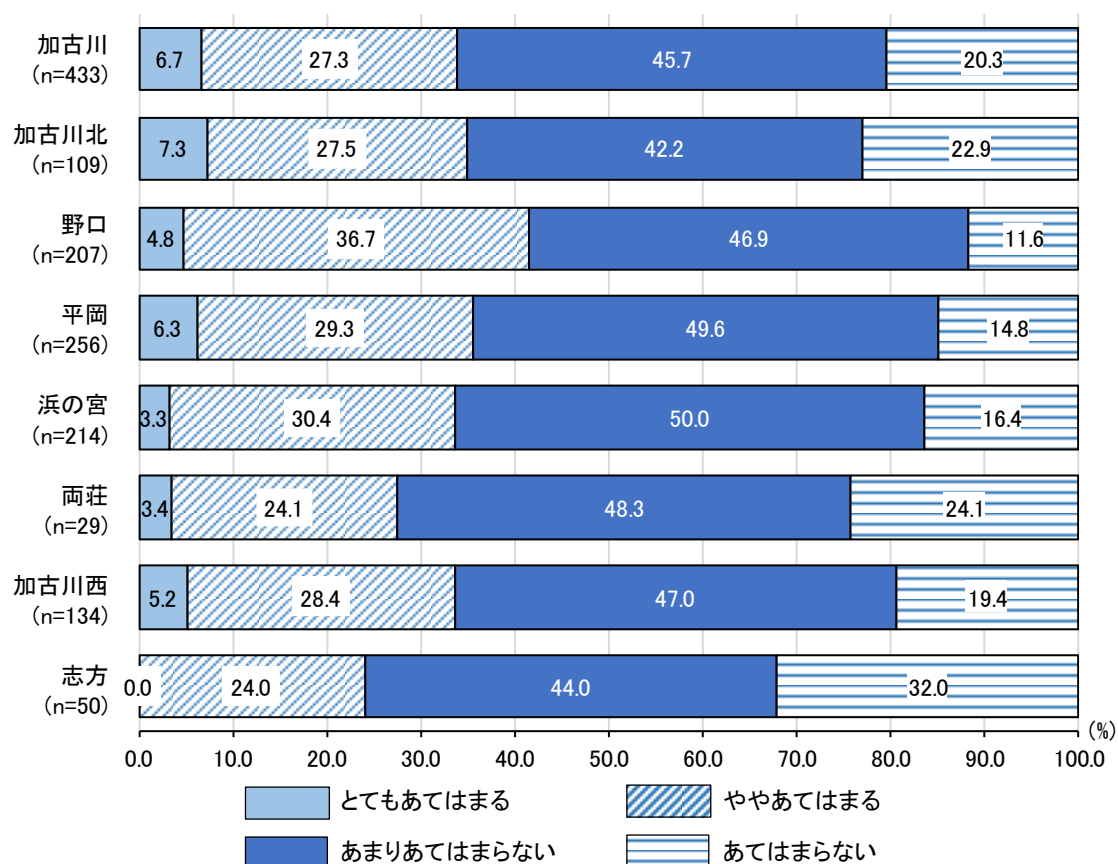
●性年代別でみると、『あてはまらない』は、「女性60～69歳」(79.5%)、「男性40～49歳」(75.5%)、「男性60～69歳」(72.6%)で高くなっている。(図8-1-3-2)

【図8-1-3-2 性年代別 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち】



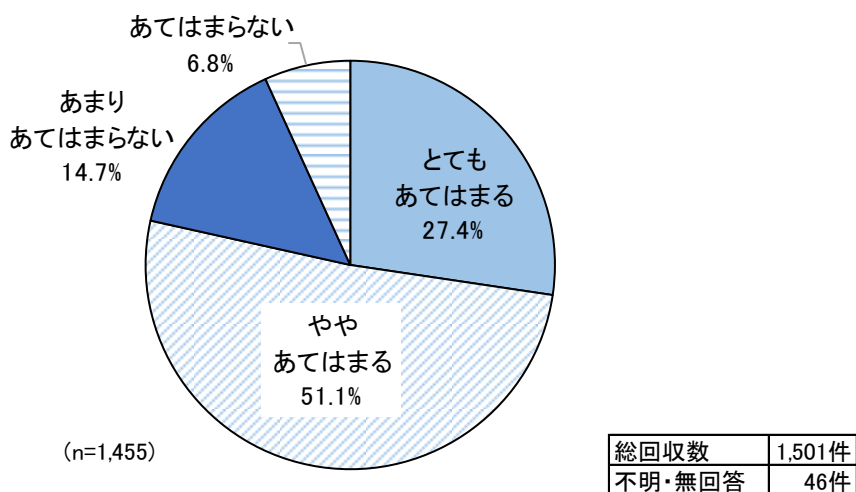
- 居住地区別でみると、『あてはまらない』は、「志方」(76.0%)、「両荘」(72.4%)、「加古川西」(66.4%) で高くなっている。(図8-1-3-3)

【図8-1-3-3 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち】



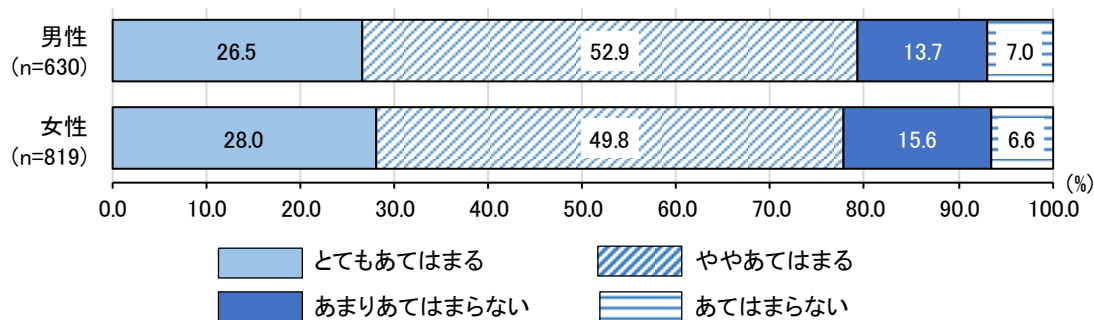
4 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち

【図8-1-4 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち】



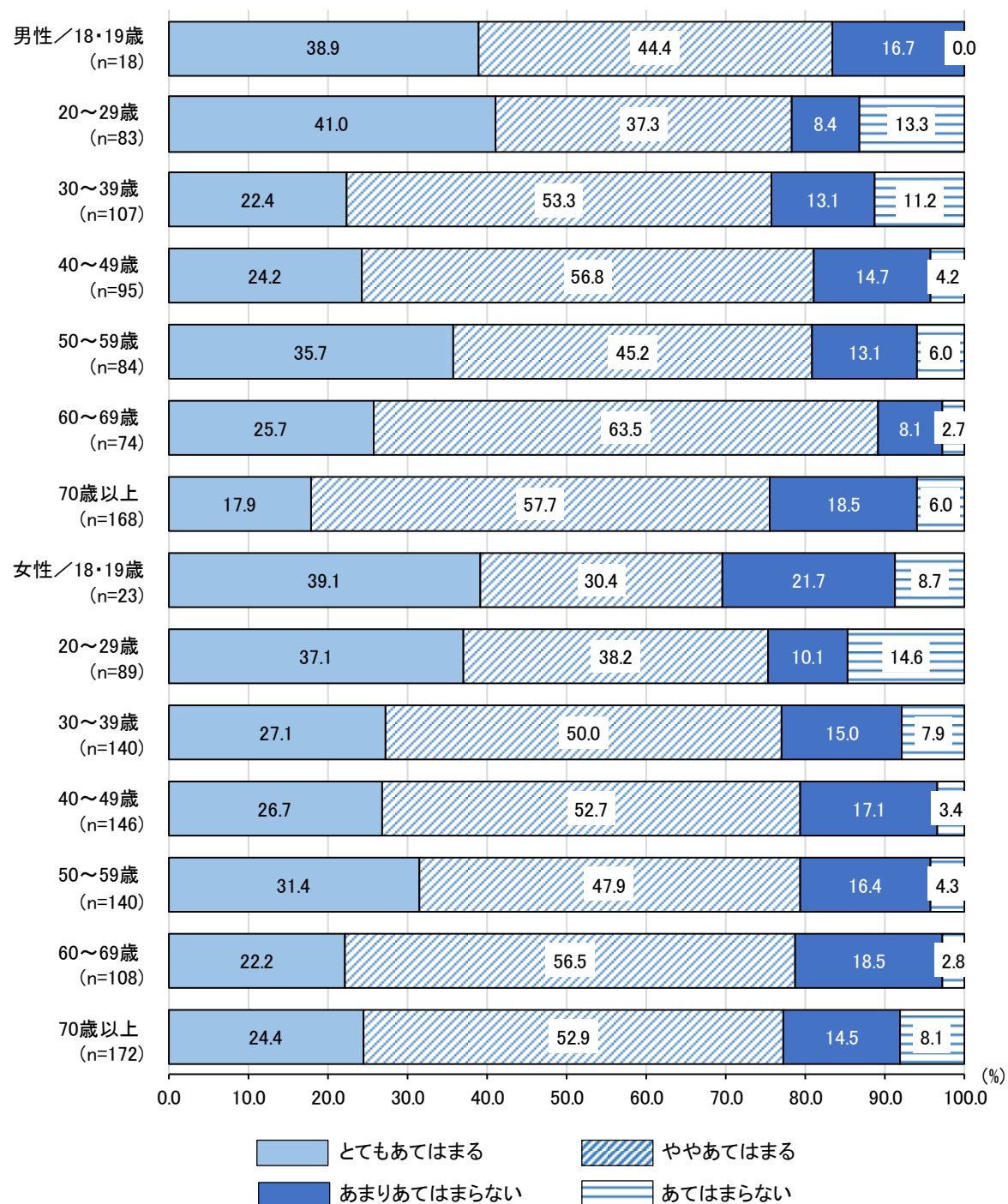
- 「身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち」については、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『あてはまる』が78.5%、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が21.5%となっている。（図8-1-4）
- 性別でみると、男女ともに『あてはまる』が高く、男性では79.4%、女性では77.8%となっている。（図8-1-4-1）

【図8-1-4-1 性別 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち】



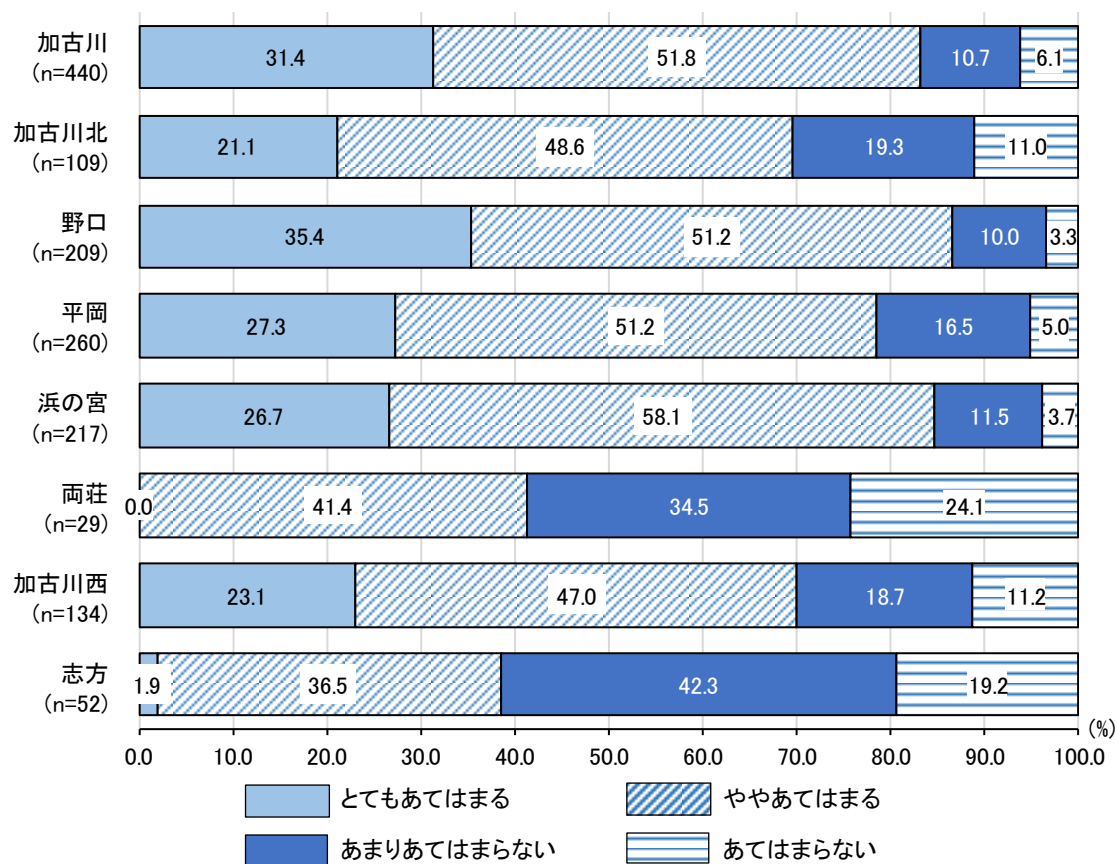
●性年代別でみると、『あてはまる』は、「男性60～69歳」（89.2%）、「男性18・19歳」（83.3%）、
「男性40～49歳」（81.0%）で高くなっている。（図8-1-4-2）

【図8-1-4-2 性年代別 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち】



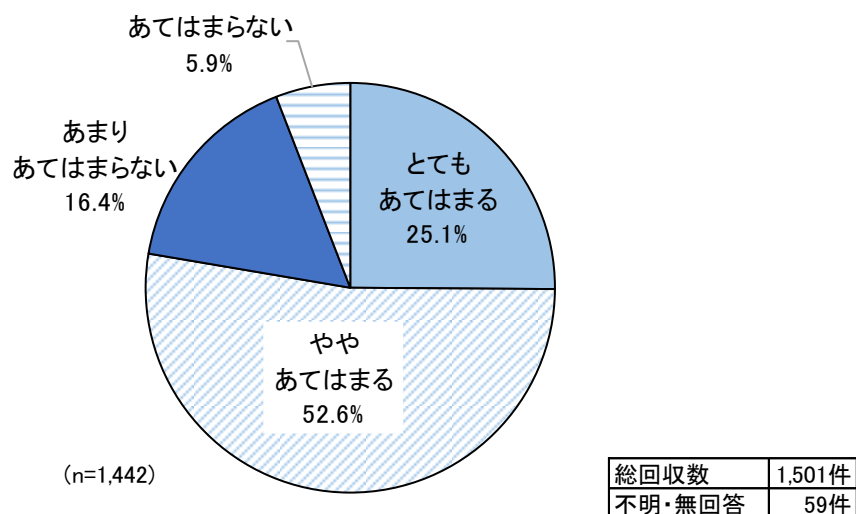
●居住地区別でみると、『あてはまる』は、「野口」(86.6%)、「浜の宮」(84.8%)、「加古川」(83.2%)で高くなっている。(図8-1-4-3)

【図8-1-4-3 居住地区別 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち】



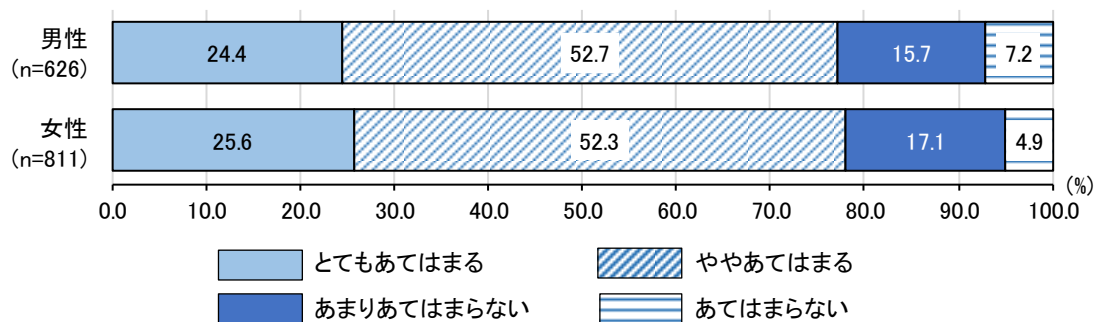
5 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち

【図8-1-5 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち】



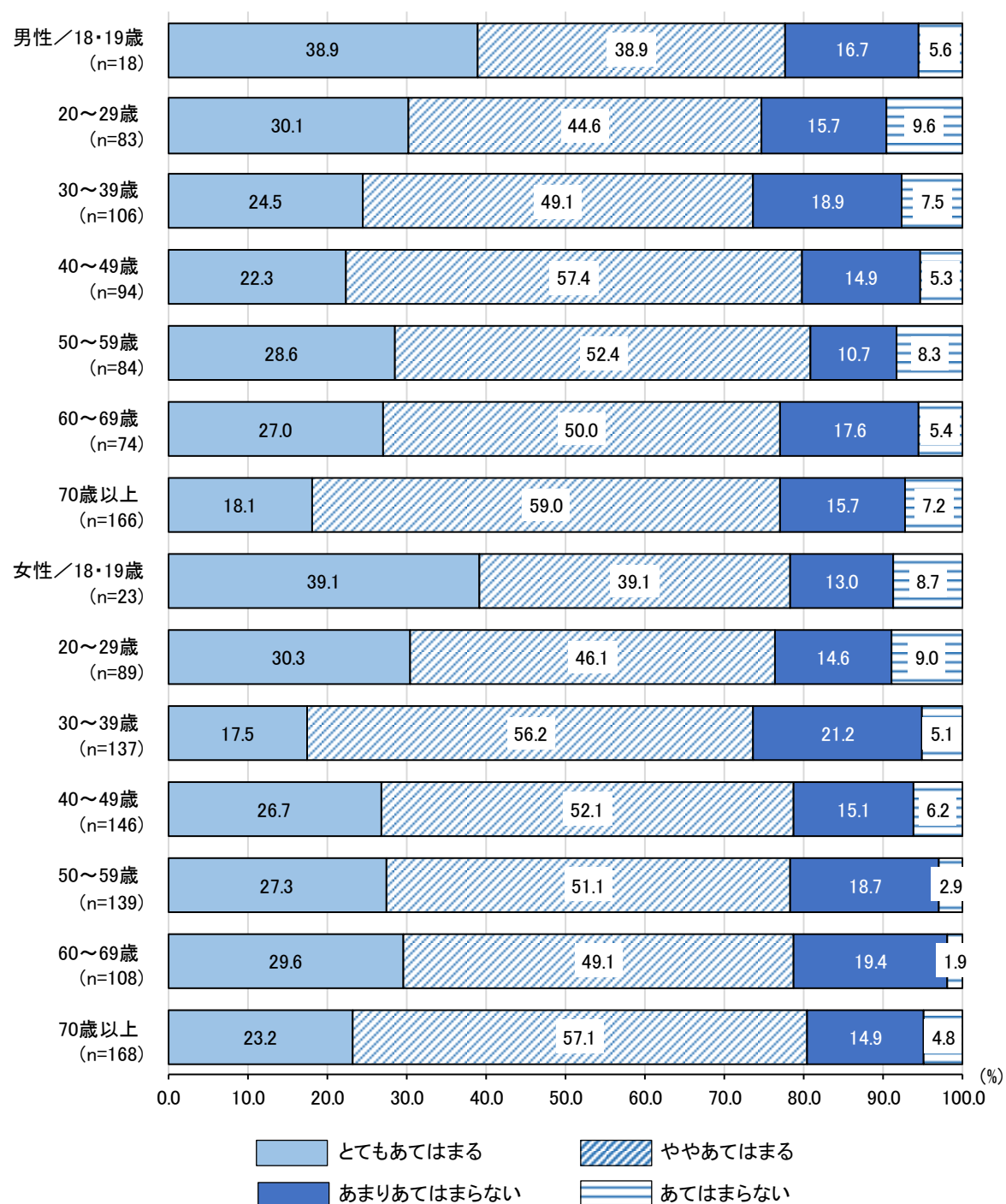
- 「加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち」については、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『あてはまる』が77.7%、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が22.3%となっている。（図8-1-5）
- 性別でみると、男女ともに『あてはまる』が高く、男性では77.1%、女性では77.9%となっている。（図8-1-5-1）

【図8-1-5-1 性別 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち】



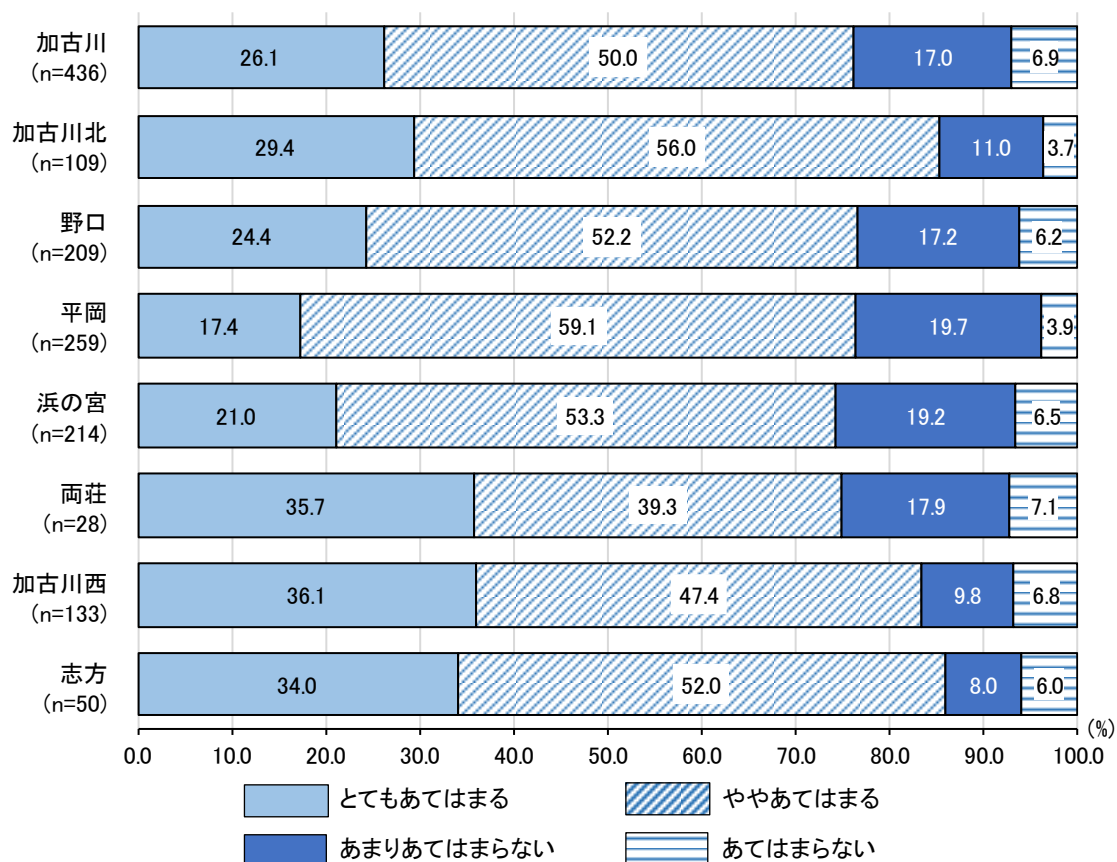
●性年代別でみると、『あてはまる』は、「男性50～59歳」（81.0%）、「女性70歳以上」（80.3%）、
「男性40～49歳」（79.7%）で高くなっている。（図8-1-5-2）

【図8-1-5-2 性年代別 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち】



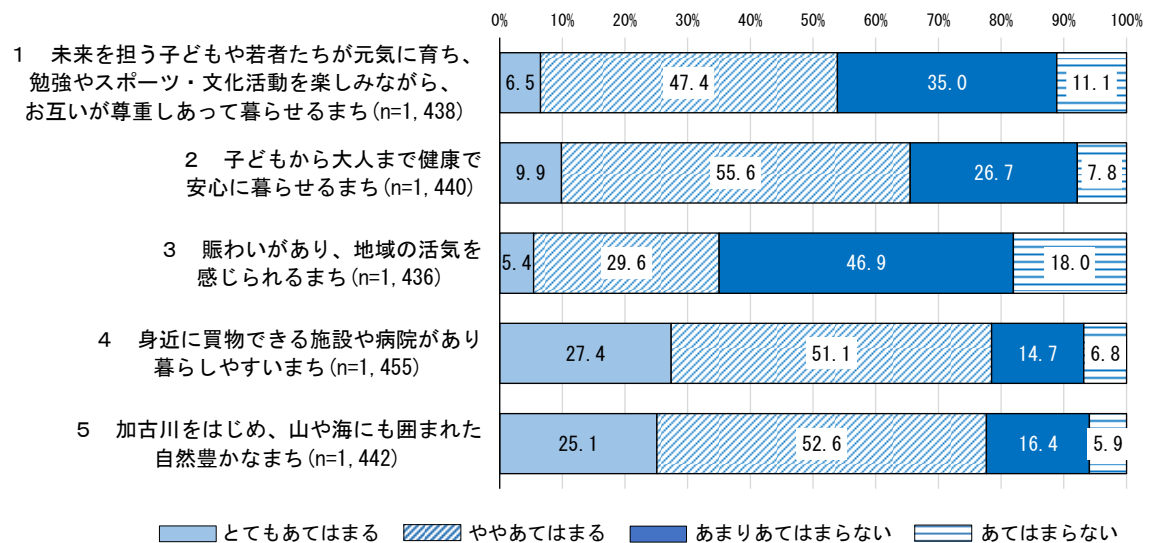
- 居住地区別でみると、『あてはまる』は、「志方」(86.0%)、「加古川北」(85.4%)、「加古川西」(83.5%) で高くなっている。(図8-1-5-3)

【図8-1-5-3 居住地区別 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち】



【加古川市のイメージ（全体）】

【図8-1-6 加古川市のイメージ（全体）】



- 1～5の項目について、全体でみると「身近に買物できる施設や病院があり暮らしやすいまち」「加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち」では『あてはまる』が高くなっています。一方で、「賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち」では『あてはまらない』が高くなっています。

(2) 加古川市の自慢や魅力

問14 「加古川市の自慢や魅力」を教えてください。(自由記述)

有効回答数1,501件のうち、記述があったのは562件で、テーマごとに分類し集計した結果は以下のとおりである(主な意見を掲載)。

※1人の回答者が複数の意見を記載しているケースや、1つの意見が複数のカテゴリに当てはまる場合があるため、各カテゴリの件数の合計は562件を超える。

分類・主な意見	件数
住みやすさ	579
都会と田舎の両立 - 田舎と都会のバランスが良い所。 “とかいなか”がキーワード。 - 生活しやすいのに自然も近くにあり、暮らしやすい。 - 都会としての機能もある程度備えていて、美しい川や自然にも恵まれている。	83
買い物・商業施設が充実している - スーパーやドラッグストア、ホームセンターも多く、買物がとても便利。 - 加古川駅周辺の買い物がしやすい。 - 商業施設が多く住みやすい。 - 買い物に不自由がない。	81
都市へのアクセスのしやすさ - JRでは新快速がとまるので通勤、通学に便利。 - 神戸、姫路、大阪、京都などへのアクセスが良い。 - 通勤がしやすい。 - 交通の便がよく、都会に行きやすい。	77
住みやすさ、雰囲気等の良さ - 自然豊かでのんびりして暮らしやすい。 - 老人から子どもまで生活しやすい町だと思う。 - とても住みやすい街です。加古川で生まれて60年以上、大好きな街です。 - おだやかな雰囲気。	76
災害がない - 災害が少なく安心です。 - 災害が少なく、1年を通して生活用水の心配がない。 - 台風、洪水被害もほとんどなく住みやすい加古川だと思います。 - 地震・津波・洪水・土砂などの各種災害にも比較的強い地理的条件も魅力的だと思う。	42
公共施設・設備等が充実している - 図書館が充実していると思う。 - 文化センターや図書館、子育てプラザなどの施設は充実していると思う。 - 日岡山公園などスポーツ施設が充実している。 - 総合文化センターや日岡山公園など、大きめの公園があり、週末に様々なイベントを楽しめる所。	40
交通の利便性がある - 市バス及びコミュニティバスがある為、交通の利便性が高い。 - コンパクトで姫路のように中心部が遠くないところ。 - 鉄道やバイパスも近くにあり暮らしやすい。 - 高速道路や鉄道も身近にあり、どこへ行くのにもあまり不便を感じません。	37

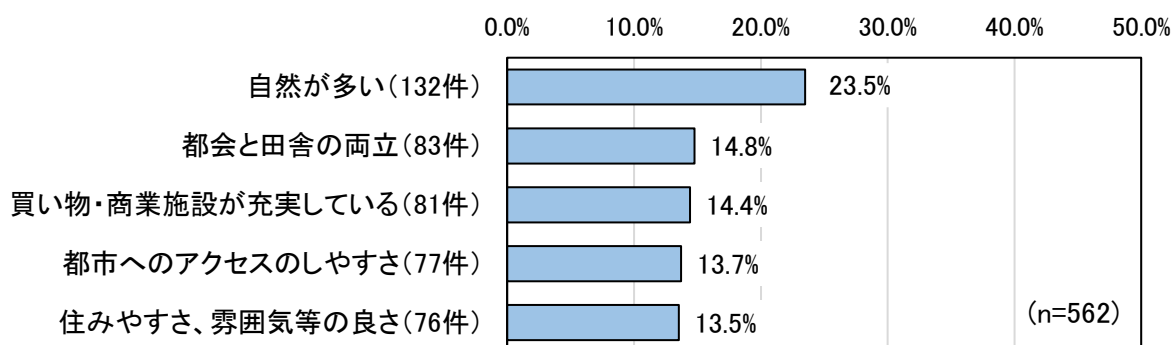
分類・主な意見		件数
医療の充実		29
● 市民病院、県立病院共に新しく、規模も大きく、医療が充実しています。 ● 医療体制が整っていて安心出来る。 ● 子どもの夜間救急にも対応している。		
物価・土地価が低い		18
● 物価が比較的安い。 ● 物価が安い。生命力にあふれた野菜や果物をリーズナブルに購入できる。 ● 土地の値段が姫路や明石に比べて安いので広い敷地に家を建てられる。		
気候が良い		17
● 気候が良い。 ● 温暖で雨も少なく、気候の影響を受けにくい。 ● 気候が穏やかで大きな災害がほばない土地。		
人とのつながりを感じられる・人の対応が良い		13
● 人とふれあいの多い町だと思う。 ● 市外から転居してこられた人も親切で馴じめると喜んでおられます。 ● 市民が優しい。		
子育てのしやすさ		11
● 子どもの医療費が0～18歳まで無料であること。 ● 子育てプラザも充実し、子育てが比較的しやすい。 ● みまもりタグの導入など子育ての政策がある。		
安心感・安全感（治安の良さ等）		11
● 治安は良い方だと思う。 ● 治安も良く事件が少ない。安心して暮らせるところです。 ● 犯罪も少なく住みやすい。		
教育・教育環境が充実している		8
● 学校の吹奏楽部の活動が盛んであり、吹奏楽祭や文化まつりなど発表の場がたくさんある。 ● 公立高校がしっかりしている。		
食品の入手がしやすい、質の良い食品が購入できる		8
● 特に牛肉はおいしいものが安く手に入ると思います。 ● 新鮮な魚も手に入りやすい。		
適度な人口量		7
● 都市部のように人口密度が高くない、ゆったりと生活が出来る所が魅力です。 ● 人がそんなに多くなくことが魅力だと思います。		
福祉が充実している		7
● 福祉が充実しています。体調の悪い方の為のリハビリ等も支援が受けられます。大変ありがたいと思っています。 ● 高齢者の手厚い見守りがある。		

分類・主な意見		件数
都会的である		5
● 都会としての機能もある程度備えている。 ● 便利な都市部もあるところ。		
市役所の対応が良い		2
● 市役所は、お昼はお休みかと思いきや対応してくださるところ。 ● 転入時の手続きも以前の自治体よりスムーズでした。		
その他		9
● いつまでも住んでいたい。 ● 加古川町に住んで 70 年近くなりますが、死ぬまで住みたい町です。		
自然		145
自然が多い		132
● 海も山もあり、自然に恵まれている。 ● 加古川河川敷や日岡山公園など、自然も豊かです。 ● 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち。 ● 田んぼ、畑があり、市の中央に一級河川が流れる美しい町。		
土地・立地等が良い		13
● 平地が多く、自転車や徒歩で移動しやすい。 ● 立地条件も良いと思うので助かってる。		
景観・建築物		19
景観の良さ		13
● 古い街並みが残っているところ。 ● 加古川の川の水や河川敷が以前より美しくなって、景色が良くなって嬉しいです。 ● 加古川橋から望む、川と山の景観が美しい。		
建築物の良さ		6
● 聖徳太子ゆかりの鶴林寺、三島由紀夫が検査を受けた旧図書館、足利義満が泊まった常住寺などなど。 ● 鶴林寺など歴史的な建物等もある！！		
歴史的価値		57
特産品の良さ		36
● かつめしが全国的？にも有名でおいしい。 ● 名物かつめし、くつ下など。 ● 加古川和牛が美味しい。 ● 郷土料理のかつめしが美味しい。		
歴史・文化		21
● 歴史的な価値のあるところ。 ● 棋士のまち。 ● 鶴林寺、歴史のお寺のある街。 ● 多数の棋士の出身地。		

分類・主な意見	件数
加古川市出身の著名人や工業・企業等	18
加古川市の企業について	12
● 加古川市から全国的に知られている企業がある。 ● 古くからの地場産業が有る（アピール必要）。	
加古川市出身の著名人がいる	6
● 意外と加古川市出身の有名人が多い事。 ● お笑い芸人さんの出身地だったり、ルーツは強いと思います。	
市の取り組み	53
実施しているイベントが良い	27
● 足を伸ばせば、子どもと楽しめる公園や川（河川敷）でのイベントがあり楽しめる。 ● 加古フェス。 ● 地域の人々が喜ぶ花火など計画してくれている。 ● 加古川では子どもから大人まで熱心な愛棋家によるイベントや教室が盛んであり自慢です。	
市政が安定している	14
● 加古川市の財政状況は今のところやや安定していると思います。 ● 市長がとても頑張ってくれている印象がある。 ● 市政が安定している。	
運動やスポーツが盛ん	9
● スポーツの交流もたくさんあるので楽しみな町です。 ● 加古川の河川敷では、スポーツやイベントで活性化されていると感じる。	
キャラクターが良い	3
● かこのちゃんが可愛い。 ● 最近は魅力発信キャラクターの「かこのちゃん」が前面に推されており、市のアピール意欲も伺える。	
その他	139
● いろんな面がある市だと思う。 ● 保守的で暗い加古川からリベラルで明るい加古川へとイメージが変わってきているように感じています。 ● 他市から帰って来た時、空間の広さを感じたこと。 ● 自然環境がいっぱいあって、人が住んで暮らしやすい所ですので、それを破壊するような計画や行動は無しです。 ● 広報だけでは十分に自慢や魅力が伝わらず、みんなが理解できて魅力が感じられるような工夫をして頂きたい。 ● タクシー等走ってなくて不便です。大阪から来たのでバスなくて不便です。車に乗ってなかったら暮らせない。 ● 町内での決まりがきつい部分がある。	

【全体（上位5項目）】

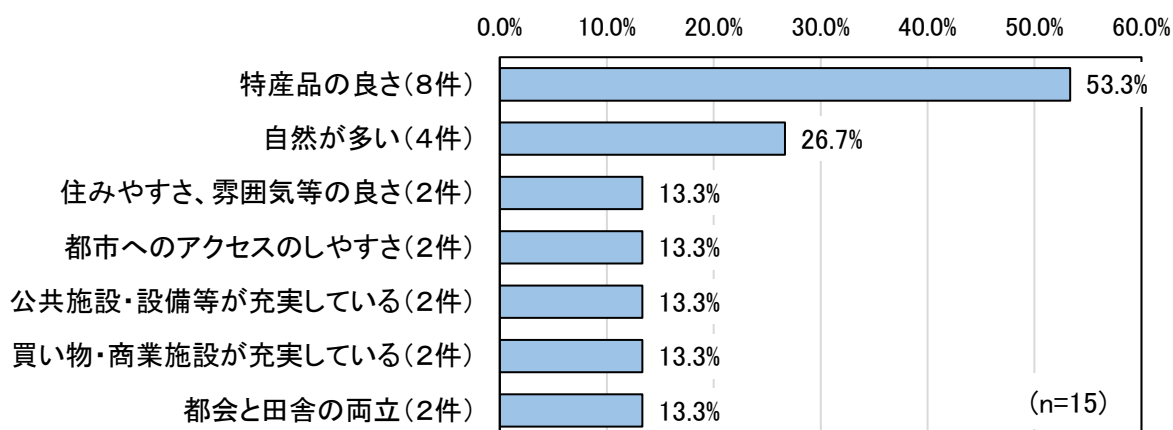
全体でみると、「自然が多い」が23.5%で最も多く、「都会と田舎の両立」（14.8%）、「買い物・商業施設が充実している」（14.4%）が続いています。



【年代別（上位3項目）】

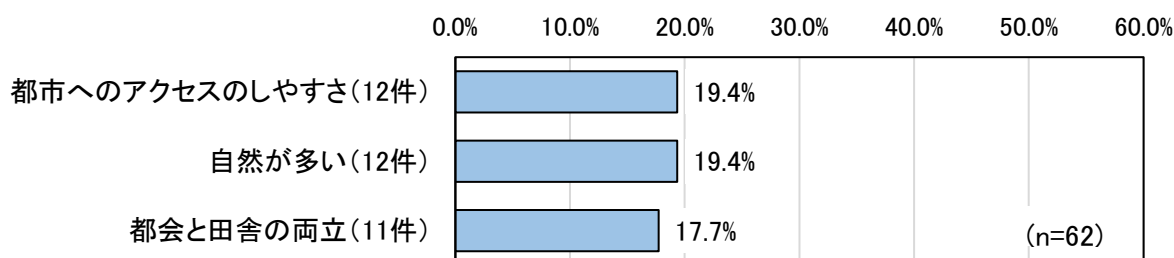
10歳代

10歳代では、「特産品の良さ」が53.3%で最も多く、「自然が多い」（26.7%）、「住みやすさ、雰囲気等の良さ」「都市へのアクセスのしやすさ」「公共施設・設備等が充実している」「買い物・商業施設が充実している」「都会と田舎の両立」（13.3%）が続いています。



20歳代

20歳代では、「都市へのアクセスのしやすさ」が19.4%で最も多く、「自然が多い」（19.4%）、「都会と田舎の両立」（17.7%）が続いています。



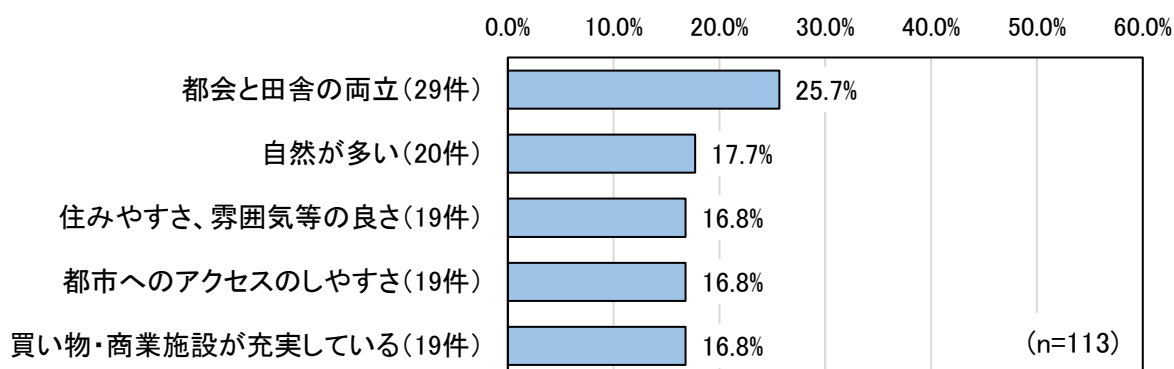
30歳代

30歳代では、「買い物・商業施設が充実している」が18.5%で最も多く、「都会と田舎の両立」(16.3%)、「自然が多い」(15.2%)が続いています。



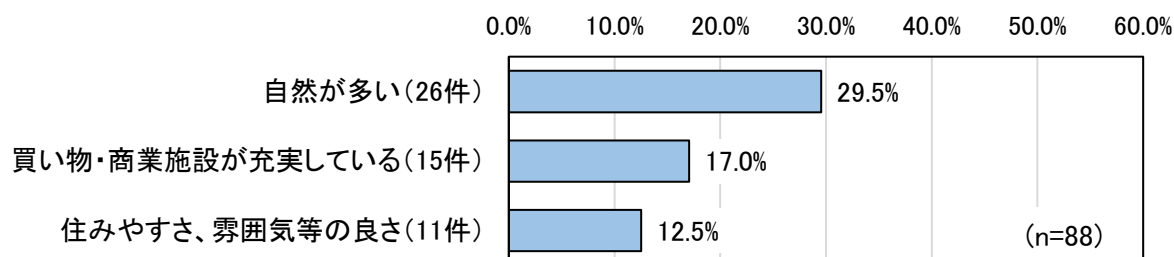
40歳代

40歳代では、「都会と田舎の両立」が25.7%で最も多く、「自然が多い」(17.7%)、「住みやすさ、雰囲気等の良さ」「都市へのアクセスのしやすさ」「買い物・商業施設が充実している」(16.8%)が続いています。



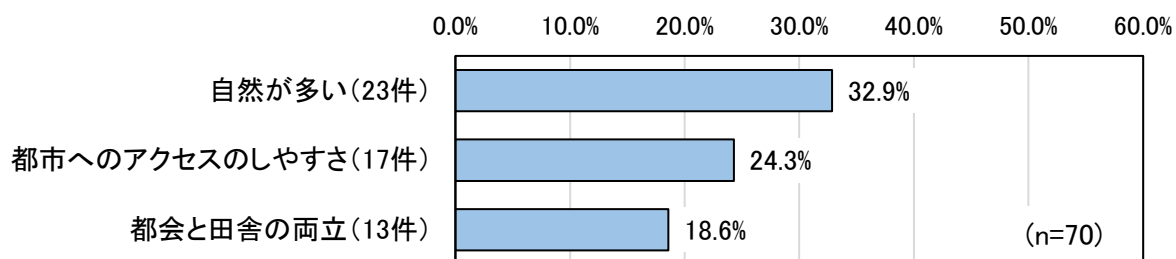
50歳代

50歳代では、「自然が多い」が29.5%で最も多く、「買い物・商業施設が充実している」(17.0%)、「住みやすさ、雰囲気等の良さ」(12.5%)が続いています。



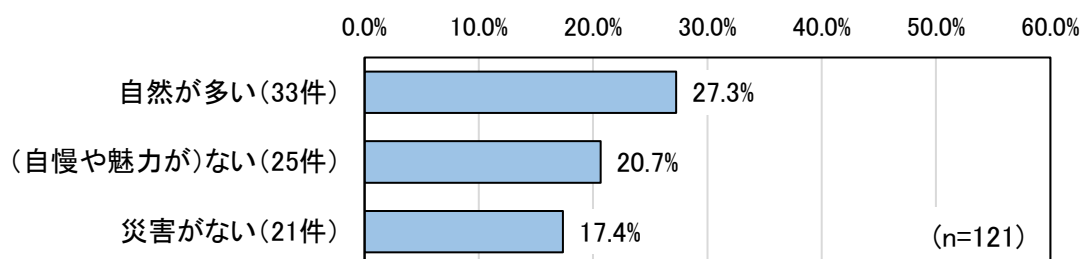
60歳代

60歳代では、「自然が多い」が32.9%で最も多く、「都市へのアクセスのしやすさ」(24.3%)、「都会と田舎の両立」(18.6%)が続いています。



70歳代

70歳代では、「自然が多い」が27.3%で最も多く、「(自慢や魅力が) ない」(20.7%)、「災害がない」(17.4%)が続いています。



(3) 将来、加古川市にどうなってほしいか

問15 「将来、加古川市がこうなってほしい」を教えてください。(自由記述)

有効回答数1,501件のうち、記述があったのは664件で、テーマごとに分類し集計した結果は以下のとおりである(主な意見を掲載)。

※1人の回答者が複数の意見を記載しているケースや、1つの意見が複数のカテゴリに当てはまる場合があるため、各カテゴリの件数の合計は664件を超える。

分類・主な意見	件数
居住満足度が高い	140
年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい	117
● 加古川市全体が、誰もが住み良い町で楽しく生き生きと暮らせる町であって欲しい。 ● すべての世代にとって、住みやすい市になってほしい。 ● 里帰りしたいなと思えるような場所であって欲しい。 ● 誰もが住みやすい街。子どもから大人、年寄りまでここ加古川で住みたいと移住したいと思える街。	
若者が楽しめる・暮らしやすい	23
● 若者が集まる活気あふれる街になって欲しい。 ● 未来に子ども達や若い世代の人が暮らしやすく希望の持てる地域になってほしい。 ● 子育てに手厚く、若い人が増えて賑わいのある町になってほしい。 ● 若者が住みたいと思う所になってほしい。	
人の良さ	33
市民同士のつながりがある、笑顔があふれる、思いやりがある	17
● 外に出た時にだれとも自然に挨拶ができる街、市。 ● 地域の結束、親子、老人の参加する催しを通じて心のつながりのある地域づくり。将来、子供が加古川の実家に帰りたくなる様な“つながり”のある市にしてほしい。 ● 住んでいる人みんながハッピーなまち。	
市民のマナーや人間性がよい	16
● 市民全てにおいて「マナー」の大切さを学ぶべき。 ● 民度が高く、治安の良い、子どもを育てるのに向いた街になってほしい。 ● 昔のままの加古川であって欲しい。特に人間性、まわりの人のことを大事に思う、昔の暖かい、思いやりのある人間であふれて欲しい。	
インフラ整備	320
交通の便がよい、交通網が整備されている	94
● 交通の便が良くなって欲しい。 ● 車に乗れなくなっても、気軽に出かけられる様にもっとバス等の利用がしやすくなって欲しい。 ● 車を利用せずに公共機関で移動できる町。 ● 車がないと、不便な地域が多い(バス網が少ない、バスがない)。	
商業施設が充実している	49
● 郊外型の特性を活用し、企業や商業施設を誘致。 ● 加古川駅の周辺、加古川堤防で遊べる施設、商店を作ってほしいです。 ● 身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち。 ● 加古川駅前が寂しいと感じます。魅力のある商業施設があればもっと加古川駅に行く事が増える気がします。	

分類・主な意見		件数
道路・区画整備がされている		45
● 道路、区画整備、ＪＲの高架化（東加古川地区）。 ● 一方通行の道路が多く不便（一方通行を無くして欲しい）。道路が狭く、危ない場所が多い。 ● 歩行者が安心して歩ける歩道のある渋滞の少ない道路の整備された町。 ● 歩道のない危ない道路の整備を進めてほしい。		
交通渋滞が解消されている、交通整備されている		43
● 市内を通過する国道２号線の交通渋滞解消に対する対策を望みます。 ● 渋滞が減ってほしい。 ● 交通渋滞が多いので、スムーズに移動できるようになってほしい。 ● 東西、南北の交通がスムーズに流れるように交通整備してほしいなと思います。		
インフラが整備されている		40
● 市内全域平等なインフラ整備が行われることを切に願います。 ● 加古川市全域の下水道の整備。 ● 人口減少に歯止めが効かない未来は必ず到来するが、必要最小限の生活インフラや現行の行政サービスの維持が出来る市になってほしい。 ● 街灯を増やしてほしい。		
公園や運動・遊べる施設・設備等が整備されている・充実している		32
● グランピングやキャンプ場を増やしてほしい（加古川の自然を楽しめる場所）。 ● 公園など自然が感じられる、子ども達が思いきり遊べる楽しめる場所が多くあってほしい。 ● 誰でも無料で使える野外のスポーツ設備が各地域に欲しい。 ● 子ども達が周りの目を気にすることなく、公園で自由にボール遊びや走り回ったりできるようにしてほしい。		
公共施設が有効活用されている、利用しやすい		12
● 公共の建物が一箇所にあれば良いなと思います。 ● 高齢になるにつれて、生活の不安が心配になります。身近に利用できる公共施設など利用しやすい様にしてほしいです。 ● 旧加古川図書館の将来的な活用を希望します。素敵な建物なのでぜひ活用してほしいです。		
無料駐車場の増設やカーシェアの普及、駐輪場の拡大		5
● 無料駐車場を増やしてほしい。 ● 子育てしやすいように、カーシェアの普及やバスの路線等がより便利になってくれたらなあと思います。		
支援の充実		274
子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境		153
● 子どもを産み育てやすい環境をつくり、活気ある都市にしてほしい。 ● 子育てのしやすい環境、子どもが安心して生活のできる場所になってほしい。 ● 子どもたちがのびのびと過ごせ、心豊かになれるような環境。 ● 子育て支援が手厚く、子どもを育てやすい街。		

分類・主な意見		件数
教育が充実している、文化やスポーツが充実している		46
● 文化や教育の施設や環境が整った町。 ● 公民館等で子どもの習い事を出来るようにして欲しい。 ● 誰でも無料で使える野外のスポーツ設備が各地域に欲しい(屋外のバスケットコート、サッカーグラウンド、テニスコートなど)。 ● 子ども達が将来に希望を持って、勉強やスポーツなど得意な事に取り組めるようになってほしい。		
高齢者・介護者への支援が充実している		29
● 加古バスが70才以上は無料になってほしい。 ● 自分も含め、これから高齢者が増えていくと思うので、そういった人たちが安心して暮らせる町になってほしい(デイサービスや老人ホーム、医療など)。そして介護する側の人達へのサポートがたくさん充実してほしい。 ● 高齢者施設を増やしてほしいです。 ● 高齢者が通える公民館での一日体験イベントなど、高齢者が外出する場をつくって欲しいです。		
医療が充実している、医療費の無償化		19
● 医療費無料。 ● 日、祝でも受診しやすい病院、診療所が欲しい。風邪、インフルエンザでかかると、待ち時間がとても辛いです。 ● 近場に医療施設が整った町。		
障害者や指定難病を患っている方、社会的サポートが必要な方に向けた支援が充実している		9
● いじめがなく、子ども達や障害者の皆様が楽しく安心して暮らせる町になってほしい。いじめや困ったことがあれば早く対応してほしいです。 ● ヘルプマークやヘルプカードを、活用してほしい。		
働きやすい		9
● 農業が盛んで若い人が働きたくなるようなシステムを作って欲しい。どの世代も自立しようと意欲を持てるような町にと願っています。 ● 働きやすい環境整備。		
仕事と子育てが両立できる		6
● 子育てと仕事の両立もっとしやすくなってほしい。 ● 夫婦共働きの世帯が増えているため、子育てと仕事が両立できるような政策を重点的に進めて欲しい。		
就職先の確保・就労支援が充実している		3
● 企業誘致を行い、就職先の確保。 ● 障がい者の働く場を増やして欲しい。		
安心安全な街づくり		118
安心して安全に暮らせる(防犯・交通安全・治安)		87
● 治安が良い街になってほしい! 安心、安全に暮らせる街になってほしい。 ● 犯罪のない町になってほしい。 ● 犯罪、交通事故が減ってほしい。見守りカメラの向上。 ● 子どもから高齢者まで安心して安全な暮らしが出来るようになってほしい。		

分類・主な意見		件数
災害（自然・人的）が少ない・災害に強い街づくりがされている		17
● 防災に力を入れて欲しいです。災害に縁のない街ですが、これからは心配です。 ● 災害が起こったときに、避難場所となる市内小学校の体育館の冷暖房の設置、安全確認をお願いしたいです。 ● 被災すること自体少ないものの、南海トラフ地震など大型地震の影響が懸念されている現在、古い民家が多い地域なので、耐震の面で不安がある。その辺りの対策があればいいと思う。		
国際的に、移民トラブルなどがなく様々な国の人々が暮らしやすい		4
● 国際的な町。 ● 他県では移民によるトラブルが多発しており、加古川も同じ道をたどって欲しくないと思います。様々な国の人が安心・安全に暮らしていける街であってほしいと思います。		
街の整備・活性化		227
活気がある、賑わいがある		58
● 賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち。 ● まだまだ他の都市への流出が多いので、もっと加古川に賑わいと活気が出るように都市整備して欲しい。 ● 賑やかな施設（商業施設など）があり、若い年代が活気をもって生活できるような市になって欲しいです。 ● 活気のある街になって欲しい。こどもが増えると、自然と活気が出てくると思う。		
駅周辺が活気づいている、整備されている		57
● JR駅前がもっと活性化されたいと思います。ベルデモール商店街をもっと活かしたら嬉しいです。 ● 加古川の駅前がさびれているので、もっと昔のように活気のある駅前にかえていただきたいです。 ● 玄関口であるJR加古川駅周辺に人が集まりにぎやかになってほしい。 ● せっかく加古川駅に新快速が止まり、アクセスしやすいのだから、寂れた商店街が並んでいる現状を、ここに遊びに来たいと思わせられるようにしてほしい。		
景観が整備されている、清掃されている		26
● 加古川の川の周辺ゴミが多いので掃除にもう少し力を入れて欲しいです。クリーンな加古川を求めています。 ● 加古川市全体を美感のある町にしたい。きれいな町をめざす。 ● 加古川市全体がキレイな町に変わって欲しい。 ● 加古川駅周辺は顔になるので、加古川市が景観を守って欲しい。		
イベントが開催されている		19
● 色んな所でイベント、コンサートなど楽しい町づくりをどんどんやってほしい。 ● もっと加古川でのイベントを増やしてほしい。イベントがあっても知らない時が多いから早く情報を知っていききたい。 ● 加古川の花火大会や地域の花火大会は毎年、加古川の大好きなイベントでした。復活をずっと願っています。		

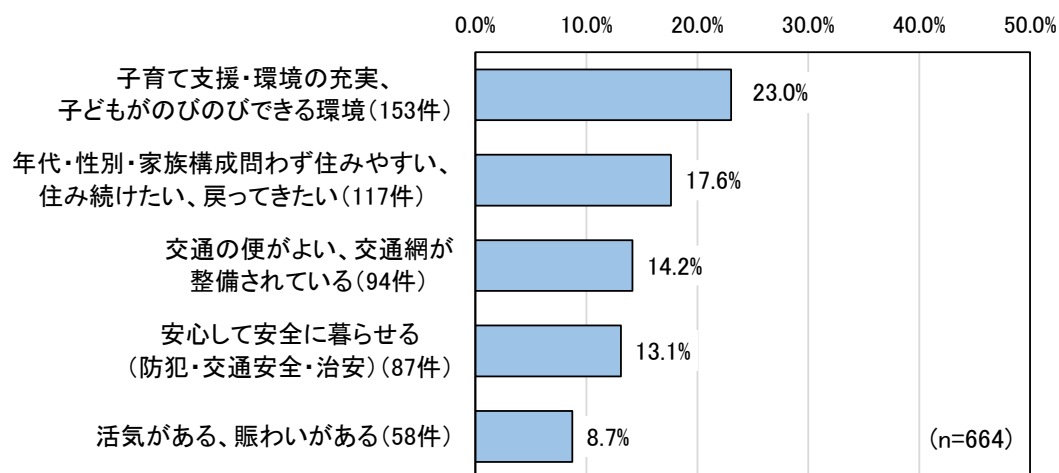
分類・主な意見		件数
商店街が活性化されている		17
● 駅前の商店街が賑やかになると嬉しい。 ● 商店街のお店も閉店している所も多いですが、若者用のワーキングスペースやカフェ等新しいお店も閉店しているので、若々しい街になってほしいと思います。 ● 寺家町のシャッターがおりているのがさびしい。小さいとき、寺家町のアーケード通りにぎわっていたのを覚えています。		
地域再生・地域振興（発展している・経済成長しているなど）		16
● 経済成長が感じられる市になって欲しい。 ● 他市では振興のための券を販売しているので、加古川市でも販売してほしい。 ● 中心部はより発展してほしい。		
中心部以外が活気づいている		10
● 駅周辺だけでなく北の方（神吉、志方）も、スーパーや商業施設を充実させて、混雑が分散すればもっと人の動きがスムーズになるかなと思う。 ● 私鉄の駅付近も充実させてほしい。 ● 空き家を積極的に活用して、市街に集中せず、いろんな地域に暮らせるようにしてほしい。年金や収入にかかわらず、高齢でも郊外に便利に暮らせたら、ずっと住み続けたい街になると思う。		
現状維持、程よい田舎であってほしい		10
● 無理に都市にならず、地方都市の良いところ、ほど良い田舎であり続けてほしい。 ● あまり開発が進んで都会になるより、今のようなのどかさのままだが良い。 ● 変に盛り上げようとせず、今もこれからもいつの時代も変わらない穏やかなまちでいてほしいです。出ていった方がいつ来ても変わらんあとホッとできるまちが理想です。		
田畑を守る、利用していない田畑を有効活用するなどして放置しない		9
● 残っている畑やら田んぼを大切にしてほしい。地方都市として自然が身近に感じられるのを残してほしい。 ● 戸建て住宅ばかり建ってどんどん田畑がなくなっている。ある程度規制し農業を守ってほしいと思う。空いている農地を有料で貸し出すなどのシステムがもっと充実すればいいと思う。		
娯楽施設等が充実している		5
● 美術館、音楽ホール、図書館の充実。 ● 姫路や明石の駅のように、ショッピングや映画館が出来たらいい。		
自然環境の保全		28
緑が豊か、自然環境が保持されている		21
● いつまでも加古川、山、松並木がある環境であってほしいです。 ● 加古川をはじめ、山や海にも囲まれた自然豊かなまち。 ● 自然を守りつつ、住みやすい市であってほしい。 ● 緑や花がいっぱいのまち。		
公害がない、空気がきれい		7
● 現状の環境の維持のため、空気、水、環境汚染の原因となる発生源の対策や、住民の訴えを聞いてほしい。 ● みんなが住みたい町、空気がキレイな町になって欲しい。		

分類・主な意見		件数
市の運営		53
人口の維持・増加、移住者の増加、他市への流出防止		30
● 全国的に高齢化も進む中で人口が減少（流出）しないような対策が出来ている町。 ● 人口が増えていく加古川市になってほしいです。 ● 近年人口が減っていることが気になります。大幅に減らないように、住みやすい街だともっと多くの人に知ってもらって、移住してもらえるような政策をしてほしいです。 ● 人口を維持し、廃れてしまわないで欲しい。		
健全な行政運営		11
● 周りの都市より行政が遅れているのもっと発展してほしい。 ● 市民と意見交換ができる市民参加型のコミュニケーションができる市。 ● 人口減少に歯止めが効かない未来は必ず到来するが、必要最小限の生活インフラや現行の行政サービスの維持が出来る市になってほしい。		
だれにでも分かりやすい情報発信がされている、手続き等が簡単		7
● 市のやっていることをもう少し市民に分かりやすくアピール。イベントや駅前など知らないうちに変わっていてびっくりする。 ● 諸々の手続きはオンラインを増やして、簡素化を図ってほしい。		
民間企業や行政（他市町村、国）等との連携、協働		5
● 協働のまちづくりに積極的に取り組むまちになってほしい。“人が集まるまち”にしてほしい。 ● 人口流入を促進するための企業の誘致。		
加古川市独自の取組強化		61
他の地域から遊びに来てもらえる、知名度が高い、魅力的である		41
● 他の地域から、遊びに来てもらえるような加古川市になってほしいです。 ● 周辺都市と異なる魅力を発信し、兵庫県東播地域として存在感を高めてほしい。 ● 他県の人に何か加古川市が自慢できるものがほしい。 ● 県外の人にもっと市の名前を知ってもらえる街になってほしい。		
地場産業の発展		15
● 地場産業の発展や、観光地としての発展にも期待。 ● 市街地の活性化また地場産業の維持ができている街。 ● 産業が発展し人口増加すること。		
ベッドタウンとして確立		5
● 神戸のベッドタウンとしての地位の確立。 ● 住む街として発展してほしい。観光は近隣都市に任せ、ベッドタウンとして発展してほしい。		

分類・主な意見		件数
その他		45
その他 ● 伝統のある建築物の保存。 ● 物流の整備。 ● 野良犬や野良猫が殺処分されないように取組んでいる活動に理解を示して、加古川市民が地域猫のことを知るようアピールしてほしい。保護活動に市も取組んでほしい。 ● 市民がまちづくりの何かしらの役割を担う機会と、その人数が増えてほしい。		45

【全体（上位5項目）】

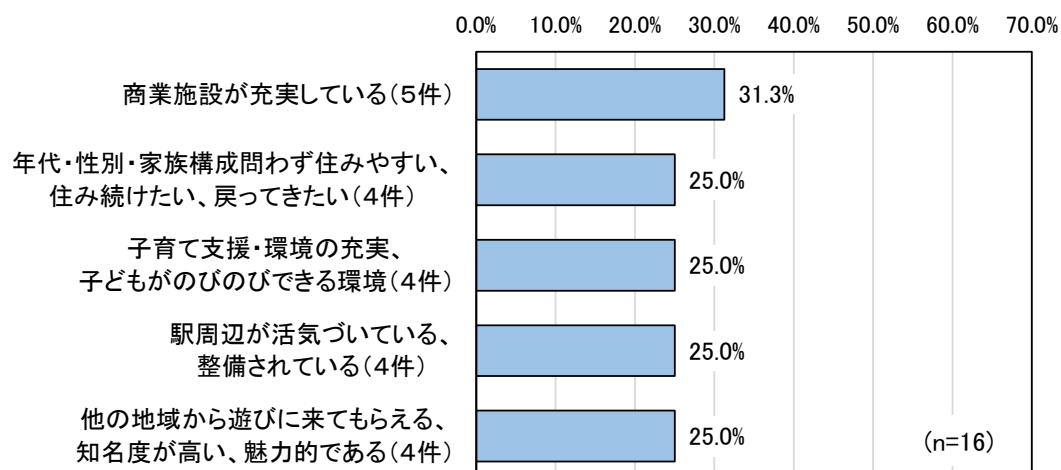
全体でみると、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」が23.0%で最も多く、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」（17.6%）、「交通の便がよい、交通網が整備されている」（14.2%）が続いています。



【年代別（上位3項目）】

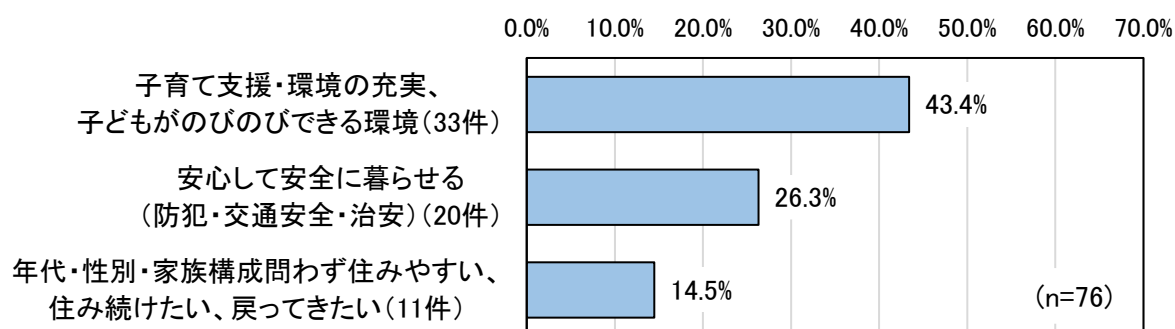
10歳代

10歳代では、「商業施設が充実している」が31.3%で最も多く、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」「駅周辺が活気づいている、整備されている」「他の地域から遊びに来てもらえる、知名度が高い、魅力的である」（25.0%）が続いています。



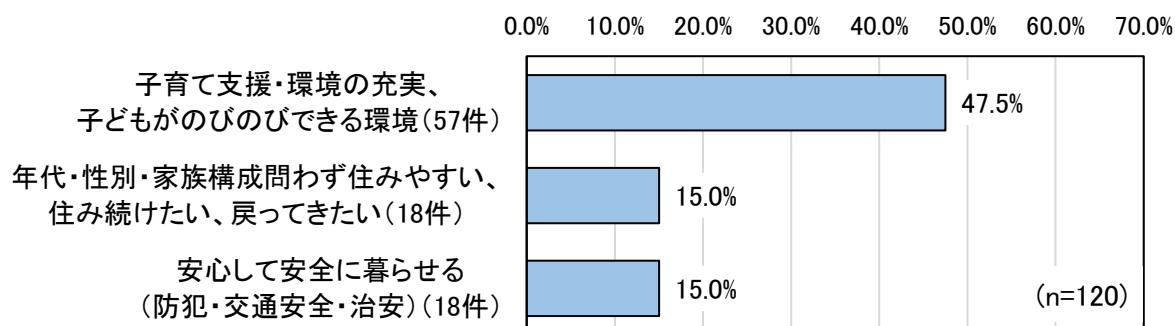
20歳代

20歳代では、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」が43.4%で最も多く、「安心して安全に暮らせる（防犯・交通安全・治安）」（26.3%）、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」（14.5%）が続いています。



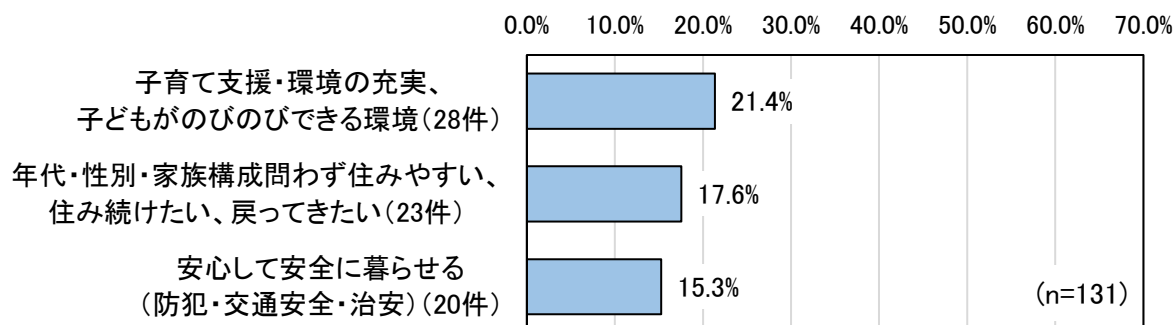
30歳代

30歳代では、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」が47.5%で多く、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」「安心して安全に暮らせる（防犯・交通安全・治安）」（15.0%）が続いています。



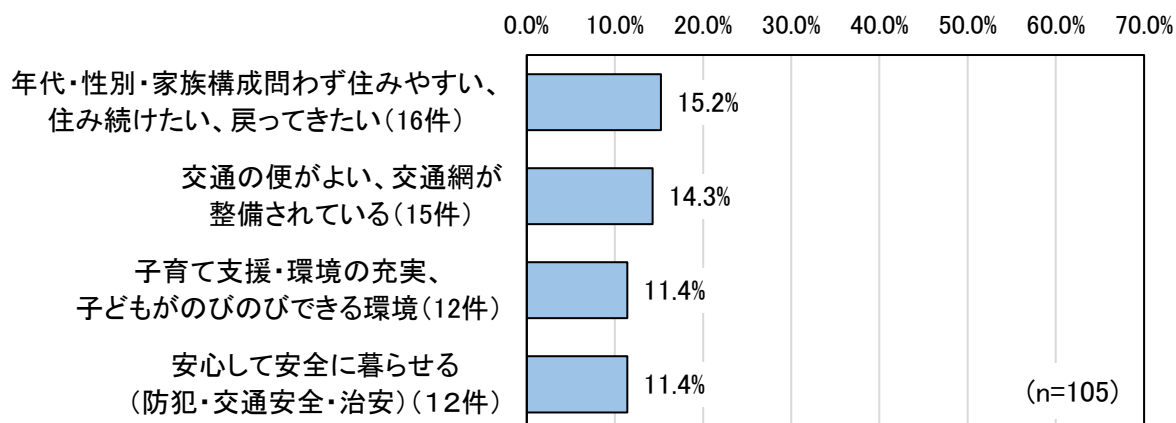
40歳代

40歳代では、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」が21.4%で最も多く、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」（17.6%）、「安心して安全に暮らせる（防犯・交通安全・治安）」（15.3%）が続いています。



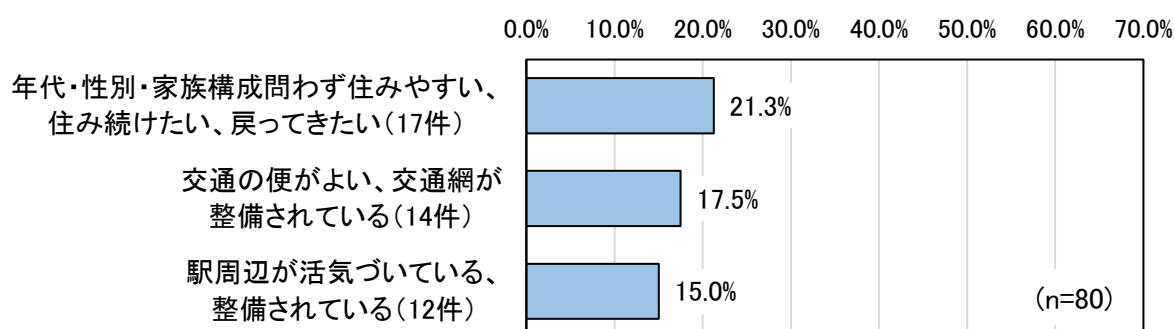
50歳代

50歳代では、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」が15.2%で最も多く、「交通の便がよい、交通網が整備されている」(14.3%)、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」「安心して安全に暮らせる(防犯・交通安全・治安)」(11.4%)が続いています。



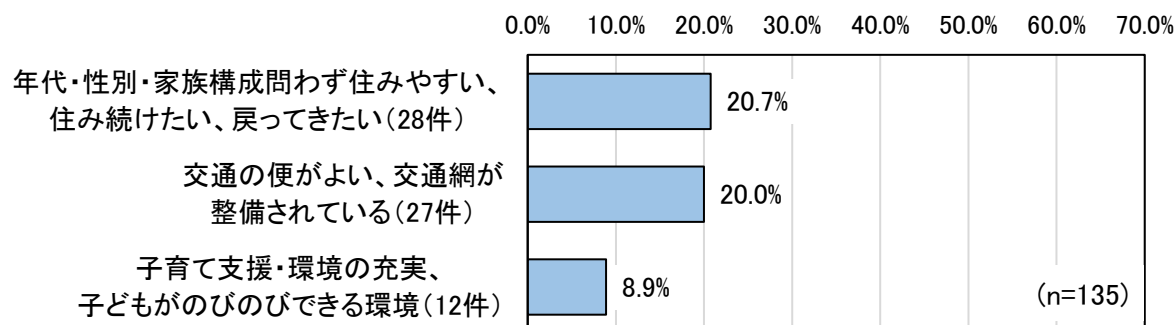
60歳代

60歳代では、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」が21.3%で最も多く、「交通の便がよい、交通網が整備されている」(17.5%)、「駅周辺が活気づいている、整備されている」(15.0%)が続いています。



70歳代以上

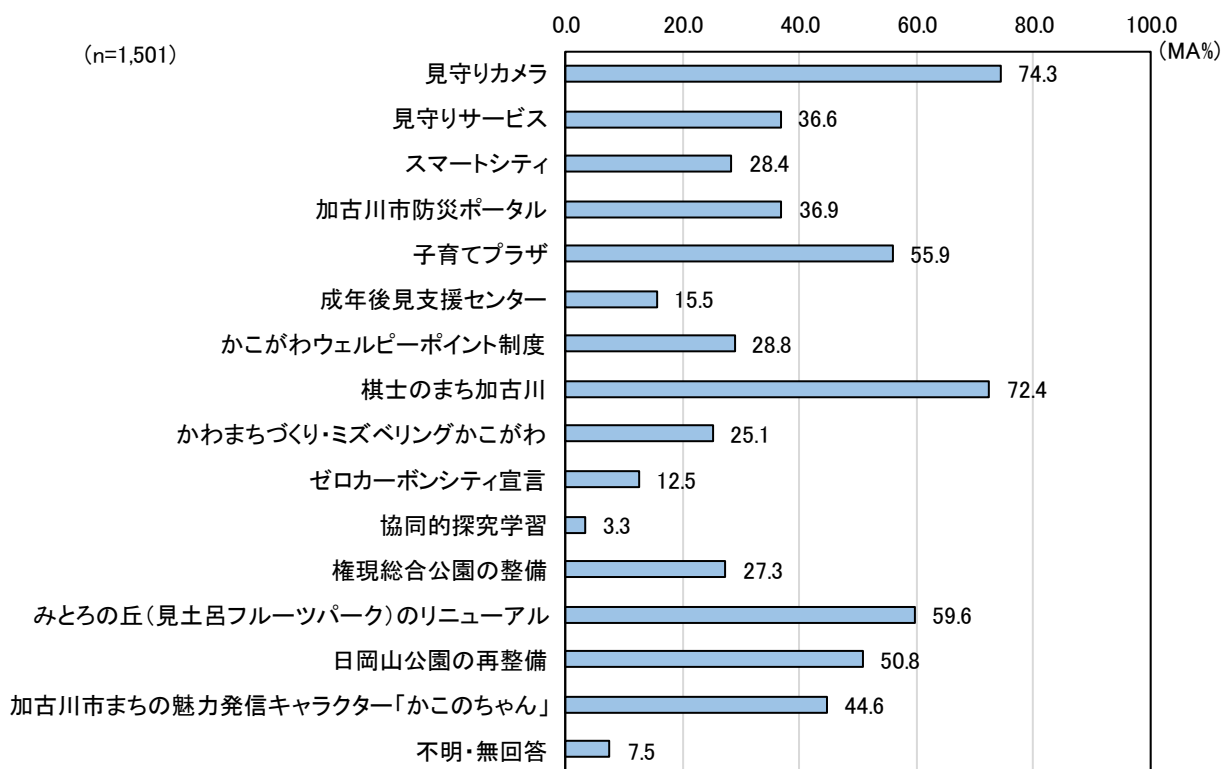
70歳代以上では、「年代・性別・家族構成問わず住みやすい、住み続けたい、戻ってきたい」が20.7%で最も多く、「交通の便がよい、交通網が整備されている」(20.0%)、「子育て支援・環境の充実、子どもがのびのびできる環境」(8.9%)が続いています。



(4) 加古川市の取組等の認知度

問16 以下に記載した項目について、知っているものをすべて選んで番号に○をつけてください。

【図8-4 加古川市の取組等の認知度】

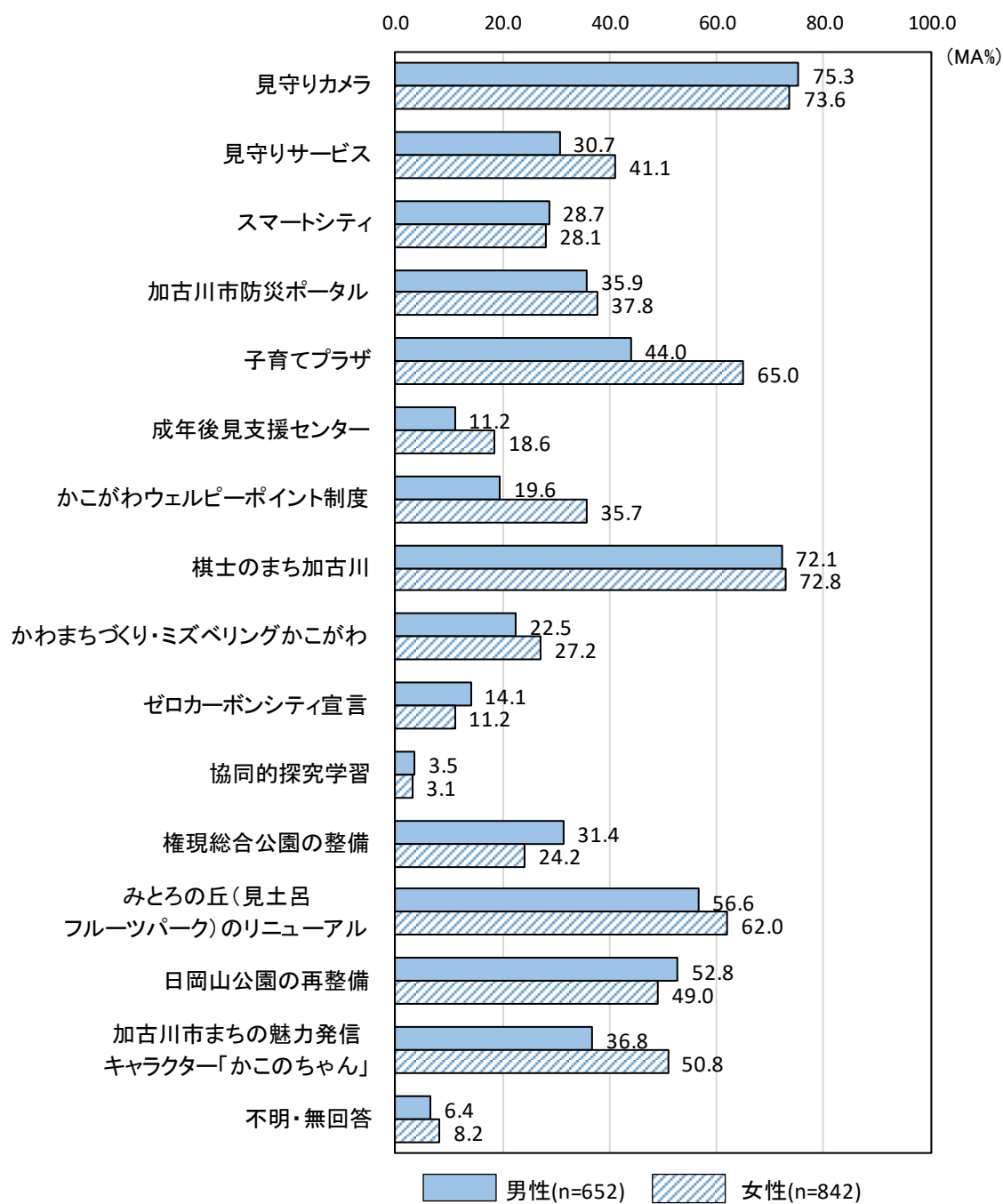


総回収数	1,501件
不明・無回答	113件

- 加古川市の取組等の認知度については、「見守りカメラ」が74.3%と最も高く、次いで、「棋士のまち加古川」が72.4%、「みとろの丘（見土呂フルーツパーク）のリニューアル」が59.6%となっている。（図8-4）

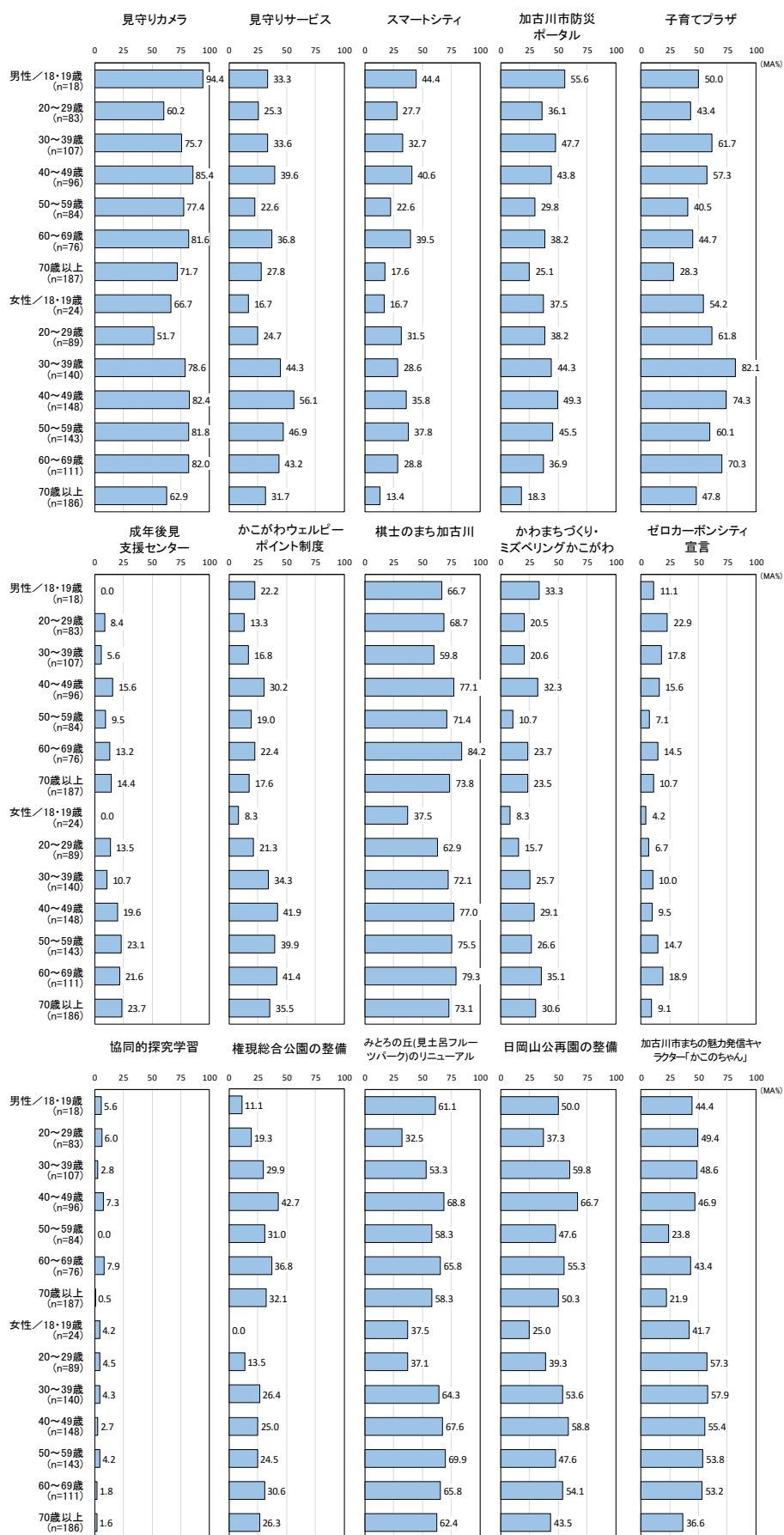
●性別でみると、男女ともに「見守りカメラ」が最も高く、男性では75.3%、女性では73.6%となっている。(図8-4-1)

【図8-4-1 性別 加古川市の取組等の認知度】



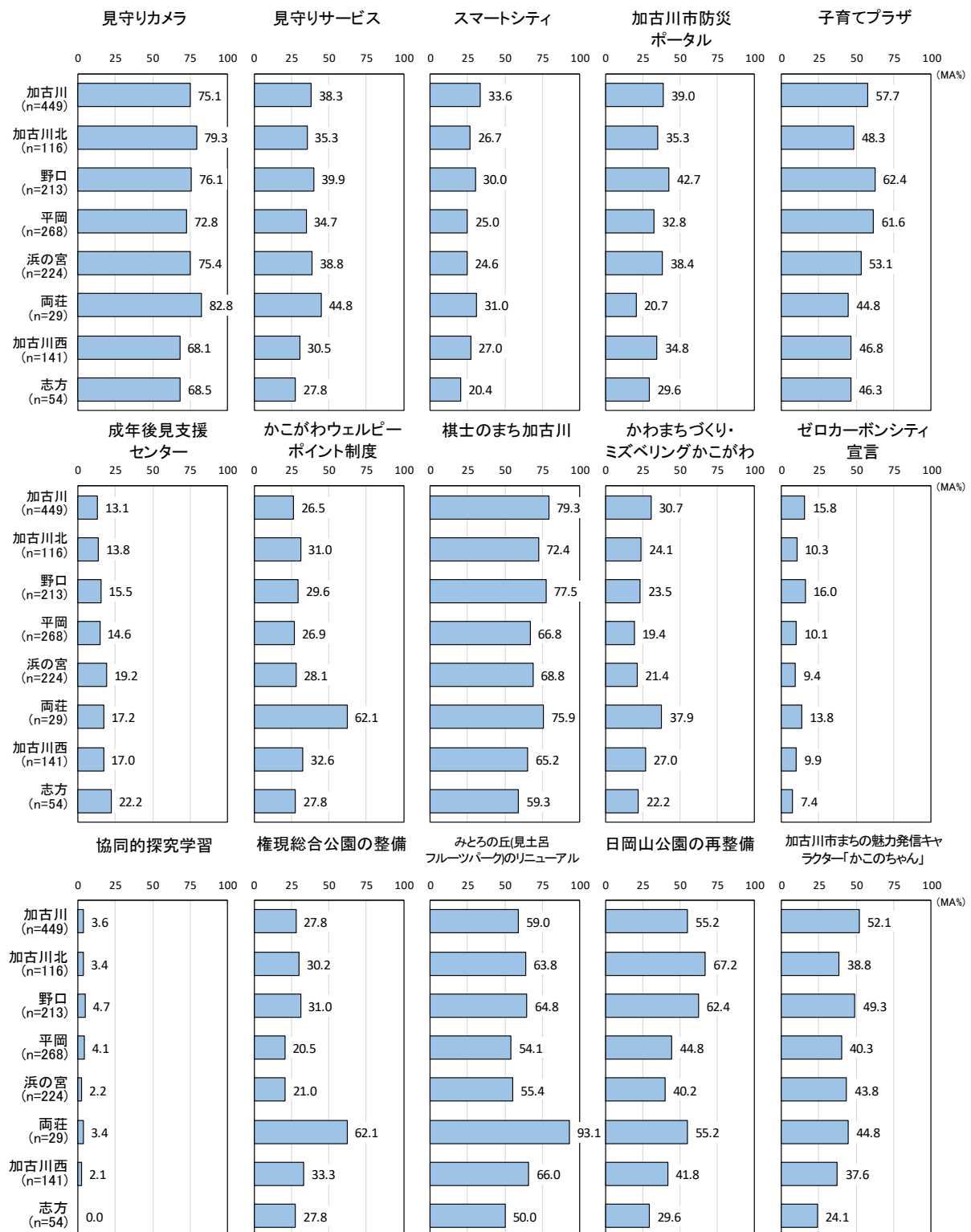
●性年代別でみると、最も回答の多い「見守りカメラ」は、「男性18・19歳」(94.4%)、「男性40～49歳」(85.4%)、「女性40～49歳」(82.4%) で高くなっている。(図8-4-2)

【図8-4-2 性年代別 加古川市の取組等の認知度】



●居住地区別でみると、最も回答の多い「見守りカメラ」は、「両荘」(82.8%)、「加古川北」(79.3%)、「野口」(76.1%) で高くなっている。(図8-4-3)

【図8-4-3 居住地区別 加古川市の取組等の認知度】



9. その他

(1) 自由意見

問17 今後の加古川市のまちづくりについて、ご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

有効回答数1,501件のうち、記述があったのは468件で、テーマごとに分類し集計した結果は以下のとおりである（主な意見を掲載）。

※1人の回答者が複数の意見を記載しているケースや、1つの意見が複数のカテゴリに当てはまる場合があるため、各カテゴリの件数の合計は562件を超える。

分類・主な意見	件数
(1) 子どもの健やかな成長を支援する	61
a 結婚・出産・子育ての支援	31
- 子どもが習い事をしたい時に何かしらの補助金があると、気軽に始めやすいと思います。 - どうしても加古川市で子育てしたいと思える政策をしてほしい。 - 妊婦や子供などが住みやすいように支援や援助がたくさんある街になってほしいです。	
b 就学前教育・保育の充実	9
- 子ども園、保育園の待機児童ゼロにしてほしい。 - 保育園の費用の第二子、第三子、の該当を高校生まで含めて該当するようにしてほしい。保育園の主食費副食費の保護者負担を下げてほしい。	
c 義務教育の充実	8
- 義務教育の無償化を行ってほしい。 - 乳幼児ばかりでなく、義務教育の小・中学校の学費や給食費などの助成を手厚くすると、住み続ける人が増えると思います。	
e 教育環境の充実	10
- 高校入試の費用を免除してもらえたら、自分の実力や能力に合った高校に通いやすくなると思う。 - 道路の改良もいいが教育にも支援が必要。校舎の老朽化もある。 - 夏は暑すぎますが子ども達は体育館で蒸されながら体育の授業をしているそうです。体育館のエアコン拡充の計画は無いのでしょうか？ - 高校生までの塾費用を一部でいいから支援してほしい。	
その他	3
現在、不登校や不登校ぎみの子どもが多数いるので、登校しにくい子どもたちの対策をもっとやってほしい。先生たちも大変とは思いますが、学校の指導のやり方に疑問に思うところも多々あります。先生の指導にも問題あり。楽しく通える学校作りをやってほしい。	
(2) 地域における教育・学習環境を整備する	9
a 生涯学習の推進	7
- シルバーカレッジ等の再整備(再度受講可能な形式)。 - 図書館で借りた本を、公民館とか支所で返却出来るようにしてほしいです(高砂市では出来るので、大変便利です)。	
b 青少年の健全育成	2
未成年者の素行の悪さが目立つ。教育現場に求めるのではなく、各家庭にて子の教育及び、各子育てについて良く考える事のできる環境を市政にて考えていただけると幸いです。	

分類・主な意見		件数
(3) スポーツや文化・芸術を振興する		42
a スポーツ・レクリエーション活動の推進		9
● 老人大学も各公民館にあり、スポーツ 21 など、色々老人にもやる気があれば何でも出来るので、助かります。ありがとうございます。 ● 加古川市から全国大会に出る子どもへの支援がほしい。他の自治体では、そういった支援があるところはあるのに加古川は何故ないのかなと思います。スポーツ、文化関わらず、県外の大きな大会へ出る人材は加古川市には結構いると思います。		
b 文化・芸術の振興		7
● 美術館（大人が心落ち着けるような文化的施設）を加古川にも作ってほしい。 ● 駅の下にあったまちかどピアノ（ストリートピアノ）を再開してほしい。		
その他		26
● ツーデーマーチなどの気軽に体を動かせるイベントや施設がたくさんあればと思います。今年のツーデーマーチに参加したかったが日程が合わず参加できなかった。春にも開催してほしい。 ● 加古川の河川敷や駅前でのイベントがとて多く、活気のある街になってきたと思います。これからも楽しみにしています。 ● 花火大会を昔のように河川敷でやってほしい。 ● 加古川の河川敷でのイベントが多いが、駐車場が無くて困る。イベントがある場合、無料駐車場などを設けて欲しい。		
(5) とともに支え合う福祉社会を実現する		27
a 地域福祉の充実		1
● 仕事を辞め、ほとんど家にいる生活であり、何事も気軽に集える場所があれば外に出る機会が増えるかも。		
b 障がい者福祉の充実		4
● バリアフリー化の推進。 ● 友達の子どもが障害をもって生まれてきました。そんな子ども達にとって生活しやすい施設やお母さんを癒せる場所があればと思います。車イスでも生活しやすい道や、学校にエレベーターは難しいでしょうか。弱者が幸せに暮らせる場所であってほしいです。		
c 高齢者福祉の充実		19
● 近所を見ても老人世帯が多く、出来るだけ施設に行かないで住み慣れた所で暮らせる様買い物、ゴミ捨て等の援助。 ● 認知症予防の為に体操等身近に参加出来る場所を増やしてほしい。 ● 高齢者が集える場所がもっとあれば助かります。百才体操、公民館等は活動的で、積極的な人が参加しているが、もっと自由に気楽に敷居が低い場所があれば、ありがたいです。		
その他		3
● 母子家庭にもっと支援をしてほしい。		

分類・主な意見		件数
(6) 健康づくりや地域医療を充実する		3
a 健康の保持・増進		1
健康都市を目指してはと思います。三大疾病に伴う高額医療費を減らす事によって、税収を増やす。明るく、健康な都市加古川を目指して頑張ってください。その時を迎えるなら市民も頑張ります。		
b 地域医療の充実		2
加古川市の小児科の受診できる曜日や時間帯が少なくてびっくりした。また、夜間応急診療センターも、小児科に対応していない時間帯があり、加古川中央市民病院に電話すると断られる時間帯もあり。もともと兵庫県立こども病院にかかっていたので事なきを得たが、初めて子どもの急病に直面した親御さんはパニックになるのではないかと思います。大きな病院へのステップなど、周知する機会があっても良いのではないかと思います。		
(7) 市民生活の安全・安定を確保する		34
a 危機管理体制の充実		2
災害時にどこに逃げればいいのかの避難所はわかるが、逃げられる自信がない。高い場所もなく、津波が来たらおしまいだと感じる。		
c 防犯・交通安全対策の推進		25
- 事件や事故が多いように感じるので改善してほしいです。 - 加古川は狭い道が多く、車はあまり速度を落とさないの身危険を感じる人が多い。交通規則を守る車の教育と歩道の充実を進めてください。だれもが安心して暮らせるようによろしく願いいたします。 - 治安改善や維持にはこれからも継続的に努力してほしい。 - 自転車の走行も気になります。横断歩道がないところを横切る自転車、とても多いです。事故が減ったり、住民の意識を変えることができれば、加古川市のイメージも改善されると思います。		
e 就業機会の確保と労働環境の向上		6
- 高齢者でも働ける環境が整うことを期待しています。 - 女性が働きやすい環境であってほしい。		
その他		1
安心、安全なまちづくり。子どもたちがそう感じられるまちづくりをお願いしたいです。		
(8) 農業・水産業を振興する		8
a 農業の振興		8
- 住宅用地ばかりではなく、市民が自給自足の生活ができるように畑などをなくさないでほしい。 - 広い農業地は、加古川ならではの農産物の取り組みで若い力ある人の労働環境を増やし、地産地消を期待したい。		

分類・主な意見		件数
(9) 工業・地場産業を振興する		2
b 地場産業の振興		2
● 加古川和牛といった地元食材をもっとアピールして欲しい。		
(10) 商業・観光を振興する		30
a 商業・サービス業の振興		25
● 現在河川敷でのイベントや、加古川駅前でのイベントを行なっていて、一時的な人の集まりは作れていると感じるが、それを継続した状態に持っていくため、商店街の再生に力を入れて欲しい。 ● 商店街も保育所や就労支援など活用されているように感じますが、閉まっているテナントも目立ち、商店街として生き残れるようにして貰えたらいいと感じました。 ● 寺家町商店街や、駅前など全く賑わいがない。閑散としすぎているので、そういう所の再開発ができればいいと思う。 ● 加古川市の玄関である駅前、ベルデモール、寺家町商店街を昔のように賑わいのある場所にしてほしい。		
b 観光の振興		5
● 観光客がいっぱい来てくれたらいいなと思います。 ● 「加古川市と言えば、これ!」というような、有名な観光スポットがあればもっと人が集まりやすいと思う。		
(11) 機能的・効率的なまちを形成する		164
a 計画的な土地利用		10
● ハザードマップの安全な地域において住宅用地、市道、農業用道路整備などの開発に取り組んでほしい。 ● 適度な自然を残しながら有効な土地活用ができればと思います。		
b 都市拠点機能の充実		45
● 加古川駅は、外出する時にすごく便利です。駅前の駐車場の価格もありがたいです。多くの方が通勤、外出で使われる駅なので見た目や衛生面はこれからも保っていただければいいと思います。 ● 加古川市は土地も広く、産業も活発で過ごしやすいと思います。もっと駅周辺の賑わいを増やしていければ良いと思います。 ● 加古川駅、東加古川駅周辺をもっと活気のある町にしてほしい。 ● 寺家町商店街や、駅前など全く賑わいがない。閑散としすぎているので、そういう所の再開発ができればいいと思う。		
c 幹線道路・港湾機能の充実		39
● 幹線道路がもう少し整備されると嬉しい。 ● 道路の側溝整備。狭い道路での車対向時、溝が分かりにくい。 ● 一号線が混むので、幹線道路の整備を加速して欲しい。 ● 車の渋滞解消に橋が作られていることに期待しています。加古川市内、加古川バイパスの渋滞が解消されると余計な時間や、エネルギーの消費がなくなり、健康・環境にもいいと思います。		

分類・主な意見		件数
d 公共交通機能の充実		55
● 車が運転出来ない人の鉄道の駅、病院、公共施設への移動手段がない。 ● 市民バスのルートももう少し考えなおしてほしい。 ● 高齢社会の進展に伴い、かこバス等の交通手段の多様な充実を望みます。 ● もう少しバスが使いやすいといろんな世代が助かると思います。		
e 地域差		13
● 市内中心部ばかりでなく、端々までサービスを届けてください。 ● 加古川は東と中心だけがにぎやかで、川で区切られている様な気がする。川から西の方も少し良くしてほしい。 ● JR沿いだけ開発するのではなく南側も考えて。		
その他		2
● 市の施設の駐車場を充実させてほしい。 ● インフラ整備が不十分で遅いと感じる。		
(12) 安全で快適な暮らしの基盤を整備する		78
b 防災・防犯のための基盤の整備		39
● 防犯カメラをもっとたくさんつけて欲しい。 ● 川が常に水位が高い所がある。ゲリラ豪雨になれば、溢れる。浸水被害が出そうであるので対策して欲しい。 ● 街灯を増やしてほしい。自転車専用道を作ってほしい。 ● 防災上消防車の入れない細い道路の対策をしてほしい。		
c 生活に身近な道路の整備		27
● 歩道を完備し、児童達が安心して通学出来る様にしてほしい。 ● 加古川の土手や自転車道路等、雑草がいっぱいで通りにくい所が多いです。 ● 道路が狭い、道路のデコボコが多い。 ● 道路が多いので歩道、車道の区別をもっとつけてほしい。		
d 良質な住宅供給の促進		8
● 市営住宅を新しく建ててほしい。安く住めるようにしてほしい。 ● どんどん増えていく空き家対策も強化してほしい。		
e 安全で良質な水道水の供給		2
● 水道の民営化は絶対にやめてほしい。		
f 雨水・汚水の適切な処理		2
● 下水道を整備してほしい。		
(13) 地球環境と地域の環境を保全する		13
a 地球環境の保全		9
● 大気汚染を改善してほしい。 ● 水と空気がきれいなまちにしたいです。		
b 地域の自然環境の保全		2
● 残っている自然をできるだけ上手に残してほしい。都市からのアクセスがよいが、自然にかこまれた市をめざしてほしい。		

分類・主な意見		件数
その他		2
● 駅前の鳩の大群が歩きにくいので、対応おねがいします。		
(14) 資源の循環と環境美化を推進する		30
a ごみの減量・再資源化の推進		15
● ゴミ収集の際、ゴミステーションに残ったゴミはそのままで行ってしまう。姫路市などは散らかったゴミもきちんと掃除してくれるみたいです。きちんとゴミが残らない様に指導してもらいたい。 ● 道にゴミが落ちてるとガッカリするので、ゴミ箱を設置してほしい。 ● 粗大ゴミを出しにくい。自由に出せる日を1年に2回ぐらい作って欲しい。		
b 環境美化の推進		15
● ポイ捨てなどしない、みんなできれいな町にしてほしいです。 ● 街路樹を植えるのはいいが枯れたらそのままの状態で放置しないでほしい。 ● 加古川、別府川がきれいになるように環境美化に更に力を入れてほしいです。		
(15) 水と緑の空間を形成する		38
a 公園等の整備		23
● 子どもが遊べる公園をもっと増やしてほしい。公共トイレも少ないので増やしてほしい。 ● 公園を多くしてほしい。昔の紙芝居のように、そこでいろんな人の交流があるといい加古川になるんじゃないかと思います。 ● 近隣の市町村にあるような大きな公園を早く作ってほしい。中学生・高校生が遊べるような広場を作ってほしい。 ● 公園を増やして欲しい。加古川市内の保育園の多くは、園内に庭がない。子どもが活発に過ごせる環境を提供して頂きたく、公園の増設や庭付きの保育園を増やして欲しい。		
b 緑化・親水空間の活用		15
● 加古川の河川敷や駅前でのイベントがとても多く、活気のある街になってきたと思います。これからも楽しみにしています。 ● 歩道橋などで直結するなどして、加古川駅から加古川河川敷へのよりアクセスを強化し、より河川敷を使いやすくしてはどうでしょうか。 ● 加古川の河川敷でのイベントが多いが、駐車場が無くて困る。イベントがある場合、無料駐車場などを設けて欲しい。		
(16) まちづくりの進め方		45
a 多様な主体と行政の協働		9
● うちの町内会では隣保長さんが集まってその中から防犯、保健、同和 etc の委員、副会長以下をくじ引きで決めるという回覧があり、これでは町内会を退会される方が続出するのでは…と心配です。これからは孤独な方が増える時代がくると思いますので、コロナもあり色々時代は変わってきていますが、よろしくお願い致します。 ● 学校等の PTA、こども会が本当に必要か。学校、地区ごとではなく、一本化して決めてほしい。負担になっている家庭は多いと感じる。		

分類・主な意見		件数
b シティプロモーションの推進		30
● もっともっと多くの人に魅力を発信するのが加古川のアピールになるのでは。 ● シティプロモーション シビックプライトの意味が解らない（日本語で書いて）。 ● SNS で市をアピールするのも現代に沿っているが、最近新聞で加古川市のイベントや事業、暮らしについて目にしない（近隣市町の情報は多いのに）。もっと活用してはどうかと思う。 ● 加古川市が取り組んでいる政策（子育て支援等）について、もう少し具体的かつわかりやすくしないと市民まで伝わっていない。そこもこれから加古川市に住んでもらう1つの魅力であり重要なポイントだと思う。		
c 効果的・効率的な行財政運営		6
● 市が行っている様々な制度を知らない人が多いです。必要な支援を受けられず困窮している人は沢山います。回覧板や広報さえ受け取れない人、周囲から理解を得られない人、誰も頼る人がいない人、その人達のために市の制度を認知してもらうと共に、周りの人にも、困っている人がいるのだと、市に連絡出来る窓口、その窓口を認知してもらう方法が必要だと思います。 ● Web 化電子化の促進。		
その他		147
アンケートについて		21
● アンケートの結果、必ず公開してください。 ● アンケートの設問が漠然としていて意味がない。具体的な個々の提案に対する意見集約が必要ではないかを感じる。 ● アンケートの設問がわかりにくいと思います。抽象的な説明の後に、満足している・していないかを問われても答えるのは難しいです。満足度を聞きたいのであれば、具体的に行った事を説明するのはいかがでしょうか。 ● このアンケートの問 16 で様々な取り組みを知れました。ありがとうございました。		
その他		126
● 少子高齢化から生じる課題や問題に、先取した取組や政策対応が評価され、老若男女が住みやすい街づくりに期待しています。 ● 他の市町と同じようにしないでよい。独自の街づくりを目指してほしい。 ● 人口が少なくなるこれからですが、少しでも「幸せを実感できるまち加古川」を目指しがんばってほしいと思います。 ● 活気ある街づくりを期待しています。一緒にがんばります。応援しています。		

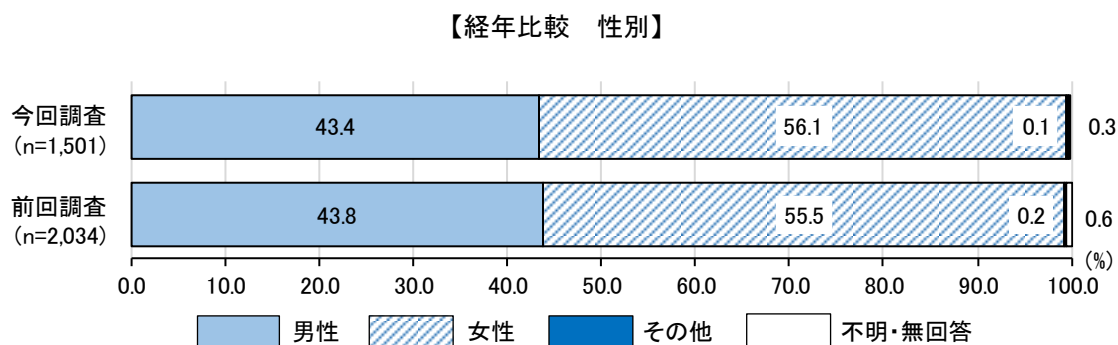
Ⅲ 総括

1. 経年比較

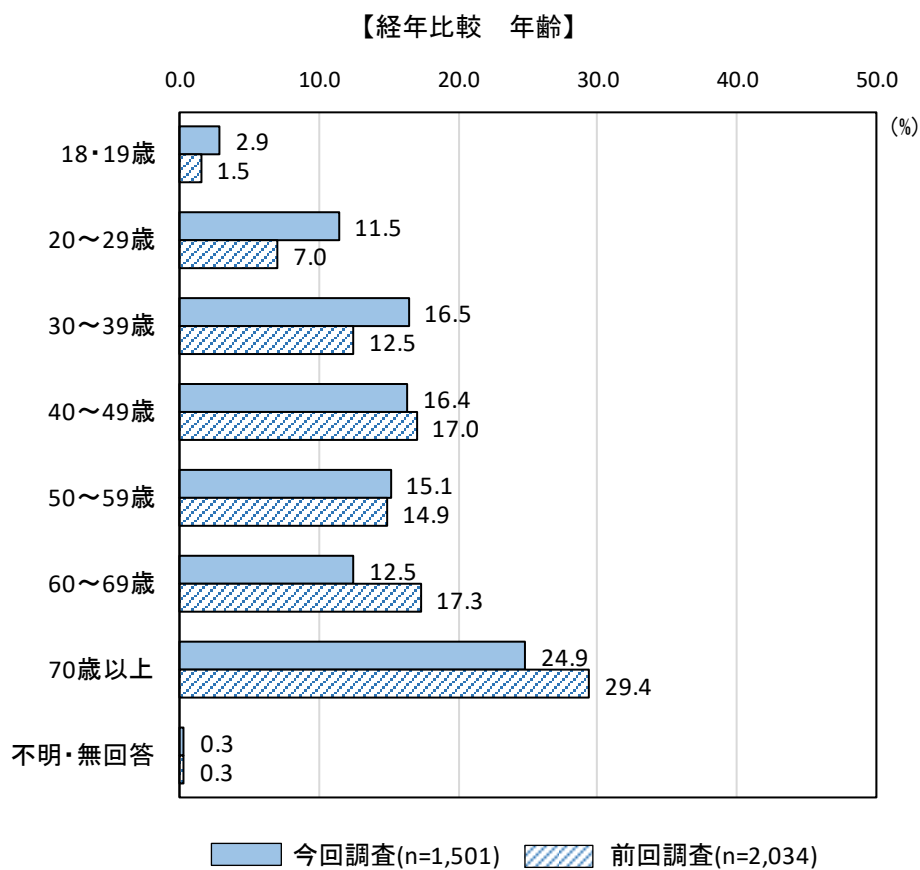
アンケート結果の主な項目における前回調査との比較についてまとめます。

■ 回答者の性別・年齢について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。



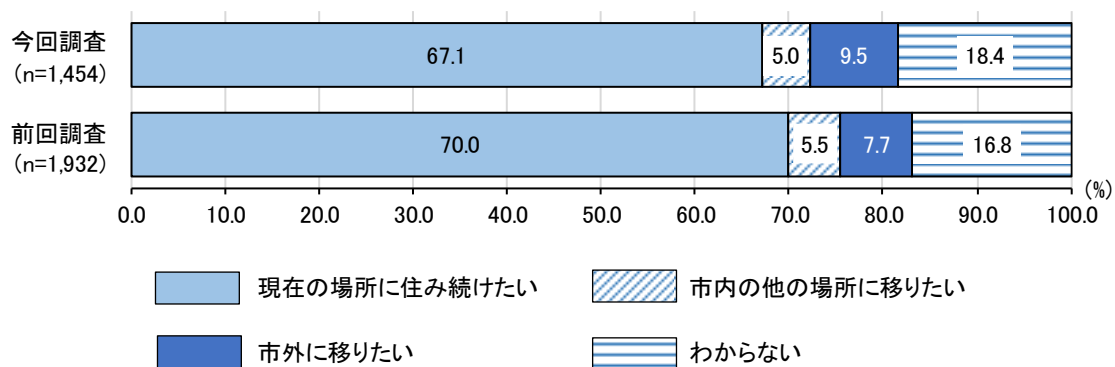
前回調査と比較して、「18・19歳」が1.4ポイント、「20～29歳」が4.5ポイント、「30～39歳」が4ポイント増加している。



■ 定住意向について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。

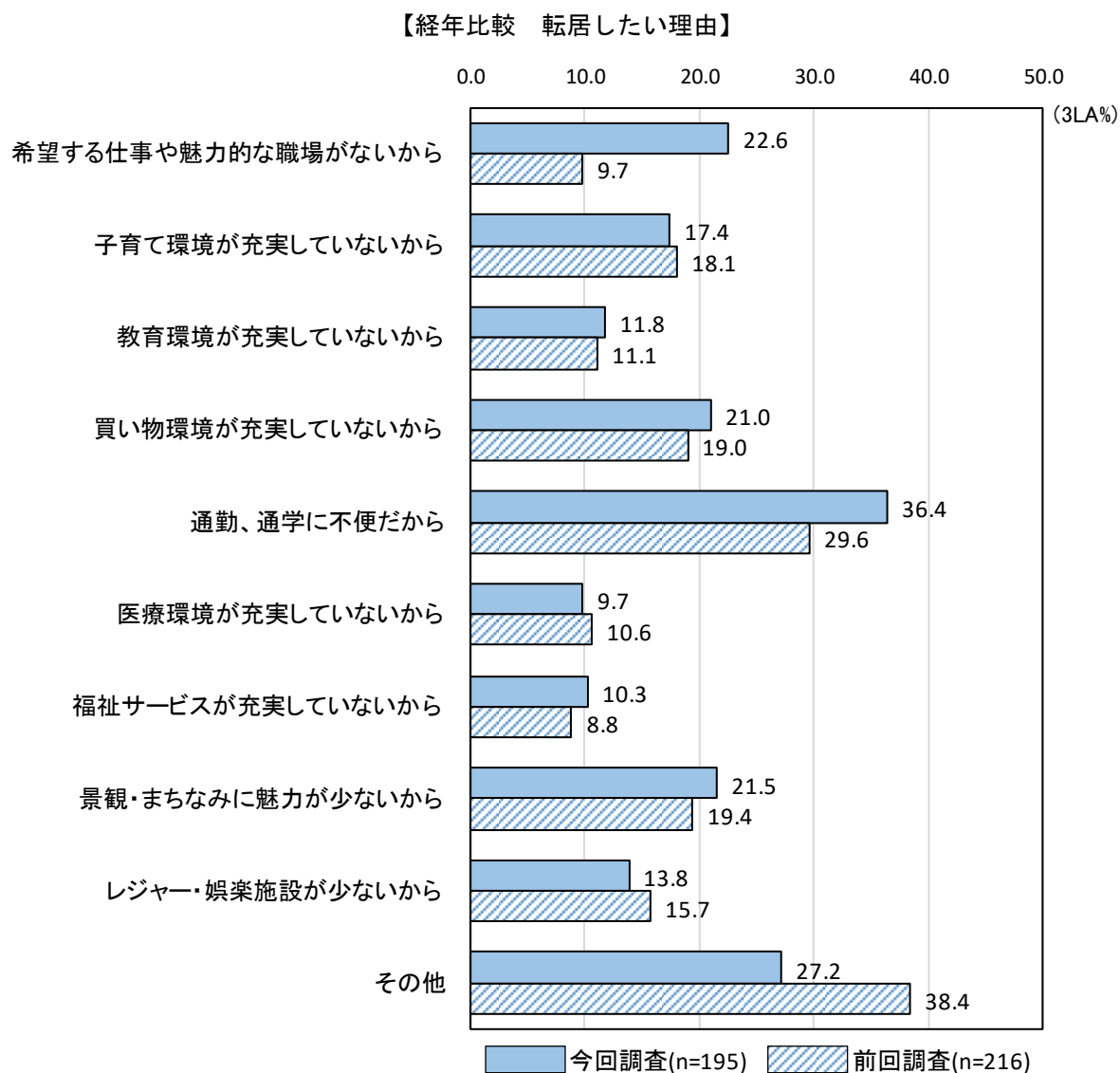
【経年比較 定住意向】



※不明・無回答を除く

■ 転居したい理由について

前回調査と比較して、「希望する仕事や魅力的な職場がないから」が12.9ポイント増加している。

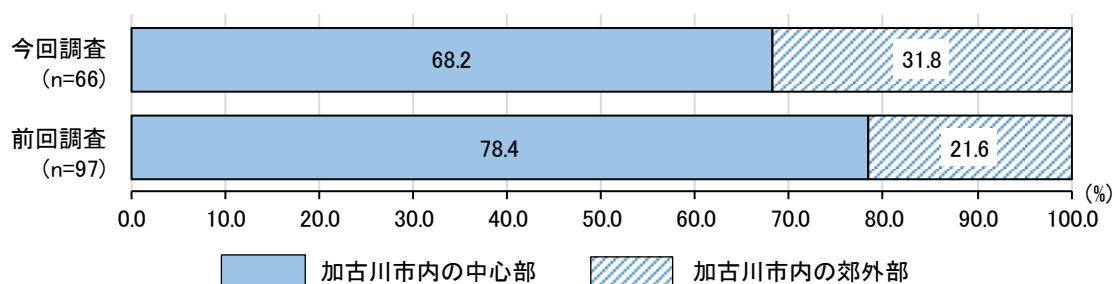


※不明・無回答を除く

■ 市内で希望する居住場所について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。

【経年比較 市内で希望する居住場所】

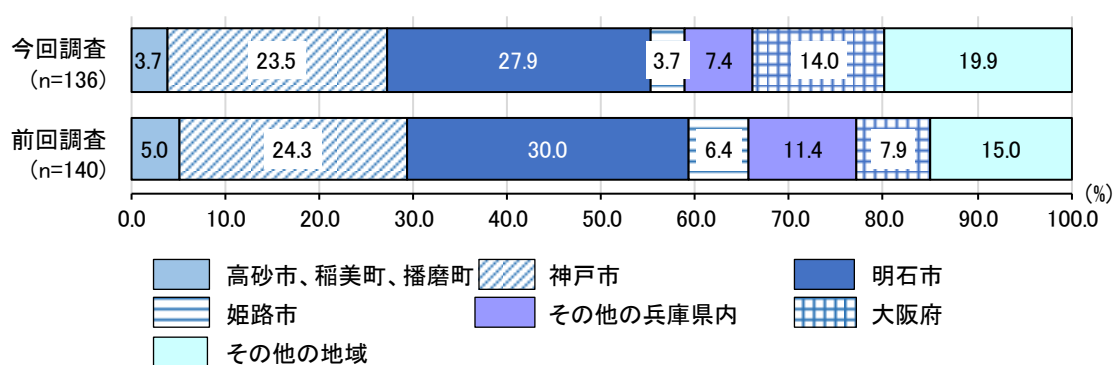


※不明・無回答を除く

■ 市外で希望する居住場所について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。

【経年比較 市外で希望する居住場所】

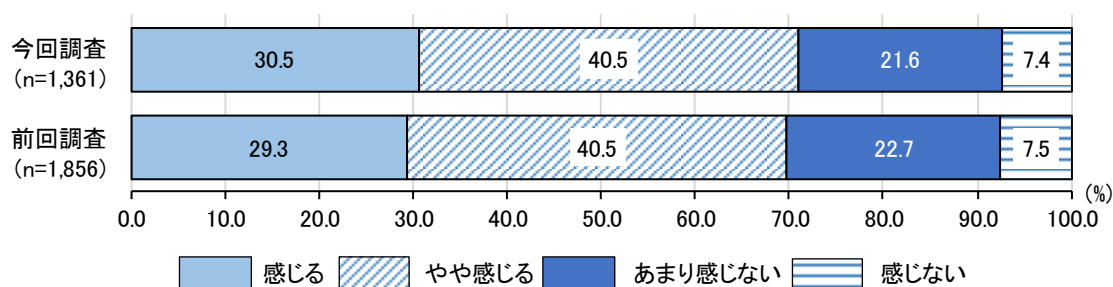


※不明・無回答を除く

■ このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。

【経年比較 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



※不明・無回答を除く

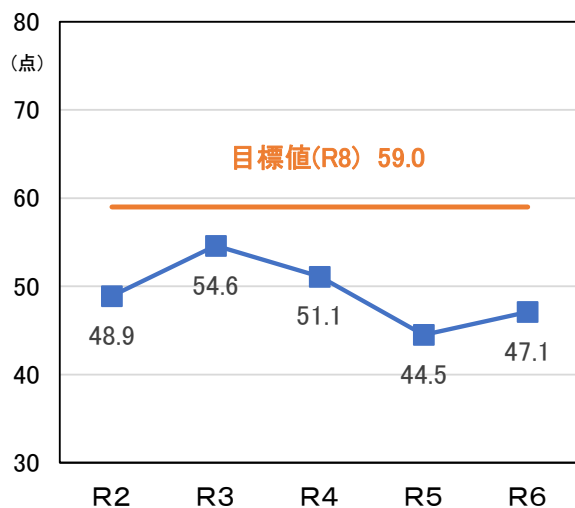
■ 市の施策に対する満足度（「満足」＋「やや満足」）について

心豊かに暮らせるまち

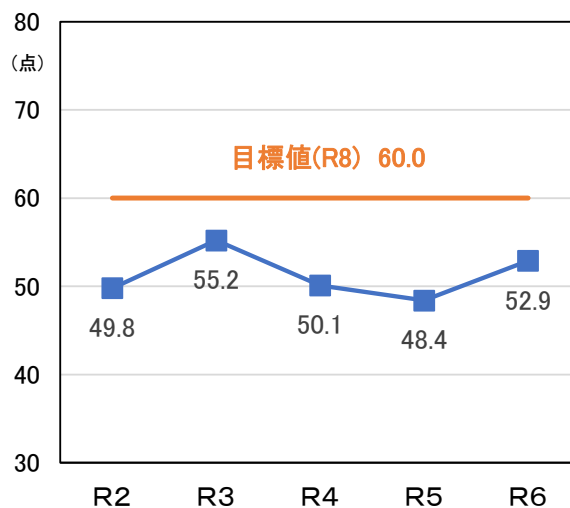
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、いずれの項目も令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

「(5) 教育を支える体制や学習環境」「(9) 文化・芸術に接する機会」「(11) 男女共同参画の推進」については、令和6年度のスコアが目標値を上回っています。

(1) 結婚・出産・子育てに関する支援

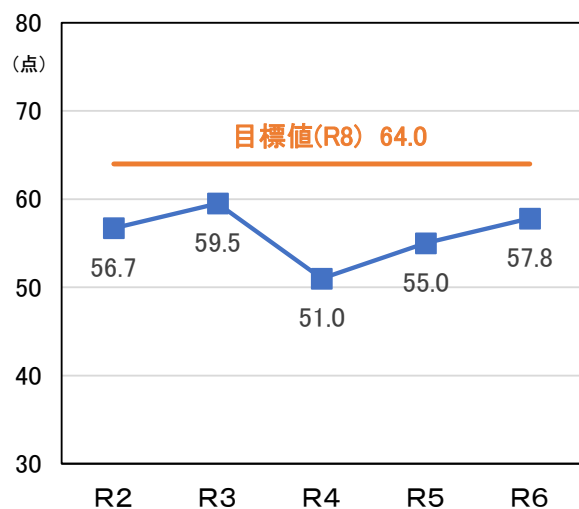


(2) 就学前教育・保育の内容

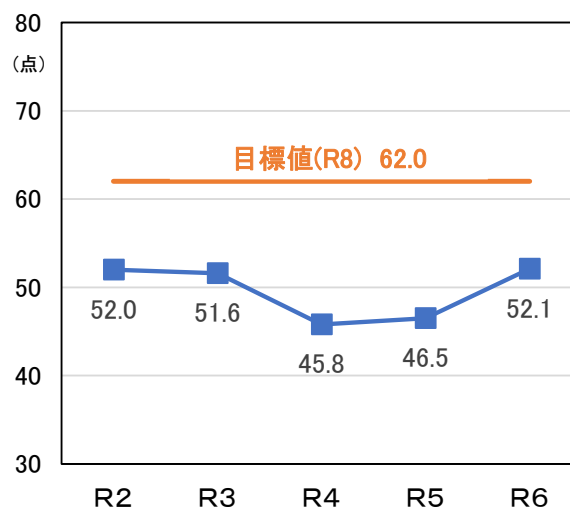


※ R2～R6の数値は令和元年度から令和6年度にかけて、毎年度実施している市民意識調査の結果による。

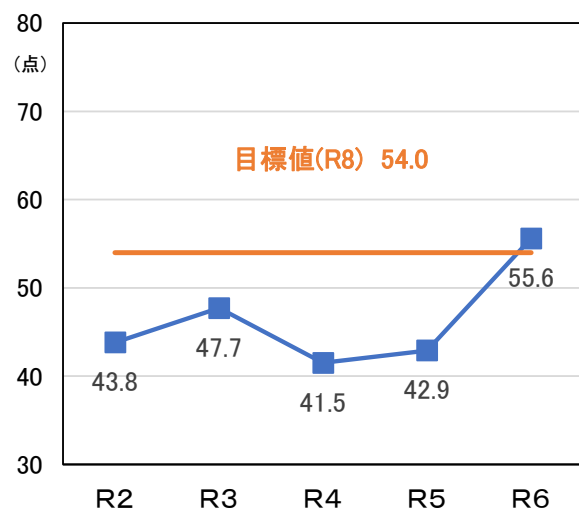
(3) 義務教育の内容



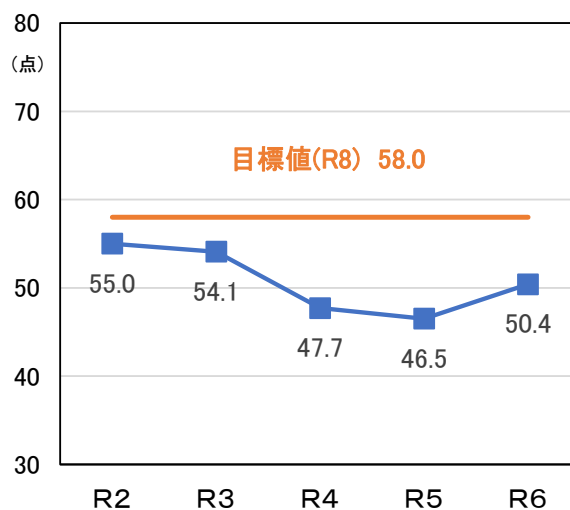
(4) 特別支援教育の内容



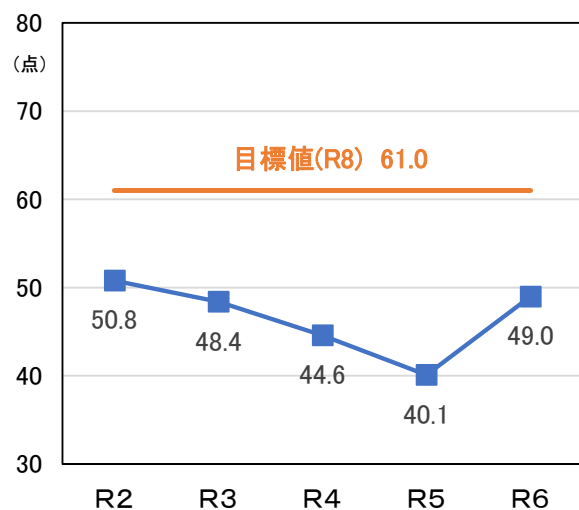
(5) 教育を支える体制や学習環境



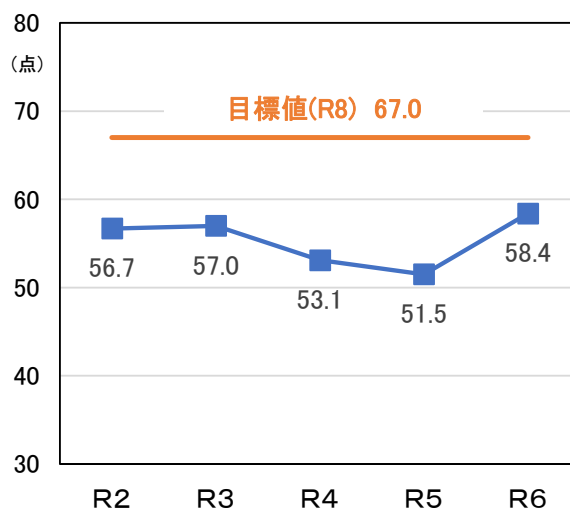
(6) 生涯学習の機会や環境



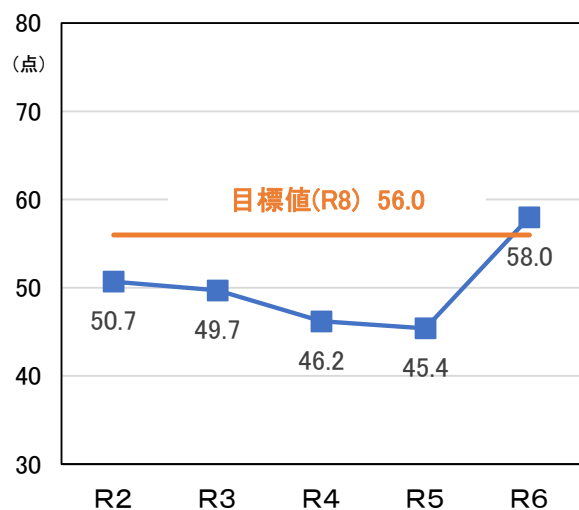
(7) 青少年の健全な育成



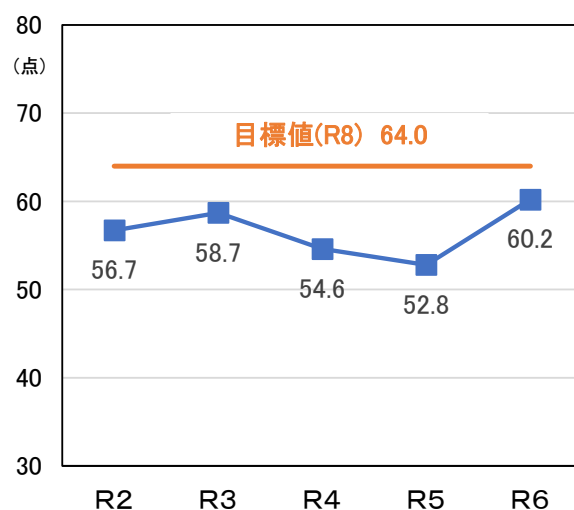
(8) スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境



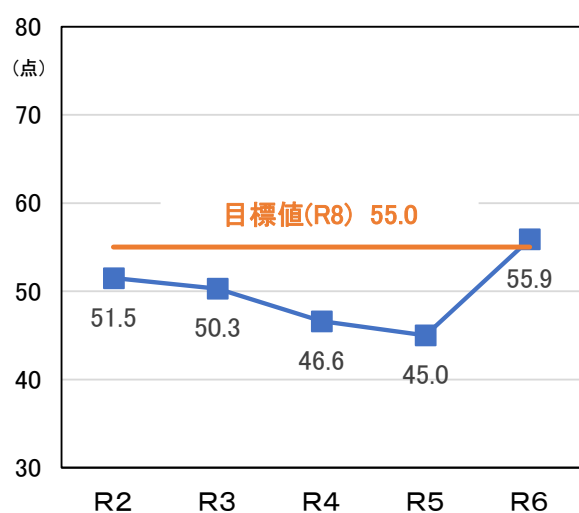
(9) 文化・芸術に接する機会



(10) 人権に関する教育や啓発



(11) 男女共同参画の推進

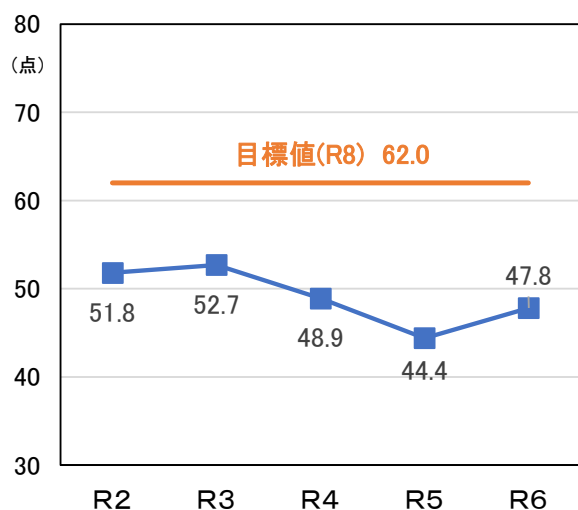


安心して暮らせるまち

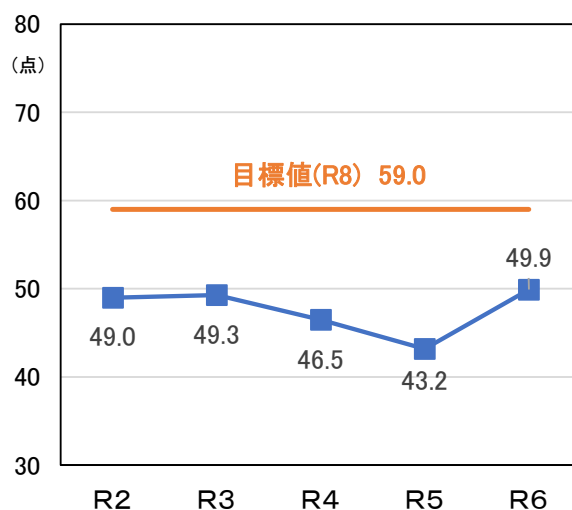
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、「（８）防犯・交通安全対策の推進」を除くすべての項目で、令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

「（７）消防や救急・救命体制」については、令和6年度のスコアが目標値を上回っています。

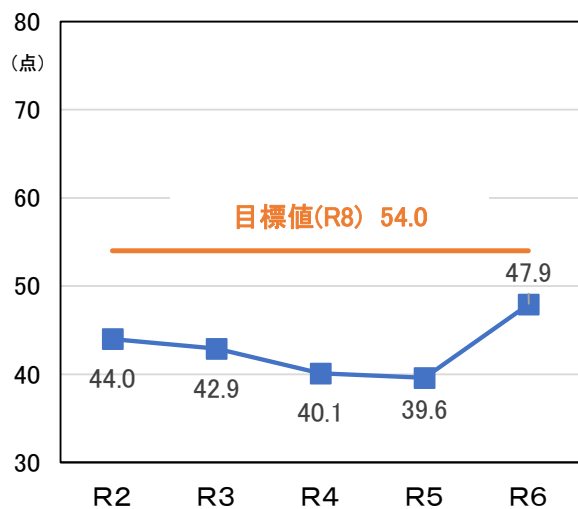
（１）地域福祉の推進



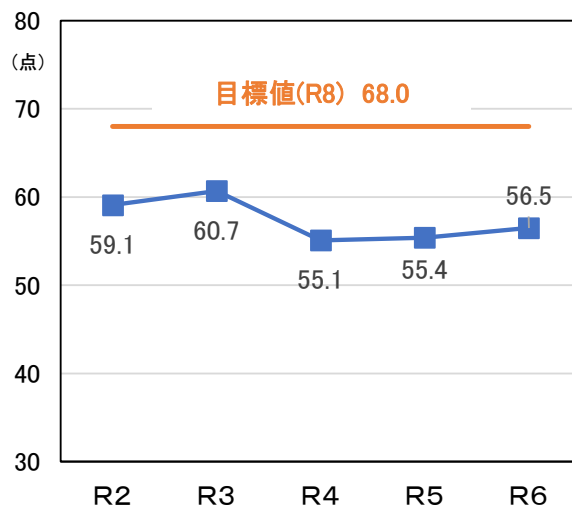
（２）障がい者に対する支援



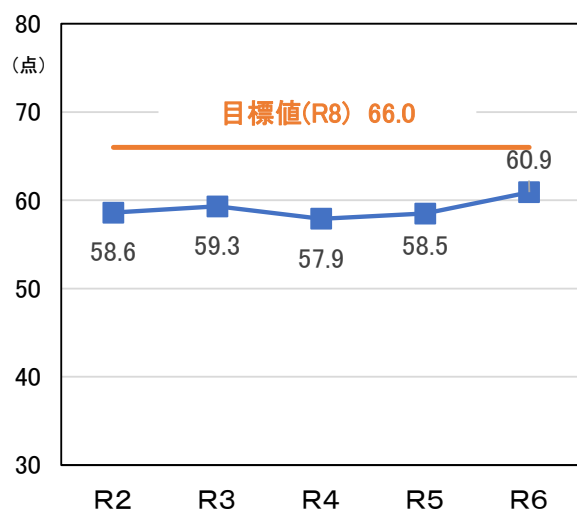
（３）高齢者に対する支援



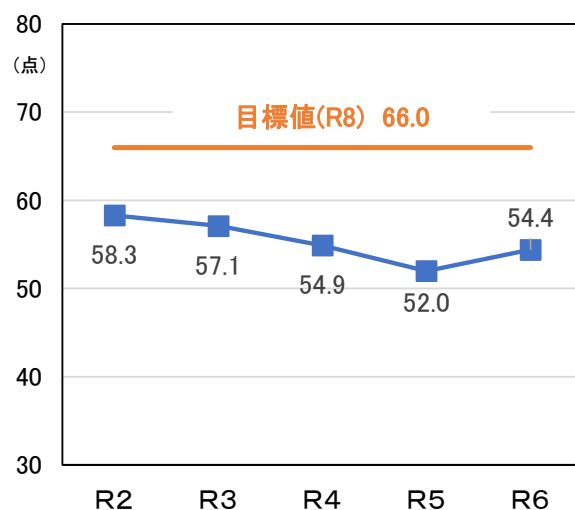
（４）健康の保持・増進



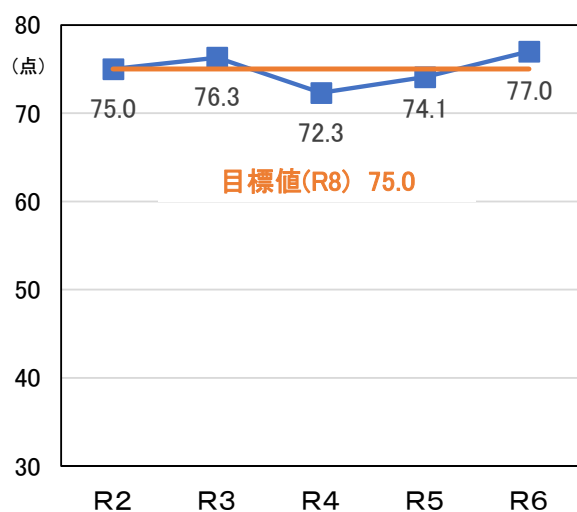
(5) 安心できる医療体制



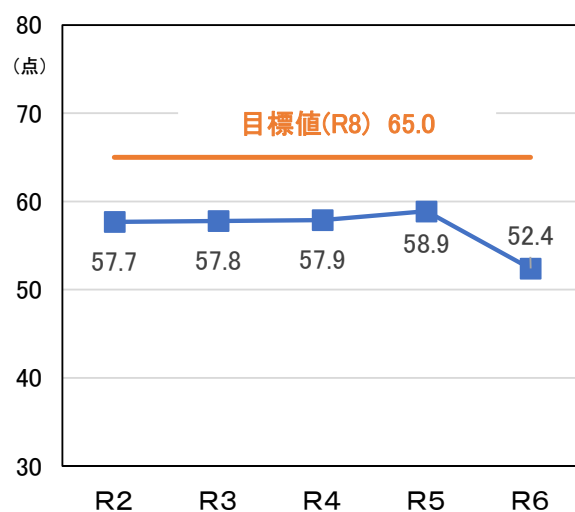
(6) 地域の防災体制



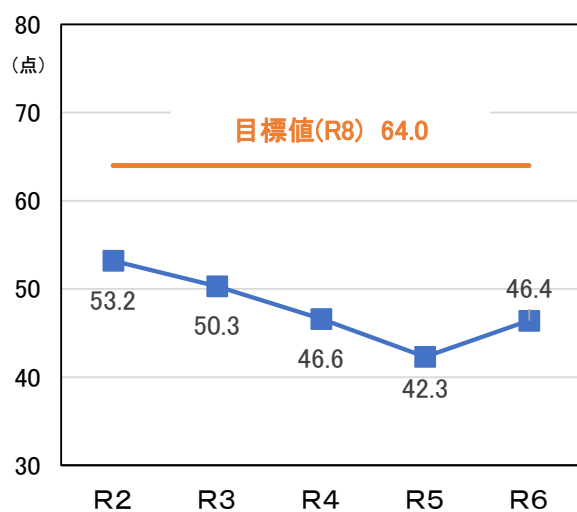
(7) 消防や救急・救命体制



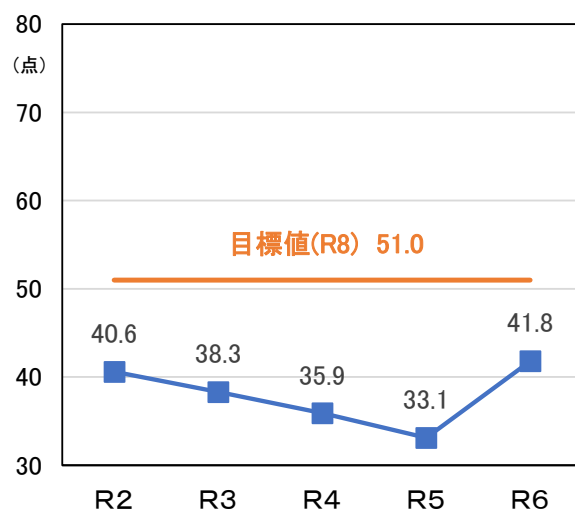
(8) 防犯・交通安全対策の推進



(9) 消費生活に関する教育や消費者保護対策



(10) 就業機会の確保や働き方改革の推進

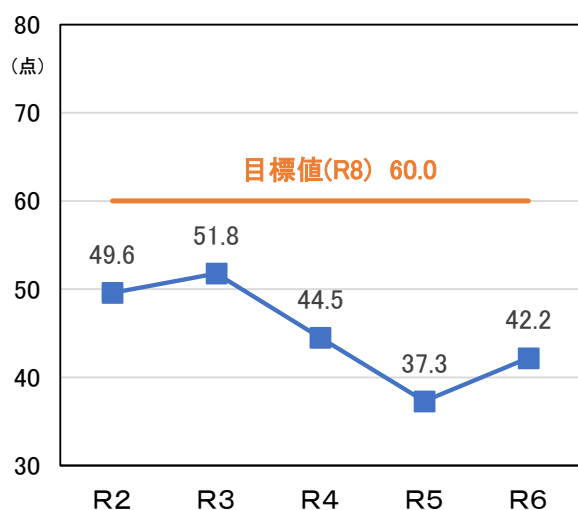


活力とにぎわいのあるまち

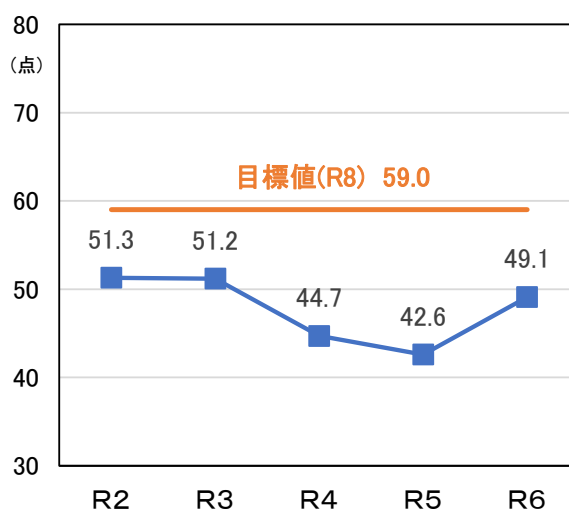
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、「（５）商業・サービス業の振興」を除くすべての項目で、令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

いずれの項目も、令和6年度は目標値を下回っている状況です。

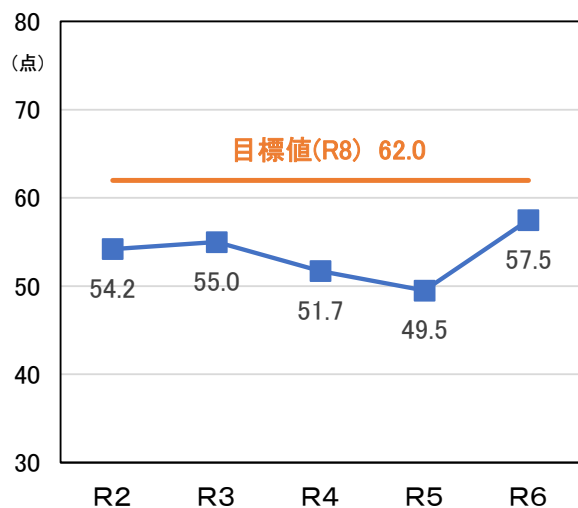
（１）農業の振興



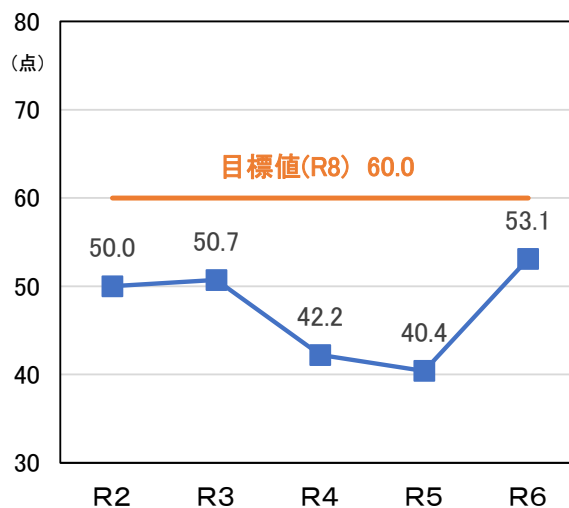
（２）水産業の振興



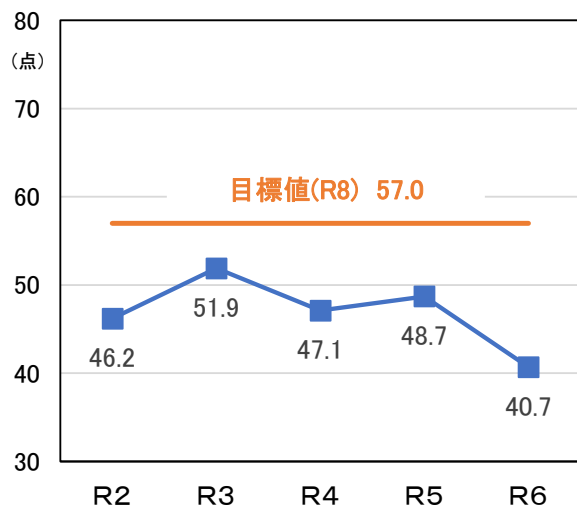
（３）工業の振興



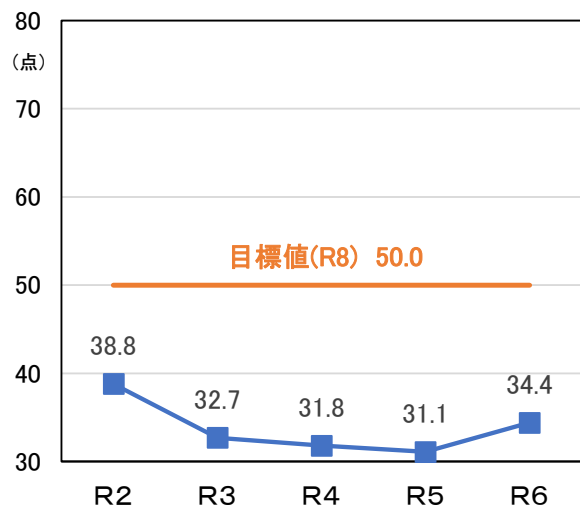
（４）地場産業の振興



(5) 商業・サービス業の振興



(6) 観光の振興

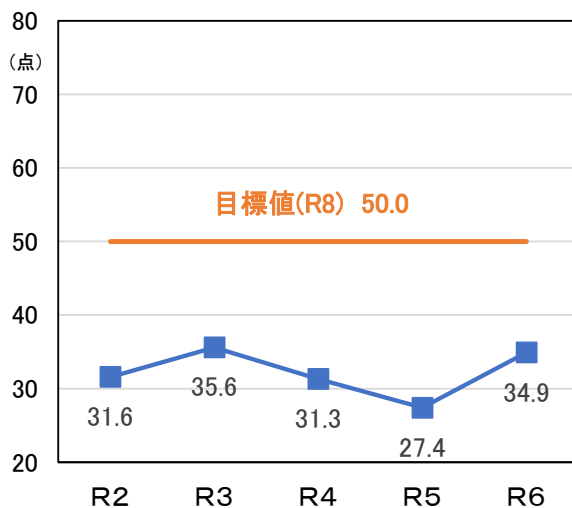


快適なまち

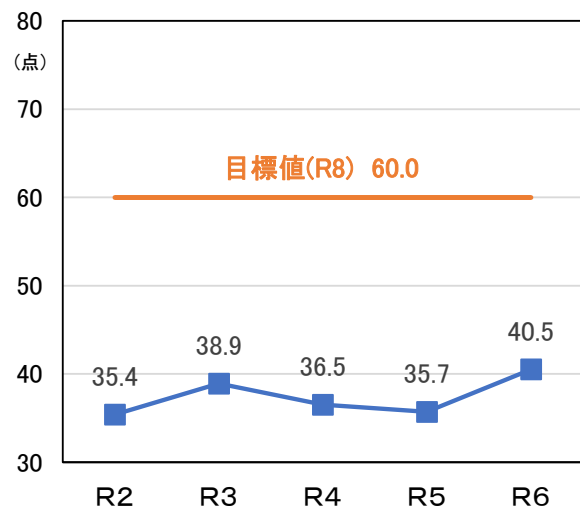
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、「(9) 生活に身近な道路の安全性や便利さ」「(11) 水道水の供給」を除くすべての項目で、令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

「(11) 水道水の供給」「(12) 下水道の整備」については、令和6年度のスコアが目標値を上回っている、または同様となっています。

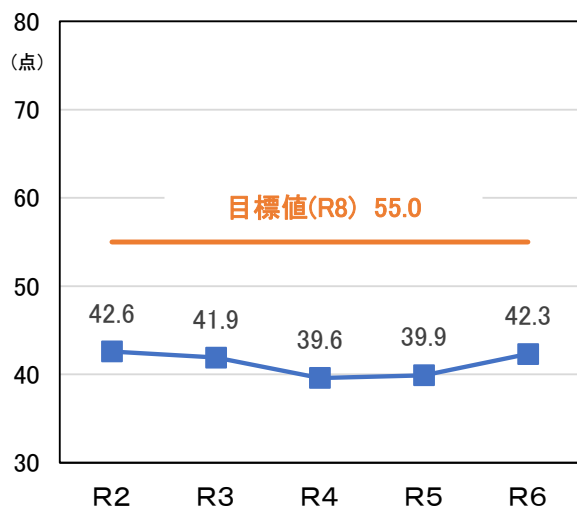
(1) 地域特性を生かした効果的な土地利用



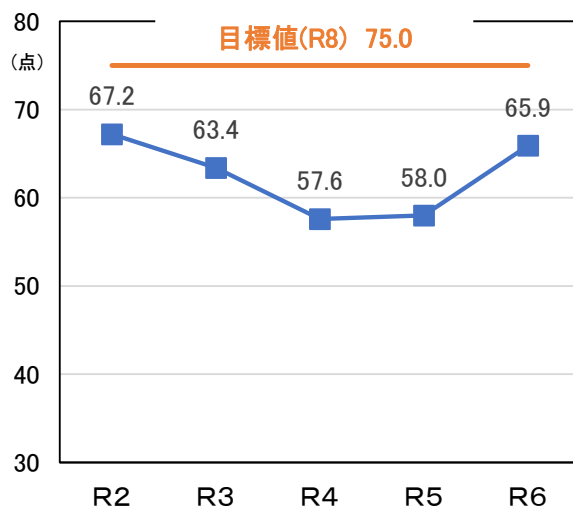
(2) 加古川駅周辺の都心としての魅力



(3) 幹線道路の整備

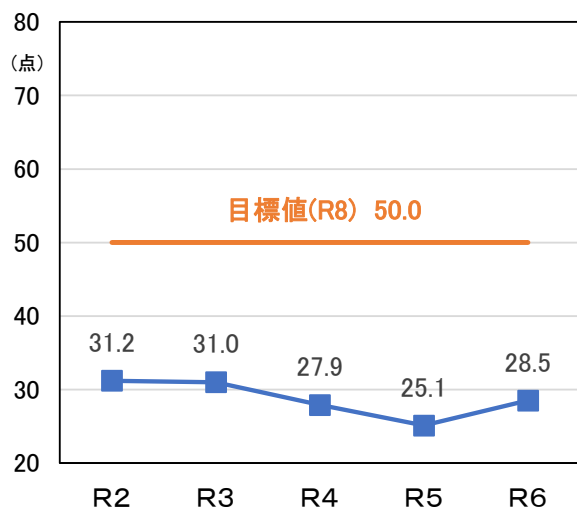


(5) 鉄道の利便さ

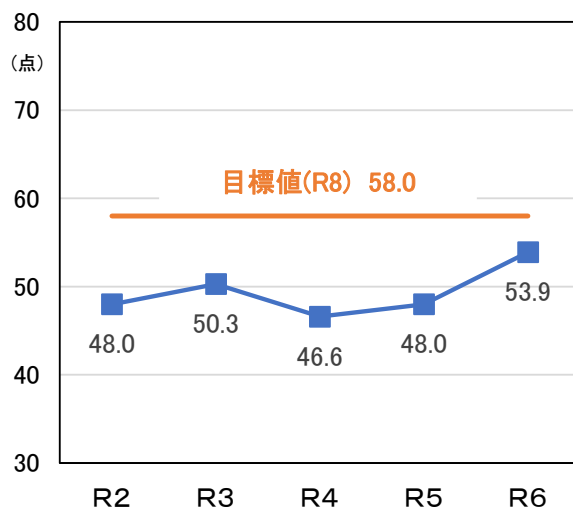


※「(4) 公共交通機能の充実」はR6から新たに設定した項目のため、R1～R5のデータ、目標値はなし

(6) バスの利便さ

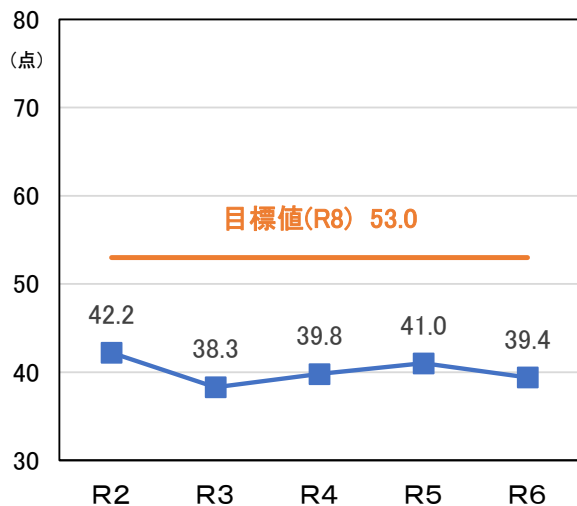


(7) 景観や、まちなみの美しさ

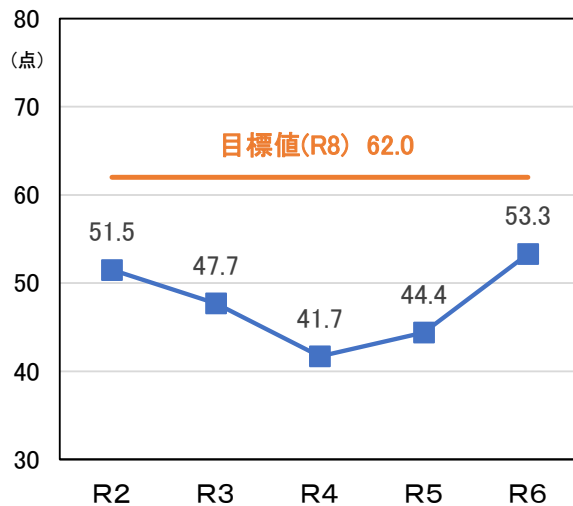


※「(8) 防災・防犯のための基盤の整備」はR6から新たに設定した項目のため、R1～R5のデータ、目標値はなし

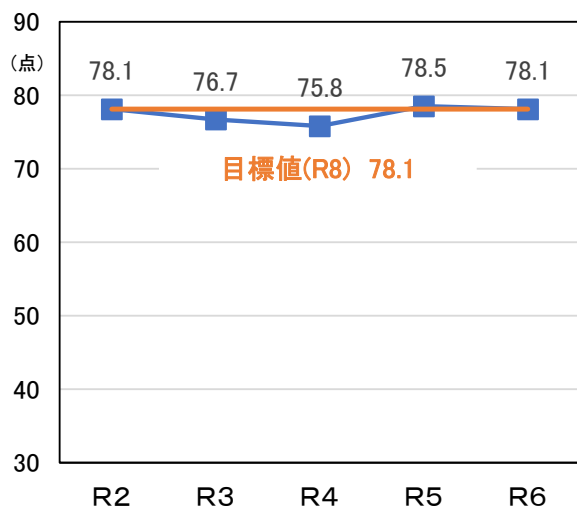
(9) 生活に身近な道路の安全性や利便さ



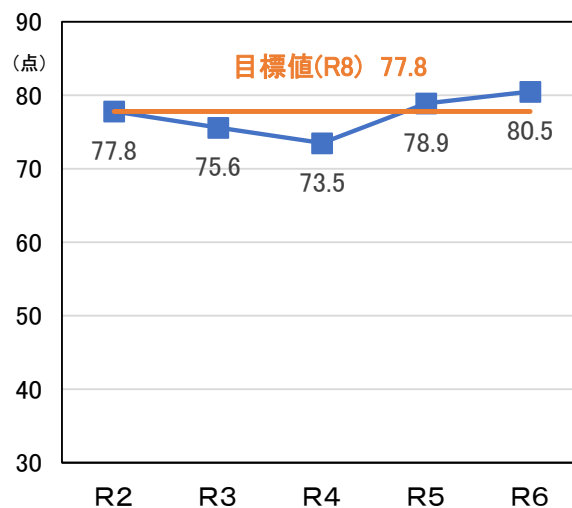
(10) 良質な住宅供給の促進



(11) 水道水の供給



(12) 下水道の整備

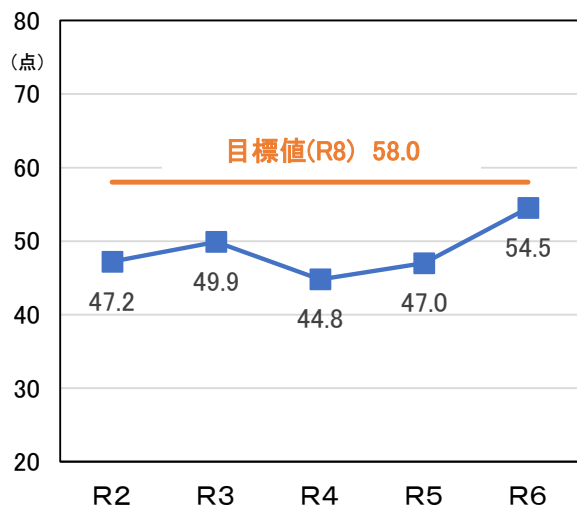


うるおいのあるまち

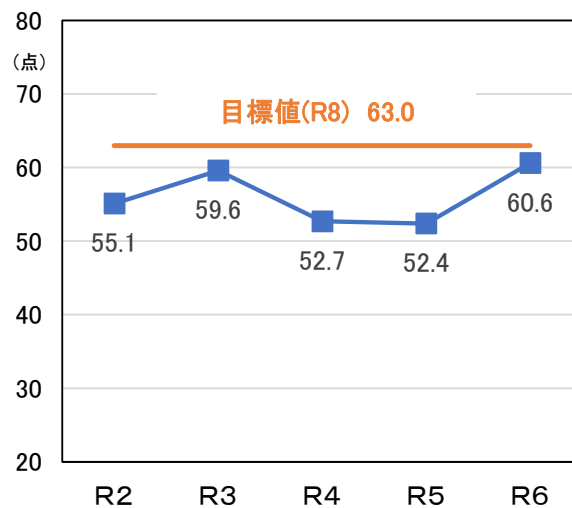
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、いずれの項目も、令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

いずれの項目も、令和6年度は目標値を下回っている状況です。

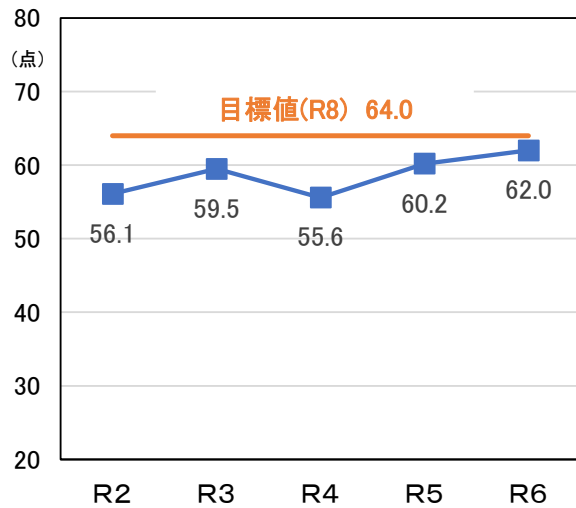
(1) 大気や水質などの環境対策



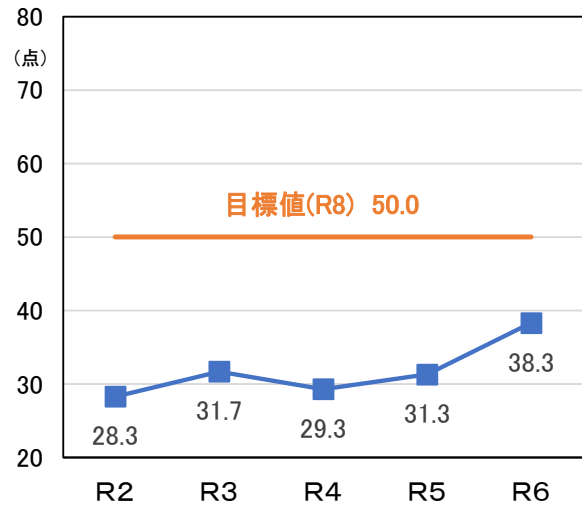
(2) 地域の自然環境の保全



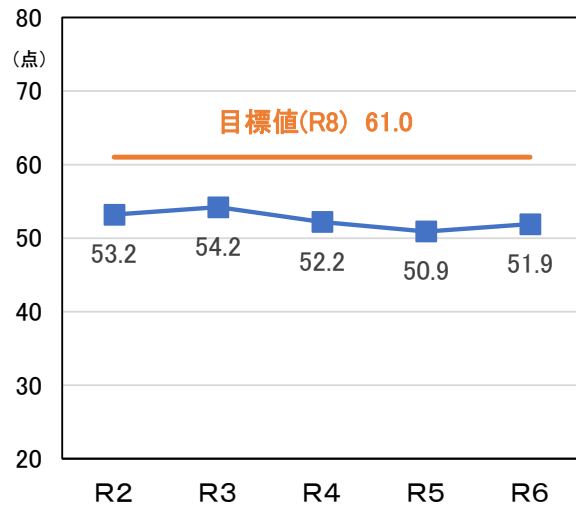
(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進



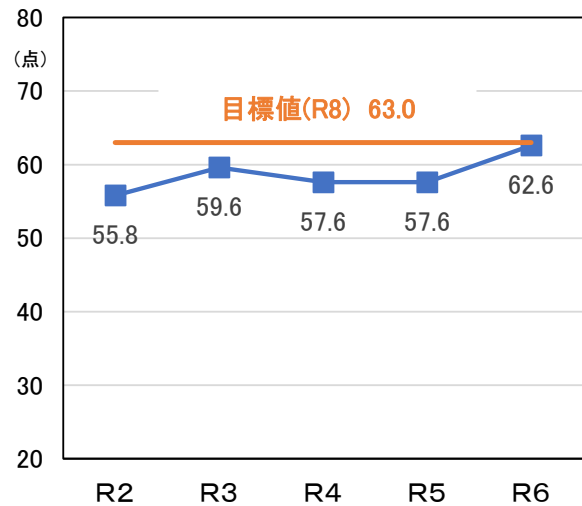
(4) ポイ捨てやペットのふん害防止



(5) 公園・緑地の整備・管理



(6) まちなみの緑化や河川敷等の活用

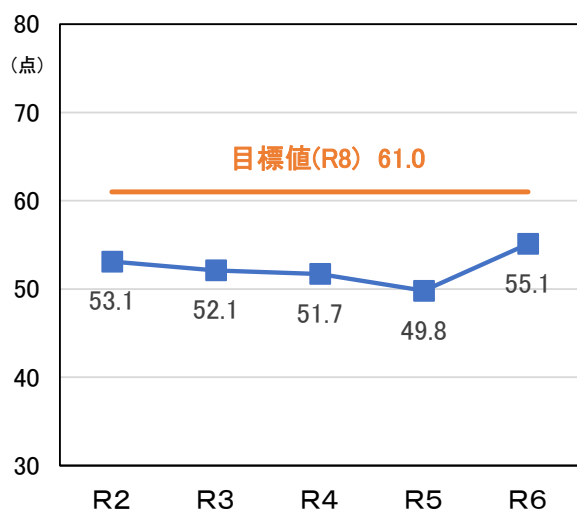


まちづくりの取組を進めるにあたっての方法

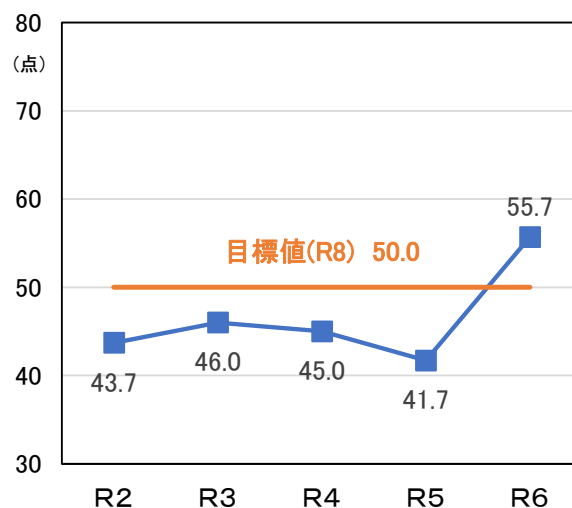
令和2年度から令和6年度にかけての満足度（「満足」＋「やや満足」）を比較すると、いずれの項目も、令和5年度から令和6年度にかけて上昇傾向にあります。

「（2）シティプロモーションの推進」については、令和6年度のスコアが目標値を上回っています。

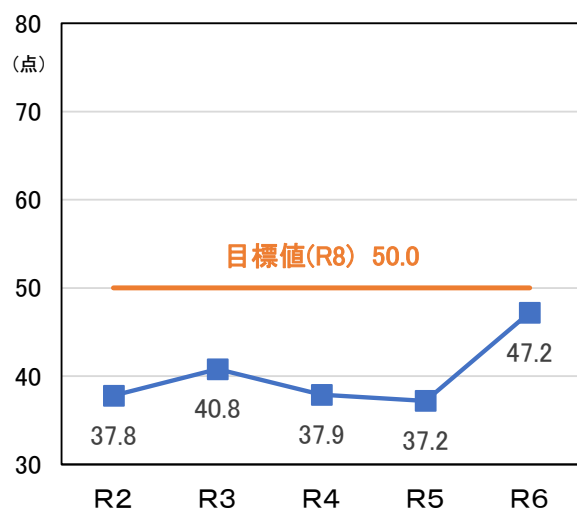
（1）市民活動や行政との協働



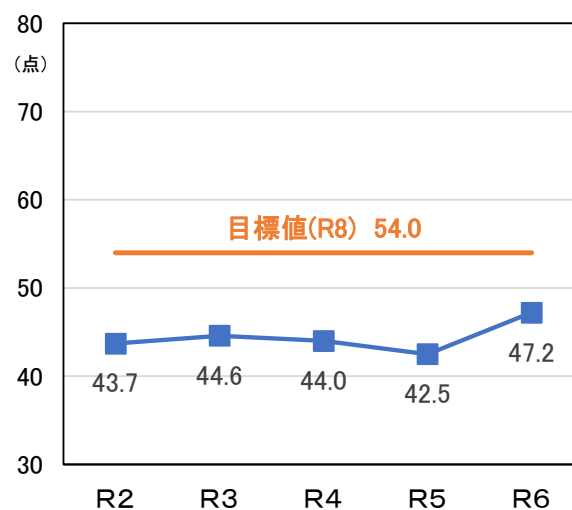
（2）シティプロモーションの推進



（3）行政の効率化

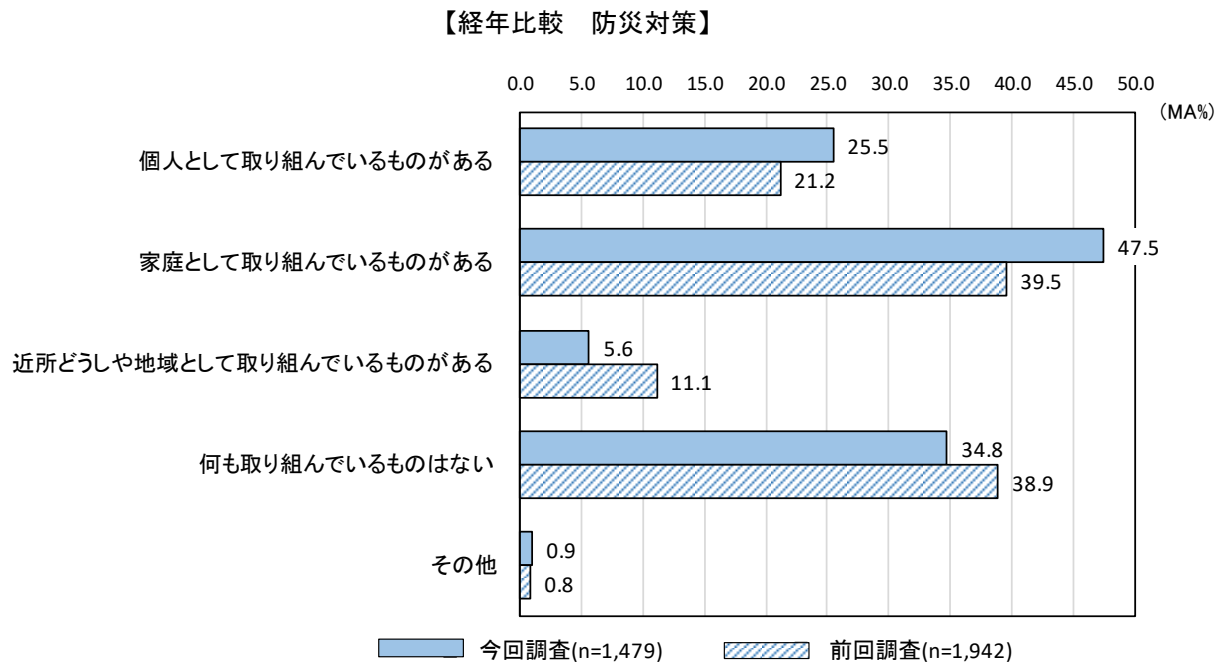


（4）近隣都市との広域的な連携



■ 防災対策について

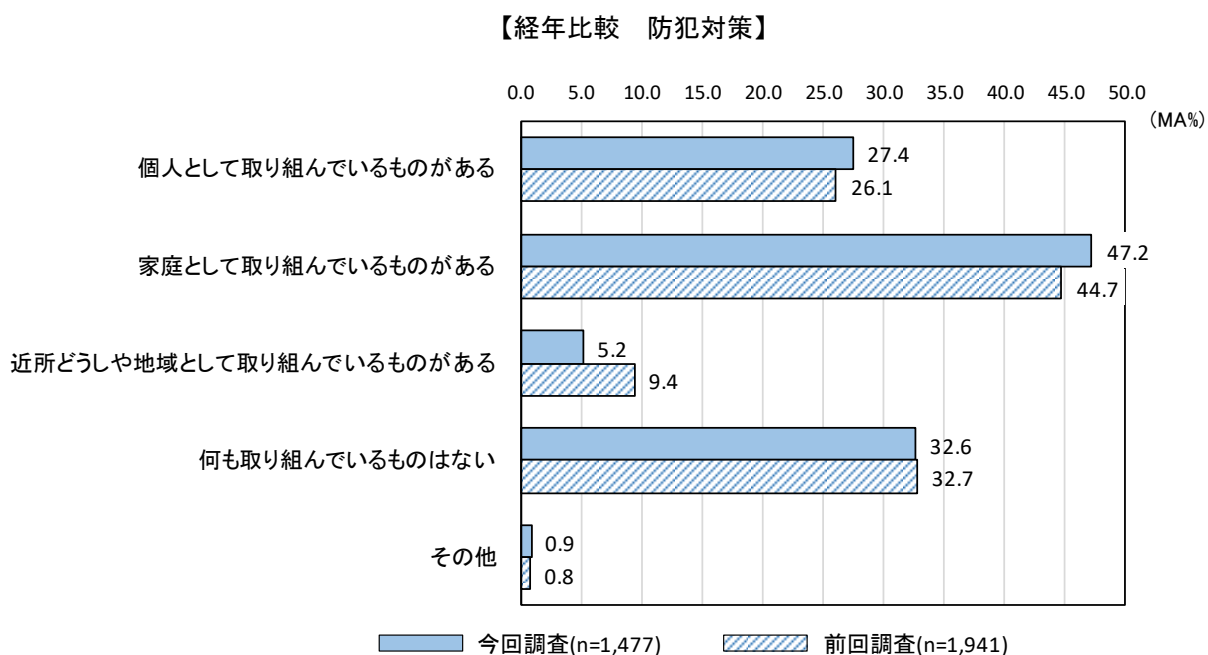
前回調査と比較して、「個人として取り組んでいるものがある」が4.3ポイント、「家庭として取り組んでいるものがある」が8ポイント増加している一方で、「近所どうしや地域として取り組んでいるものがある」が5.5ポイント減少している。



※不明・無回答を除く

■ 防犯対策について

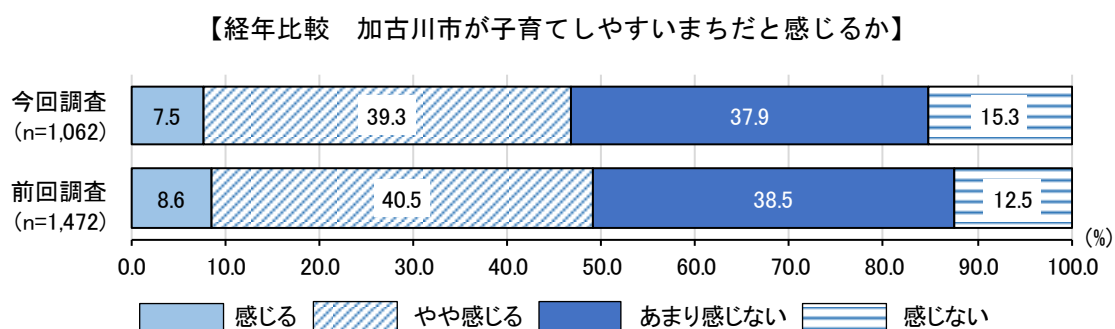
前回調査と比較して、「近所どうしや地域として取り組んでいるものがある」が4.2ポイント減少している。



※不明・無回答を除く

■ 加古川市が子育てしやすいまちだと感じるかについて

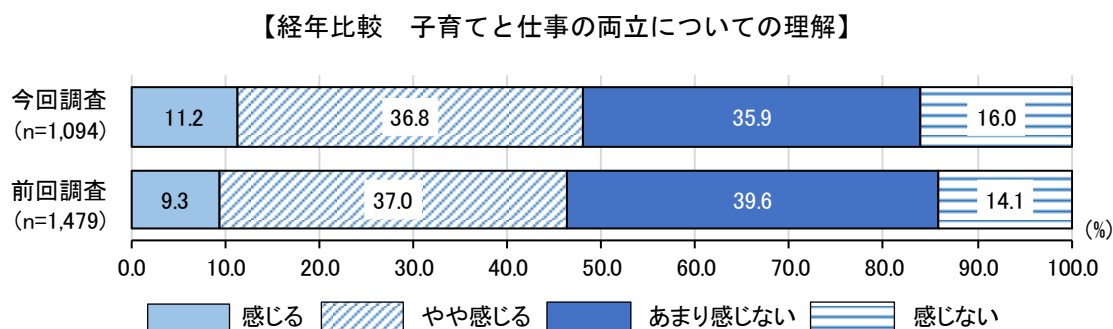
前回調査と比較して、大きな差はみられない。



※不明・無回答を除く

■ 子育てと仕事の両立についての理解について

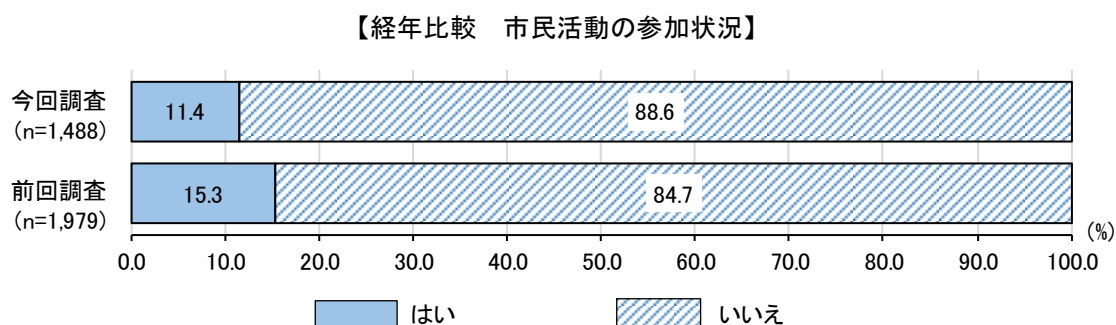
前回調査と比較して、大きな差はみられない。



※不明・無回答を除く

■ 市民活動の参加状況について

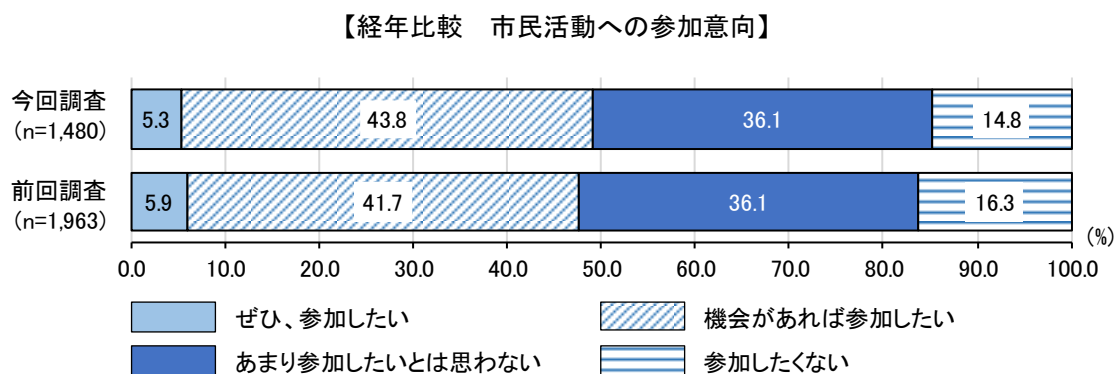
前回調査と比較して、「いいえ」が3.9ポイント増加している。



※不明・無回答を除く

■ 市民活動の参加意向について

前回調査と比較して、大きな差はみられない。

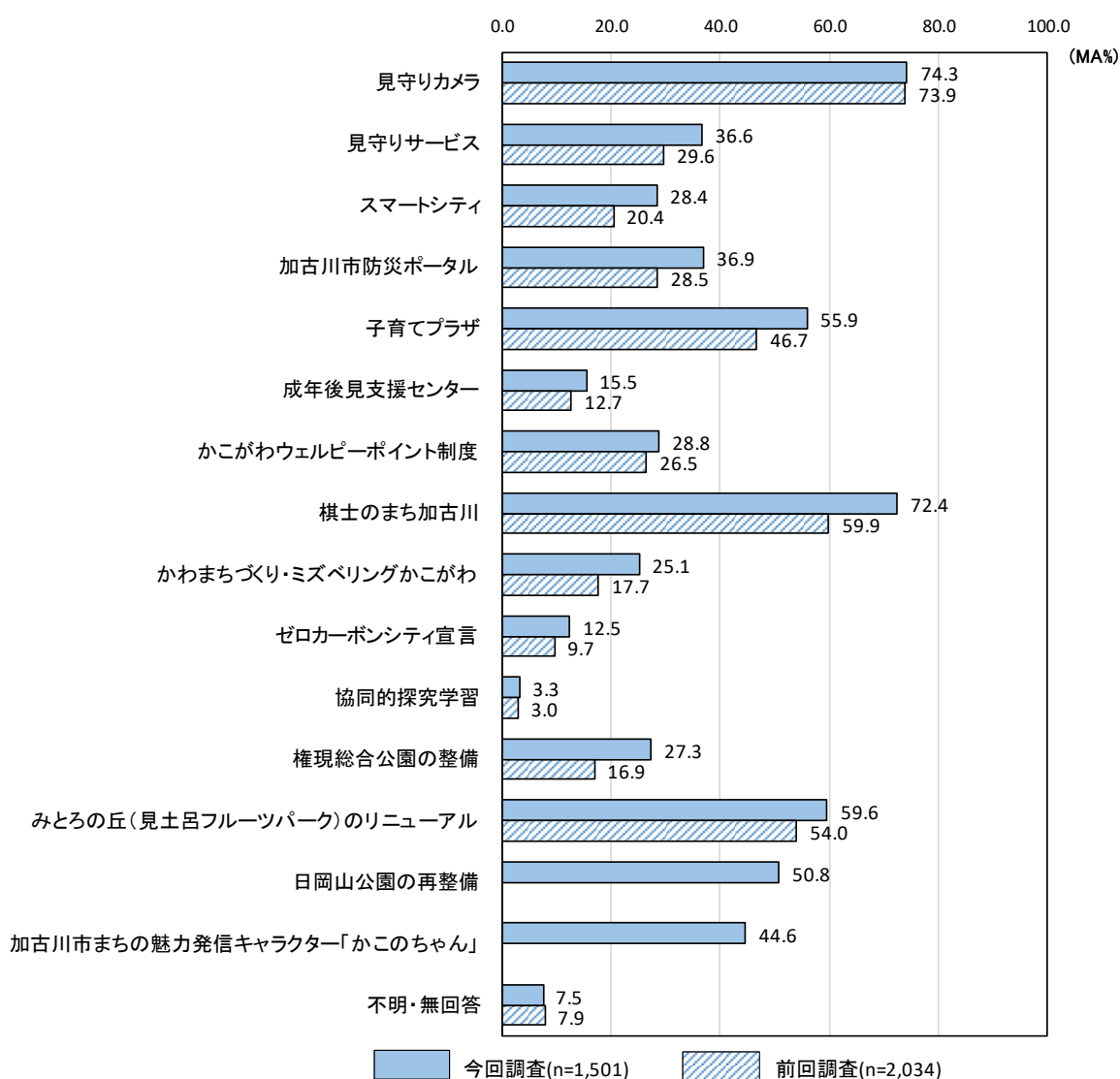


※不明・無回答を除く

■ 加古川市の取組等の認知度について

前回調査と比較して、「見守りサービス」が7ポイント、「スマートシティ」が8ポイント、「加古川市防災ポータル」が8.4ポイント、「子育てプラザ」が9.2ポイント、「棋士のまち加古川」が12.5ポイント、「かわまちづくり・ミズベリングかこがわ」が7.4ポイント、「権現総合公園の整備」が10.4ポイント増加している。

【経年比較 加古川市の取組等の認知度】



※「日岡山公園の再整備」「加古川市まちの魅力発信キャラクター「かこのちゃん」」は前回調査にはない選択肢

2. 考察

■ 回答者について

性別については、男性が43.4%、女性が56.1%となっています。年齢については、70歳以上が24.9%と最も高くなっていますが、前回調査と比較して、18・19歳（2.9%）、20～29歳（11.5%）、30～39歳（16.5%）の割合が高くなっています。家族構成については、全体の約60%が「核家族世帯（親と子ども）」となっています。加古川市での居住年数については、全体の約70%が「20年以上」となっています。

職業については、「会社員、公務員」が約30%、「無職（学生、専業主婦・主夫を除く）」が約20%となっています。通勤・通学先については、全体の約30%が「加古川市内」となっています。普段利用する交通手段については、全体の約50%が「自動車」となっています。

結婚の状況と子どもの有無については、「結婚している」が全体の約70%、子どもが「いる」人が全体の約70%となっています。前回調査と比較して、結婚していない人、子どもがいない人の割合が高くなっています。

■ 定住意向と加古川市に対する誇りや愛着について

全体の約70%が「現在の場所に住み続けたい」と回答しています。男女ともに60歳以上では「現在の場所に住み続けたい」の割合が他の性年代に比べて高い傾向がみられます。

市内の他の場所や市外に移りたい人が転居したい理由については、「通勤、通学に不便だから」、「希望する仕事や魅力的な職場がないから」、「景観・まちなみに魅力が少ないから」などが上位に挙がっています。「希望する仕事や魅力的な職場がないから」は前回調査と比較して12.9ポイント増加しています。

加古川市に対する誇りや愛着の程度については、約70%が『感じる』（「感じる」と「やや感じる」の合計）と回答しています。

■ 市の政策に対する満足度・重要度について

満足度のスコアをみると、「下水道の整備」、「水道水の整備」、「救急・救命体制」などが上位に挙がっています。一方で、「バスの便利さ」、「地域特性を生かした効果的な土地利用」、「観光の振興」などのスコアが低くなっています。

重要度については、「安心できる医療体制」、「防犯・交通安全対策の推進」、「消防や救急・救命体制」などが上位に挙がっています。

重要度が高いが満足度が低い項目（重要度が平均以上かつ満足度が平均以下の項目）としては、「特別支援教育の内容」、「就学前教育・保育の内容」、「障がい者に対する支援」、「防災・防犯のための基盤の整備」、「青少年の健全な育成」、「高齢者に対する支援」、「地域福祉の推進」、「結婚・出産・子育てに関する支援」、「就業機会の確保や働き方改革の推進」、「幹線道路の整備」、「商業・サービス業の振興」、「生活に身近な道路の安全性や便利さ」、「ポイ捨てやペットのふん害防止」、「公共交通機能の充実」、「バスの便利さ」が挙げられます。

令和2年度から令和6年度の経年比較をみると、令和5年度から令和6年度にかけて、多くの項目でスコアが上昇していますが、目標値に至っている項目は少なくなっています。

■ 防災対策・防犯対策について

防災対策については、「家庭として取り組んでいるものがある」が約50%、「何も取り組んでいるものはない」が約30%となっています。

防犯対策については、「家庭として取り組んでいるものがある」が約50%、「何も取り組んでいるものはない」が約30%となっています。

■ 子育てと仕事に関することについて

加古川市が子育てしやすいまちだと感じるかについては、『感じる』（「感じる」と「やや感じる」の合計）と『感じない』（「感じない」と「あまり感じない」の合計）がそれぞれ約50%となっています。

子育てと仕事の両立について理解が進んでいると思うかについては、『感じる』と『感じない』がそれぞれ約50%となっています。男女ともに60歳以上では「感じない」の割合が他の性年代に比べて高い傾向がみられます。

■ 協働のまちづくりについて

市民活動の参加状況については、参加している人が全体の約10%となっています。前回調査と比較して、参加していない人の割合が高くなっています。

市民活動への参加意向については、『参加したい』（「ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」の合計）と『参加したくない』（「参加したくない」と「あまり参加したいとは思わない」）がそれぞれ約50%となっています。

■ SDGsの取組について

SDGsの取組については、「名前は聞いたことがあり、おおまかな内容を理解している」が全体の約50%で最も高くなっています。男女ともに70歳以上では「知らない」の割合が他の性年代に比べて高い傾向がみられます。

SDGsを意識した行動を行っているかについては、「時々行っている」が全体の約40%、「あまり意識していない」が全体の約30%となっています。

■ 加古川市に対するイメージや魅力、今後期待することについて

加古川市に対するイメージについて、「未来を担う子どもや若者たちが元気に育ち、勉強やスポーツ・文化活動を楽しみながら、お互いが尊重しあって暮らせるまち」では、『あてはまる』（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）が全体の約50%となっています。男性の20歳代、30歳代、女性の30歳代では「あてはまらない」の割合が他の性年代に比べて高い傾向がみられます。

「子どもから大人まで健康で安心に暮らせるまち」では、『あてはまる』が全体の約70%となっています。

「賑わいがあり、地域の活気を感じられるまち」では、『あてはまらない』（「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」の合計）が全体の約60%となっています。

「身近に買い物できる施設や遊べる場所、病院があり、暮らしやすいまち」では、『あてはまる』が全体の約80%となっています。

「加古川をはじめ、海や山にも囲まれた自然豊かなまち」では、『あてはまる』が全体の約80%となっています。

利便性の高さや自然の豊かさについてのイメージをもつ人が多いことがうかがえます。

加古川市の自慢や魅力については、全体でみると自然の多さや、買い物や交通の利便性、住みやすさ、雰囲気等の良さが多く挙がっています。

年代別でみると、10歳代では「特産品の良さ」の回答が多く、「かつめし」についての記載が多くみられます。

将来、加古川市にどうなってほしいかについては、全体でみると子どもに良い環境であること、いつでも住みたい・戻ってきたいと思えること、交通の便が良いこと、安全に安心して暮らせることなどが多く挙がっています。

年代別でみると、20歳代から40歳代の子育て世代では、子どもに良い環境であることが多くなっています。50歳代から70歳代以上では、交通の便が良いことが多く挙がっています。

■ 加古川市の取組等の認知度について

加古川市の取組等の認知度については、「見守りカメラ」「棋士のまち加古川」が全体の約70%と高くなっています。前回調査と比較して、「見守りサービス」「スマートシティ」「加古川市防災ポータル」「子育てプラザ」「棋士のまち加古川」「かこがわまちづくり・ミズベリングかこがわ」「権現総合公園の整備」を知っている人の割合が高くなっています。

令和6年度 市民意識調査 報告書
令和7年3月

加古川市 企画部 企画広報課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000番地
電話 (079) 427-9113